

**授業評価アンケート報告集**  
**2021年度**

**長崎総合科学大学**  
**授業評価実施委員会**

## アンケート実施期間と調査方法

1. 前期：2021年7月 5日（月）～8月13日（金）
2. 後期：2022年1月21日（月）～2月24日（木）
3. 調査方法：AAA-Web ポータルシステムを利用したWeb回答方式

## 授業評価アンケート質問項目

### ○授業計画について

1. シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
2. カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、「なぜこの科目が必要なのか」「この科目は何に役立つのか」という動機付けの説明は教員によって十分なされていましたか。
3. 授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
4. 履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。  
(この回答に関しては真ん中(3)を適切にして5を難しい、多いとし、1を平易過ぎる少ないにする。)

### ○授業方法について

5. 板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
6. 教員の説明は分かり易かったですか。

### ○授業環境について

7. 教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
  8. 休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。  
(全学休講以外でお答え下さい。)  
(これに関しては回答の各項目は  
(1)休講(全学休講を除く)はなかった。  
(2)補講実施の原則である土曜もしくは学生との相談、合意の上で補講がなされた。  
(3)相談はあったが、結果的に教員の都合でなされた。  
(4)補講実施の原則である土曜以外を一方向的に指定された。  
(5)補講が行われないことがあった。
9. 私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。

### ○自己評価

10. 授業以外の自己学修を十分しましたか。
11. 授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
12. 学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。

### ○その他

13. 何でもいいので感想、要望、質問など自由に記載して下さい。
14. 遠隔授業での受講について感想など自由に記載して下さい。

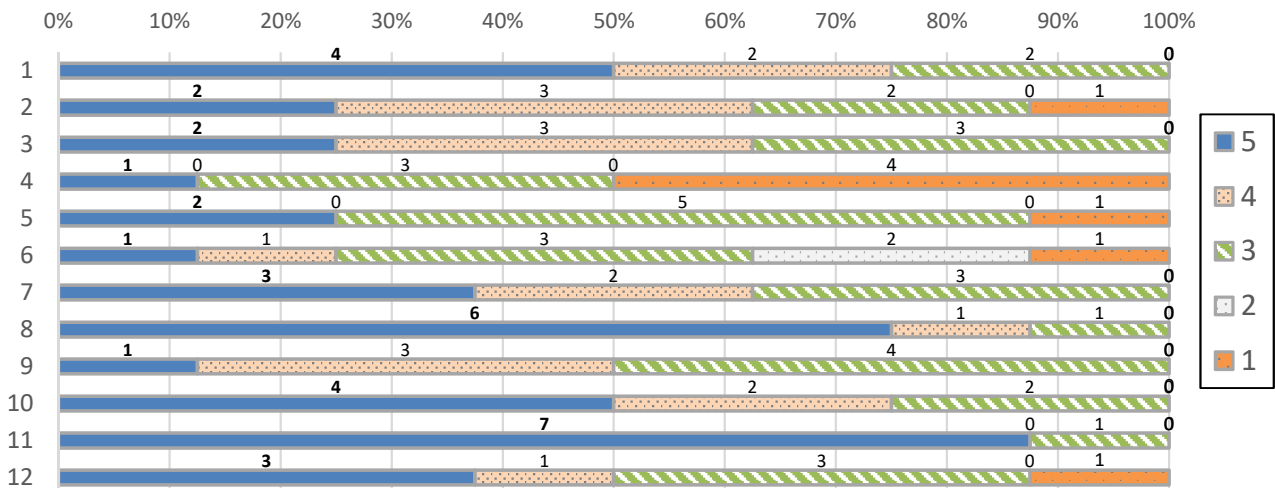
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72107
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



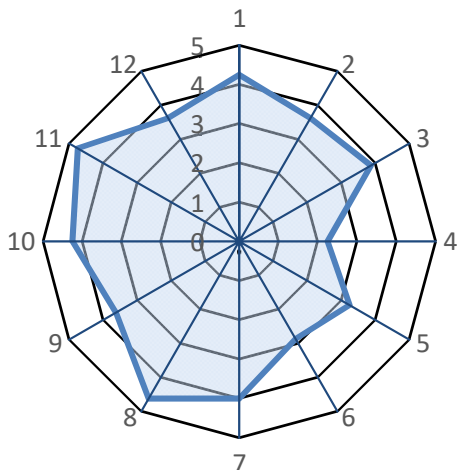
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

科目の性質上、課題が多いのは仕方のないことだろうと考える。とはいえ、その努力を認めることで、最終的には単位取得に結びつかない学生は少ないが、実力を付けるための労力に対する丁寧な説明をしながら授業を行う必要がある。

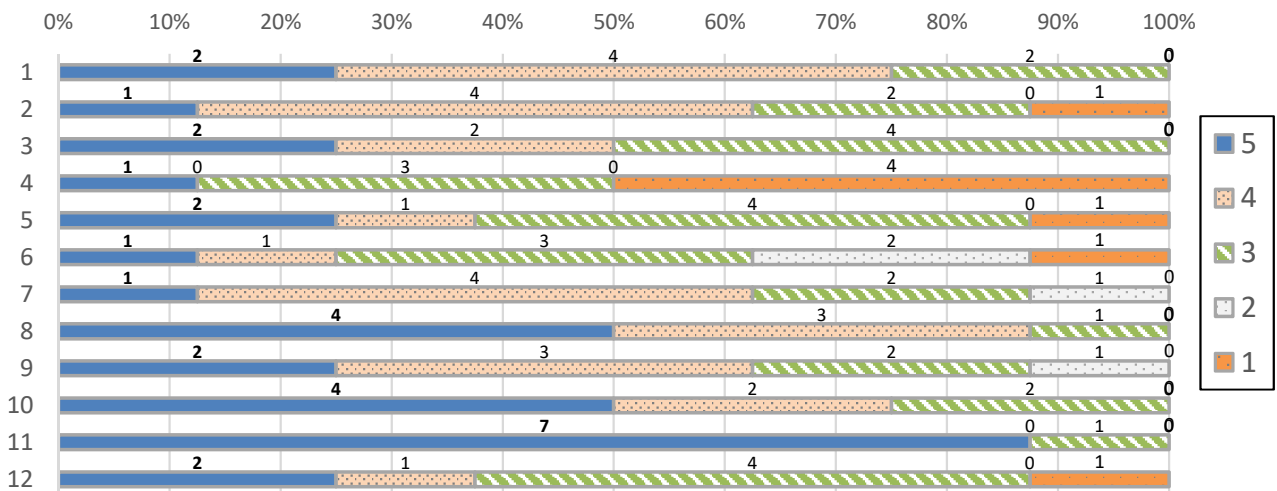
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72108
授業科目名	プログラミング基礎Ⅱ演習
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	36

## 質問項目

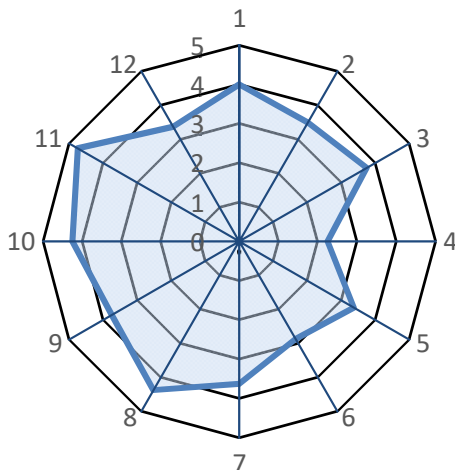
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

科目の性質上、課題が多いのは仕方のないことだろうと考える。とはいえ、その努力を認めることで、最終的には単位取得に結びつかない学生は少ないが、実力を付けるための労力に対する丁寧な説明をしながら授業を行う必要がある。



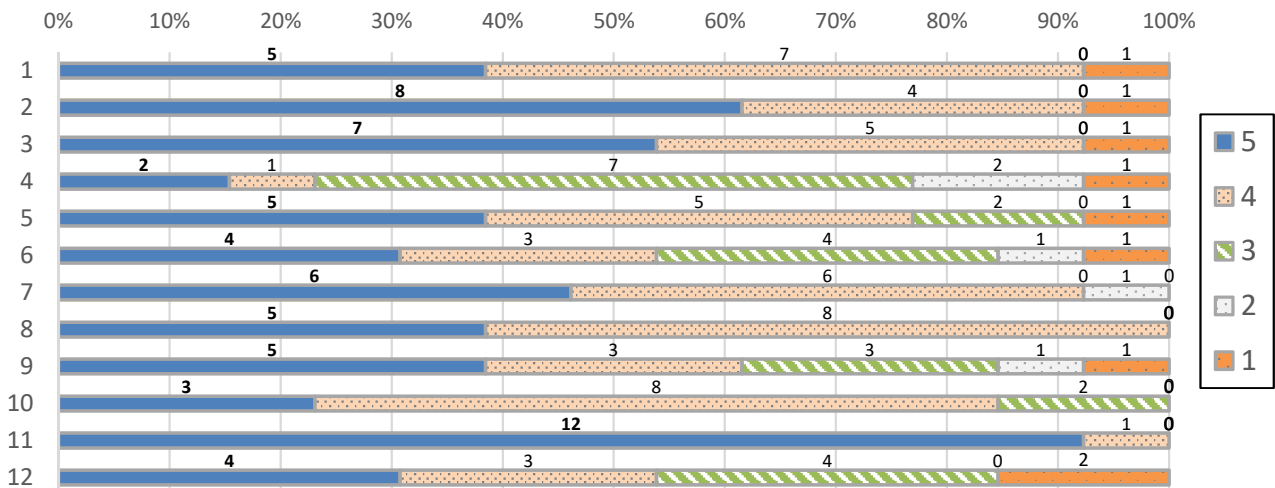
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15144
授業科目名	情報基礎 4組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	39

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



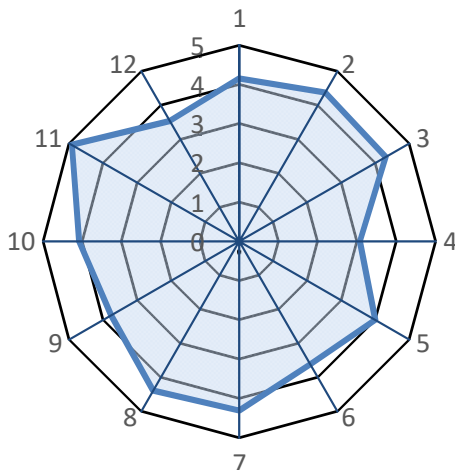
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
多くの学生は特に問題ない授業であるはずだが、昨今は、指示を理解しない学生も増え始めており、丁寧な説明をしても充分理解しない学生も今後はあり得る懸念もある。それでも、丁寧な説明を行って理解するように努めたい。	

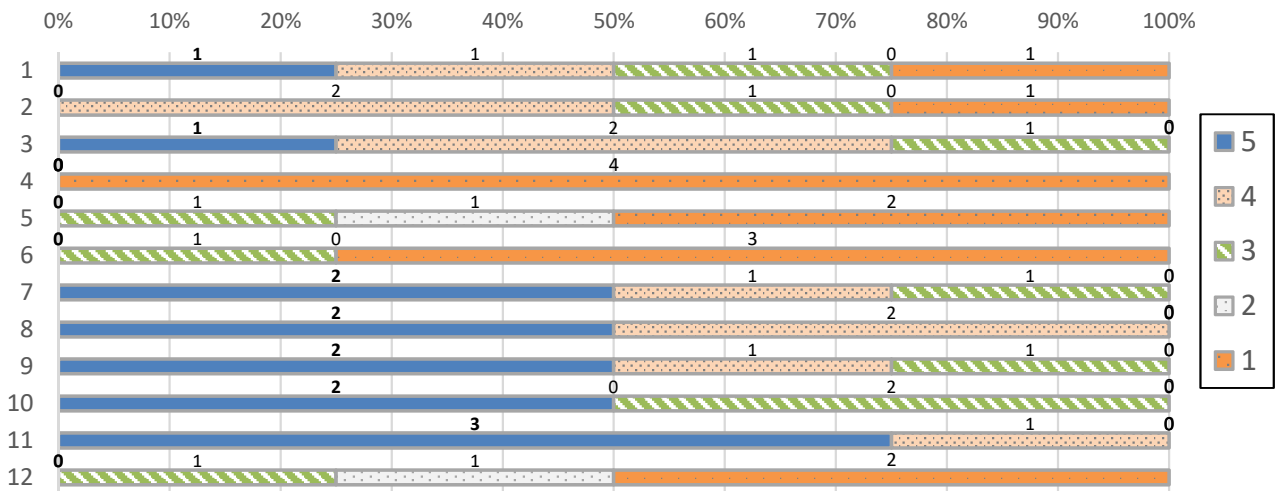
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18105
授業科目名	プログラミング応用 C
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	23

## 質問項目

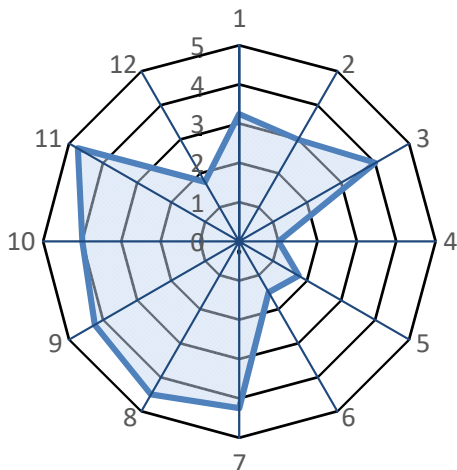
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

科目の性質上、課題が多いのは仕方のないことだろうと考える。とはいえ、その努力を認めることで、最終的には単位取得に結びつかない学生は少ないが、実力を付けるための労力に対する丁寧な説明をしながら授業を行う必要がある。

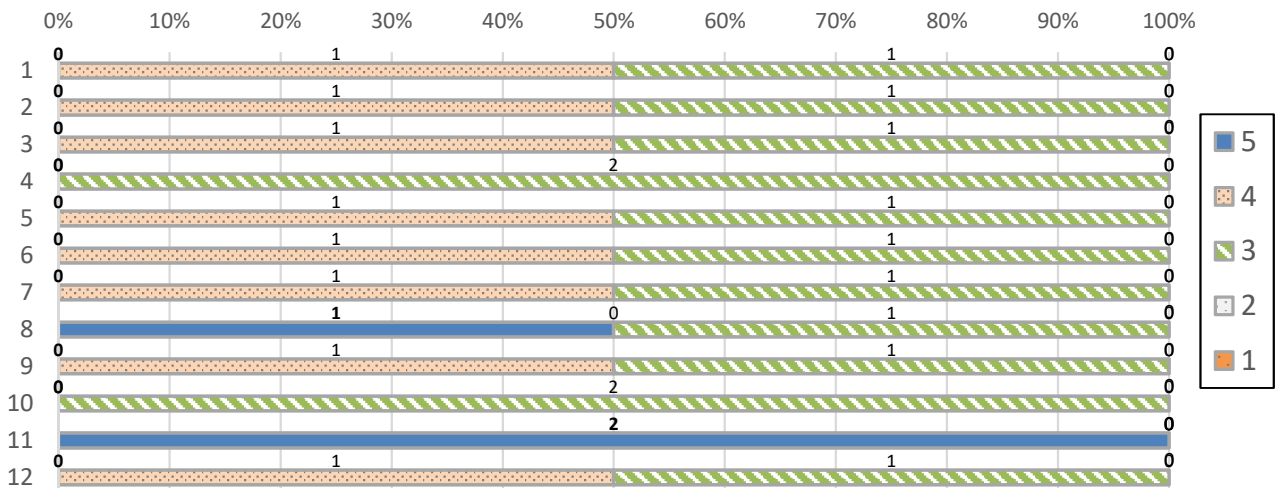
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18106
授業科目名	情報科学
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	21

## 質問項目

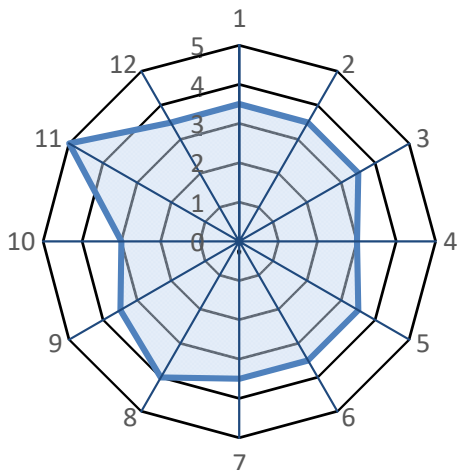
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
教科書が比較的高価であっても内容は理工系の学生には最低限知っていてほしいものばかりであるだけでなく、検定試験を視野に入れたものなので今後も継続したい

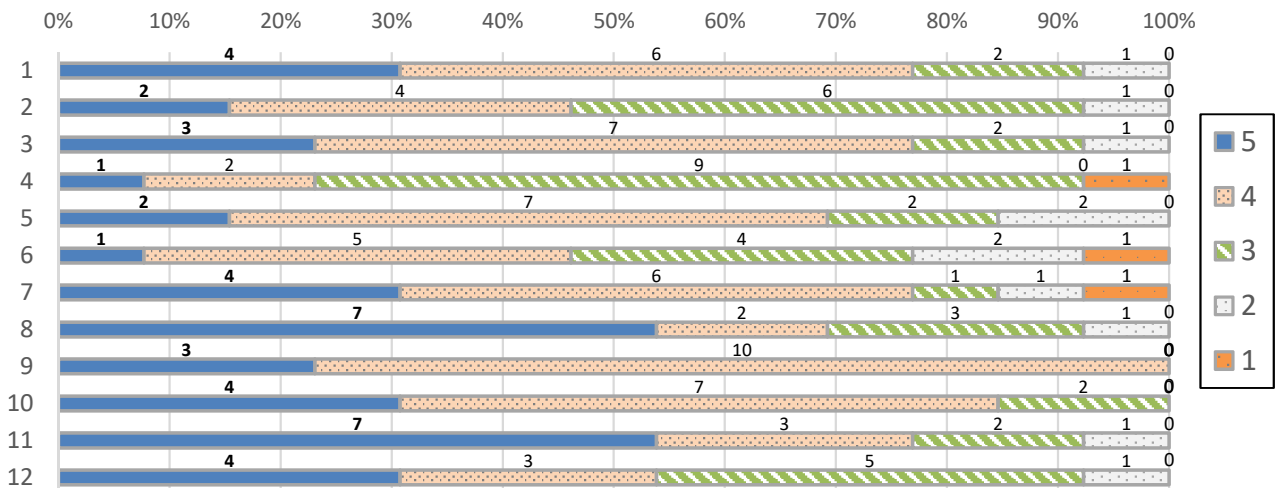
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15141
授業科目名	情報基礎 1組
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	35

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



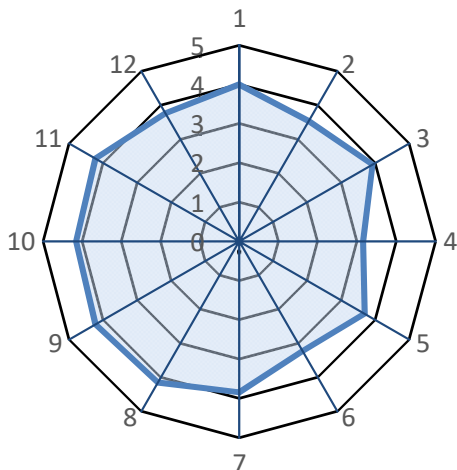
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
多くの学生は特に問題ない授業であるはずだが、昨今は、指示を理解しない学生も増え始めており、丁寧な説明をしても充分理解しない学生も今後はあり得る懸念もある。それでも、丁寧な説明を行って理解するように努めたい。	

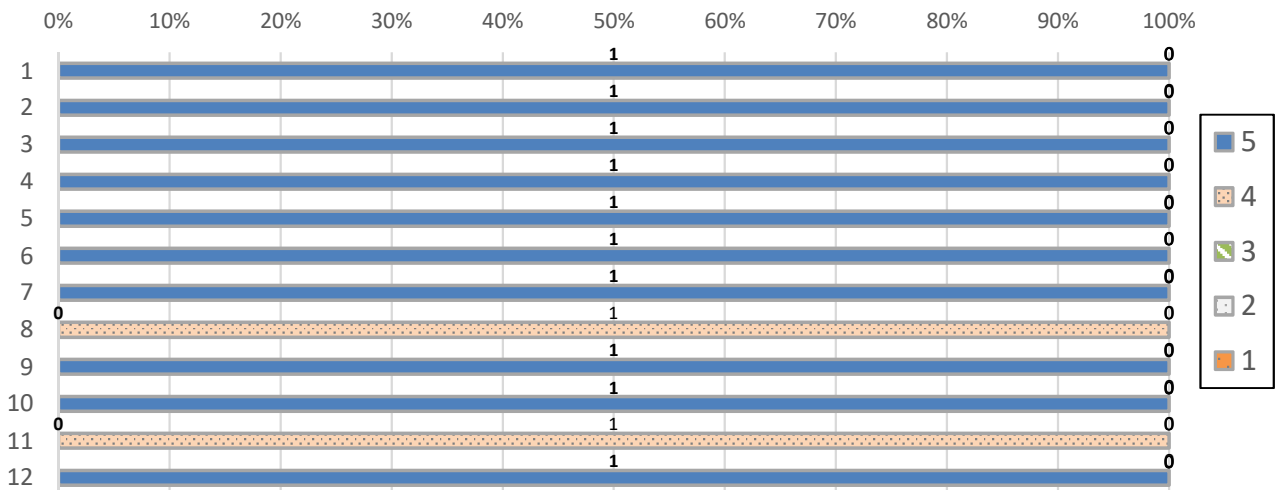
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15136
授業科目名	情報基礎演習A(4.5.6組)
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	1

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



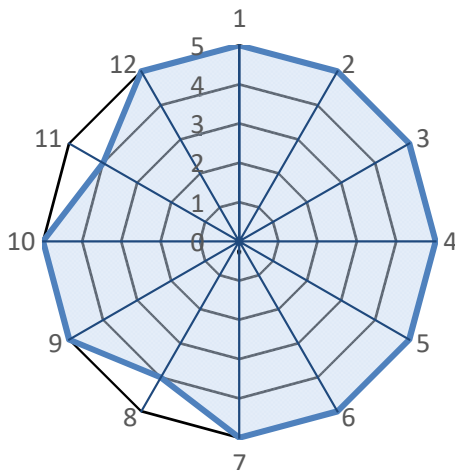
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
母数も少ないが、その分だけ丁寧に底上げ指導ができていると考えている。



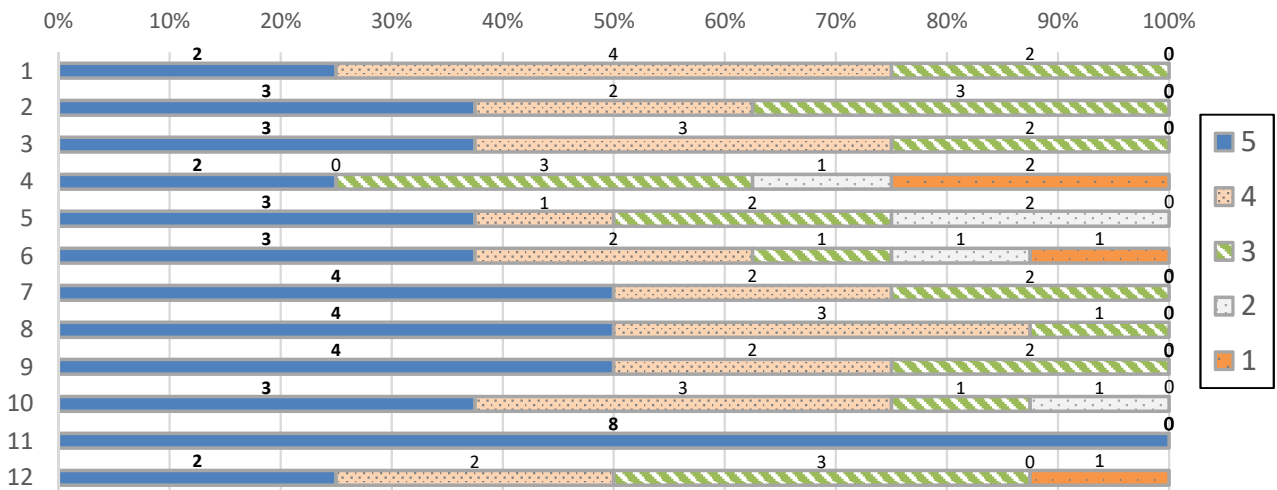
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18253
授業科目名	プログラミング基礎(C) ①
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	38

## 質問項目

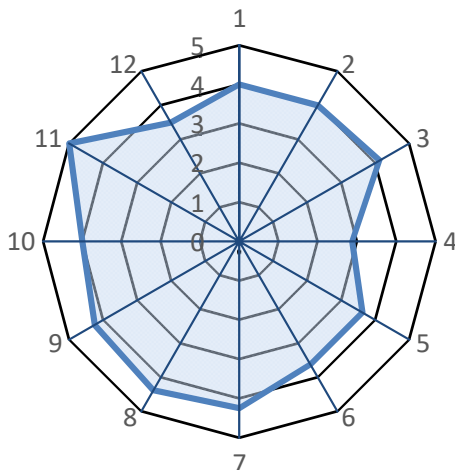
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

科目の性質上、課題が多いのは仕方のないことだろうと考える。とはいえ、その努力を認めることで、最終的には単位取得に結びつかない学生は少ないが、実力を付けるための労力に対する丁寧な説明をしながら授業を行う必要がある。

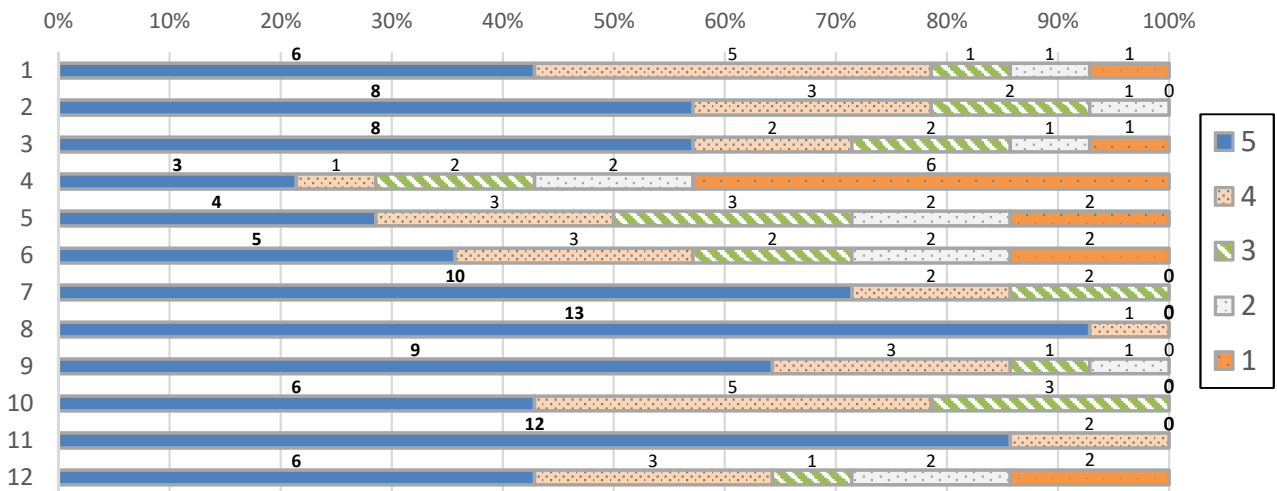
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18265
授業科目名	プログラミング基礎 I ③
担当者	田中 賢一
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	14
対象者数	40

## 質問項目

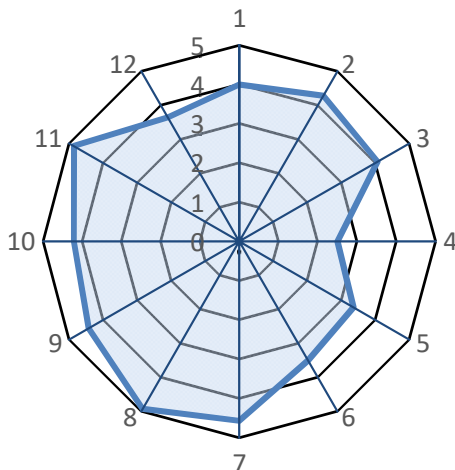
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

科目の性質上、課題が多いのは仕方のないことだろうと考える。とはいえ、その努力を認めることで、最終的には単位取得に結びつかない学生は少ないが、実力を付けるための労力に対する丁寧な説明をしながら授業を行う必要がある。

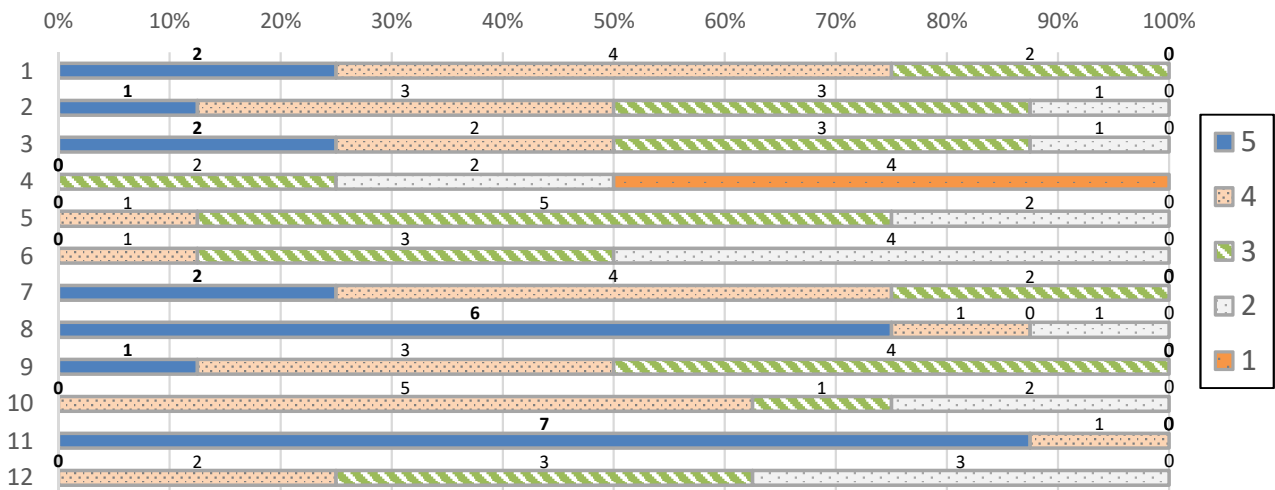
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15102
授業科目名	線形代数学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	34

## 質問項目

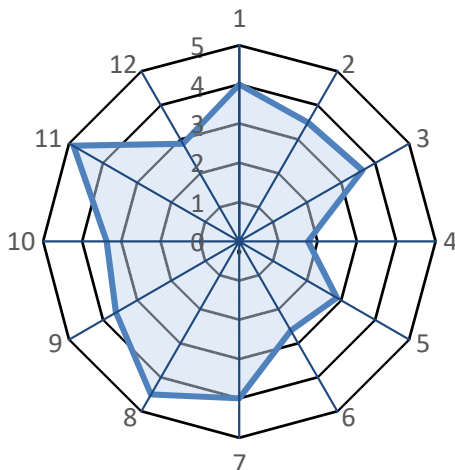
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>内容が難しいと訴える学生がいるのは承知しているがこれ以上レベルを落とすことはできない。一方で、説明する内容を少し減らして余裕を持たせることは検討したい。</p>



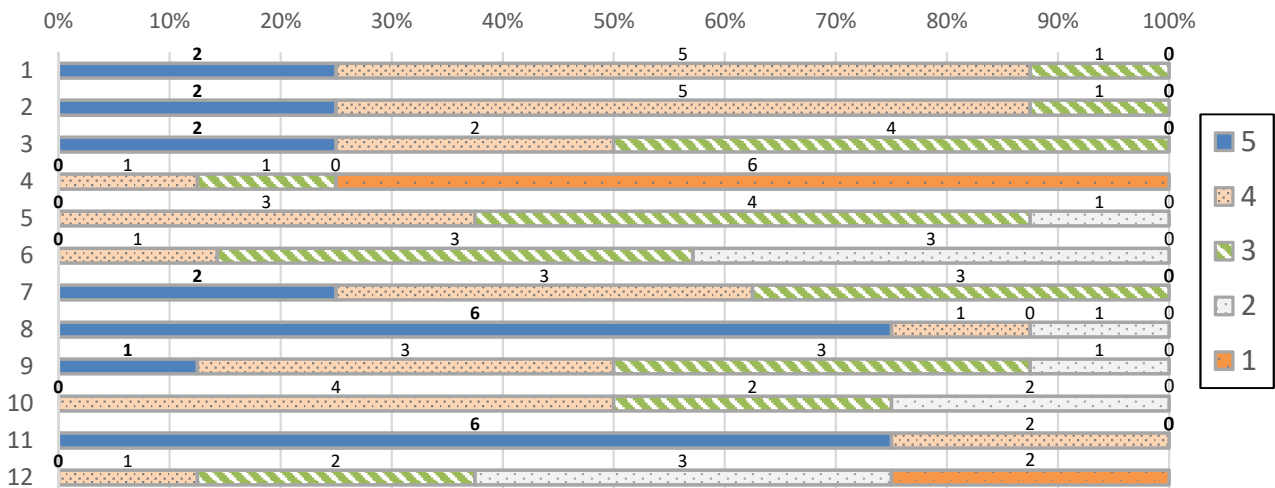
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15134
授業科目名	微分積分学 I 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	34

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



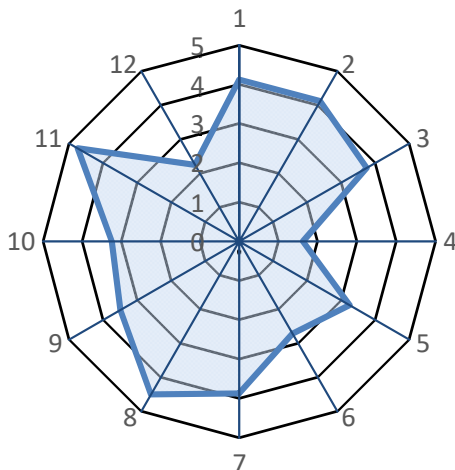
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>内容が難しいと訴える学生がいるのは、普段の演習などの出来を見て了解しているが、これ以上のレベルの低下は許されない。取り扱うテーマを少し減らすことで、丁寧にゆとりを持った説明を心掛けたい。</p>

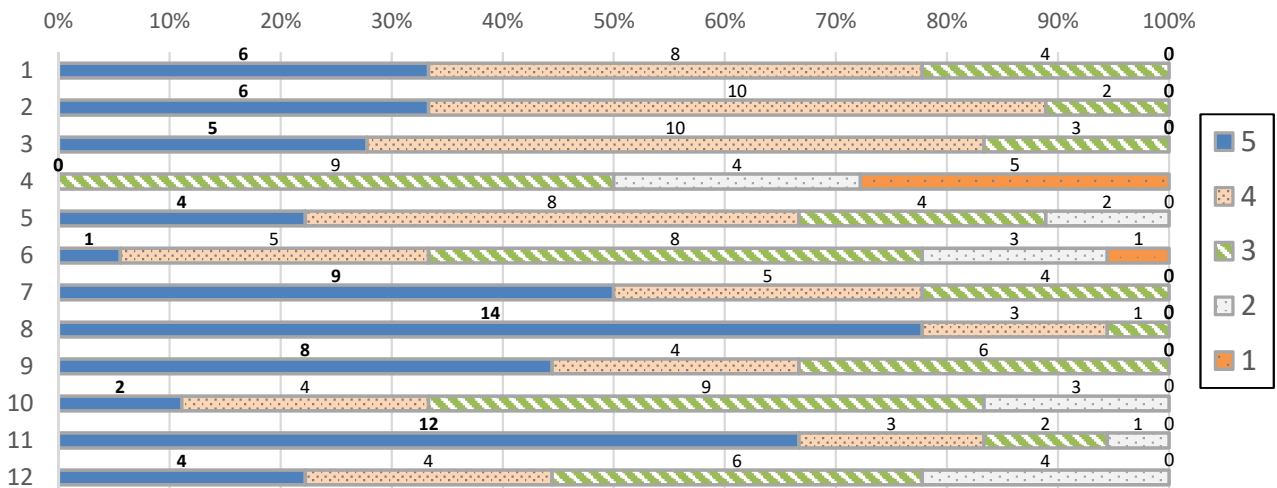
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15128
授業科目名	力学 I
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	18
対象者数	47

## 質問項目

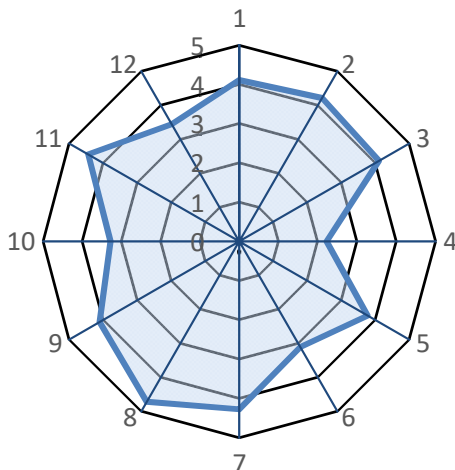
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
やはり内容が難しい、説明が早い、板書が多いというクレームが見られるので、少し情報を減らすことを検討したい。

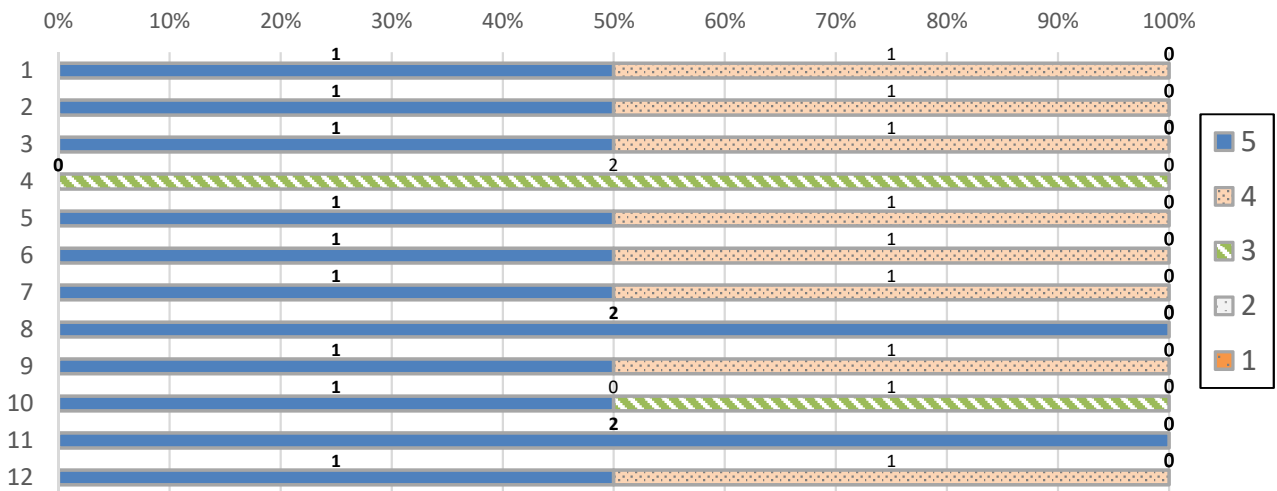
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15255
授業科目名	線形代数学 I 【再】
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	16

## 質問項目

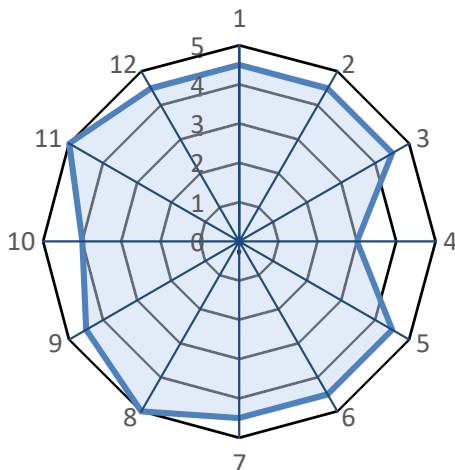
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が2名なので、何も言えない。この講義では相 当分かりやすくかみ砕いて説明したつもり。

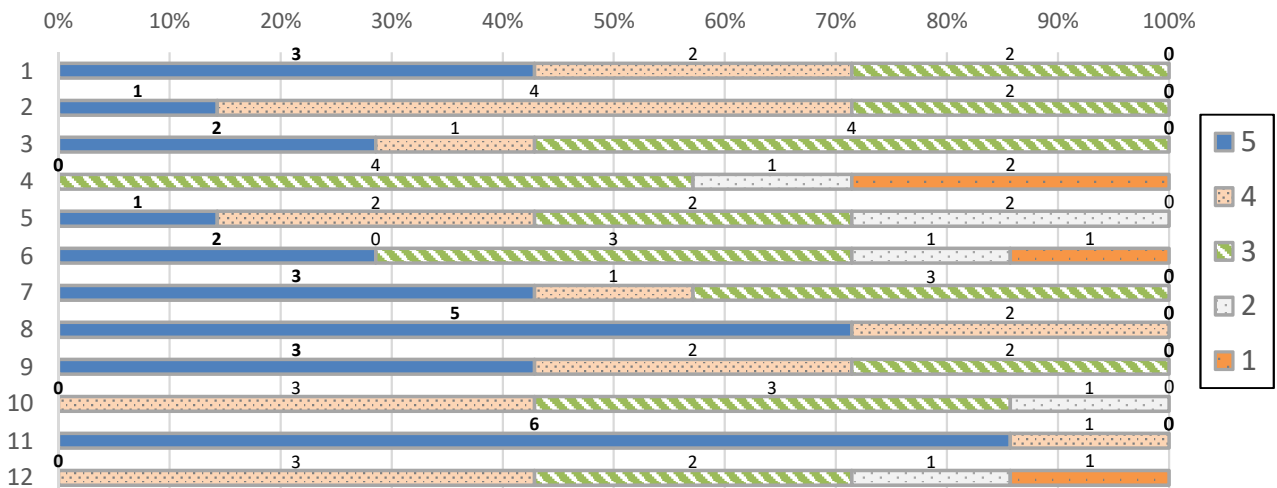
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15251
授業科目名	線形代数学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	30

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



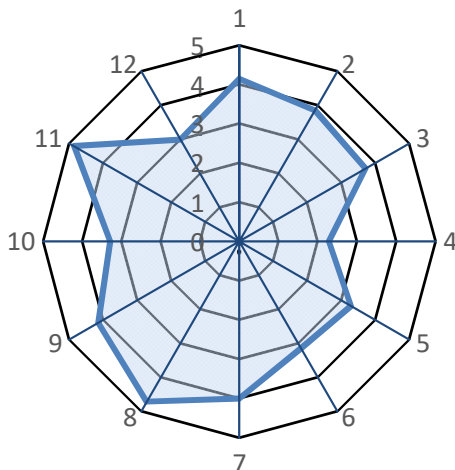
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
板書が多くて早くてついていけないというコメントがあったが、学生に「丁寧にノートを取らなくていい」と言っているのが通じていないようだ。ノートの取り方を含めて指導しないとイケない。

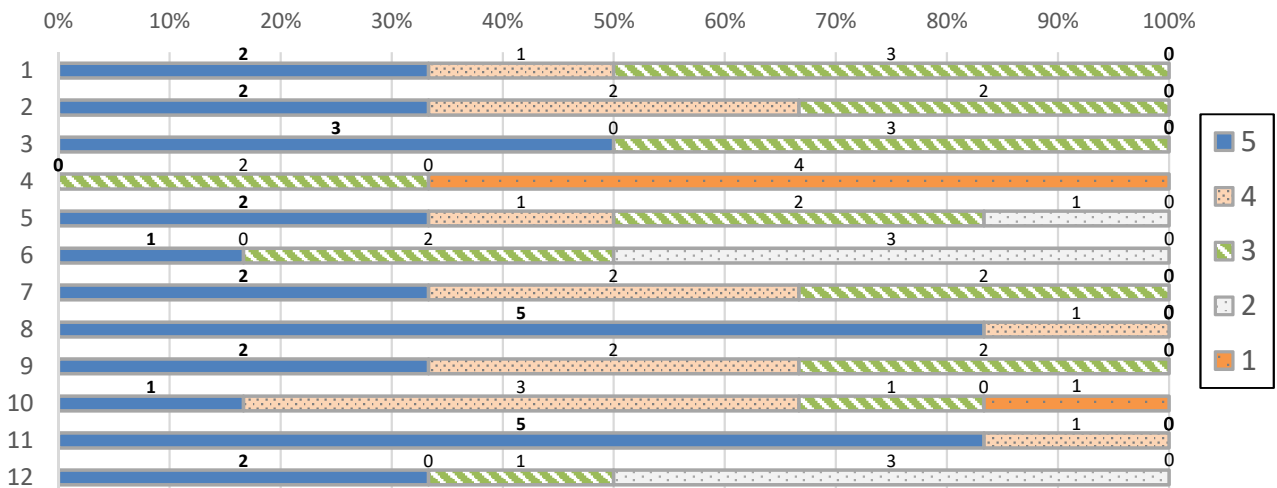
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15268
授業科目名	微分積分学Ⅱ 2組
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	29

## 質問項目

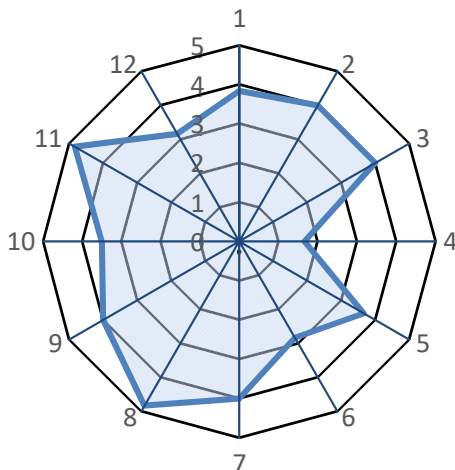
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 相当難しかったようだが、豊富な例を使って説明を試みたつもりだ。もう少し簡単な例を増やして分かりやすくするつもり。

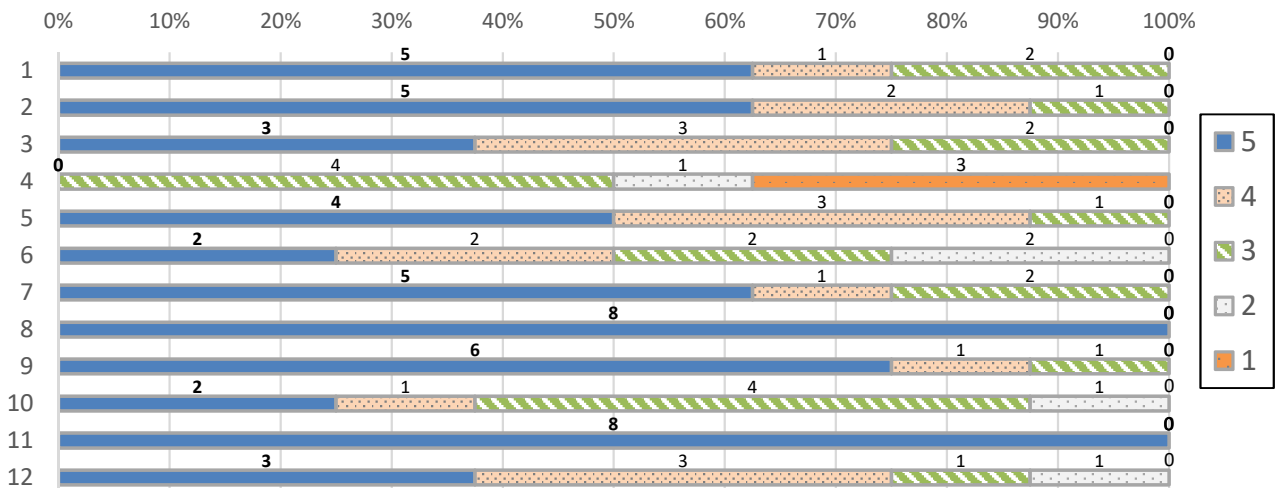
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15264
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	板倉 数記
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	24

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



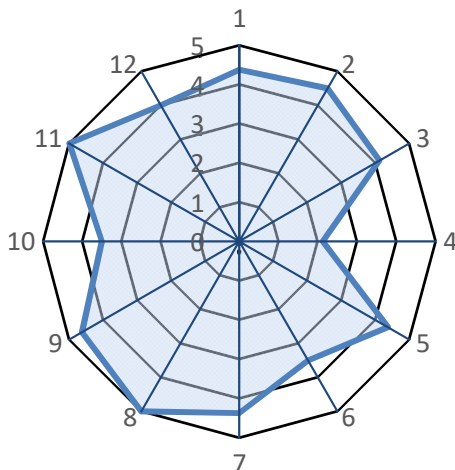
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
内容が難しいと訴える学生がいるのは承知しているが、自由記述のコメントでは非常に肯定的なものが幾つもあったので、概ね成功しているのではないかと思います。



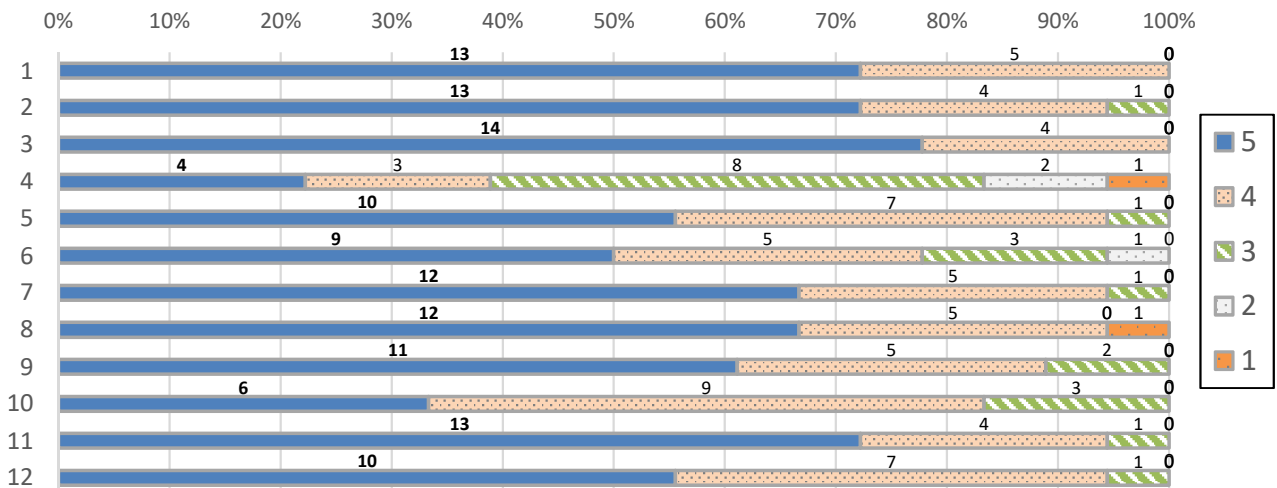
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15105
授業科目名	線形代数学 I 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	18
対象者数	54

## 質問項目

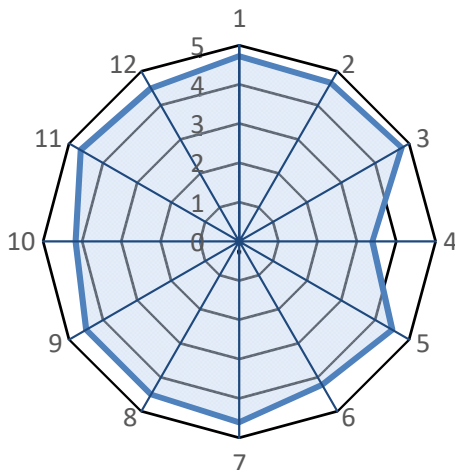
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>全体的には結果が良かったが、自己学習の項目など少し低いものもある。自己学習については大学低学年ではかなり説明が必要であるため、さらに注意喚起をしていきたい。</p>

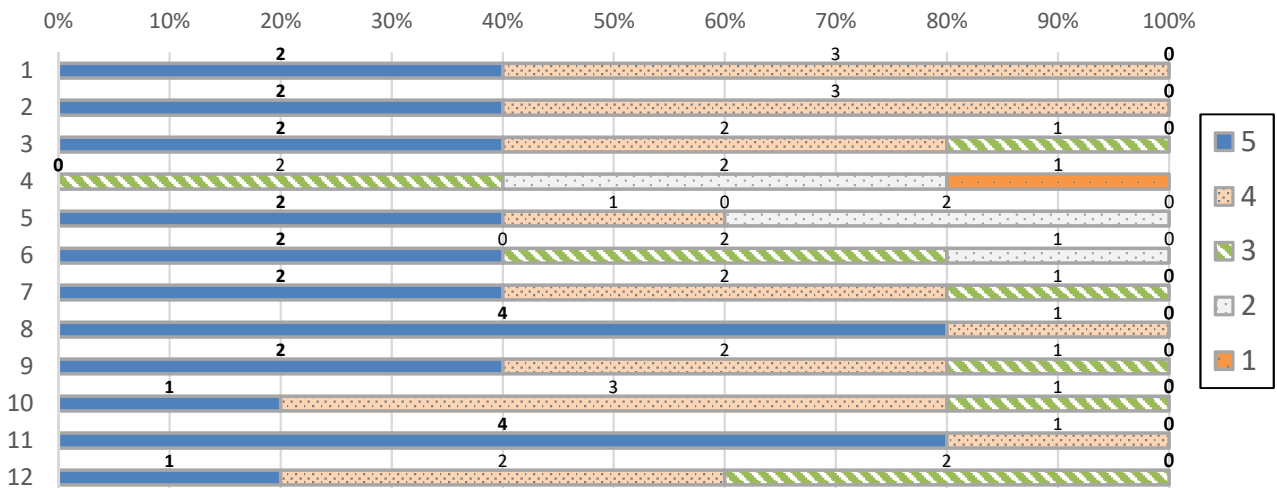
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18101
授業科目名	代数学A
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	29

## 質問項目

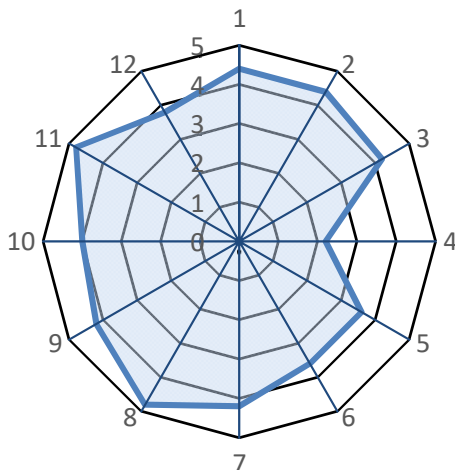
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

1年の線形代数学のクラスによる違いが大きかったため、復習部分も含め、ターゲットをつかむことに手間取ったことによる結果と考える。前提科目の結果により、かなり学生にばらつきがあるため、その点を注意し、改善していく。



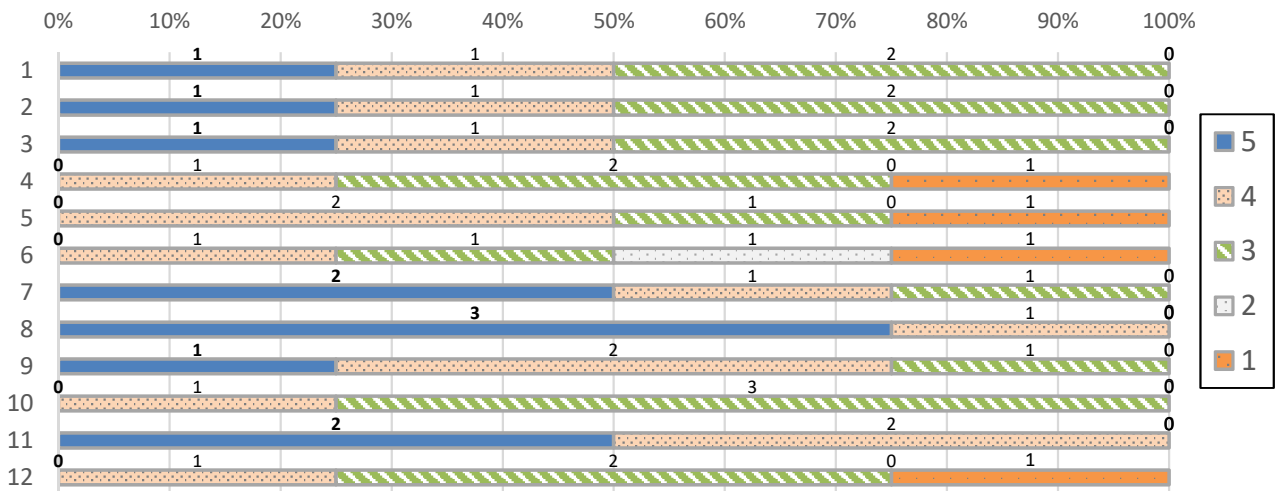
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15130
授業科目名	熱力学【JABEE】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	30

## 質問項目

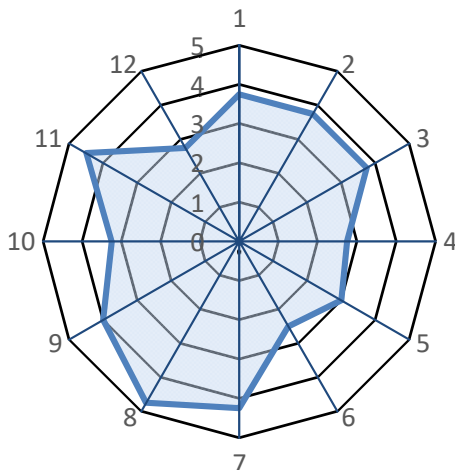
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>熱力学の概念は省エネルギーの分野の根幹であり重要である一方、エントロピーなど直感的な把握が難しい概念も多い。その中で分かりにくかったという意見が多いということは、結果として授業に失敗してしまったということになると考える。もちろん多変数関数の微分など、数学的にも難しい所はあるとはいえ、熱力学の考え方が明確になるよう、授業のやり方を考えていきたい。</p>

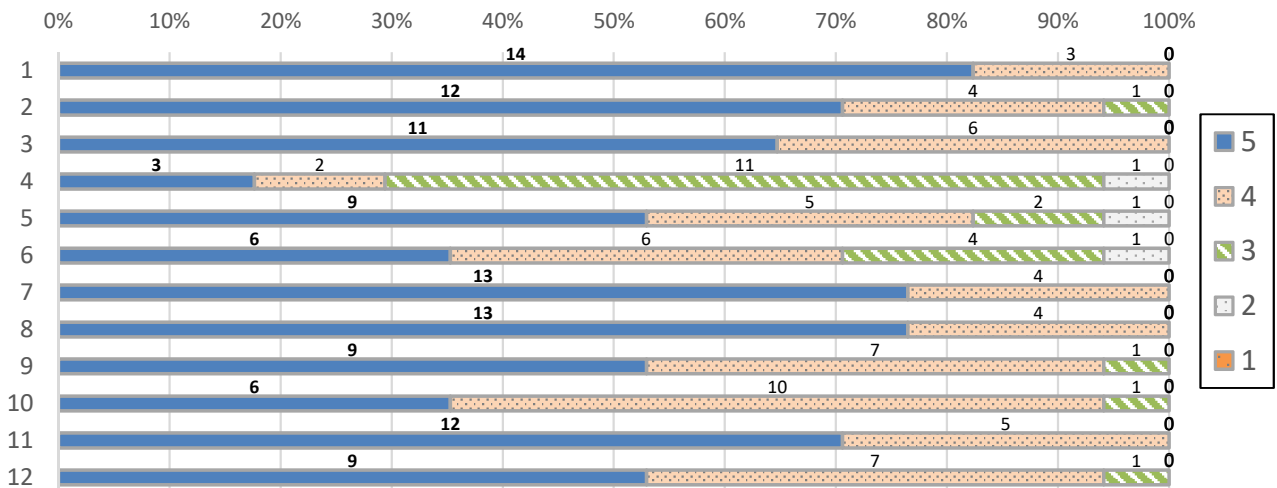
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15117
授業科目名	微分積分学 I 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	17
対象者数	51

## 質問項目

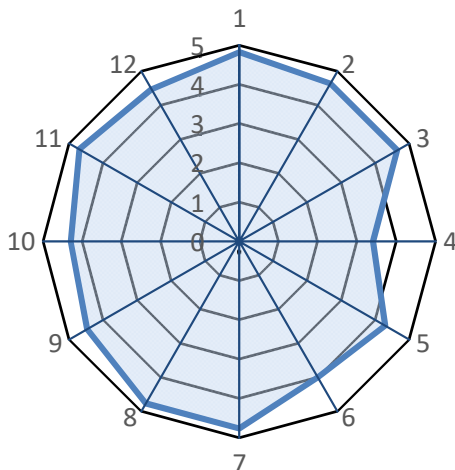
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
Q6が比較的低かった。教員の説明の項目であり、反省しなければならない。学生の理解度を測り、説明不足の部分をもっと把握していきたい。

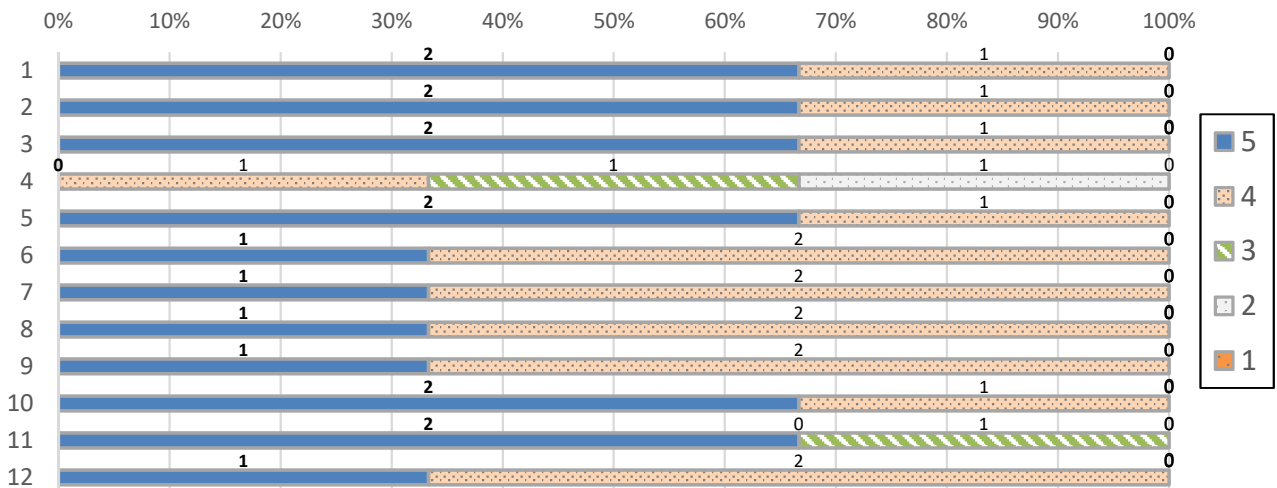
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15133
授業科目名	微分積分学Ⅲ
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



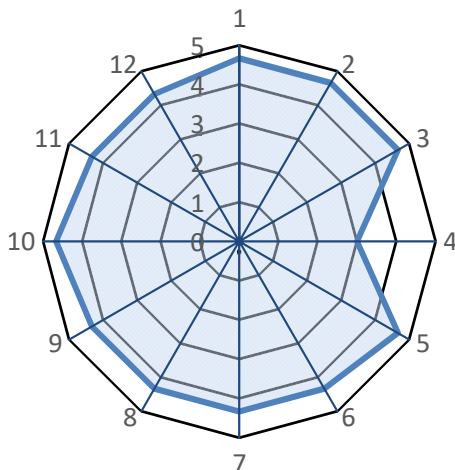
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的には良い結果と考えるが、この内容を使った熱力学やその他の発展科目で数学で苦勞する学生も多かったため、まだ足りないということだと考える。アンケートの結果から方向性自体に問題はないと考えられるのでより真摯に学生に向き合っていく。

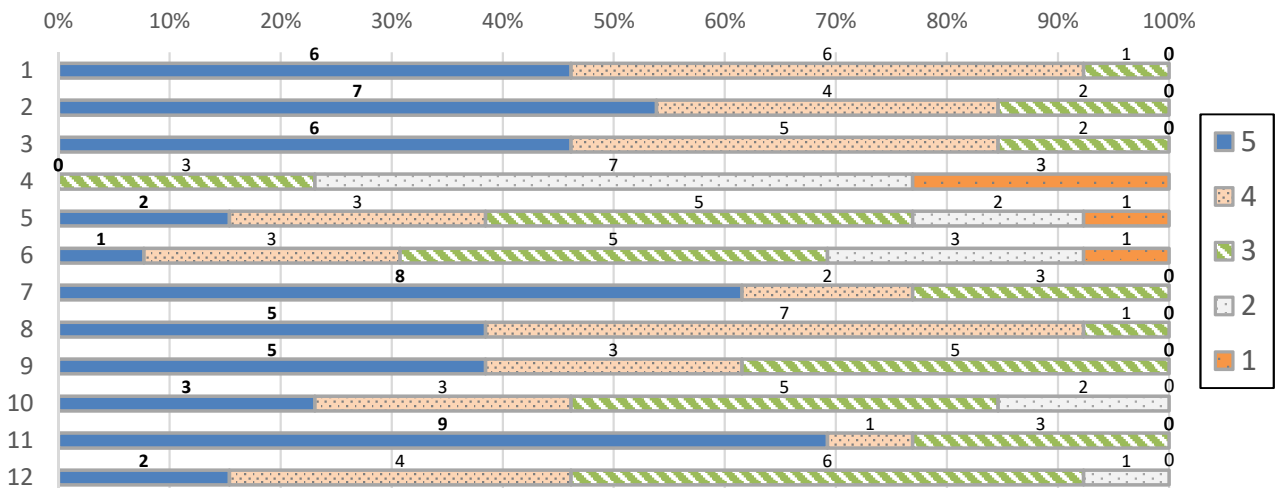
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18103
授業科目名	微分方程式
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	74

## 質問項目

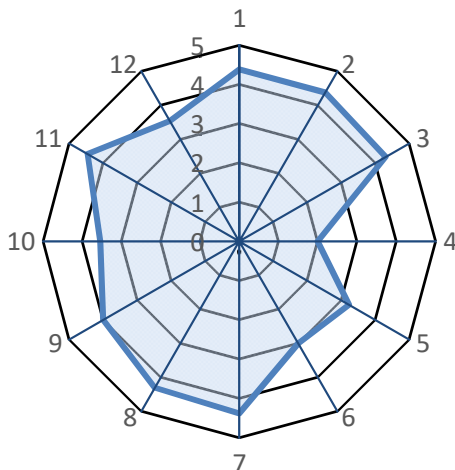
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>微積の知識を前提にする科目のため、1年の数学のクラスに差があり、難易度設定にかなり苦労した。そのため、学生にもわかりにくい授業となってしまった可能性があり申し訳なかった。今後はこの状況を踏まえ、入口の所をもう少し整理していきたい。</p>

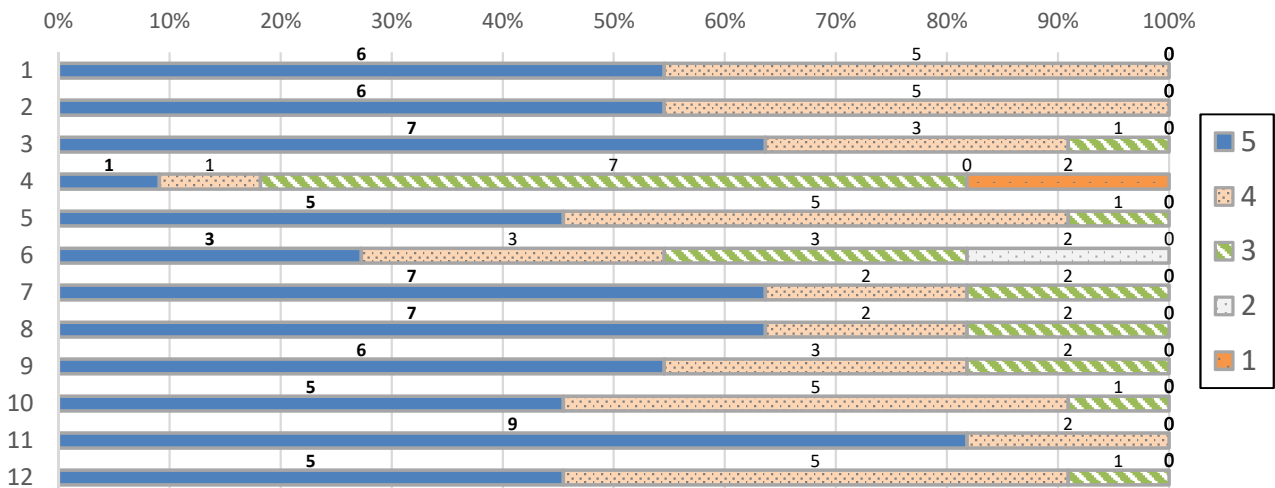
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15126
授業科目名	力学Ⅰ【機械デザイン】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	11
対象者数	46

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



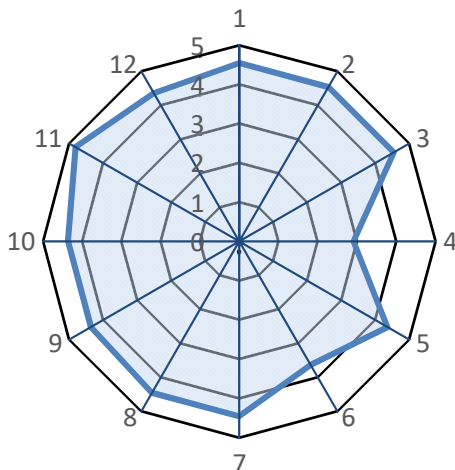
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

Q6については他の科目同様、理解度を把握し、説明が足りないところを補足していくようにしたい。  
一方でQ12が低かったのは残念であり申し訳なかったと考える。「物理」の入口としての力学で満足できなかったのは問題であり、学生の興味や意見を探り、改善していきたい。



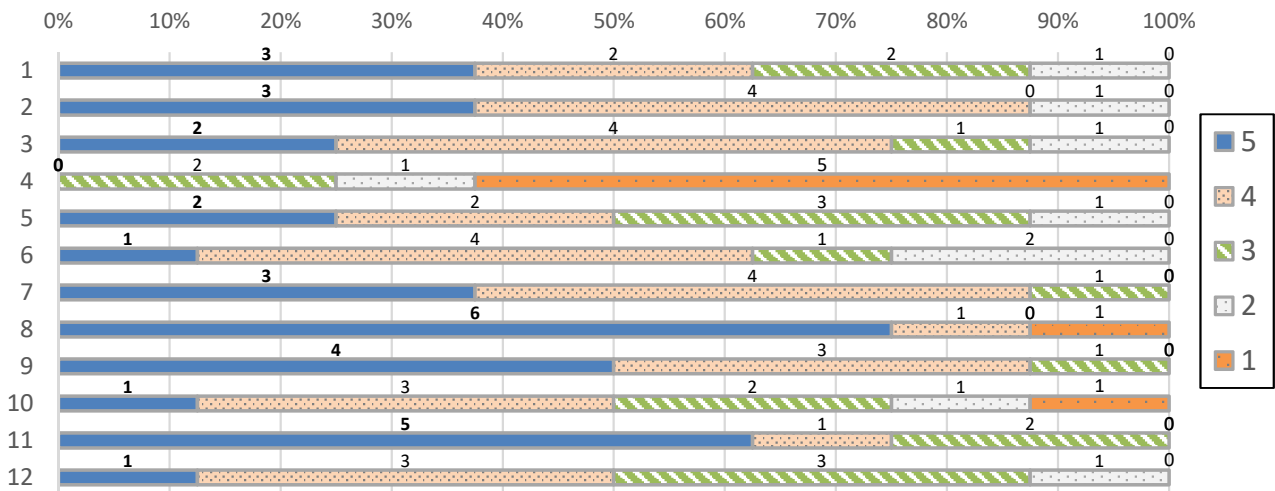
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18256
授業科目名	フーリエ変換ラプラス変換
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	40

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



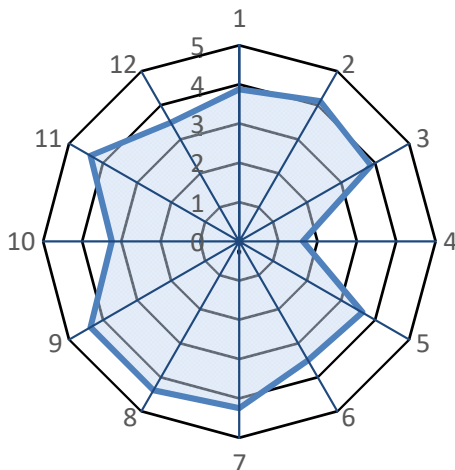
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>基礎科目であり、共通科目とは異なり、特殊な関数など、毛色の変った数学を理解しなければならないので、ハードルの高い科目である。 しかしそれでもQ1も低くなっているのは厳に反省しなければならないと考える。この科目の意義も踏まえて入口のところを改善していく。</p>

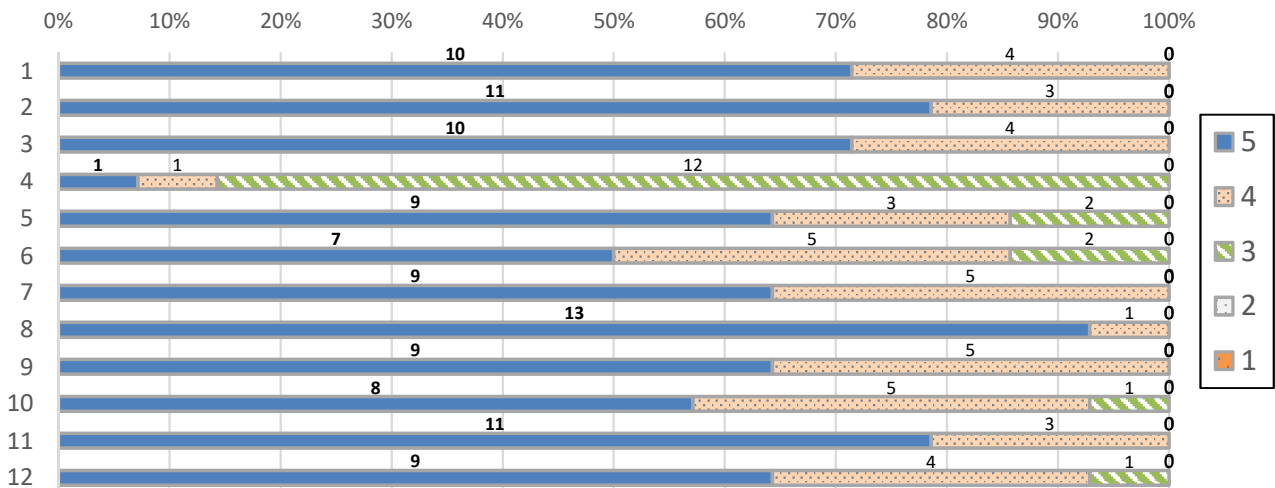
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15254
授業科目名	線形代数学Ⅱ 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	14
対象者数	48

## 質問項目

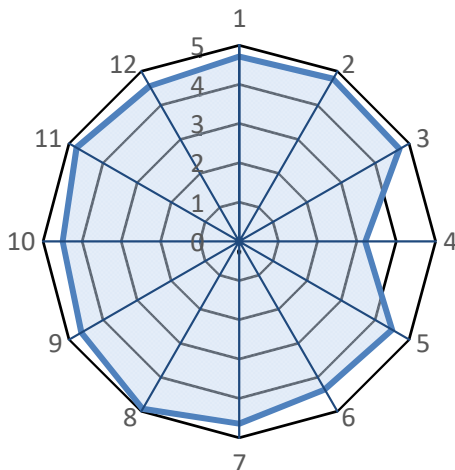
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
アンケートに答えていただけた学生自体がそもそも好意的な学生で、不満のある学生はアンケート自体もしていなかった可能性があることは前提として考える。その上で比較的良い結果と考えるが、その中でもQ6が下がっていることを考えると、学生の理解度をより把握し、説明が分かりやすくしていきたいと考える。

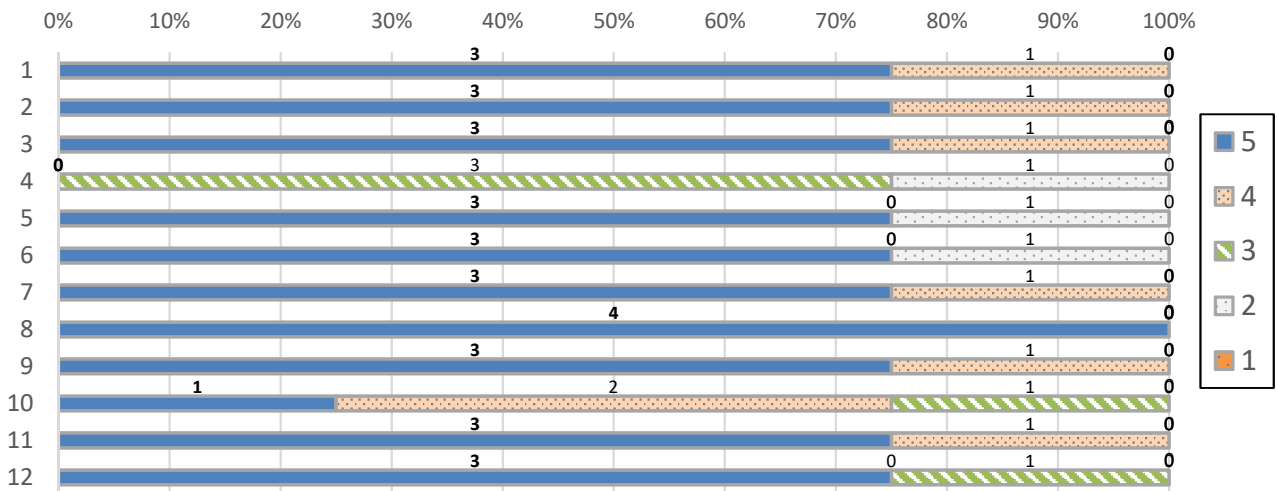
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18250
授業科目名	代数学B
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	13

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



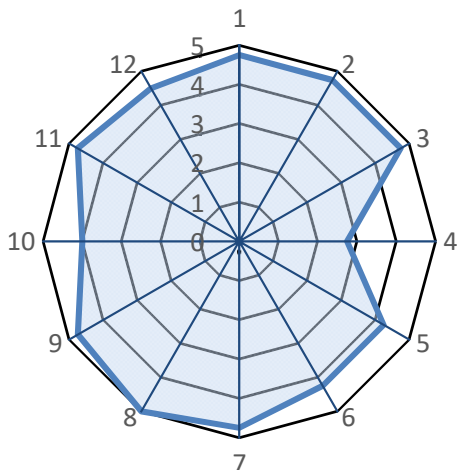
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>自己学習の項目が下がっていた。 授業中の具体例や課題もあったが、今以上に自分で確認することについての注意喚起をしていきたい。</p>



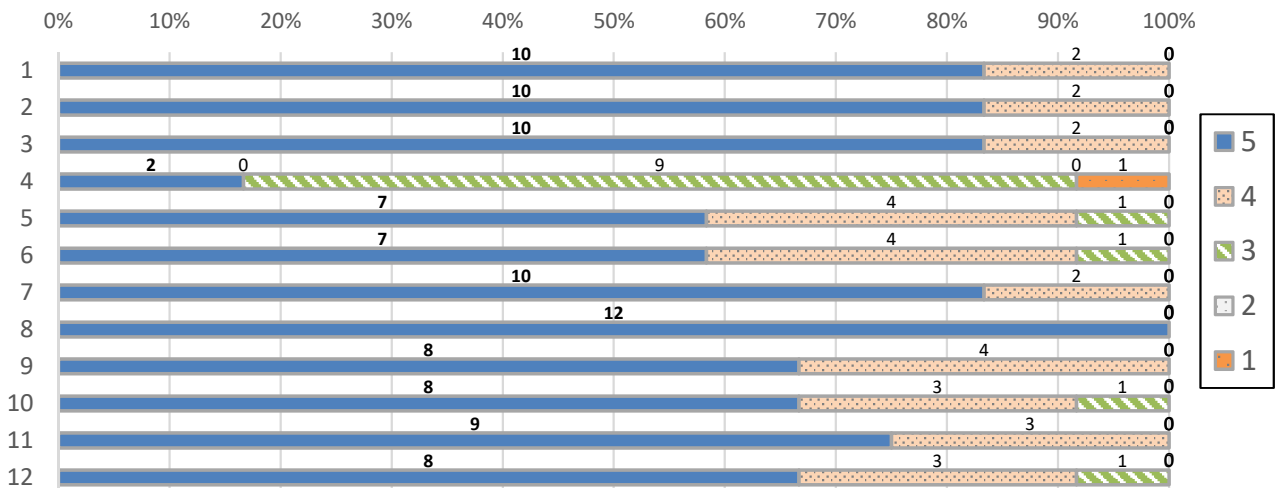
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15260
授業科目名	微分積分学Ⅱ 機械デザイン
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	12
対象者数	46

## 質問項目

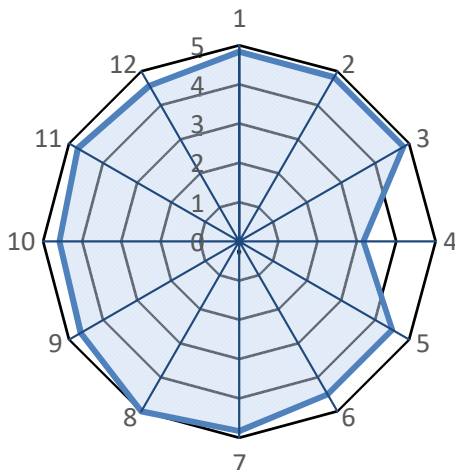
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 Q4についての否定的な意見があった。この科目の前提科目は微分積分学Iなのでおそらく難易度もしくは量に不満があると考え。難易度に関しては、説明の仕方や授業の進め方による改善があるので、さらに学生とのコミュニケーションを取るよう改善していきたい。

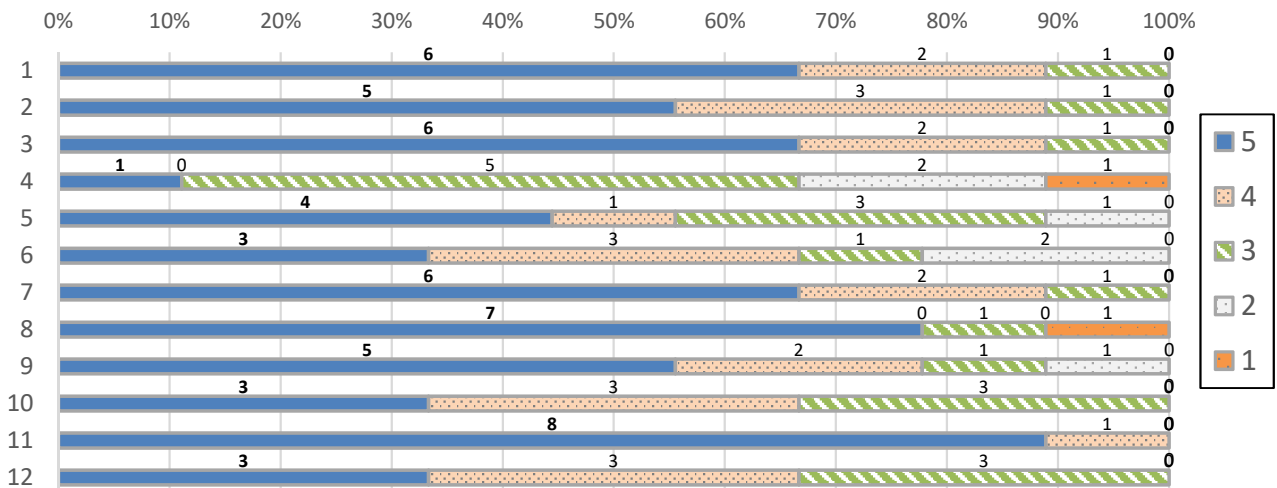
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15262
授業科目名	力学Ⅱ【機械デザイン】
担当者	澁佐 雄一郎
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	9
対象者数	36

## 質問項目

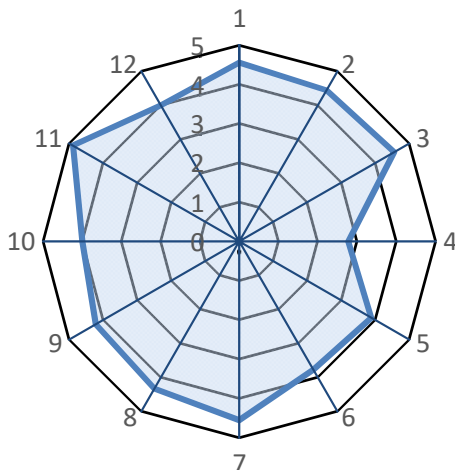
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 数学についての結果に比べると全体的に評価が下がっている。力学は物理的な考えだけでなく、その方法に数学の知識があり、その数学のクラスは複数のクラスに跨っていて進度も異なっている。数学のところで躓いている学生が実際に見られ対応をしていたが、不十分であることは明らかであり、より細やかな対応に努めていく。

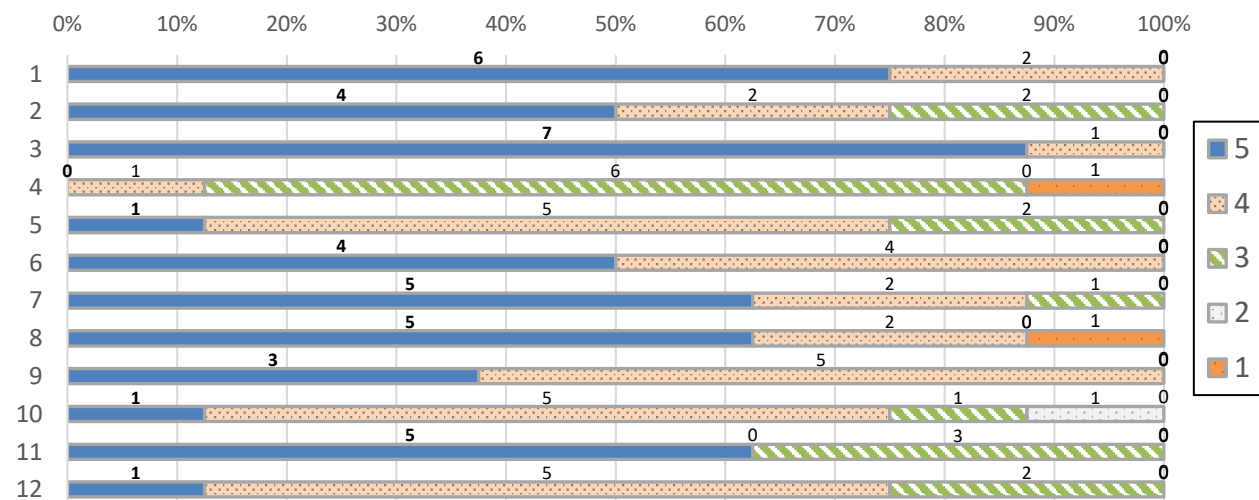
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16103
授業科目名	憲法 I
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	71

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



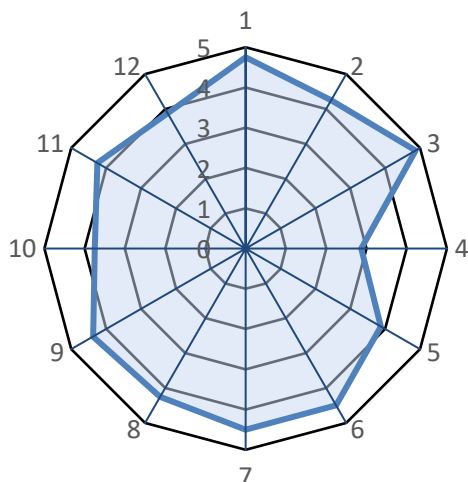
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

回答率が11.3%なので、過去のデータと比較することが一層難しくなったが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。本科目を担当するようになってから8年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。2018年度から「大学生入門」(初年時の導入教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識した取組を行ってきたが、それが定着したことを実感している。2022年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期からchat機能を用いて能動的参加を高める取組を行っているが、2022年度もそれを継続したいと思う。

# 授業評価アンケート(集計表)

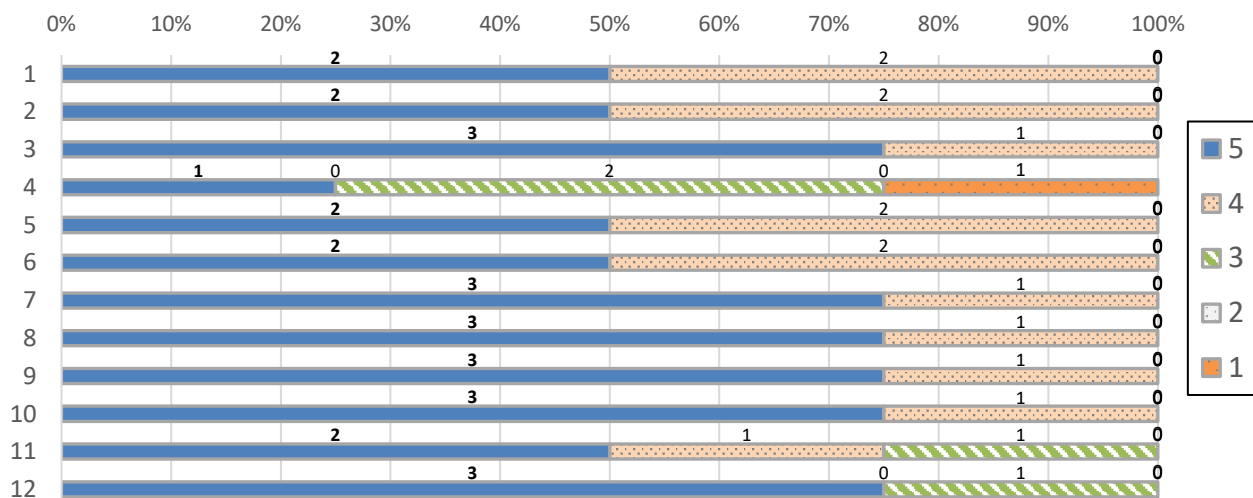
時間割コード	16105
授業科目名	法学入門
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	57

1

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



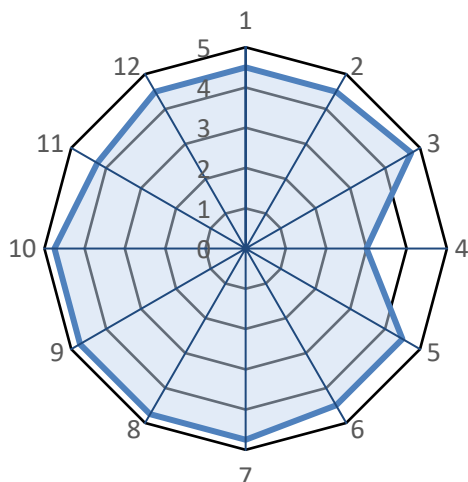
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



## 現状分析と改善点

回答率が7.0%なので、過去のデータと比較することが一層難しくなったが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。本科目の性質上、内容が広範に及ぶため、知識ばかりを伝える形になりやすいが、そのようにはならないよう、工夫を重ねてきた。2018年度から「大学生入門」(初年時の導入教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識した取り組みを行ってきたが、それが定着したことを実感している。2022年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期からchat機能を用いて能動的参加を高める取り組みを行っているが、2022年度もそれを継続したいと思う。

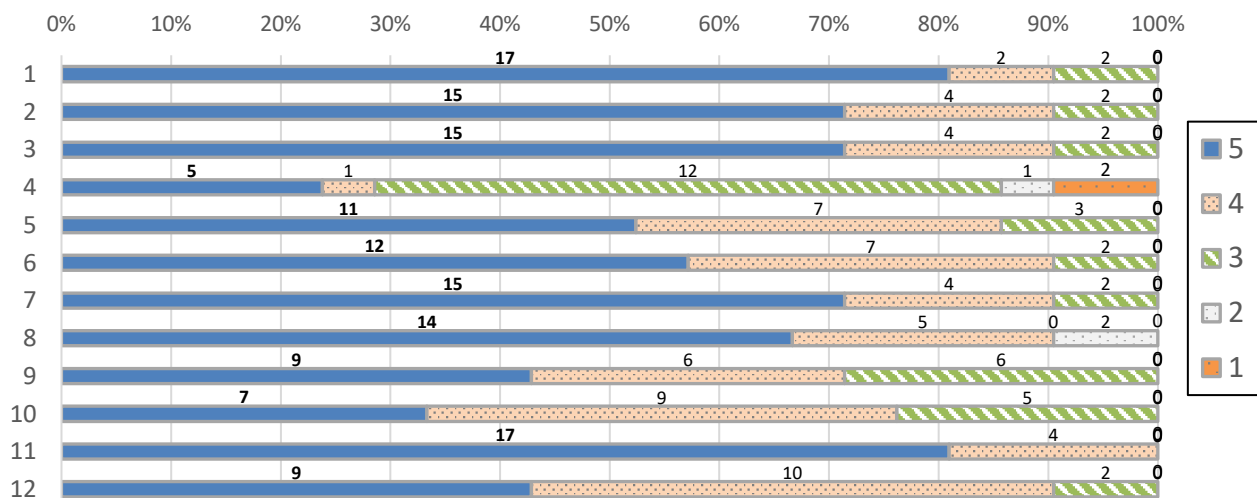
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16112
授業科目名	大学生入門b
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	21
対象者数	64

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



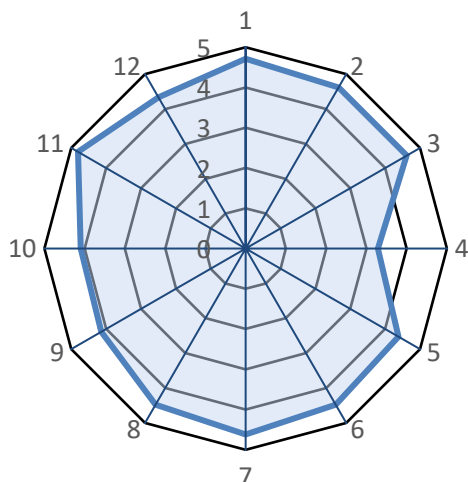
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

本学で本科目を主に担当するようになってから6年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。その成果がしっかりと出てきたと思う。本科目は、総合情報学部では「必修」であるのに対して、工学部では「選択」である。両学部の学生が混在する中で、その動機づけが難しいところであるが、かなり成功していると実感している。2022年度も「SDGsとものづくり」という全体テーマを通じて、文献検索やプレゼンテーション、レポート作成などの課題に1歩ずつ無理なく取り組めるよう、微調整を重ねていきたいと思う。



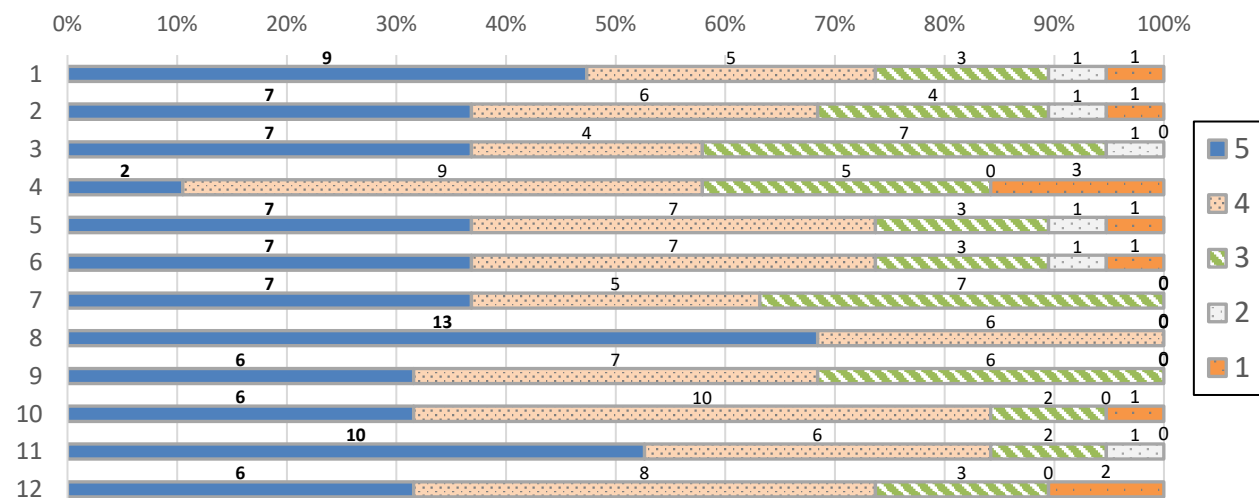
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16128
授業科目名	大学生入門c
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	19
対象者数	70

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



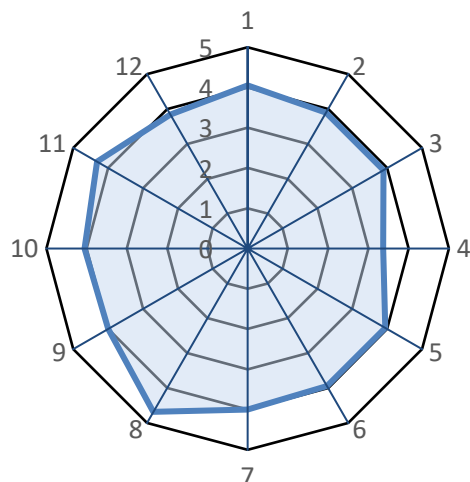
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

本学で本科目を主に担当するようになってから6年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。その成果がしっかりと出てきたと思う。本科目は、総合情報学部では「必修」であるのに対して、工学部では「選択」である。両学部の学生が混在する中で、その動機づけが難しいが、かなり成功していると実感している。ただ、各コースで能力が多少異なるので、「大学生入門b」との数値上の相違が生じるのは致し方ない。2022年度も「SDGsとものづくり」という全体テーマを通じて、文献検索やプレゼンテーション、レポート作成などの課題に1歩ずつ無理なく取り組めるよう、微調整を重ねていく。

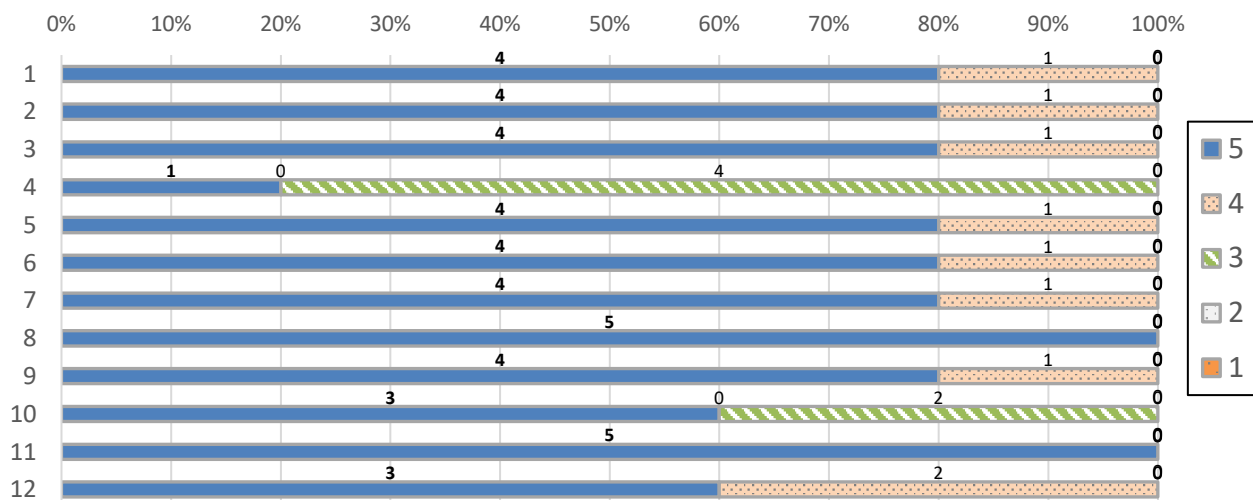
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16250
授業科目名	憲法Ⅱ
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	36

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



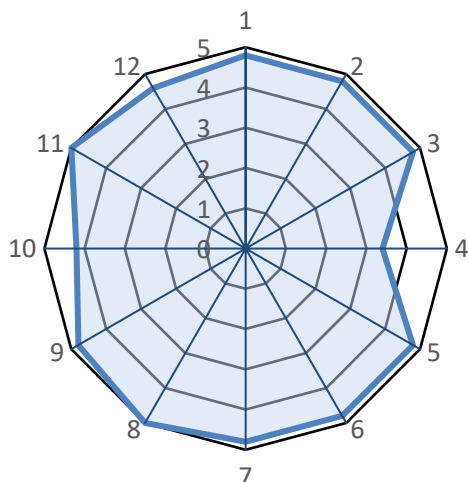
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

回答率が13.9%なので、過去のデータと比較することが一層難しくなったが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。本科目を担当するようになってから9年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。2018年度から「大学生入門」(初年時の導入教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識した実践をしてきたが、それが定着したことを実感している。2022年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期からchat機能を用いて能動的参加を高める取り組みを行っているが、2022年度もそれを継続したいと思う。

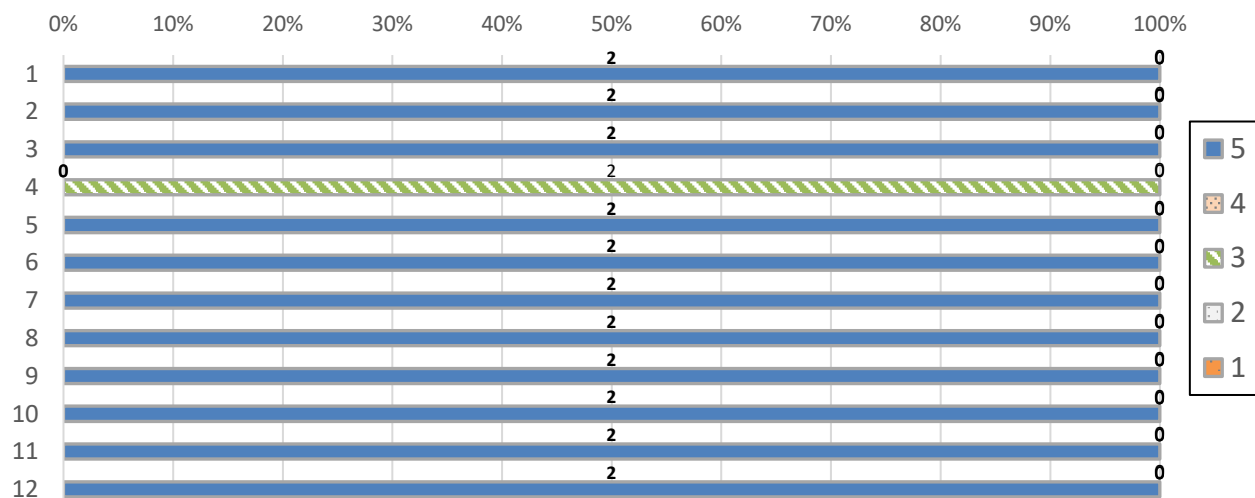
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16252
授業科目名	現代社会と法
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	47

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



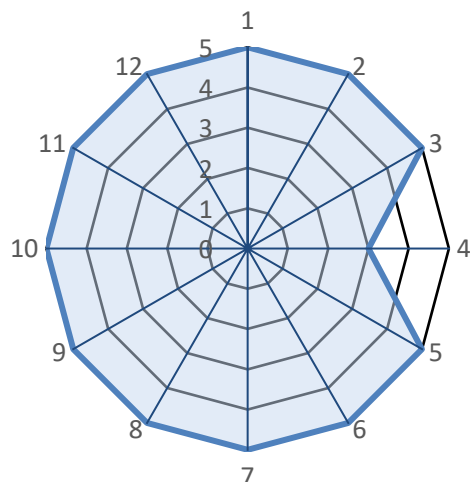
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

回答率が4.3%なので、過去のデータと比較することが一層難しくなったが、本結果を見る限り、高い評価をいただけたものと思う。本科目を担当するようになってから9年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。2018年度から「大学生入門」(初年時の転換教育)との連動を強化して、アカデミックスキルの実践力をさらに高めることを意識した実践をしてきたが、それが定着したことを実感している。2022年度も引き続きそれを強化する。また、2020年度後期からchat機能を用いて能動的参加を高める取り組みを行っているが、2022年度もそれを継続したいと思う。



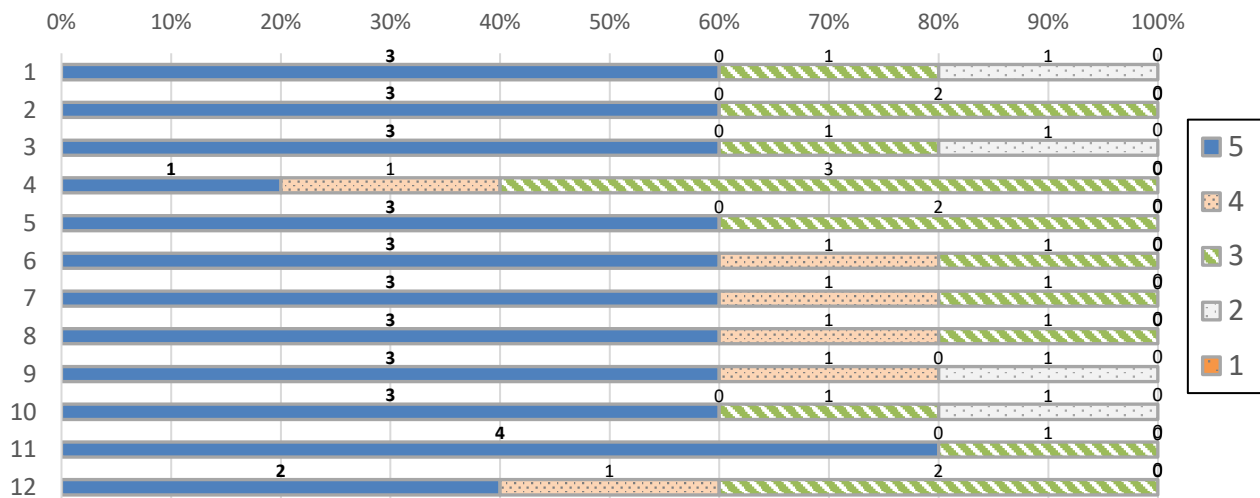
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92254
授業科目名	環境と法
担当者	柴田 守
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



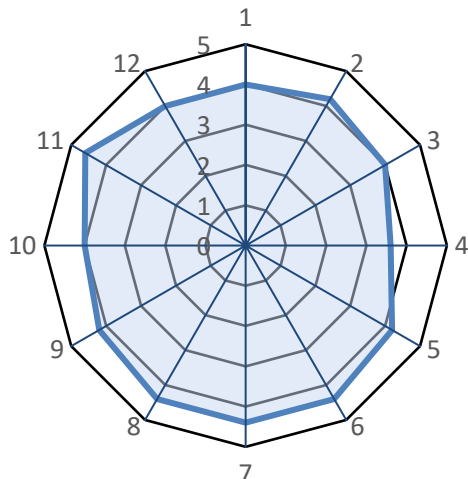
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



## 現状分析と改善点

本科目を担当するようになってから9年目となったが、固定化せず、本学の学生にあうよう、毎年改善を重ねてきた。本科目は、生命環境工学コースの学生を対象とした専門科目の1つなので、専門的知見の強化につながるように心がけてきた。だいぶ成果が現れてきたのではないと思う。本科目は、基本的に文字の比率が高まる傾向にあるが、2021年度から写真や図を増やすよう心がけたが、「平易さ」が増してしまったようだ。だが、必ずしも悪いことではないと肯定的に評価している。2022年度はchat機能をもっと活用して、能動的参加をさらに高めていきたいと思う。

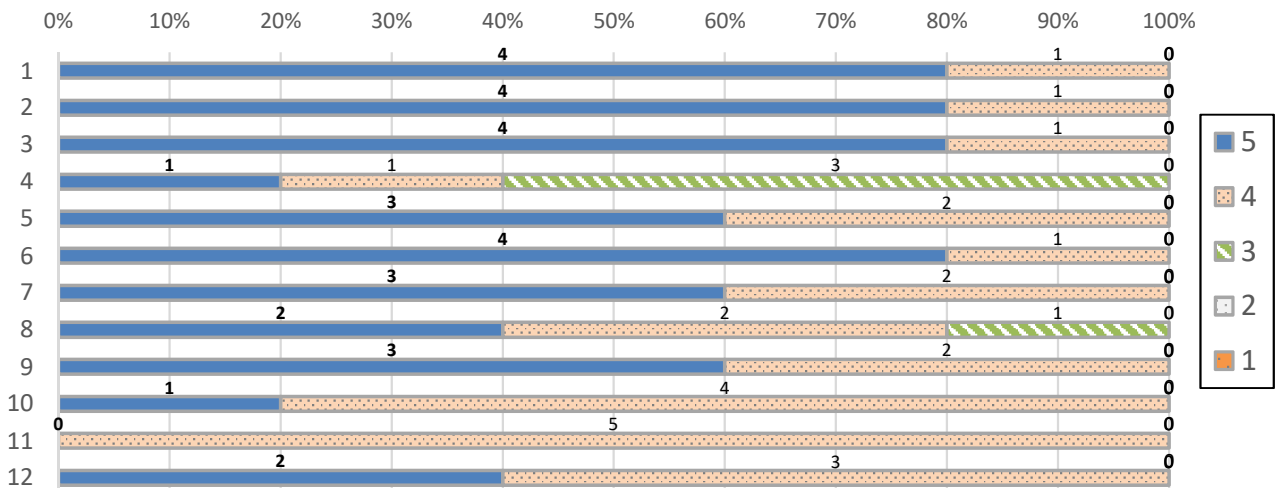
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17137
授業科目名	日本語 I B
担当者	渡部 裕子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	11

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



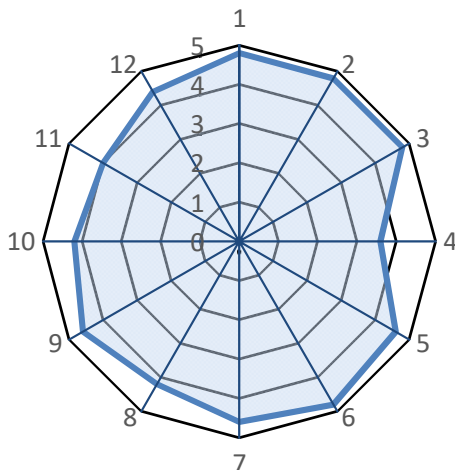
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
大学の授業に対応できるよう、クラス内でできるだけ日本語力の下位の学生の底上げに力を入れてきたが、クラス内に学力差があり、上位の学生にとっては物足りないものになったかもしれない。どの学生も主体的に参加するにはどのような形態をとり、どのような内容を扱うかを再度検討したいと考えます。

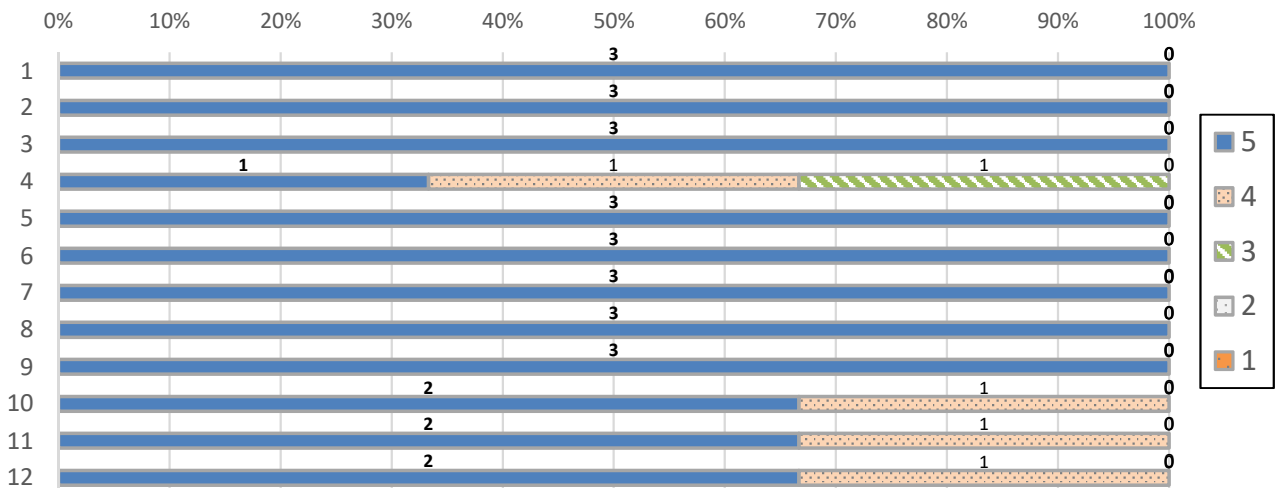
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17274
授業科目名	日本語ⅡB
担当者	渡部 裕子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	12

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



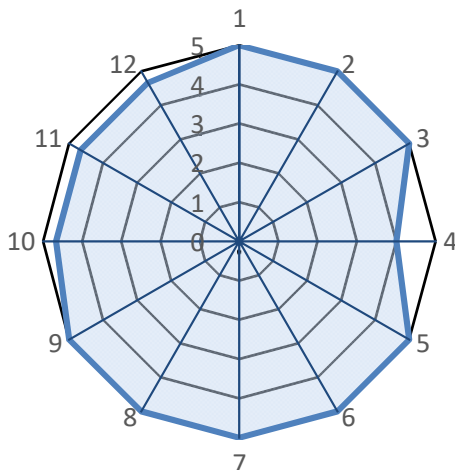
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

後期は前半を資格試験対策、後半を日本語を実践的に使うタスクを実施した。授業内でとったアンケートでは日本語力の向上につながったという声も多かったが、本アンケートでは上位層にとって難易度が低かったことがわかる。クラス内のレベル差が大きいため、一斉授業ではなく、どのように個々の能力にあった授業内容にしていけるかを課題としたい。また、回答率を上げる手立てを考えたい。

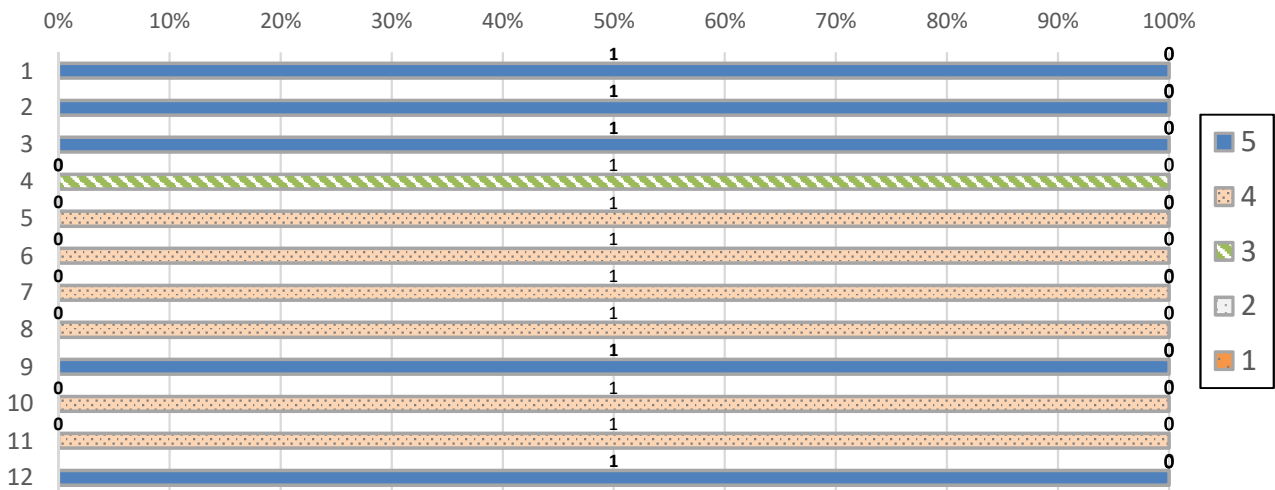
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17112
授業科目名	日本語 I A 1組
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	1

## 質問項目

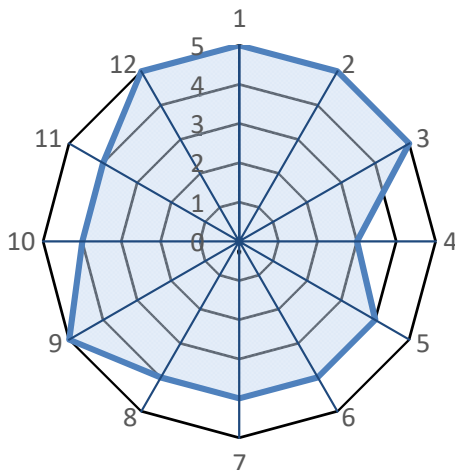
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本科目「日本語 I A1組」は、「日本語 I A2組」と同じ内容を扱う科目で、週2コマのうち、1コマは合同で授業を行っている。1組・2組を合わせると、全部で11名の学生が受講していることになる。</p> <p>全12の設問のうち、評価が低いものは、設問5~7および設問10-11で、評価は4.0であった。前者は授業のやり方について、後者は学生自身の取組についての設問である。</p> <p>設問5と6はわかりやすさについてである。常にわかりやすい授業を心掛けているつもりではあるが、少し低い評価となっていた。今後配布プリントを工夫するなどして、よりわかりやすいものとなるよう考えていきたい。設問7は授業時間についてである。教師自身の都合による休講ではなく、遅刻などもなかったことから、これといった心当たりはない。私自身の問題ではなく、コロナによる休講が数値に影響したのかもしれない。</p>

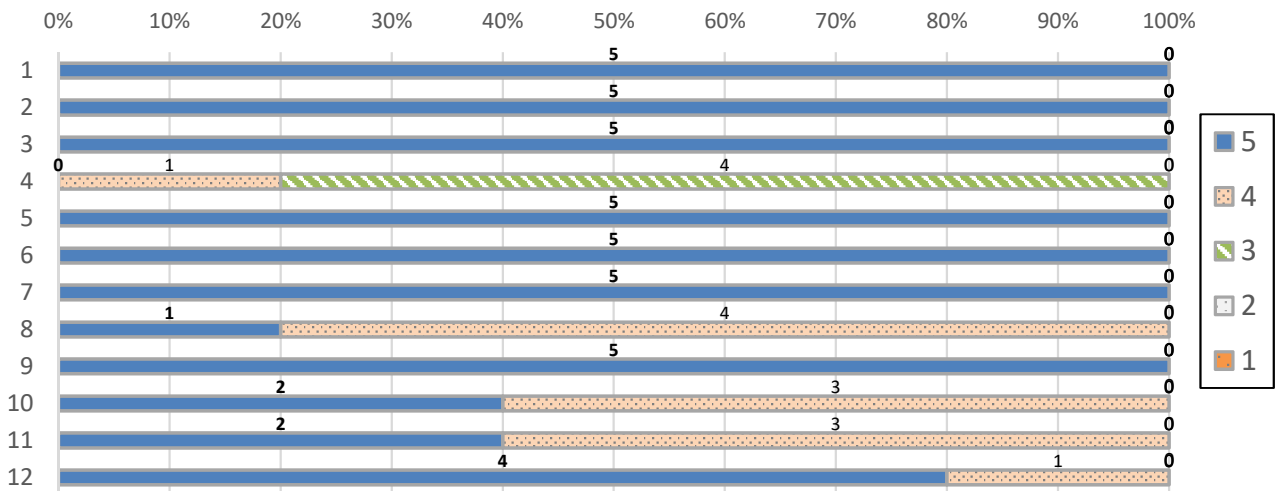
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17128
授業科目名	日本語 I A 2組
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



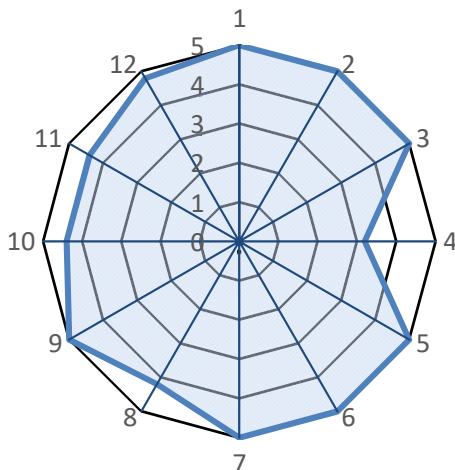
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本科目「日本語 I A2組」は、「日本語 I A1組」と同じ内容を扱う科目で、週2コマのうち、1コマは合同で授業を行っている。1組・2組を合わせると、全部で11名の学生が受講していることになる。</p> <p>全12の設問のうち、評価が低いものは、「設問10自己学習」と「設問11授業への出席」である。できるだけ、予習・復習ができるように、課題や小テストなど工夫しているつもりではあるが、まだ十分ではないと思われる。学生自身が積極的に学習に取り組めるようにさらに工夫を加えていきたいと思う。また、「設問12の満足度」に4をつけている学生がいることがわかる。本科目に対する満足度が少し低いと考えられる。その原因は、本アンケート調査から読み取ることはできないが、全体の満足度が高くなるように、教材や授業運営など改善していければと思う。</p>



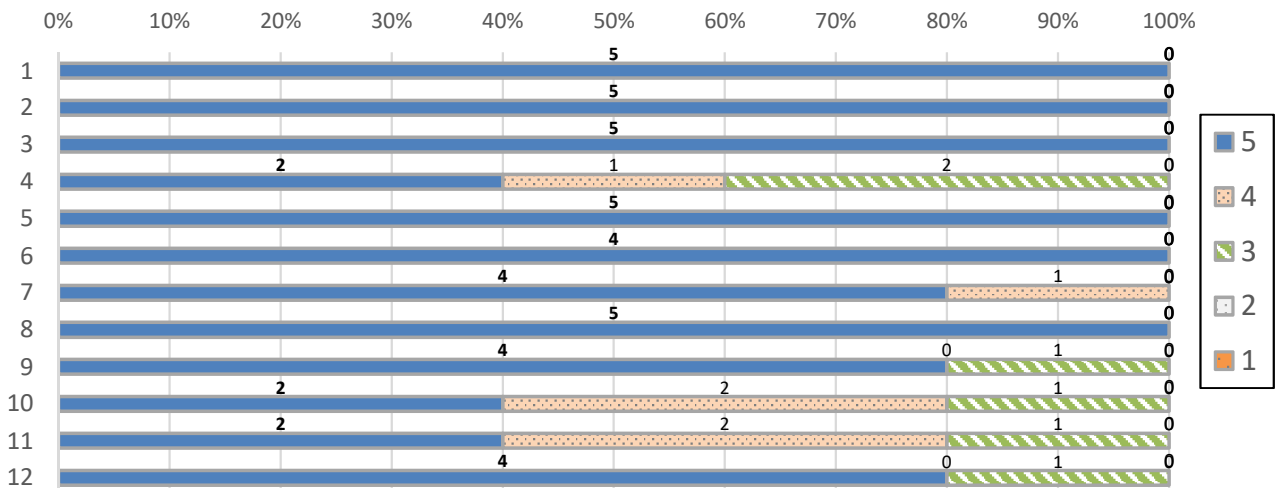
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17262
授業科目名	日本語ⅡA
担当者	桑戸 孝子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	14

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



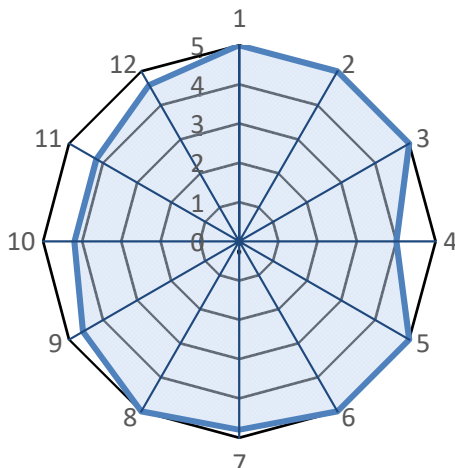
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本科目は、前期日本語ⅠAに続く科目である。後期より新しく受講する学生が2名加わった。全体的に見ると、前期科目より少し評価が下がったようである。</p> <p>特に、1名の学生が本科目に対する満足度が低いように見受けられ、設問12の満足度が3となっている。原因は明らかにはなっていないが、設問4の難易度や量について、「平易すぎ・量少」が2名、「平易すぎ・量多」が1名いることから、授業難易度が関係している可能性もある。本科目はレベル差のある学生が受講しているため、全ての学生に合う教材を設定するのは困難であるが、一人一人の学生に声掛けし、学生一人一人がどう感じているかを理解するように努めたいと思う。そうすることで、個別のケアもできるようになり、満足度につながっていくと考える。</p>

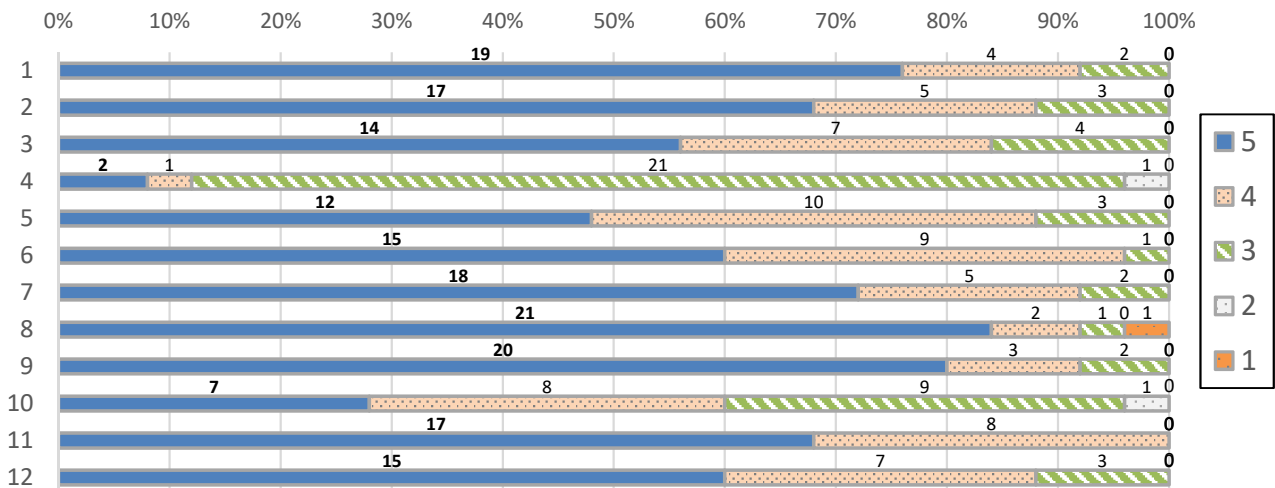
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17114
授業科目名	英語 I A 1組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	25
対象者数	32

## 質問項目

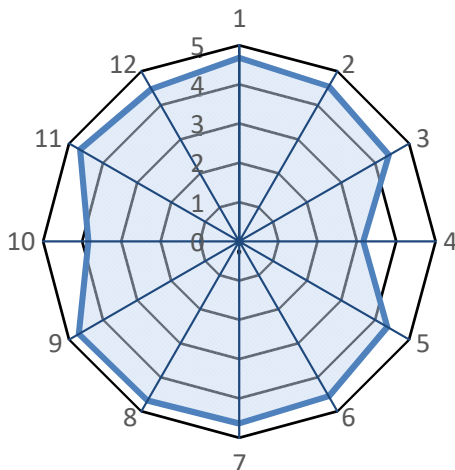
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

このクラスは、習熟度アップークラスということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。しかしながら、コロナの影響もあり、授業進行が計画的に進めなかった部分で、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を求めることになったことは反省点である。その中で、授業外の学修について、具体的に指示をしておくことが重要であった。特に授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修、今後は明確に指示していきたい。

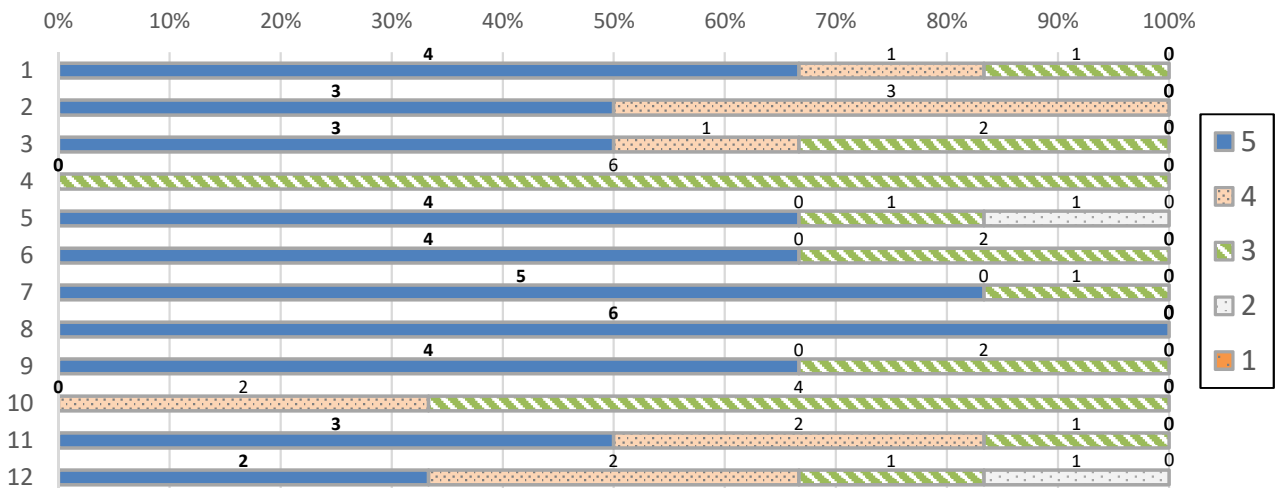
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17143
授業科目名	英語演習A O組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	8

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



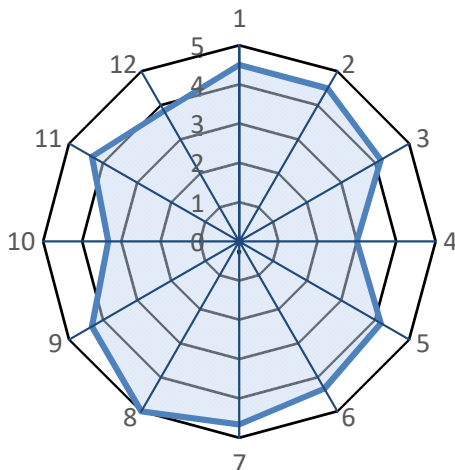
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
このクラスは、習熟度アップークラス、そして2年生ということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。コロナ禍を経験して遅くなった学生たちは、遠隔授業の際でも対応力が高く、目指してきたものを具体化できていた。たとえば、調べ学修のアウトプット(アウトライン、プレゼン)はよくできていた。プレゼンのための準備など、他の科目でも遠隔で対応している中、そのボリュームが多くて困っている様子であったので、個別に対応して情報のまとめなどヘルプを出したつもりであったが、それでも負担と考えている様子が伺えるので、少し答えを与えてもよかったと感じた。

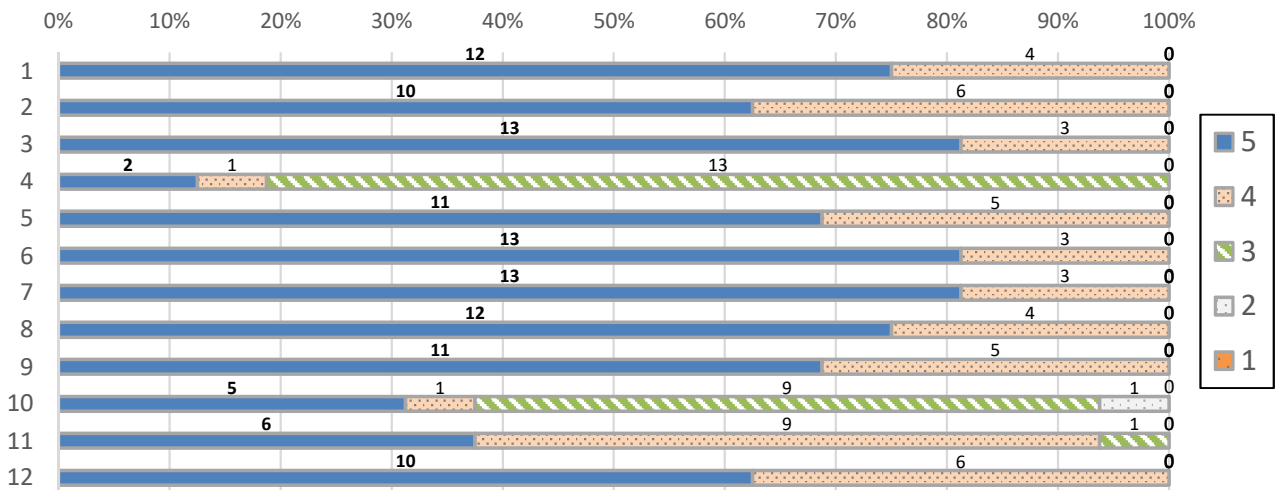
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17106
授業科目名	基礎英語 I A 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	16
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



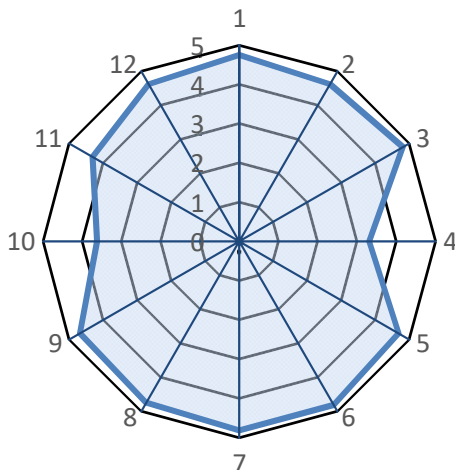
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

コロナの影響もあり、授業進行が計画的に進めなかった部分で、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を強いることになったことは反省点である。その中で、授業外の学修について、具体的に指示しておくことが重要であった。特に授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修、今後は明確に指示していきたい。

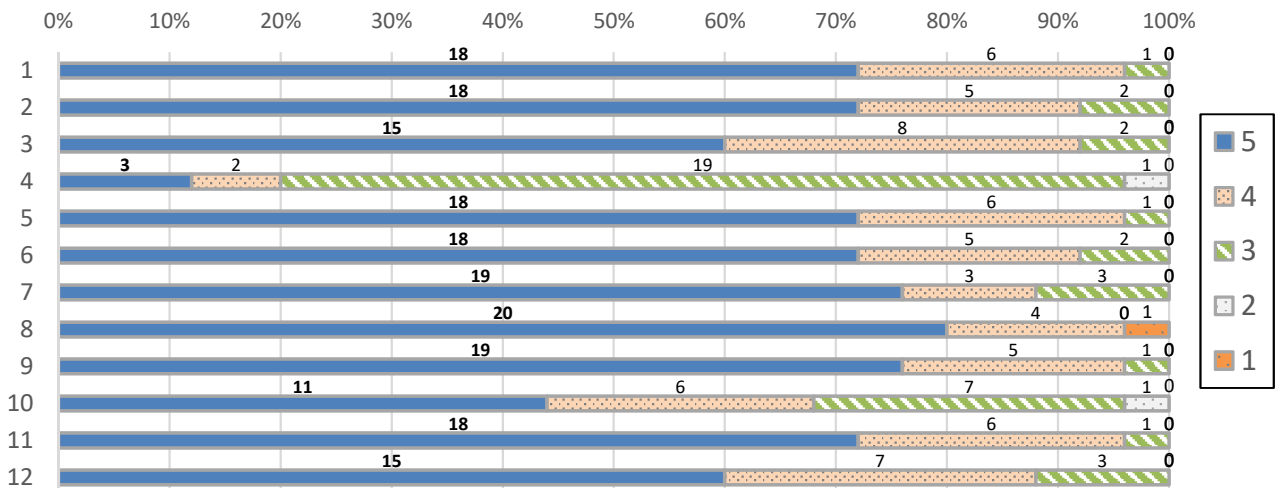
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17130
授業科目名	英語 I B 1組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	25
対象者数	32

## 質問項目

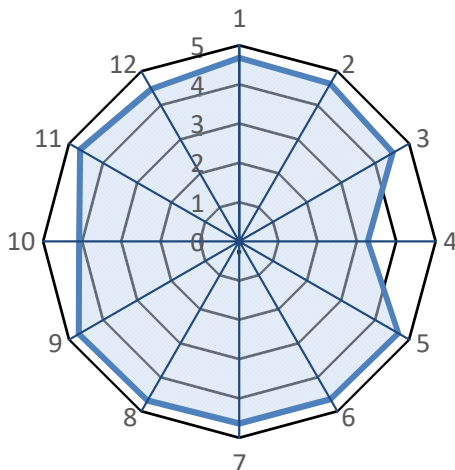
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

このクラスは、習熟度アップークラスということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。しかしながら、コロナの影響もあり、授業進行が計画的に進めなかった部分で、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を求めることになったことは反省点である。その中で、授業外の学修について、具体的に指示をしておくことが重要であった。特に授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修、今後は明確に指示していきたい。



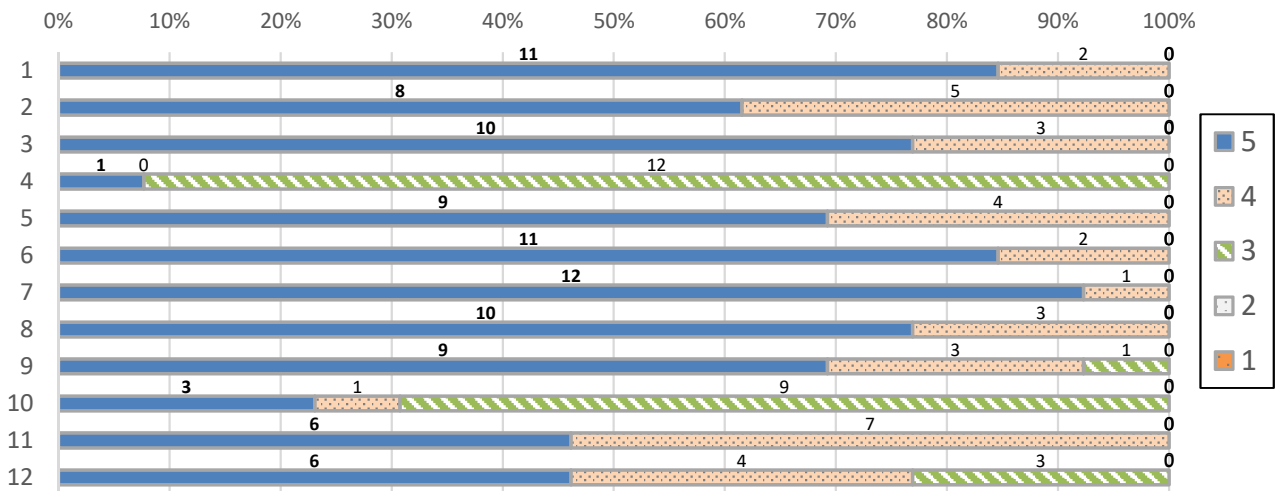
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17123
授業科目名	基礎英語 I B 6組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	24

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



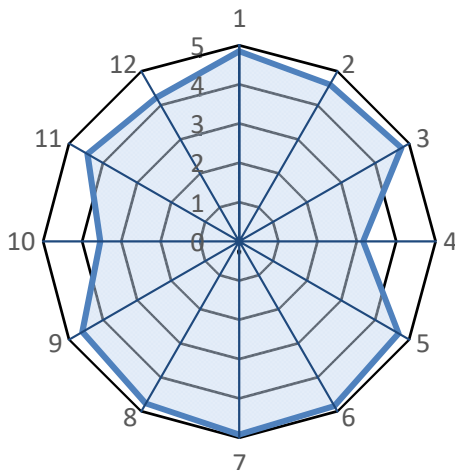
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

コロナの影響もあり、授業進行が計画的に進めなかった部分で、1年生の前期という学生の皆さんに柔軟な対応を強いることになったことは反省点である。その中で、授業外の学修について、具体的に指示をしておくことが重要であった。特に授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修、今後は明確に指示していきたい。

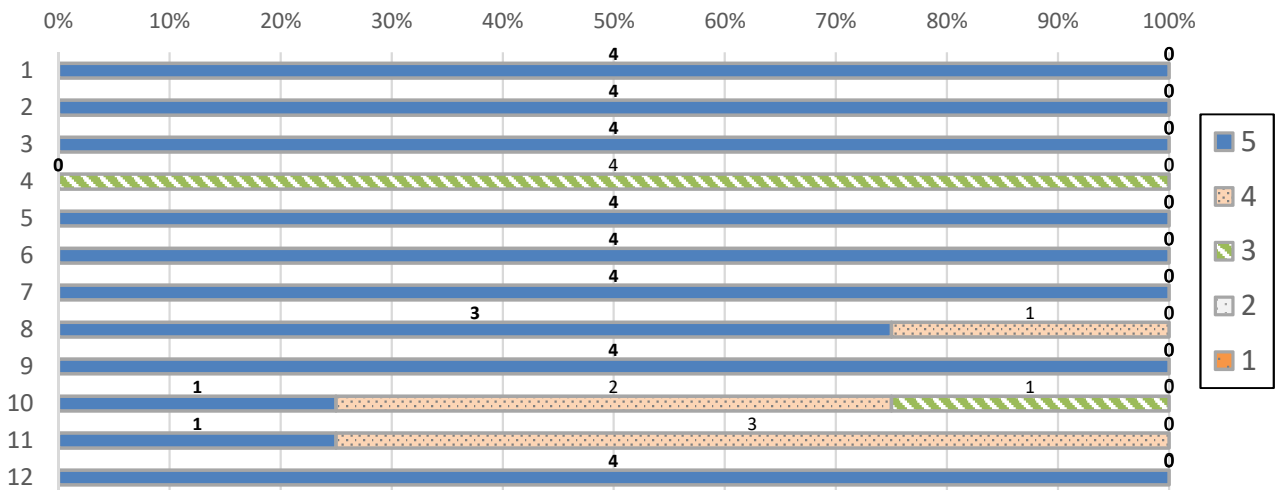
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17125
授業科目名	基礎英語ⅡA[再]
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	7

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



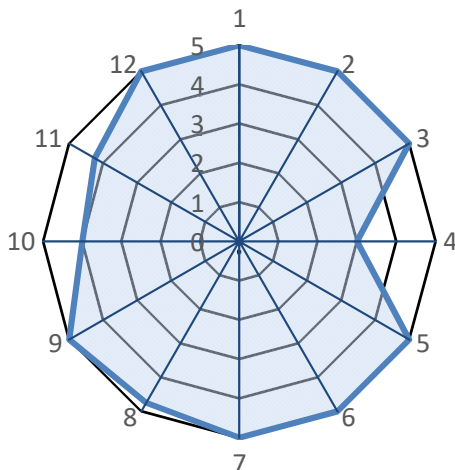
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>コロナの影響もあり、授業進行が計画的に進めなかった部分で、再履修の学生たちに柔軟な対応を強いることになったことは反省点である。このクラスはさまざまな背景を持ち、再履修をすることになった学生たちのクラスなので、その細部にわたる配慮、特に授業外の学修について、具体的に指示をしておくことが重要であった。今後は授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修を、明確に指示していきたい。</p>

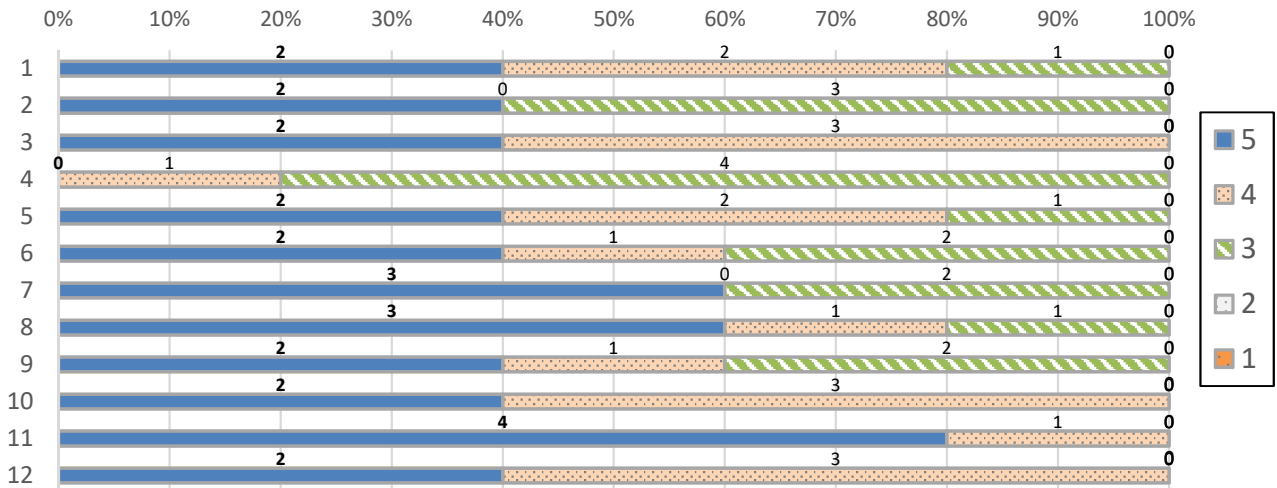
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17157
授業科目名	英語Ⅲ O組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	15

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



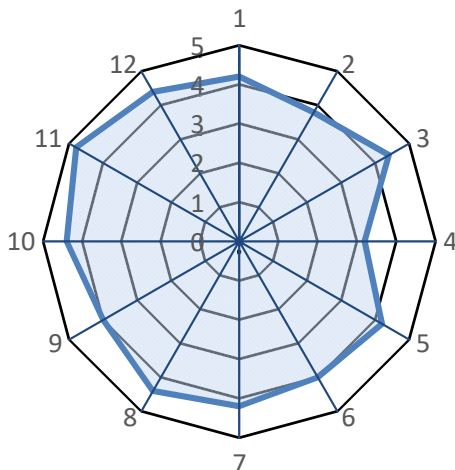
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>まず、今回の反省点は回答者数が少なかったことである。学期終了間際にコロナの影響を受けてしまったことが、大きな要因である。Googleクラスルームからの周知、個別に大学メールで連絡して回答をお願いしたのだが、残念な結果になってしまった。回答者数が少ない中での分析になるが、このクラスは、習熟度アッパークラス、自立してできる英語学修が目標であった。ただ、前期同様に主体的な学修、学外での学修を促すと、その量が大きくなるため、適切な量を考えてあげる必要があると感じた。学生と話し合いながら、負担にならない量を決めていきたい。</p>

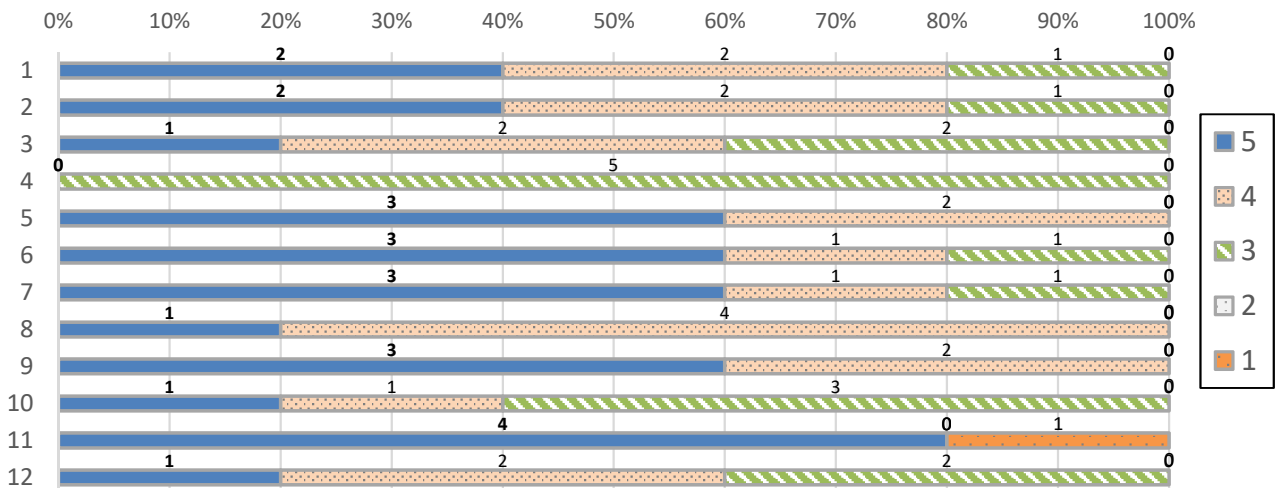
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17253
授業科目名	英語演習B
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	9

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



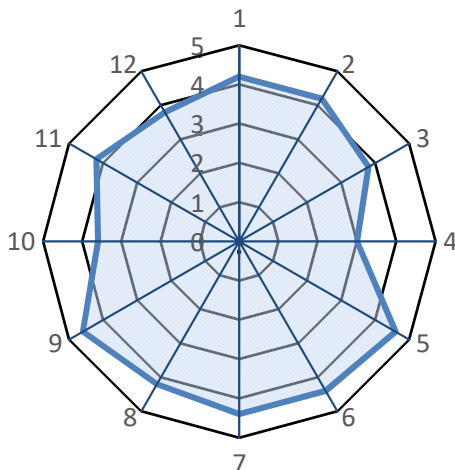
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

このクラスは、習熟度アップークラス、そして2年生ということもあって、自立してできる英語学修が目標であった。コロナ禍を経験して遅くなった学生たちは、遠隔授業の際でも対応力が高く、目指してきたものを具体化できていた。たとえば、調べ学修のアウトプット(アウトライン、プレゼン)はよくできていた。さらに、遠隔でそれぞれがプレゼンを行うことができたため、将来的な実践力をつけることができたことは大きかった。ただ、前期同様に主体的な学修、学外での学修を促すと、その量が大きくなるため、適切な量を考えてあげる必要があると感じた。学生と話し合いながら、負担にならない量を決めていきたい。

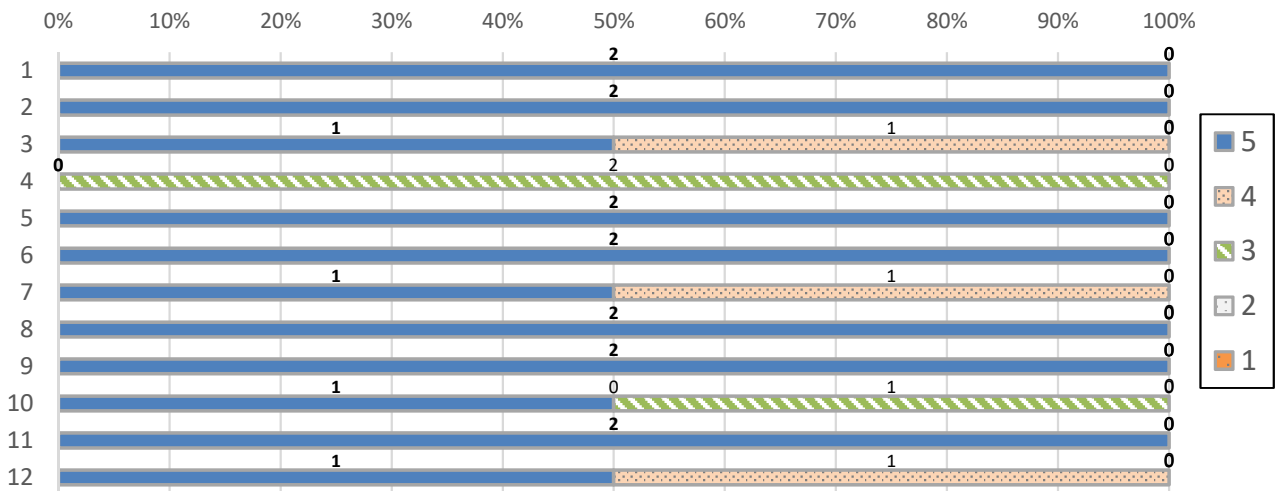
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17252
授業科目名	基礎英語 I A 【再】
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	8

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



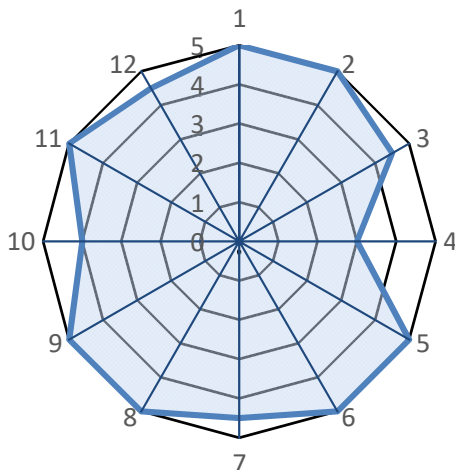
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

まず、今回の反省点は回答者数が少なかったことである。学期終了間際にコロナの影響を受けてしまったことが、大きな要因である。Googleクラスルームからの周知、個別に大学メールで連絡して回答をお願いしたが、残念な結果になってしまった。回答者数が少ない中での分析になるが、比較的前期と同じ形になっているので、授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修を明確に指示していきたい。



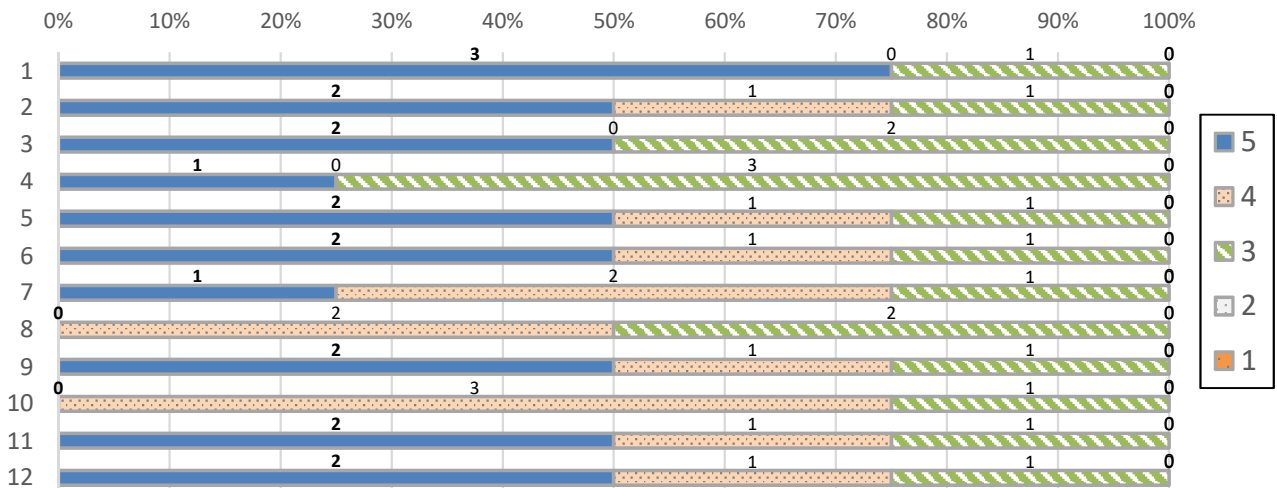
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17255
授業科目名	基礎英語ⅡA 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	22

## 質問項目

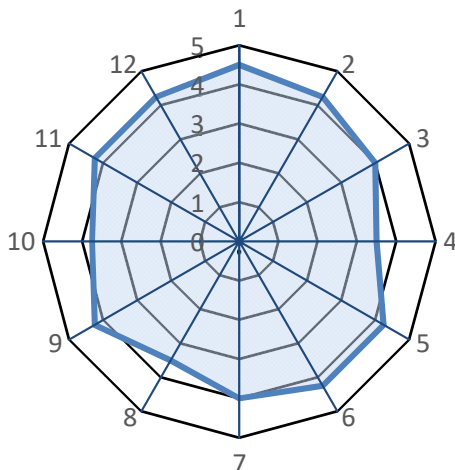
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

まず、今回の反省点は回答者数が少なかったことである。学期終了間際にコロナの影響を受けてしまったことが、大きな要因である。Googleクラスルームからの周知、個別に大学メールで連絡して回答をお願いしたのだが、残念な結果になってしまった。回答者数が少ない中での分析になるが、比較的前期と同じ形になっているので、授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修を明確に指示していきたい。

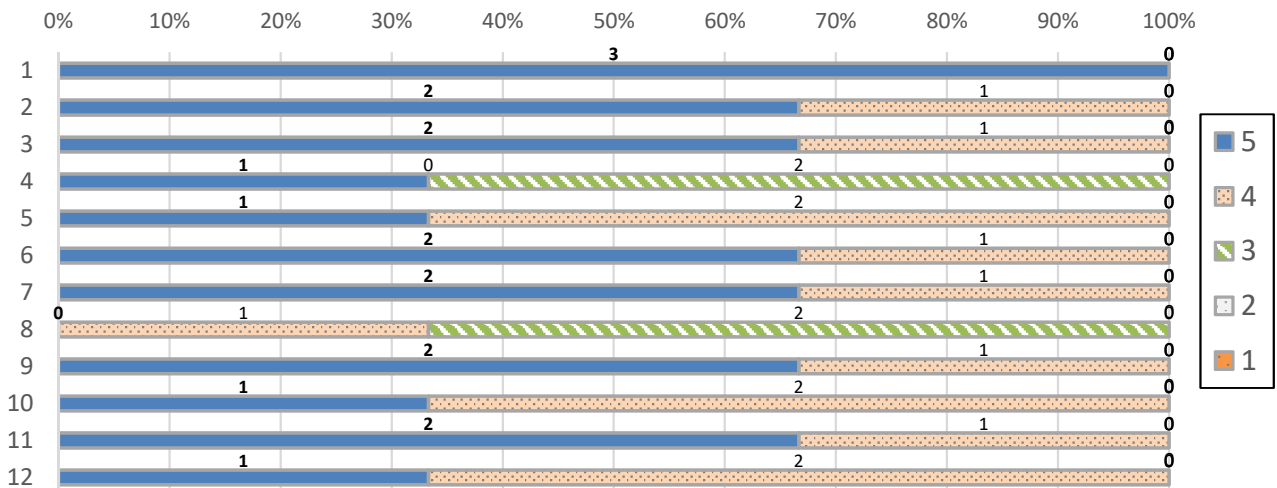
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17154
授業科目名	基礎英語ⅡB 5組
担当者	濱崎 大
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	22

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



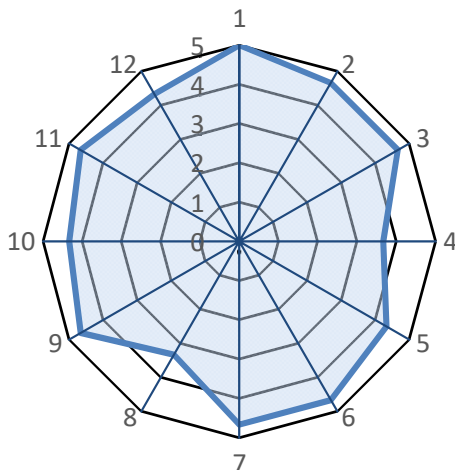
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



## 現状分析と改善点

まず、今回の反省点は回答者数が少なかったことである。学期終了間際にコロナの影響を受けてしまったことが、大きな要因である。Googleクラスルームからの周知、個別に大学メールで連絡して回答をお願いしたが、残念な結果になってしまった。回答者数が少ない中での分析になるが、比較的前期と同じ形になっているので、授業の進行とその内容、そしてその内容に対して必要な課題や学修を明確に指示していきたい。

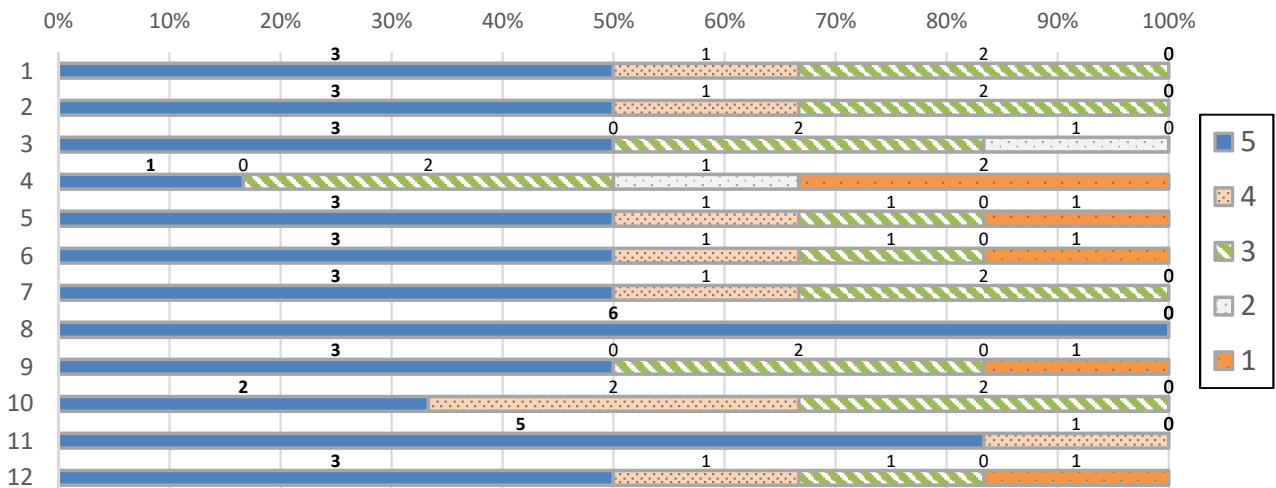
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16129
授業科目名	社会学 I
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	62

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



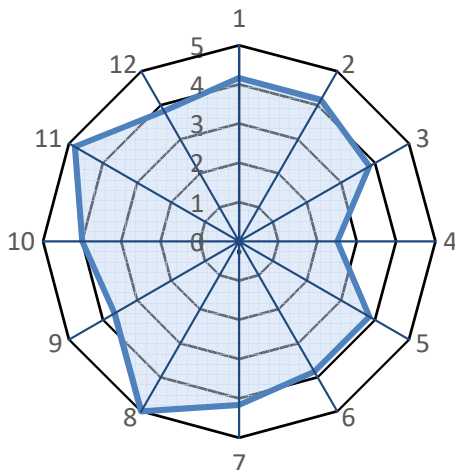
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 受講人数に見合った対話方式の授業形態と、資料の難易度について再考の余地があると感じた。

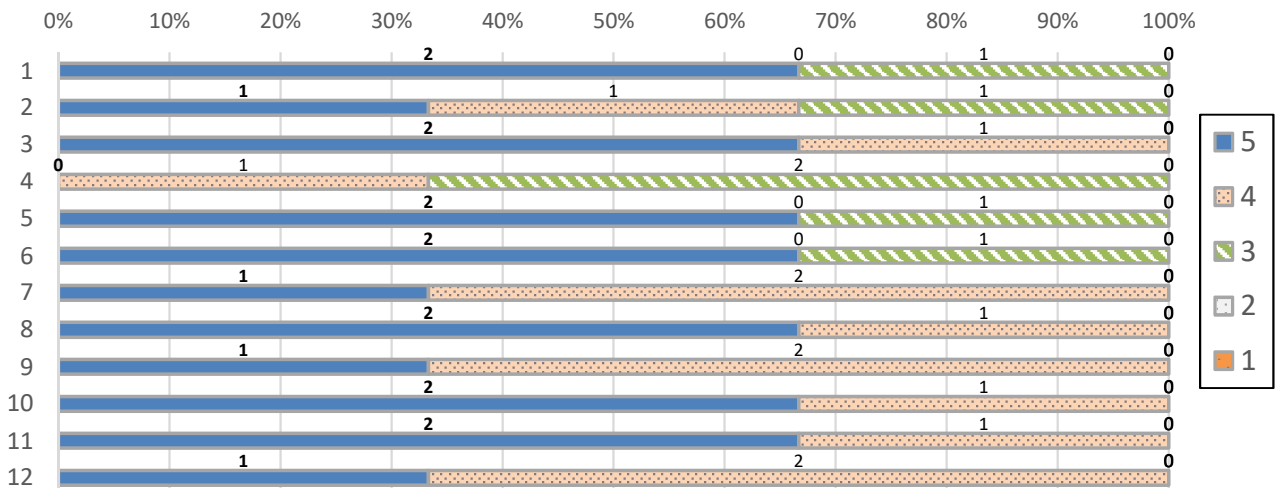
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16278
授業科目名	社会学Ⅱ
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	44

## 質問項目

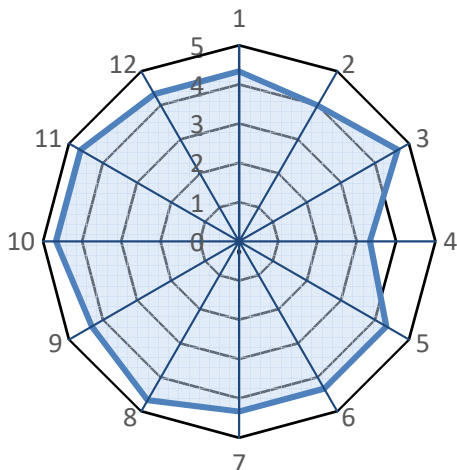
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 今年度からテーマを大きく変えたので反応が気掛かりであったが、概ね好評であったようで安心した。

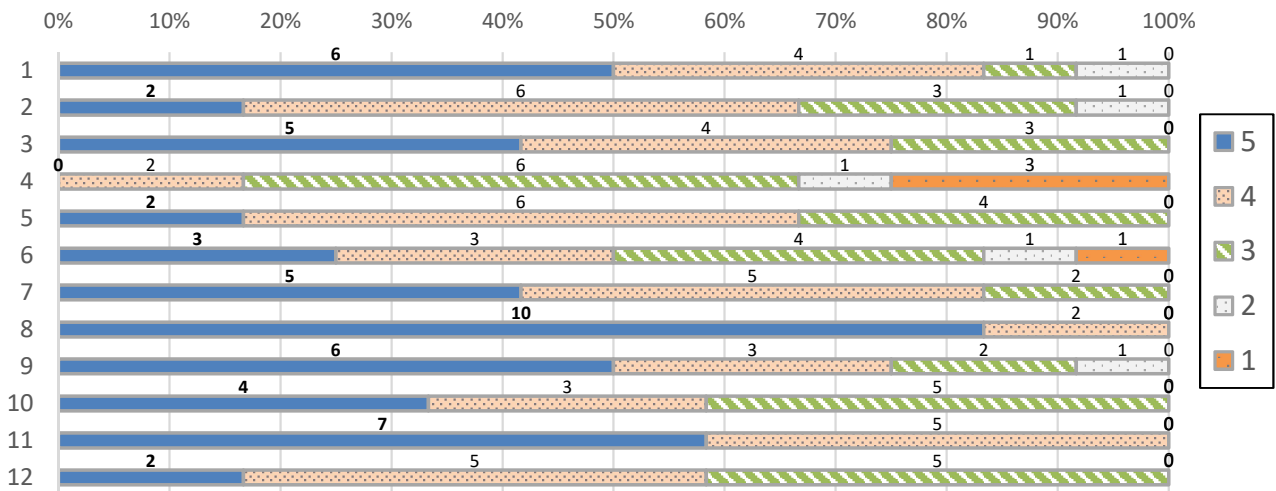
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16255
授業科目名	哲学
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	12
対象者数	61

## 質問項目

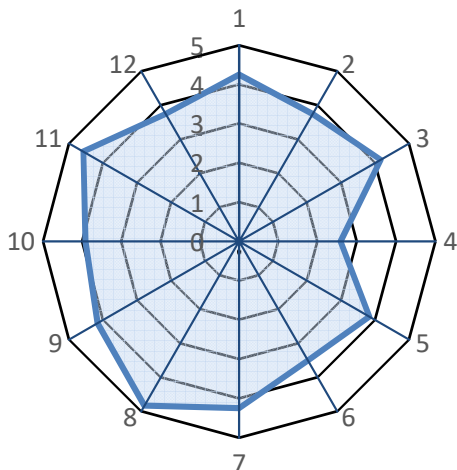
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
授業難易度の設定と授業持ち込み物の形態に再考の余地があると感じた。



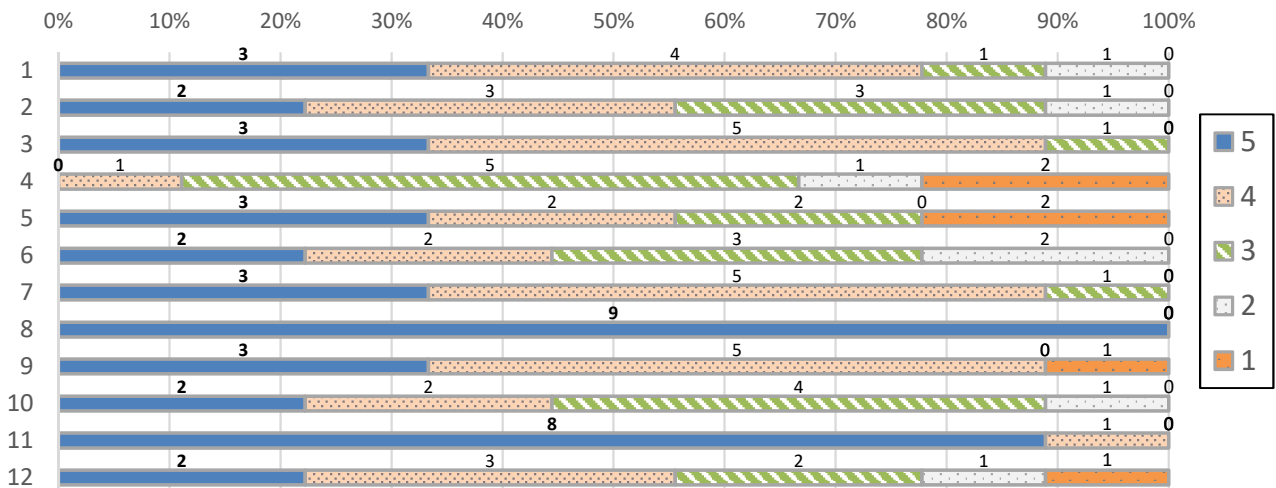
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16117
授業科目名	平和を学ぶ
担当者	古川 直子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	9
対象者数	61

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



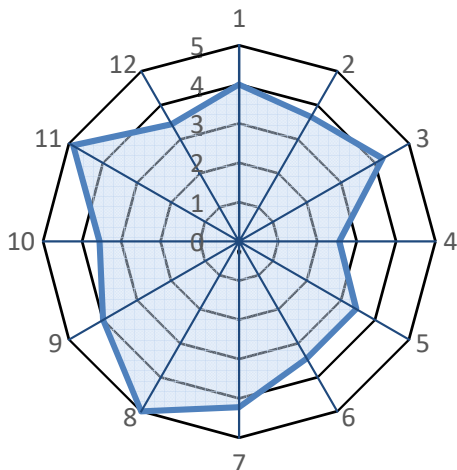
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>情報提示の方法と資料の難易度に再考の余地があると感じた。</p>

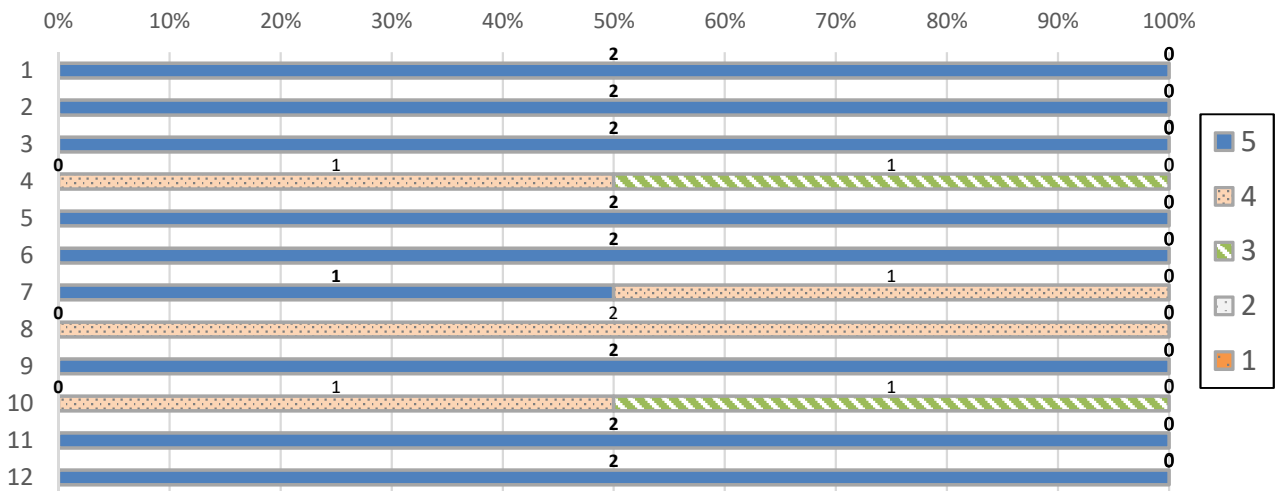
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18104
授業科目名	プログラミング応用 VBA
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	2

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



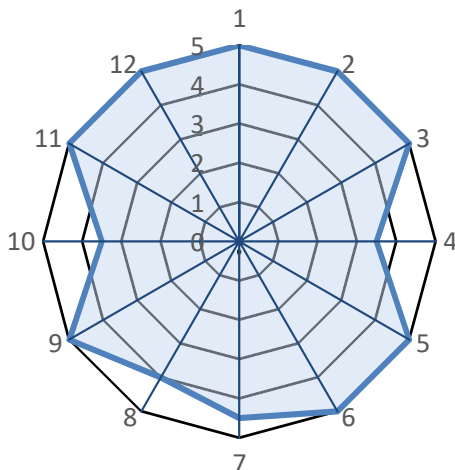
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 プログラミング応用は「一応理解できる」学生が対象であるので、それなりの値が出るのは当然。工学部プログラミング基礎は「学部基礎科目」であるが、専門科目を同時刻に重ねてきているコースもあり、受講者は少ない。Q4の「適切」が「3」の評価になるのは設問ミスであろう。

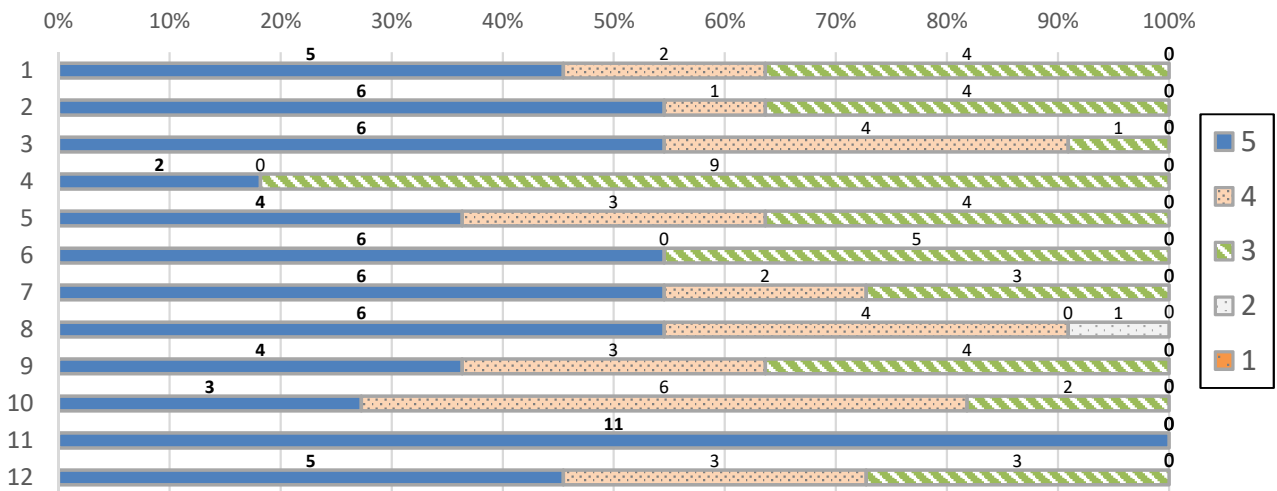
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15145
授業科目名	情報基礎 5機械デザイン
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	11
対象者数	39

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



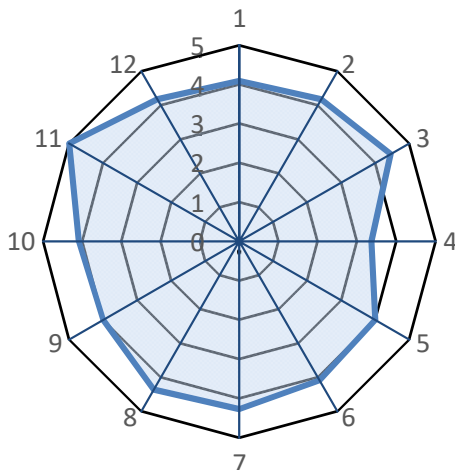
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 情報基礎(2021年度6クラス)は同一の教材を利用し、同一の成績評価——提出課題について、全クラス同一基準で三田が実施——を行っている。Q4.について同じ形が出てくるはず。Q4.について「適切」が「3」になるのは設問のミスだと思うが、如何か。

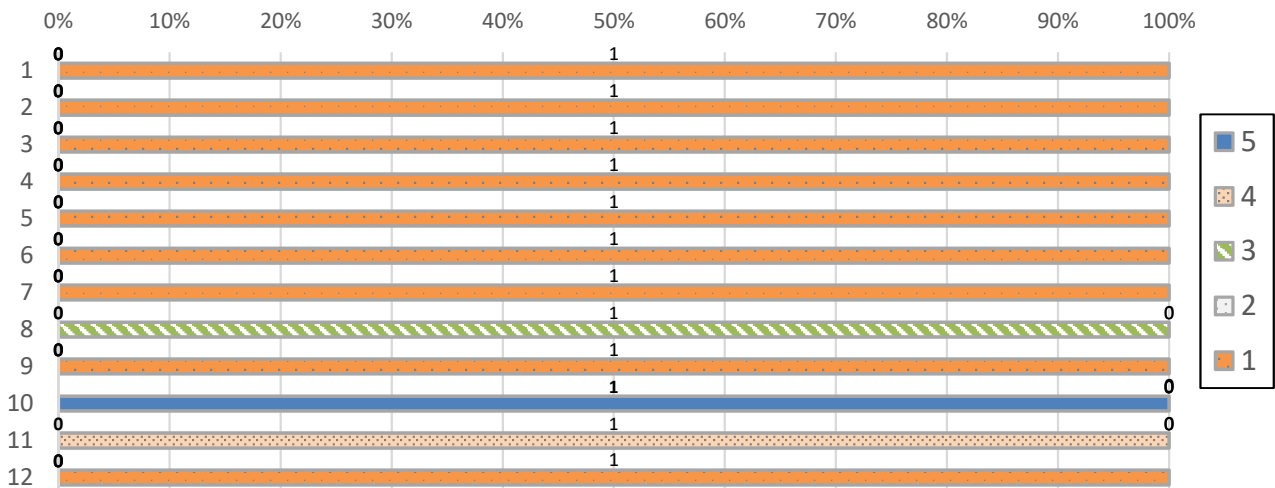
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15147
授業科目名	情報基礎【再】a
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	8

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



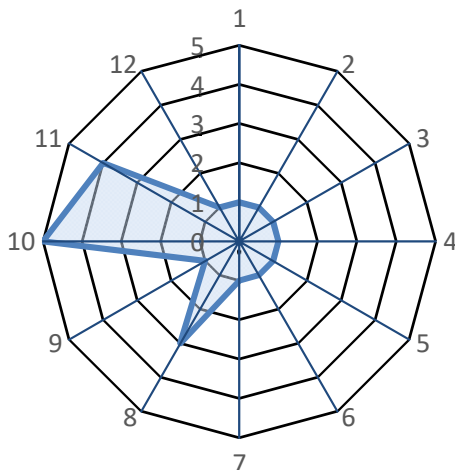
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



なかなか興味深い回答である。  
 情報基礎【再】aは「前期」の配当であり、1年前期情報基礎が不可、1年後期情報基礎【再】が不可となり、相当に拗らせた学生であろうか。  
 学生自身が自宅外での自己学習を十分に行い、講義にも参加しているが、学生自身が悪かったのとなければ、1年前期の段階で単位が取得できていなければおかしい。回答者自身が自分の能力を把握できていないのではないかと？  
 2021年度前期情報基礎【再】は、4年次以上(別の講義番号)を合わせて9名受講登録、7名出席。日本人学生4名(うち出席しなかった者1名)、留学生4名、外国籍だが留学生ではない者(但し日本語は得意ではない。出席せず)であった。  
 1/9の回答では、傾向などは出てこない。  
 成績評価について「ダブルスタンダード」では行えない。留学生については日本語の教育が終わってから学部の講義を受講するようにしていただきたい。  
 また「留学ビザ」を所持しない学生については留学生扱いとはならないが、必ずしも日本語に堪能ではない者もいるので、今後の措置について期待したい。

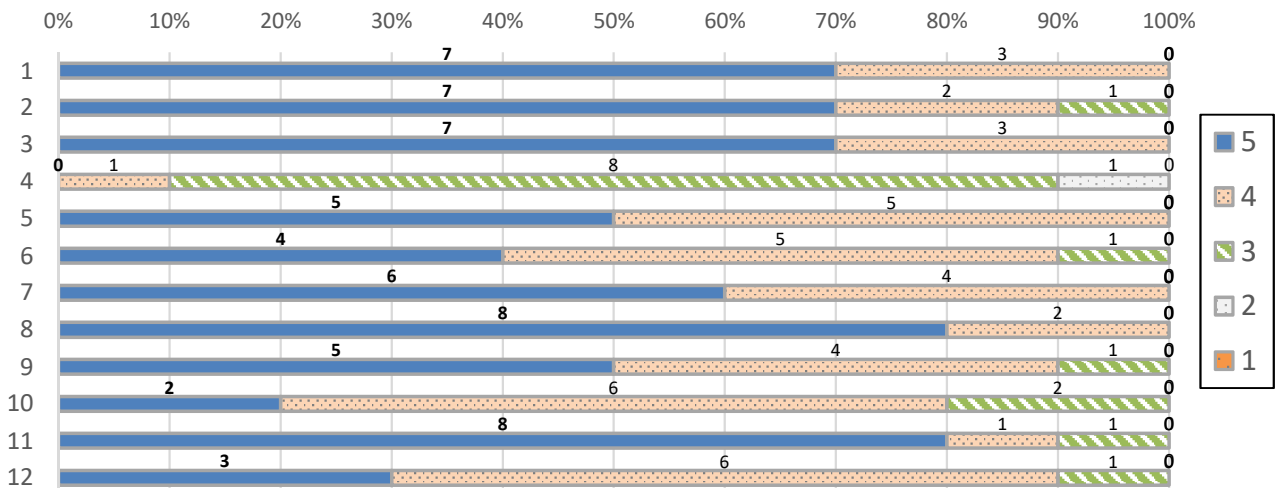
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15142
授業科目名	情報基礎 2組
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	10
対象者数	37

## 質問項目

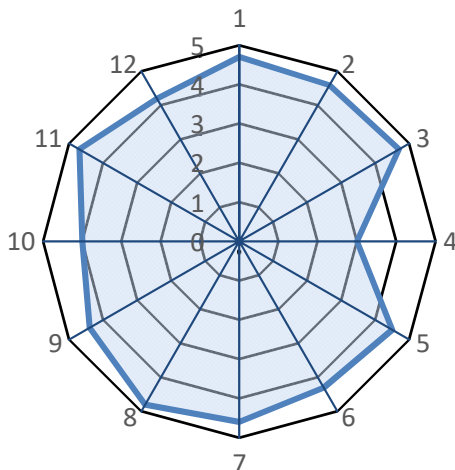
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

情報基礎(2021年度6クラス)は同一の教材を利用し、同一の成績評価——提出課題について、全クラス同一基準で三田が実施——を行っている。Q4.について同じ形が出てくるはず。Q4.について「適切」が「3」になるのは設問のミスだと思うが、如何か。



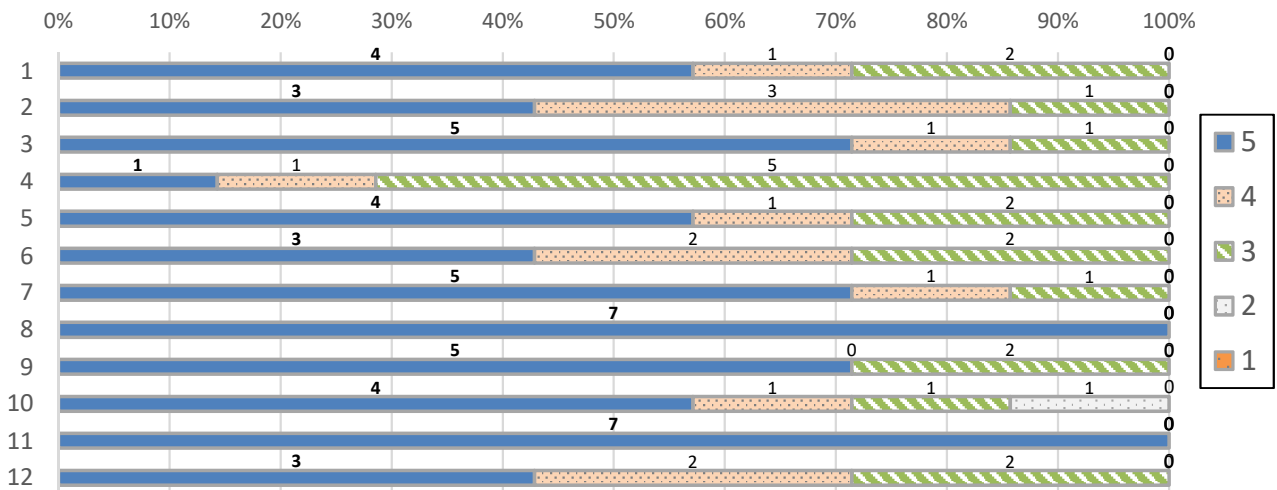
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15270
授業科目名	パーソナルコンピュータの基礎
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



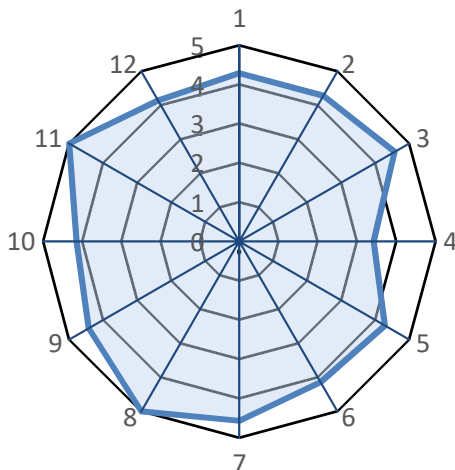
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>基本的に各章ごとの確認問題を行えば試験時の回答はできる。後は学生自身が各章の問題を計画的に回答したか、一夜漬けに近い形でまとめてやったかで、課題数が「適切」「多い」の間での評価が相当に変わるはず。子供ではないので、このあたりは任せることになる。Q4の「適切」が「3」の評価になるのは設問ミスであろう。</p>

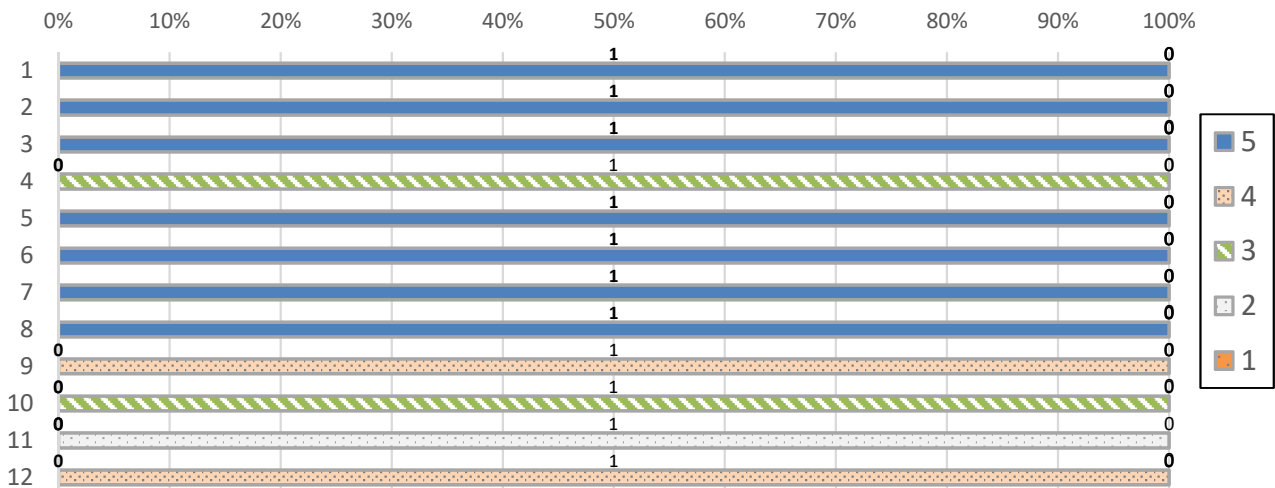
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18266
授業科目名	プログラミング基礎 I ⑫
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	5

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



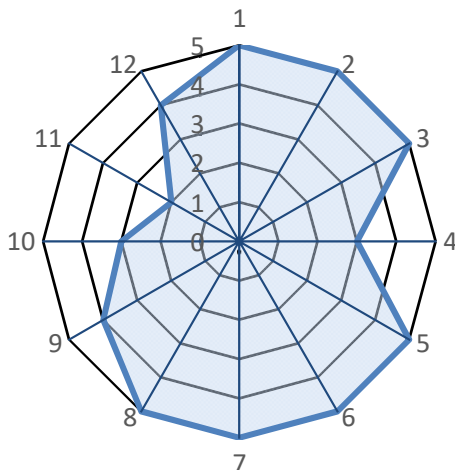
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>プログラミング「基礎」「基礎1」については、工学部と総合情報学部と併合して講義を実施している。プログラミングは「できるようになる者」と「わからないままの者」の差がハッキリ出るのが、PDF形式で提供している講義資料を、適時的確に講義外に学習していれば無理なく最終課題を解ける --- コマンドのスペルミス等で発生するエラーを除いて --- のだが、2021年度は提供している資料すら見ず、わからないまま最終課題提出近くになって「できません」という学生が一部のコースに偏って多数出た。大学の講義は子どもが相手ではないので、自己管理は学生自身にしてもらわねば困る。</p> <p>火・水曜日を通しての合格者と受講申告者は以下の通り。船舶 5/8、建築 11/12、医療(留学生) 0/1、マネジメント工学 1/9、生命環境工学 4/4。</p>

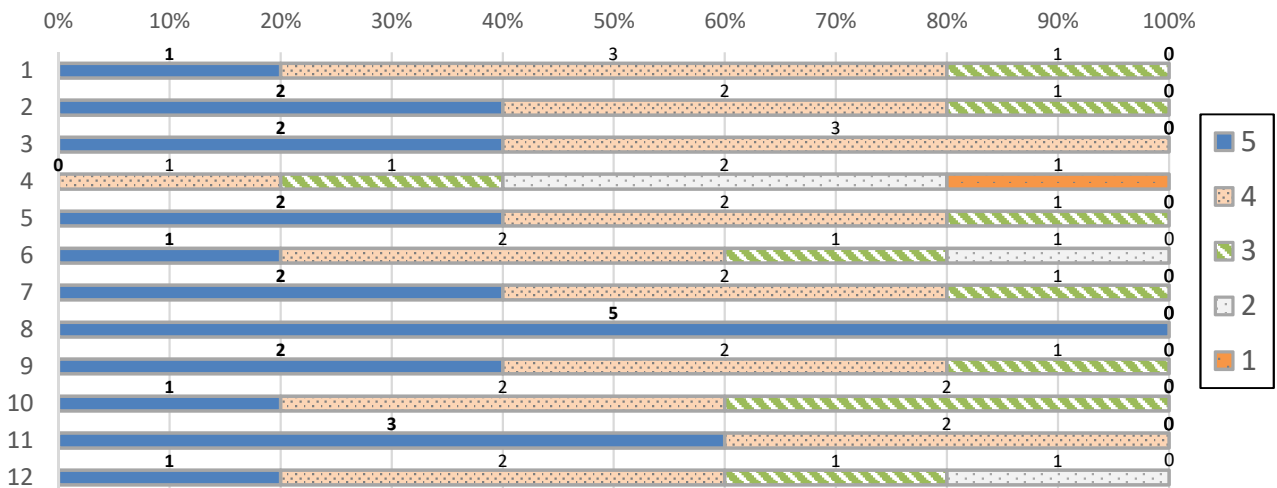
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18254
授業科目名	プログラミング基礎(VBA) ⑪
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



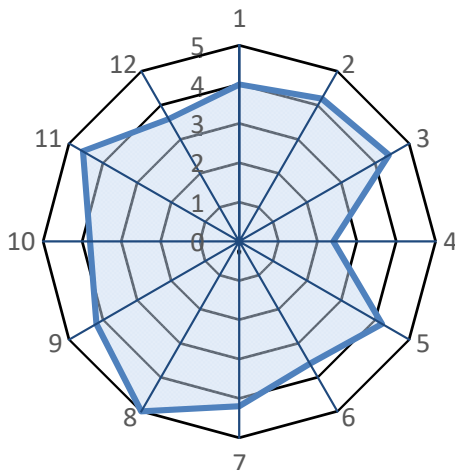
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>プログラミング「基礎」「基礎1」については、工学部と総合情報学部と併合して講義を実施している。プログラミングは「できるようになる者」と「わからないままの者」の差がハッキリ出るのが、PDF形式で提供している講義資料を、適時的確に講義外に学習していれば無理なく最終課題を解ける --- コマンドのスペルミス等で発生するエラーを除いて --- のだが、2021年度は提供している資料すら見ず、わからないまま最終課題提出近くになって「できません」という学生が一部のコースに偏って多数出た。大学の講義は子どもが相手ではないので、自己管理は学生自身にしてもらわねば困る。</p> <p>火・水曜日を通しての合格者と受講申告者は以下の通り。船舶 5/8、建築 11/12、医療(留学生) 0/1、マネジメント工学 1/9、生命環境工学 4/4。</p>

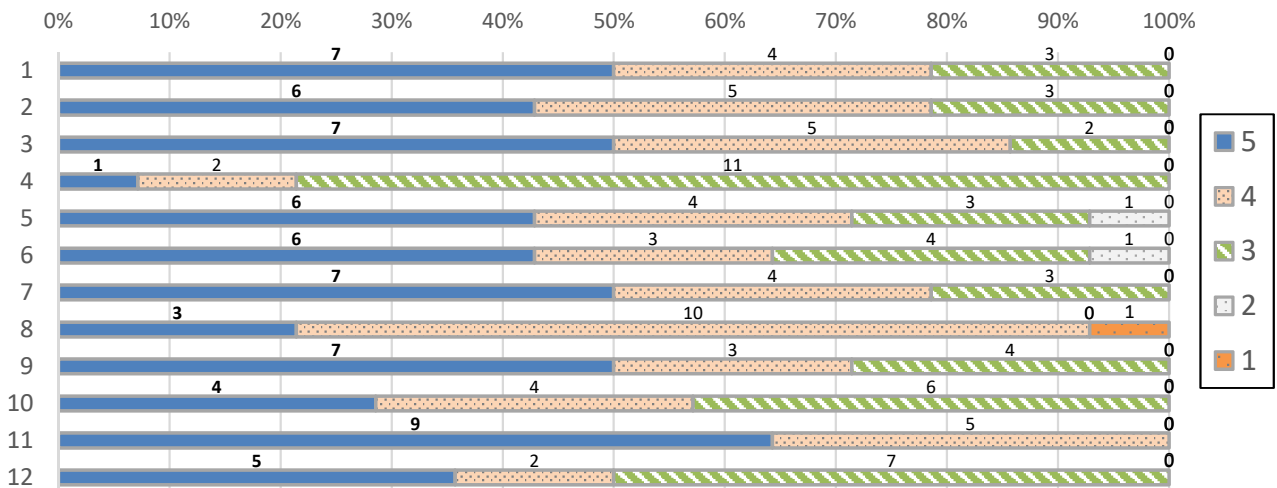
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72257
授業科目名	情報と社会
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	14
対象者数	109

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



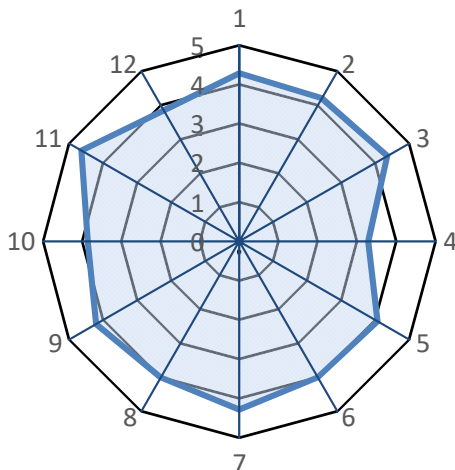
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>情報リテラシー、メディアリテラシーを中心とした講義である。</p> <p>報道されること、その裏側、一部分だけ切り取られ誇張された伝え方など、表と裏を見せた上で「自ら考えさせる」事を目的としているが、受講人数が多く、目が行き届かない部分があるのは致し方ない。90分授業で100名を超える受講生では、個別に何かを与えられる時間はない。</p> <p>しかしながら課題に対して講義を聴いていないことが丸わかりになる解答を出してくる学生もおり、もう少し大人になって欲しいと思う部分もある。</p> <p>講義環境として、第4講義室の大きさだと、後ろの方に座ったら前方スクリーンに投写された文字は読めない。著作権の関係から複製および配布ができない資料――</p>



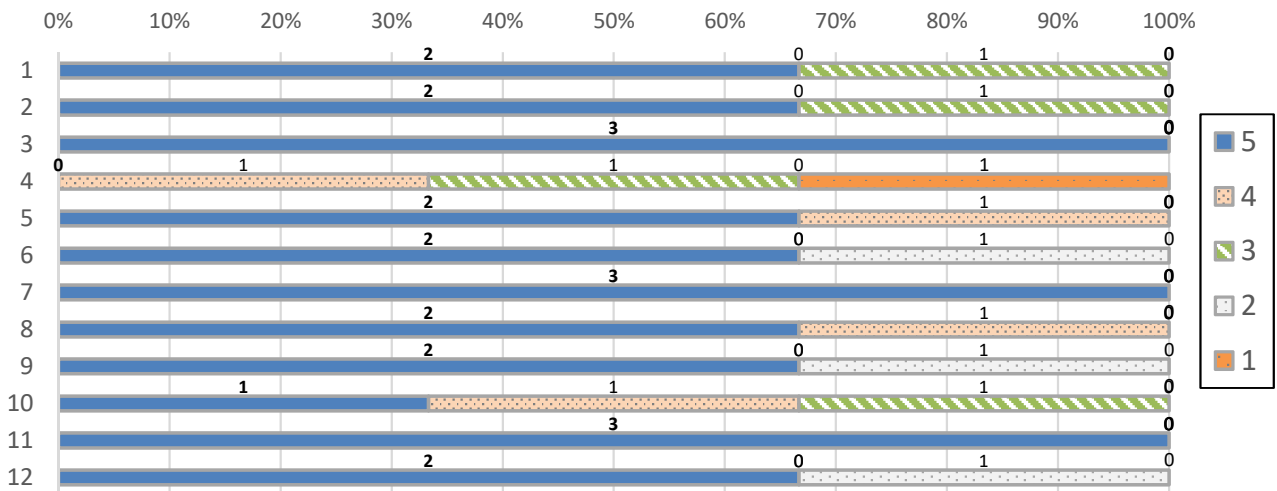
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15271
授業科目名	情報基礎【再】b
担当者	三田 淳司
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	24

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



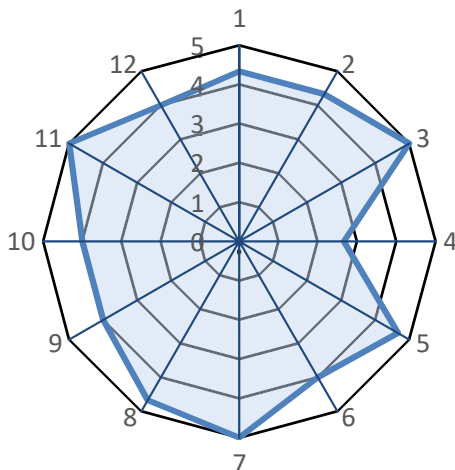
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>1年前期の情報基礎で不合格となった学生向けの再履修クラスである。(通算2回目の受講となる)</p> <p>無断欠席をする学生はこのクラスでも相変わらず落ちているが、出席してキチンと課題を出すことができた学生はそれなりの得点になっている。但し「以前に学習した内容」を覚えておらず、自分で調べることもせず、答えだけを聞いてくる——多分、それが「再履修」となった原因であろう——学生が存在する点については気にかかる。</p> <p>欠席が少ないのに成績得点が出ない学生は、それぞれ何らかの問題をかかえているように見える。学部の講義は個人指導の場ではないので、なかなか救うことができないのは致し方ない。Q4.が凹んだ形になっているが、「適切」が「3」になるのは設問ミスであろう。</p>



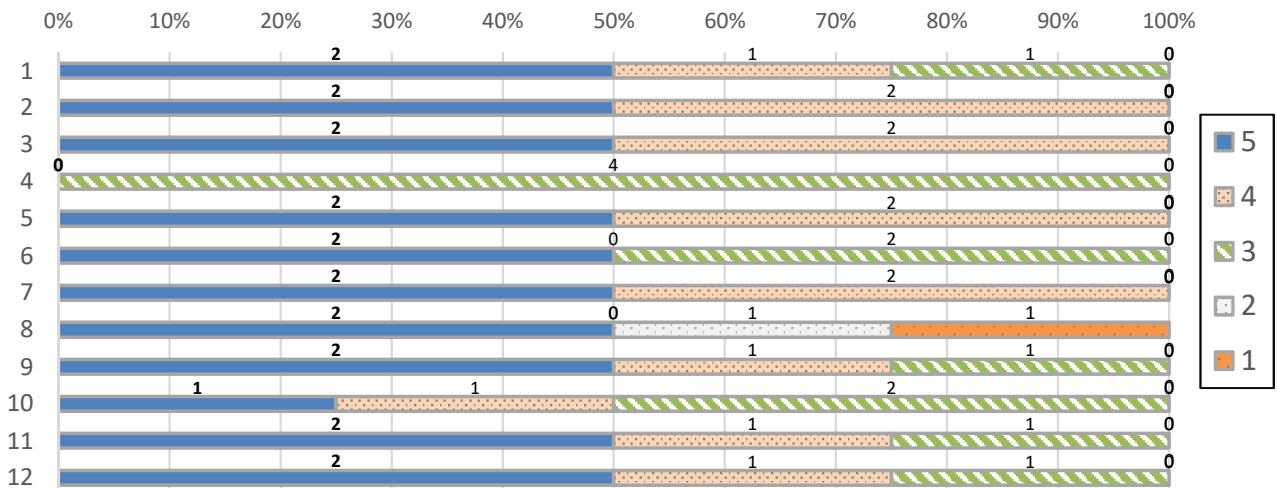
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16110
授業科目名	保健体育実技Aa
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



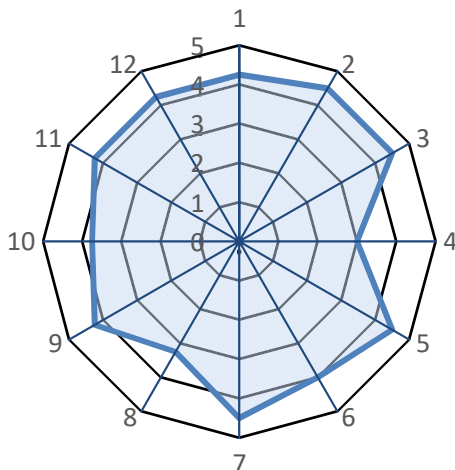
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

授業として、概ね良好と推測される、コロナ感染症の中、実技の特異性で、実技実施に関して制限される面がありましたが、授業への出席率も高く初年度教育と言う観点からも良かったと思います。体育実技の特性を生かし、コミュニケーション能力や仲間作り、体力・健康管理等含めもっと授業を工夫していけたらと思います。不測の事態に備えた、遠隔授業への対応や、工夫も考えていけたらと思います。

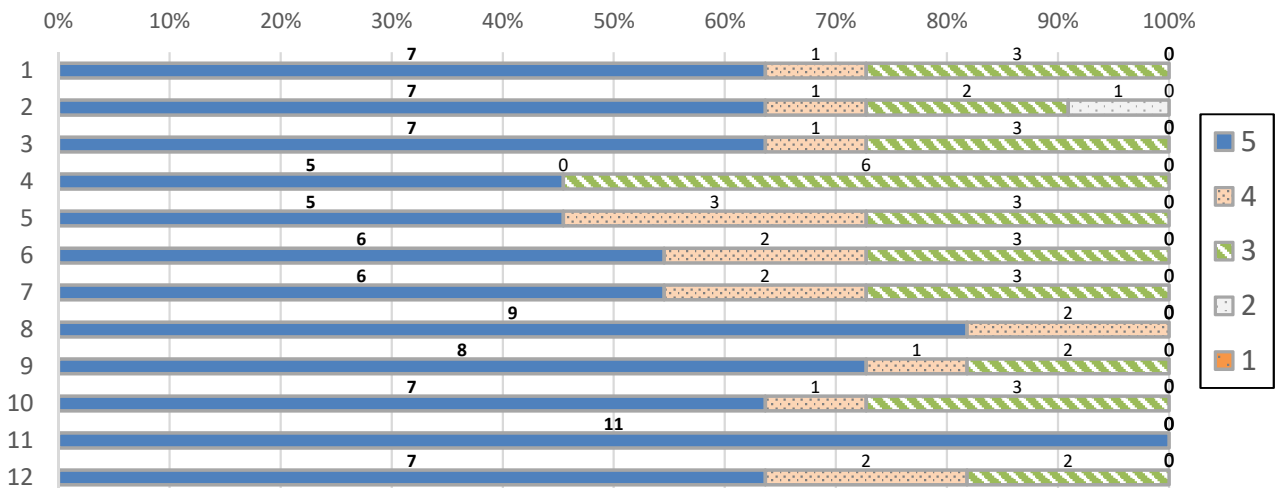
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16116
授業科目名	保健体育実技Ab
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	11
対象者数	51

## 質問項目

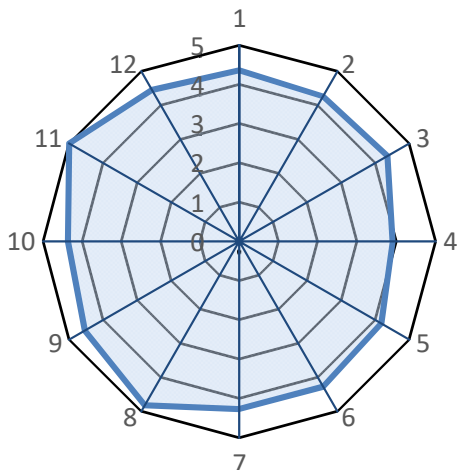
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

授業として、概ね良好と推測される、コロナ感染症の中、実技の特異性で、実技実施に関して制限される面がありましたが、授業への出席率も高く初年度教育と言う観点からも良かったと思います。体育実技の特性を生かし、コミュニケーション能力や仲間作り、体力・健康管理等含めもっと授業を工夫していけたらと思います。不測の事態に備えた、遠隔授業への対応や、工夫も考えていけたらと思います。

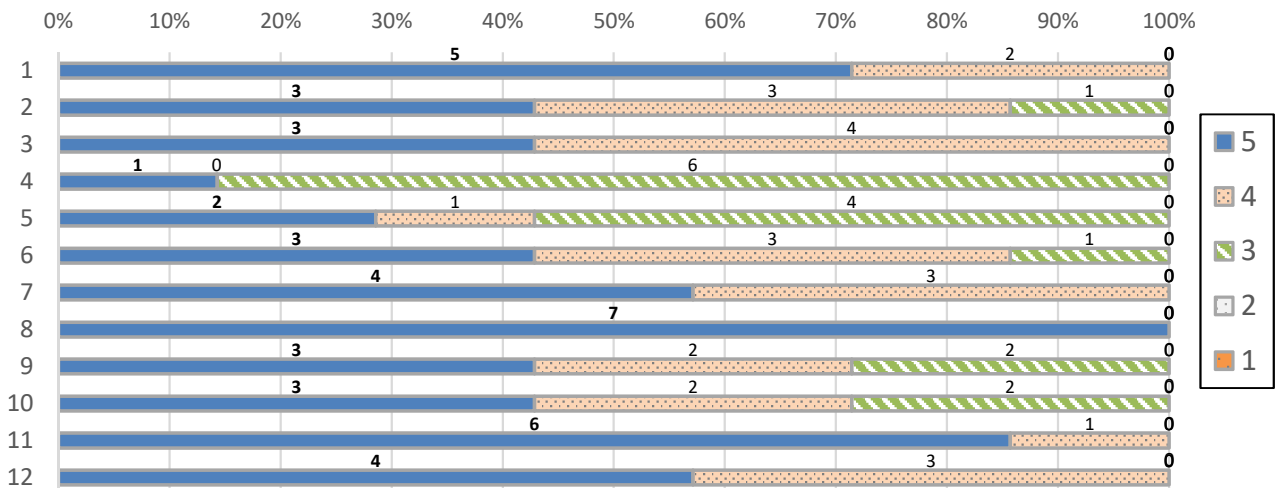
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16118
授業科目名	保健体育実技Ac
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	7
対象者数	25

## 質問項目

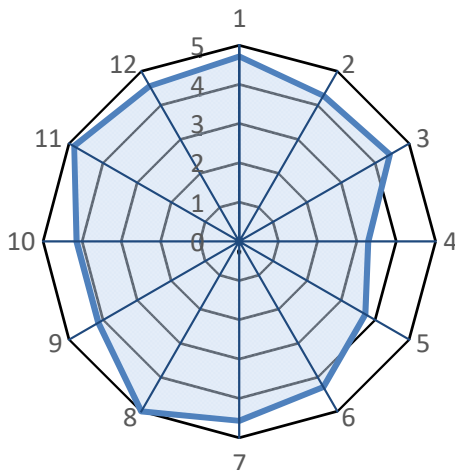
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

授業として、概ね良好と推測される、コロナ感染症の中、実技の特異性で、実技実施に関して制限される面がありましたが、授業への出席率も高く初年度教育と言う観点からも良かったと思います。体育実技の特性を生かし、コミュニケーション能力や仲間作り、体力・健康管理等含めもっと授業を工夫していけたらと思います。不測の事態に備えた、遠隔授業への対応や、工夫も考えていけたらと思います。

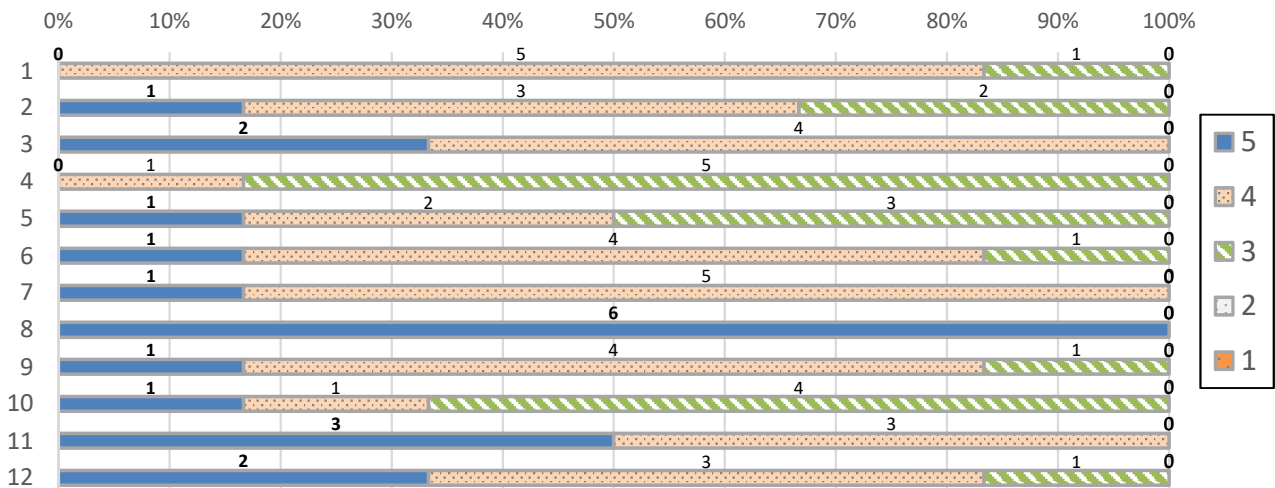
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16263
授業科目名	保健体育実技Ba
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	35

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



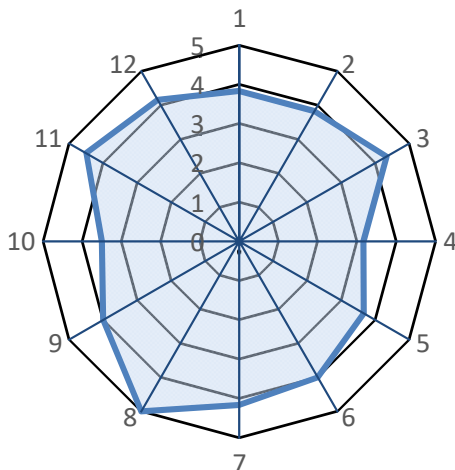
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

実技授業として、概ね評価は良好とされます。授業の特異性も有り、評価が低いところもありますが、コロナ感染症の中、健康管理に注意しながら積極的に参加してくれたと思います。2年生後期の授業として、これからの健康管理も含め、将来に向けて健康を意識し、より運動に取り組めるように工夫していきたいです。

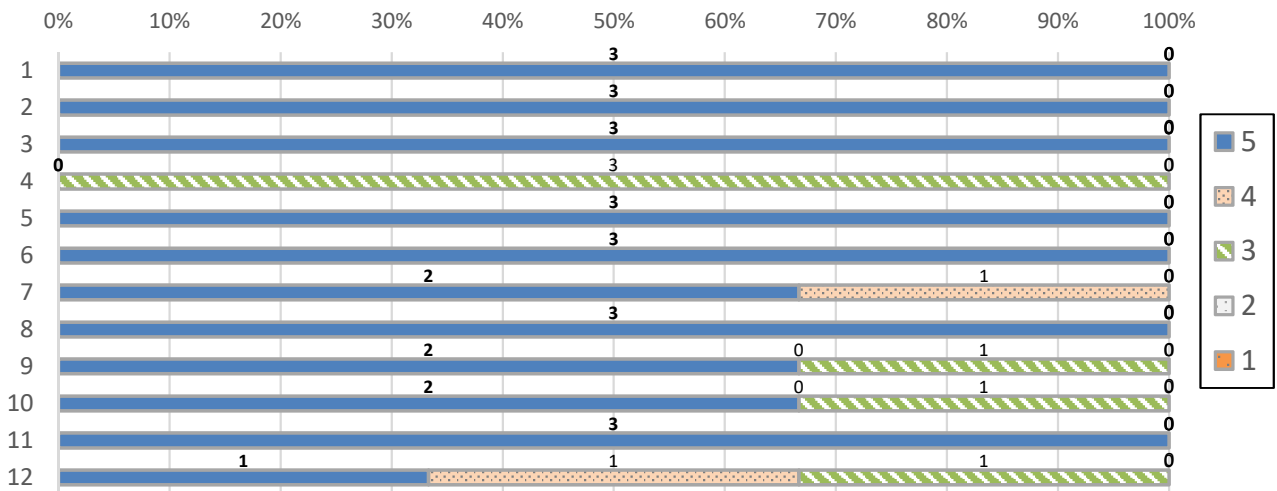
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16266
授業科目名	保健体育実技Bb
担当者	岡 茂行
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	30

## 質問項目

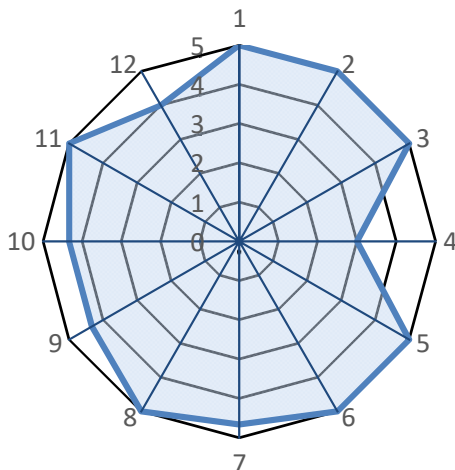
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

実技授業として、概ね評価は良好とされます。授業の特異性も有り、評価が低いところもありますが、コロナ感染症の中、健康管理に注意しながら積極的に参加してくれたと思います。2年生後期の授業として、これからの健康管理も含め、将来に向けて健康を意識し、より運動に取り組めるように工夫していきたいと思っています。



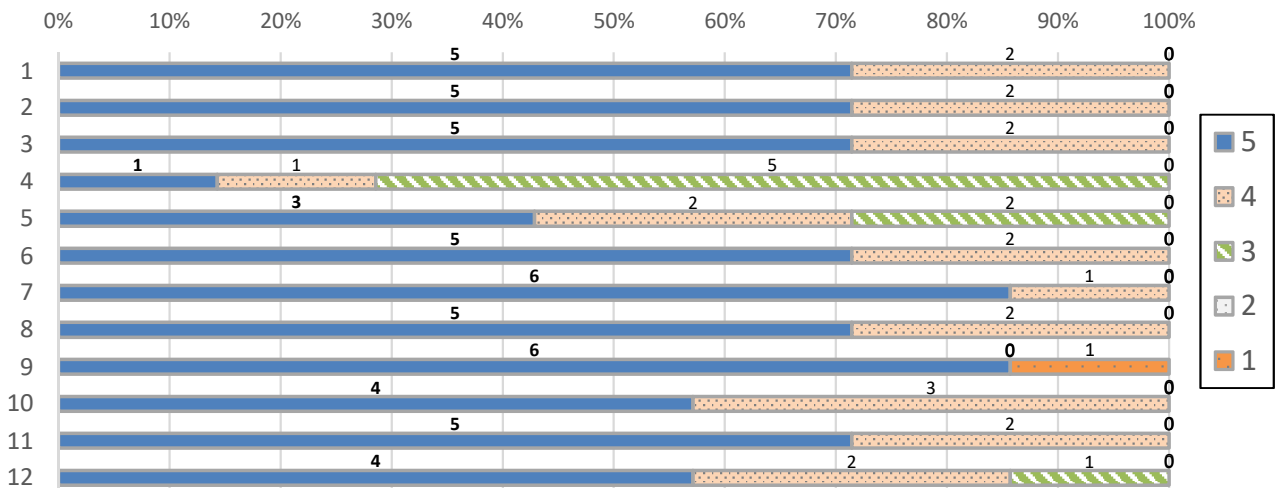
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17142
授業科目名	英語Ⅲ 1組
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	7
対象者数	33

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



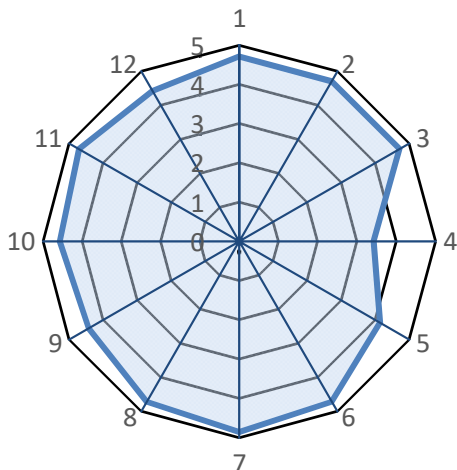
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
<p>難易度や量に関して、「普通」との回答が大半を占めていた。今後も生徒の理解度を見ながら授業の課題の分量や難易度を調整していきたいと思う。また、授業の環境作りに関しては頻りに座席を見回るなどして授業に集中していない学生がいないよう注意を払っていききたいと思う。</p>	

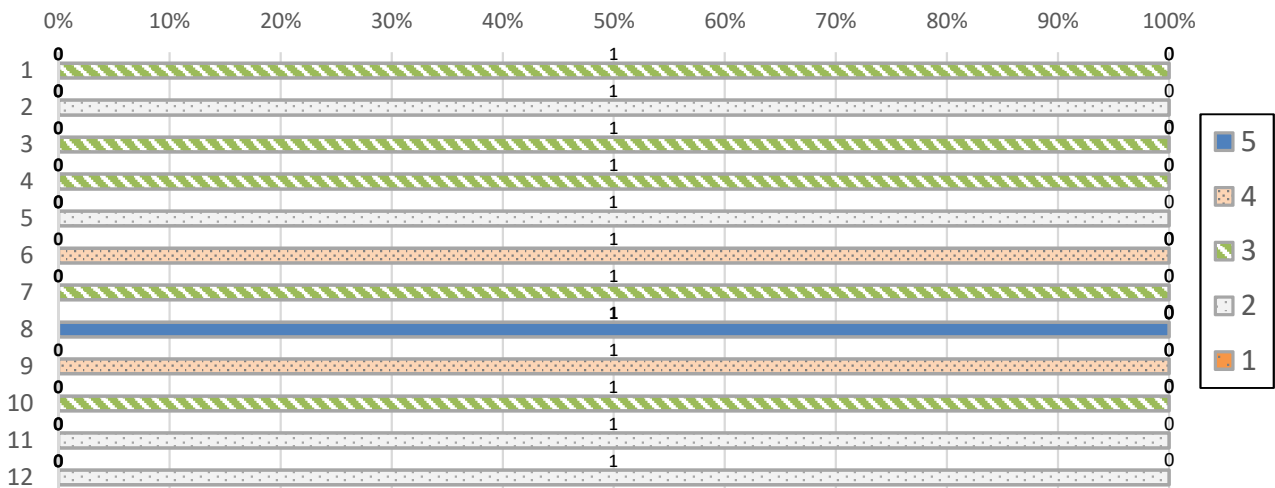
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17201
授業科目名	英語Ⅱ 3組
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	16

## 質問項目

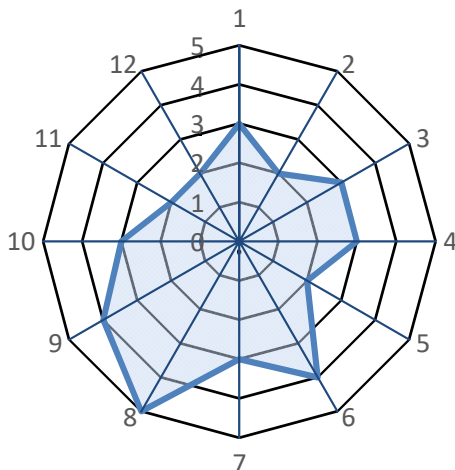
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

授業中の説明については「よい」と回答があったが、板書、情報機器利用については「あまり良くない」との回答だったので板書、情報機器利用についてはもう少しわかりやすく工夫していきたいと思う。また、授業中、この科目の必要性、動機づけが不十分だったことが生徒の授業への満足度の低さにつながったと思うので、この科目の必要性を感じられるような授業展開をしていきたいと思う。

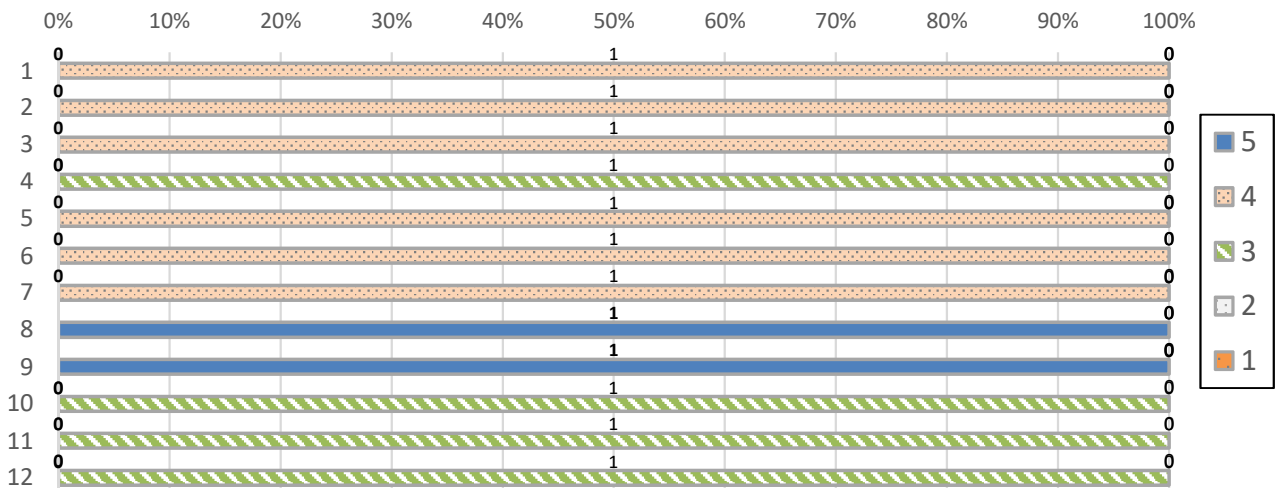
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17276
授業科目名	英語Ⅲ
担当者	大坪 有実
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	3

## 質問項目

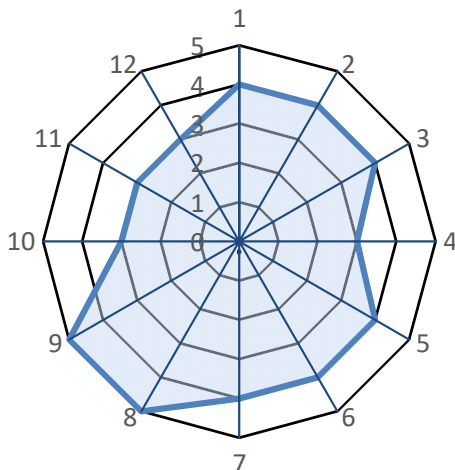
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 概ね良好だった。プレゼンテーションをさせたり、課題を出したりして授業以外の自己学修を定着させられるよう授業展開を工夫していきたいと思う。

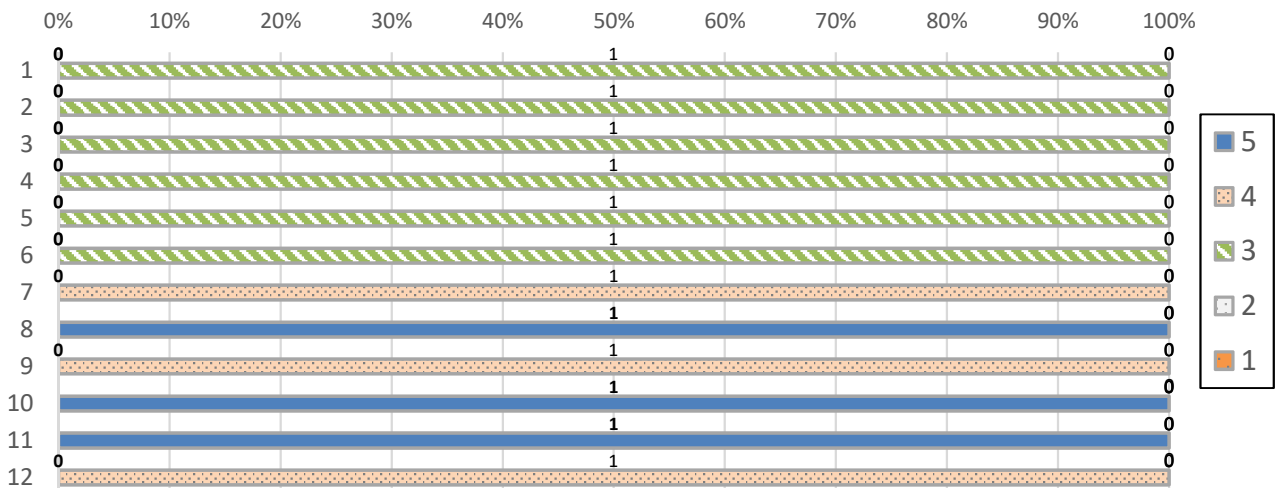
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17205
授業科目名	英語 I B 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	43

### 質問項目

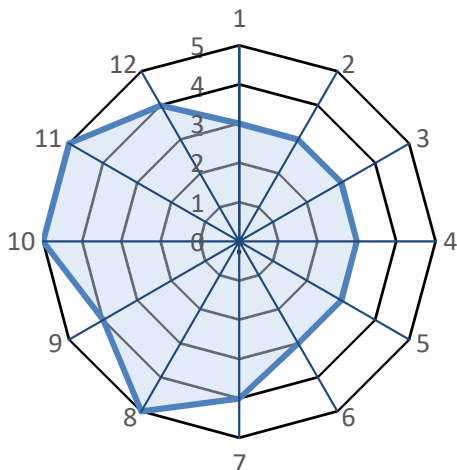
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
43人中、1名の回答でした。もっと多くの回答を見て検討できればと考えます。

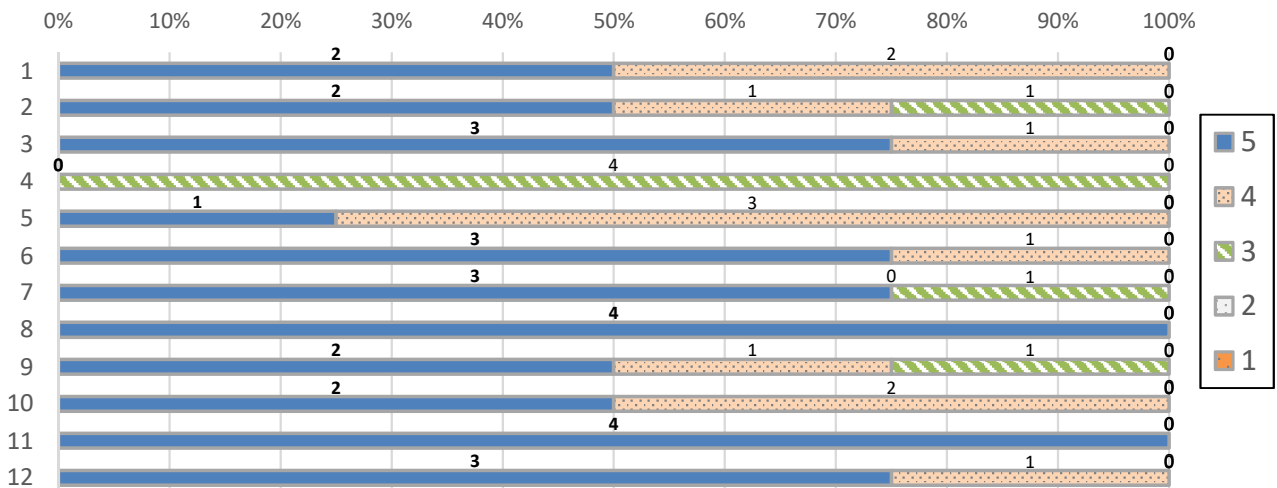
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17102
授業科目名	基礎英語 I A 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



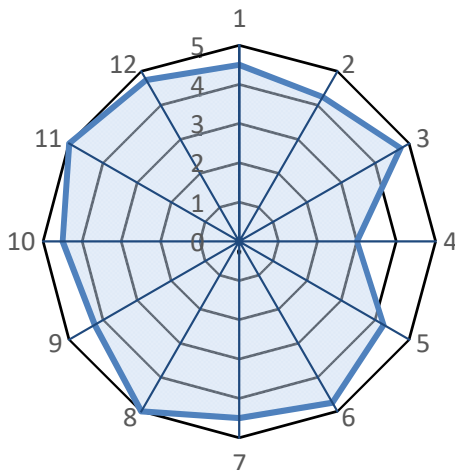
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

概ね良好と見られますが、授業方法の向上を心がけたいです。遠隔授業に関しては、教室では一体感を持って実践できるパターンプラクティスができないことが、学生の「不便だった」というコメントではないかとみられ、音声を使う言語科目の課題と考えます。



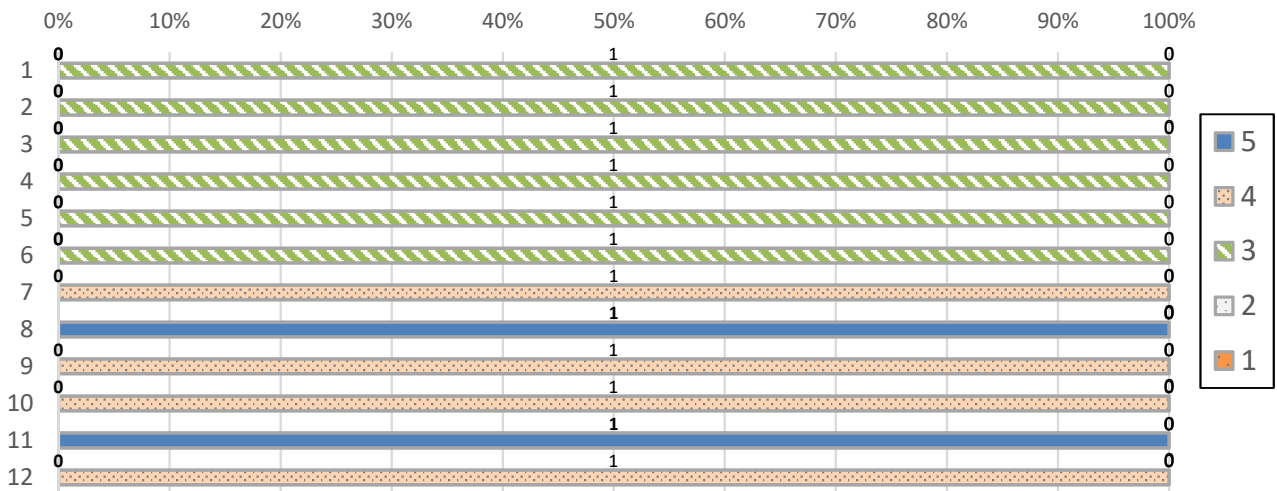
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17208
授業科目名	英語 I A 6組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	39

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



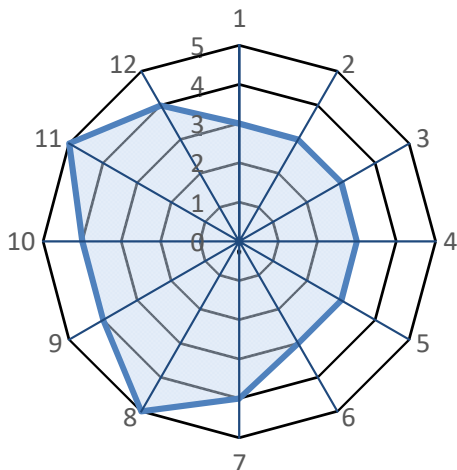
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
39人中、1名の回答でした。もっと多くの回答を見て検討できればと考えます。

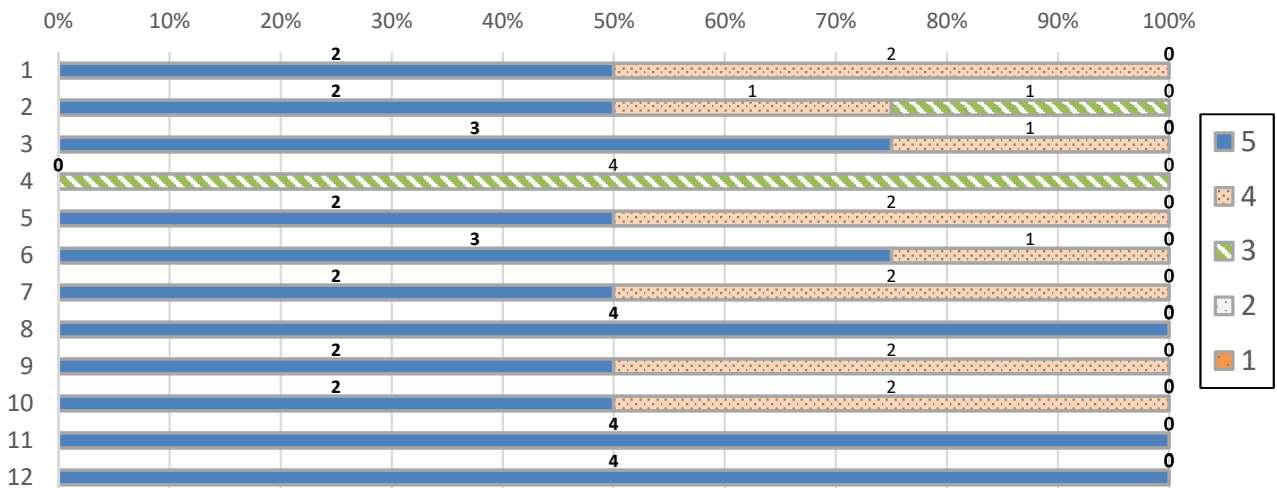
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17109
授業科目名	基礎英語 I B 4組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



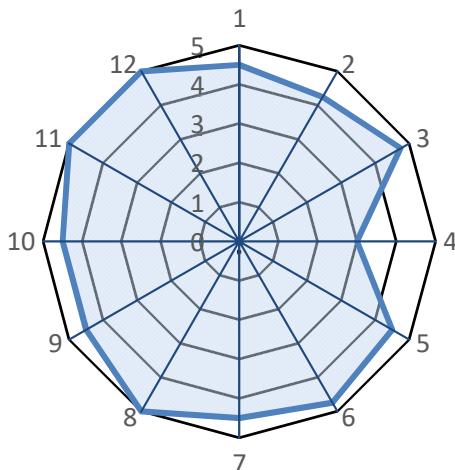
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 概ね良好と見られますが、授業方法の向上を心がけたいです。遠隔授業に関しては、回答者からはオンデマンドで繰り返し聞いたり、授業直後に課題をできてよかったというコメントがあり良かったのですが、学生の取り組み方の差が大きいと感じました。

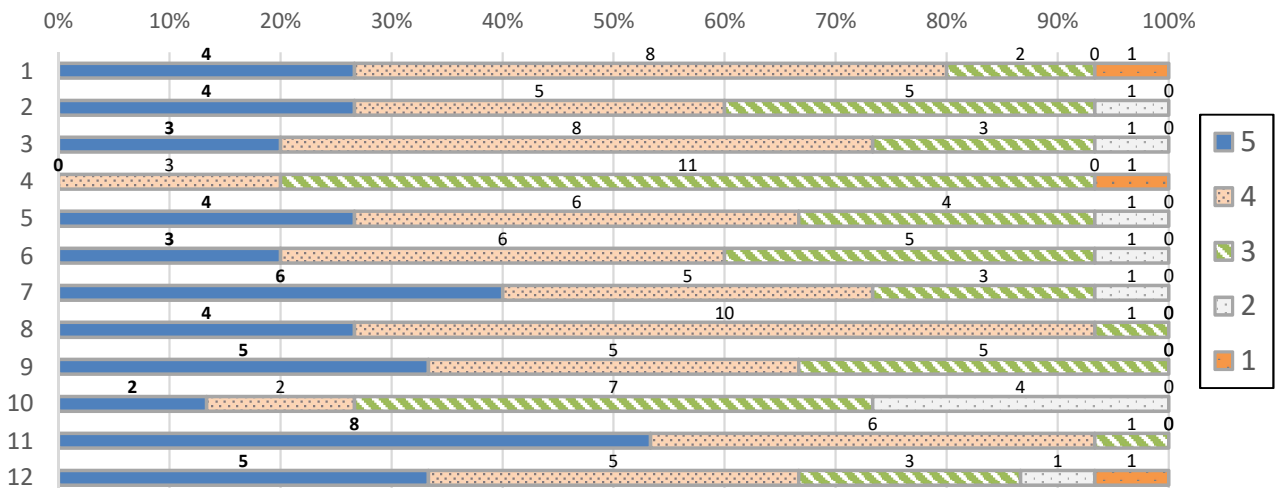
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16102
授業科目名	歴史学
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	15
対象者数	64

## 質問項目

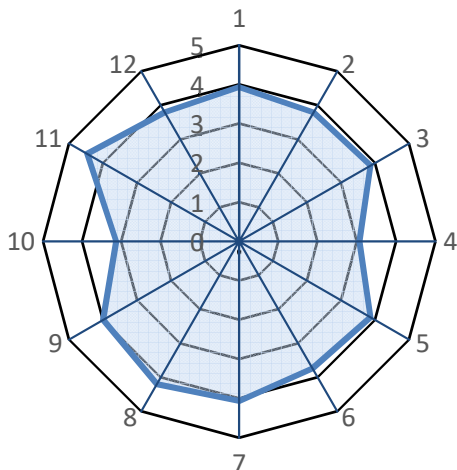
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

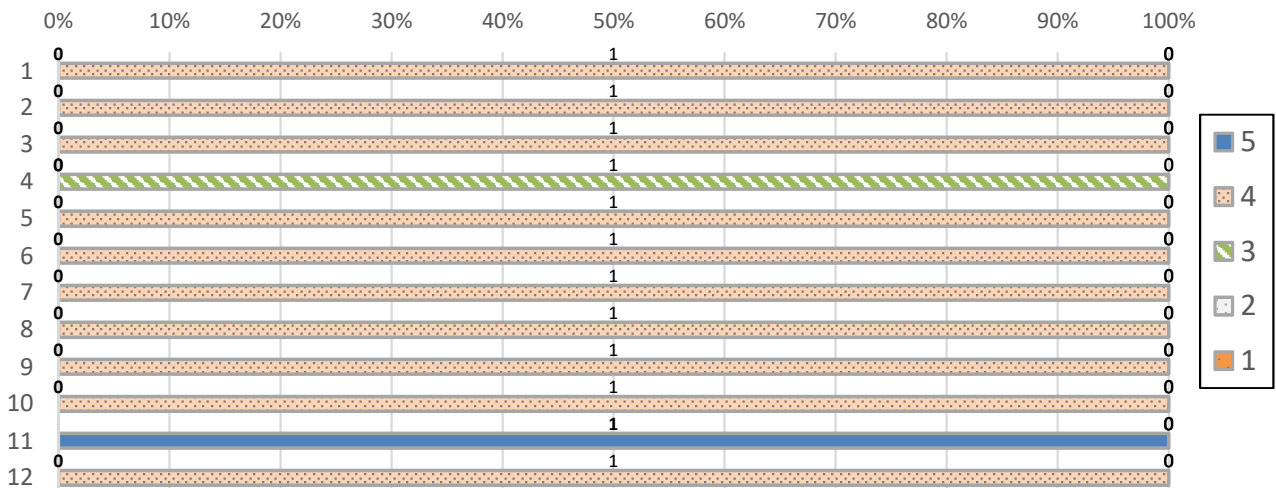
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16106
授業科目名	人文科学ゼミ I
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	5

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



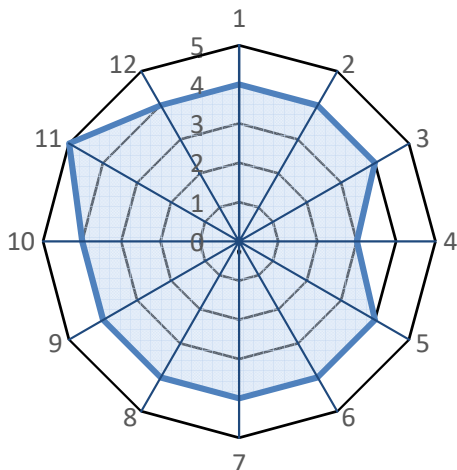
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

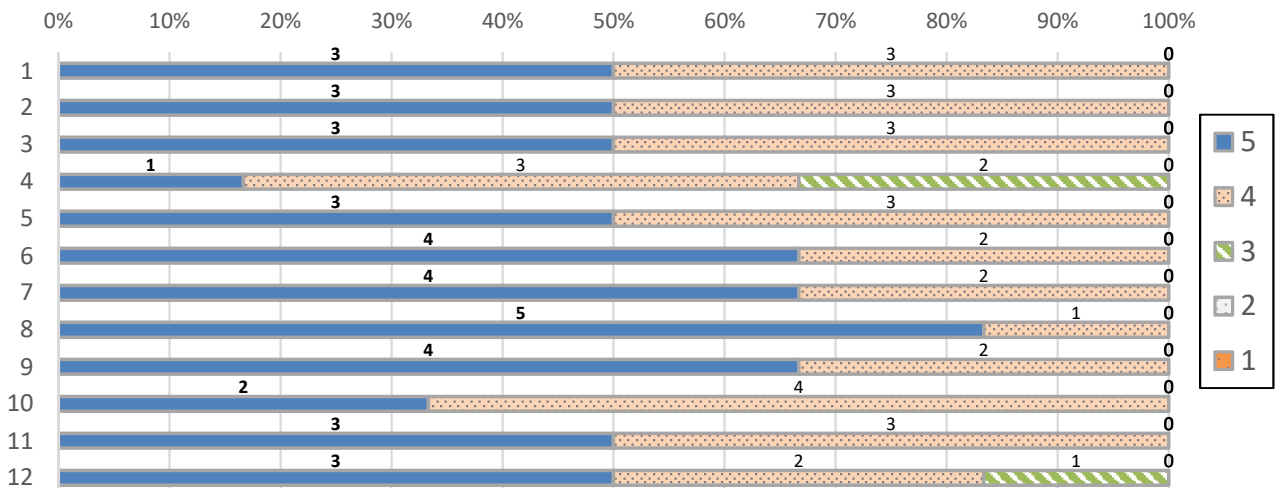
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16120
授業科目名	日本事情概論
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



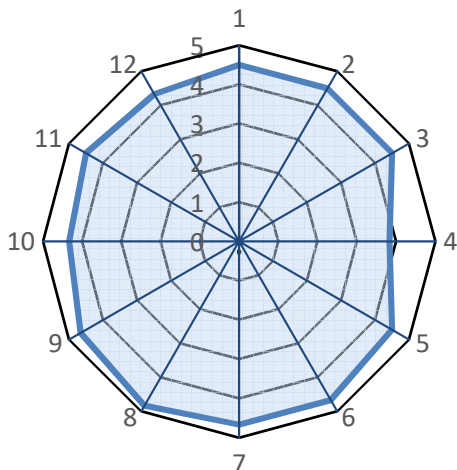
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



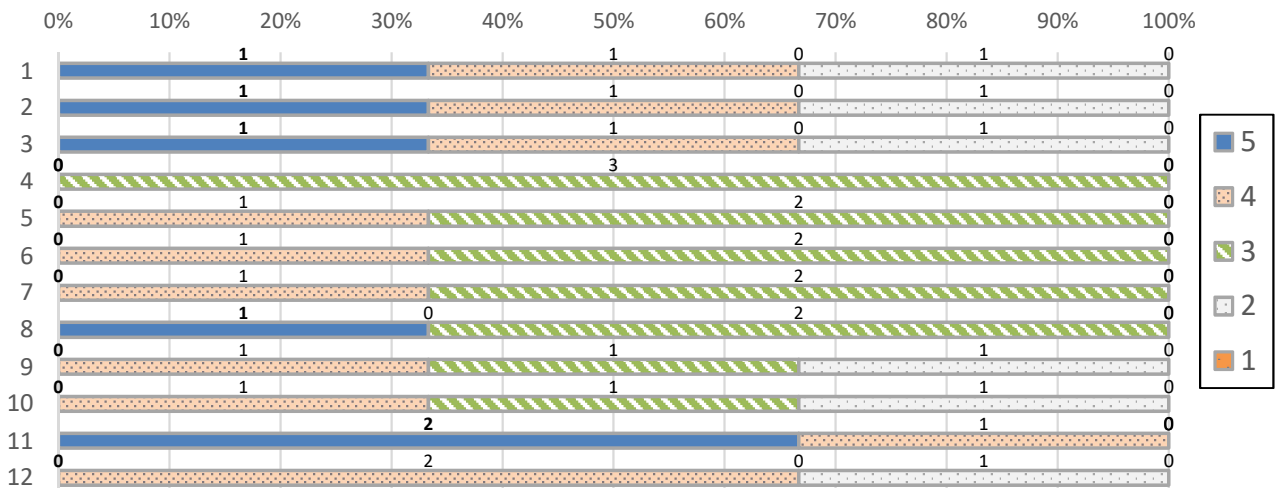
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16254
授業科目名	人文科学ゼミⅡ
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	6

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



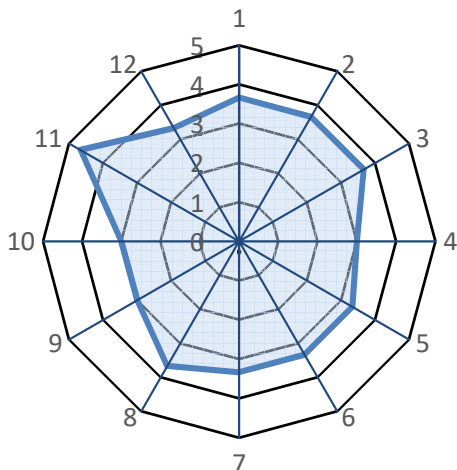
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

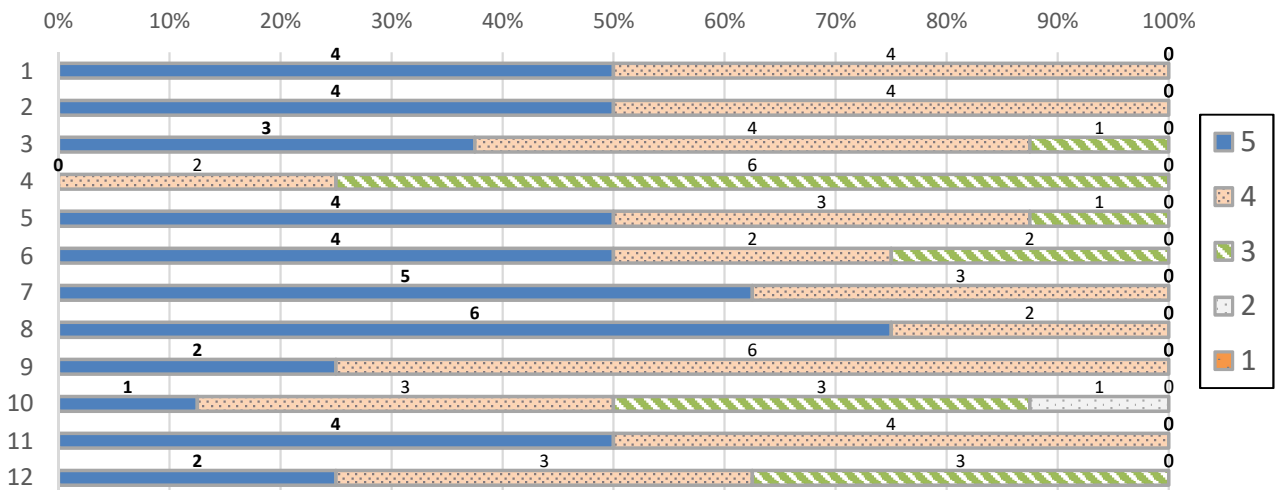
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16258
授業科目名	近現代史
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	59

## 質問項目

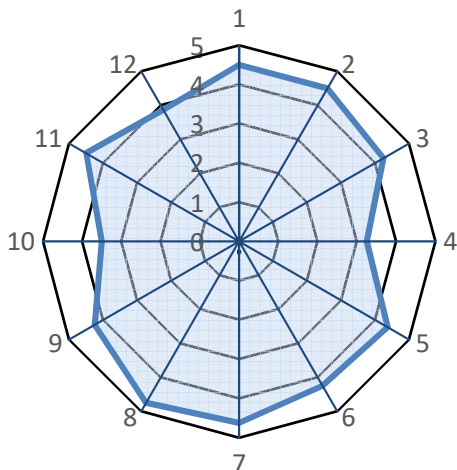
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

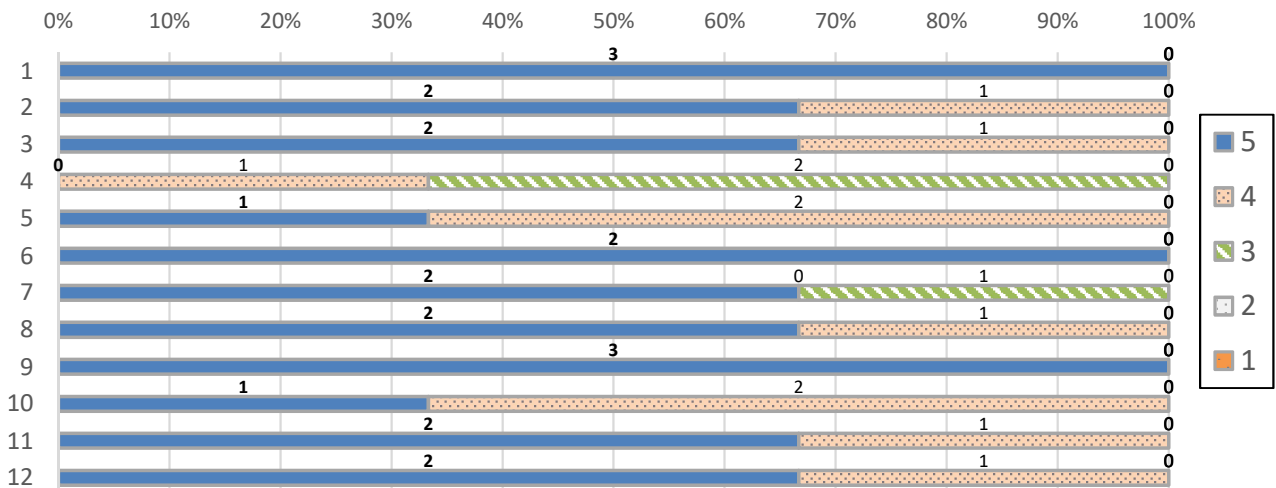
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16267
授業科目名	日本文化論
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	14

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



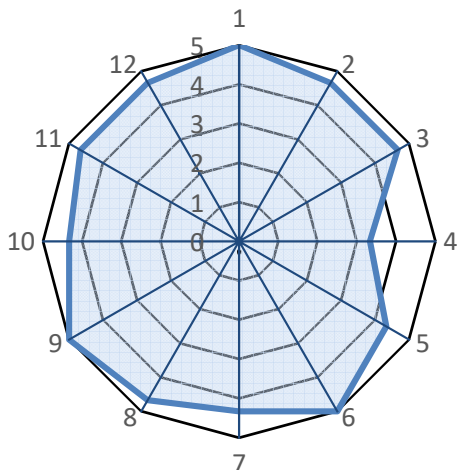
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

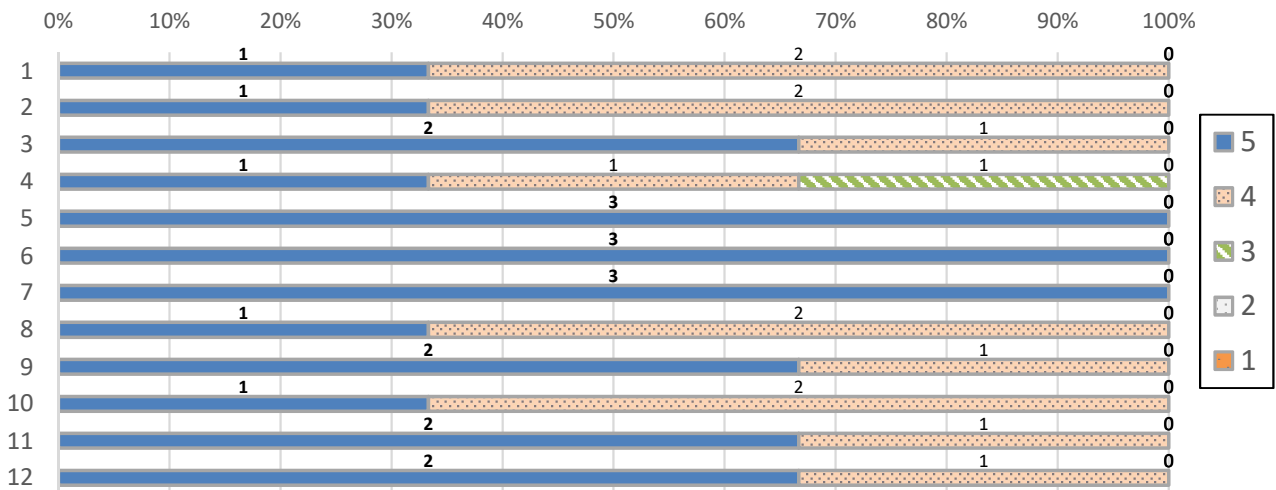
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16276
授業科目名	大学生入門d
担当者	木永 勝也
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	31

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



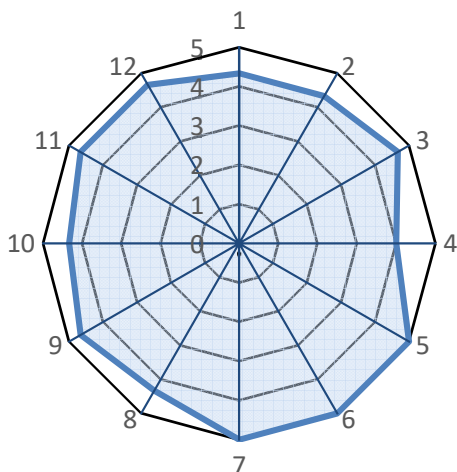
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

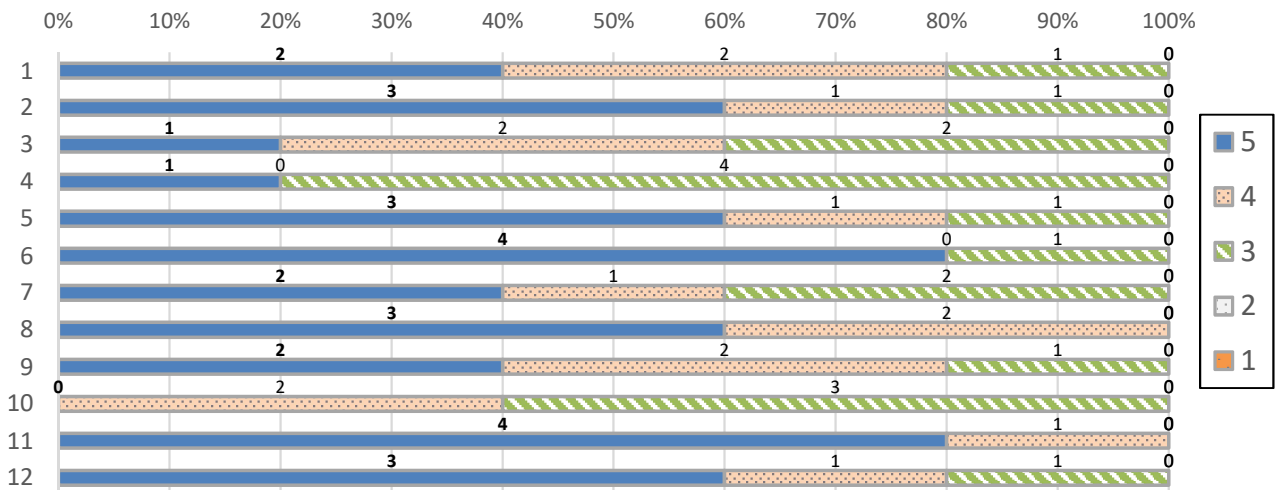
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15127
授業科目名	力学 I
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	43

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



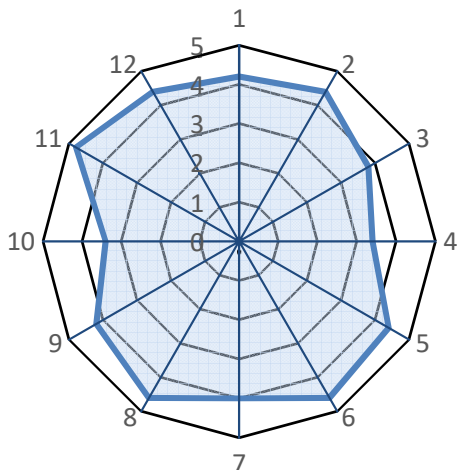
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



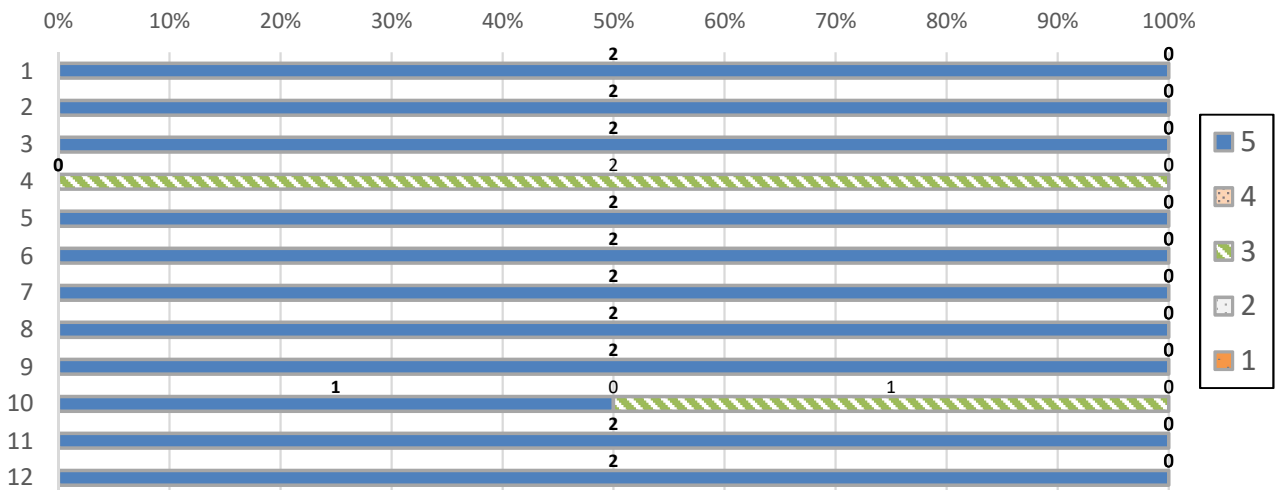
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15131
授業科目名	熱力学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	62

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



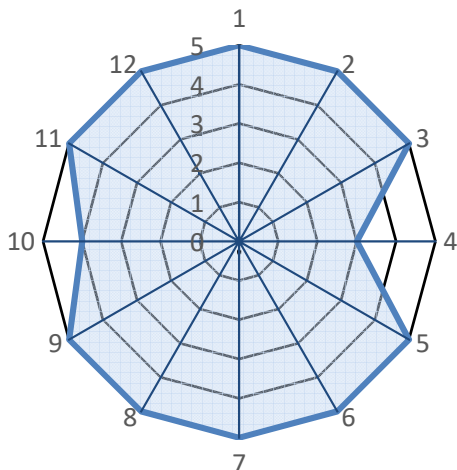
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

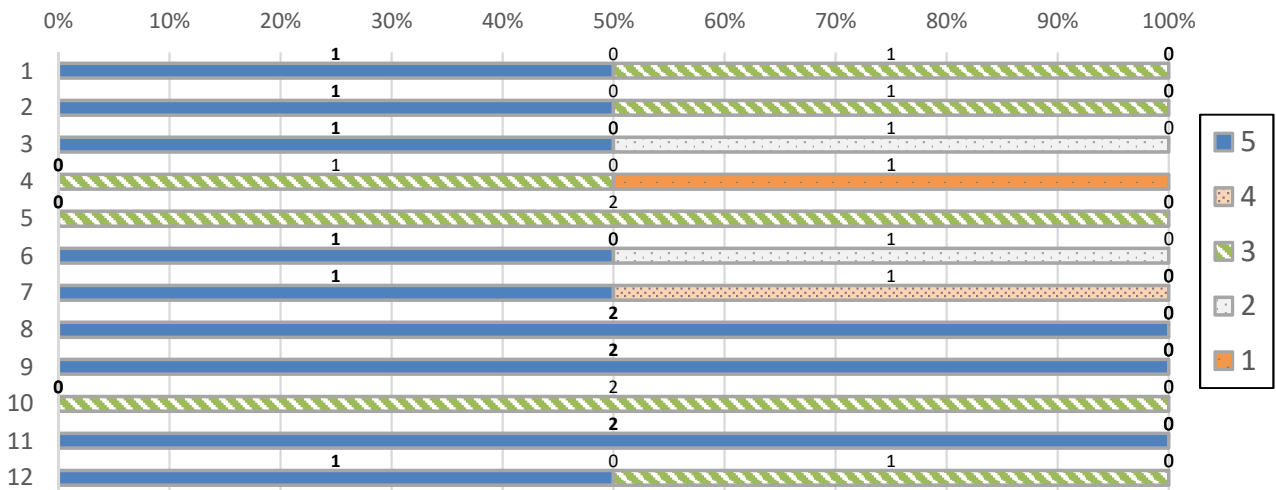
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71102
授業科目名	化学概論
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	19

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



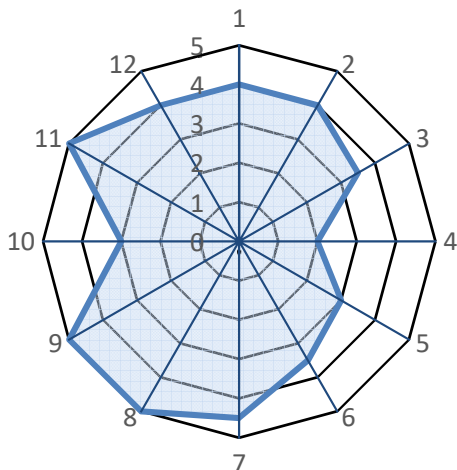
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

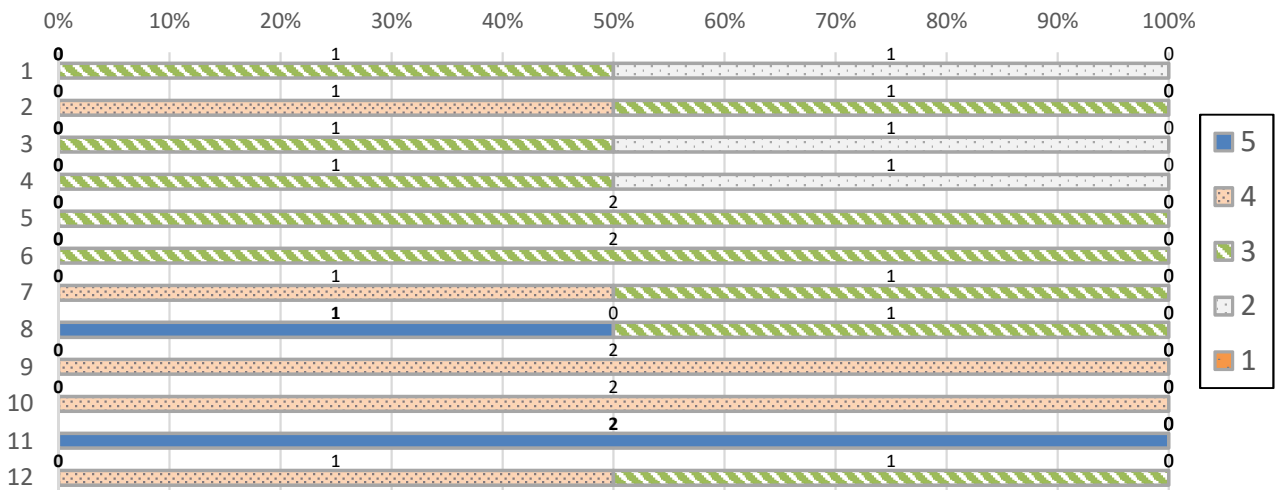
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92110
授業科目名	有機化学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	19

## 質問項目

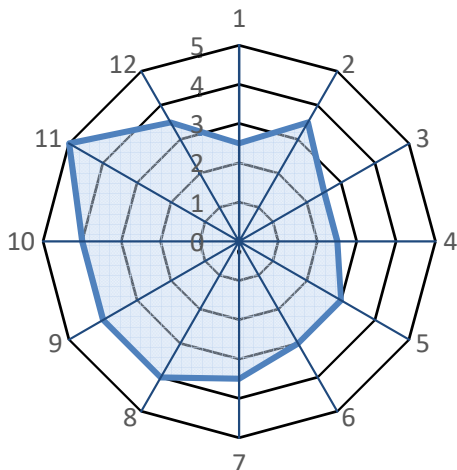
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

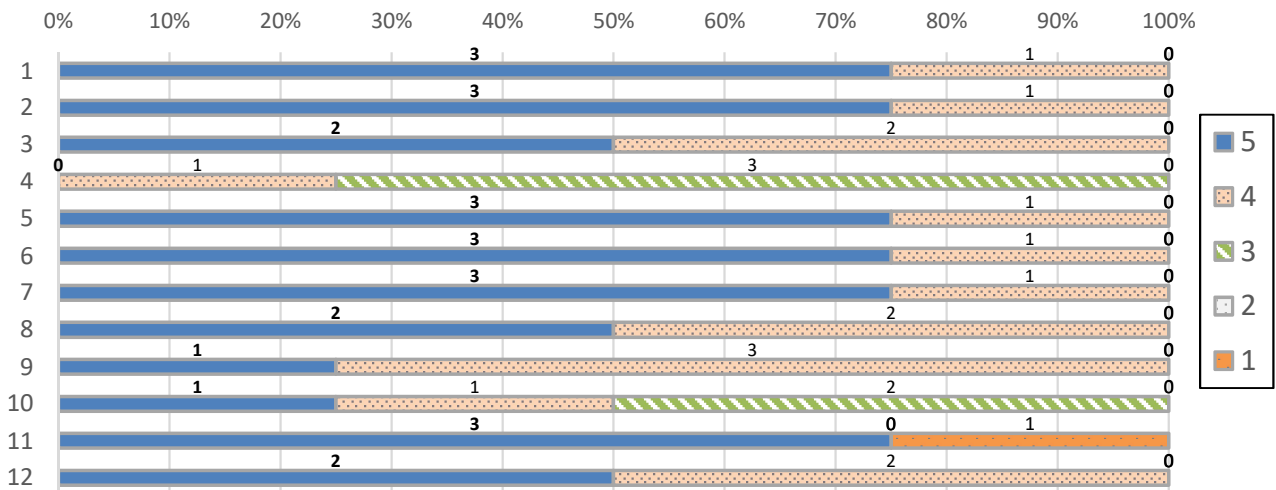
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15263
授業科目名	力学Ⅱ
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	42

## 質問項目

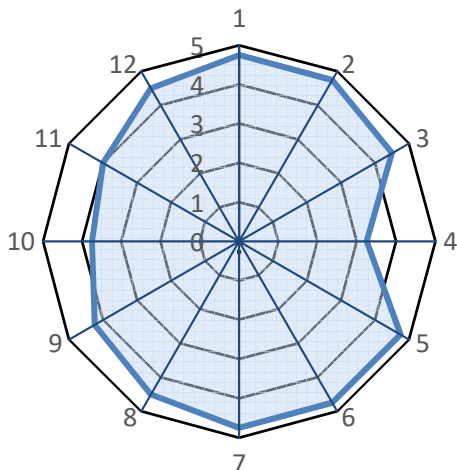
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

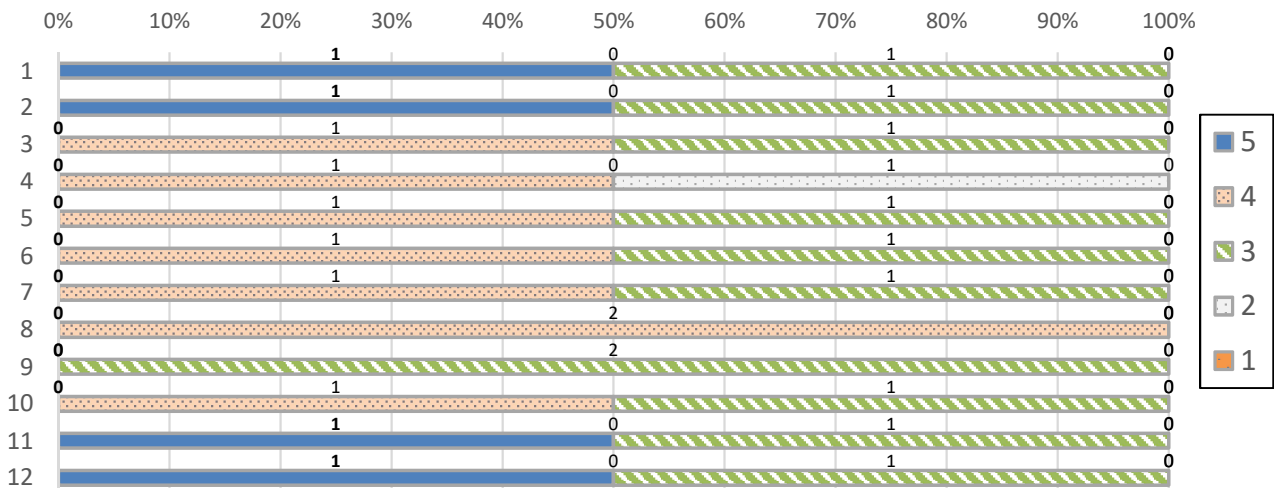
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15267
授業科目名	電磁気学
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



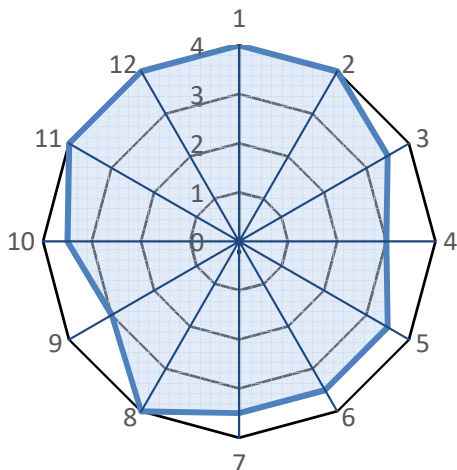
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



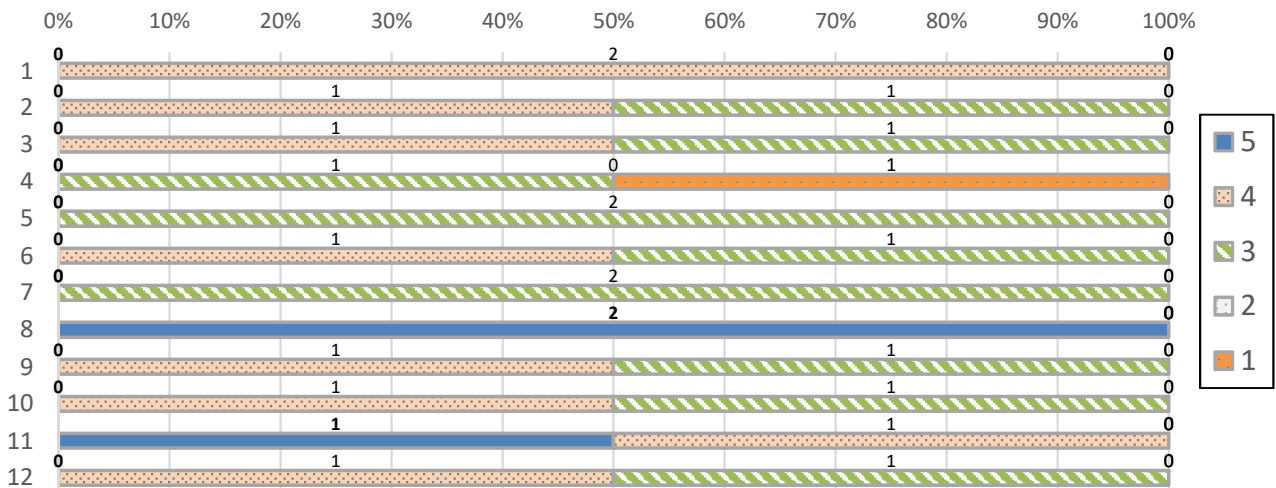
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72259
授業科目名	物理学実験
担当者	加藤 貴
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	13

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



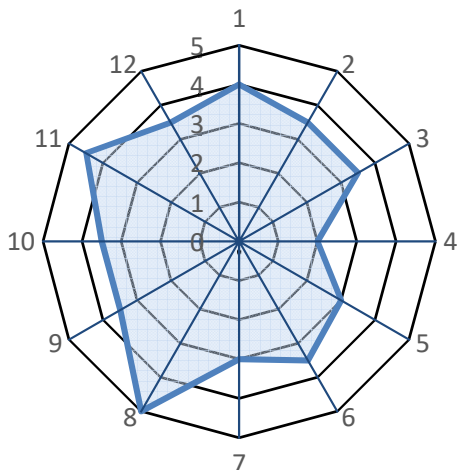
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

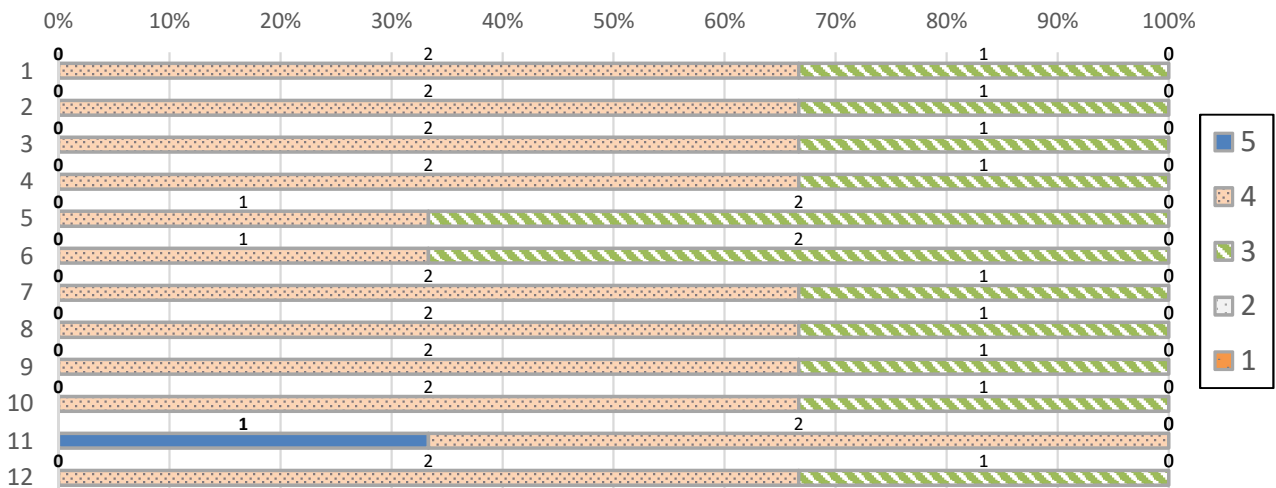
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17108
授業科目名	基礎英語 I A 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

## 質問項目

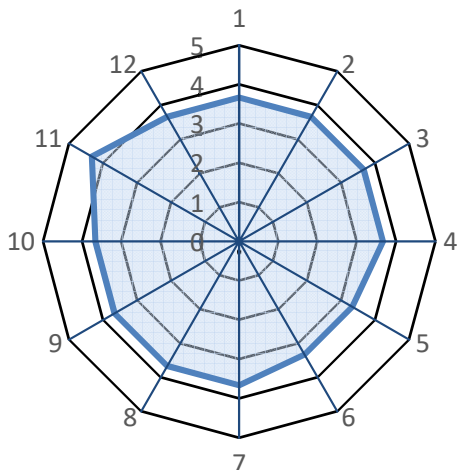
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

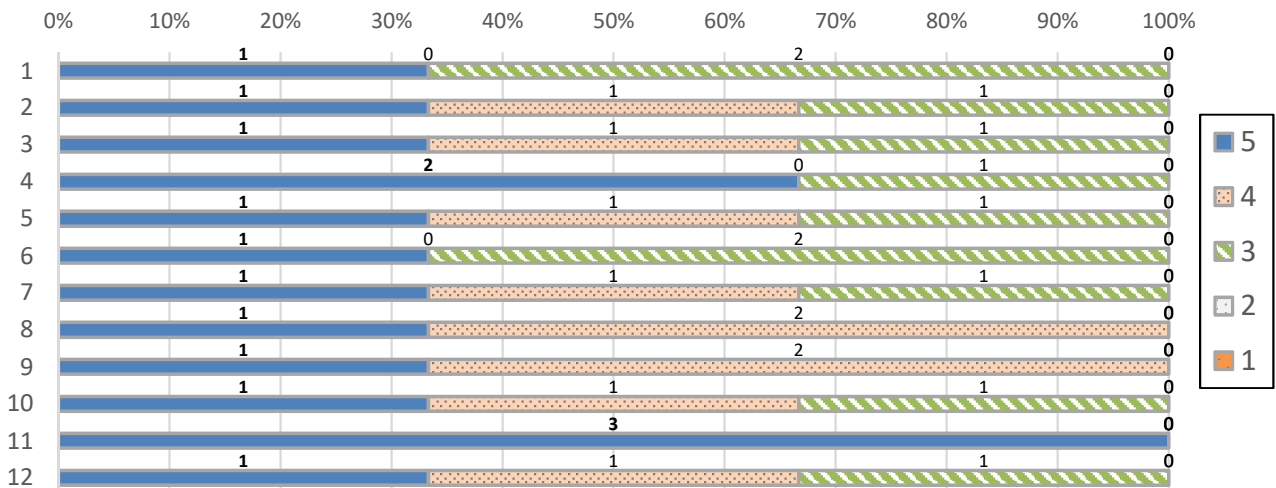
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17124
授業科目名	基礎英語 I B 5組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

## 質問項目

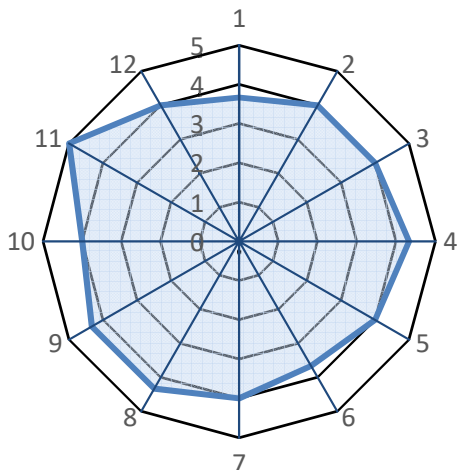
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

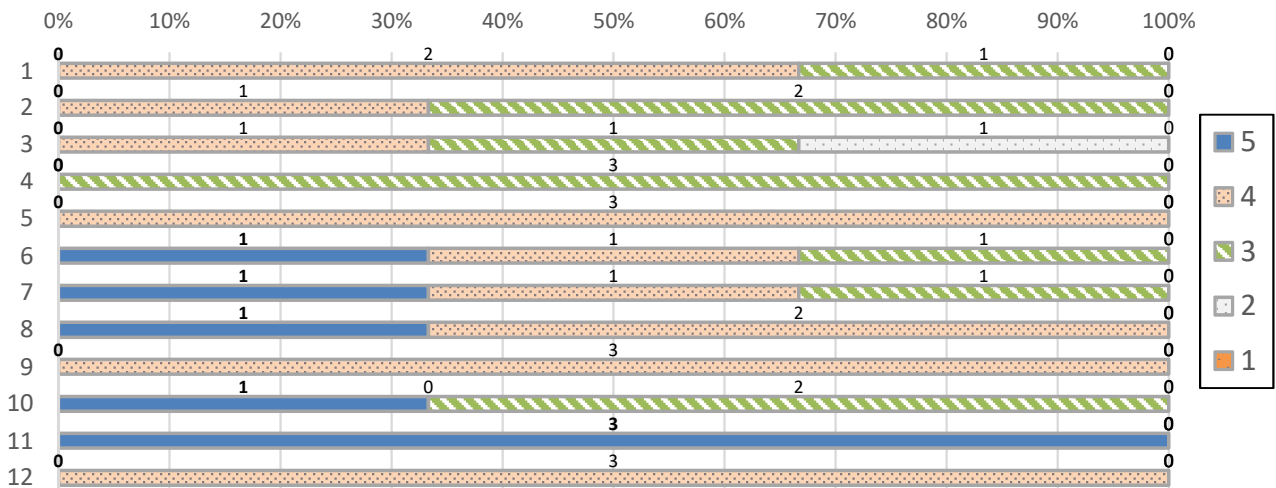
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17156
授業科目名	英語Ⅱ O組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	15

## 質問項目

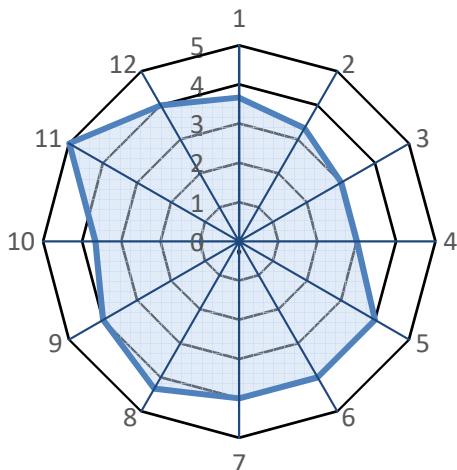
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

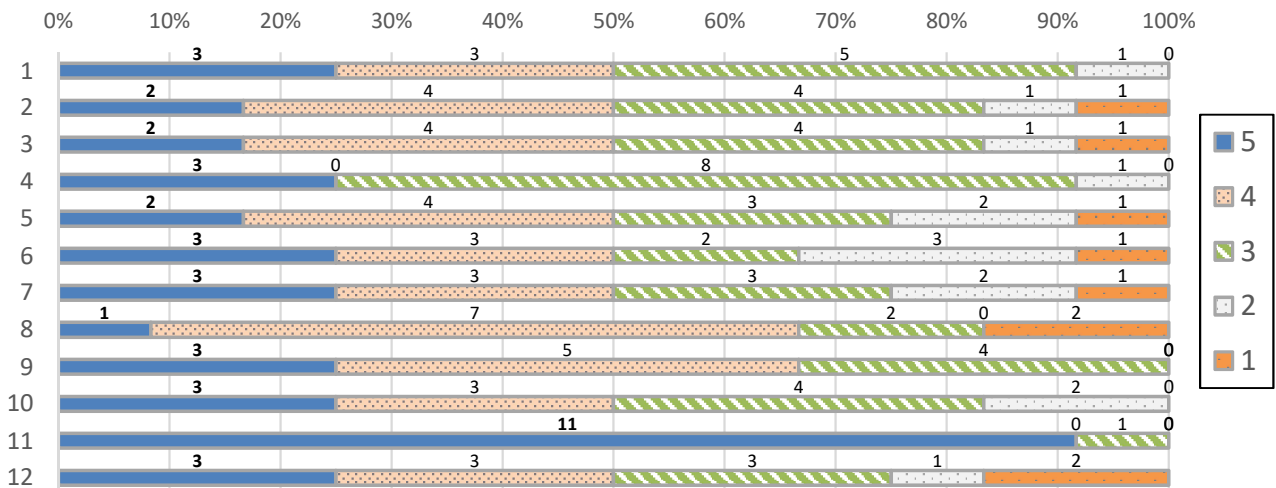
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17203
授業科目名	英語 I B 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	45

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



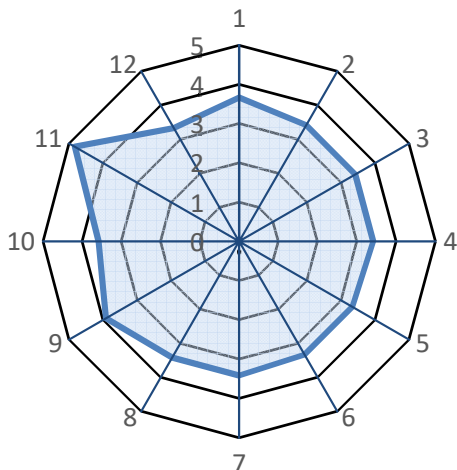
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



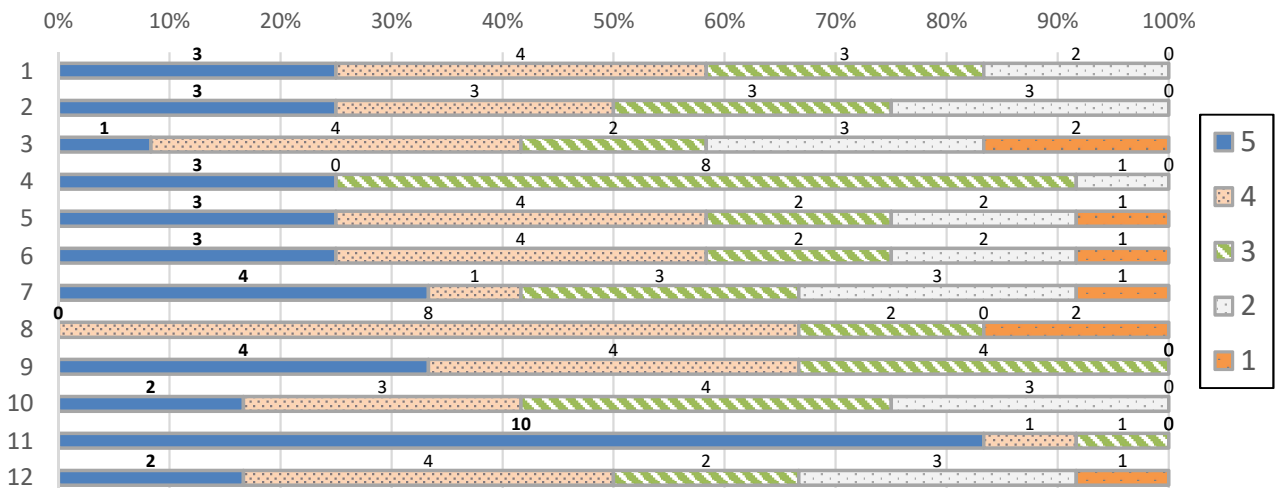
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17206
授業科目名	英語 I A 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	45

## 質問項目

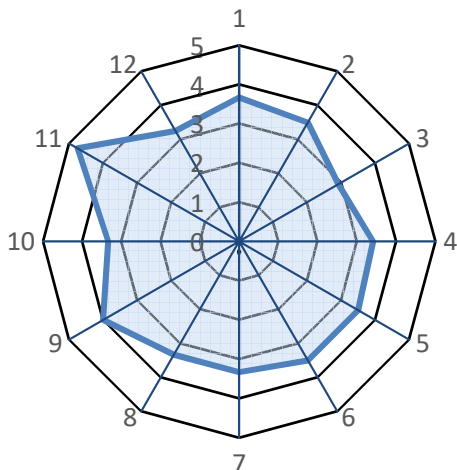
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

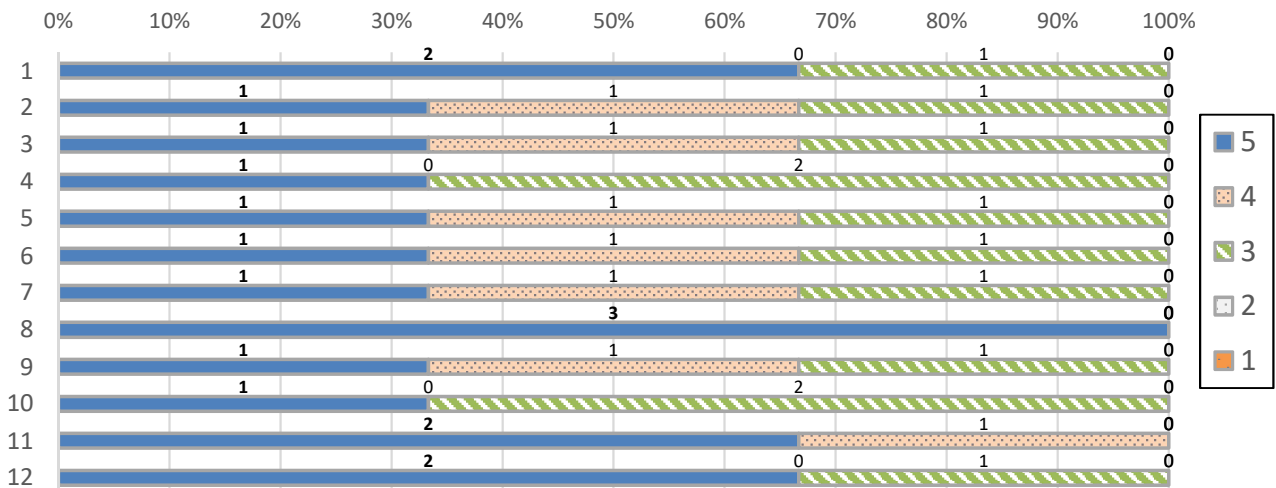
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17155
授業科目名	基礎英語ⅡB 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	23

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



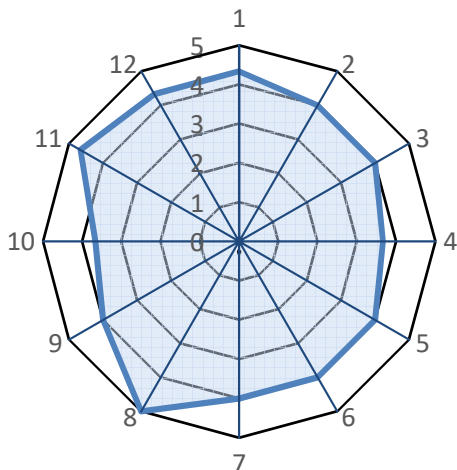
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

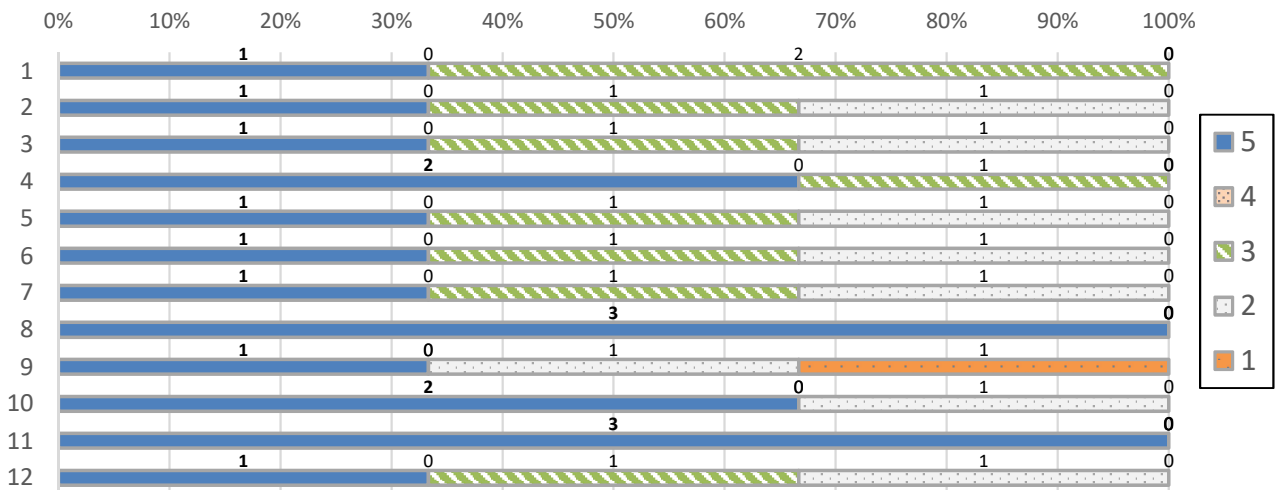
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17158
授業科目名	基礎英語ⅡB 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



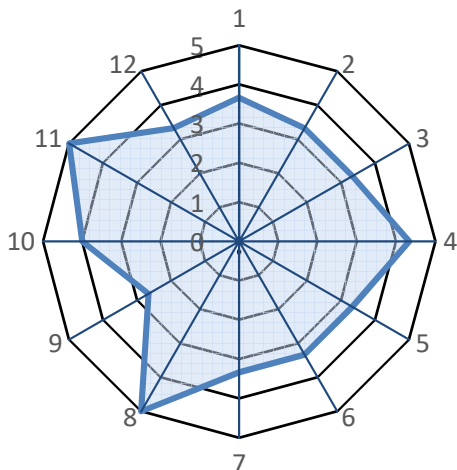
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

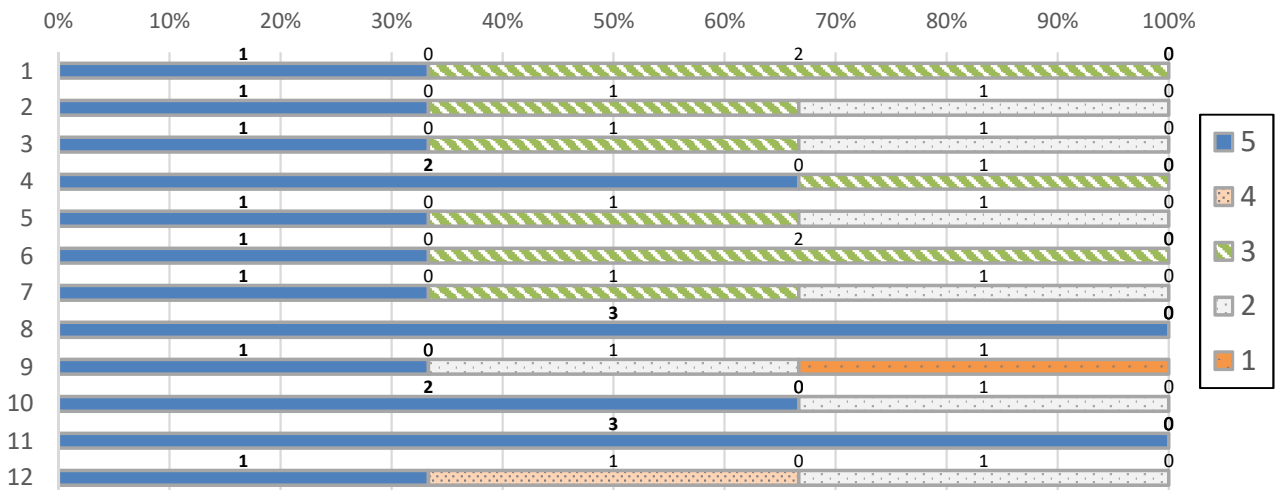
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17250
授業科目名	基礎英語ⅡA 4組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	21

## 質問項目

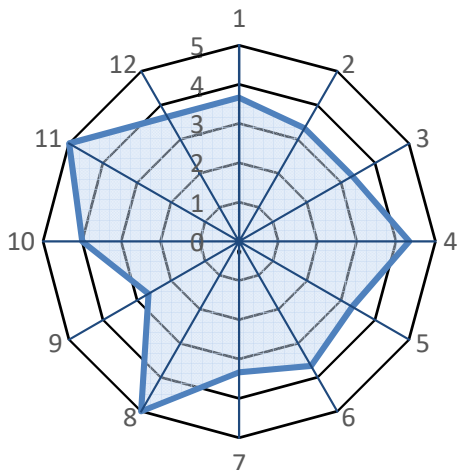
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

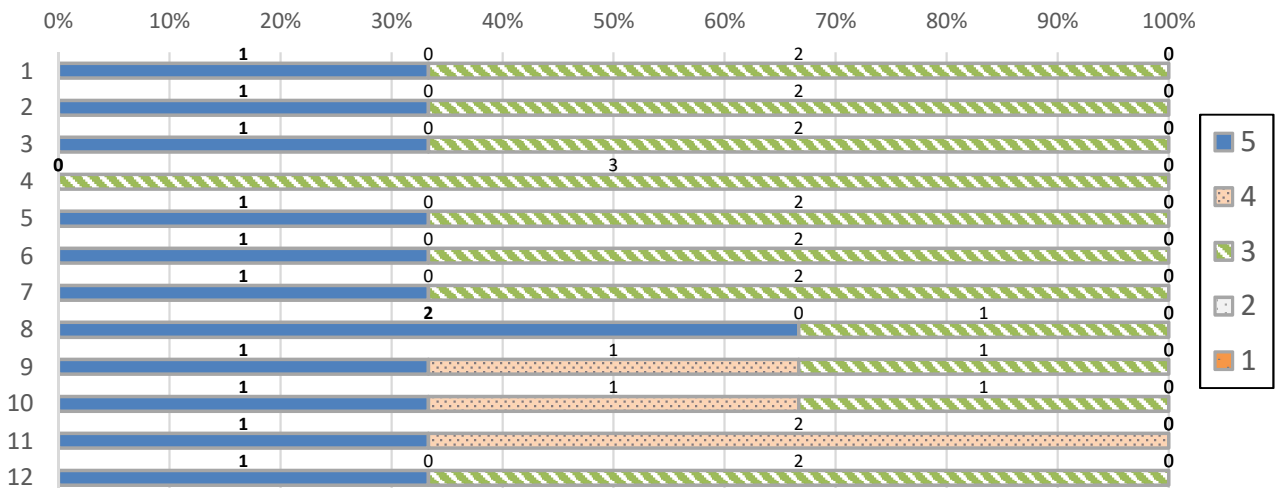
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17251
授業科目名	基礎英語ⅡA 6組
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	23

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



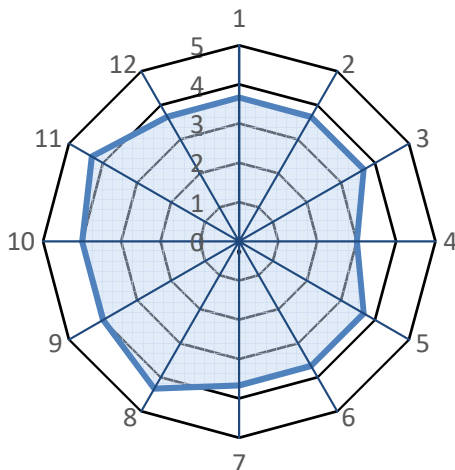
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



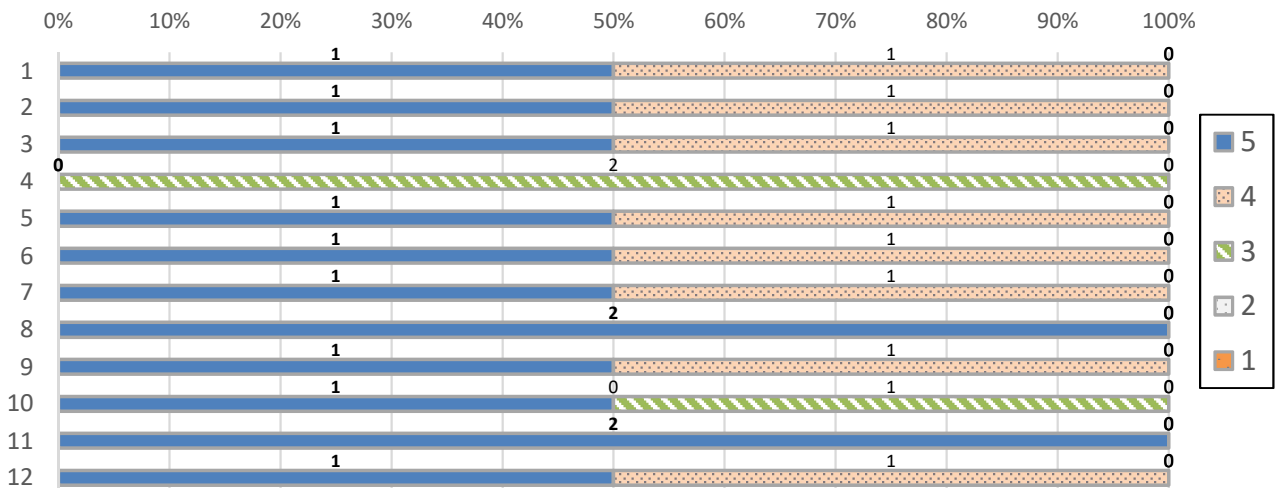
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17290
授業科目名	基礎英語 I B 【再】
担当者	永次 健人
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



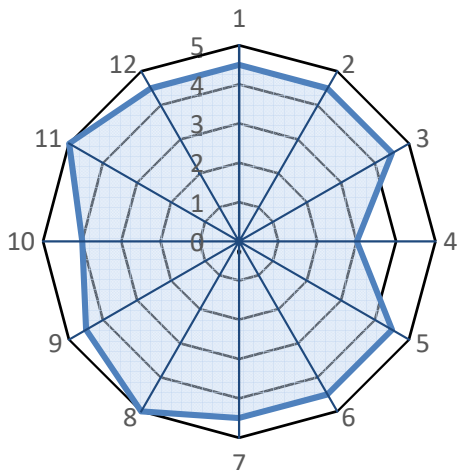
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

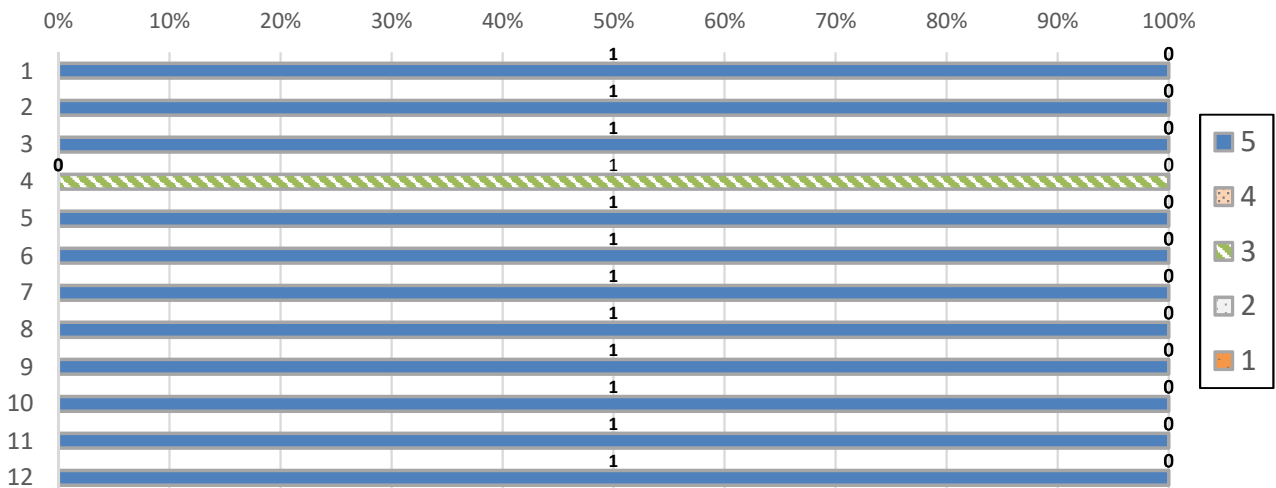
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19107
授業科目名	教育原論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

### 質問項目

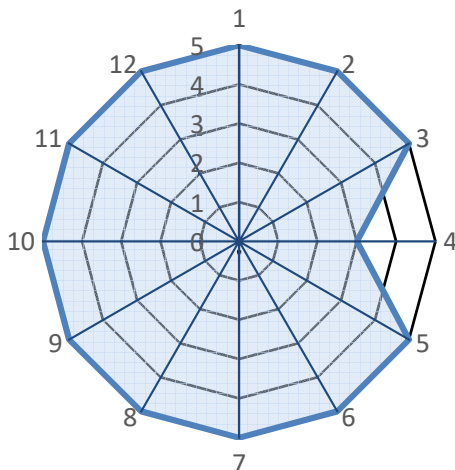
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

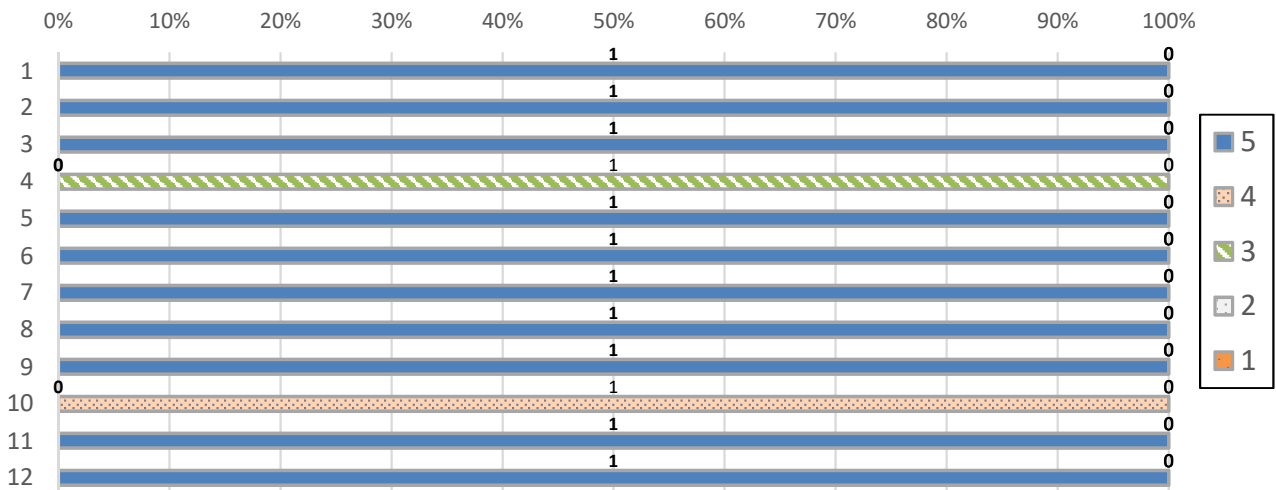
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19250
授業科目名	道徳教育論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	8

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



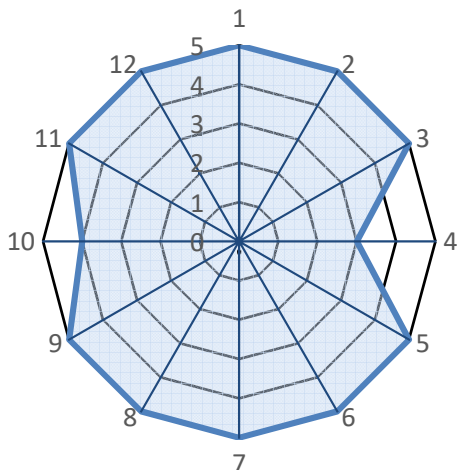
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

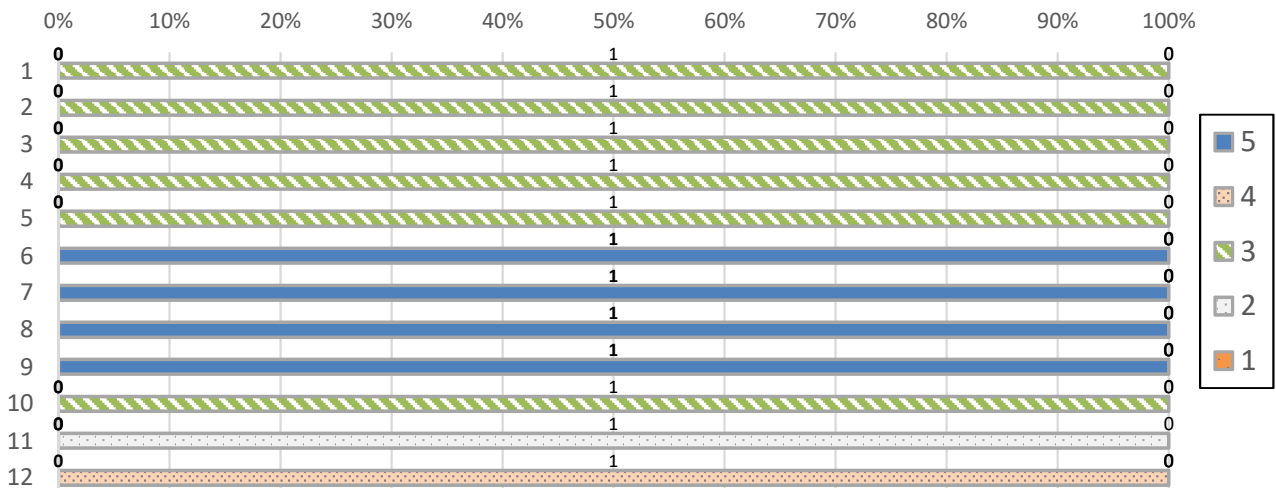
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19255
授業科目名	教職概論
担当者	上 蘭 恒太郎
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	20

## 質問項目

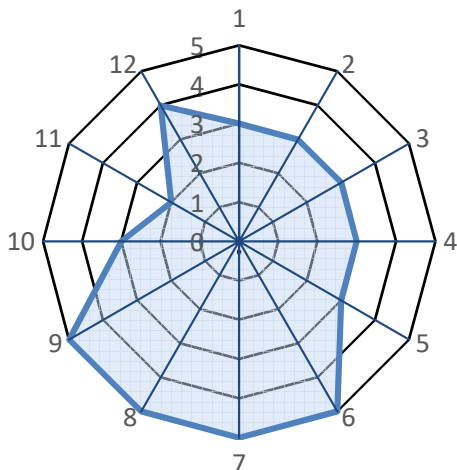
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

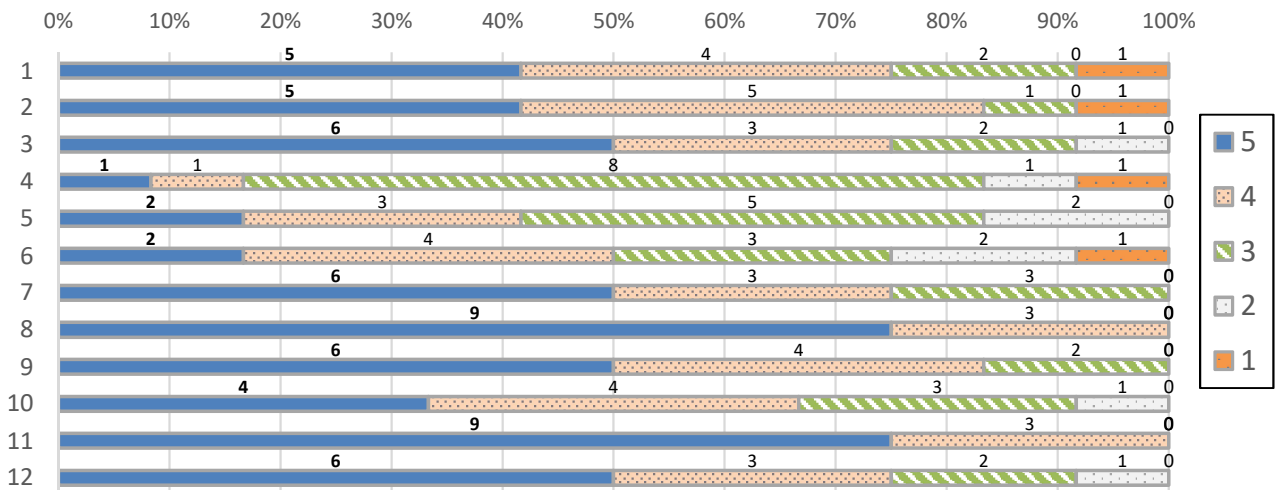
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16111
授業科目名	心理学
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	98

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



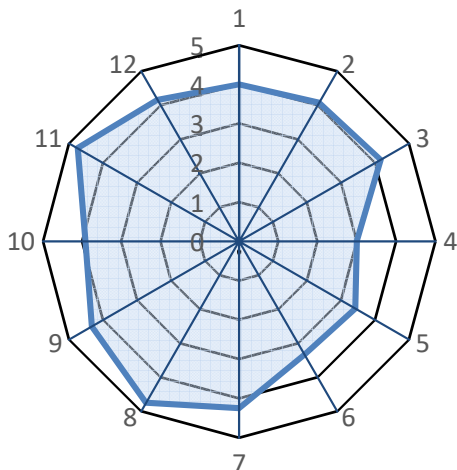
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



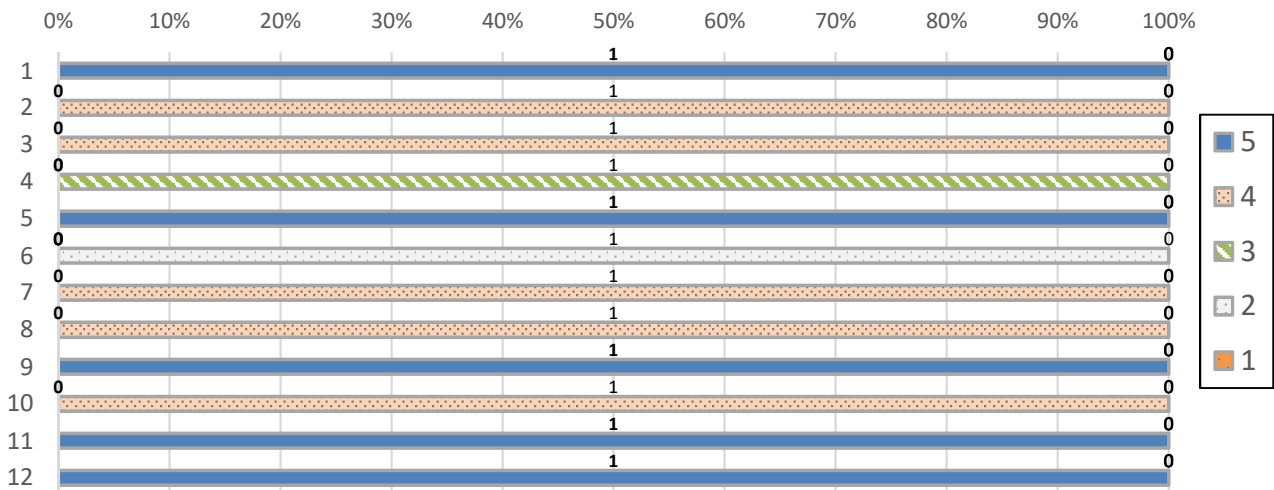
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19102
授業科目名	教育心理学
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	10

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



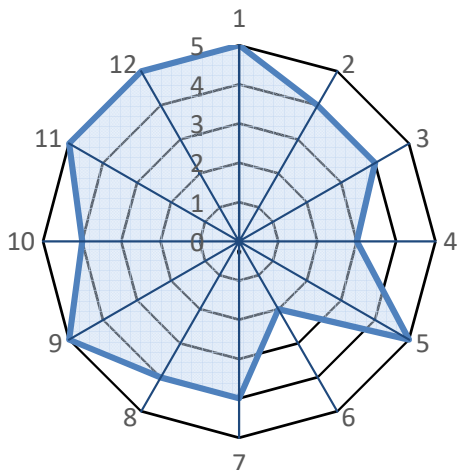
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

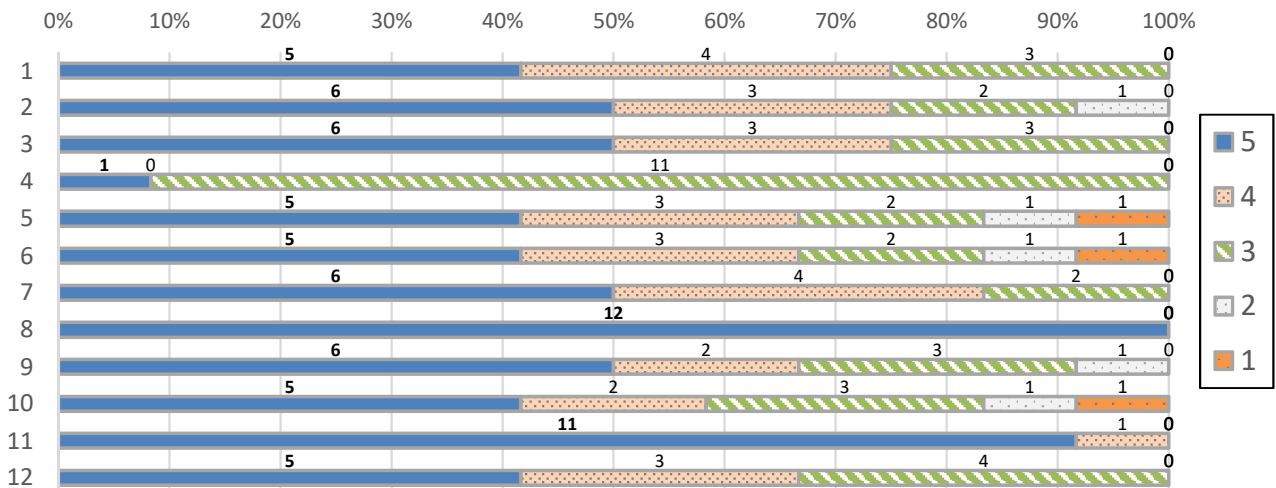
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16265
授業科目名	人間関係論
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	12
対象者数	65

## 質問項目

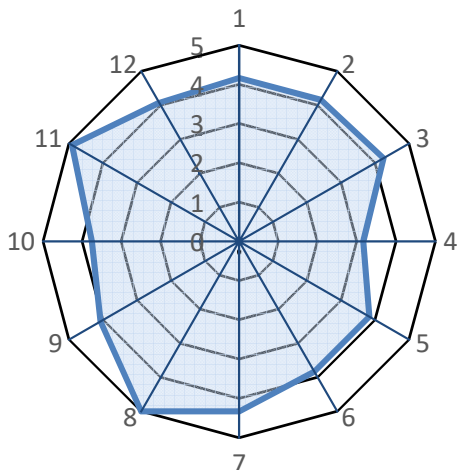
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

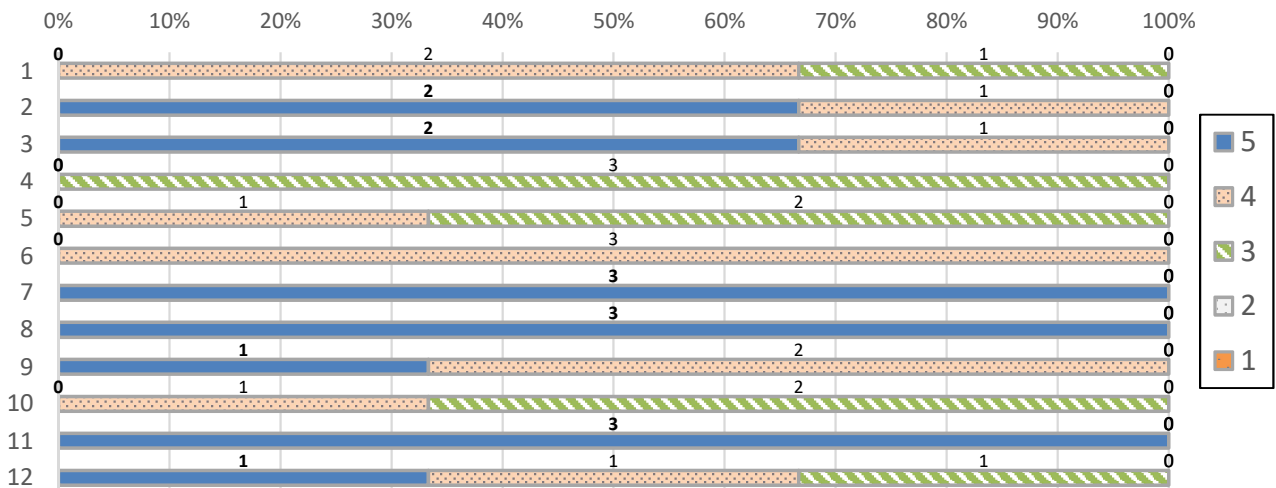
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19261
授業科目名	生徒・進路指導論
担当者	廣瀬 清人
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	9

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



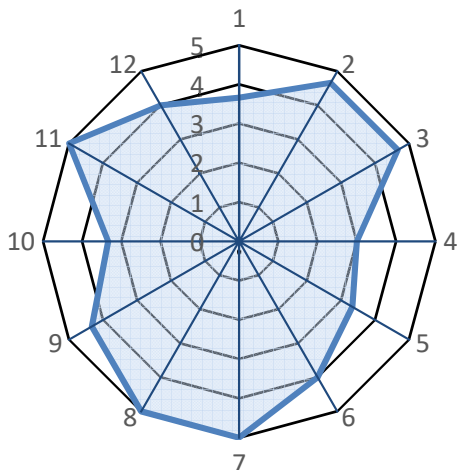
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

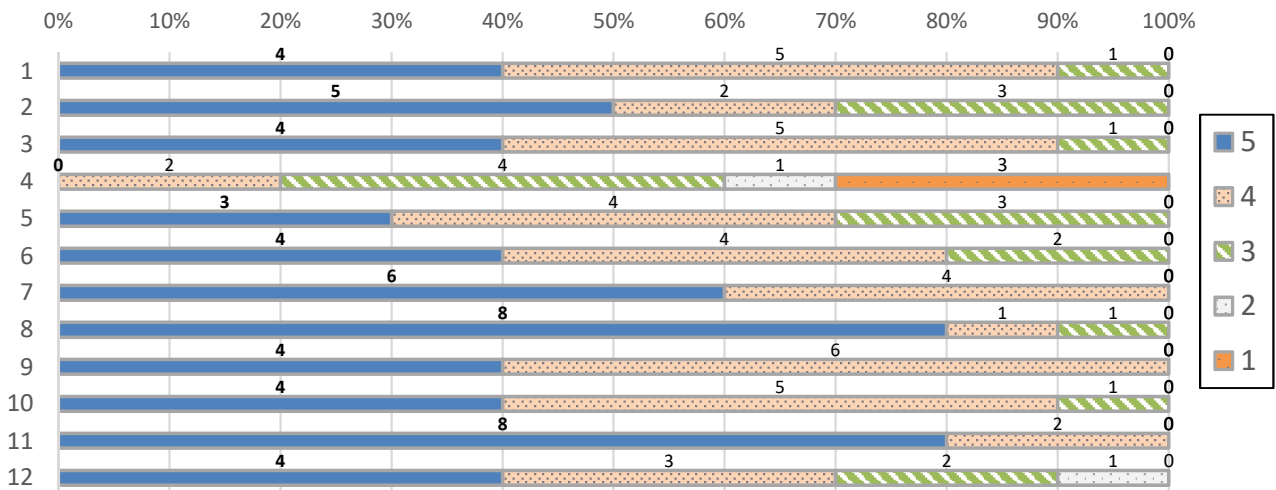
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15103
授業科目名	線形代数学 I 3組
担当者	林田 滋
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	10
対象者数	33

## 質問項目

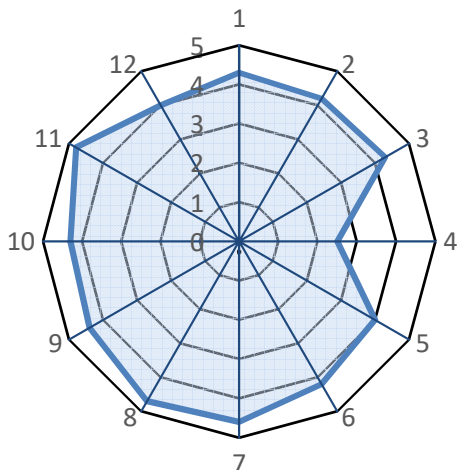
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

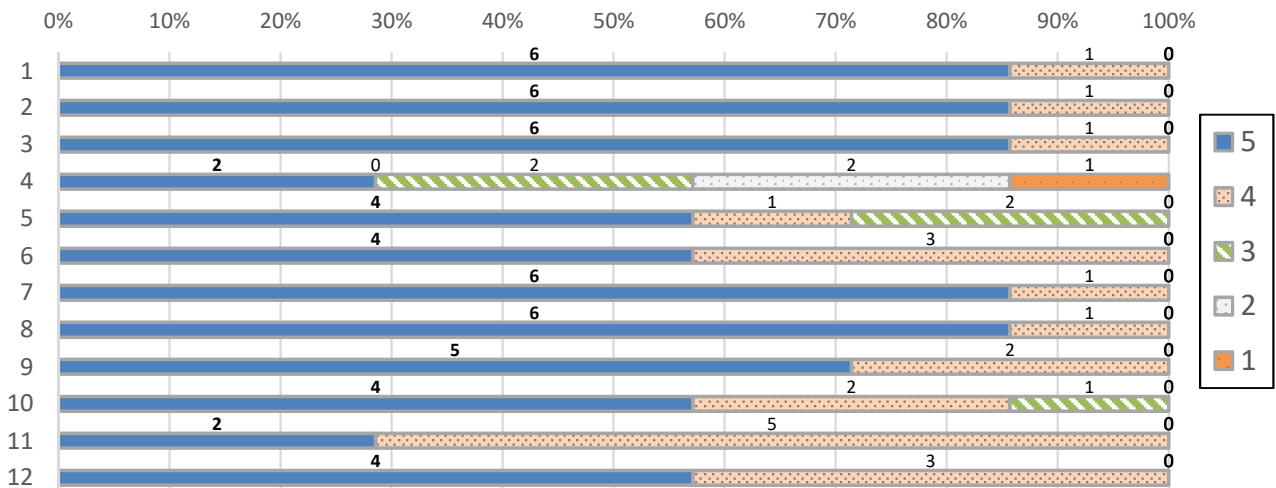
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15252
授業科目名	線形代数学Ⅱ 3組
担当者	林田 滋
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	28

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



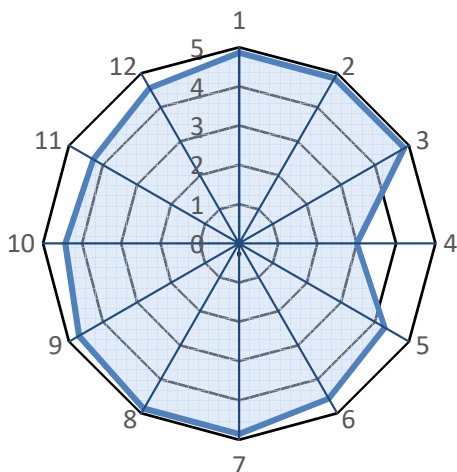
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	



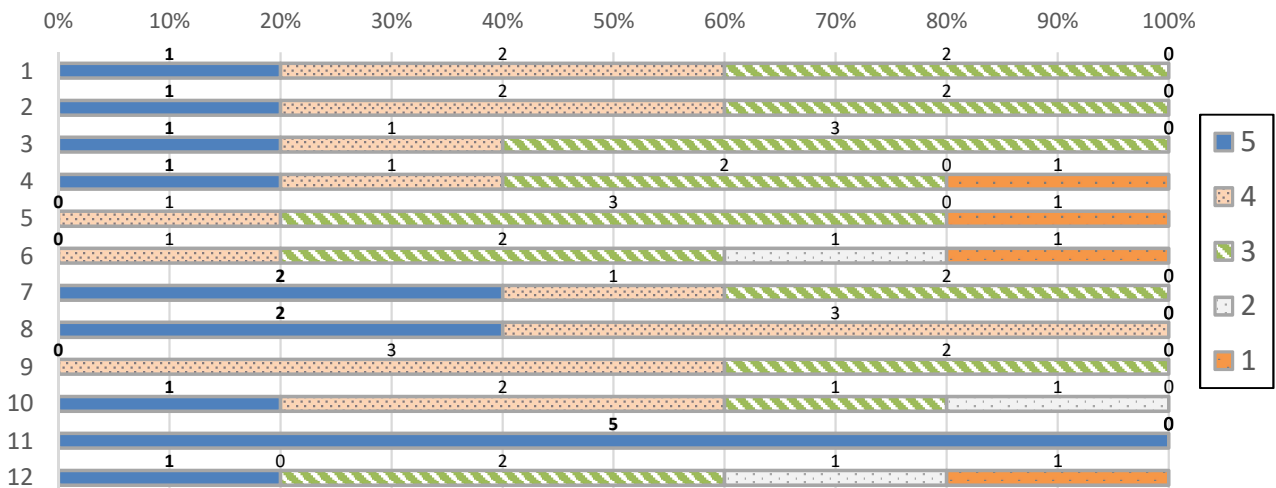
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17105
授業科目名	基礎英語 I A 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	23

## 質問項目

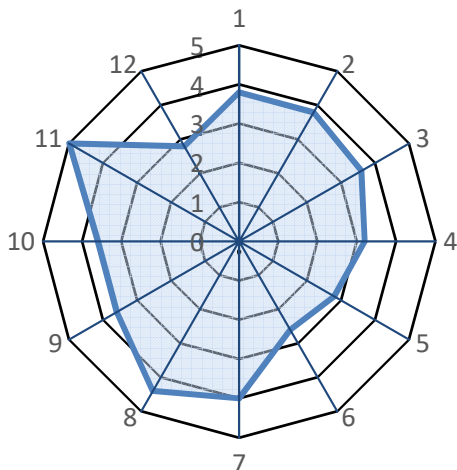
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

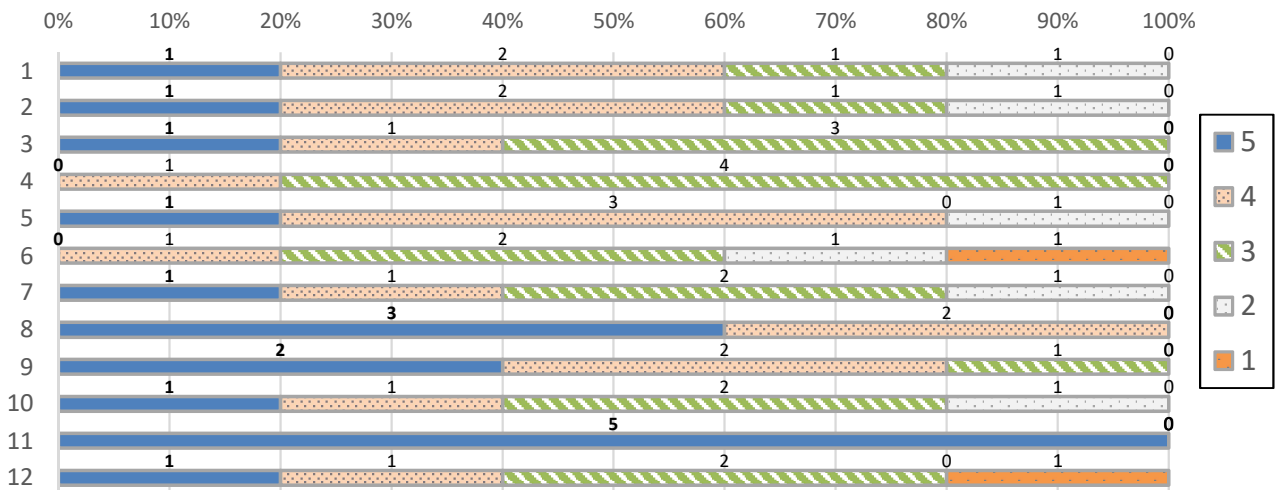
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17139
授業科目名	基礎英語 IB 3組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	23

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



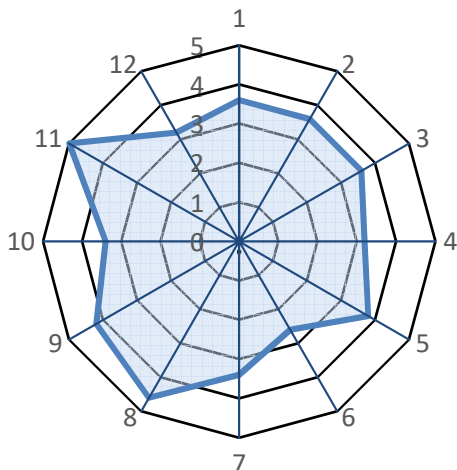
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

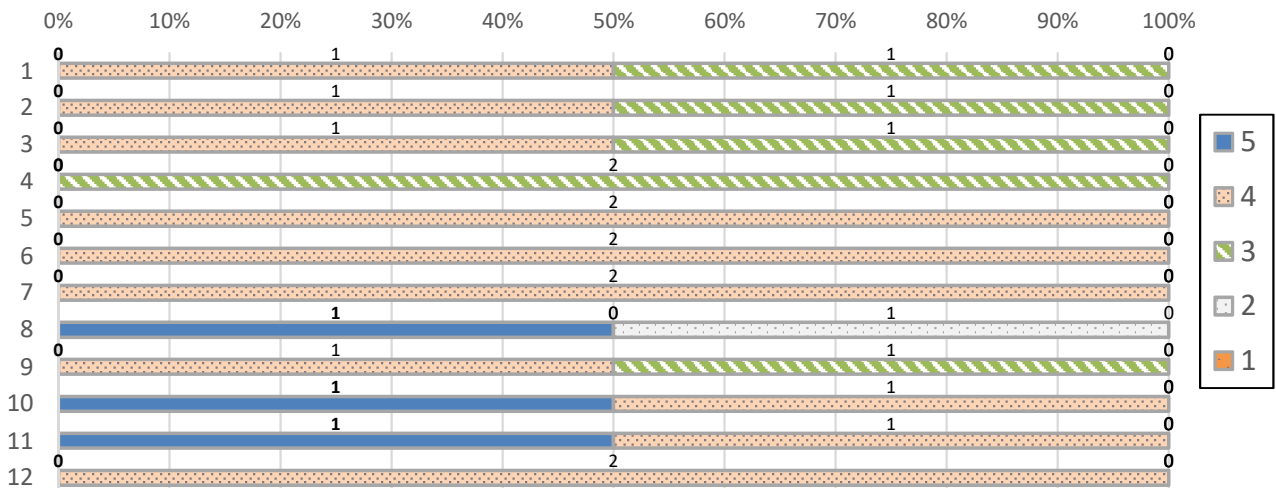
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17204
授業科目名	英語 I B 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



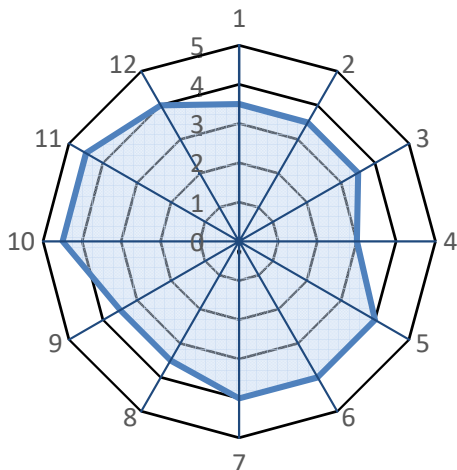
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

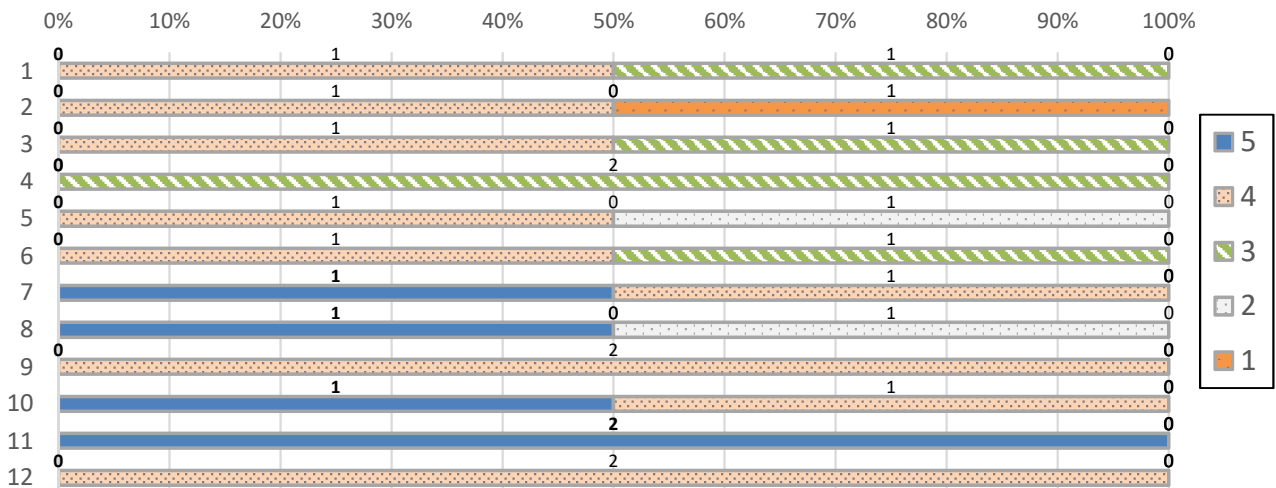
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17207
授業科目名	英語 I A 5組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



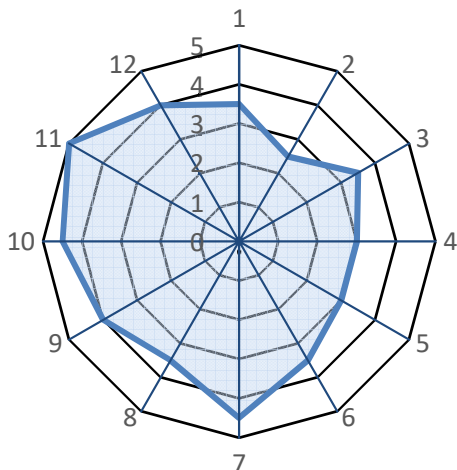
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

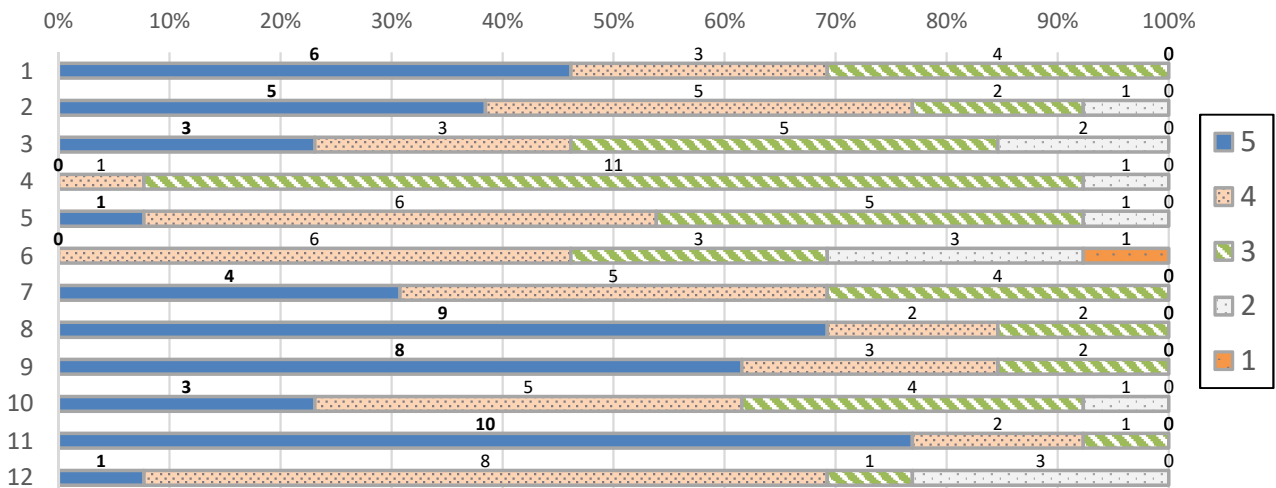
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17265
授業科目名	英語Ⅱ 1組
担当者	Y・P・ヤマック
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	13
対象者数	33

## 質問項目

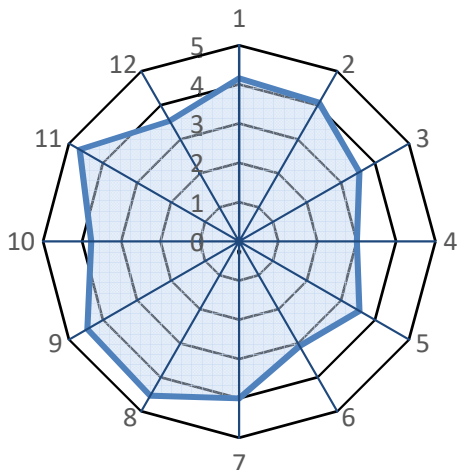
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



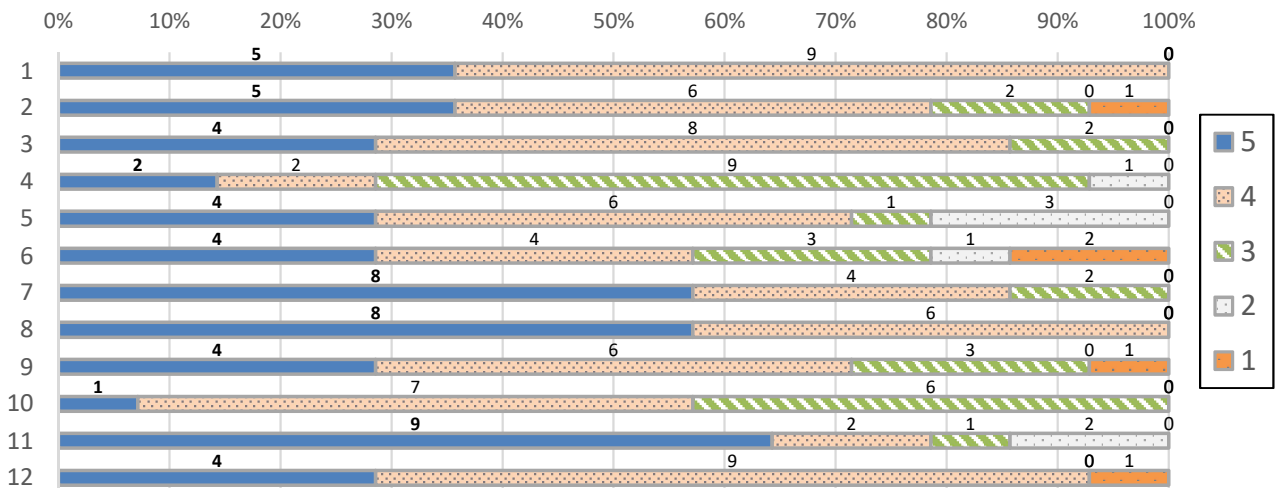
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17104
授業科目名	基礎英語ⅡA 2組
担当者	アンドリュー・ウィリアム
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	14
対象者数	40

## 質問項目

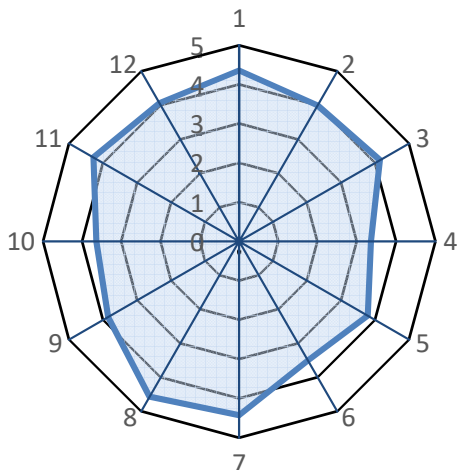
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

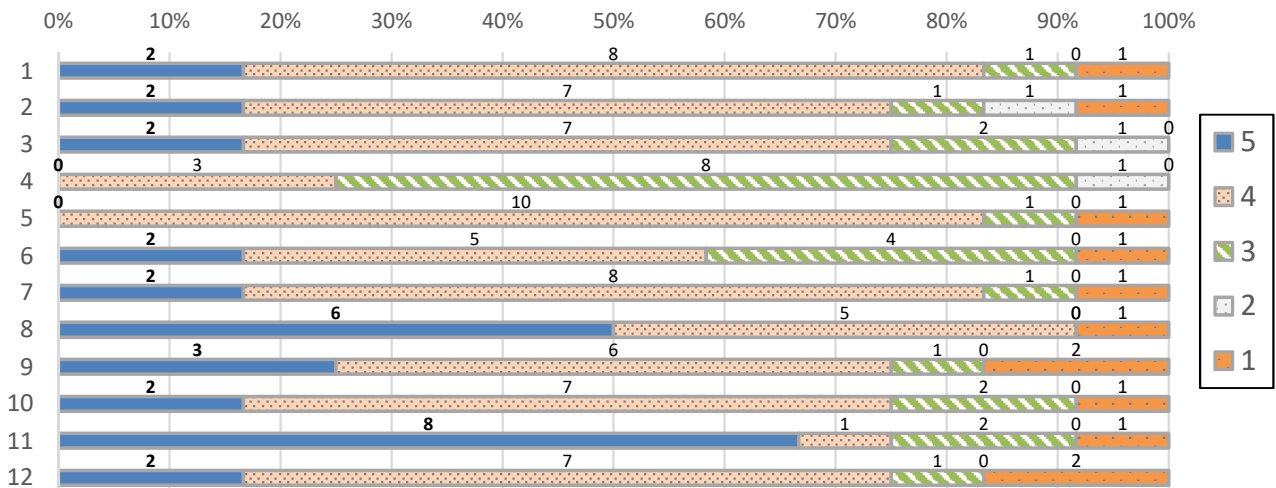
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17138
授業科目名	基礎英語ⅡB 2組
担当者	アンドリュー・ウイリアム
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	41

## 質問項目

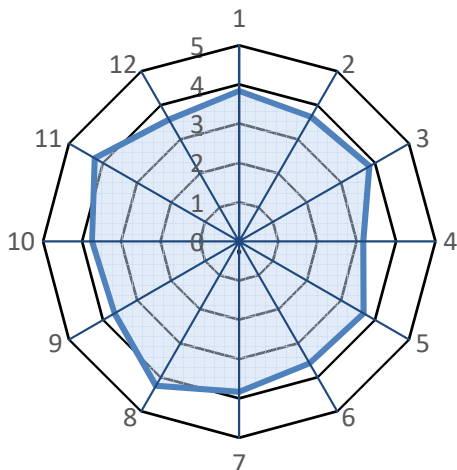
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

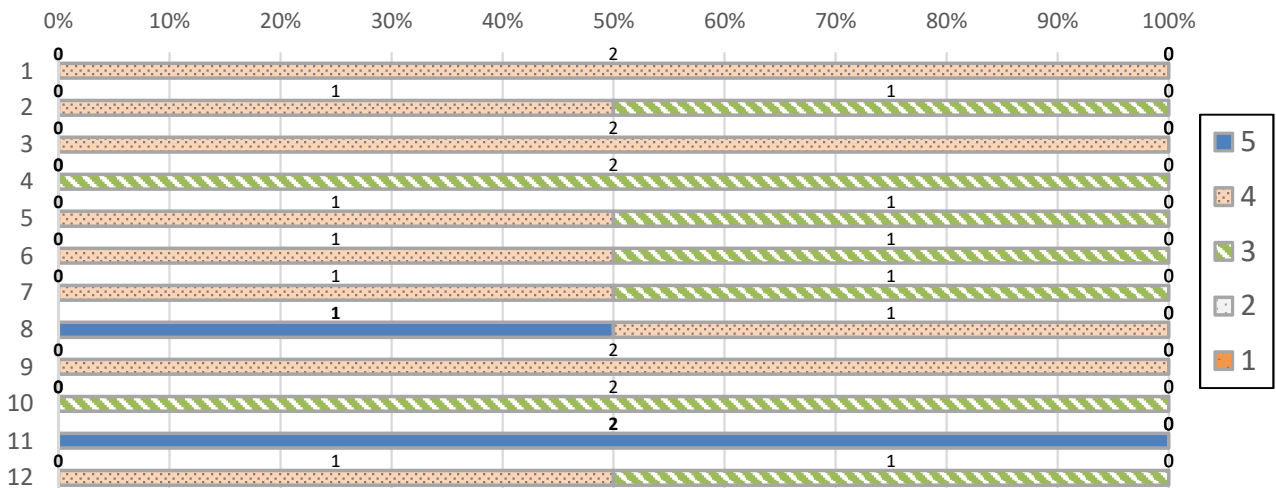
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17202
授業科目名	英語Ⅱ 2組
担当者	アンドリュー・ウイリアム
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



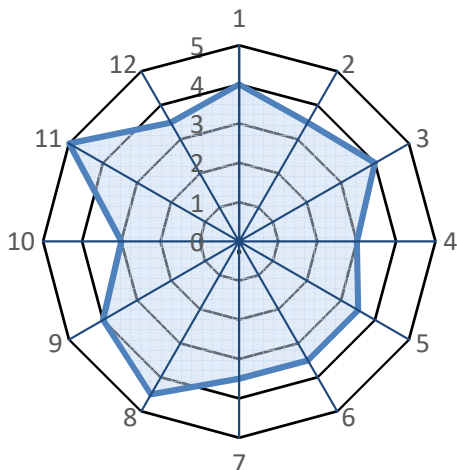
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

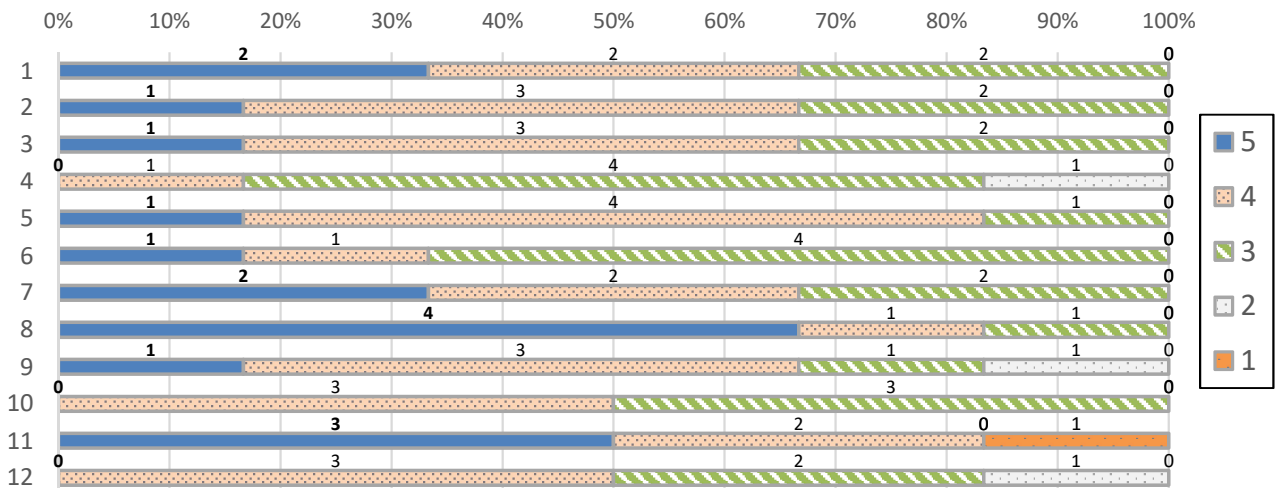
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17284
授業科目名	英語 I A 2組
担当者	アンドリュー・ウイリアム
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	38

## 質問項目

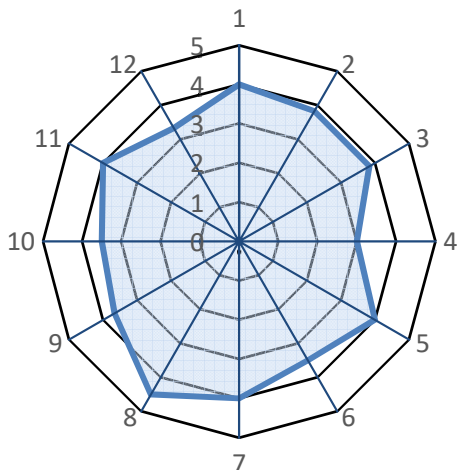
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

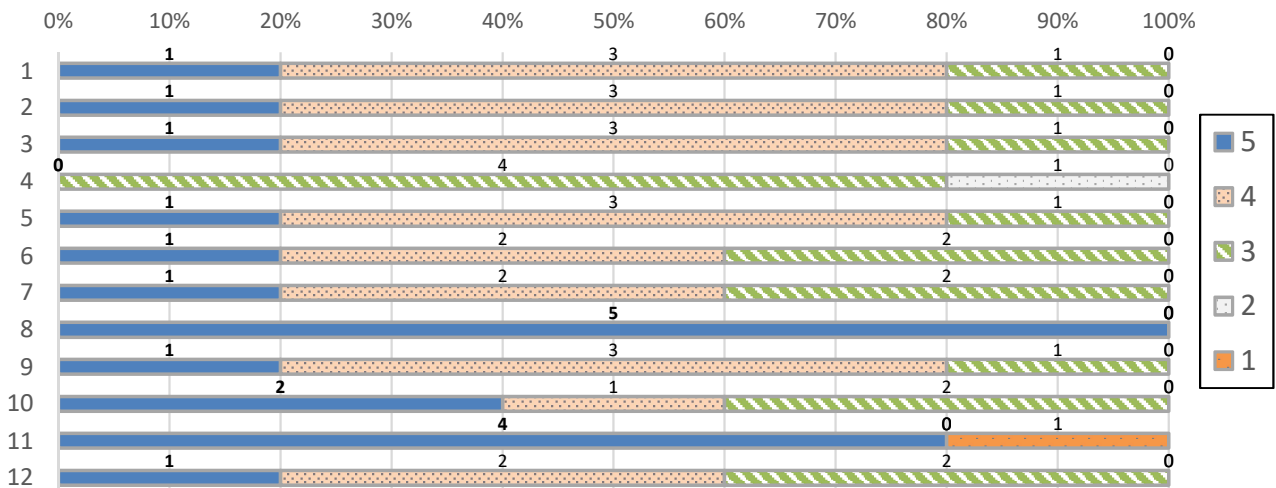
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17288
授業科目名	英語 I B 2組
担当者	アンドリュー・ウィリアム
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	38

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



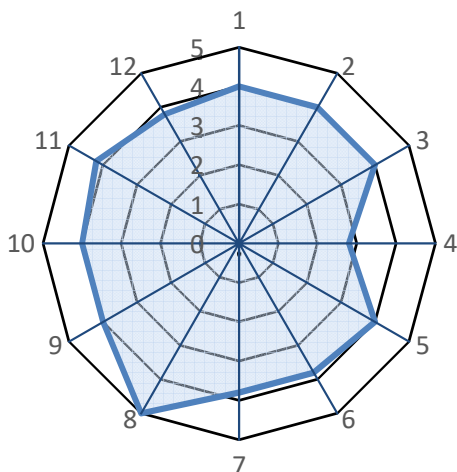
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



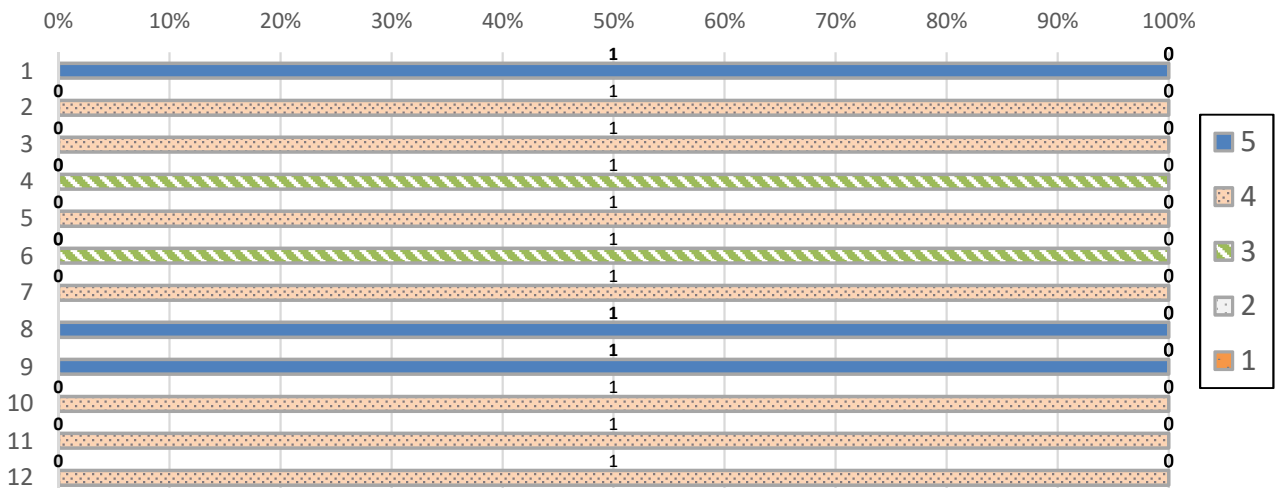
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17293
授業科目名	英語Ⅱ 4組
担当者	アンドリュー・ウィリアム
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	5

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



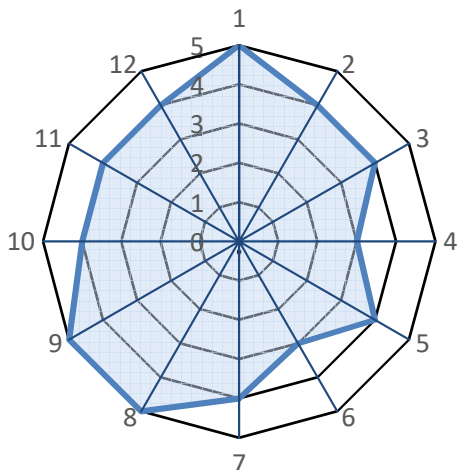
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

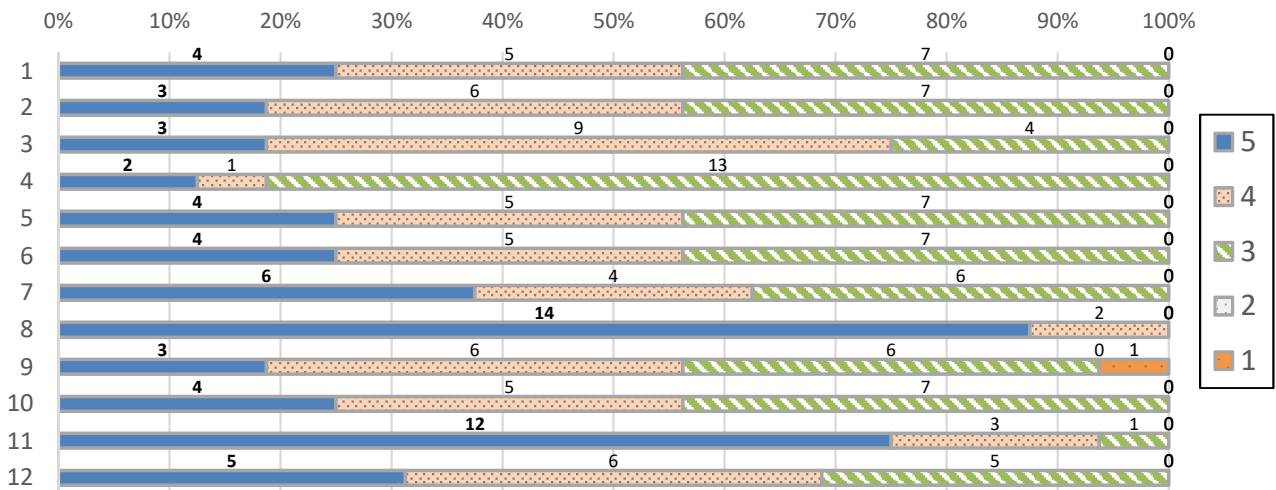
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15104
授業科目名	線形代数学 I 4組
担当者	丸山 幸宏
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	16
対象者数	49

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



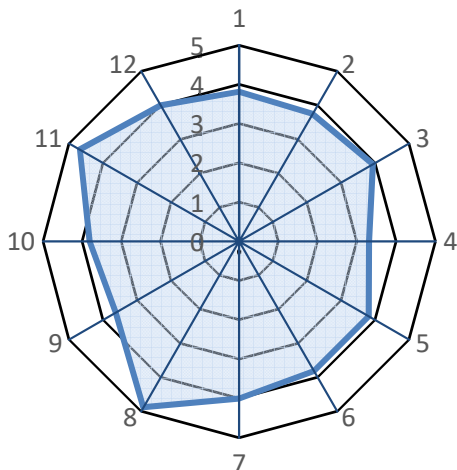
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

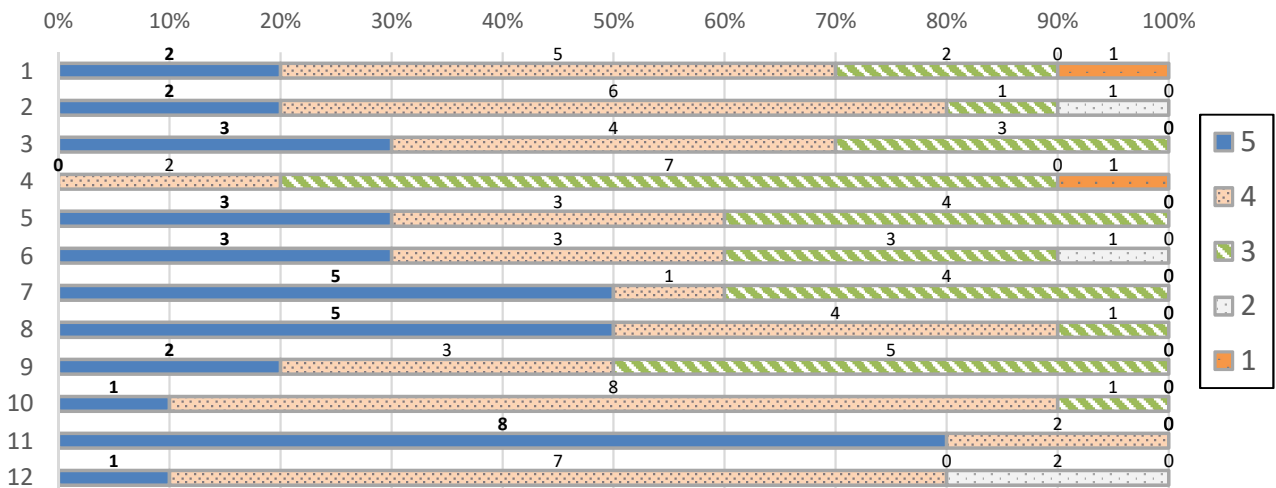
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15253
授業科目名	線形代数学Ⅱ 4組
担当者	丸山 幸宏
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	46

## 質問項目

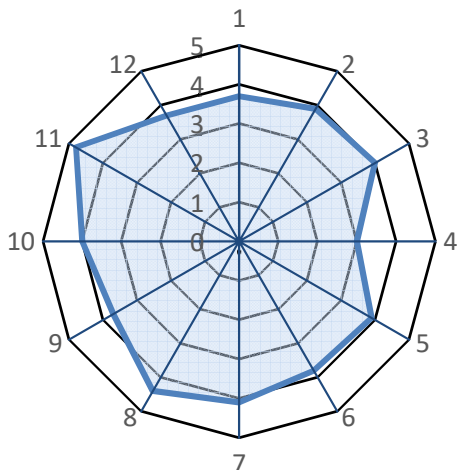
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

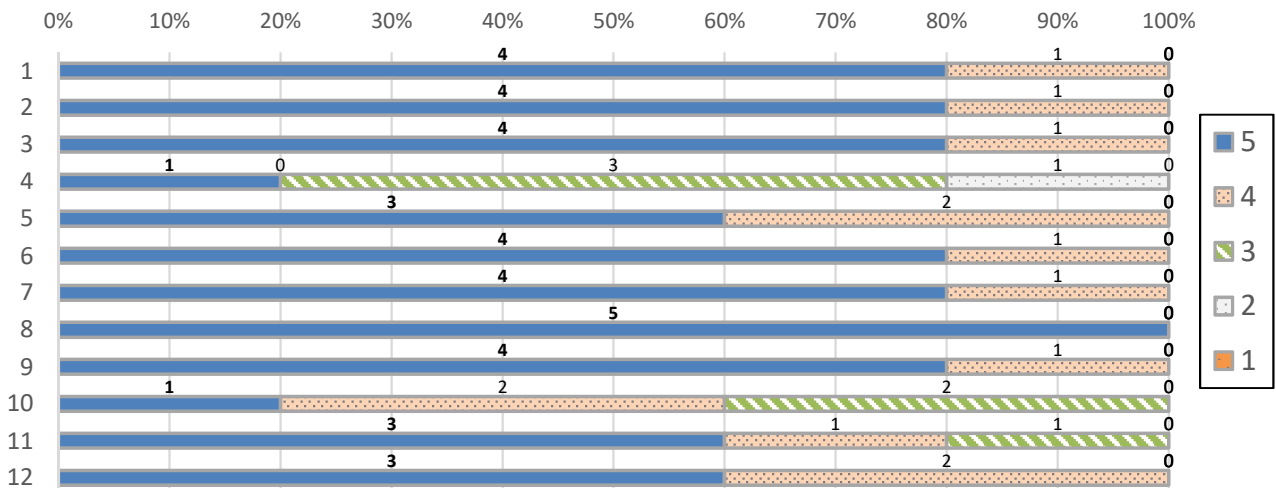
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17152
授業科目名	基礎英語ⅡB 3組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	24

## 質問項目

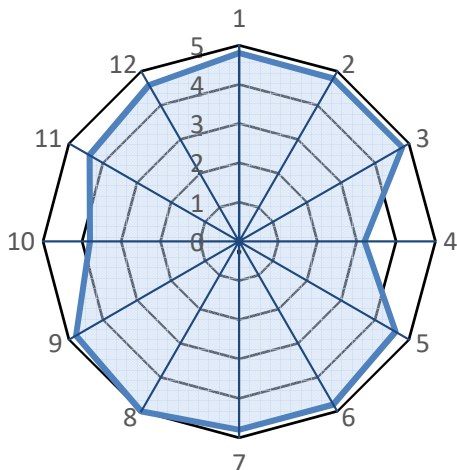
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

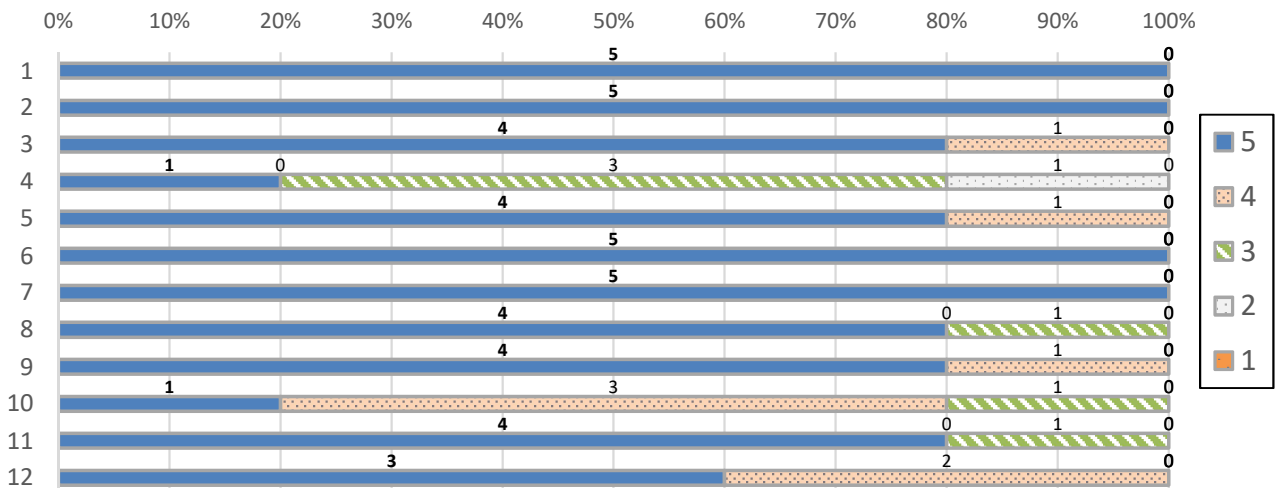
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	17254
授業科目名	基礎英語ⅡA 3組
担当者	中島 恭子
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	24

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



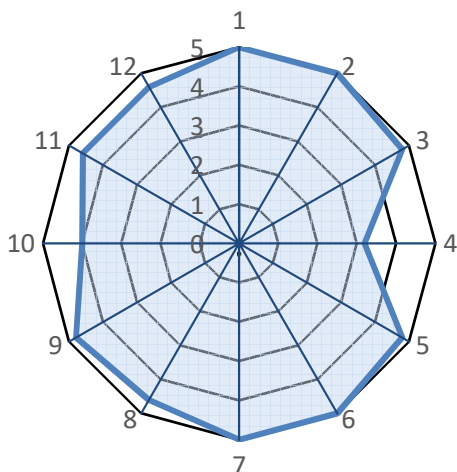
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



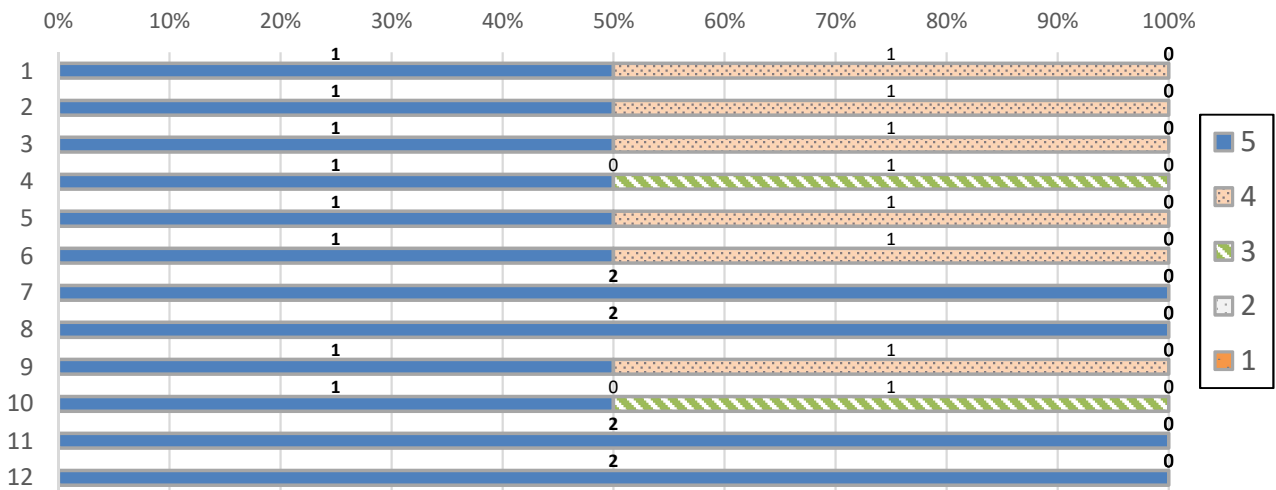
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15101
授業科目名	線形代数学 I 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	19

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



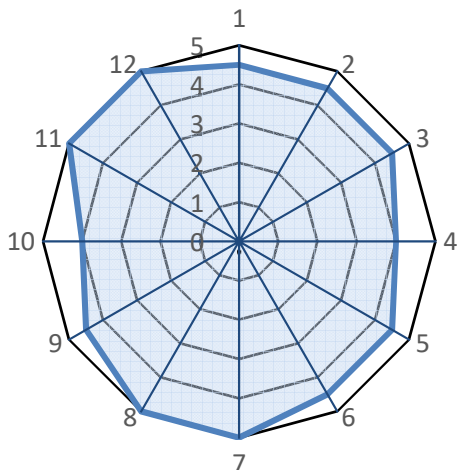
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

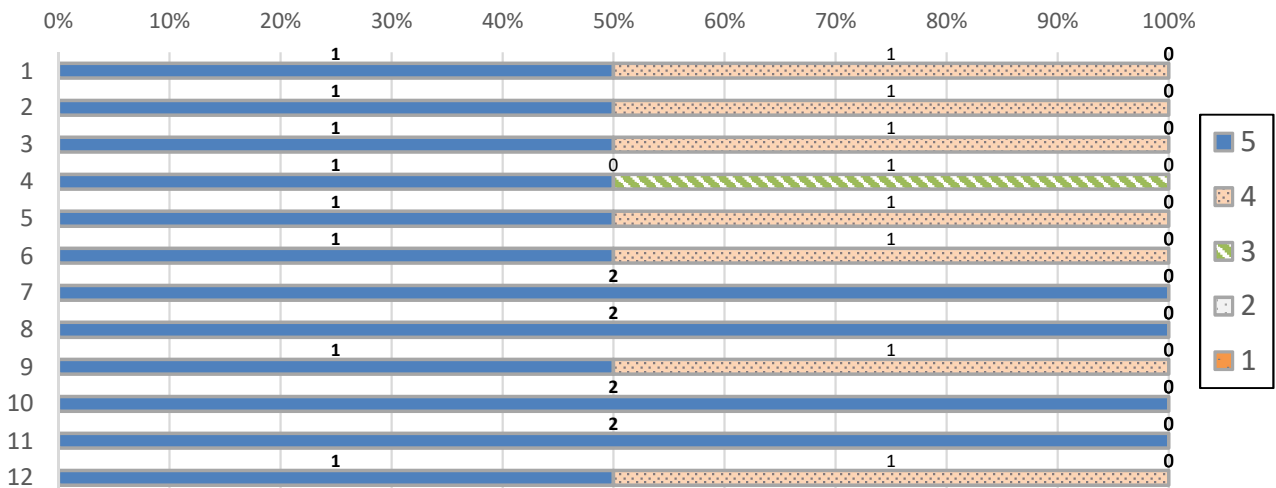
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15113
授業科目名	基礎数学 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



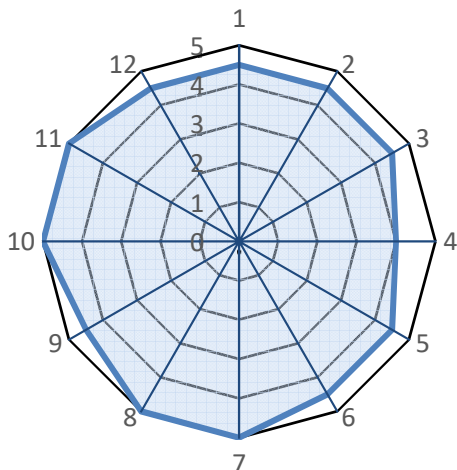
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

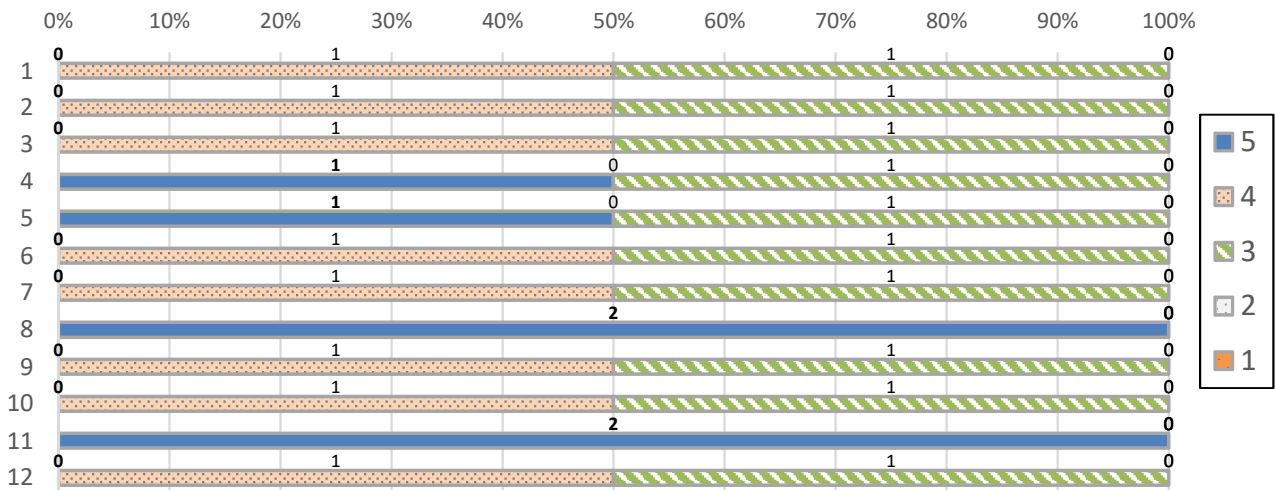
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15250
授業科目名	線形代数学Ⅱ 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



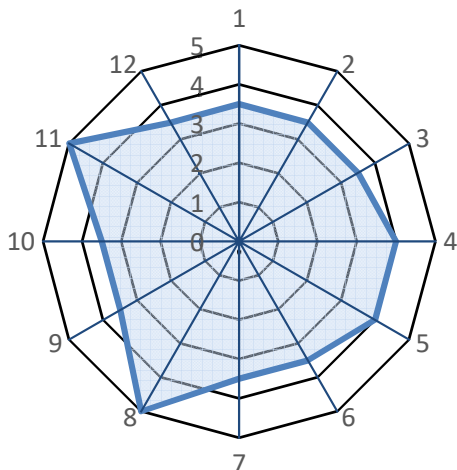
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

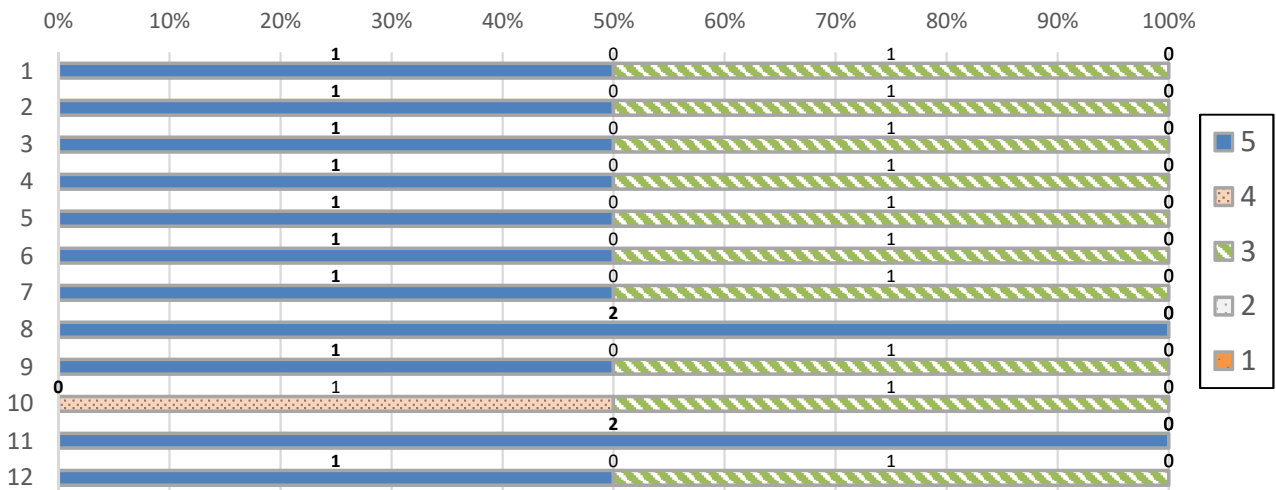
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15256
授業科目名	微分積分学 I 1組
担当者	藤原 豪
所属	共通教育

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	20

## 質問項目

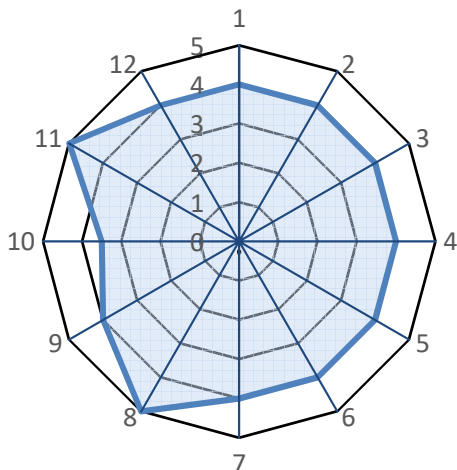
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

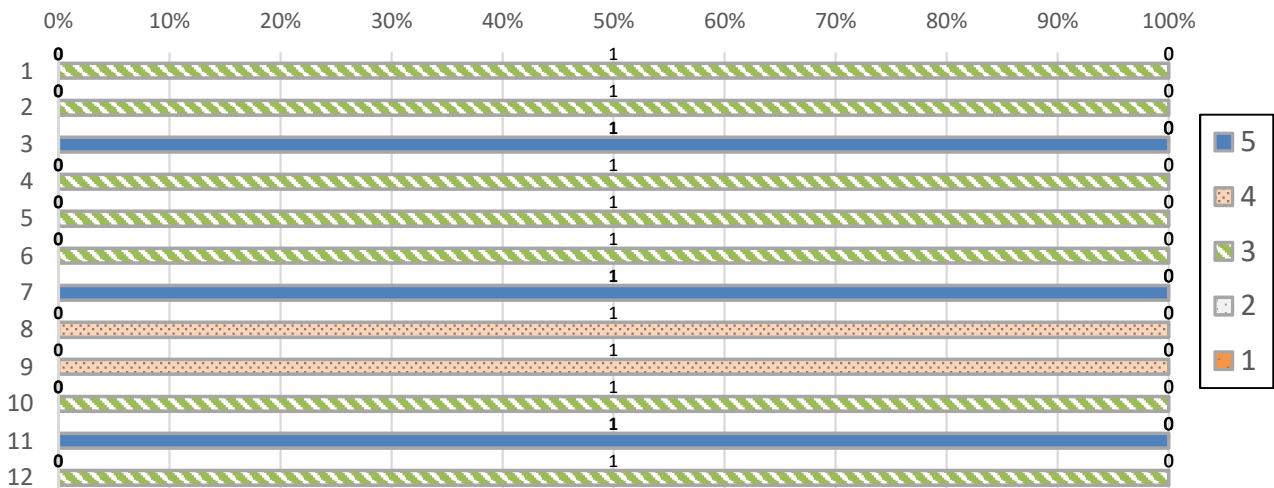
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19256
授業科目名	教育課程論
担当者	関谷 融
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	8

## 質問項目

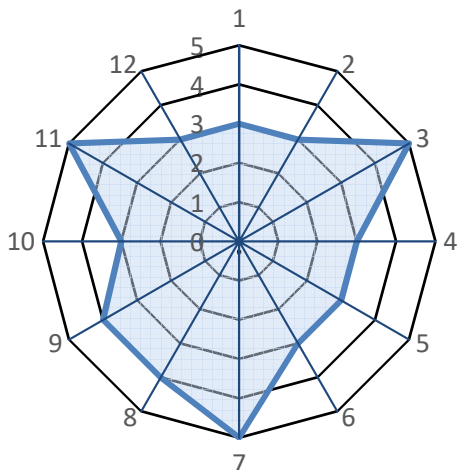
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



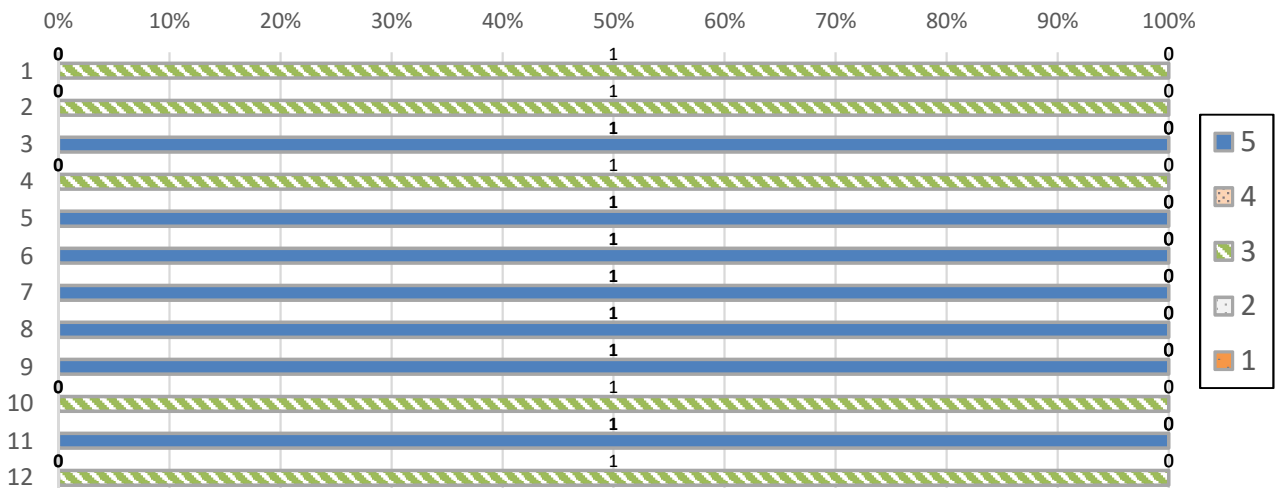
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	19104
授業科目名	教育制度論
担当者	木村 栞太
所属	教職課程

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	8

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



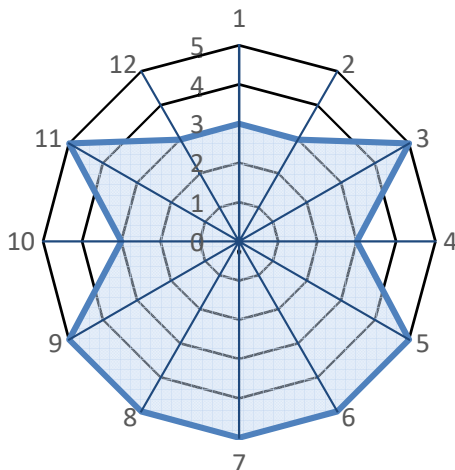
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

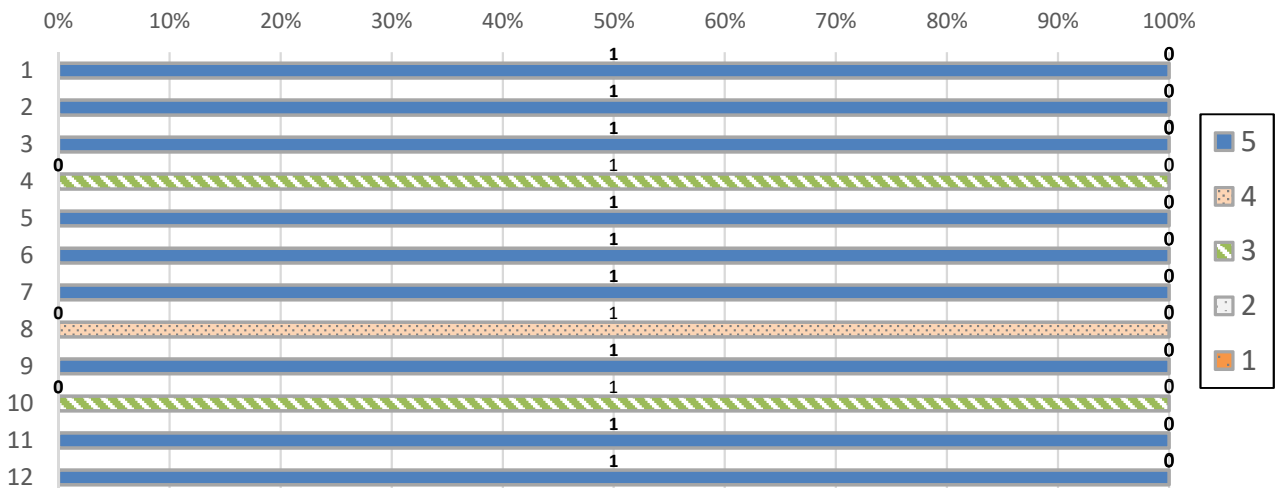
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23101
授業科目名	船体抵抗推進論
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	23

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



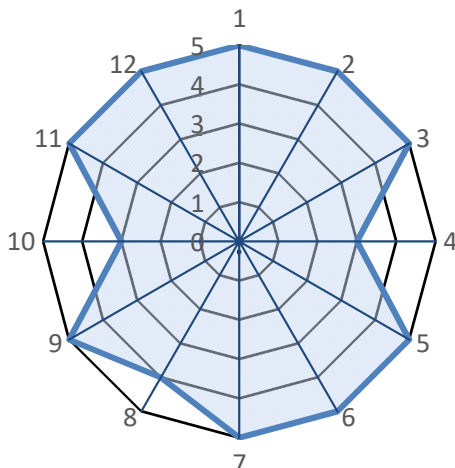
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が一人なので、評価としての妥当性を判断するのは難しいが、概ね良い評価だった。</p> <p>授業内容Q4は、平均的には適切な「3」の評価となっている。昨年度も同様の評価だったが、内訳を見ると評価が分かれていて、平易すぎの「5」、難の「1」の双方の意見があって、平均が「3」となっていた。本講義で初めて聞く「船体抵抗や推進効率に関する造船特有の考え方」への理解度の違いが評価のバラツキにつながっていると考えられ、理解度が足りない学生に対するケアの対応が課題だった。サンプル数が「1」なので、本年度に改善が見られたかどうかは判断できないが、おそらく本年も同じ状況だと思われる。次年度も、引き続き改善策を考えていきたい。</p>

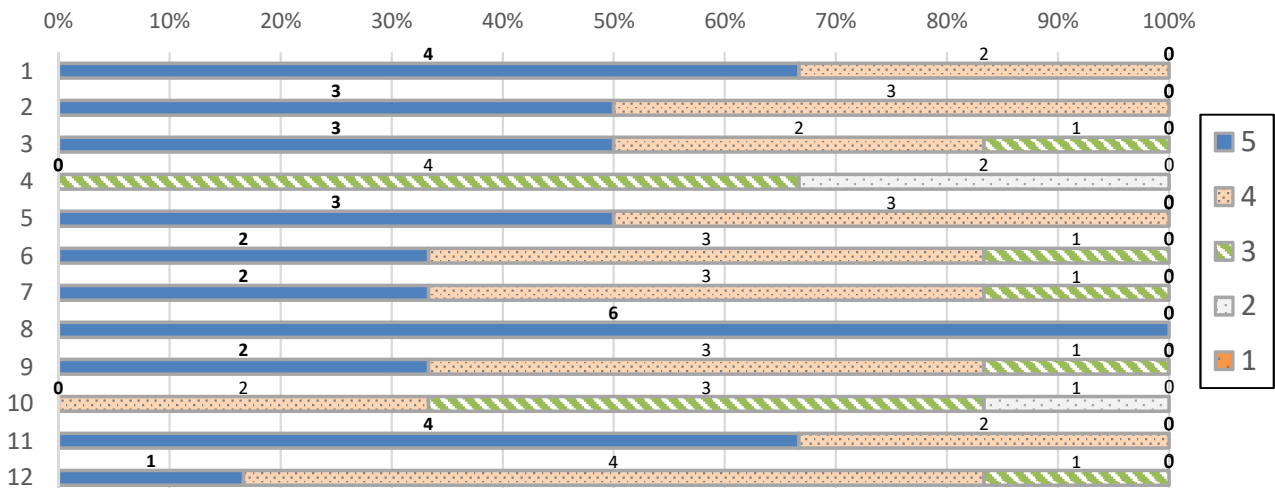
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21102
授業科目名	造船幾何
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	19

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



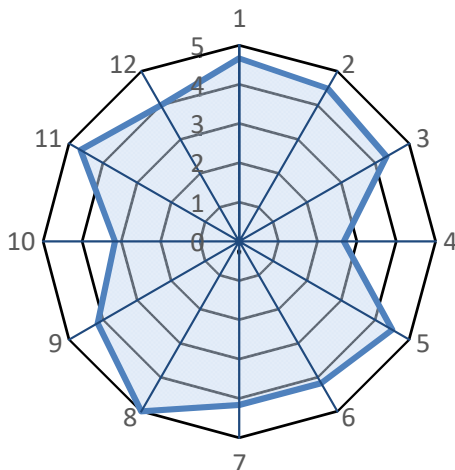
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
「造船幾何」は、本年度から新たに担当した科目である。Q4の質と量は「3:適切」とのことなので、次年度は、少し深いところまで話をして質のレベルアップを図りたい。Q10の自己学習についても「普通」とのこと。講義を3つのパートに分け、それぞれの理解度を確保する

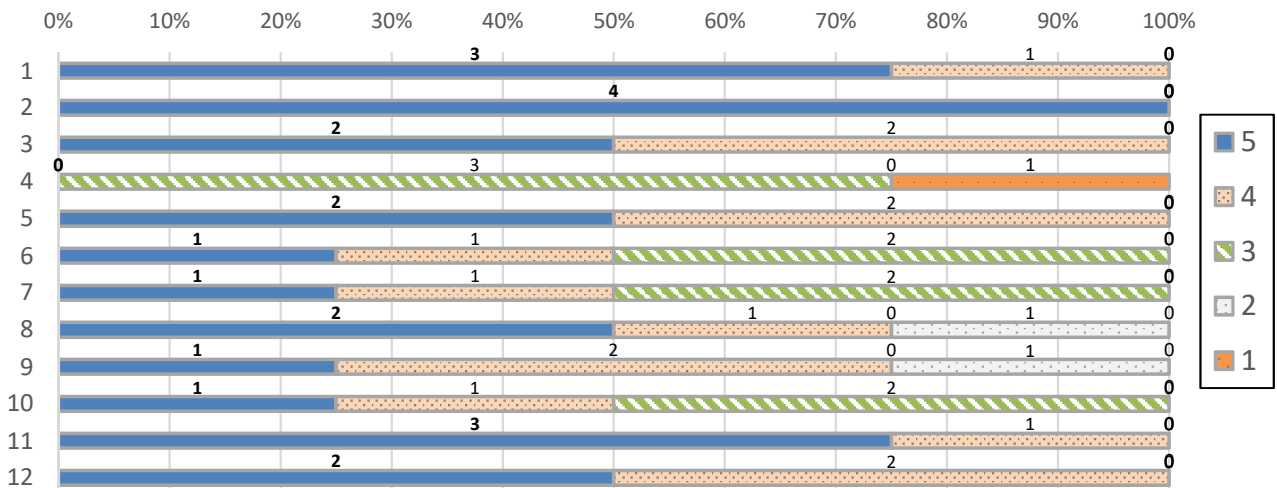
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21251
授業科目名	プロジェクト I
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	15

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



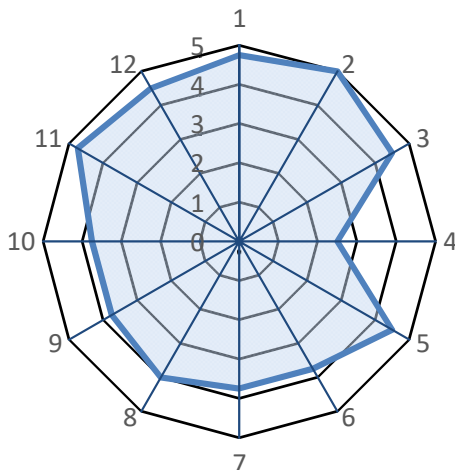
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

回答者が15人中4名と少なかったが、その評価はおおむね良好だった。「次年度は、本腰を入れて研究に取り組みたい」、「今度はもっと上手くグラフを作りたいです」、「楽しみながら友達と協力して作業したり、作業での危険性をよく学んで技術を身につける事ができた」とのことだったので、プロジェクトの講義の狙いそのものは達成できていたのではと考えられる。しかしながら、成果物そのもののレベルには、まだ改善余地があると考えた。次年度は、プロジェクトの実施計画のレベルを上げ、さらに進化した取り組みとしたい。

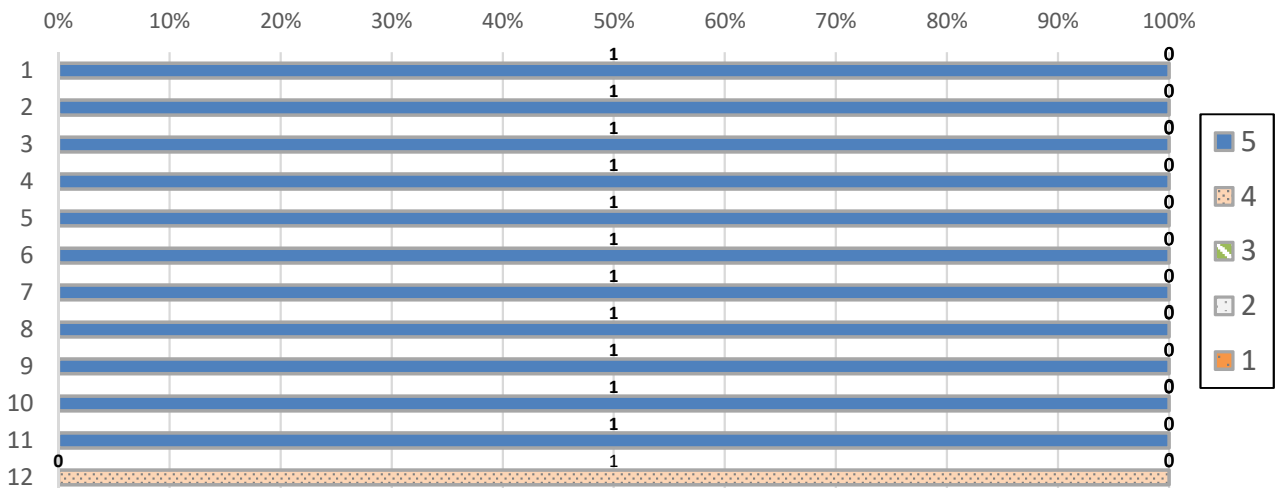
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22251
授業科目名	プロジェクトⅡ
担当者	石川 暁
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	8

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



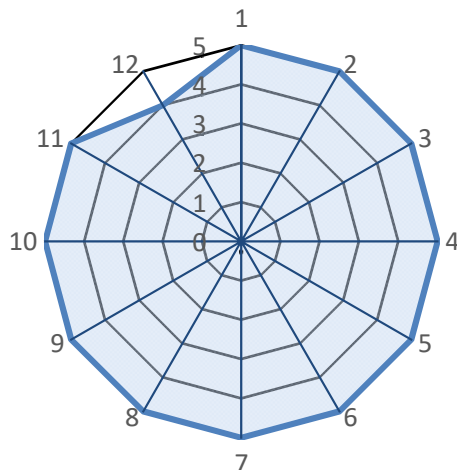
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

良い評価となっているが、回答者は対象の8名中1名のみだったので、評価の信憑性を判断するのは難しい。ただ、同様の取り組みとして1年生を対象に実施したプロジェクトⅠの評価も参照すると、プロジェクトの講義の狙いそのものは達成できていたのではと考えられる。しかしながら、プロジェクトⅠと同様、成果物そのもののレベルには、まだ改善余地があると考えられる。次年度は、プロジェクトの実施計画のレベルを上げ、さらに進化した取り組みとしたい。



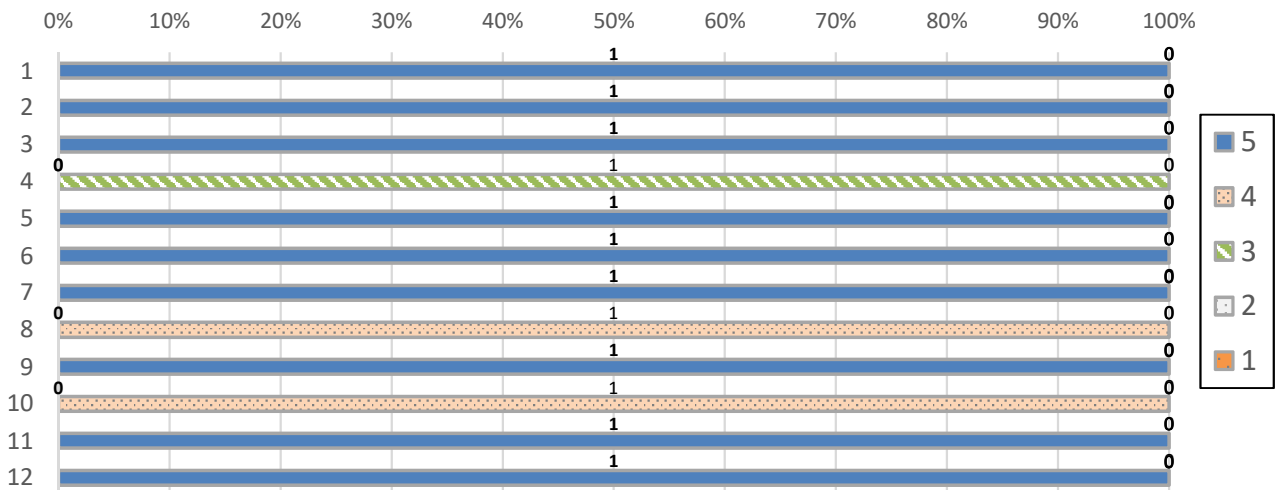
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23105
授業科目名	造船設計Ⅲ
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	25

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



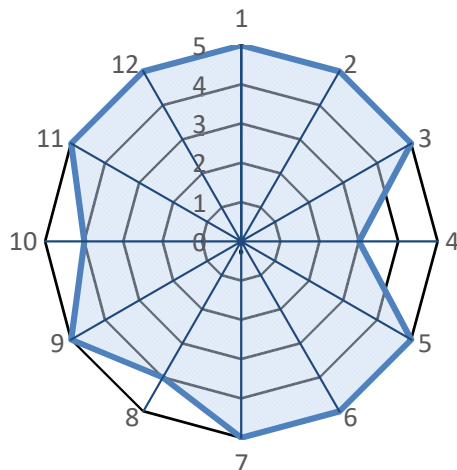
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

とても良い評価を頂いたが、回答者数が1名なので、現状分析や改善点の記載は、差し控えます。



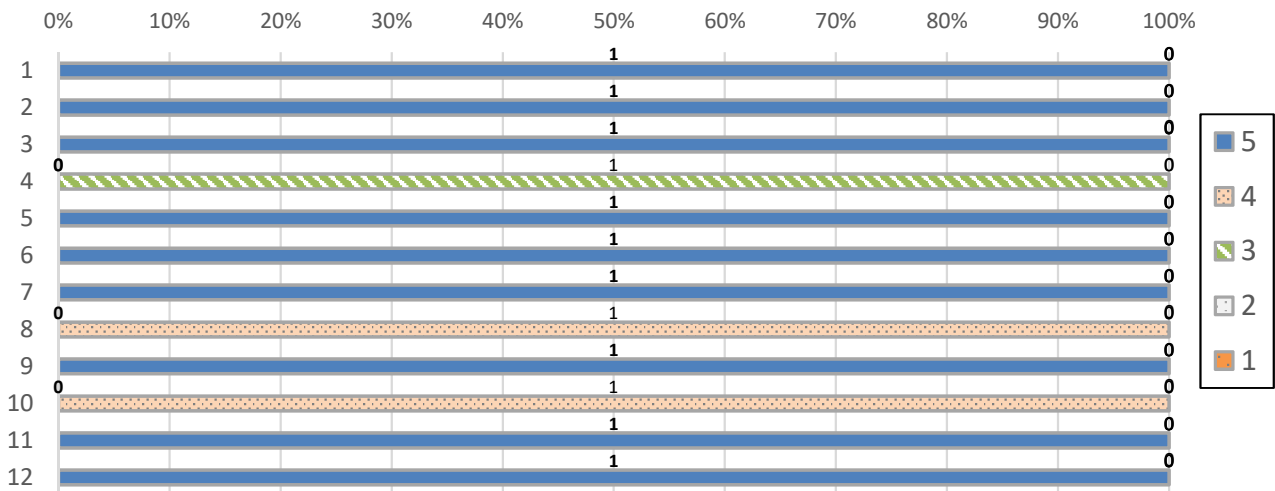
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23106
授業科目名	造船設計Ⅲ演習
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	25

### 質問項目

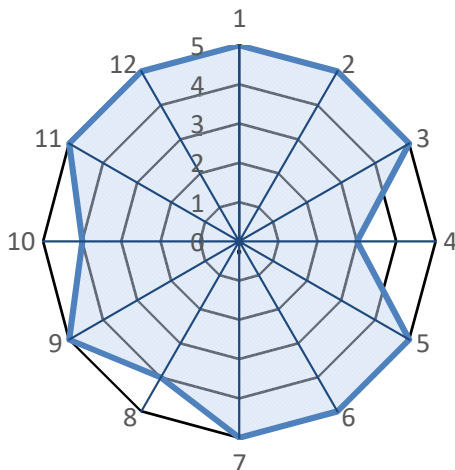
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>とても良い評価を頂いたが、回答者数が1名なので、現状分析や改善点の記載は、差し控えます。</p>

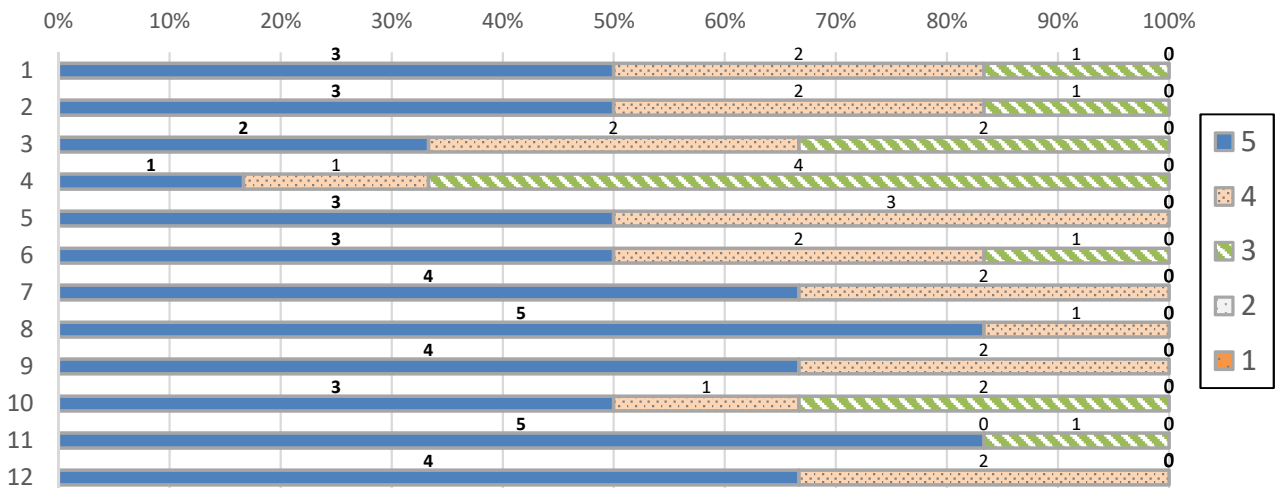
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22253
授業科目名	技術と倫理
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	71

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



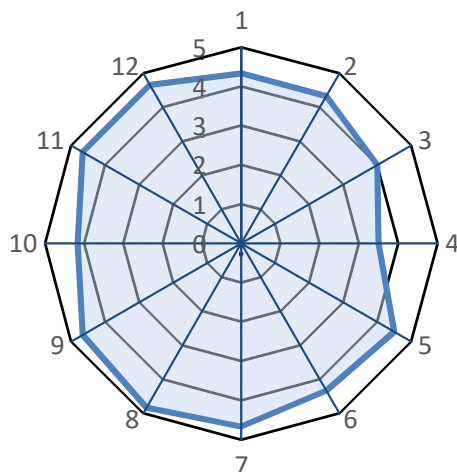
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

良い評価を頂いたが、回答者数が少ないことと、複数の担当者がオムニバス形式で講義する科目なので、現状分析や改善点の記載は、差し控えます。

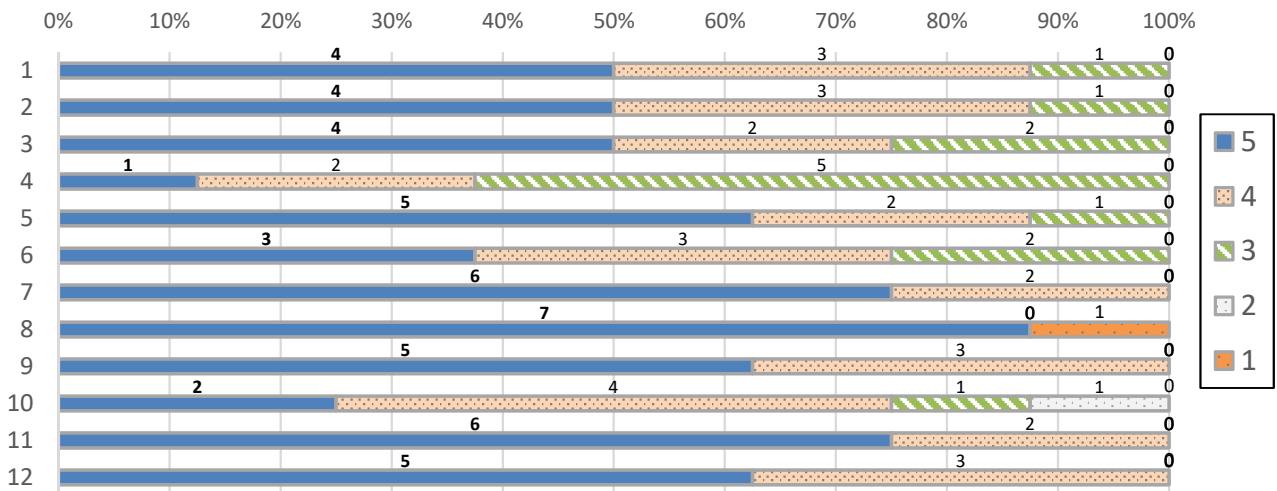
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21253
授業科目名	工学概論
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	61

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



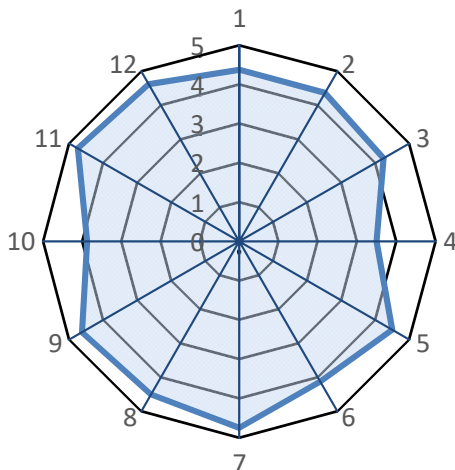
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>良い評価を頂いたが、回答者数が少ないことと、複数の担当者がオムニバス形式で講義する科目なので、現状分析や改善点の記載は、差し控えます。</p>

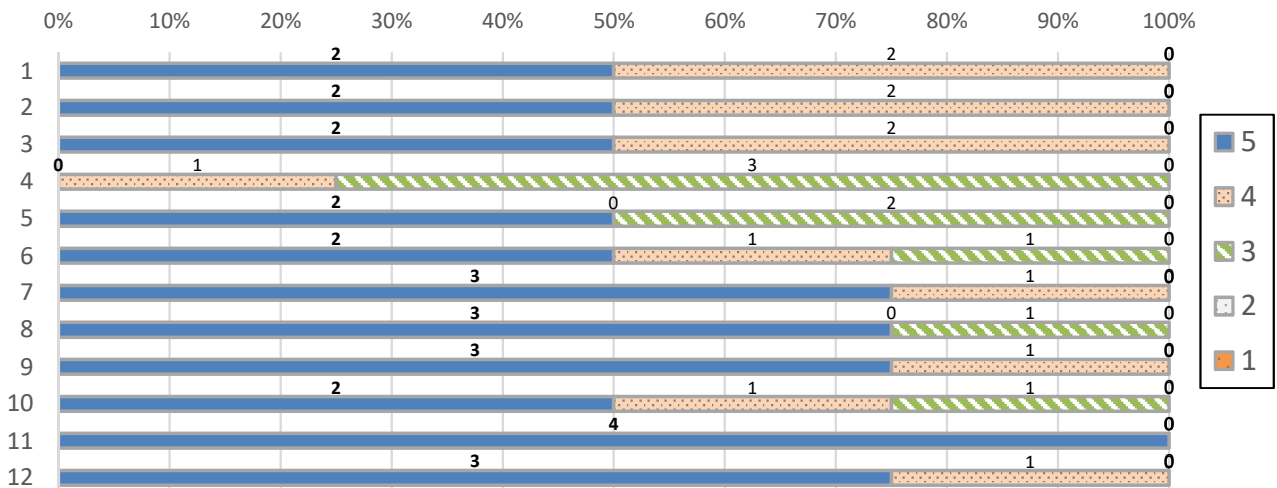
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23252
授業科目名	数値計算法
担当者	堀 勉
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	32

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



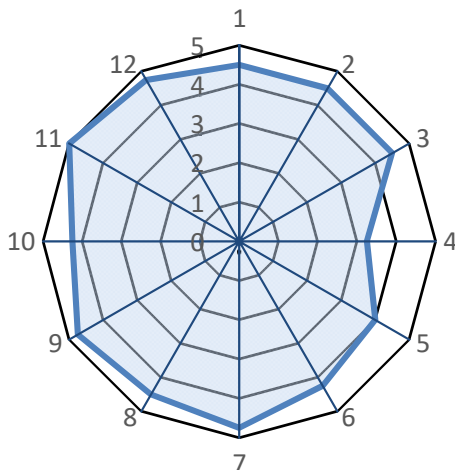
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

とても良い評価を頂いたが、回答者数が少ないので、現状分析や改善点の記載は、差し控えます。

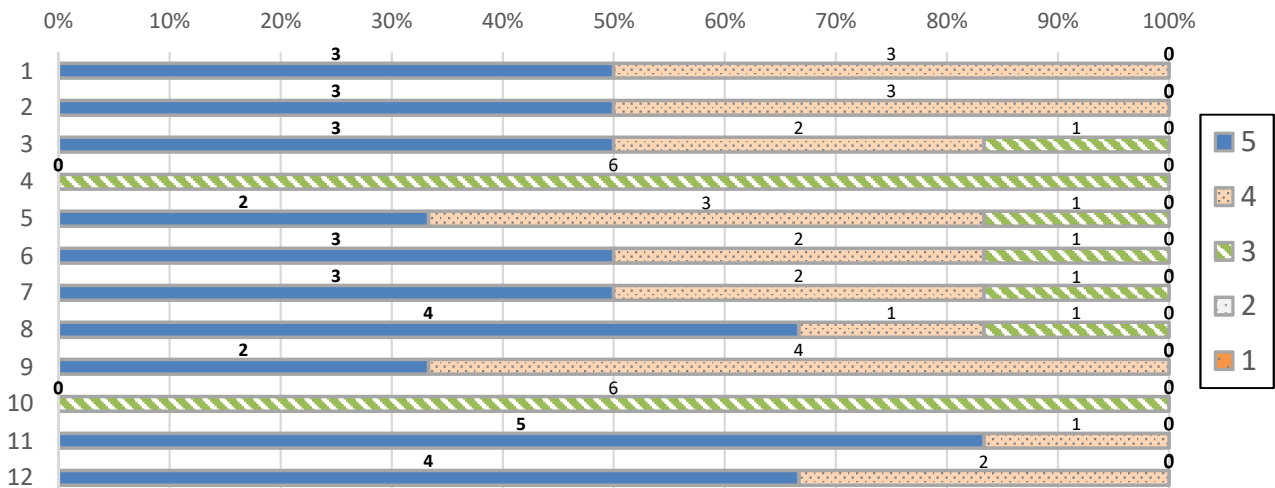
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21103
授業科目名	工学フォーラム(船)
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	18

## 質問項目

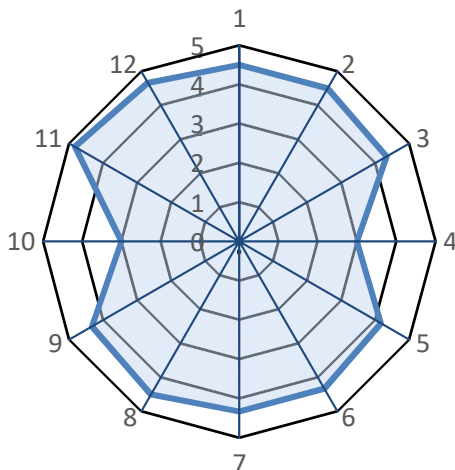
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 Q4の難易度や量の設定は適切であり、Q10の授業以外の自己学修についても新入時の動機付け教育という観点から多くは必要とせず適切なアンケート結果と言える。その他の項目も高得点であることから本科目の当初の目的は達していると判断する。来年度は、担当教員が替わるので改善点は特にない。



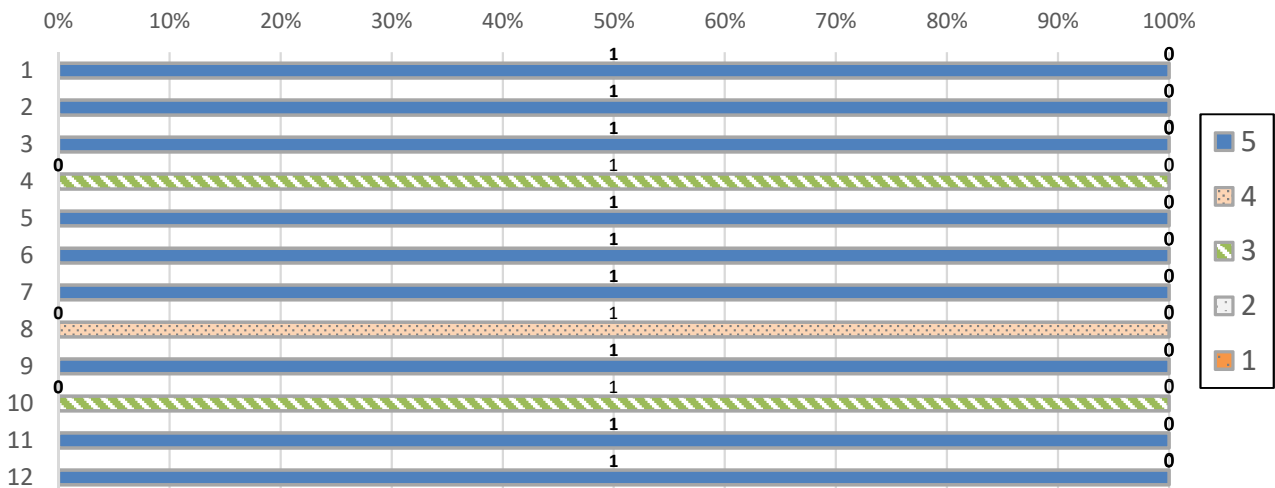
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23102
授業科目名	構造力学
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	12

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



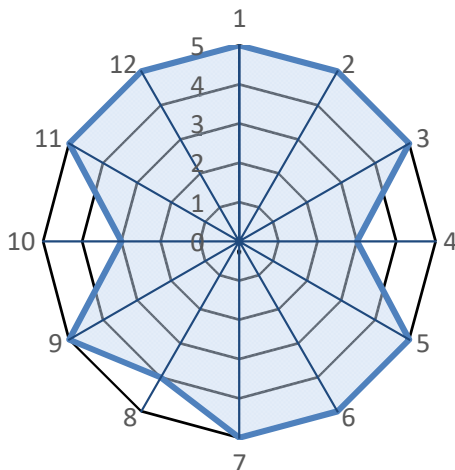
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者が1名しかいないので全体的な評価はできないが、回答者については適切な講義が行えたと判断する。来年度は受講生に対してアンケートの回答を促すことにする。

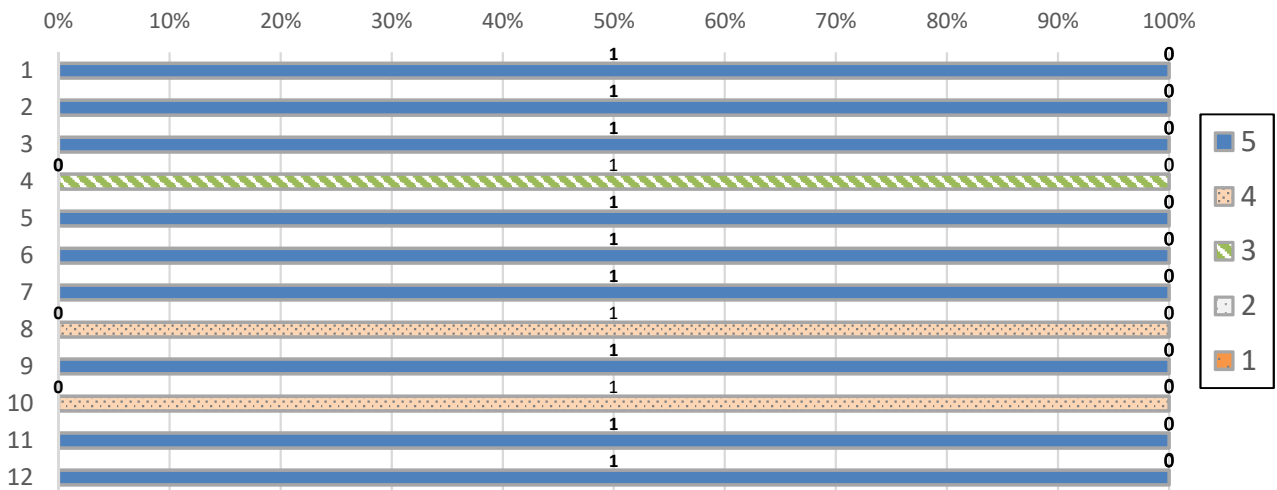
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23103
授業科目名	船体強度論 I
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



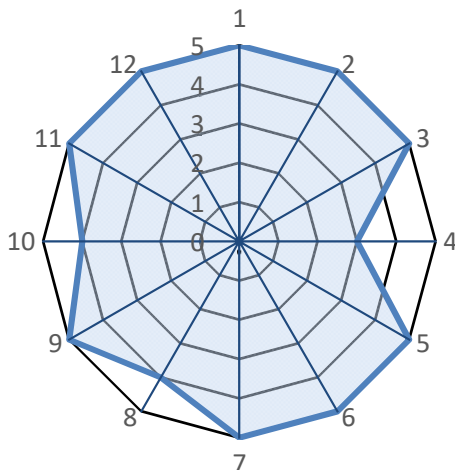
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者が1名しかいないので全体的な評価はできないが、回答者については適切な講義が行えたと判断する。来年度は受講生に対してアンケートの回答を促すことにする。

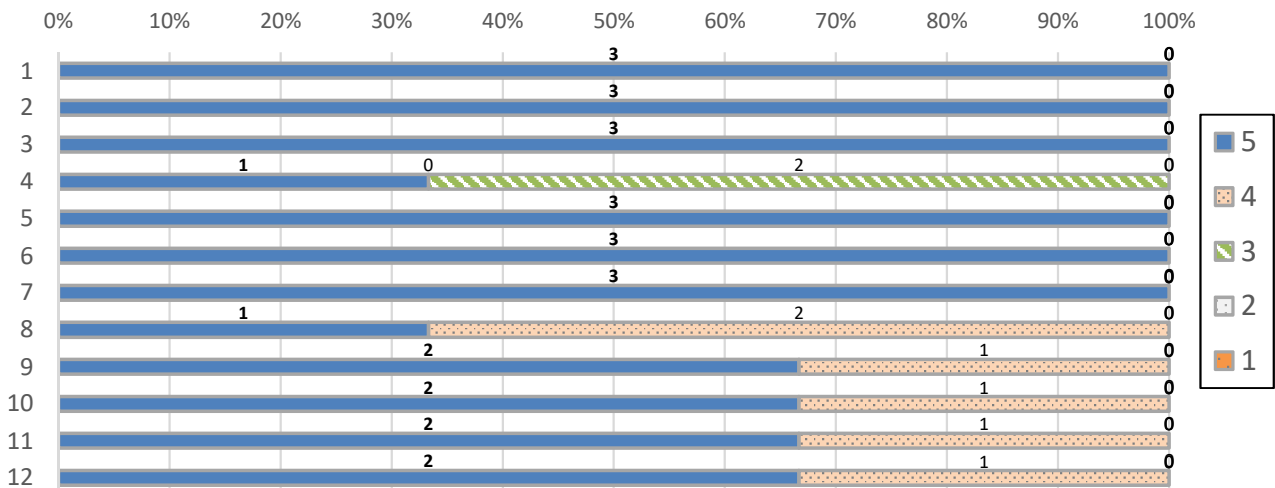
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23253
授業科目名	船体強度論Ⅱ
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	19

## 質問項目

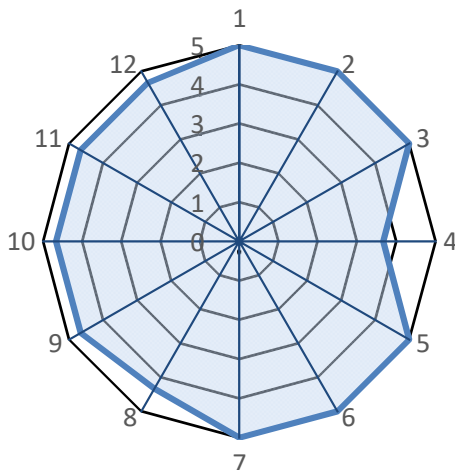
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 Q4の難易度と量の設定はほぼ適切であり、その他の項目も高得点であったので、満足頂ける授業が行えたと判断する。講義自体の難易度は割と高めなのだが、理論や式の展開などの教員の頭の中の思考を板書することによって、それを意識させない講義を心掛けている。来年度は更にアンケートの回答を促すことにする。

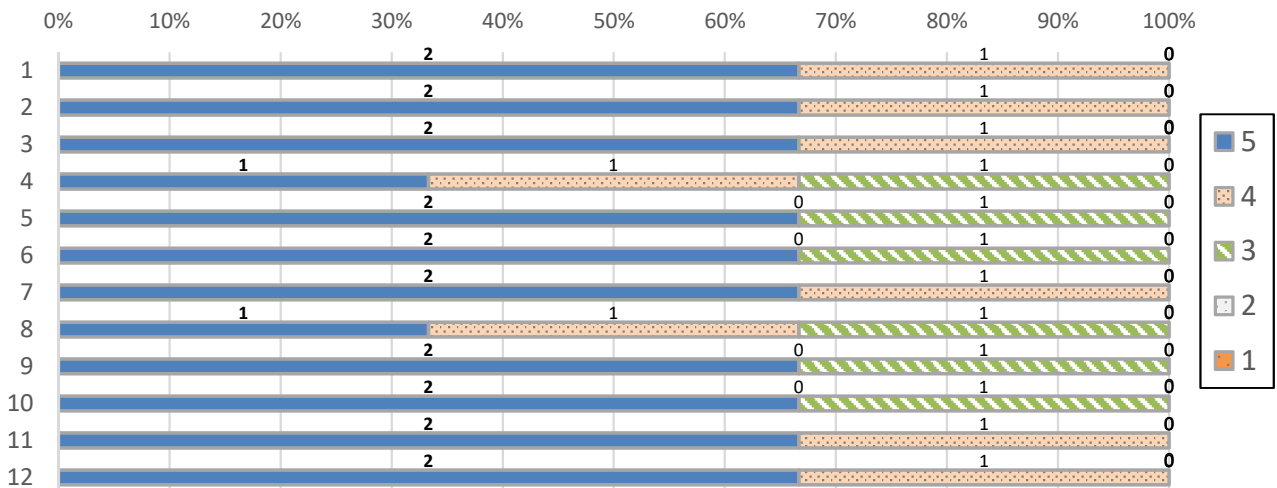
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	24101
授業科目名	船舶設計論
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



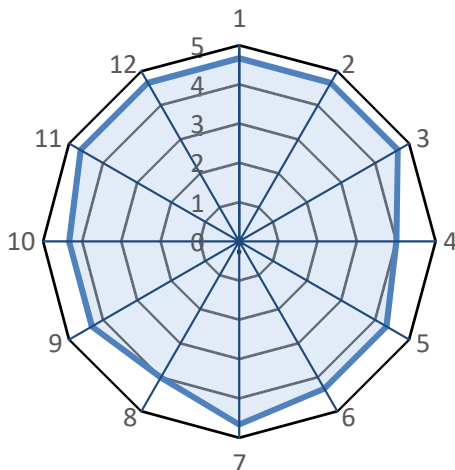
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

Q4の難易度や量の設定以外は高得点であったので、満足頂ける授業が行えたかと判断する。Q4についてはやや点数が高めなので、難易度が問題なのか量が問題なのか来年度の講義でこの理由を探ることとする。テキストから少し脱線して実際の船舶設計現場でどのような検討が行われているのか教員の経験談を話すことで学生の目の色も変わってくる。来年度は更にアンケートの回答を促すこととする。

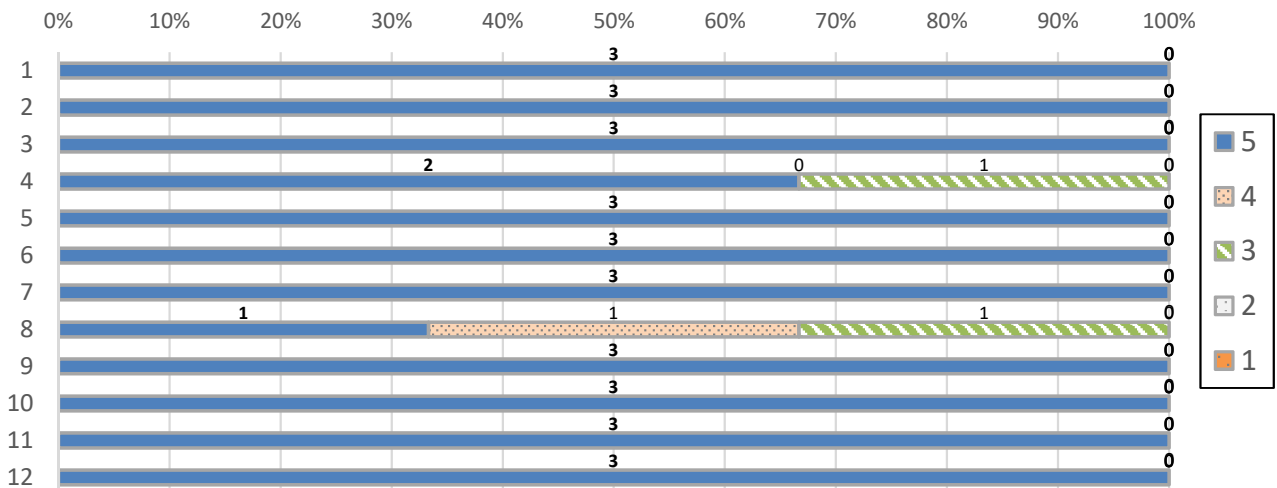
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23254
授業科目名	造船設計Ⅳ
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

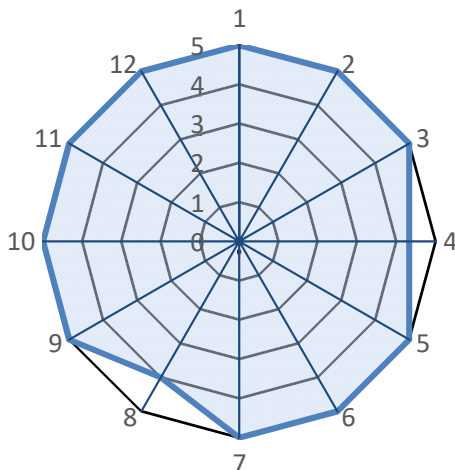
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 Q4の難易度や量の設定は平易過ぎ、量多の評価であったが、その他の項目はほぼ満点であったので、満足頂ける授業が行えたと判断する。大型船舶の構造設計を第一線で行ってきた教員の知識を次世代の学生に教授するこの講義では、学生の講義に対する真剣度が極めて高い。来年度は更にアンケートの回答を促すことにする。



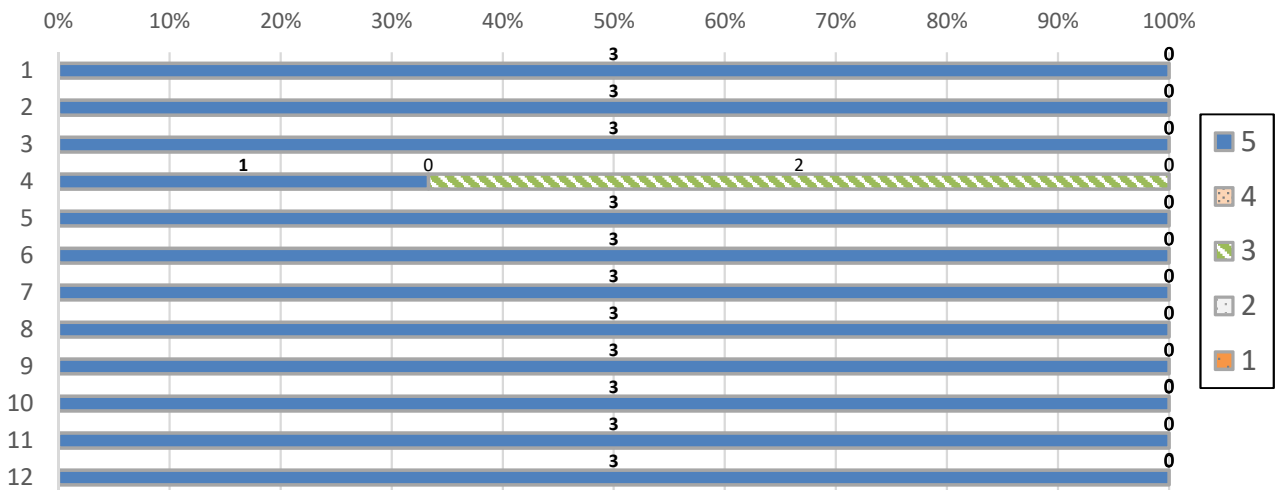
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23255
授業科目名	造船設計IV演習
担当者	古野 弘志
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



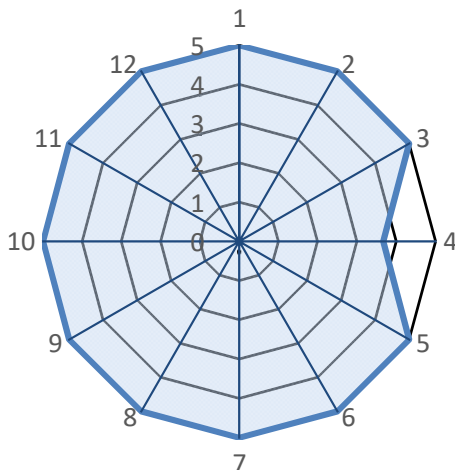
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
Q4の難易度や量の設定はほぼ適切であり、その他の項目も満点であったので、満足頂ける授業が行えたと判断する。この講義は圧倒的な量的チャレンジを課す講義であるが、それでも皆と協力しそれを乗り越えた時の達成感は何にも代えがたいものがあるようである。この講義を終えた後は学生の成長を感じる。来年度は更にアンケートの回答を促すことにする。

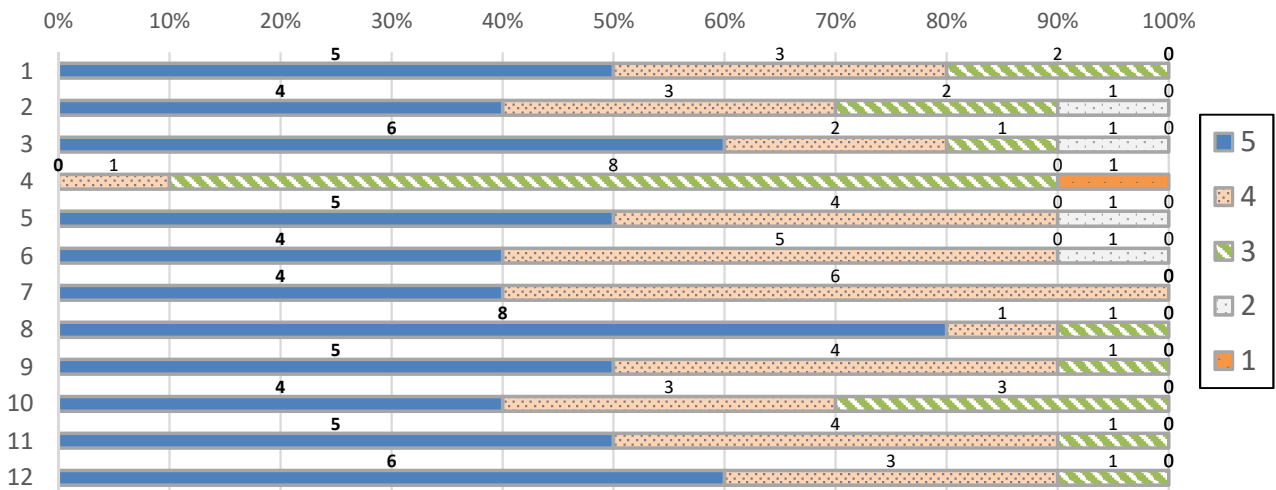
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15115
授業科目名	微分積分学 I 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	10
対象者数	29

## 質問項目

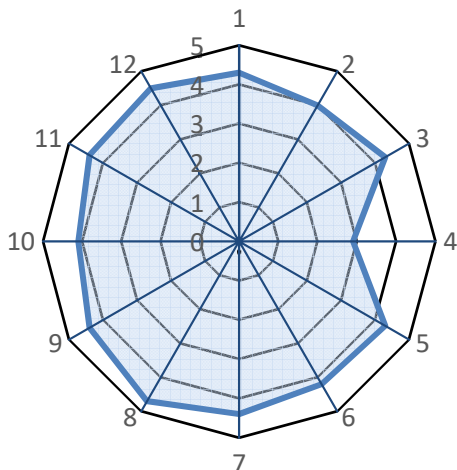
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

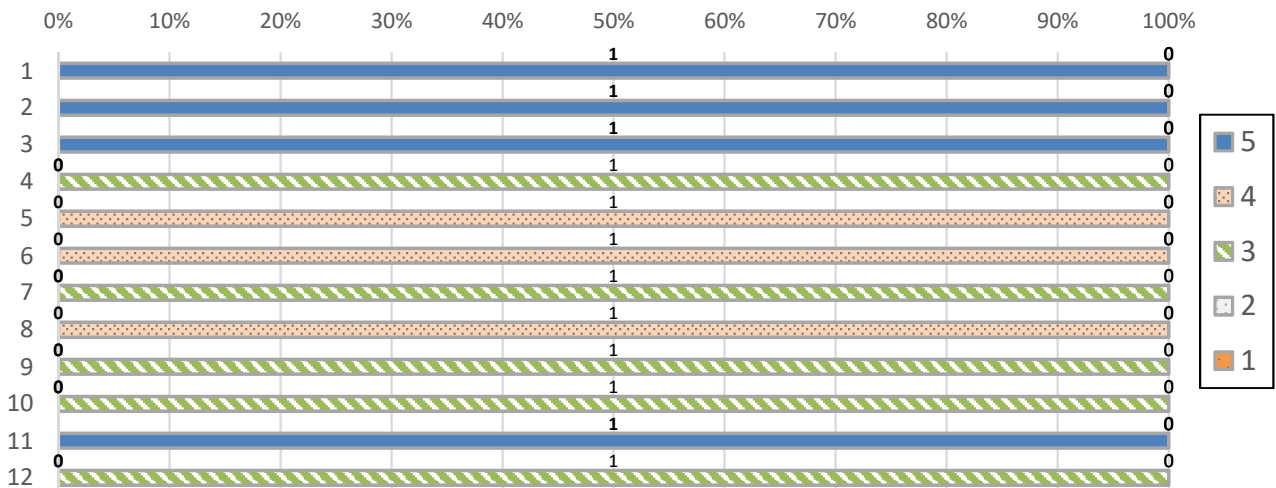
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23250
授業科目名	船体運動論
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	17

## 質問項目

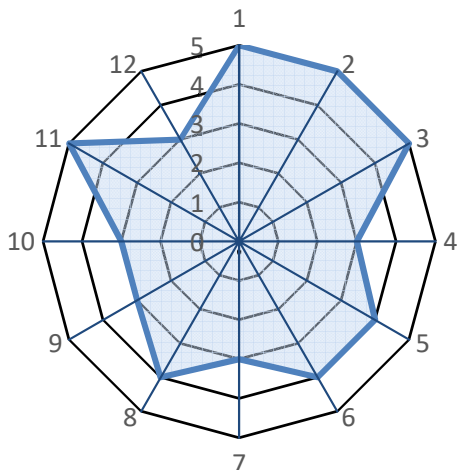
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

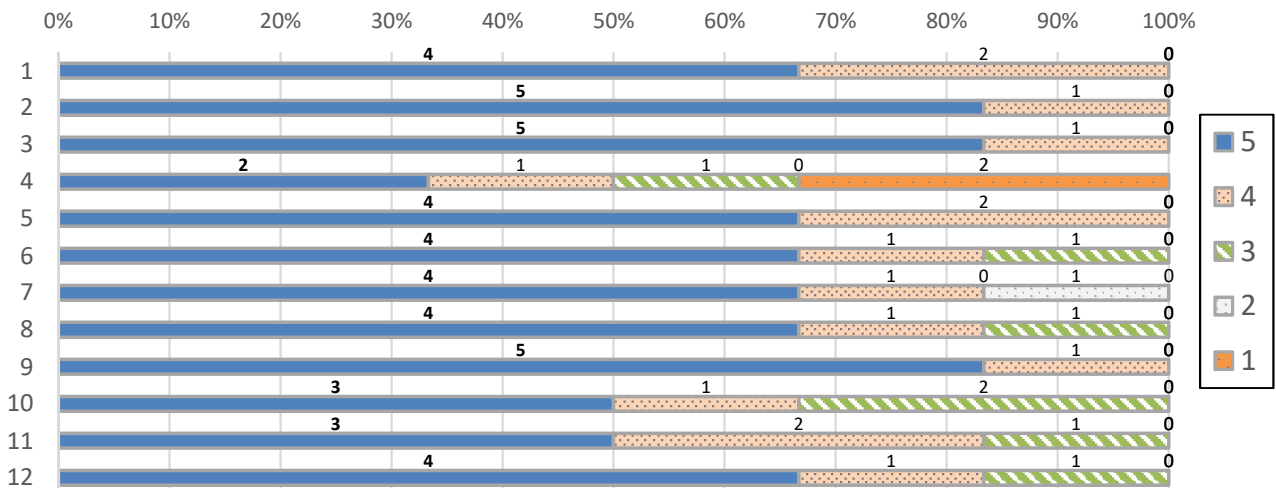
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15258
授業科目名	微分積分学Ⅱ 3組
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	18

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



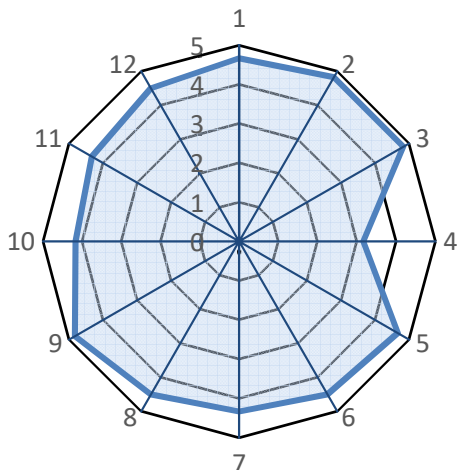
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

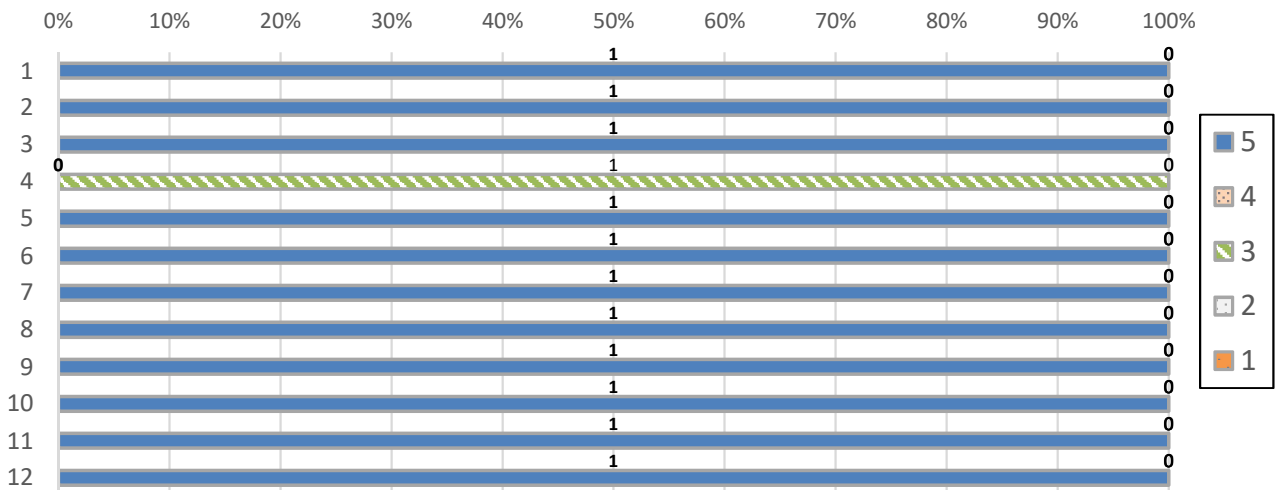
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23655
授業科目名	海洋開発工学Ⅱ
担当者	影本 浩
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	18

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



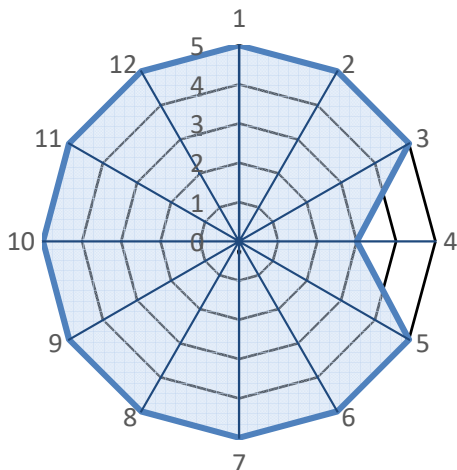
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



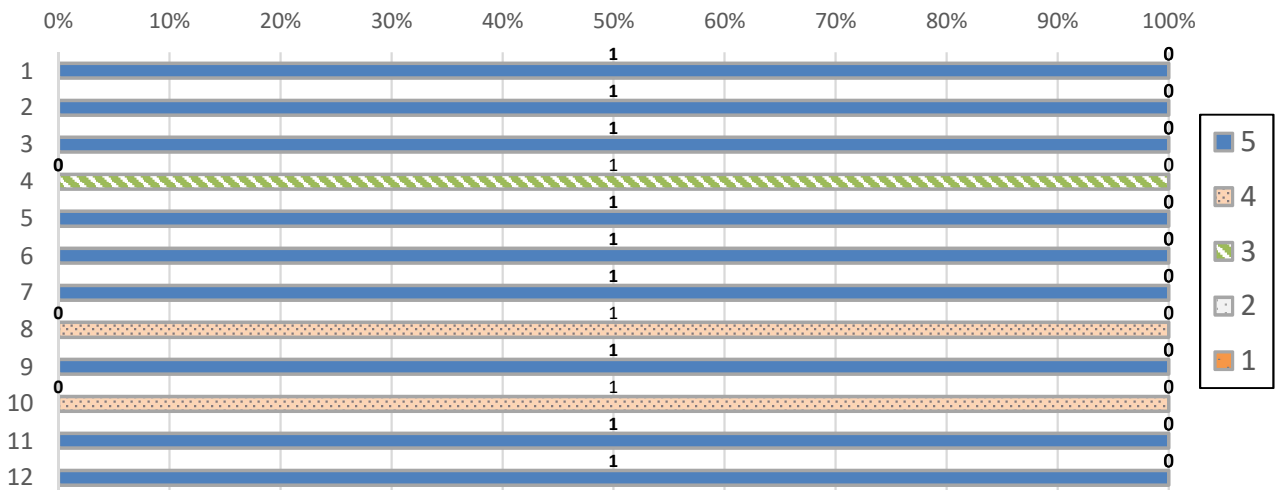
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	23104
授業科目名	船舶CAD
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	20

### 質問項目

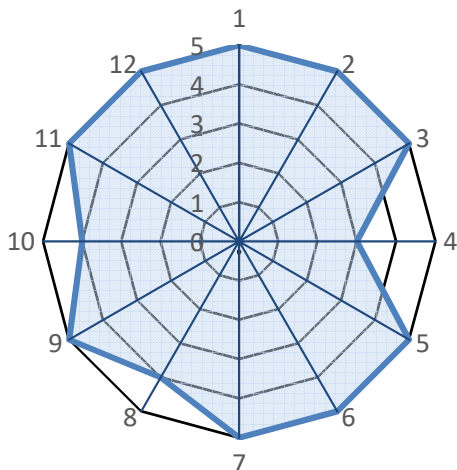
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

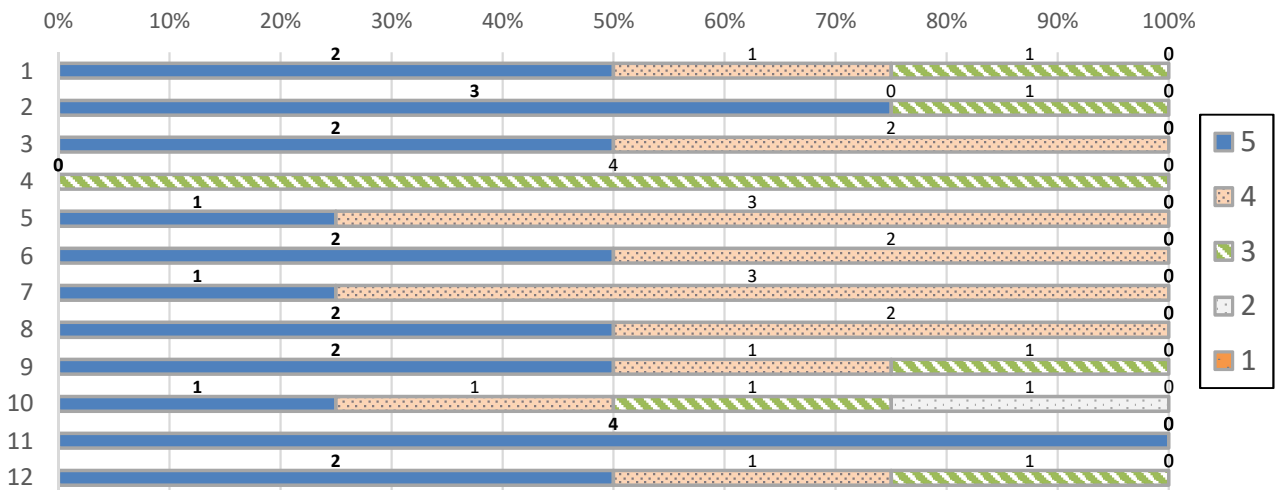
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21250
授業科目名	船体構造
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	18

## 質問項目

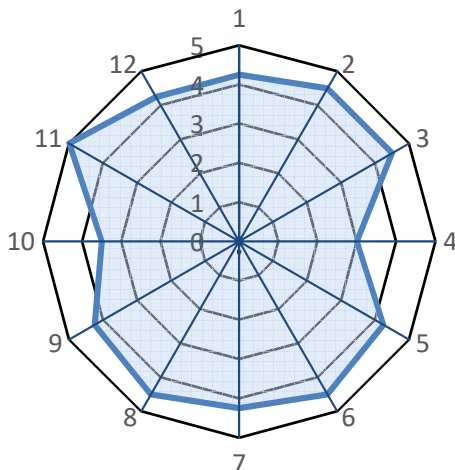
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

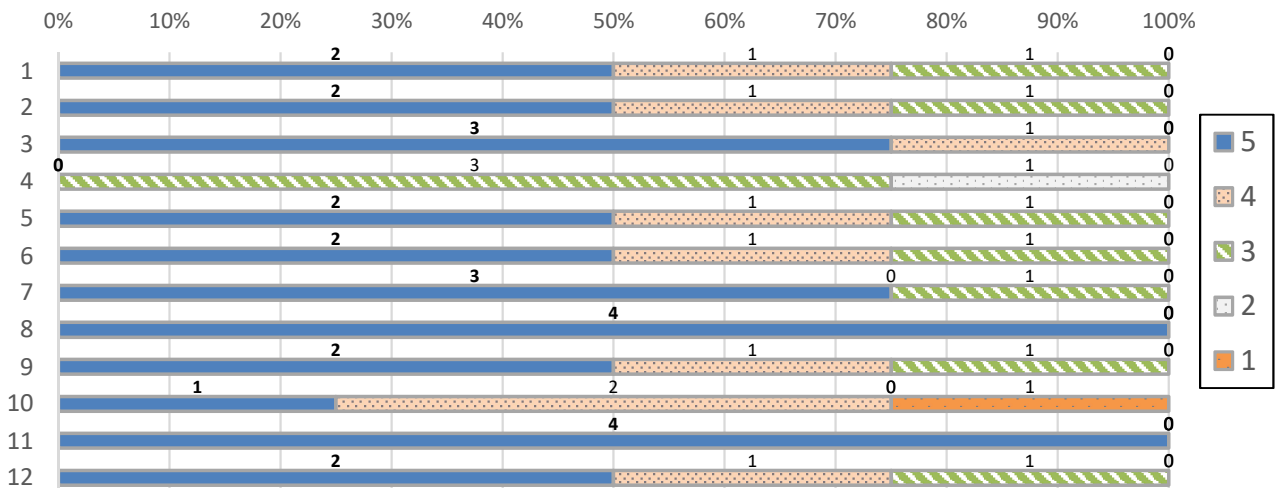
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	21252
授業科目名	CAD基礎
担当者	松岡 和彦
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	17

## 質問項目

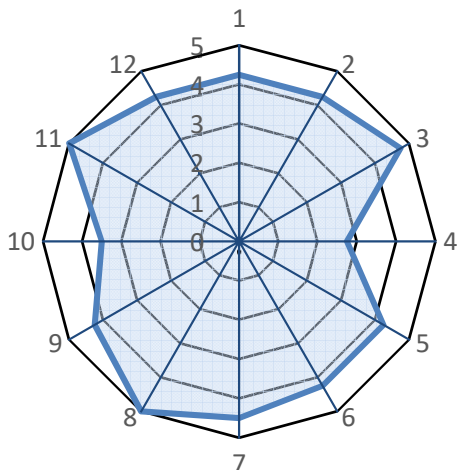
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

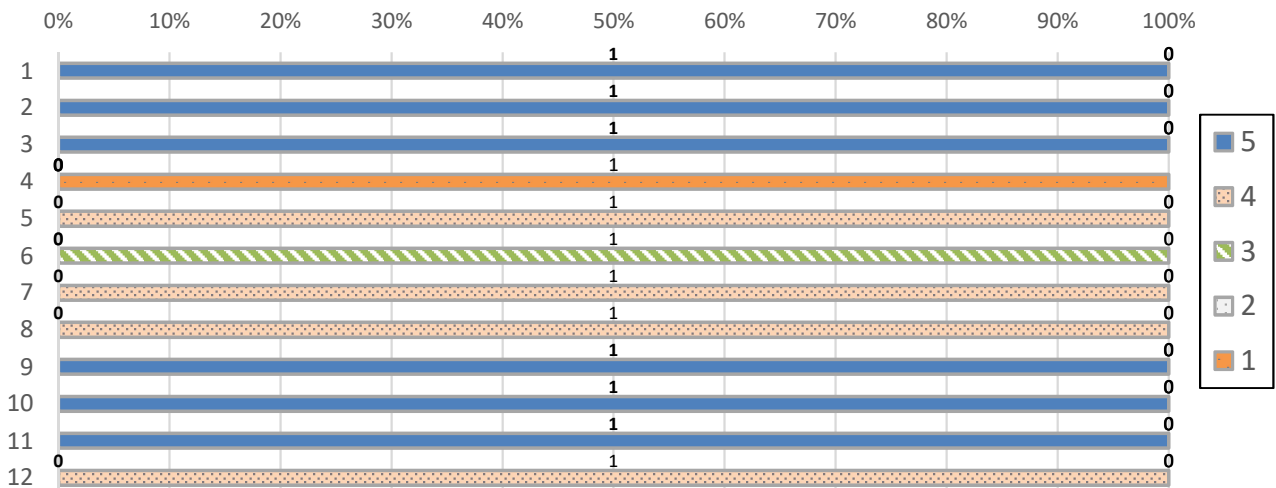
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22101
授業科目名	材料力学 I
担当者	野瀬 幹夫
所属	船舶工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



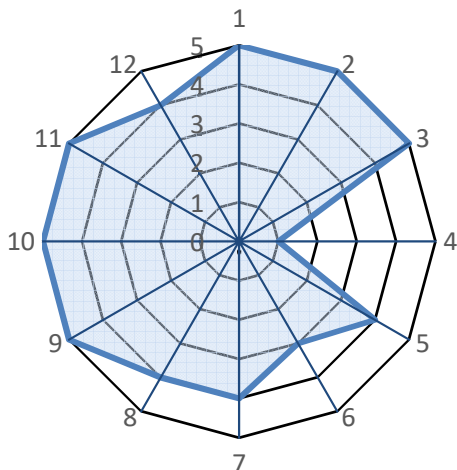
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

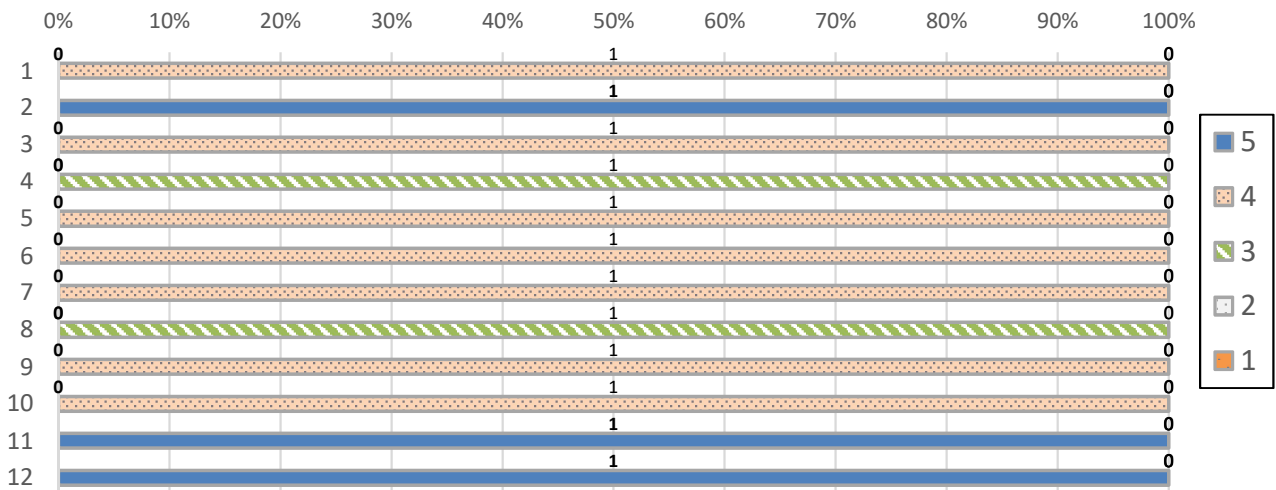
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	22250
授業科目名	材料力学Ⅱ
担当者	野瀬 幹夫
所属	船舶工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	12

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



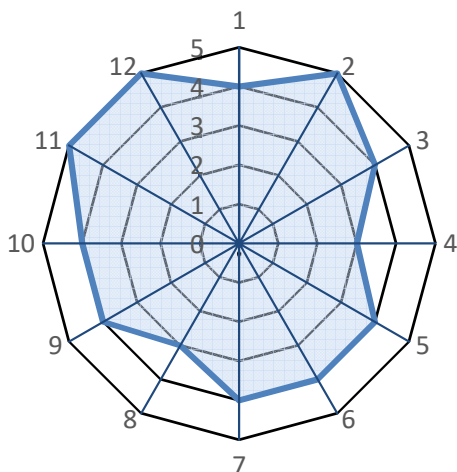
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



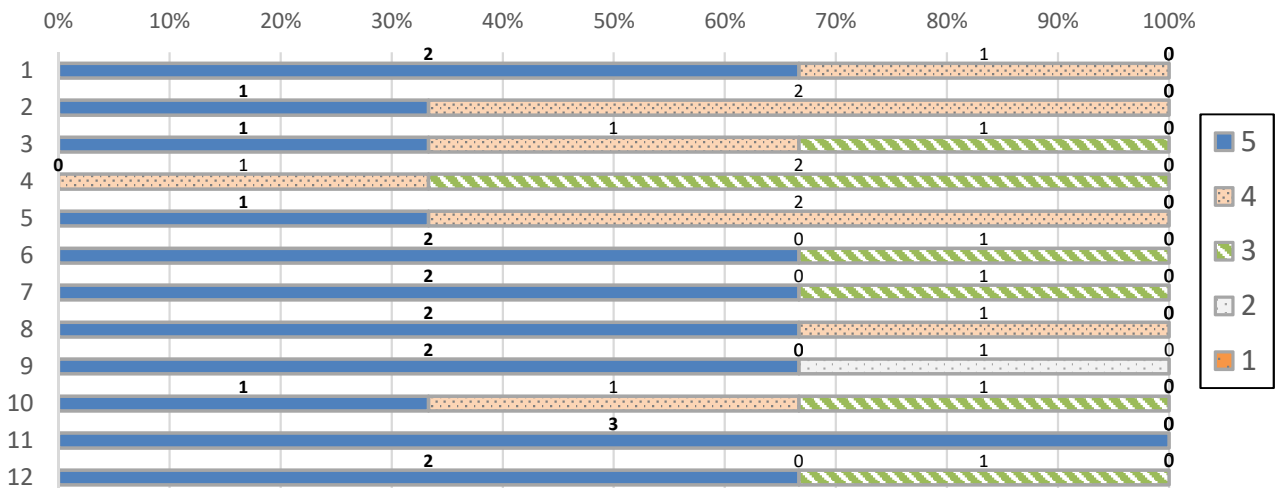
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33104
授業科目名	機械工学実験Ⅱ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



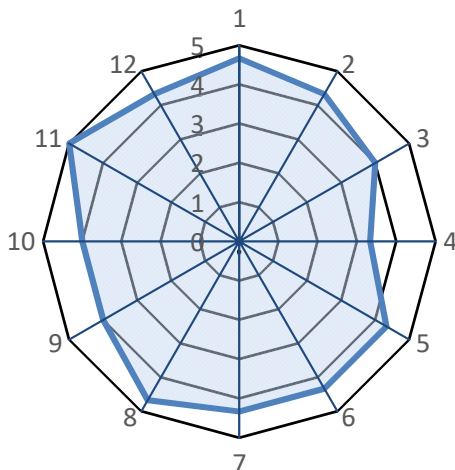
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
特に予習も必要ない科目であり、実習や実験を行いレポートを課す科目であるために、評価はある程度高いようだ。

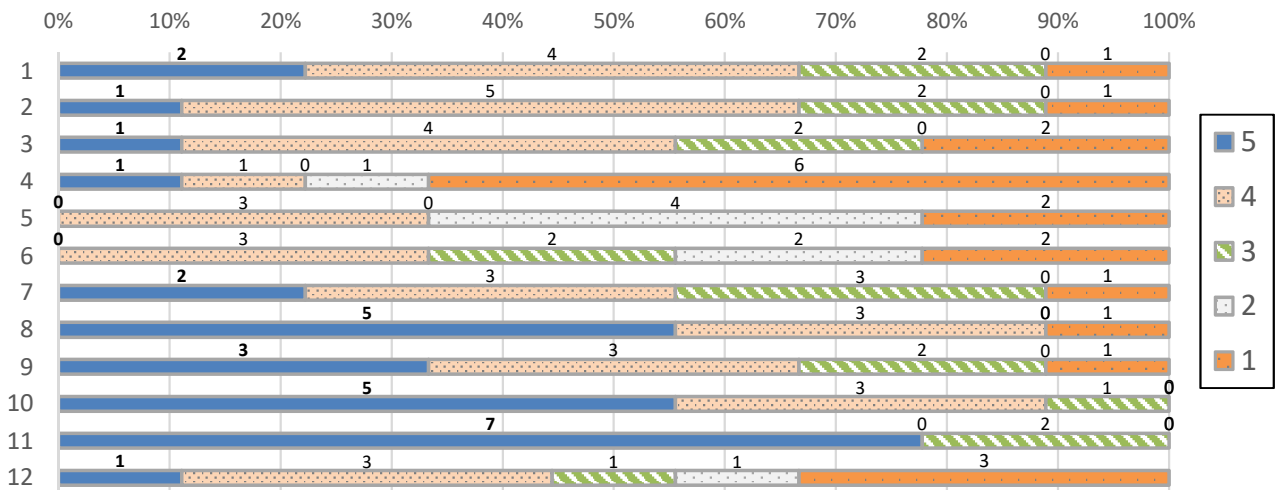
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32104
授業科目名	機械力学 I
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	9
対象者数	33

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



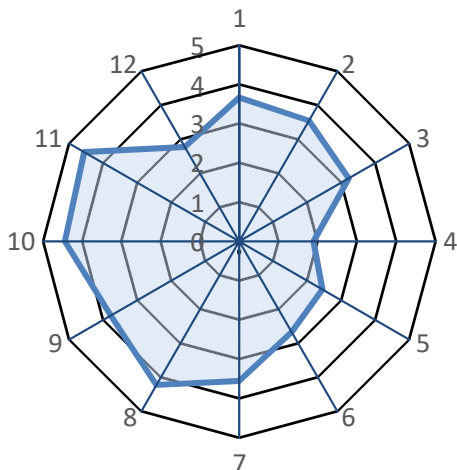
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 両極端な結果となっている。おそらく現2年生の評価が低いのはあるが、現2年生は学力低くまともに学習している者が少ない。機械の根幹となる科目であり、何となく本を読んで理解できるほど簡単ではない。

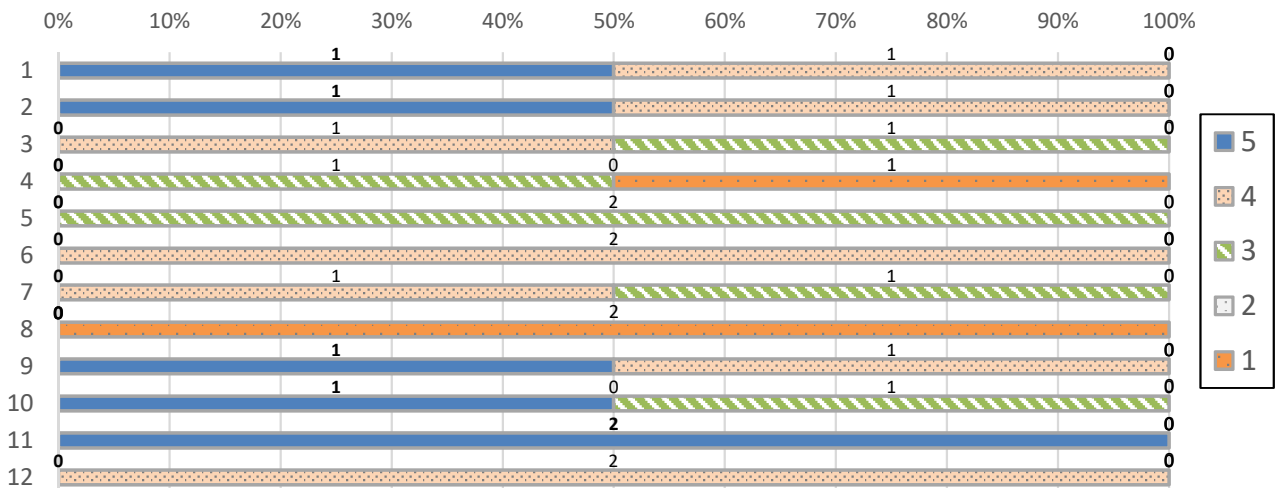
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32108
授業科目名	機構学
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



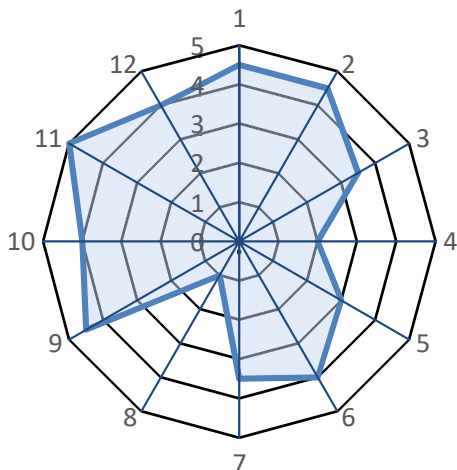
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
持ち込みありの試験を行っているが、講義中の理解不足+試験前の準備不足で本試・再試で合格できないものが、一部存在している。何をしに大学に来ているのか不明である。

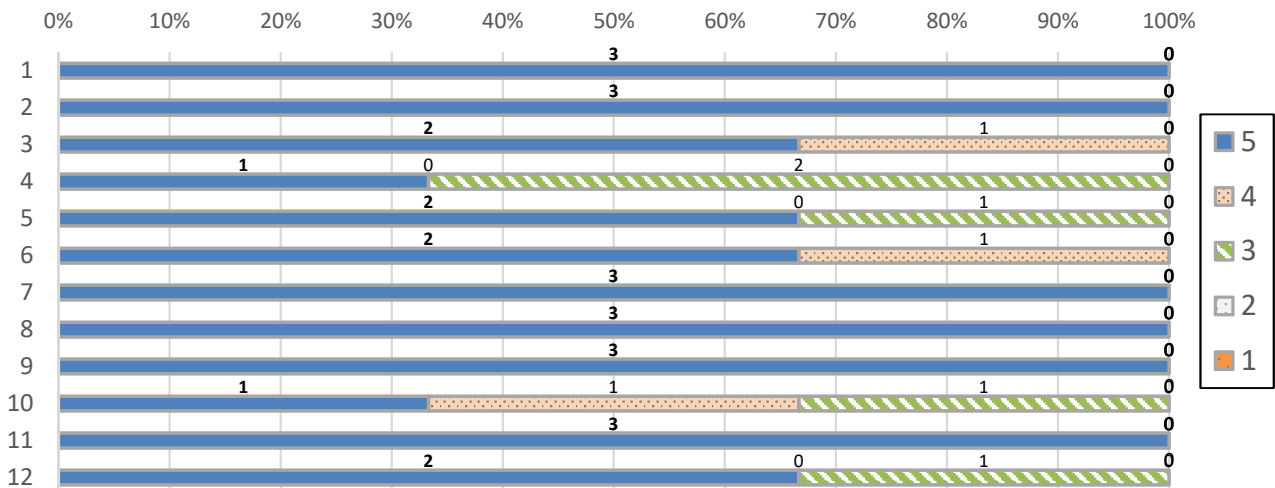
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33254
授業科目名	メカフォーラムⅢ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

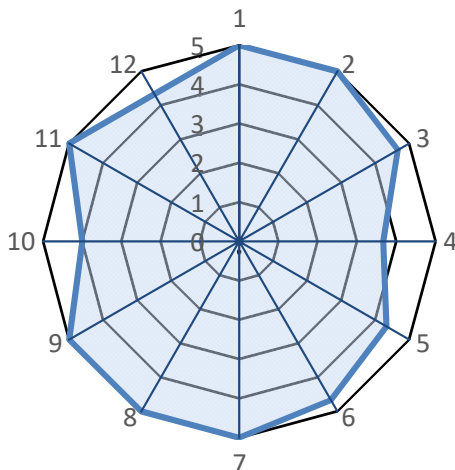
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 実習科目であり、途中世間でコロナが増え作業がやりづらくなったこともあったが、内容を早め早めに進んで、ある程度計画どおりに終わることができた。次年度は、もう一作業内容を増やしたい。

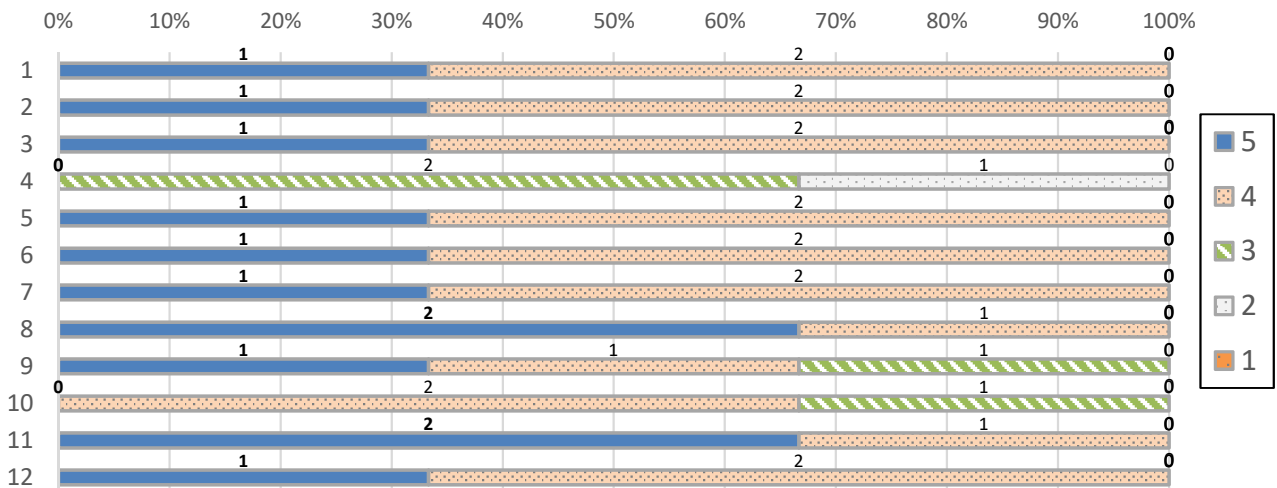
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33250
授業科目名	機械工学ゼミ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

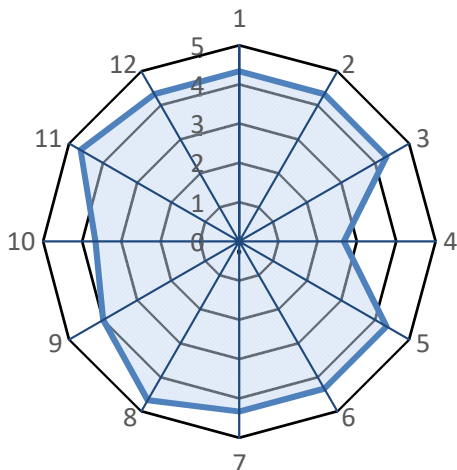
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
各研究室の紹介、4年卒論中間・本審査の聴講レポート、各研究室への仮配属後の各種レポートで構成される。仮配属後の各種レポートがきつかったようであるが、回答者数が少ないために評価がよくわからない。

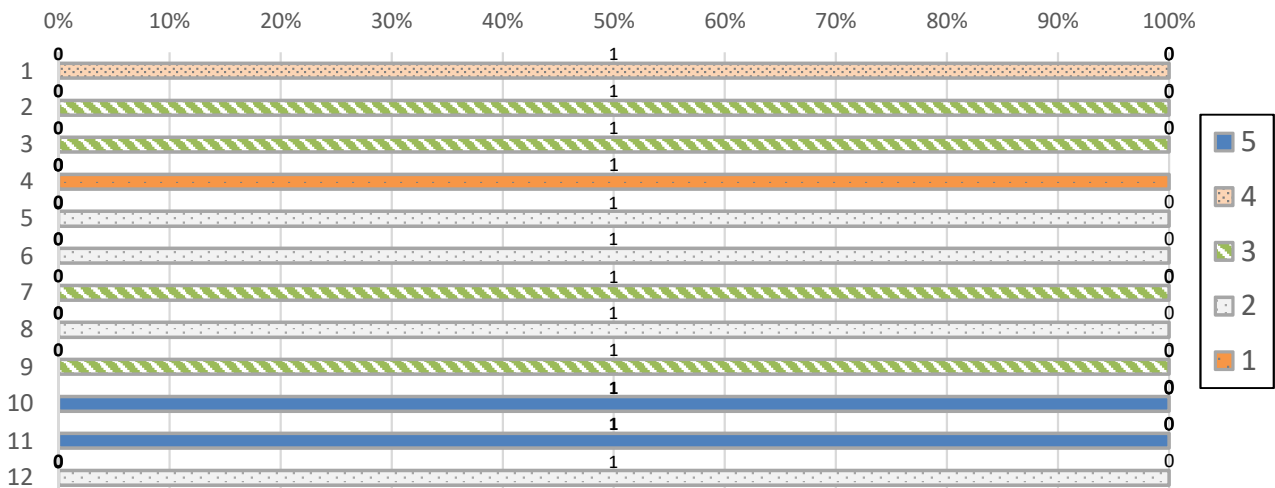
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32253
授業科目名	機械力学Ⅱ
担当者	黒田 勝彦
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



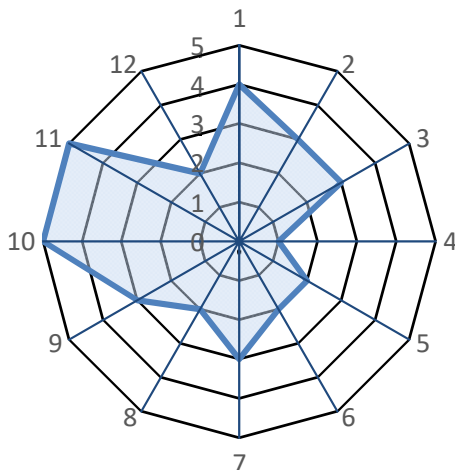
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 回答者数1のため評価がよくわからないが、講義内容は難しいため相当内容を減らしたが理解不能であったと思われる。予習・復習せずに講義を聞くだけで理解できるほど簡単な講義ではない。



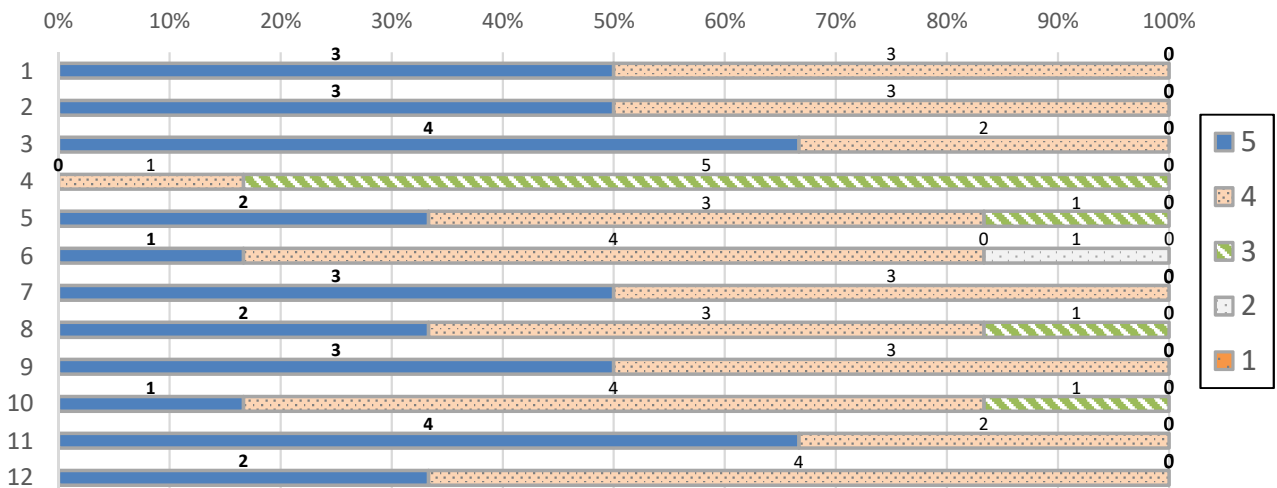
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31101
授業科目名	機械製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



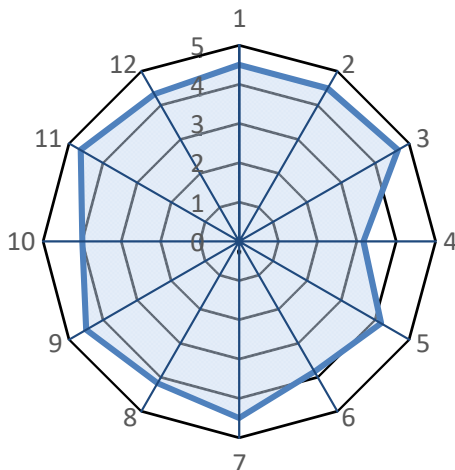
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答数が少ないが、講義内容に満足しているようなので良しとする。          但し、授業内容の難易度が適切とあるが、やさしめに設定しており、少し難易度をあげる事を検討する。</p>

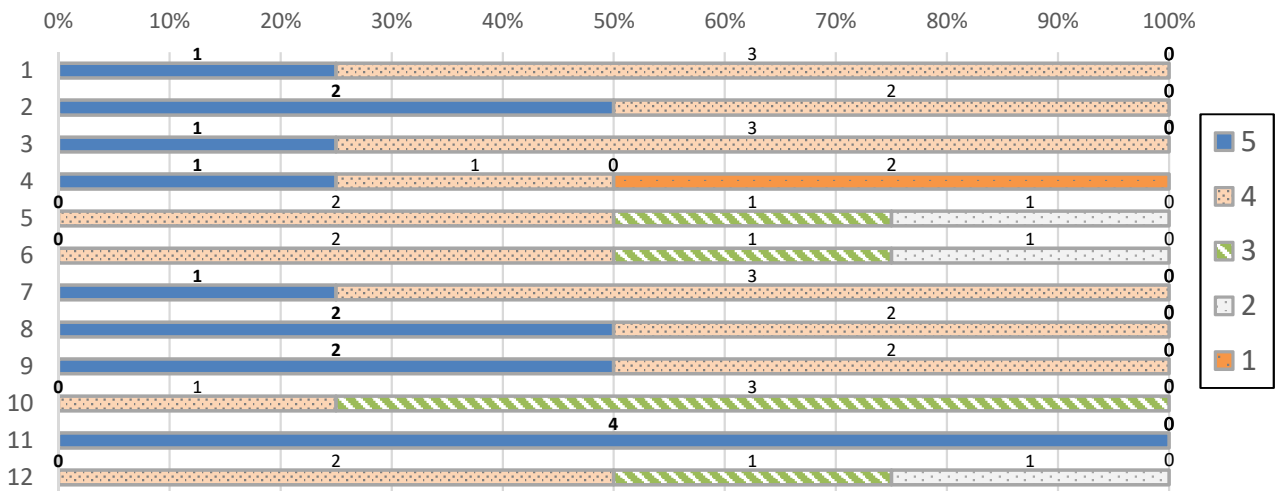
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33109
授業科目名	機械設計
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	15

## 質問項目

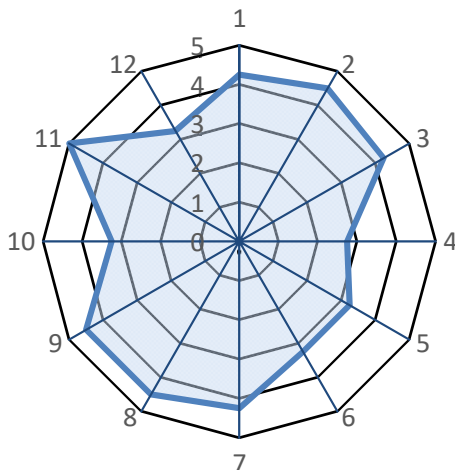
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答数が少ない点は気になるが、補助資料等について工夫をしていく。

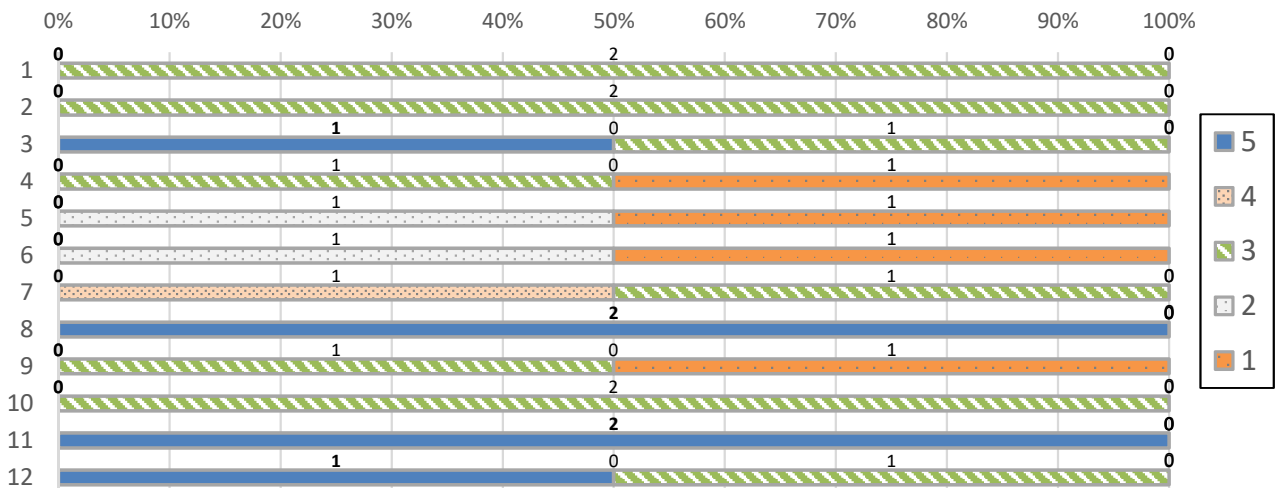
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32166
授業科目名	機械設計製図
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	15

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



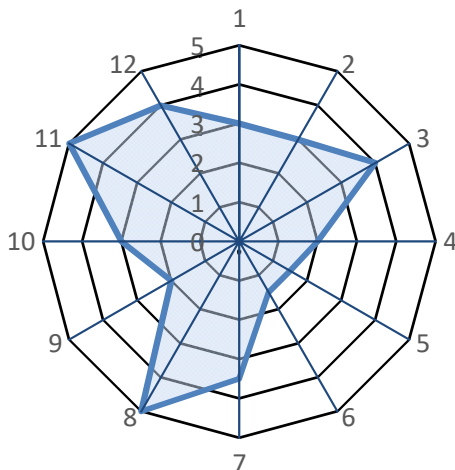
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
<p>回答数が少なすぎるので、何とも言えない。                  難易度が難しすぎるとの事だが、これも適切と、難しすぎるのみであり、過去の評価からはすこしゆずれていると考える。                  過去の評価とも合わせて見直しの要否を検討する。</p>	

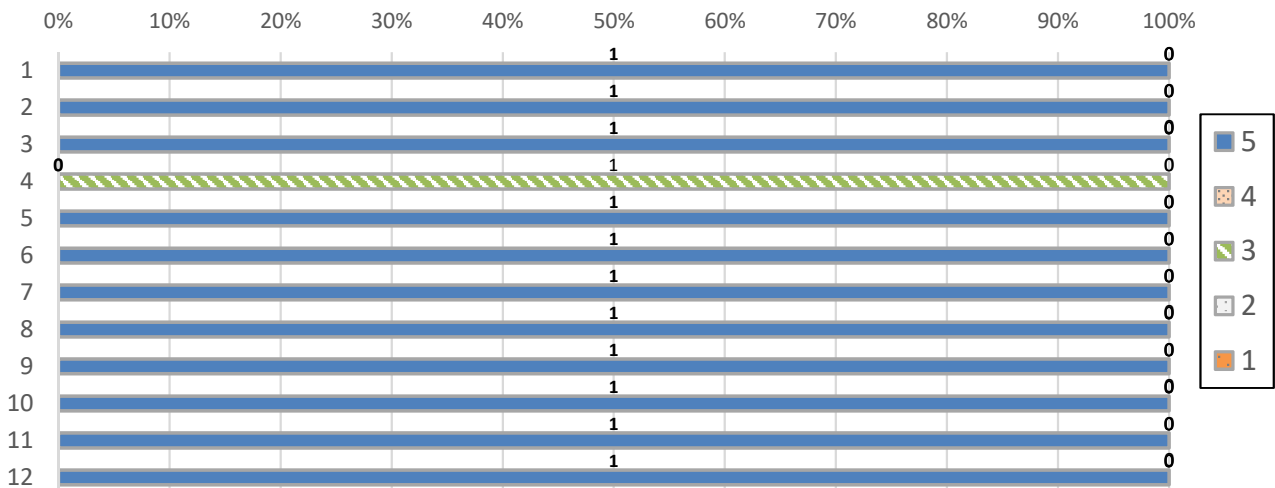
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34102
授業科目名	技術者コミュニケーション実習b
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	8

### 質問項目

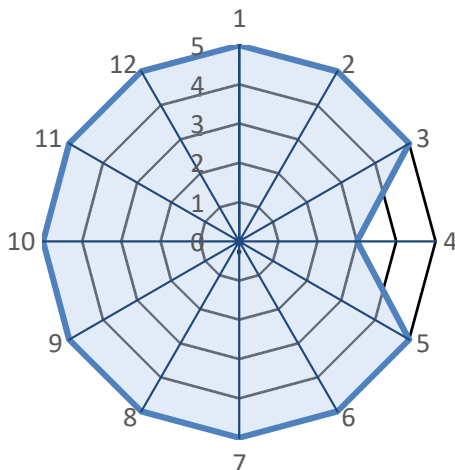
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

回答数が少なく、本評価だけでは判断できないので、過去の評価も併せて見直し他を考える。

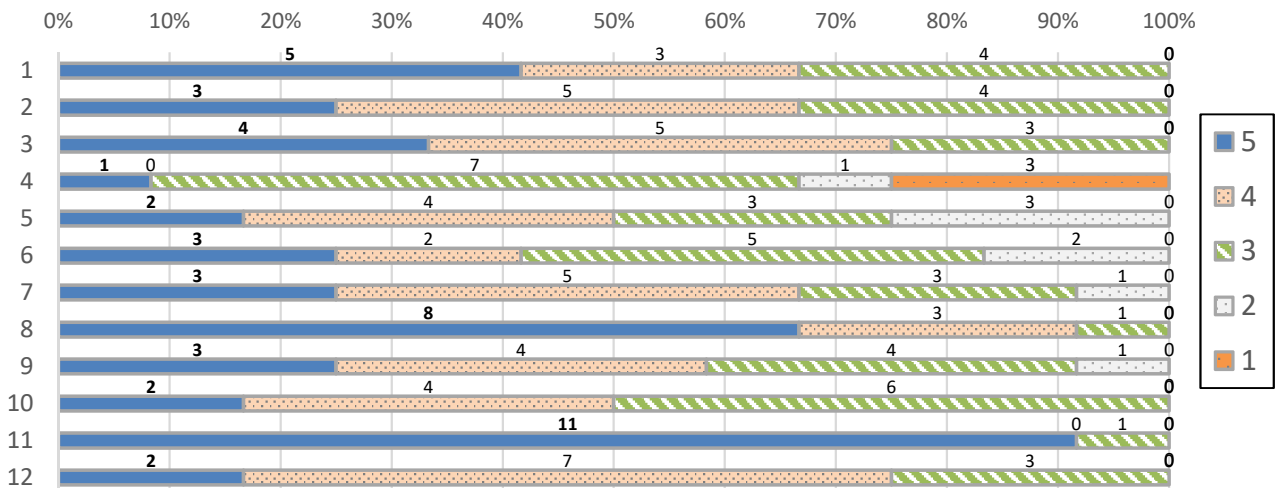
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32167
授業科目名	工学基礎実験
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	72

## 質問項目

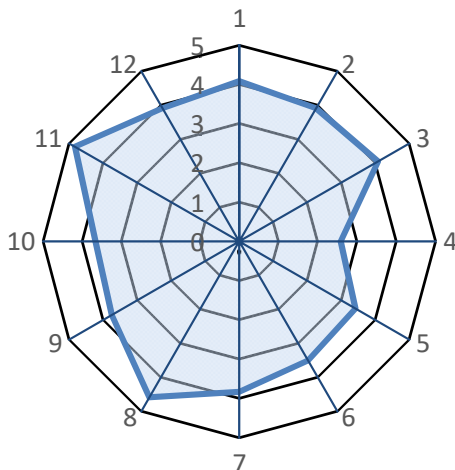
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>難易度が少し難しいとの評価であるが、実験レポートを書きなれていないのが一つの要因と考える。 根気よくレポートの描き方を指導していく。</p>

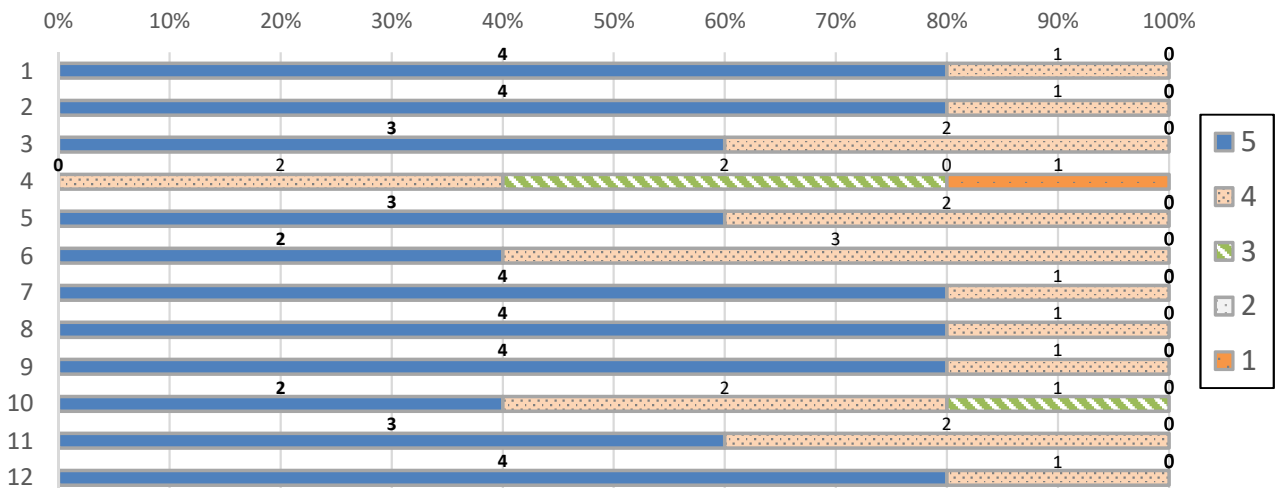
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31253
授業科目名	機械CAD
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	19

## 質問項目

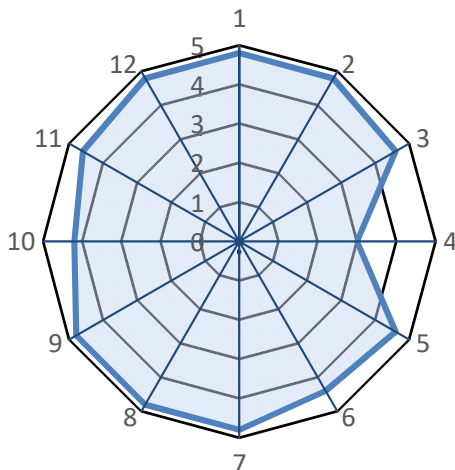
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
難易度に関しては、最初の課題が多すぎるとのコメントもあり、見直しも含め検討する。



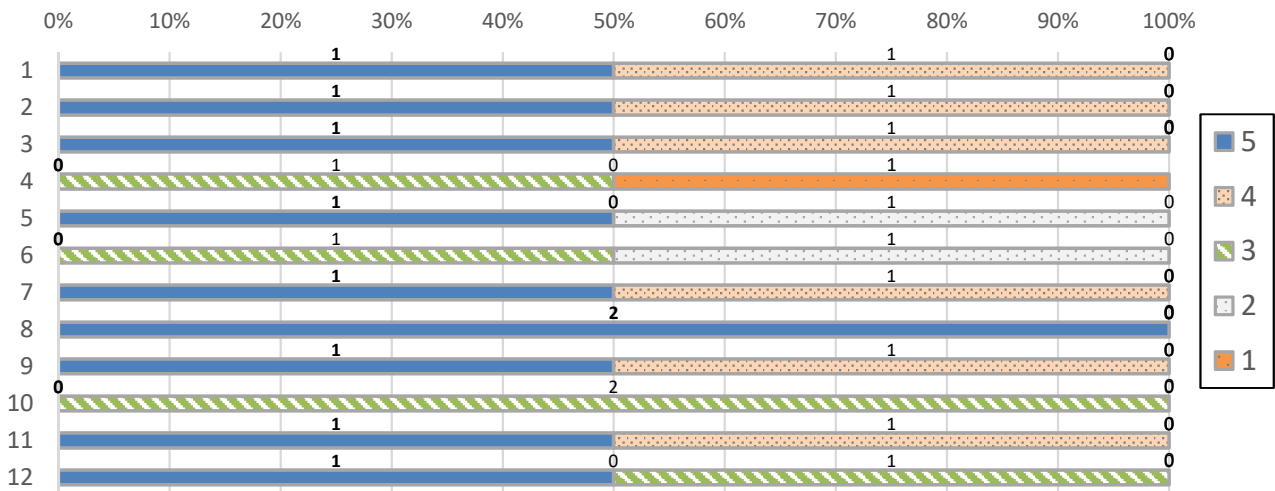
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32252
授業科目名	機械工学実験 I
担当者	本田 巖
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	18

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



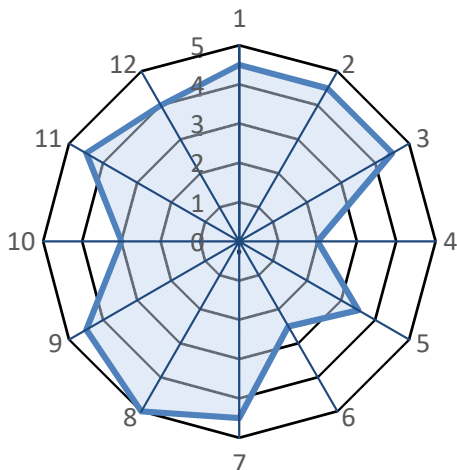
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答数が少ないので、過去の評価アンケートを含め検討する。

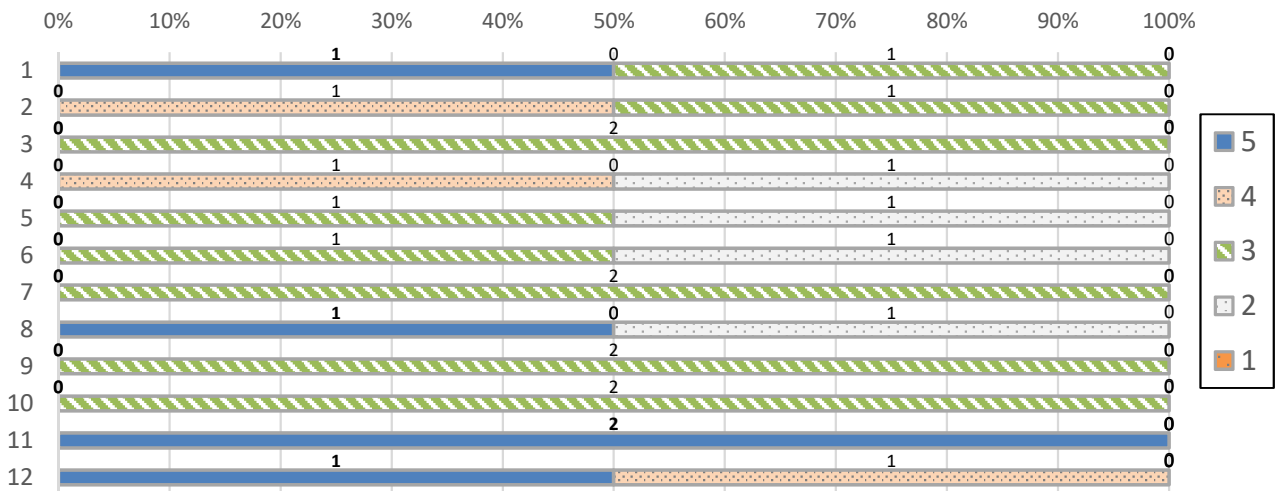
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32107
授業科目名	メカフォーラムⅡ
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

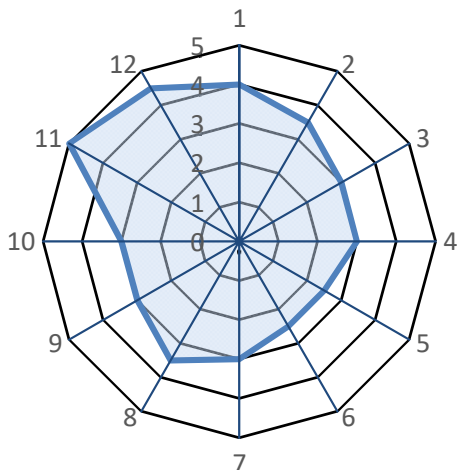
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
サンプルが少なすぎてはっきりしないが、説明の仕方等、もっと工夫が必要だ。学生の理解を促進するよう資料等も準備する。

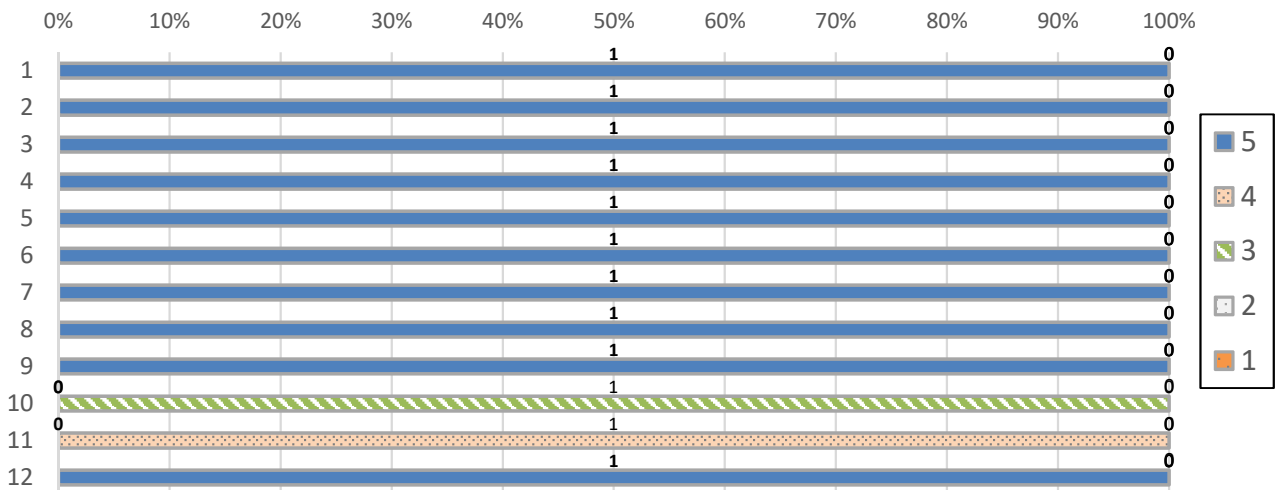
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	34101
授業科目名	技術者コミュニケーション実習a
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	3

### 質問項目

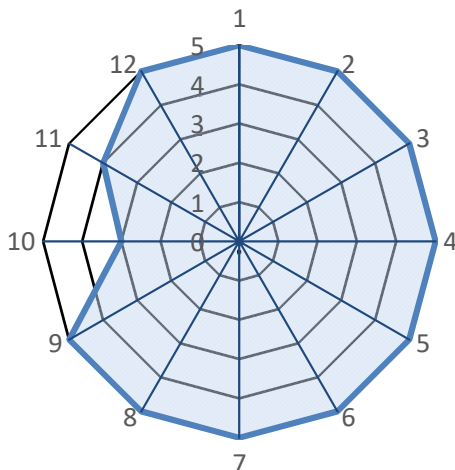
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
サンプルが少なすぎてはっきりとは分からないが、概ね高評価だったようだ。授業時間以外に自己学習できるような資料等を考える。

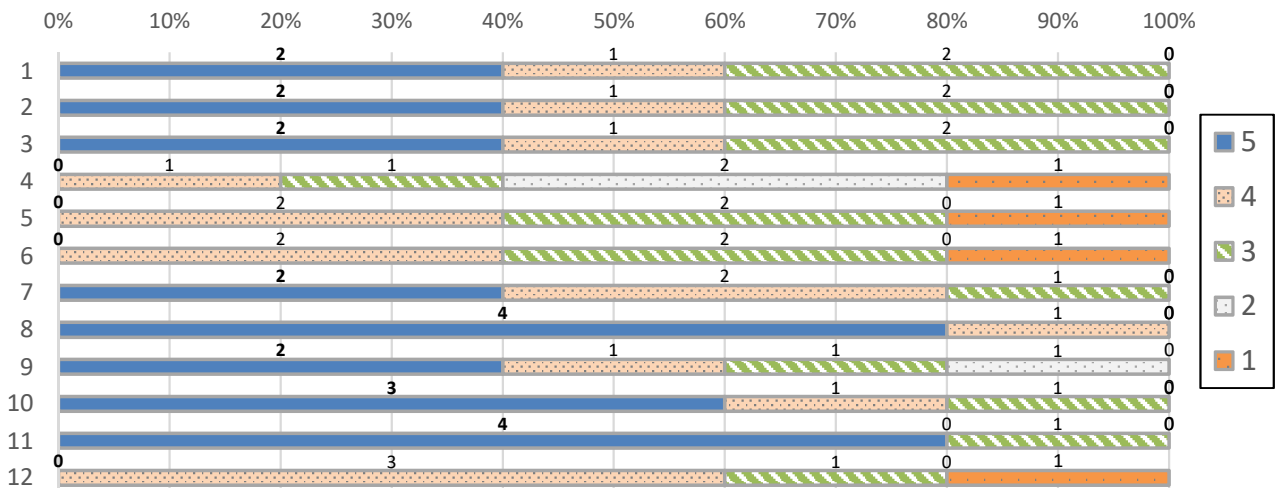
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32103
授業科目名	材料力学 I
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



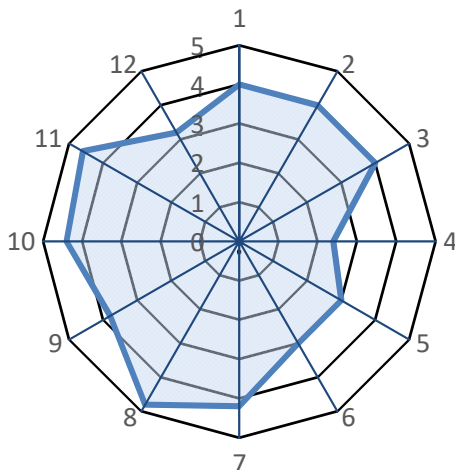
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
授業内容の難易度が高いと感じている学生が多いようだ。学生が理解しやすいよう、説明等にもっと工夫が必要か。演習問題等ももっと簡単な内容の演習を増やした方が良いかもしれない。

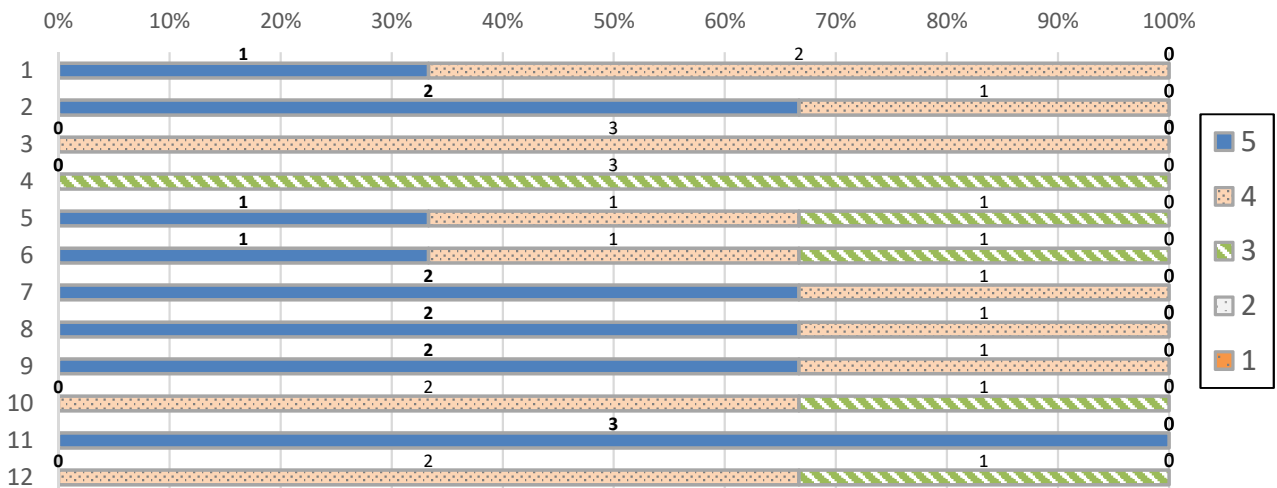
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32255
授業科目名	機械工学演習 I
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	13

## 質問項目

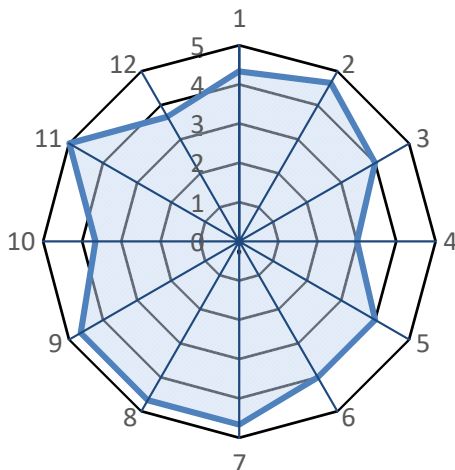
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 概ね高評価のようだ。ただし、比較的難易度が高いと感じているようだ。もう少し、量と難易度を落として、一つ一つの説明を丁寧にするべきか。

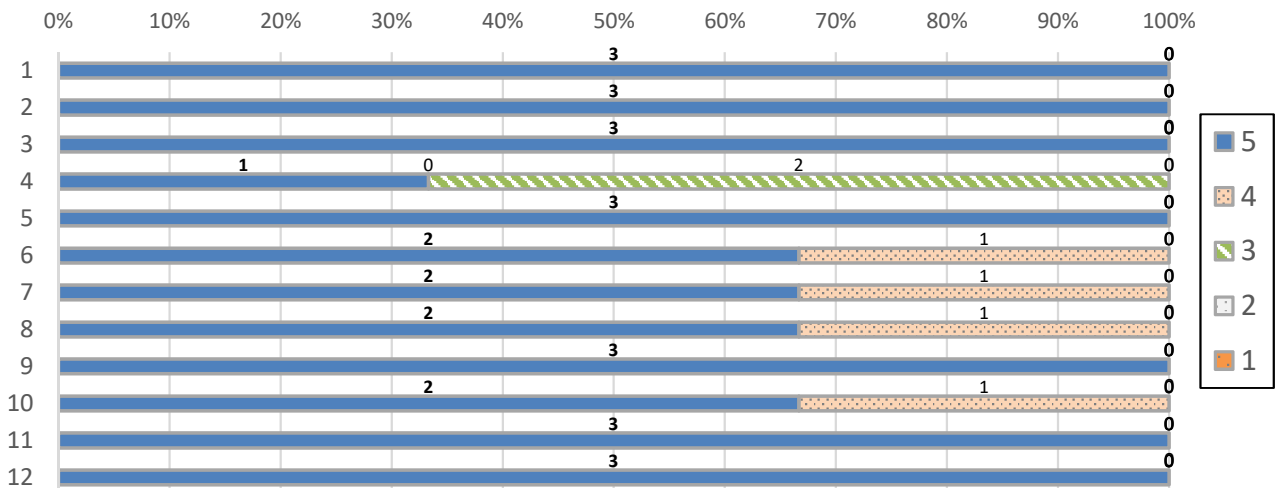
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33260
授業科目名	機械工学演習Ⅱ
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



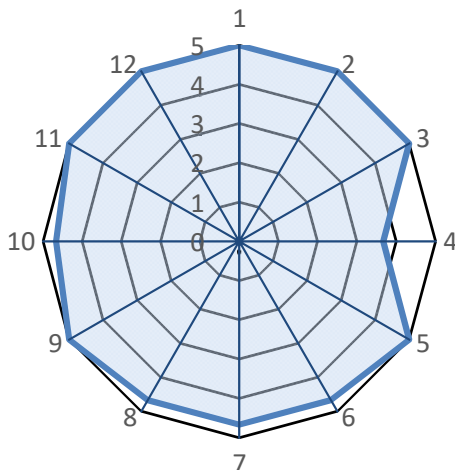
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね高評価のようだ。ただし、比較的難易度が高いと感じているようだ。もう少し、量と難易度を落として、一つ一つの説明を丁寧にするべきか。



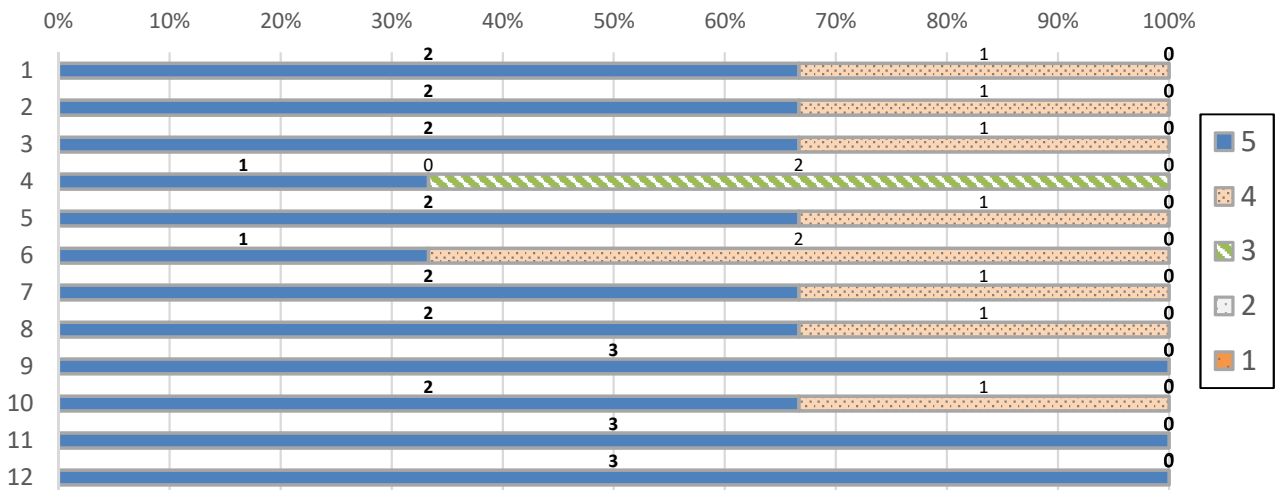
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33257
授業科目名	材料強度学
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	10

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



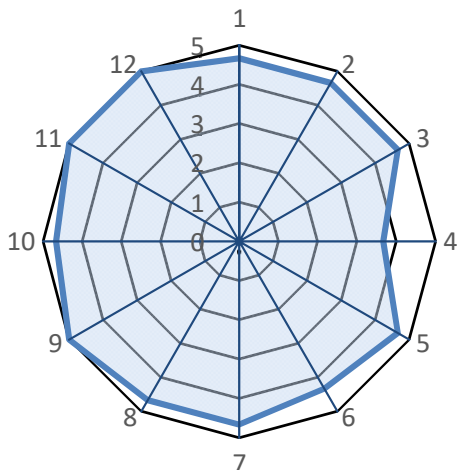
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね高評価のようだ。ただし、比較的難易度が高いと感じているようだ。もう少し、量と難易度を落として、一つ一つの説明を丁寧にするべきか。

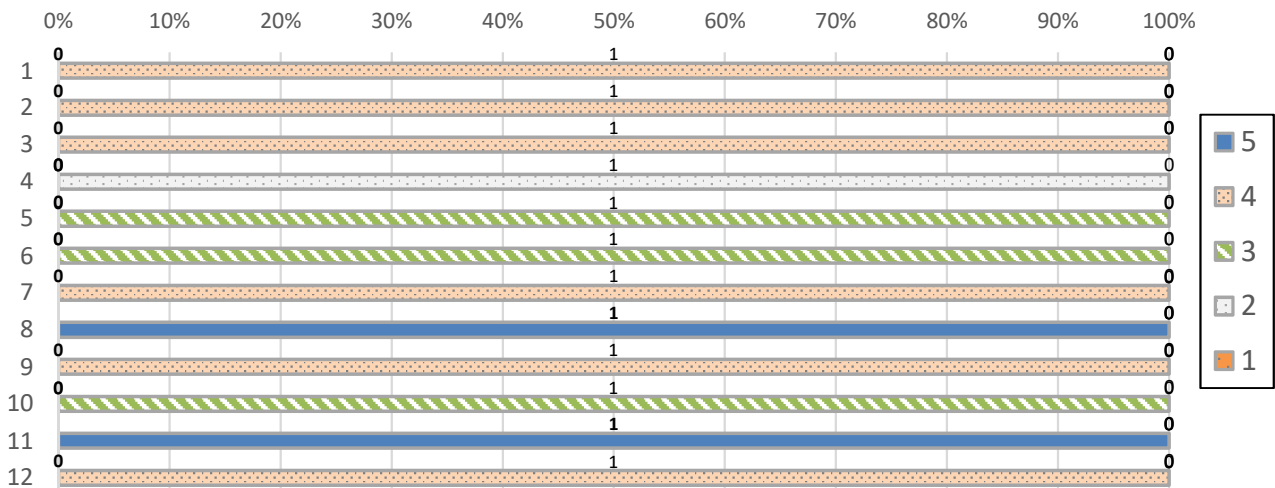
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32254
授業科目名	材料力学Ⅱ
担当者	岡田 公一
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	9

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



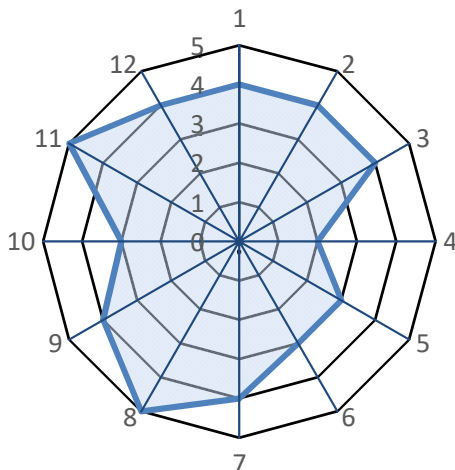
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
サンプルが少なすぎてはっきりしないが、授業内容の難易度が高いと感じているようだ。学生が理解しやすいよう、説明等にもっと工夫が必要か。演習問題等ももっと簡単な内容の演習を増やした方が良いかもしれない。

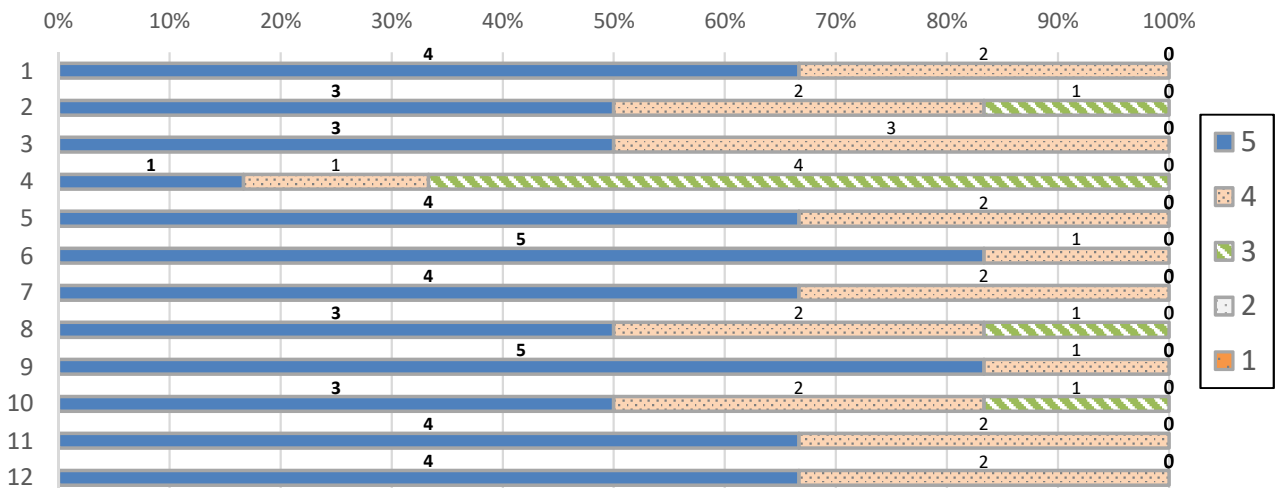
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33112
授業科目名	エネルギー工学
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	7

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



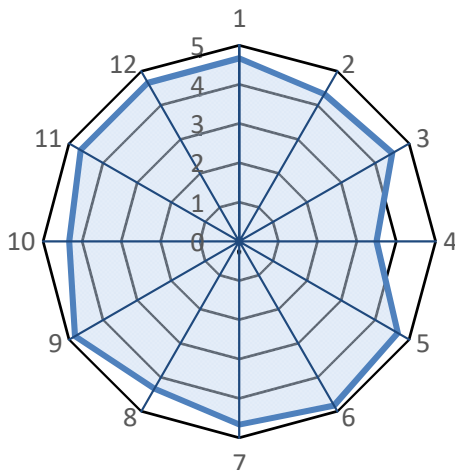
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的には良い評価だったもようです。また、昨年度まで板書していた説明をスライド化してみましたが、良かったもようです。

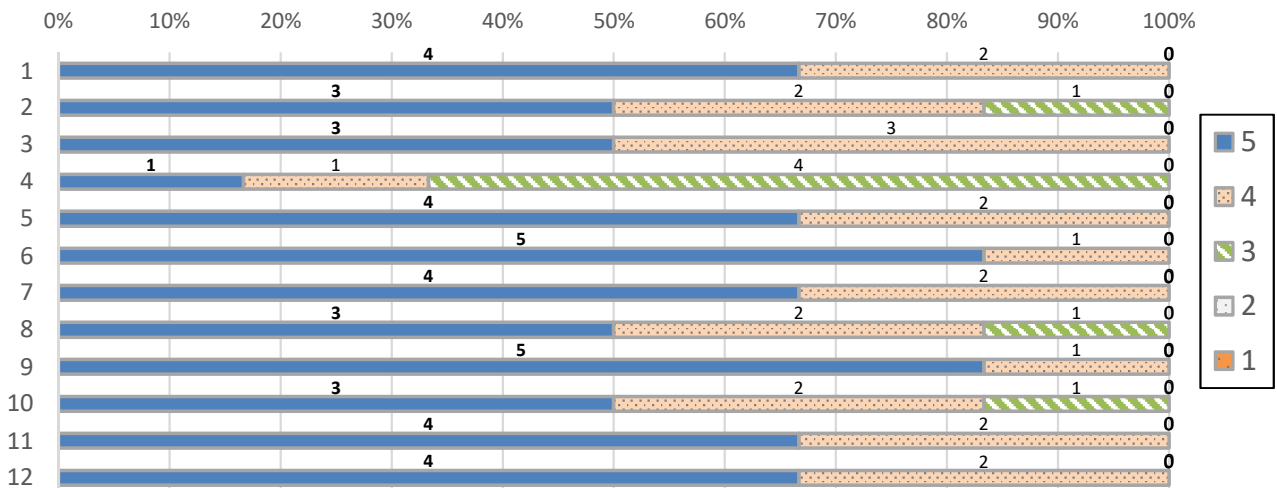
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31102
授業科目名	工学フォーラム(機)
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



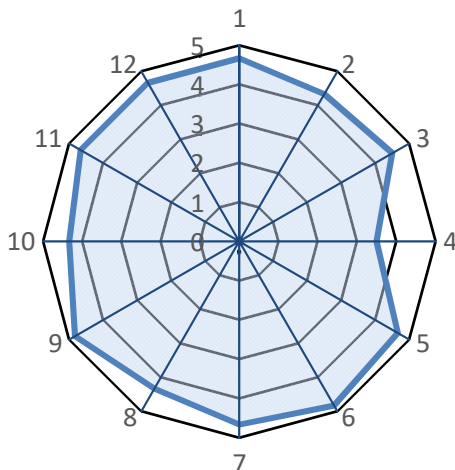
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的には良い評価だったもようです。また、内容も楽しく受講できたもようです。

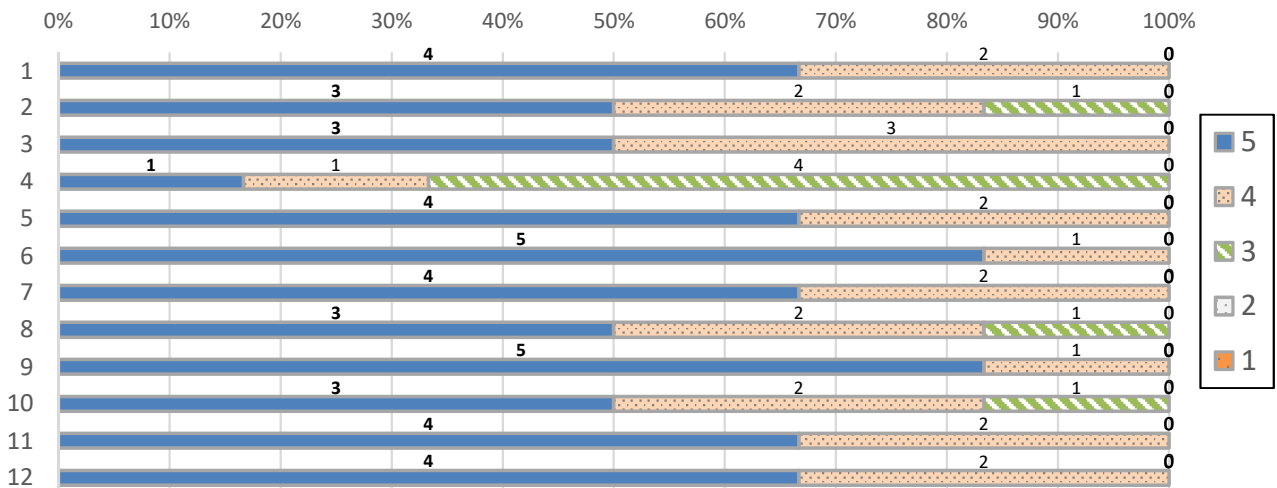
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32105
授業科目名	流体工学 I
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	17

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



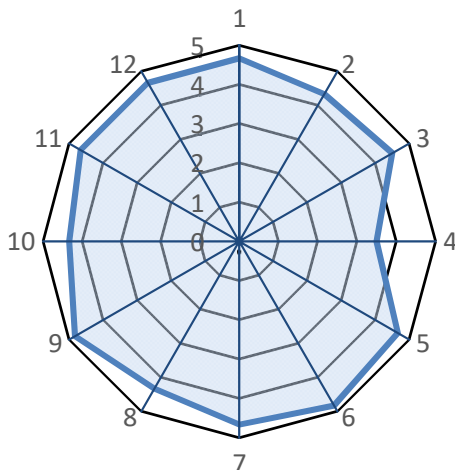
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的には良い評価だったもようです。また、昨年度まで板書していた補足もスライド化してみましたが、良かったもようです。

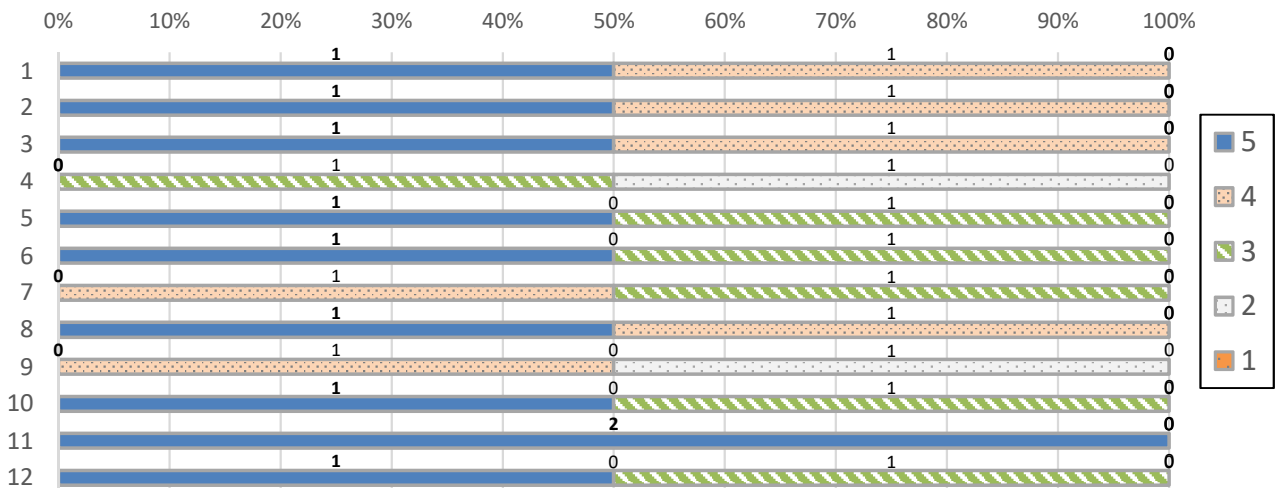
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32257
授業科目名	工業熱力学
担当者	松川 豊
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

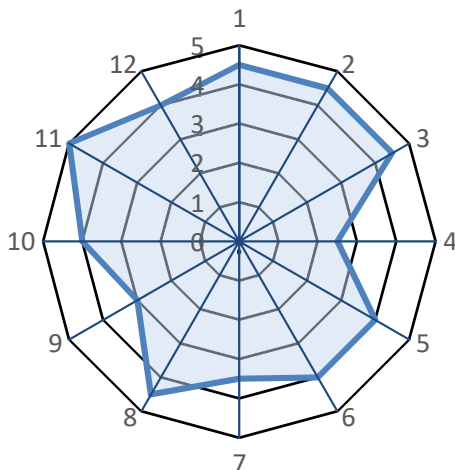
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 新たに開講した科目でしたが、全体的には良い評価だったようです。今回の実施を踏まえて、次回の内容の難易度や量を調整したいと思います。



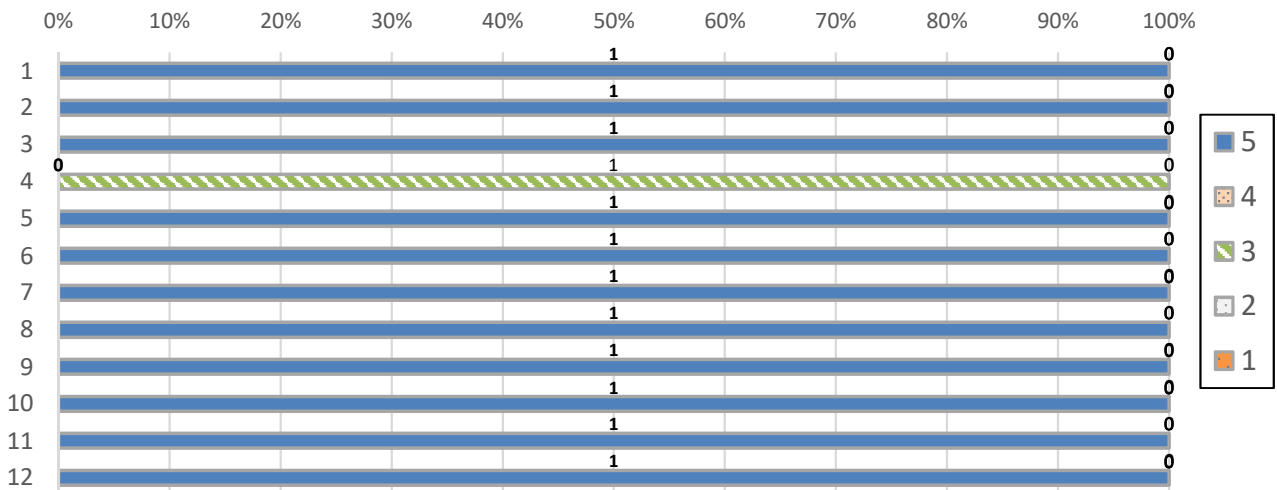
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33511
授業科目名	航空工学
担当者	麻生 茂
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

### 質問項目

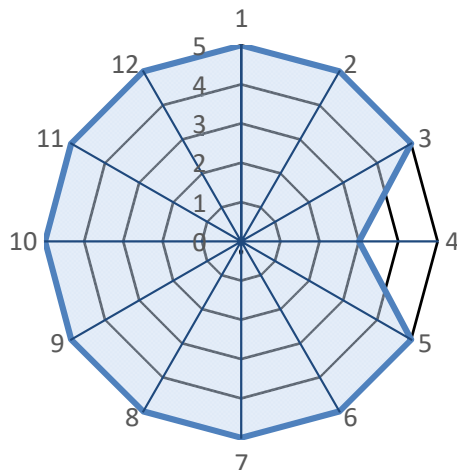
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>今回、初めてすべて遠隔授業で行ったが、受講した学生は、大学でのガイダンスがよくできていたこと、IT機器に慣れていることもあって特に大きなトラブルがなくスムーズに授業ができた。</p> <p>回答してくれた学生は1名だけだったので、受講した学生のことを知ることはできないが、受講した学生には満足いく授業ができたと思う。ただし、講義資料の分量が多すぎてやや消化不良があるのでないかと思料されるので、2022年度は内容を厳選して学生がより理解しやすい内容にするように心がけたい。</p>

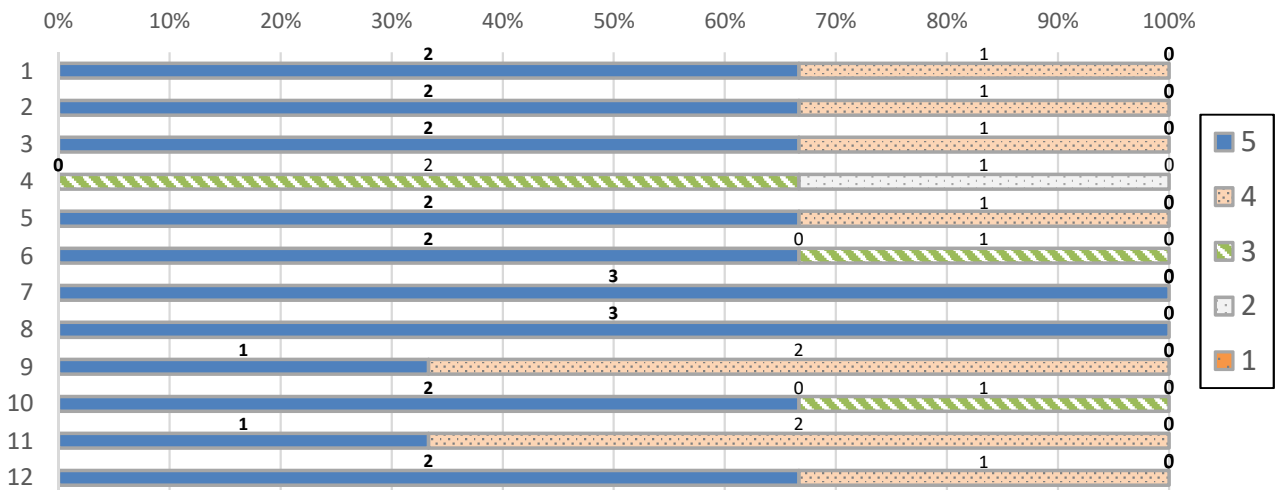
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33660
授業科目名	流体機械
担当者	坂口 大作
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	10

## 質問項目

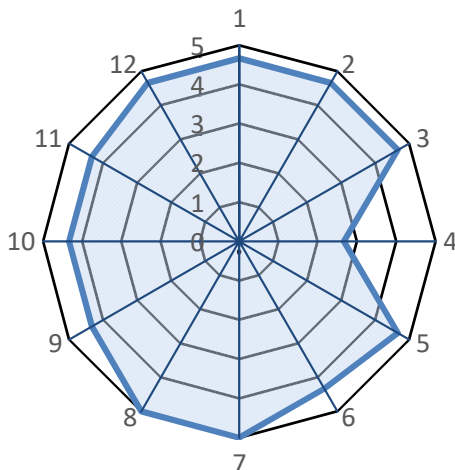
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>授業後半の数回分については、急遽リモート授業(オンデマンド)で実施したが、学生は良く対応し、最終の筆記試験で判断する限り、理解度も十分なレベルまで到達していた。授業アンケートの結果からも、内容やスピードに関しても、適切であったと理解している。</p> <p>本科目は、流体力学の基礎の上に理解する応用的専門科目であるが、流体力学に対する学生の十分な理解が確認でき、機械系分野で活躍するための専門的知識の修得がなされていると判断した。再生可能エネルギーなどに多く利用される流体機械の応用例を示すことで、より興味深く知識を修得できる授業となるよう改善を続けたい。</p>

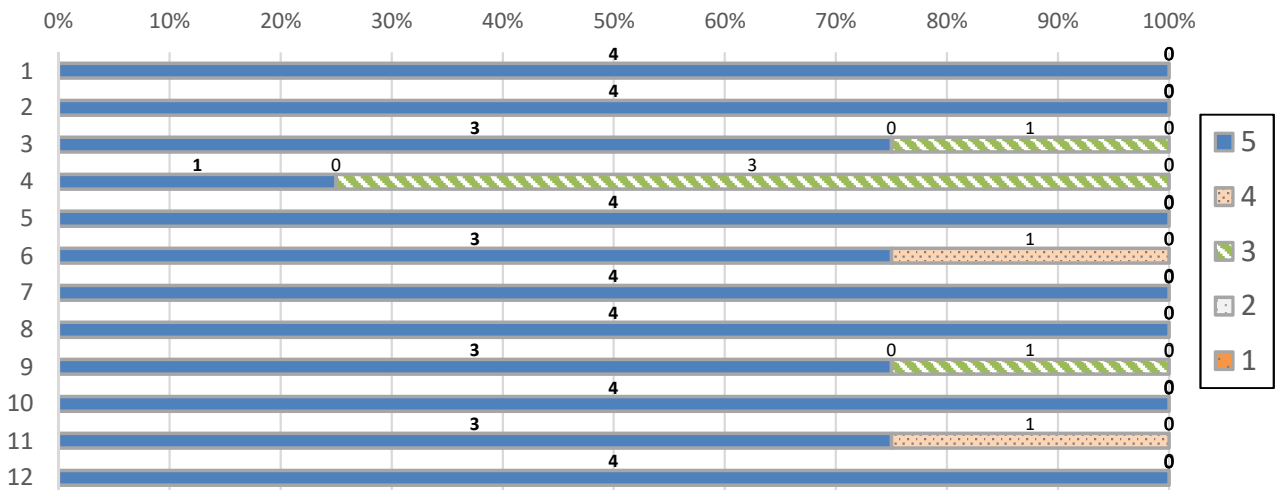
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32251
授業科目名	機械材料学
担当者	多田 益男
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	27

## 質問項目

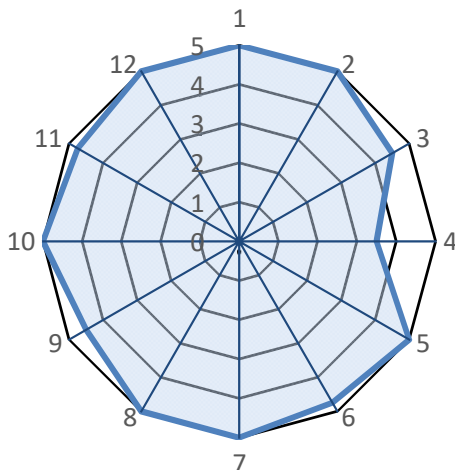
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

過去に科目の必要性、動機付けが不十分との評価があったので改善を行い成果があったようだ。基本的にはバランス良い授業が進められた。特に、Q11、Q12が高い評価であったことが成果である。

非常勤講師は本年度で終了いたします。

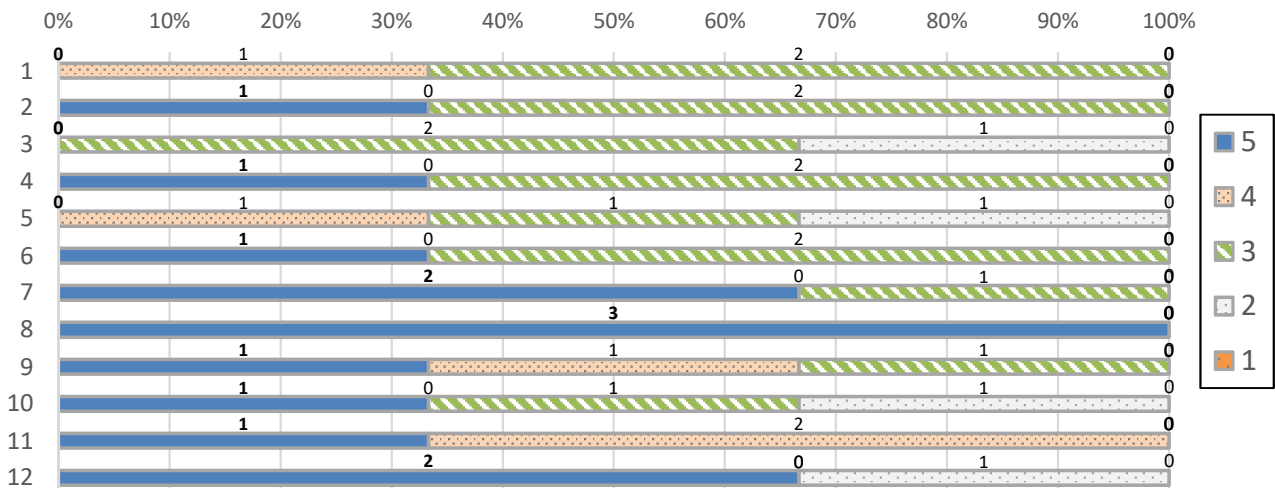
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33259
授業科目名	トライボロジー
担当者	諸星 彰三
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



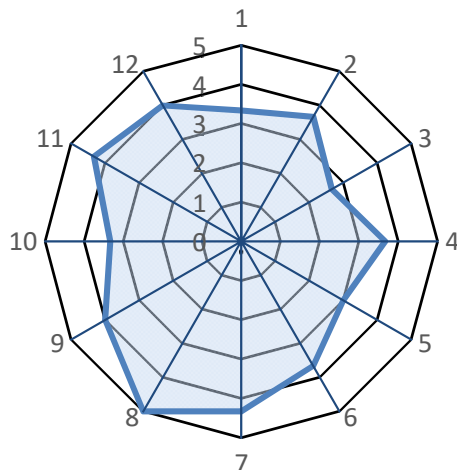
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>例年通りに、毎回、感想・印象や疑問点を小レポートに書かせるようにしたが、例年と比べて、授業に出てきたワードの復唱止まりで、連想や発展的な思考、質問がほとんどなく、回を重ねても、その程度は大きくは変わらなかった。</p> <p>思考の幅や深みを促す補足説明や反復強調が、例年より低位だったかもしれない。</p>

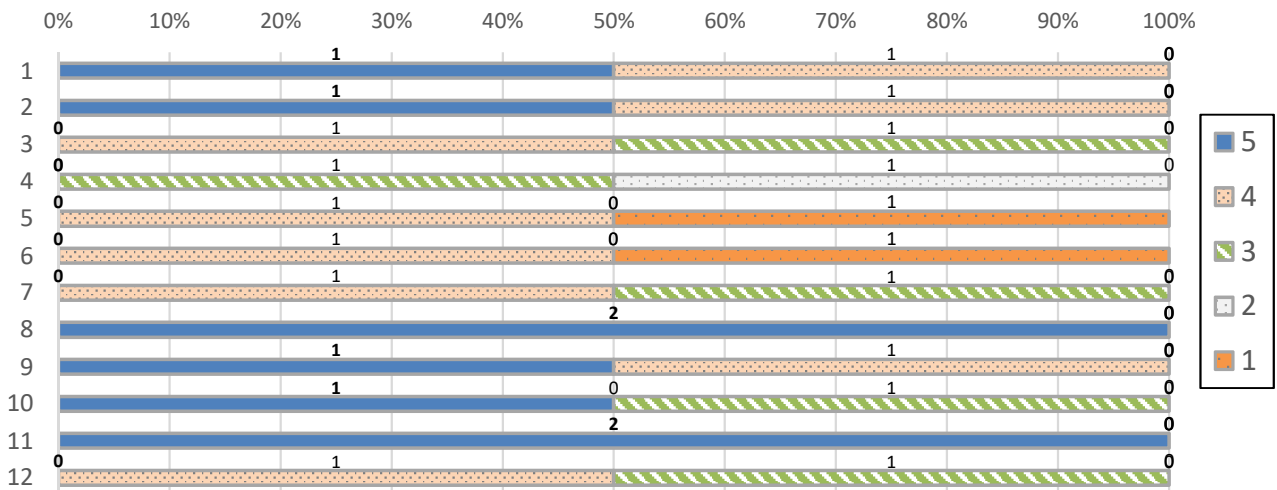
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32655
授業科目名	流体工学Ⅱ
担当者	林 秀千人
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



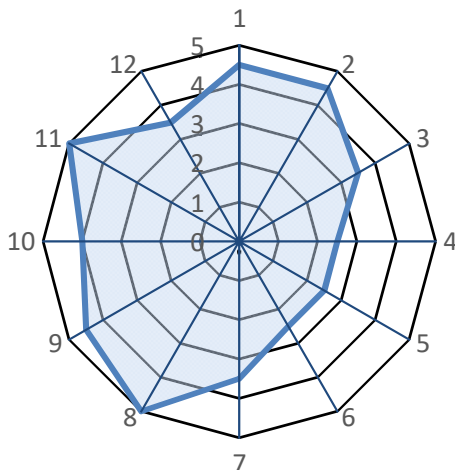
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

アンケートの回答数が少なく状況の把握が難しいが、講義の内容理解が難しいようだった。板書については、写すことにはいっばいで理解をするまではいかなかった。板書を減らして、授業では考えてもらう内容として、あとは宿題形式に変更をするように、改善を進める。また、一部の受講生は基礎知識の点についていけない状況も見受けられたので、数学・物理の考え方、使い方も含めた演習形式の授業に改善を進める。



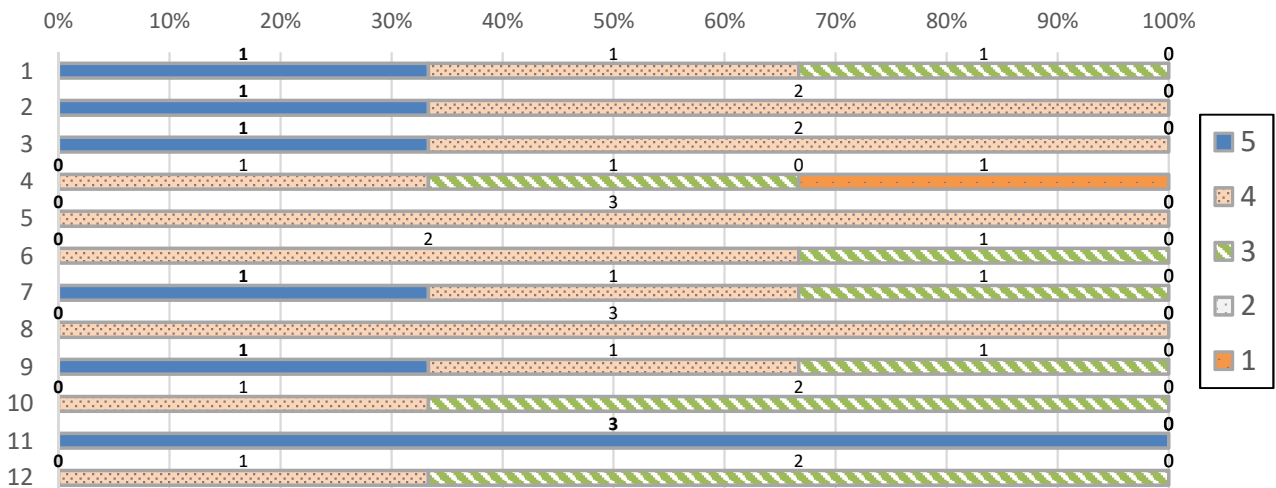
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33103
授業科目名	内燃機関
担当者	平子 廉
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	14

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



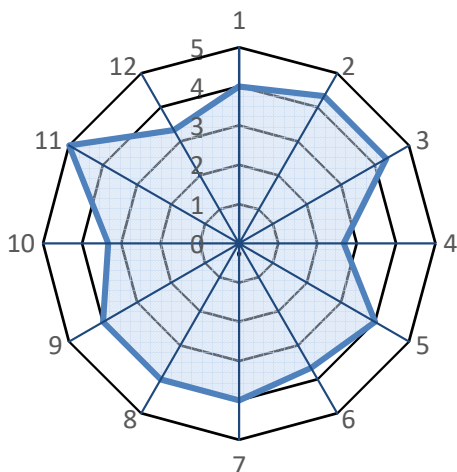
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



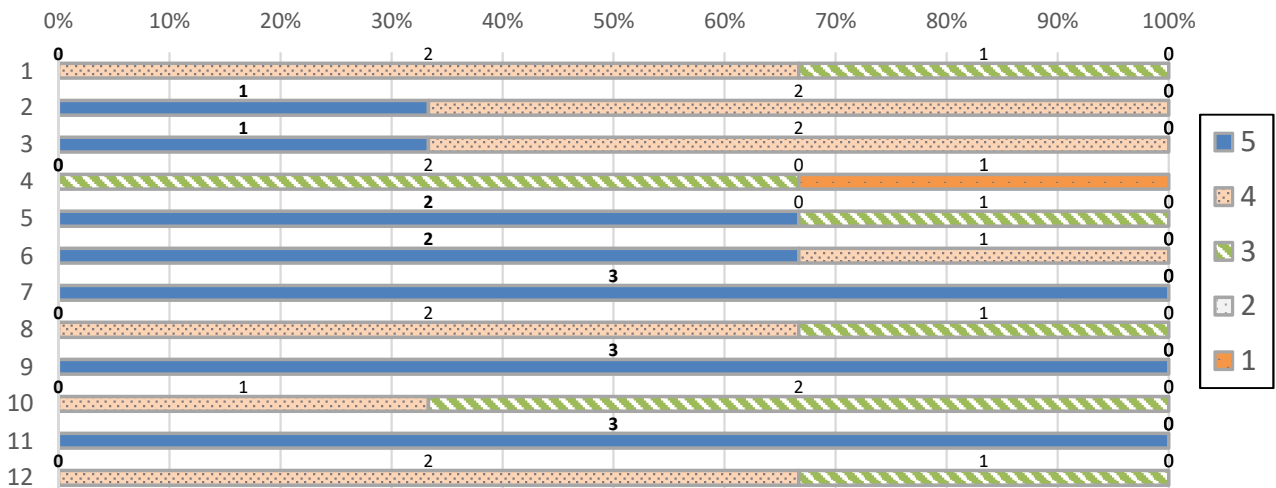
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33110
授業科目名	自動車工学
担当者	平子 廉
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	12

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



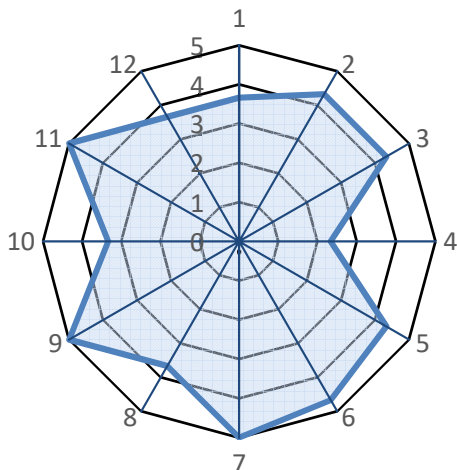
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

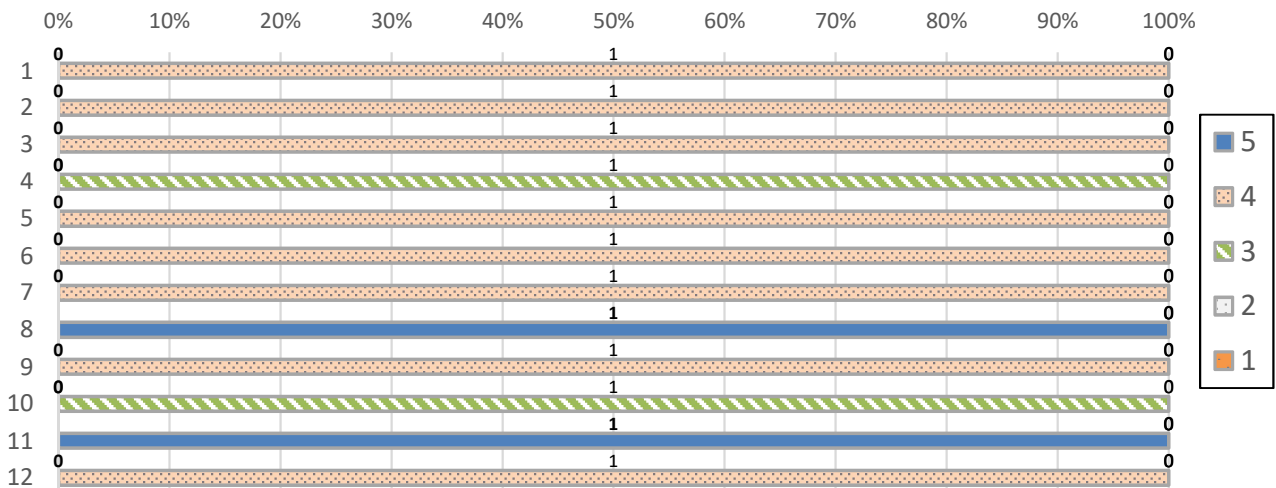
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33252
授業科目名	伝熱工学
担当者	平子 廉
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	7

## 質問項目

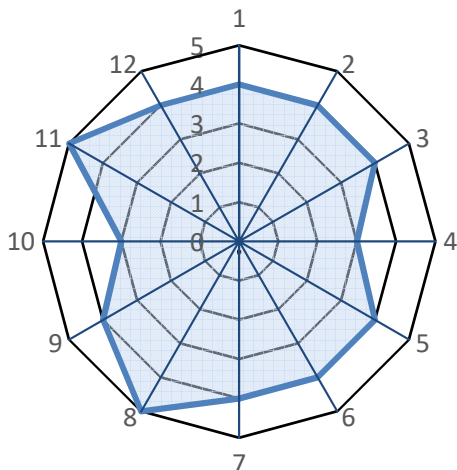
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

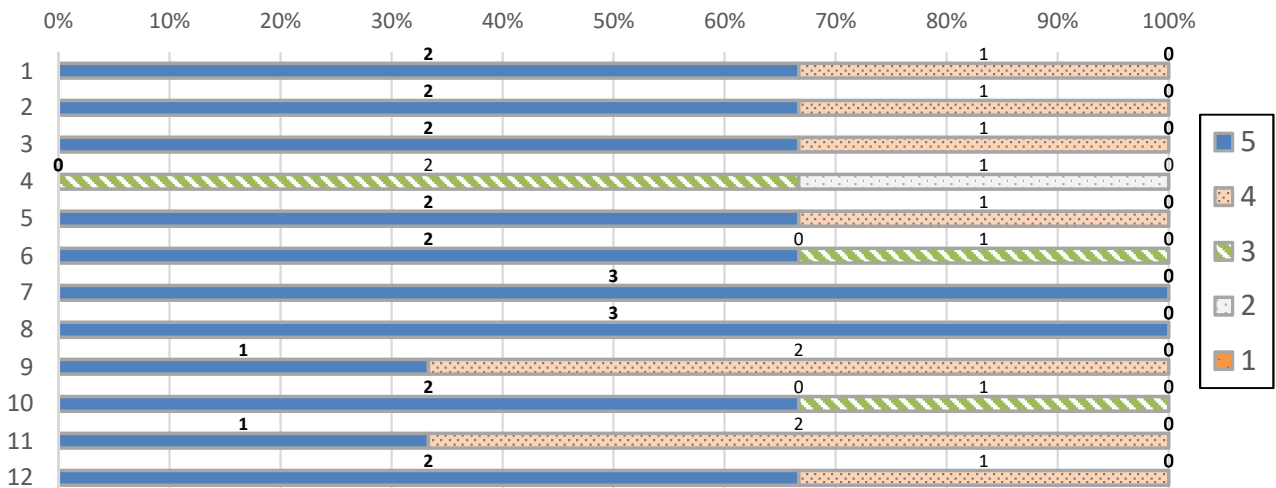
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33660
授業科目名	流体機械
担当者	坂口 大作
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	10

## 質問項目

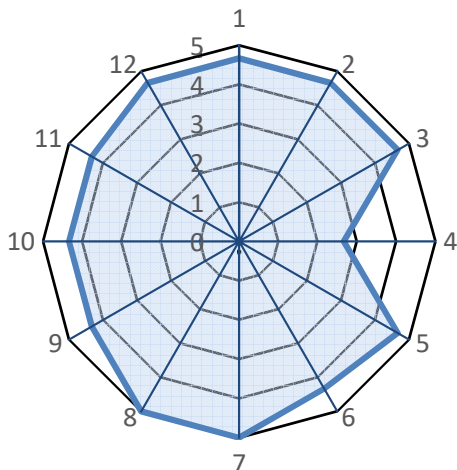
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

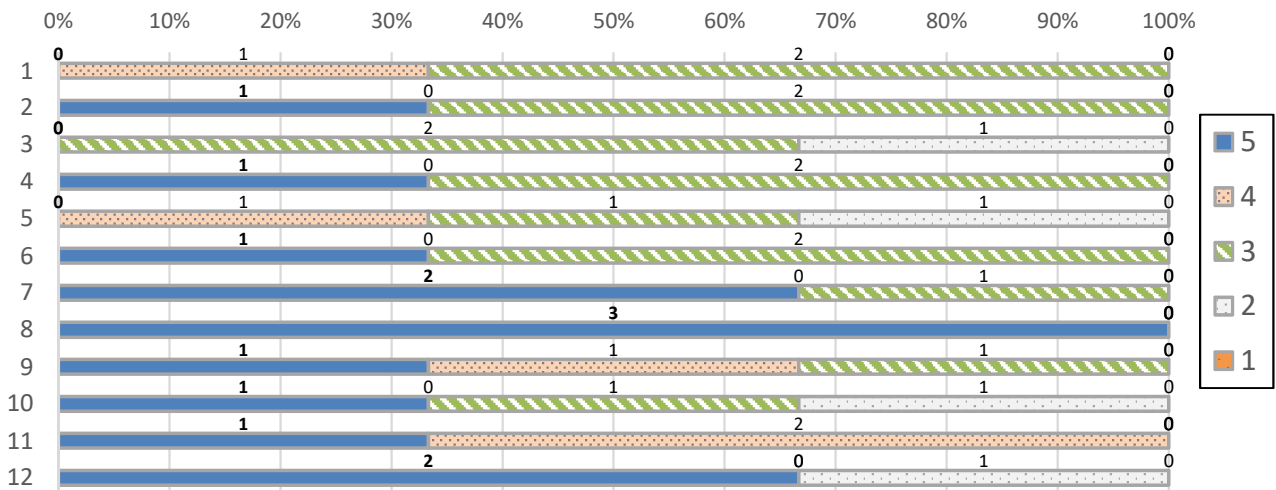
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33259
授業科目名	トライボロジー
担当者	諸星 彰三
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	11

## 質問項目

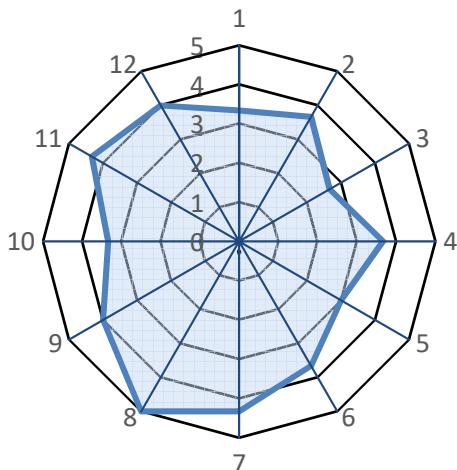
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

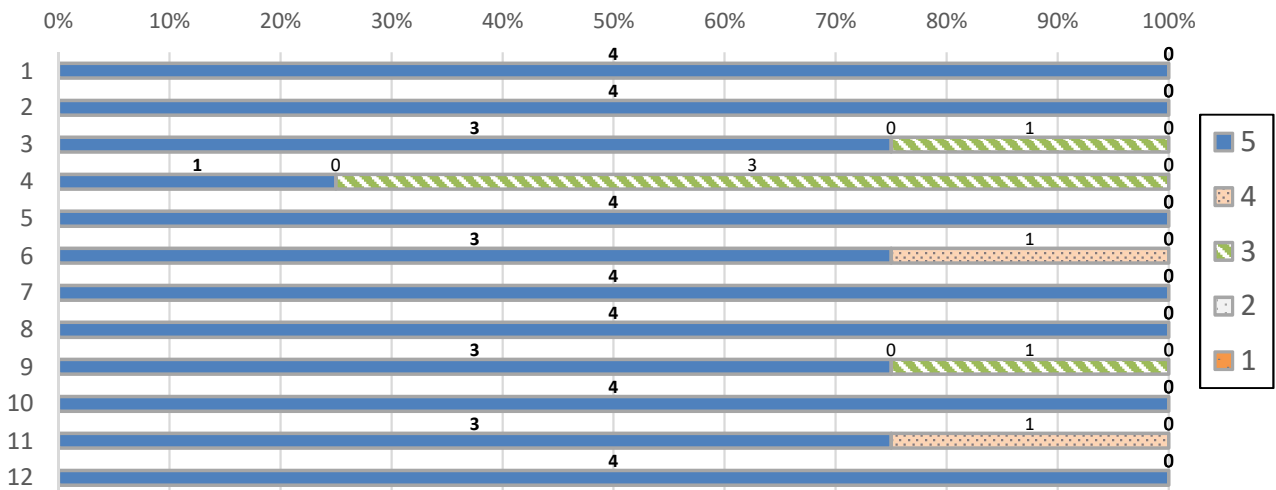
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32251
授業科目名	機械材料学
担当者	多田 益男
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	27

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



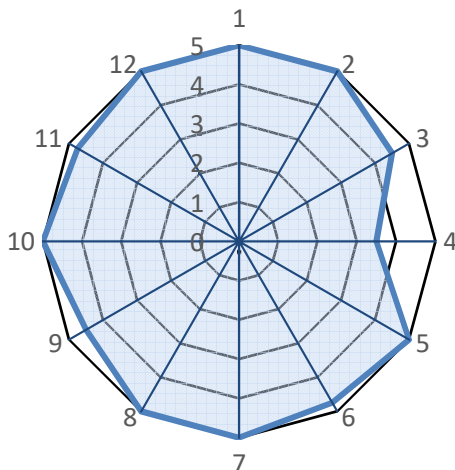
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

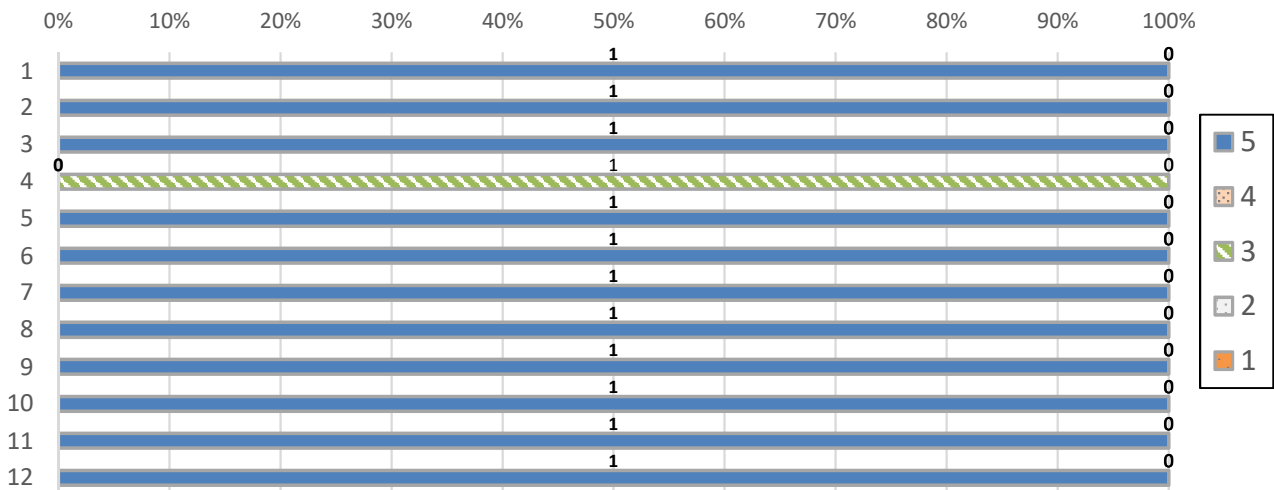
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33511
授業科目名	航空工学
担当者	麻生 茂
所属	機械工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



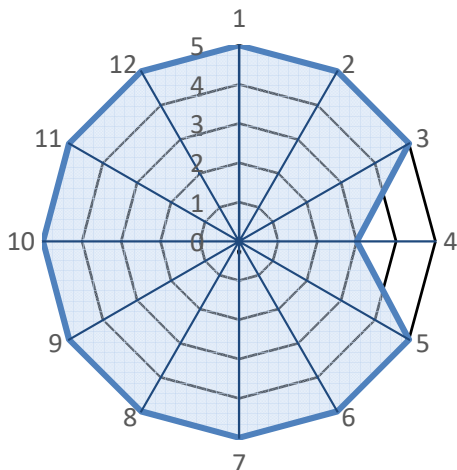
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



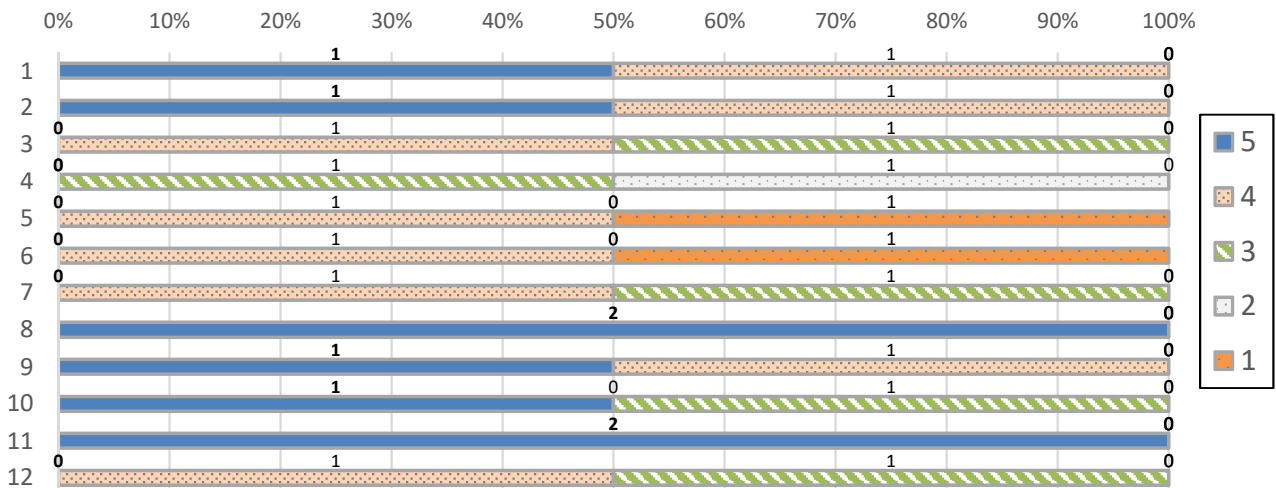
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	32655
授業科目名	流体工学Ⅱ
担当者	林 秀千人
所属	機械工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

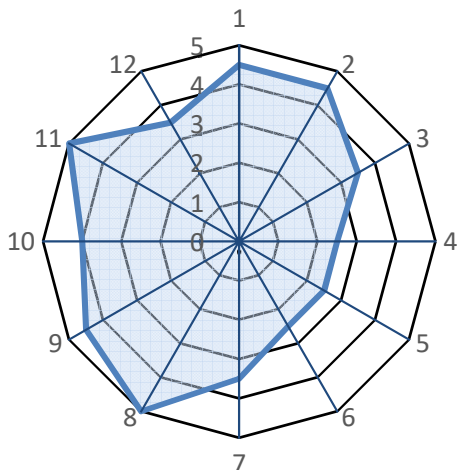
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

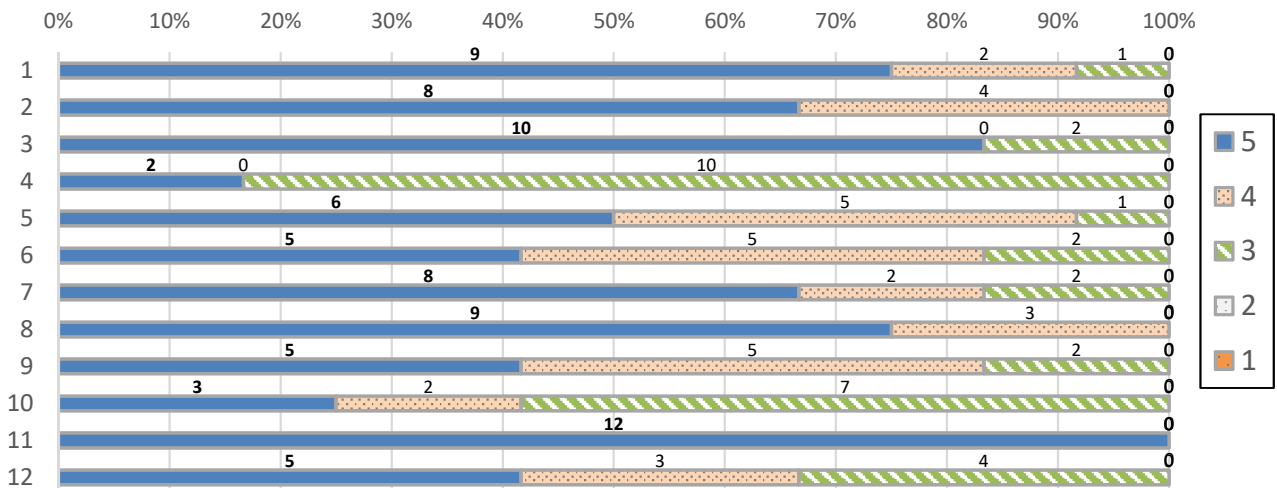
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41103
授業科目名	建築概論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	35

## 質問項目

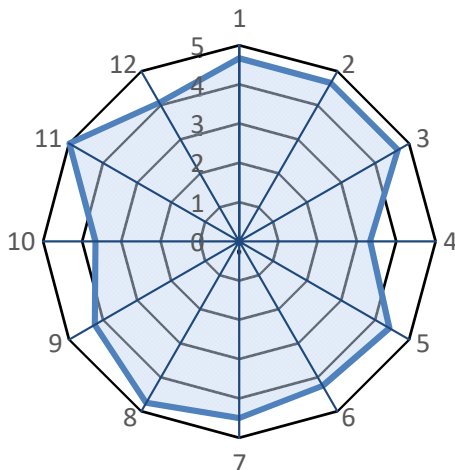
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が受講者の1/3で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。</p> <p>教育は、学生と教員の歯車がうまく噛み合うと、相乗効果が高い。それを実感できる年だった。</p>

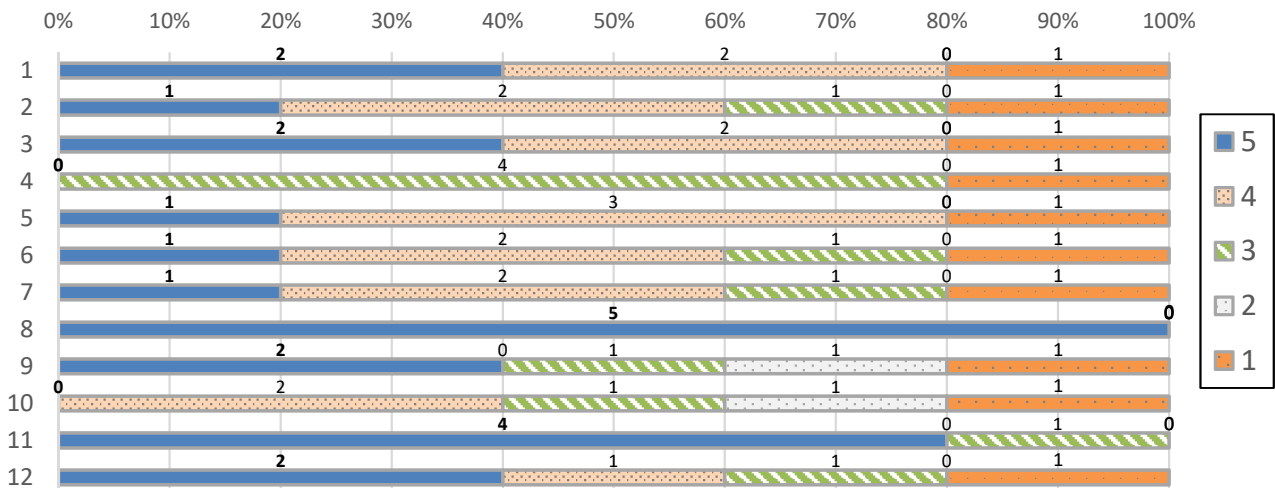
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42103
授業科目名	建築材料
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	45

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



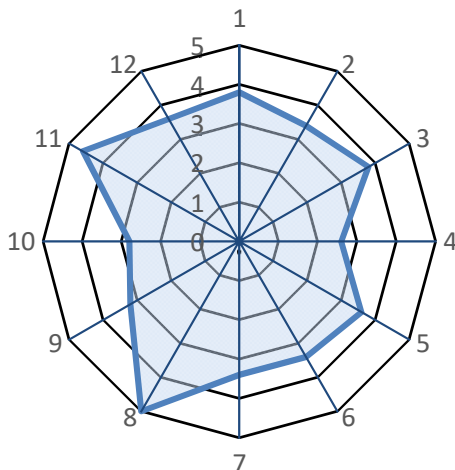
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



## 現状分析と改善点

回答者が受講者の1割で、なので考察しにくい。  
ひとり、全てによくないと答えている学生は、オンライン講義の回が聞取りにくかったと回答した学生だろう。過去にない低評価の回答で、いつきの感情に流されている評点は除外するなどの方法を考えてほしい。  
建築材料は、前任者から3年前に引き継いだ講義で、どの教科書がよいかと手探りが続いていたが、ようやく講義スタイルとして一応の姿が整ったと考える。  
本来ならば、建築材料実験の講義と一緒に進行できるとよいのだが、教員数の削減とともに建築材料実験の講義も廃講になった。それを補うために、材料実験動画などを入手できないか検討中である。

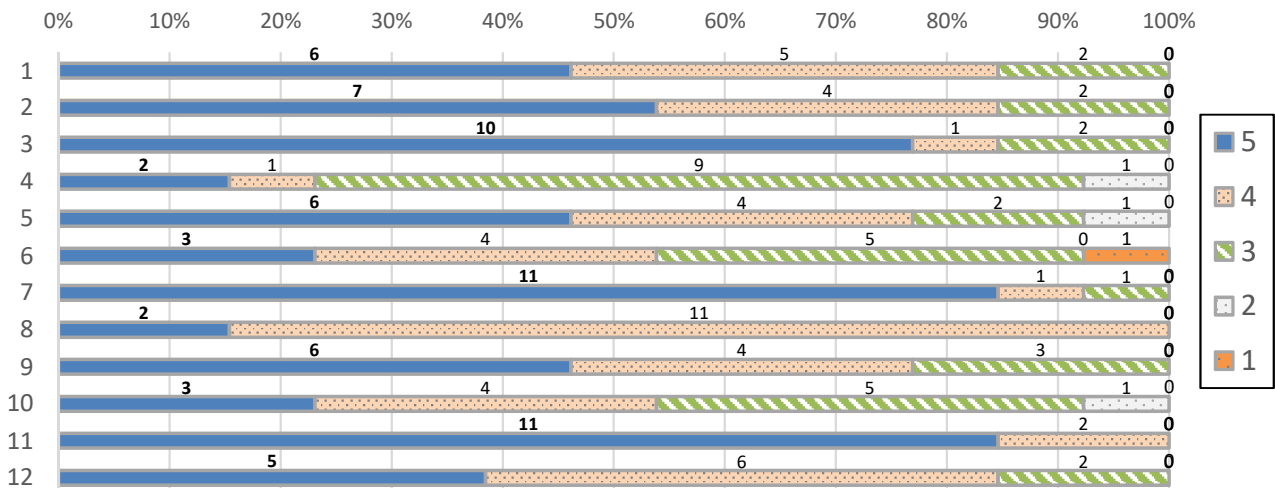
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41102
授業科目名	建築製図A
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	35

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



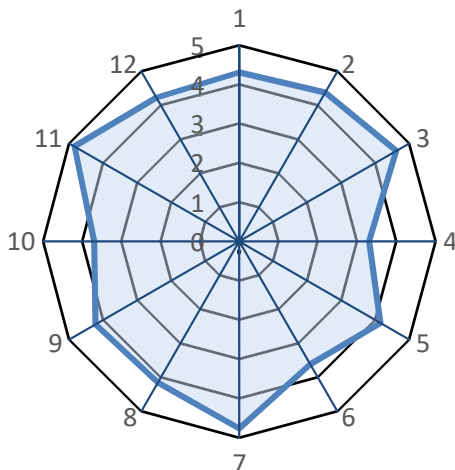
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が受講者の1/3で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。</p> <p>2021年度は、製図台同士の距離を充分に取り、安全に製図講義ができる環境にあった。通常の対面講義にほぼ戻ることができ、教員の負担もかなり軽減された。</p>

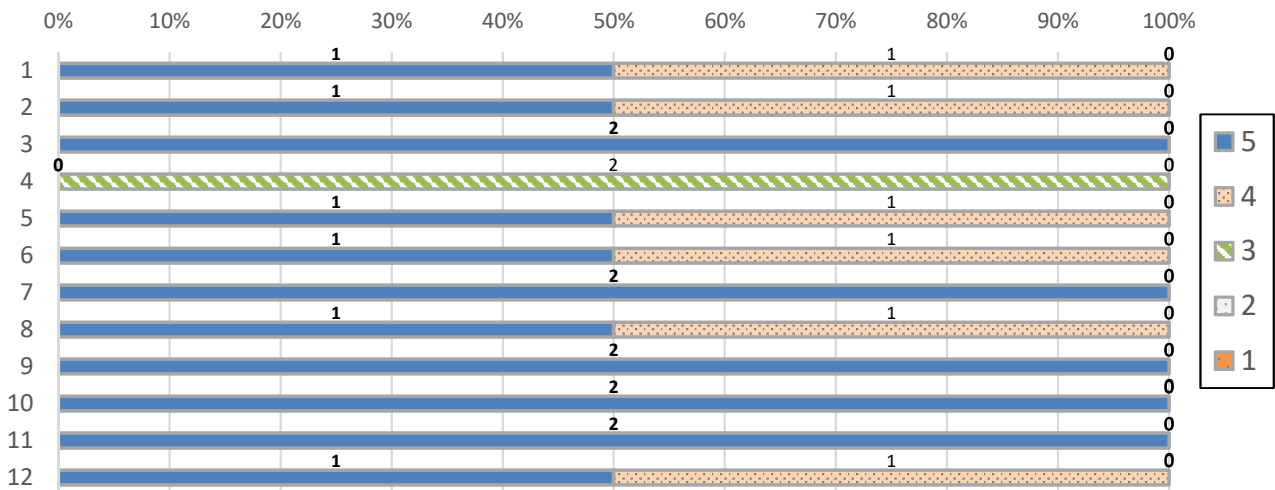
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	44101
授業科目名	研究ゼミナール
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



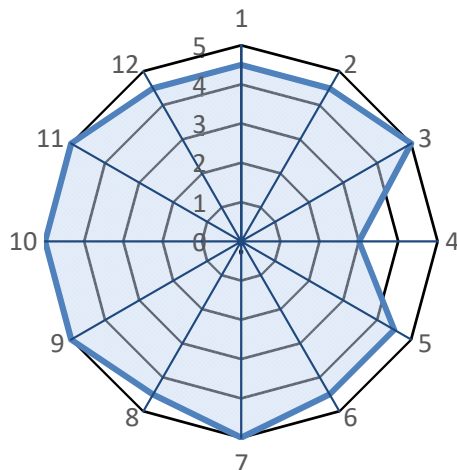
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者が2名なので考察しにくいですが、ほぼ高評価を得た。 研究ゼミナールは、卒業研究につながる講義で、山田のゼミの場合は、互いの卒業研究テーマの建物調査に参加などしている。 近年、4年前期に3年生までの講義を残している学生が少なくない。講義の合間をぬって卒業研究を進めることになり、また就職活動もあって、ゼミナール時間の調整や制限にかかる時間が増えている。学生は3年生までに112単位以上をしっかりと取ってほしい。



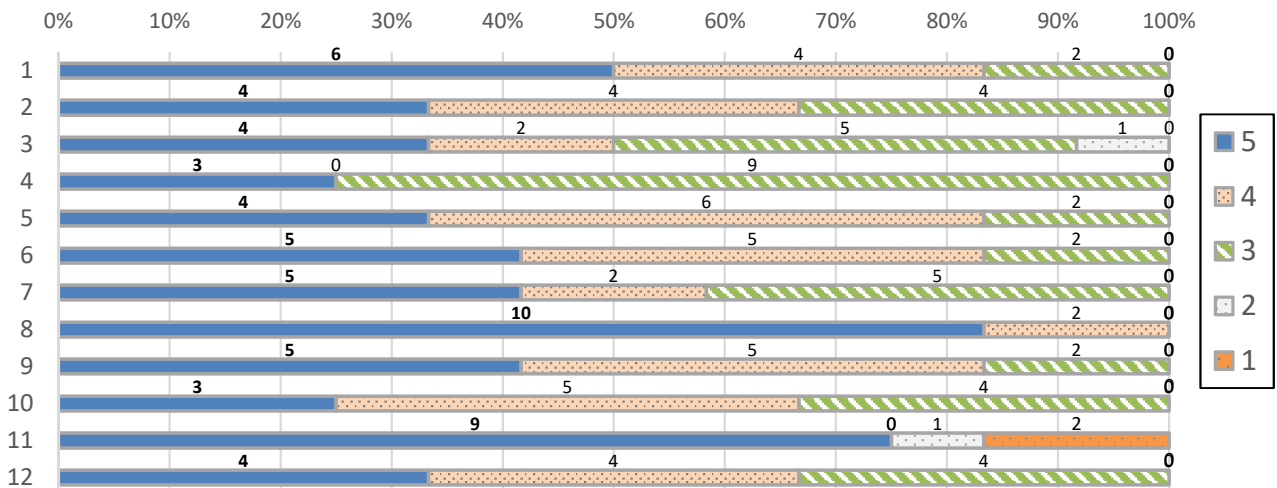
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41106
授業科目名	工学フォーラム(建)
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	12
対象者数	35

## 質問項目

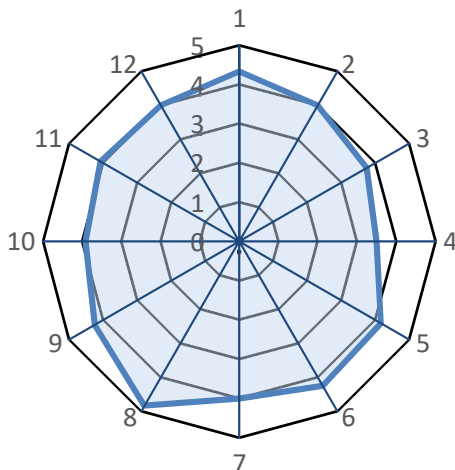
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が受講者の1/3で、講義に熱心な学生ほど回答してくれていると考える。その中で、どの項目も平均4.0以上の回答を得たので、学生の満足度は80%は得ていたとして及第と評価する。</p> <p>当初、5月に予定していた軍艦島への見学研修が、コロナ感染予防のために9月に延期になった。当日は天候に恵まれ、昼食時に初めて1年生の表情が見られたりして、大変記憶に残る研修旅行だった。</p> <p>見学後の母校(出身高校)への手紙は、建築概論のペンギン水族館見学に代え、実際に高校に送った。かなり手間がかかっているが、大学と高校の橋渡しとして有効で、今後も続ける予定である。</p>



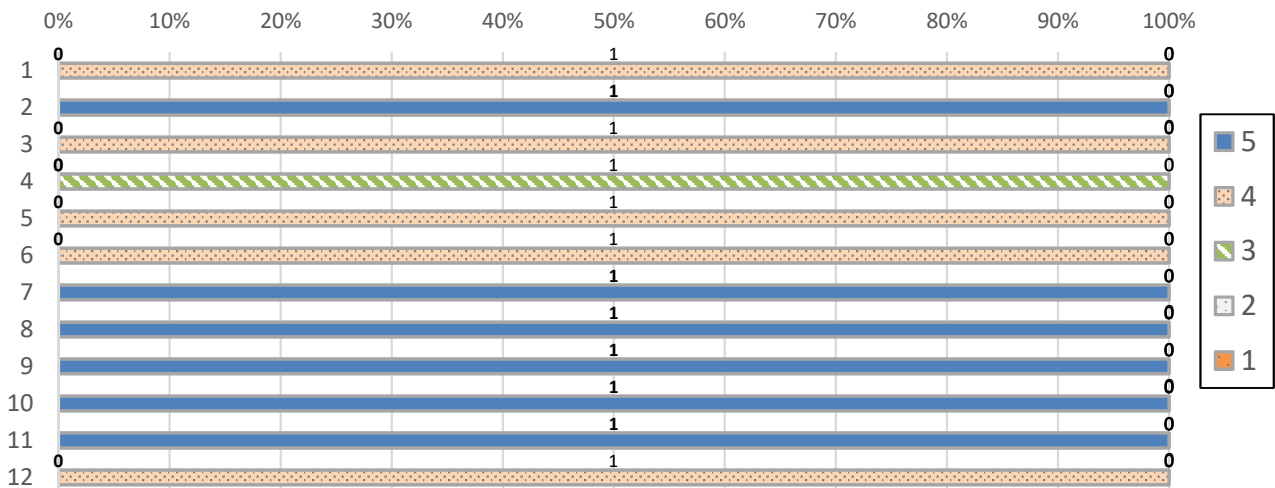
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43103
授業科目名	住生活文化論
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	19

### 質問項目

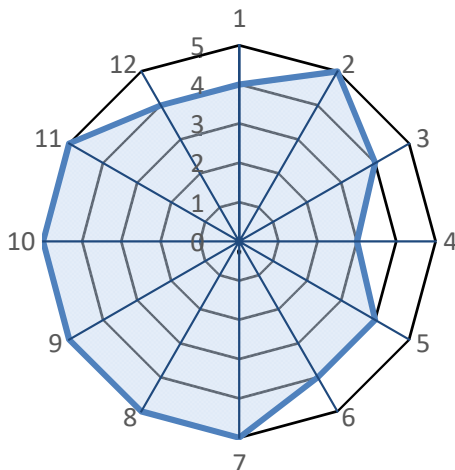
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が1名なので考察しにくいですが、ほぼ高評価を得た。</p> <p>住生活文化論は、半期で集合住宅のリノベーション案を8案やりとりするので、少人数で進めたい講義であるが、数年前に講義数を減らしたことによって、多くの学生がこの講義を取るようになった。2021年度は19名の学生が受講したため、リノベーション案を代表的な6案にまとめて返却するなど、講義方法そのものを見直した。</p> <p>最後の見学会は実施できたのでよかった。</p>

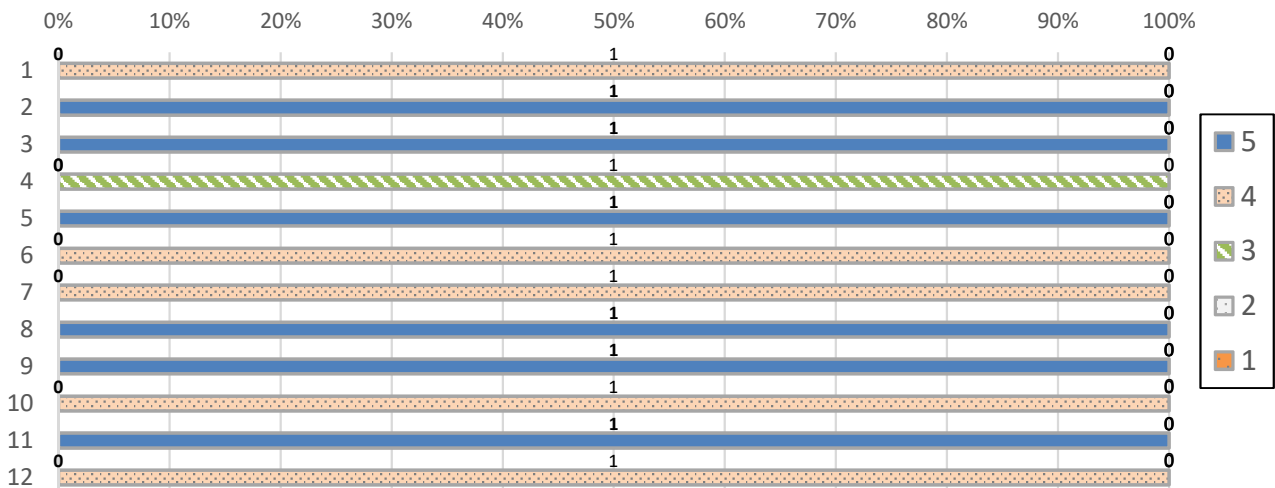
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43106
授業科目名	西洋建築史
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	34

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



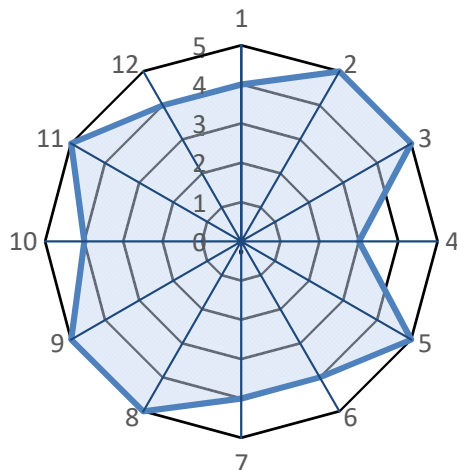
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



### 現状分析と改善点

回答者が1名なので考察しにくいですが、ほぼ高評価を得た。

コロナ禍で見学旅行が難しいからこそ、講義を大切にしたいと、スライド内容や話す内容を見直した。それが評価を得たと考える。西洋建築史上、ルネサンスの誕生は、大航海時代における船の行き来がもたらしたペスト流行が引き金になっているなど、現代につながる話が多い。建築史の枠を超えて、そんな話ができただのが有意義であった。

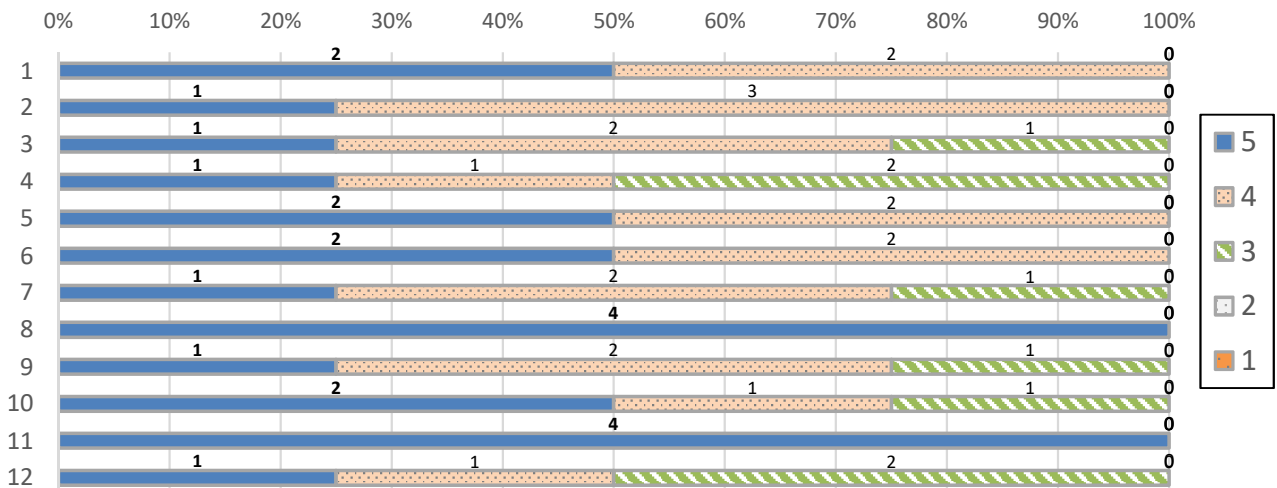
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42254
授業科目名	建築設計製図 I B
担当者	山田 由香里
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	40

## 質問項目

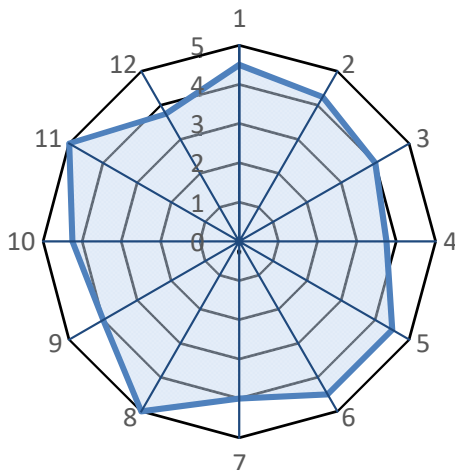
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者が4名なので考察しにくいですが、全体には好評価を得た。回答してくれたのは、設計に熱心に取り組む学生だろう。</p> <p>設計の講義は、学生自身が建築雑誌発表作品などを10作品ほどみて取り組んでくれると、本人の設計力も伸び、教員も教えていて楽しい。ぜひ学生たちには、事前学習として取り組んでほしい。</p>

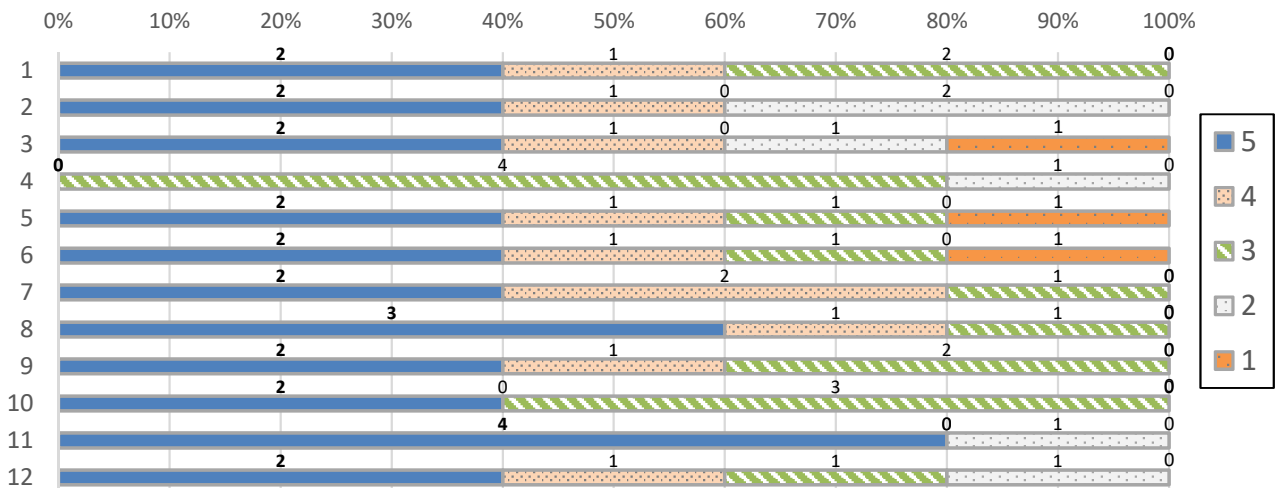
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43108
授業科目名	建築計画B
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	46

## 質問項目

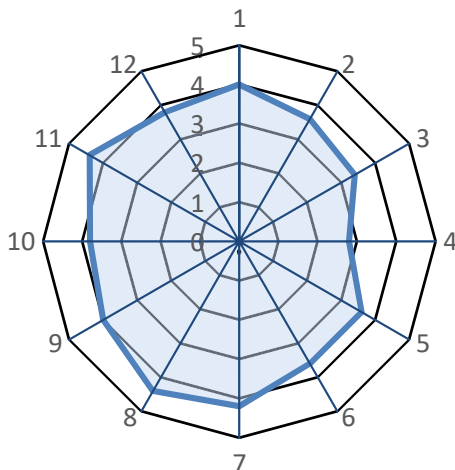
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

建築計画の全体を網羅した1冊の本を通して授業を行うので授業内容の量も多く技術的な言葉もでてきて、2年生の前期では理解するのに大変である部分もあると思いますが、学生の皆さんは授業もよく聞いてくれましたし、レポートなども熱心に行ってくれていました。学生の皆さんに身近な話題の資料を常に集めて、より興味を持っていただけるようにしたいと思います。

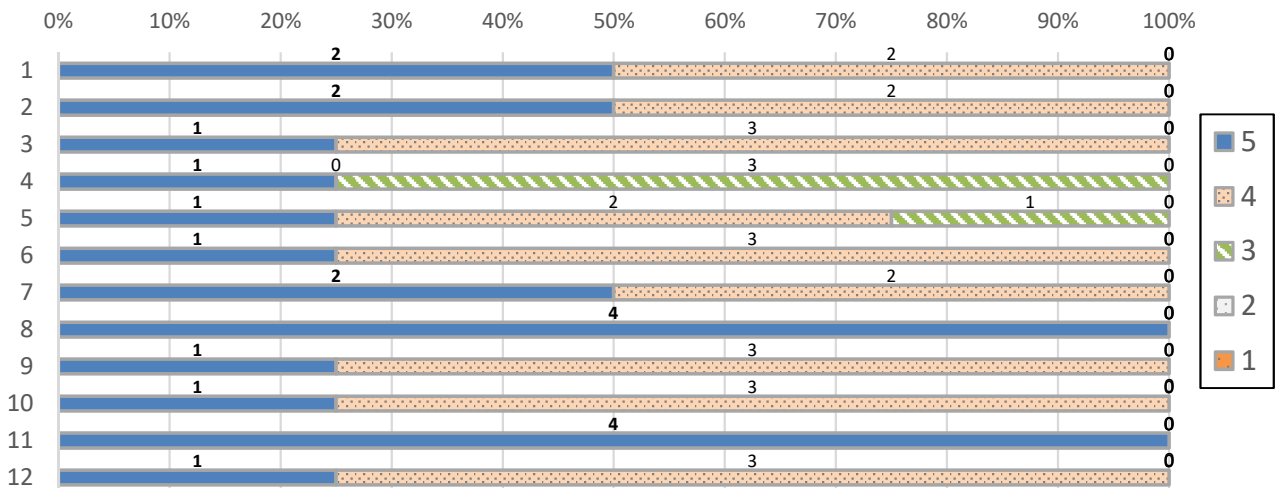
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42255
授業科目名	建築CAD
担当者	橋本 彼路子
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	43

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



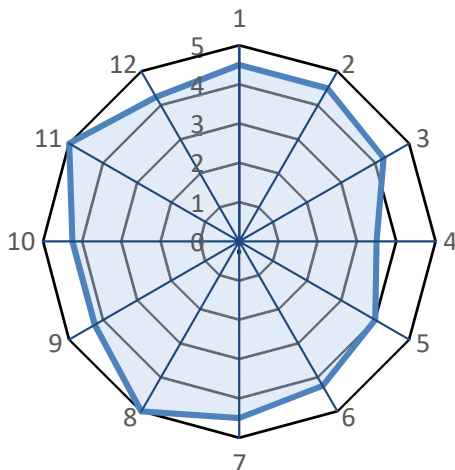
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 AUTOCADの操作とともに建築図面の基礎を学ぶ授業です。CADの使い方だけでなく正しい建築図面の描き方を学ぶことにも重視しています。個々の理解力もさまざまですが、TAがよく協力してくれています。3Dの内容をもう少しわかりやすく伝えたいと思います。



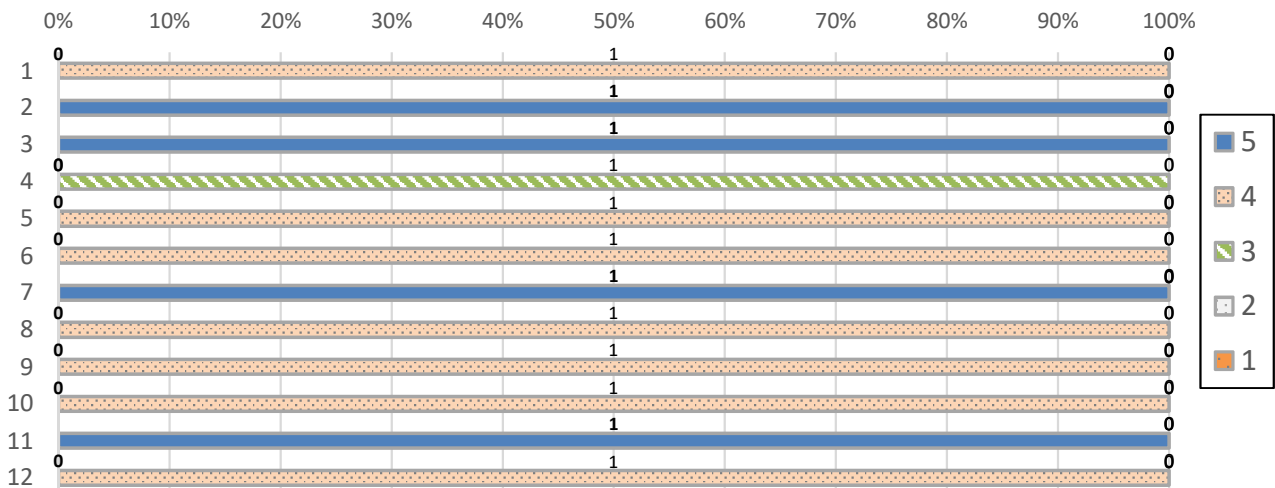
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42106
授業科目名	構造力学ⅡA
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	27

### 質問項目

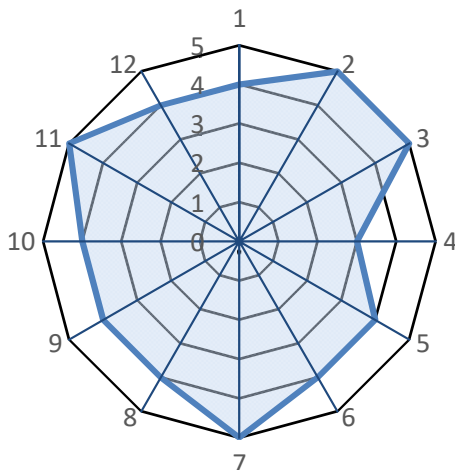
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

回答者数が極めて少ないため分析は難しい。しかし、評価として、「非常によい」、「良い」が多く次年度も継続していきたい。また、自由記述にあるようにレポートが非常に良い復習であったため、次年度も引き続きレポートを課して受講者の内容の理解度を確認しながら講義を行いたい。

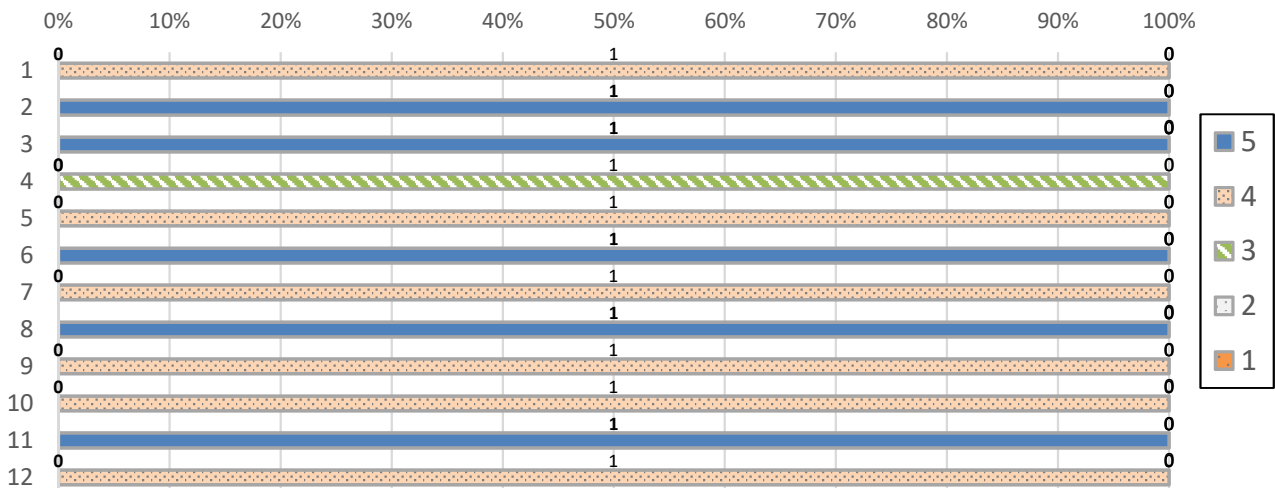
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43107
授業科目名	鉄筋コンクリート構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	33

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



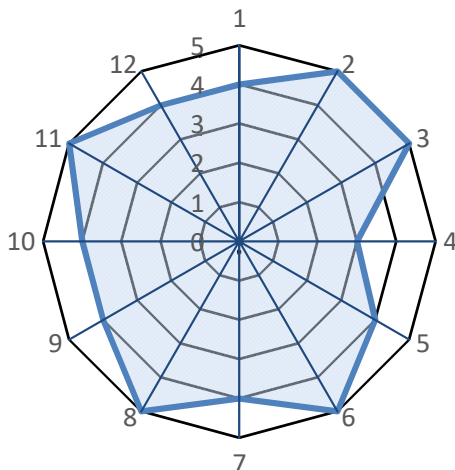
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>回答者数が極めて少ないため分析は難しい。しかし、評価として、「非常によい」、「良い」が多く次年度も継続していきたい。また、多くの学生が苦手とする構造系の科目にも関わらず、説明がわかりやすかったと回答がされていたので、次年度もさらに平易な言葉を使いながら講義を進めていきたい。</p>

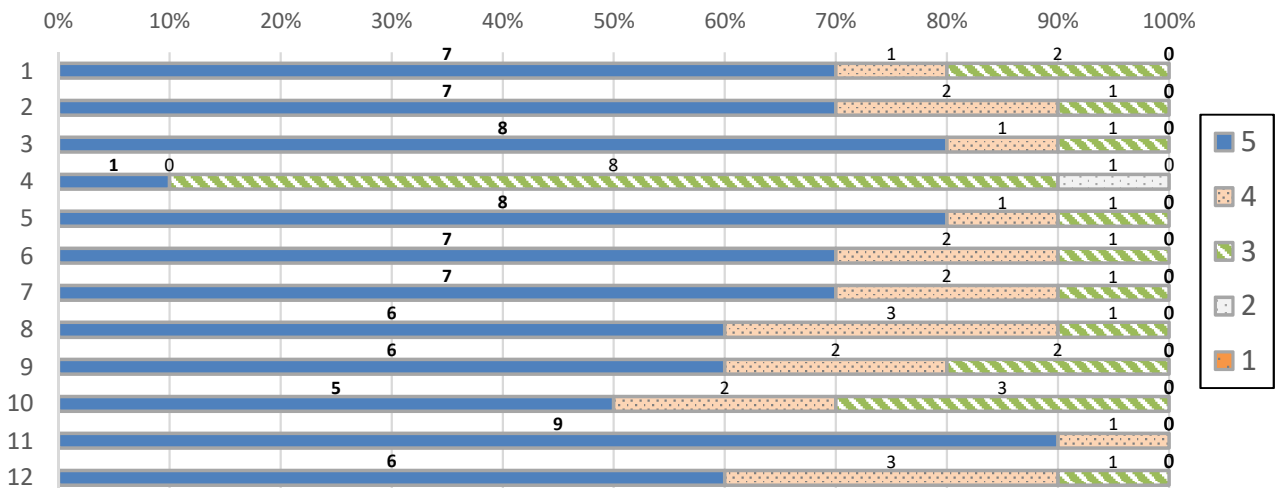
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42105
授業科目名	建築一般構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	38

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



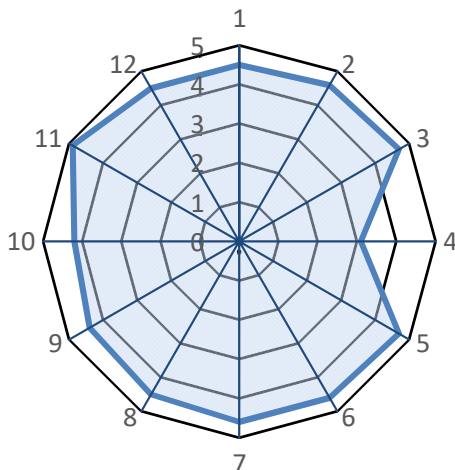
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

受講者の約1/4の回答であったが、当該科目については概ね良い評価をいただいた。自由回答にあるように、「建築の構造を知ることができた」、「何も知らなかったが知ることができた」という回答は、今後の励みになる。Zoomでの講義については不安を感じていたが、わかりやすかったという意見が多かったため、今後も図や写真等を活用して行っていきたい。

次年度の講義の進め方については、今年度を踏襲していきたいが、専門用語の説明が十分でなかったと感じる点があったので改善したい。

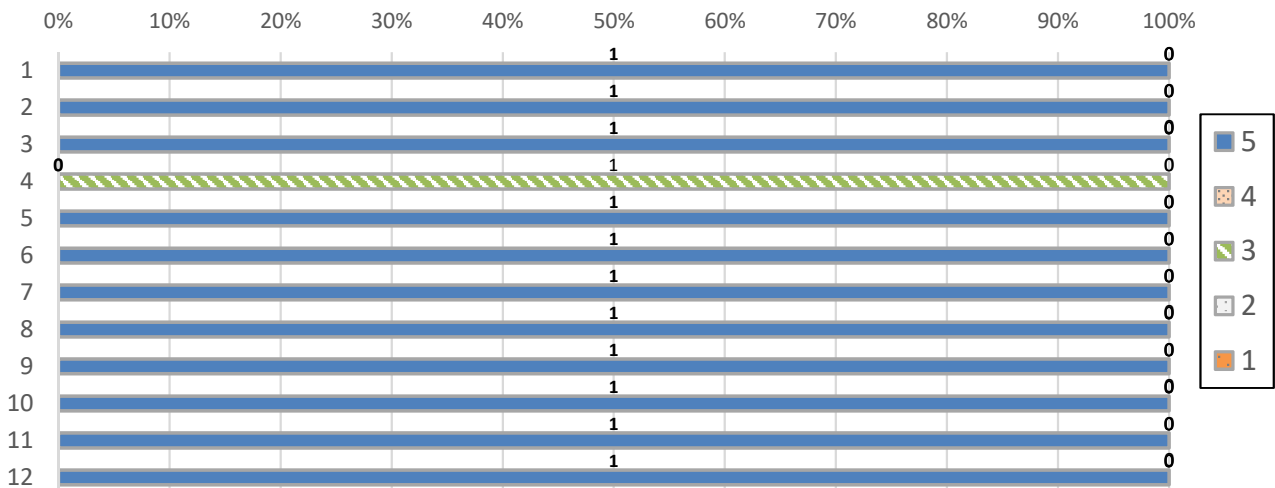
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42251
授業科目名	構造力学ⅡB
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	31

### 質問項目

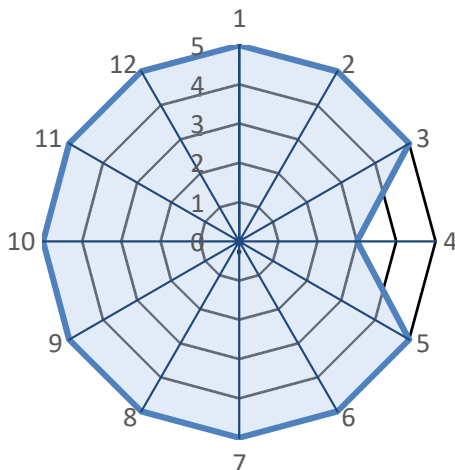
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が極めて少ないため分析は困難である。しかし、良好な回答であったと感じる。 構造力学ⅡBの科目の難易度は高いクラスに該当するため、教科書の内容を平易に説明することを心がけているが、何のためにこの科目の知識が必要なのかが受講者にうまく伝わっていないようにも感じられた。次年度は、地震などの被害事例や実験の映像なども用いながら理解度を増すための工夫をしたい。

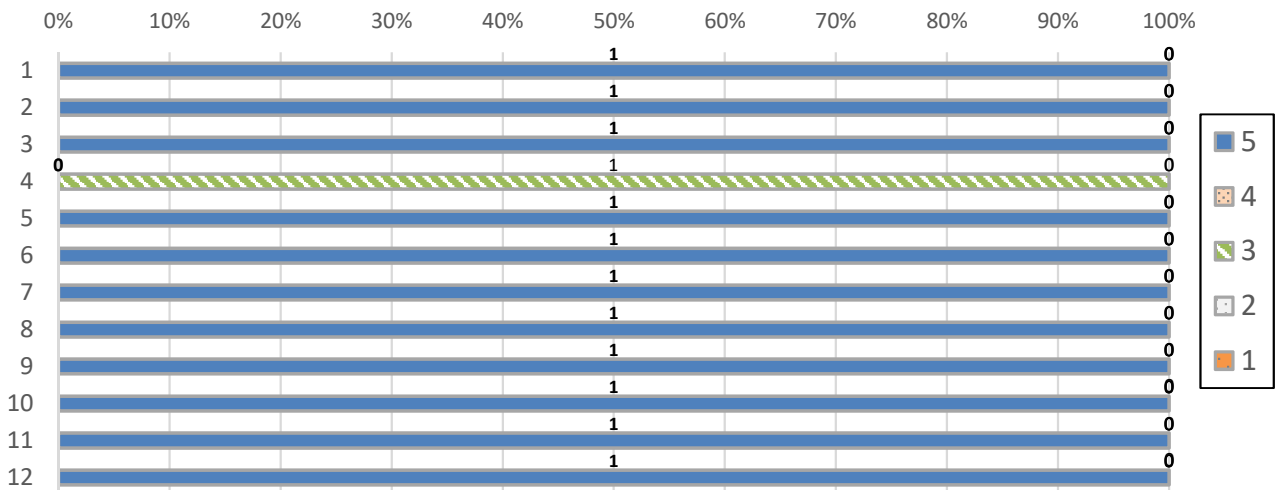
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43113
授業科目名	鋼構造
担当者	藤田 謙一
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	33

### 質問項目

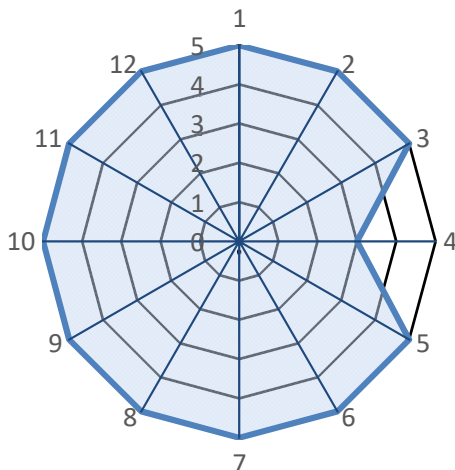
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
回答者数が極めて少ないため分析は困難である。しかし、良好な回答であったと感じる。 講義については、教科書の内容の解説を行ったが、最後の3回程度は、複雑な内容であったため説明の的が絞り切れなかったと感じた。次年度は、的が絞り切れなかった内容については、考え方のポイントを平易に説明していきたい。



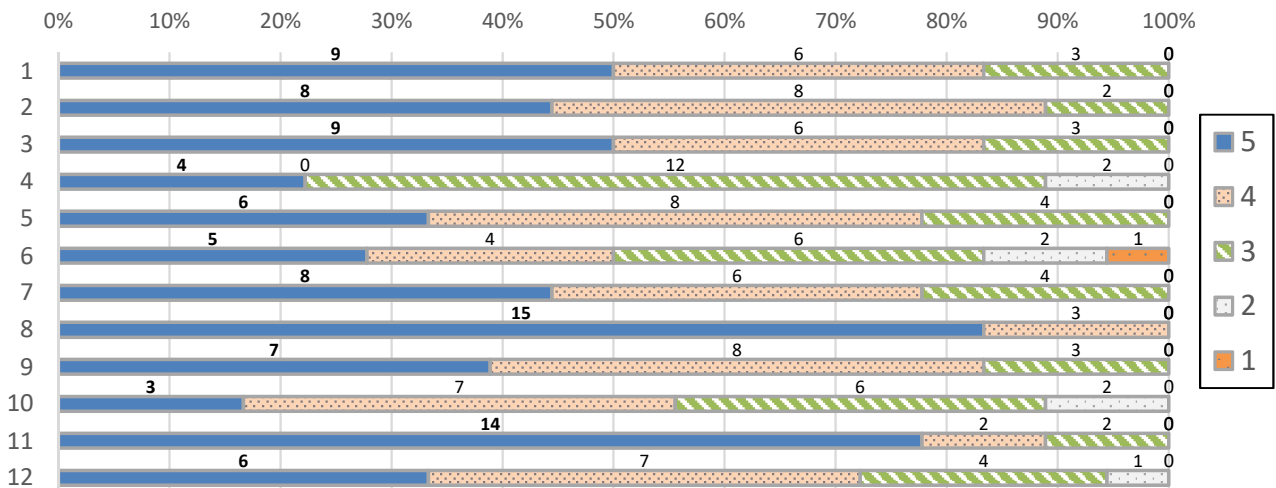
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41105
授業科目名	図学
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	18
対象者数	53

## 質問項目

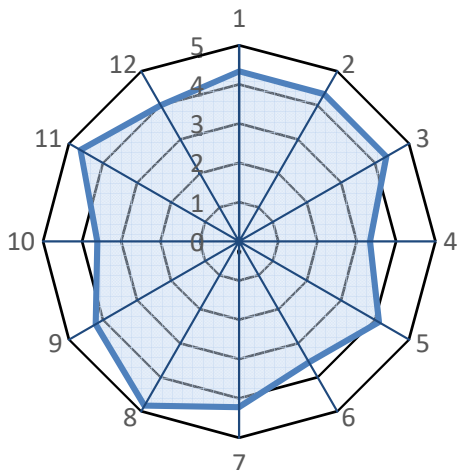
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

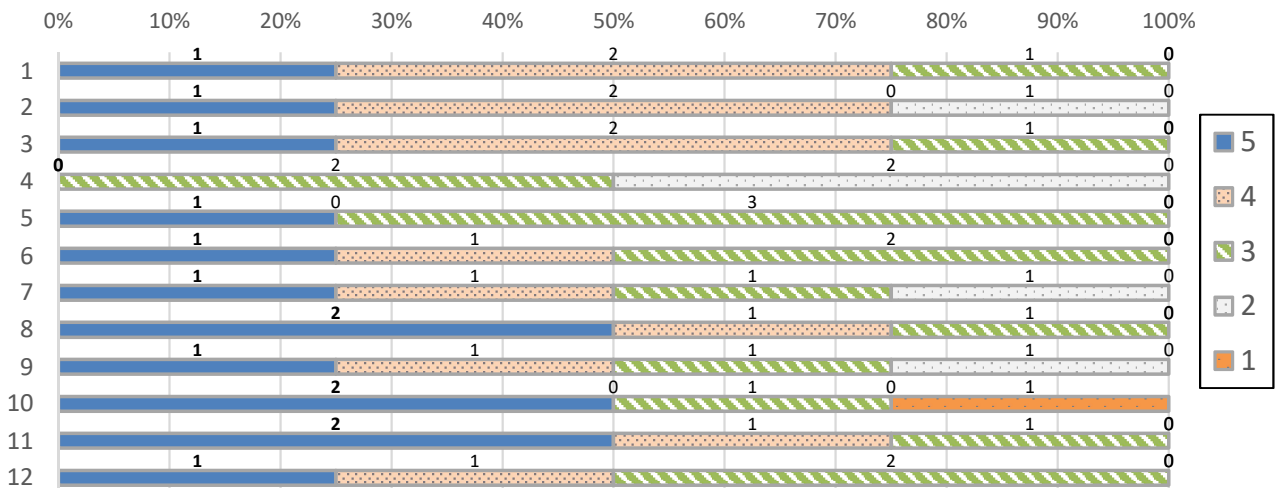
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42104
授業科目名	建築設計製図 I A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	41

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



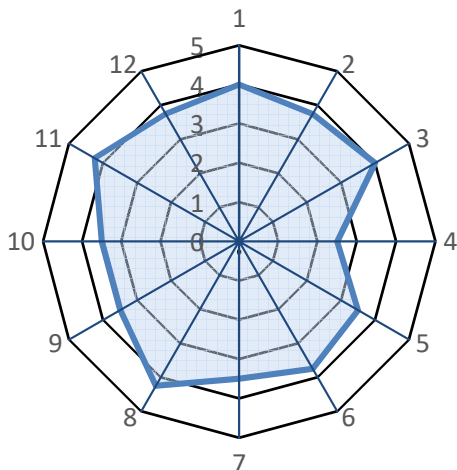
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

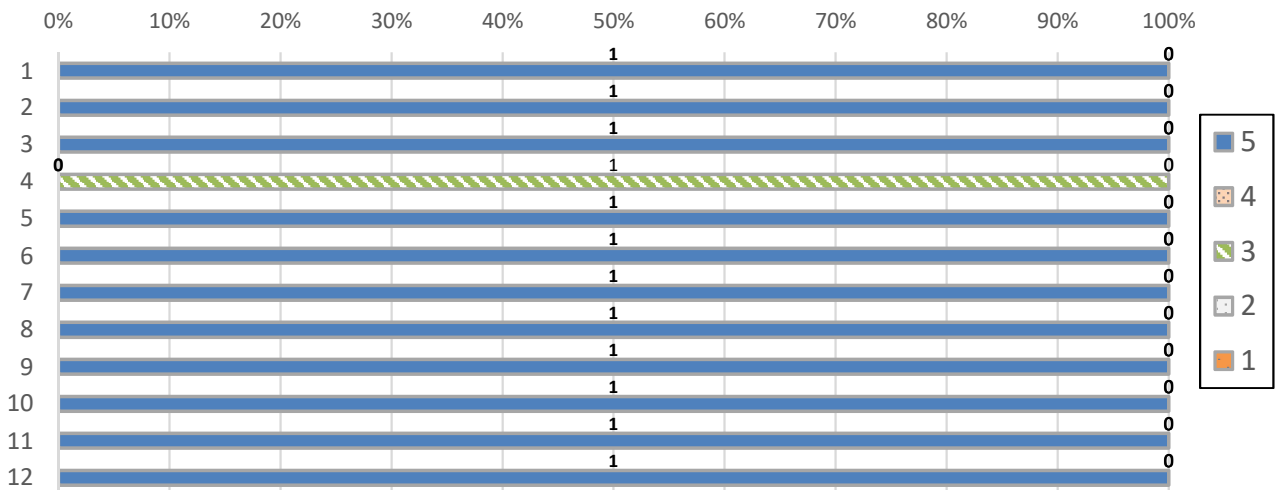
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42109
授業科目名	建築設計製図 I A(教職課程履修者用)
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	3

## 質問項目

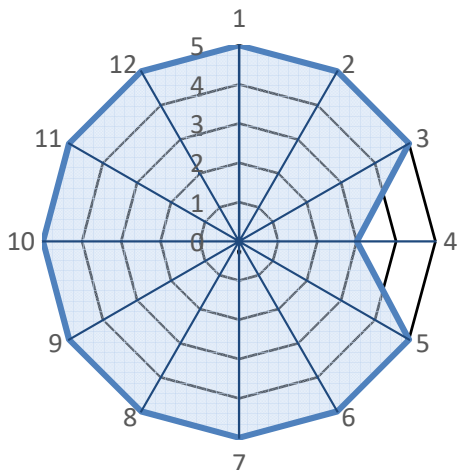
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

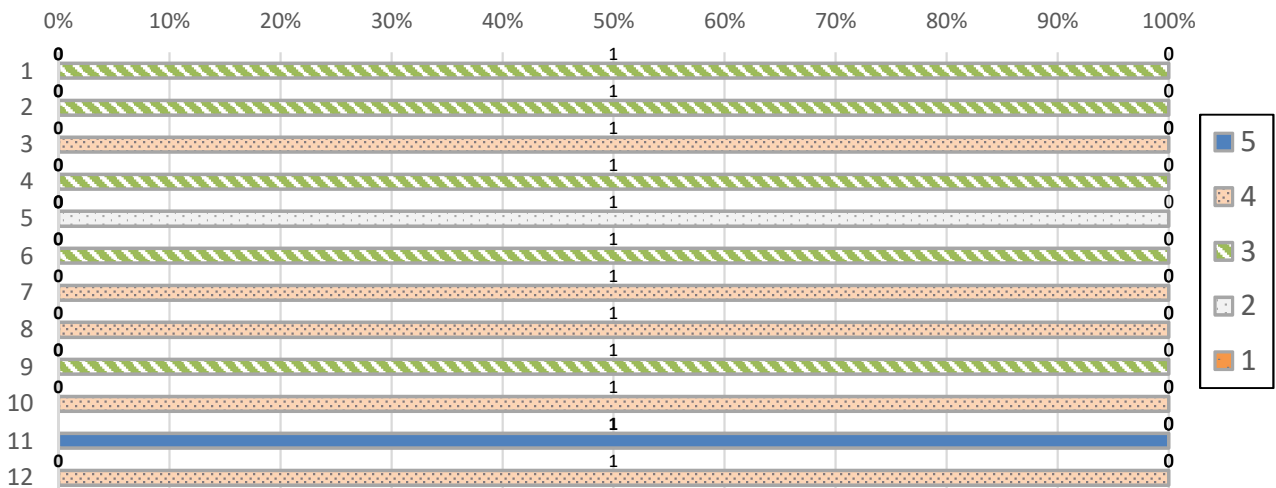
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43102
授業科目名	都市計画
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	32

## 質問項目

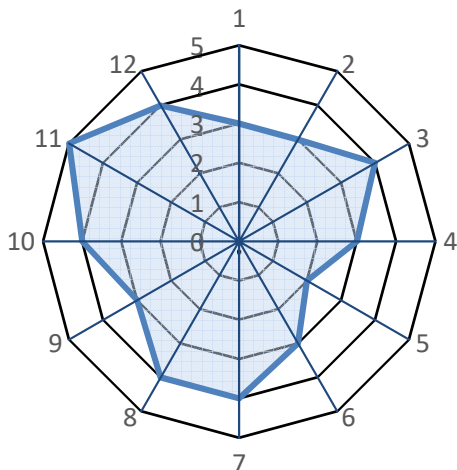
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

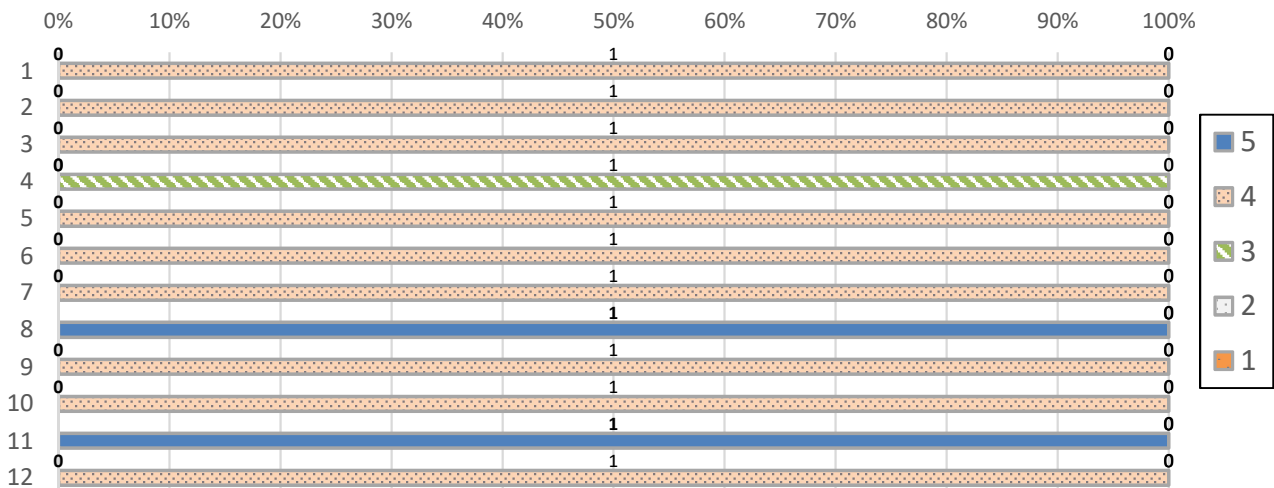
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43104
授業科目名	建築設計製図ⅡA
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	32

## 質問項目

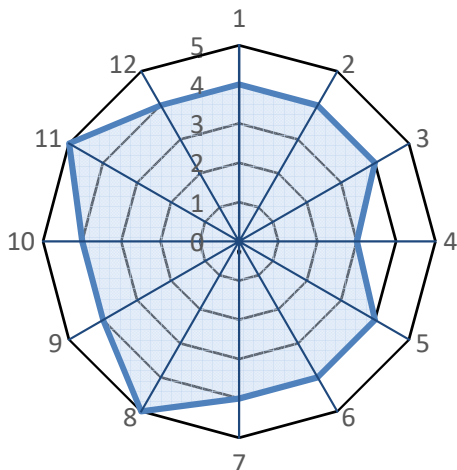
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



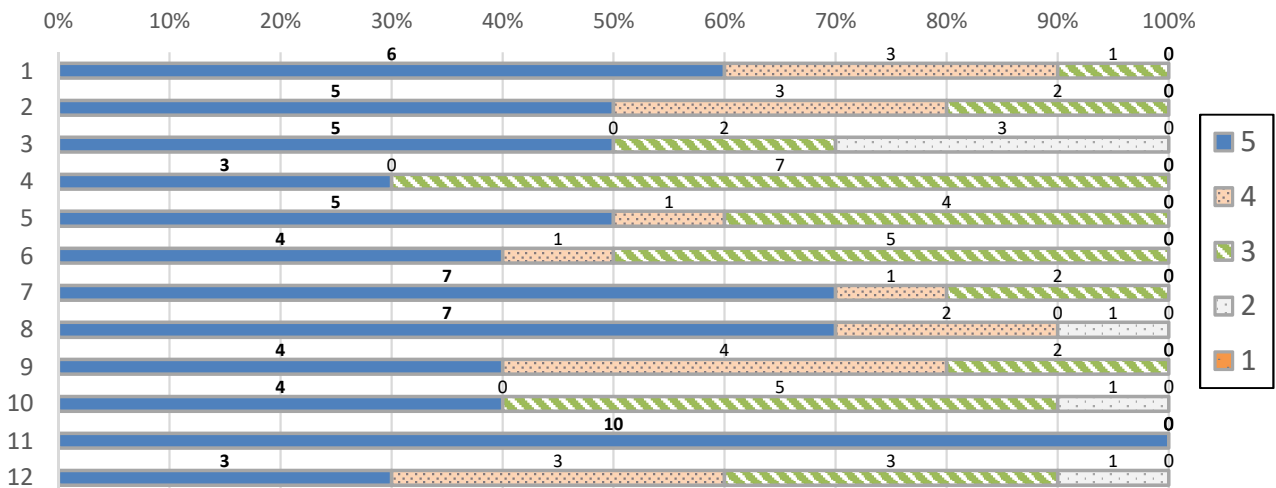
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	13255
授業科目名	建築計画A
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	35

## 質問項目

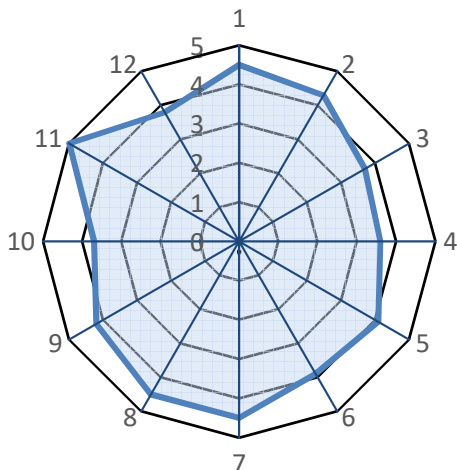
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

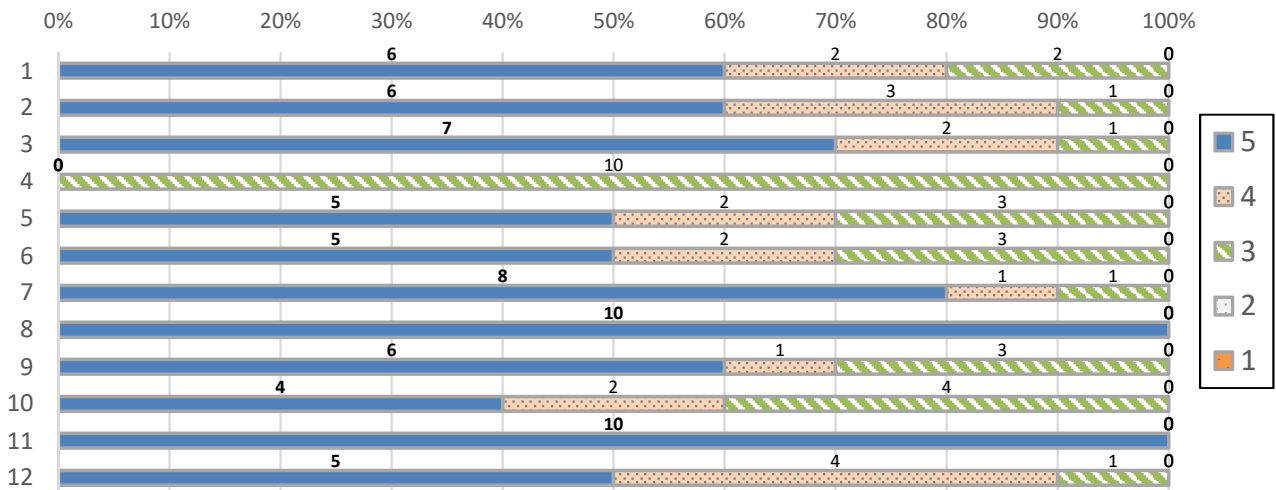
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41250
授業科目名	建築製図B
担当者	李 桓
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	35

## 質問項目

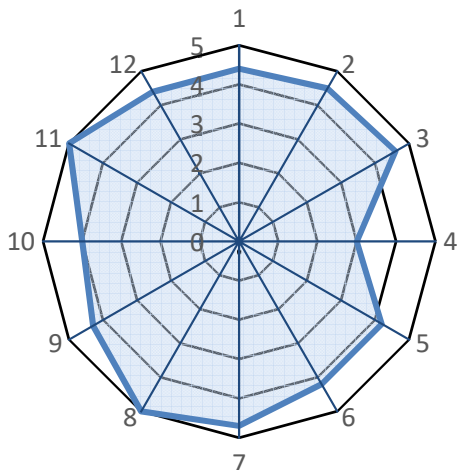
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

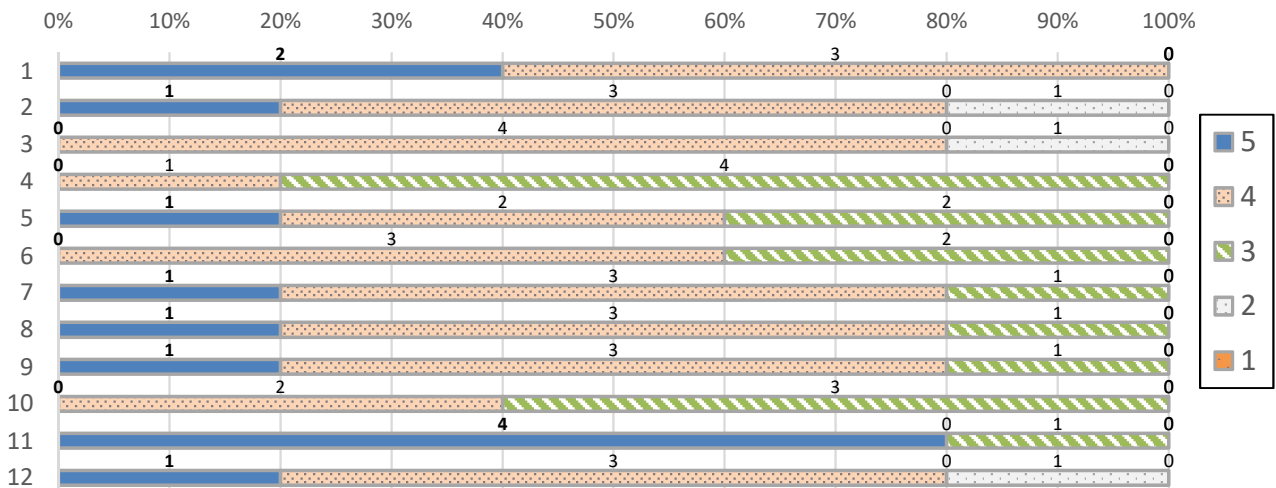
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42101
授業科目名	環境工学 I
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	49

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



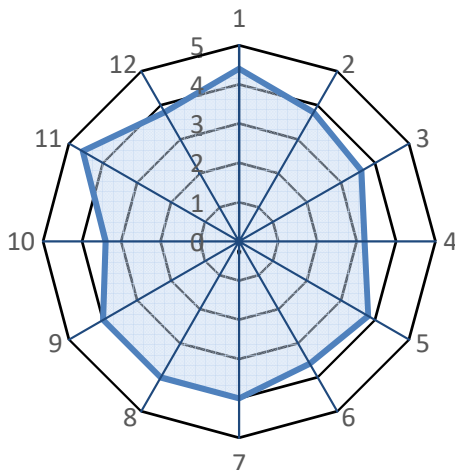
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

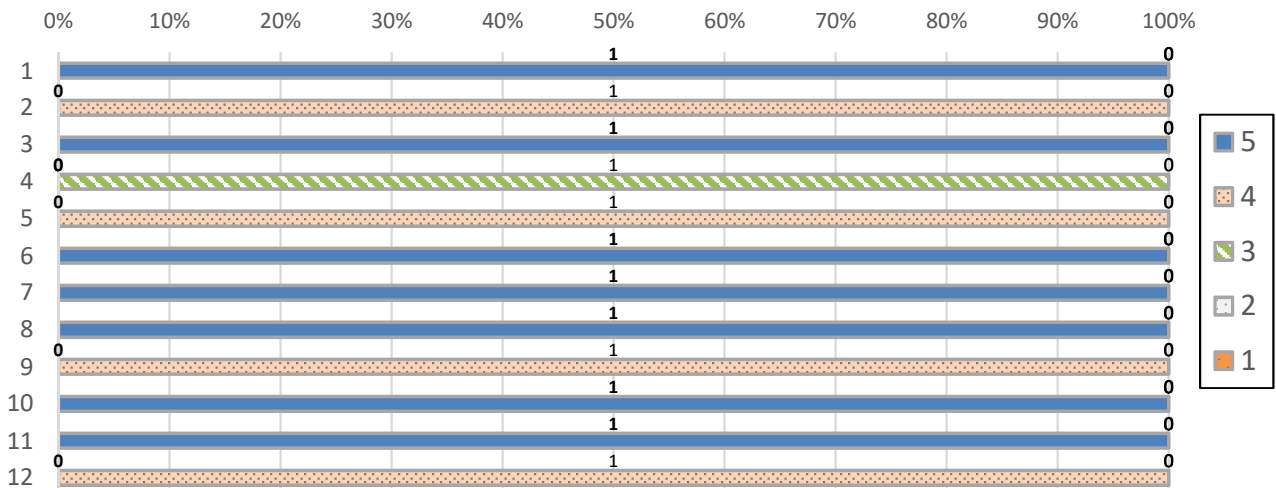
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43105
授業科目名	建築設備基礎
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	39

## 質問項目

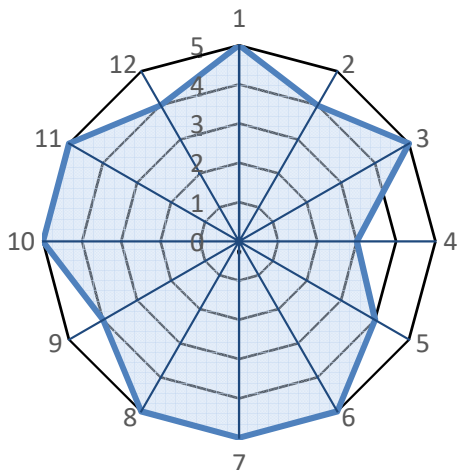
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

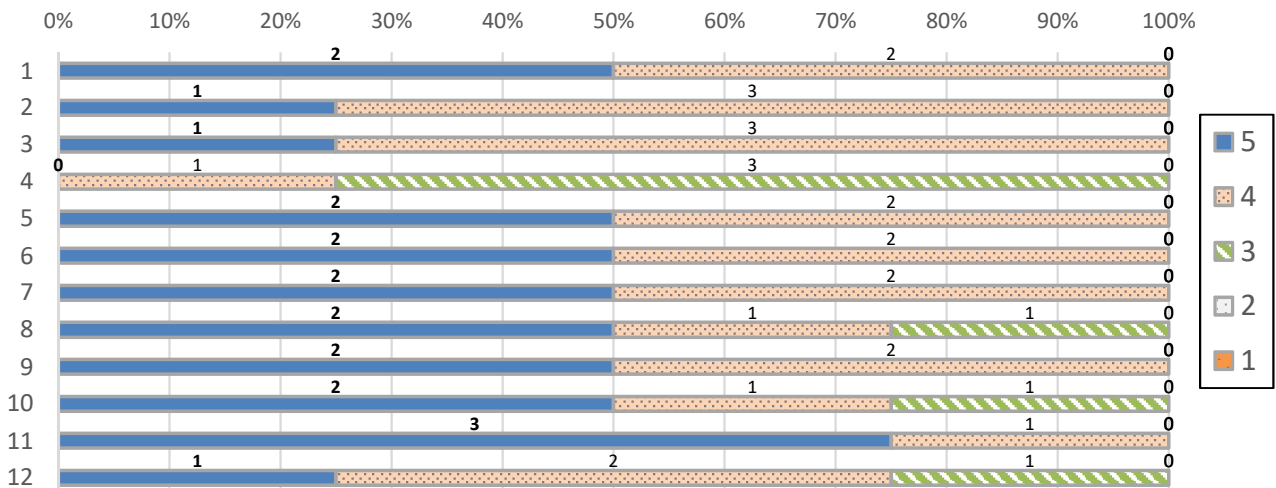
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42250
授業科目名	環境工学Ⅱ
担当者	田中 翔大
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	43

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



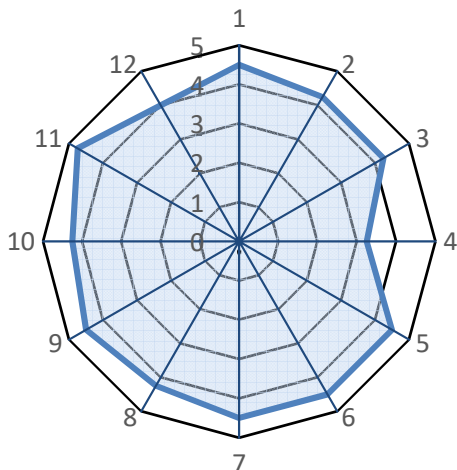
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



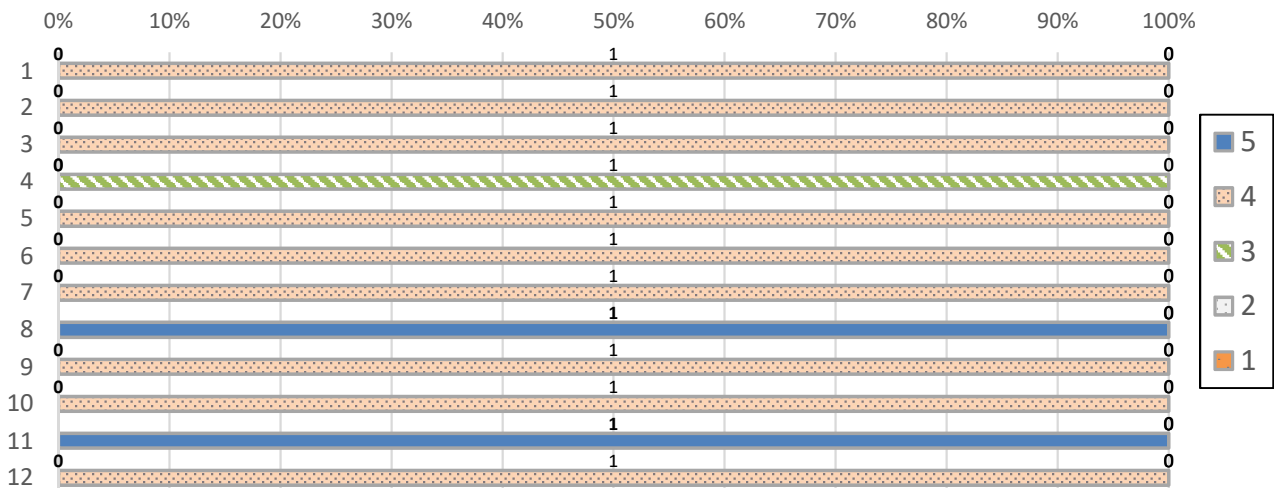
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43661
授業科目名	現代建築事情
担当者	佐々木 信明
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	40

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



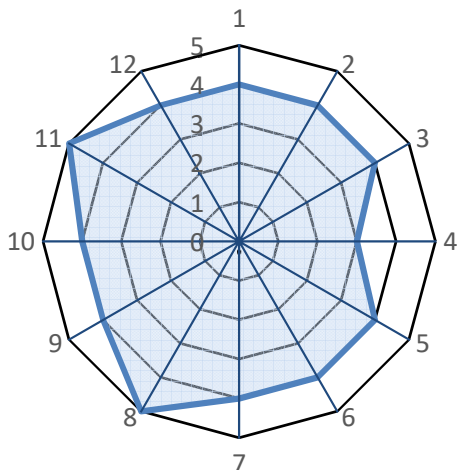
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

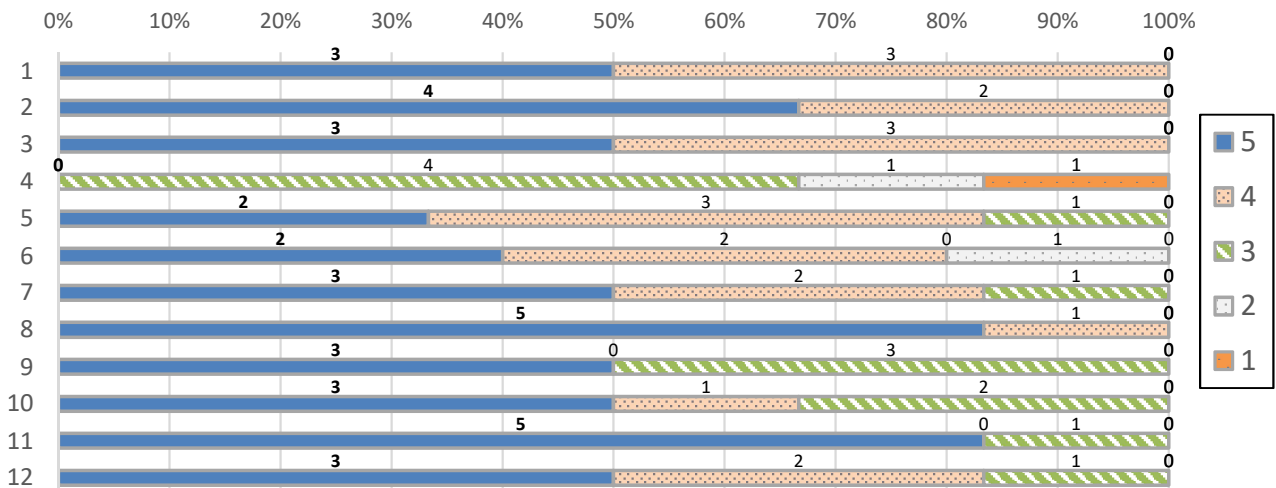
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	42107
授業科目名	木質構造
担当者	川崎 薫
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	37

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



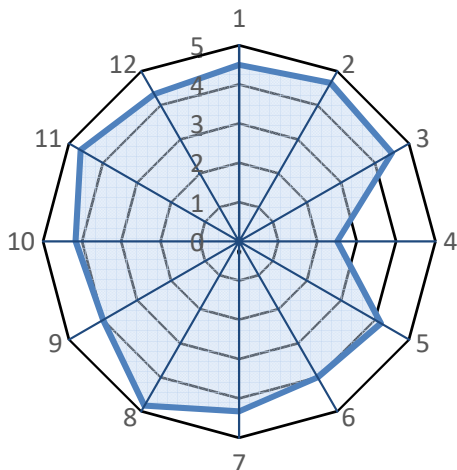
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

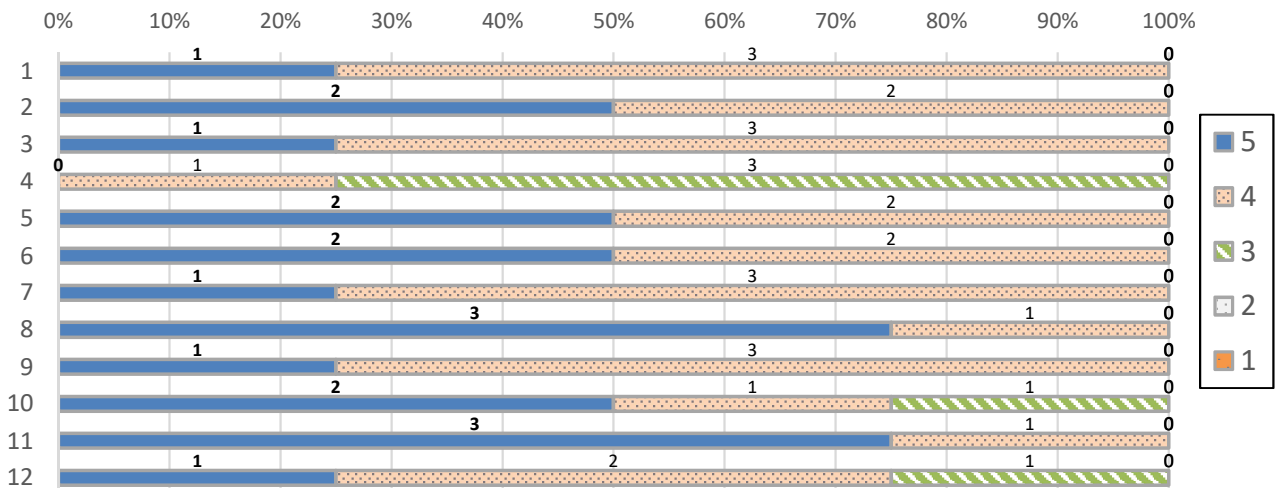
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43111
授業科目名	建築法規
担当者	大町 清次郎
所属	建築学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	45

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



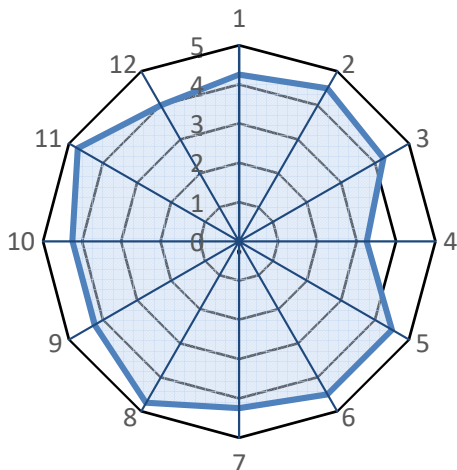
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

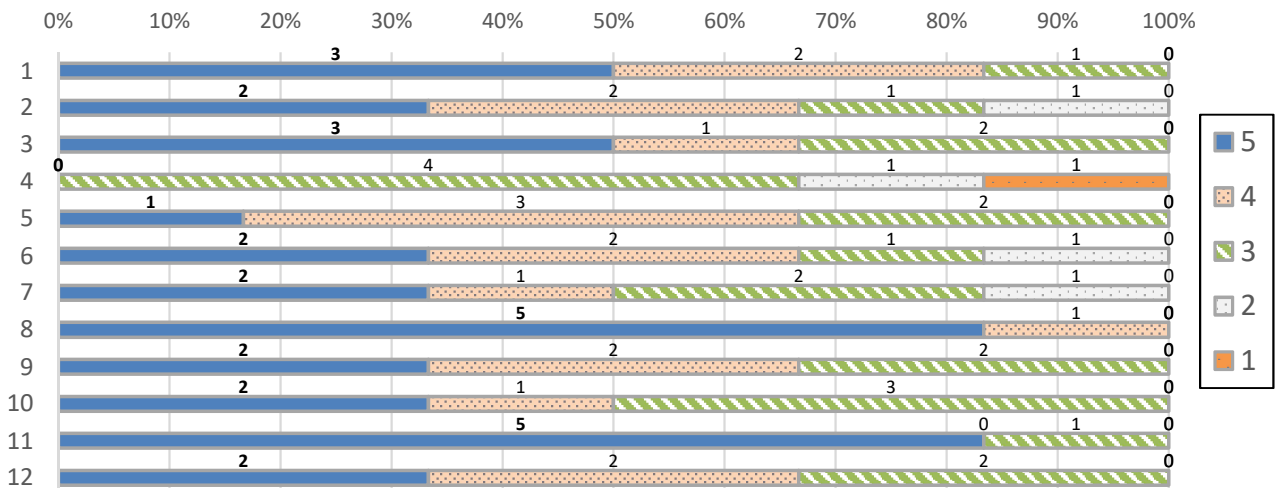
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	41107
授業科目名	造形デザイン
担当者	中島 秀明
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	33

## 質問項目

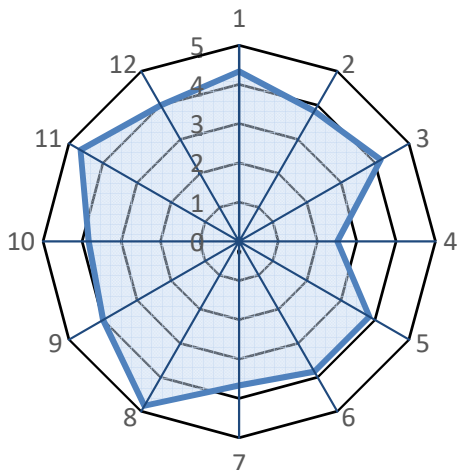
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

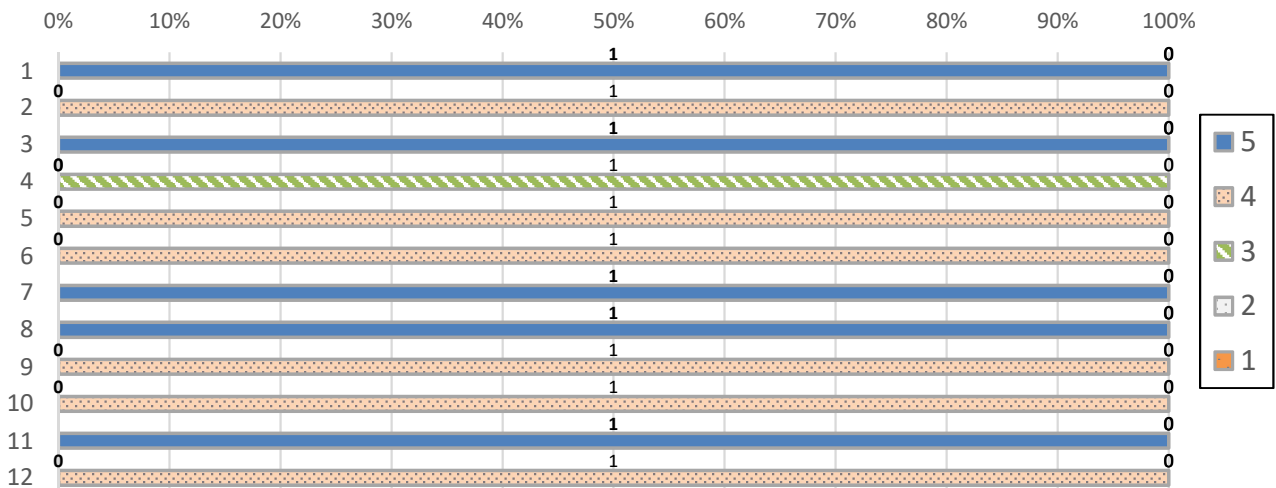
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	43110
授業科目名	建築設計製図SA
担当者	福島 智子
所属	建築学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	9

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



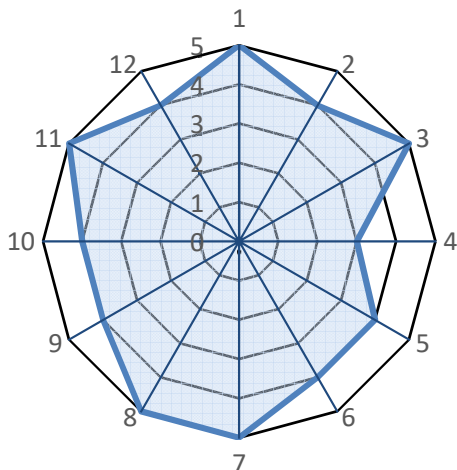
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



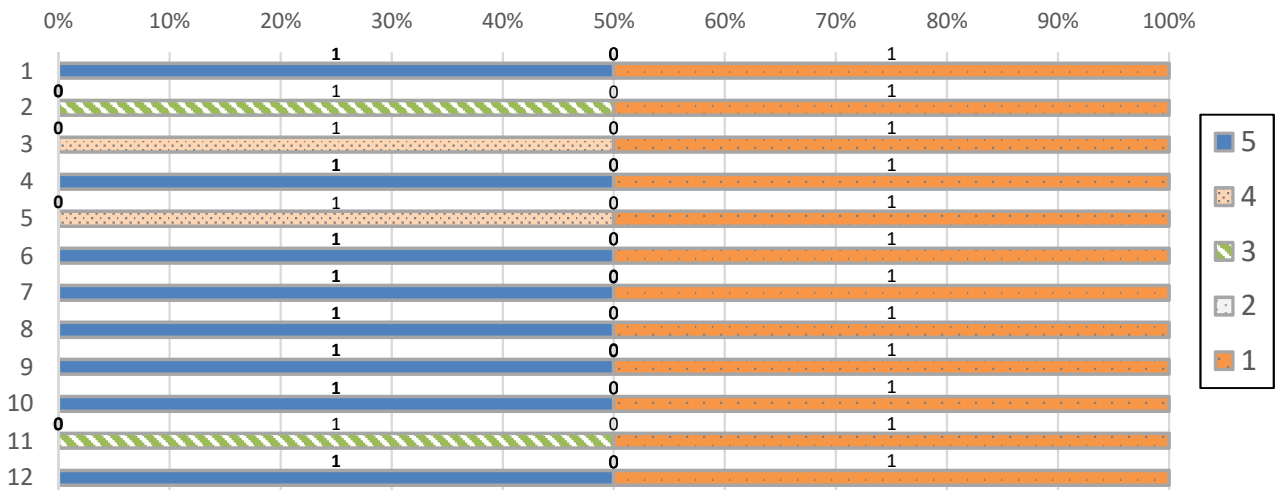
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	54251
授業科目名	電気法規・電気施設管理
担当者	鬼塚 隆宏
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	9

## 質問項目

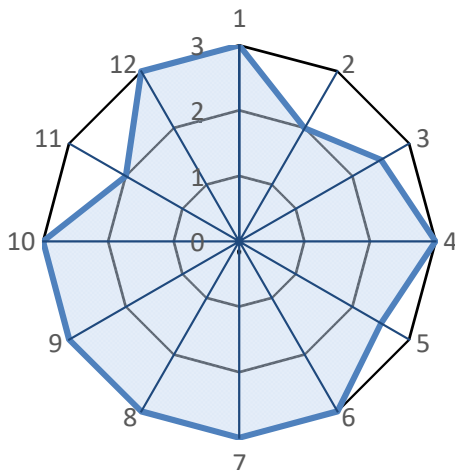
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がなされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>2人しかアンケートを回答されていませんので、分析も難しいので、「1 良くない」とした学生に何が良くないのか聞いてください。そしてその良くないという理由が、学生であることを前提としたときに、一般的に適したものが取捨選択をして提示をお願いします。そこから初めて改善点も見えてくるかと考えます。</p> <p>教科書も用意しない、内職を一生懸命する、まともに授業に出席しないという学生が多く、驚いています。まずは学生としてのスタートラインに立つ者を増やすことから始めていただきたいです。私に与えられた時間では足りませんので。私の授業のやり方の問題が原因であることも考えられますので、ぜひ「1 良くない」とした学生の具体的な意見を聞いていただきたい。</p> <p>今年度、先生方も私の授業を聞いてみませんか？</p>

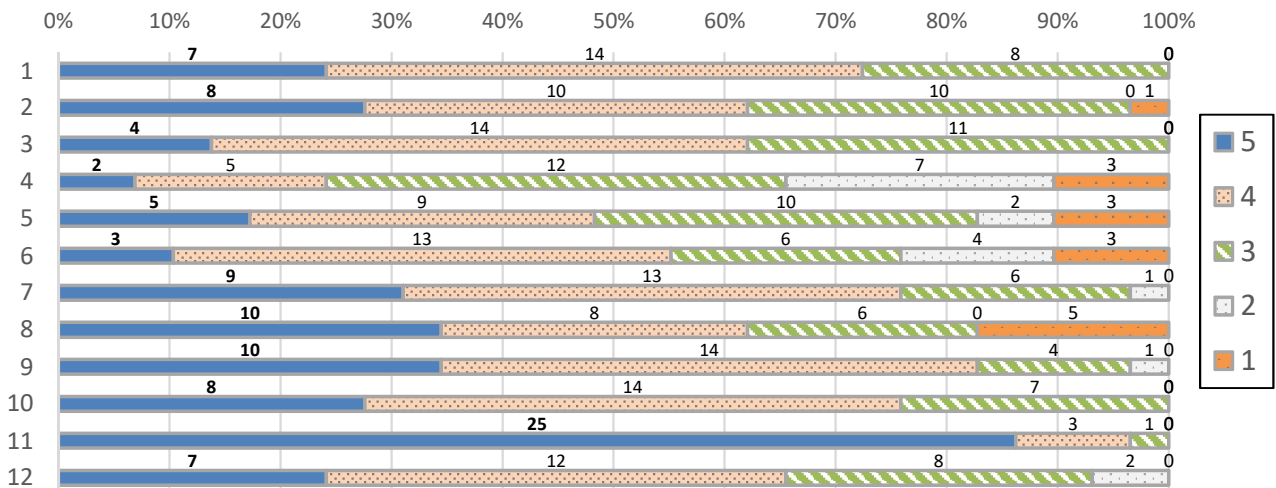
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51101
授業科目名	電気工学基礎 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	29
対象者数	93

## 質問項目

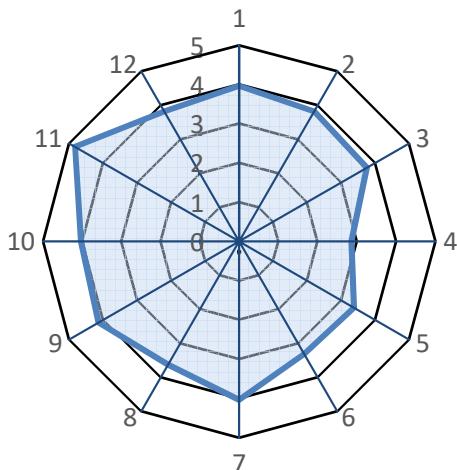
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

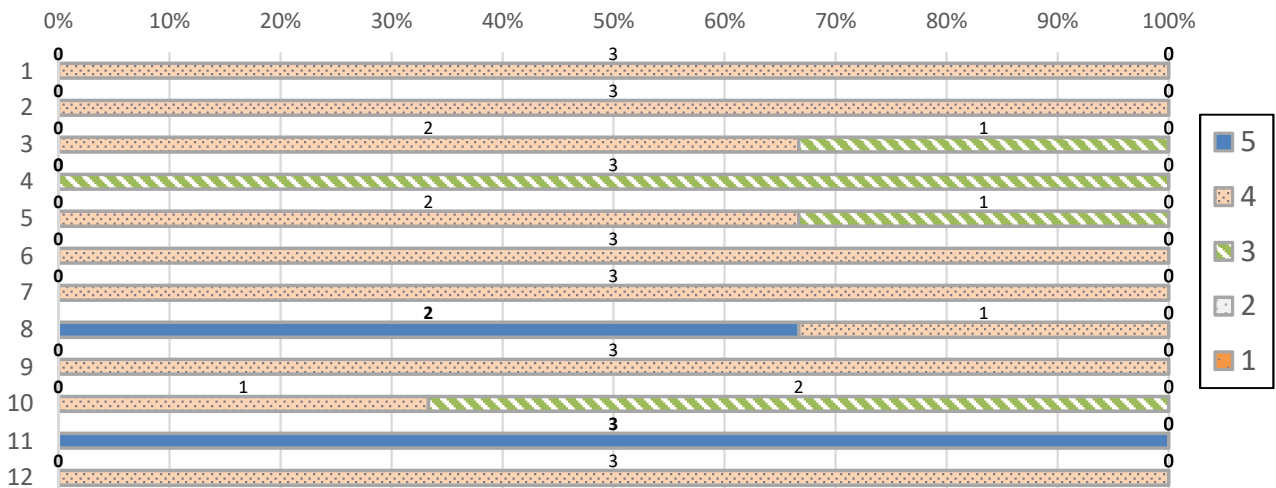
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51102
授業科目名	工学フォーラム(電)
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	17

## 質問項目

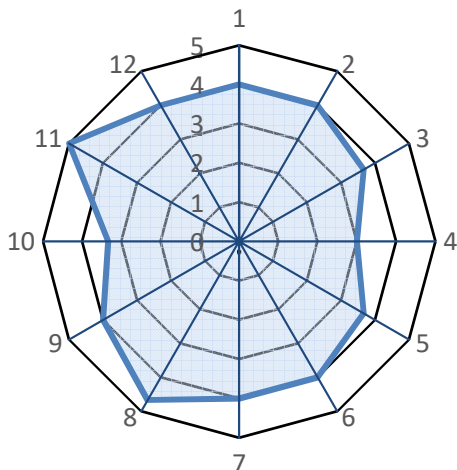
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

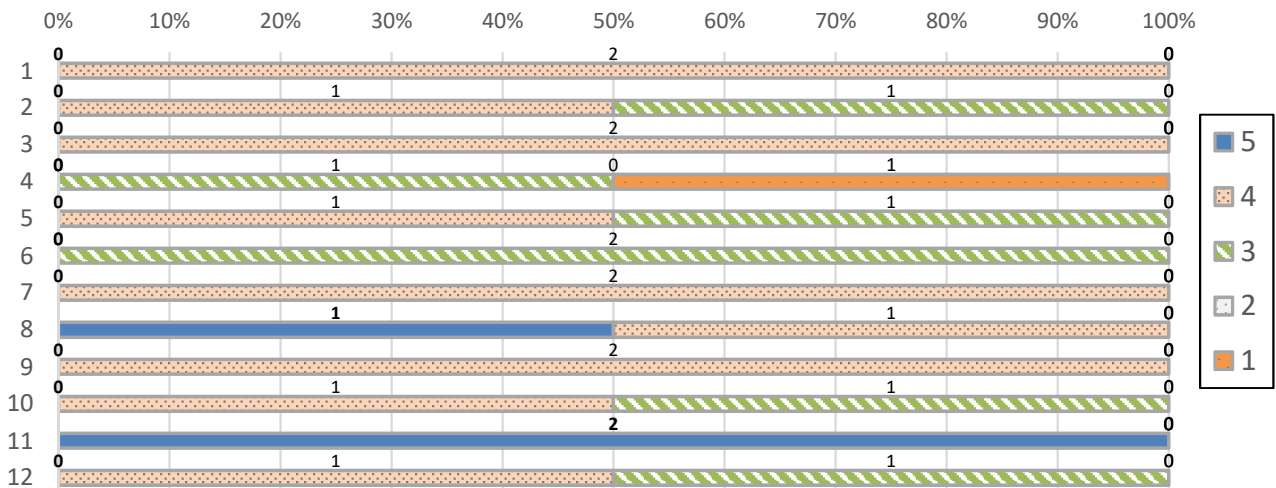
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51103
授業科目名	電気電子工学演習 I A
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	17

## 質問項目

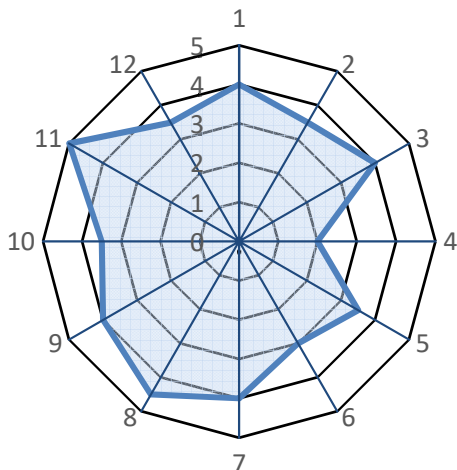
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

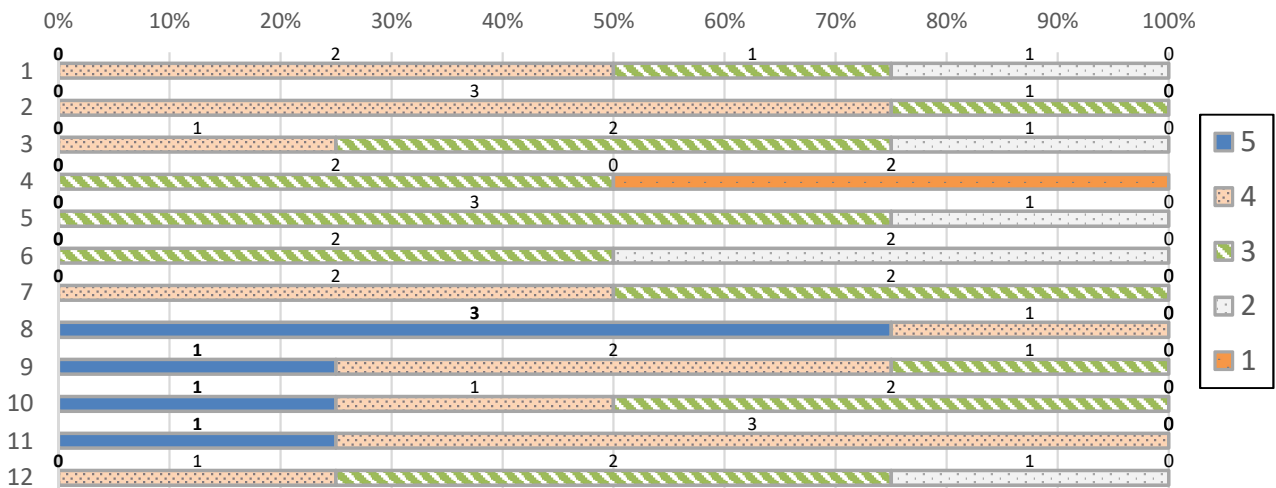
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52102
授業科目名	電気回路Ⅱ
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

## 質問項目

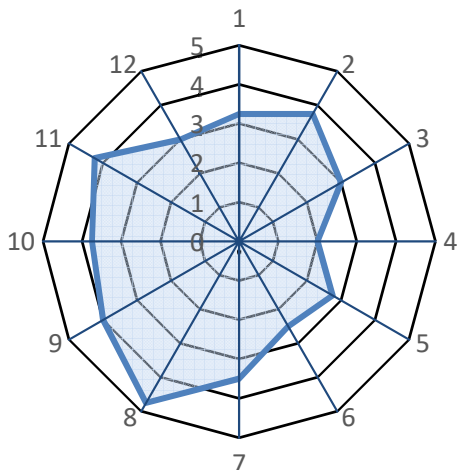
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

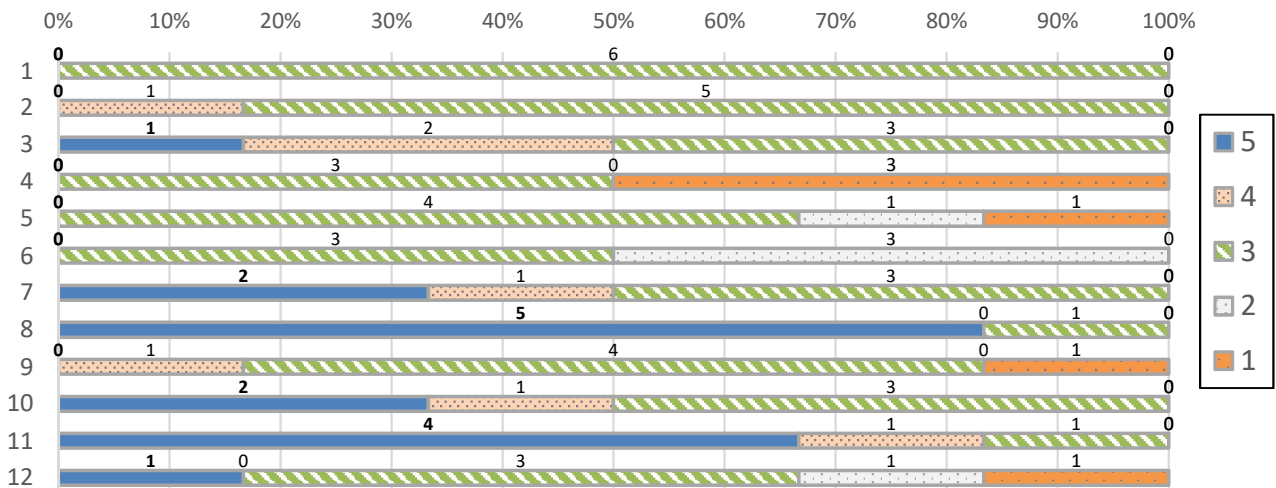
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52103
授業科目名	デジタル回路基礎
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	46

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



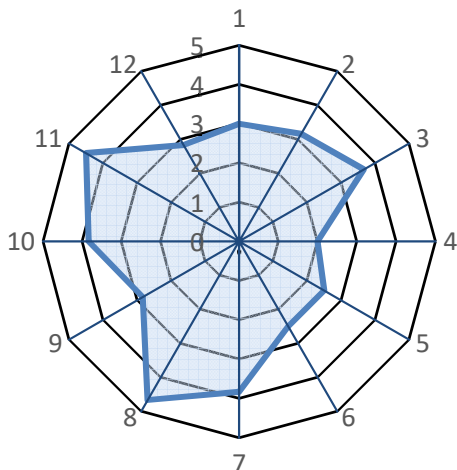
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



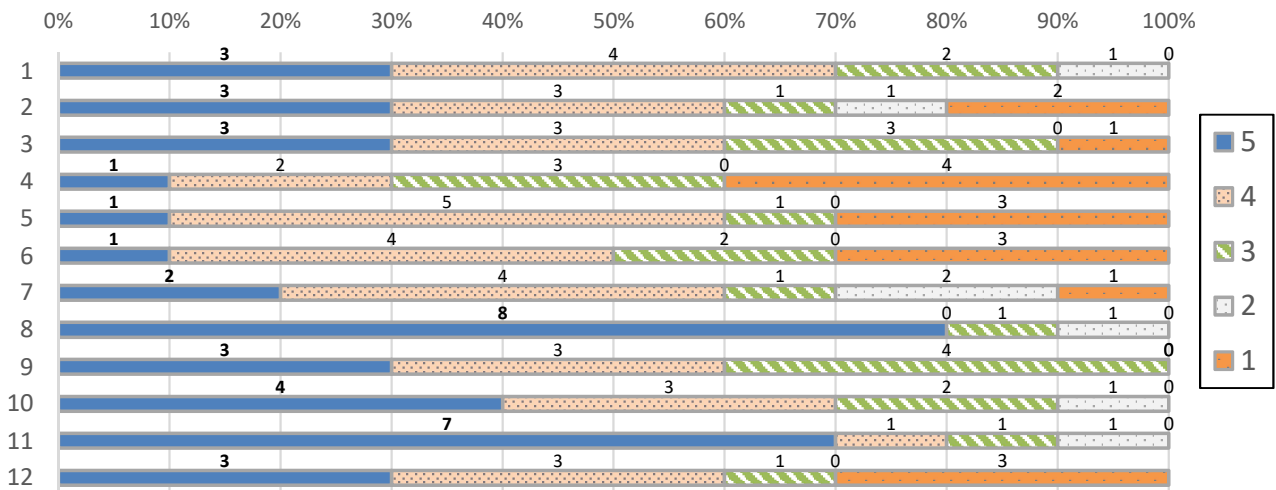
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51251
授業科目名	電気回路 I
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	56

## 質問項目

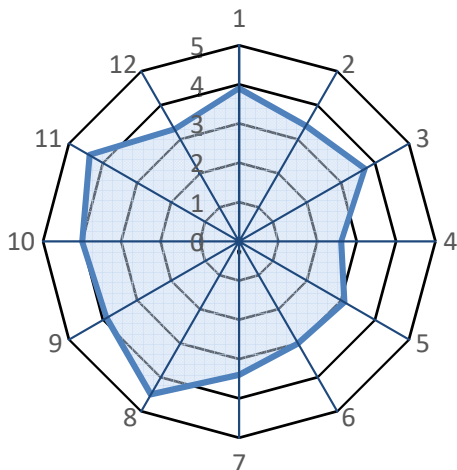
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

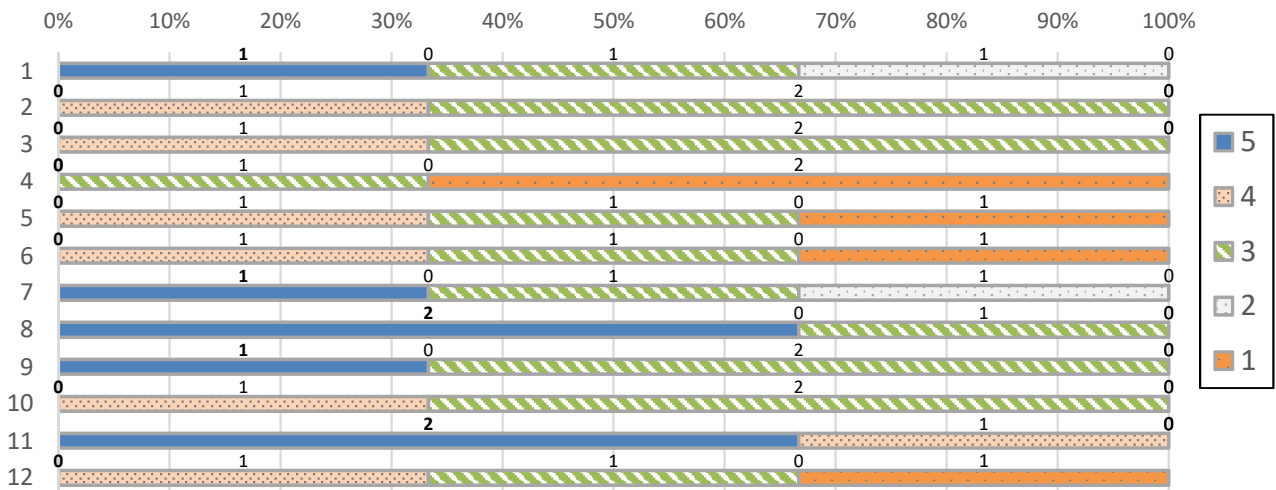
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51252
授業科目名	電気電子工学演習 I B
担当者	田中 義人
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



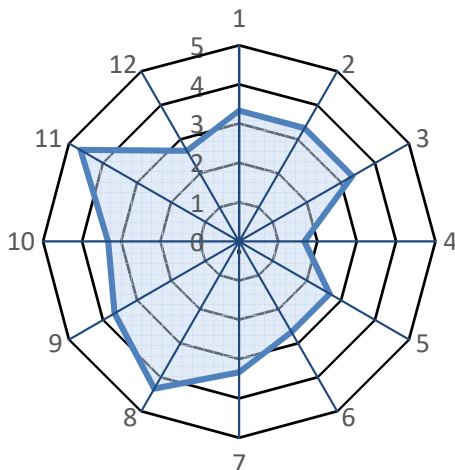
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

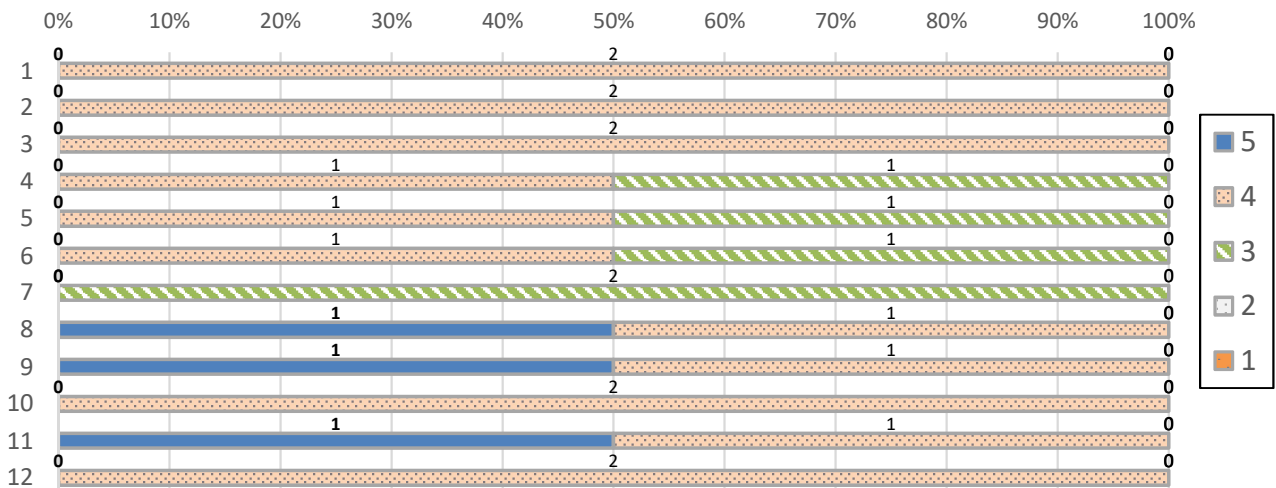
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52107
授業科目名	電気電子工学演習ⅡA
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	10

## 質問項目

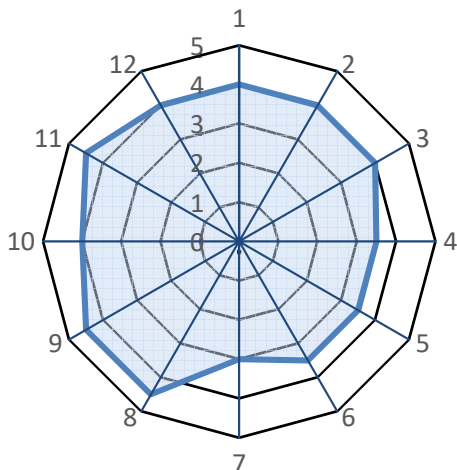
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

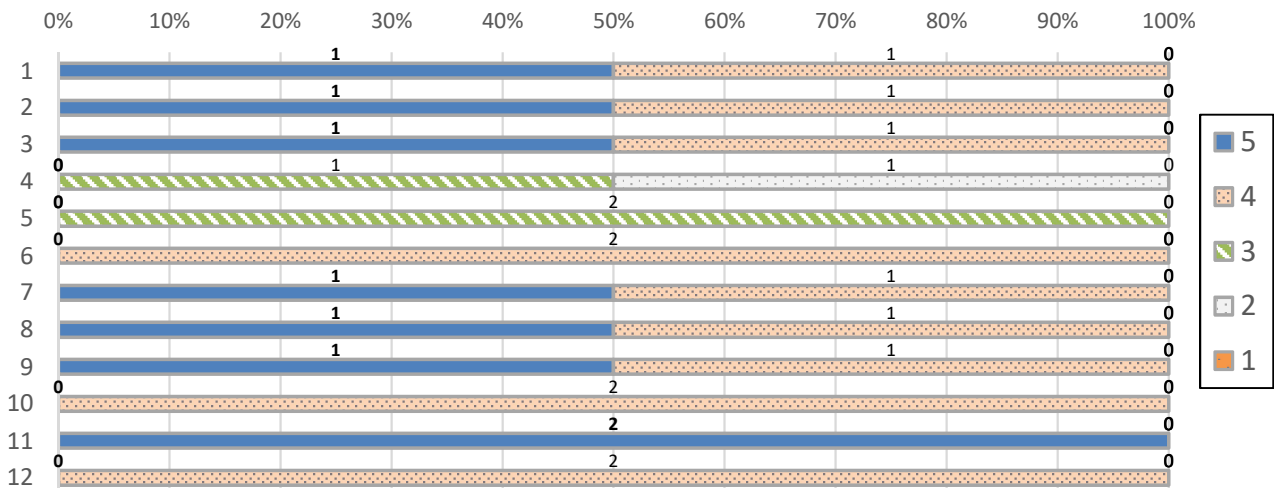
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53253
授業科目名	電気電子計測
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	2
対象者数	15

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



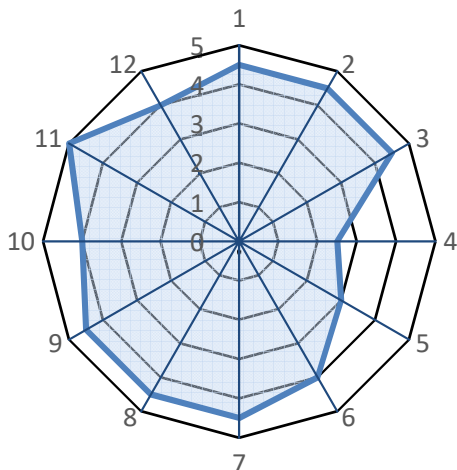
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

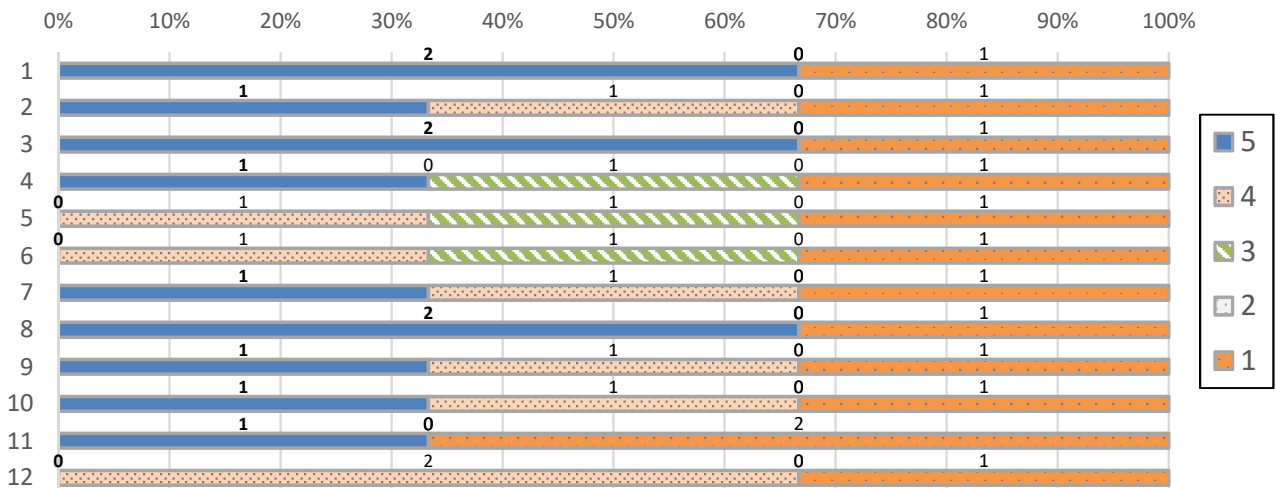
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53252
授業科目名	電気電子工学実験Ⅱ
担当者	大山 健
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	17

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



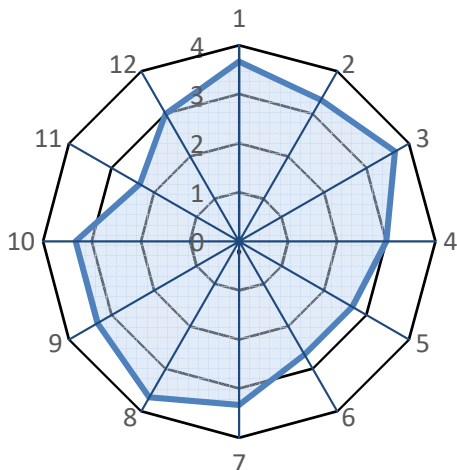
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

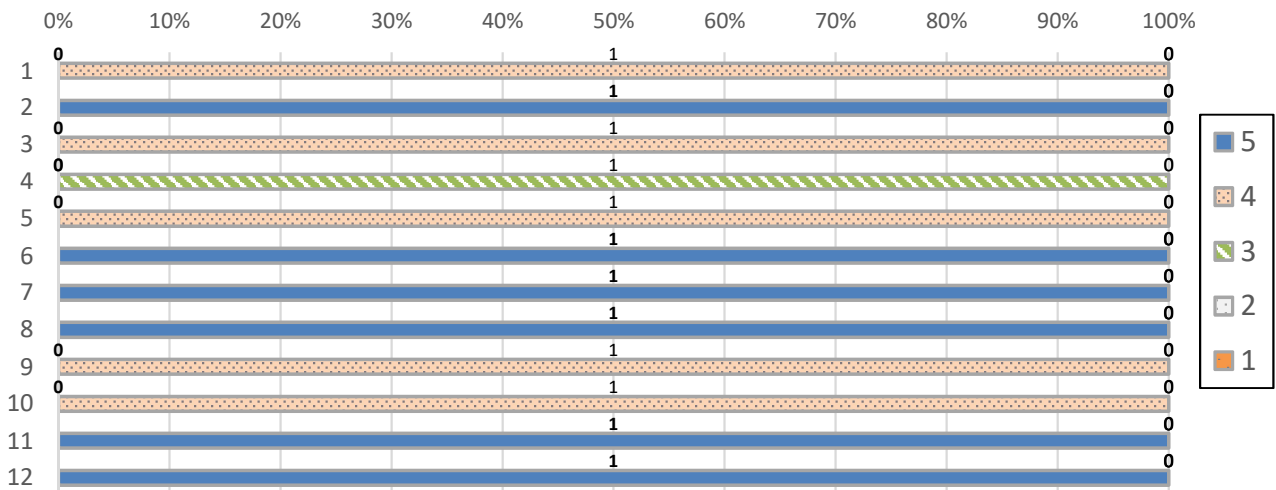
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53103
授業科目名	制御工学
担当者	松井 信正
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	6

## 質問項目

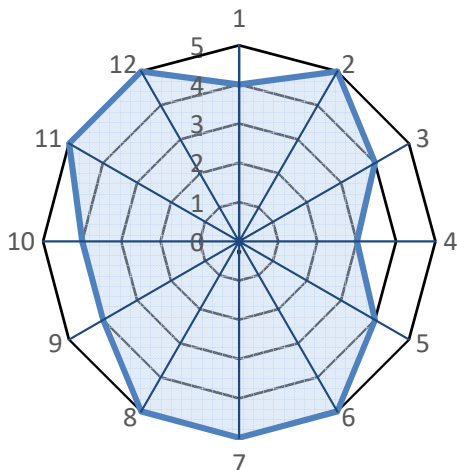
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	



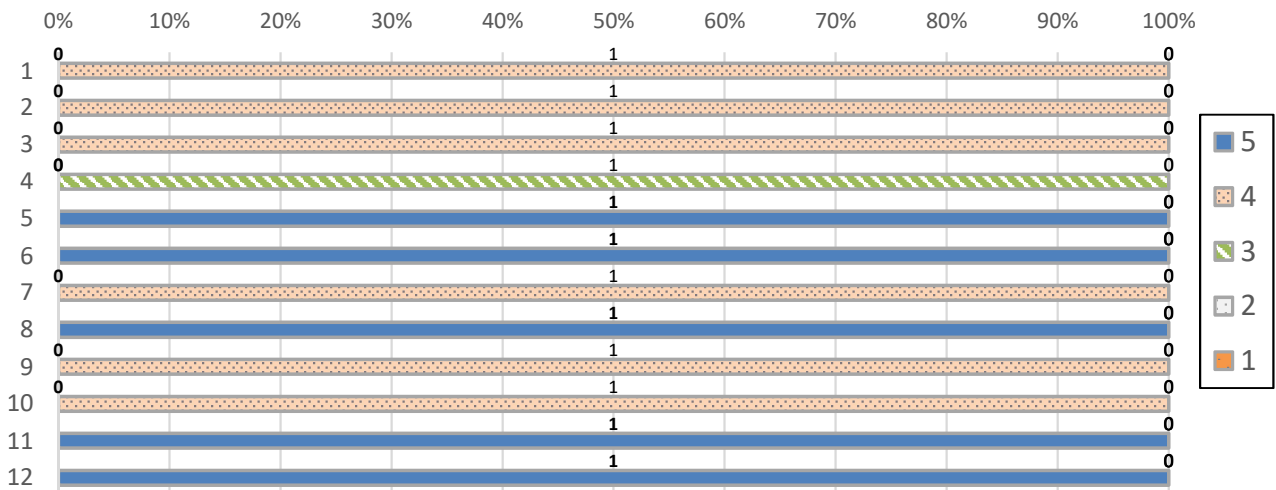
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53255
授業科目名	送配電工学Ⅱ
担当者	松井 信正
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	7

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



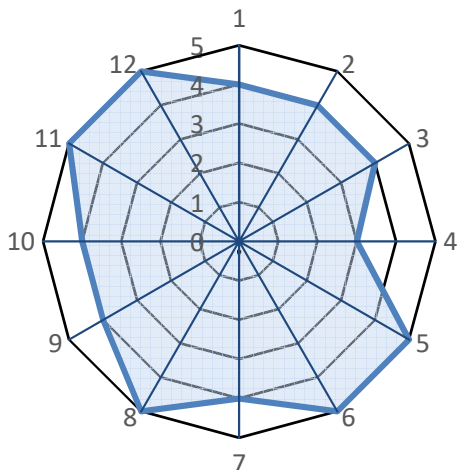
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

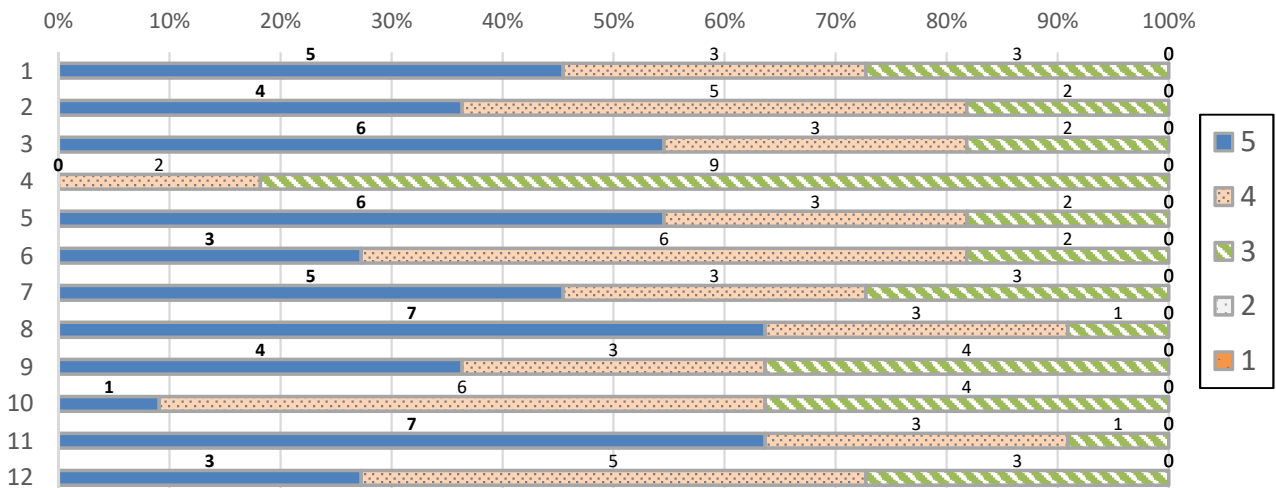
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52104
授業科目名	電子工学基礎
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	11
対象者数	72

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



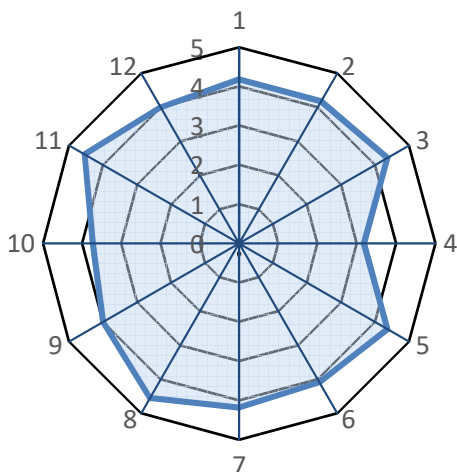
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

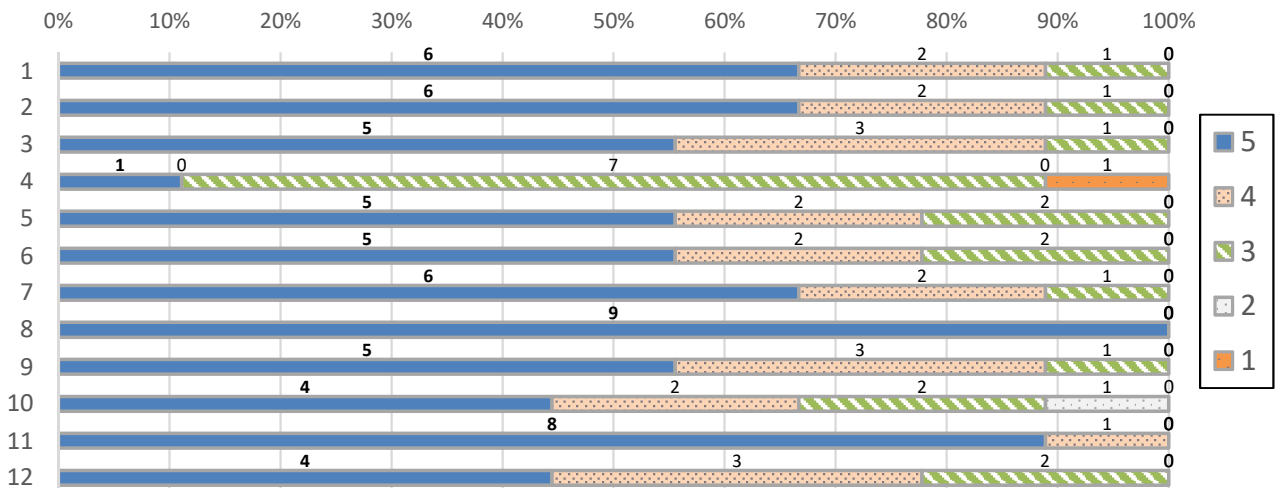
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	51250
授業科目名	電気工学基礎Ⅱ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	9
対象者数	60

## 質問項目

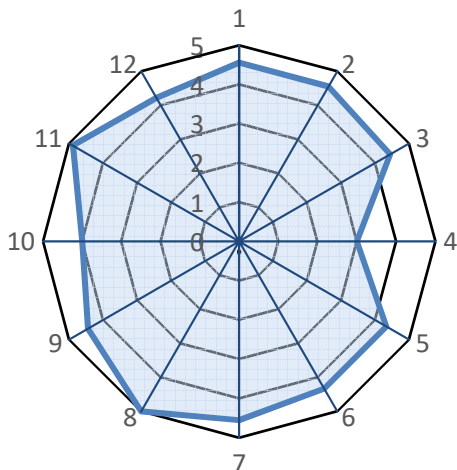
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

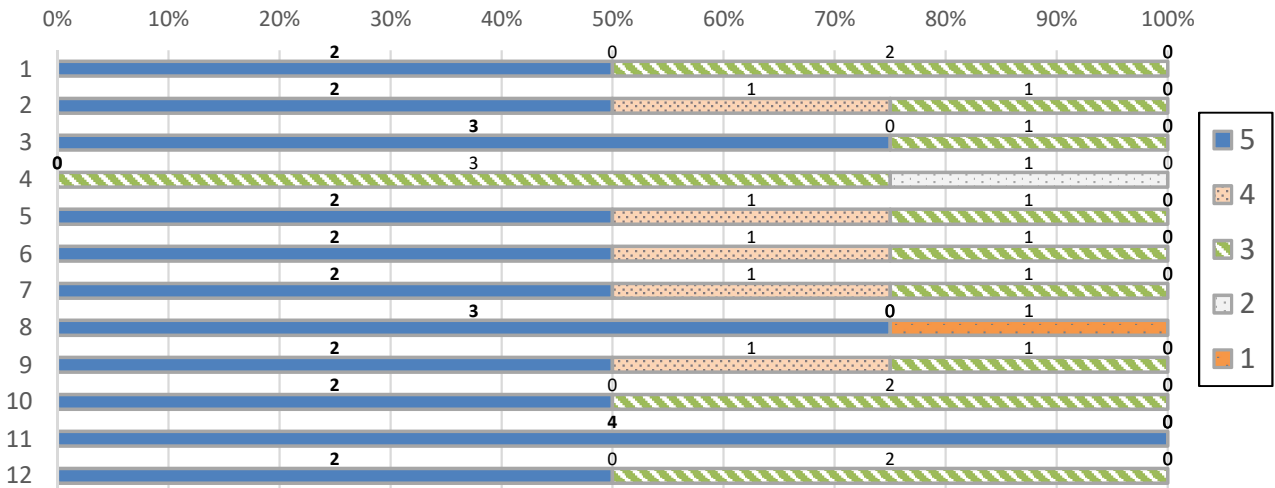
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	52254
授業科目名	アナログ回路 I
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	30

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



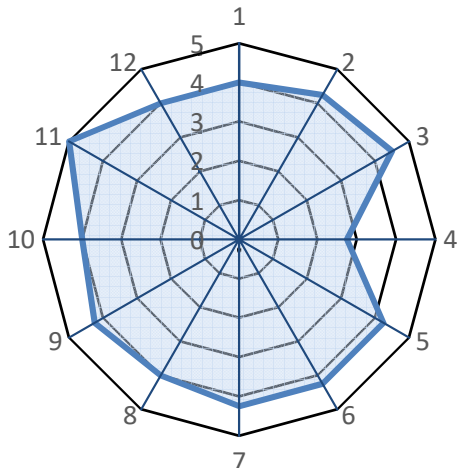
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

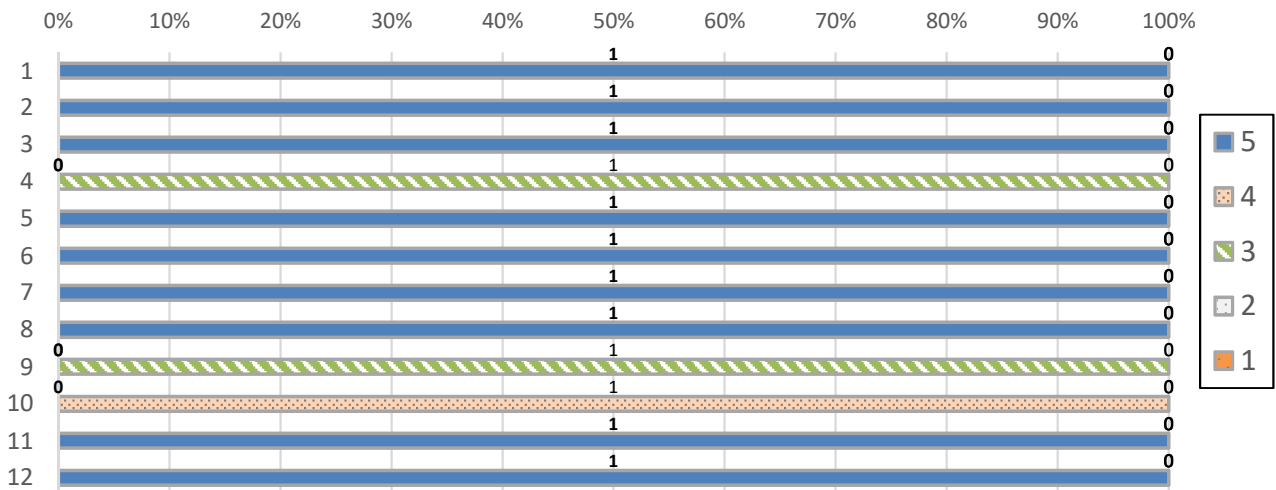
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53110
授業科目名	半導体デバイスⅡ
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	7

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



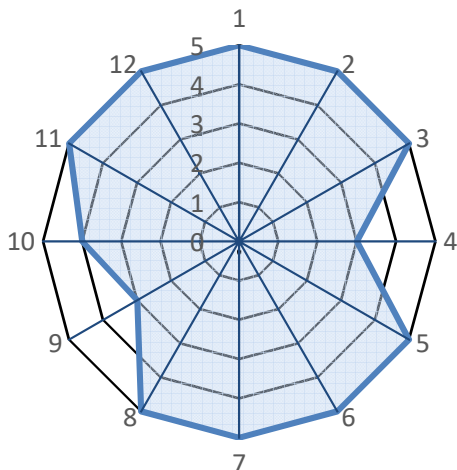
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

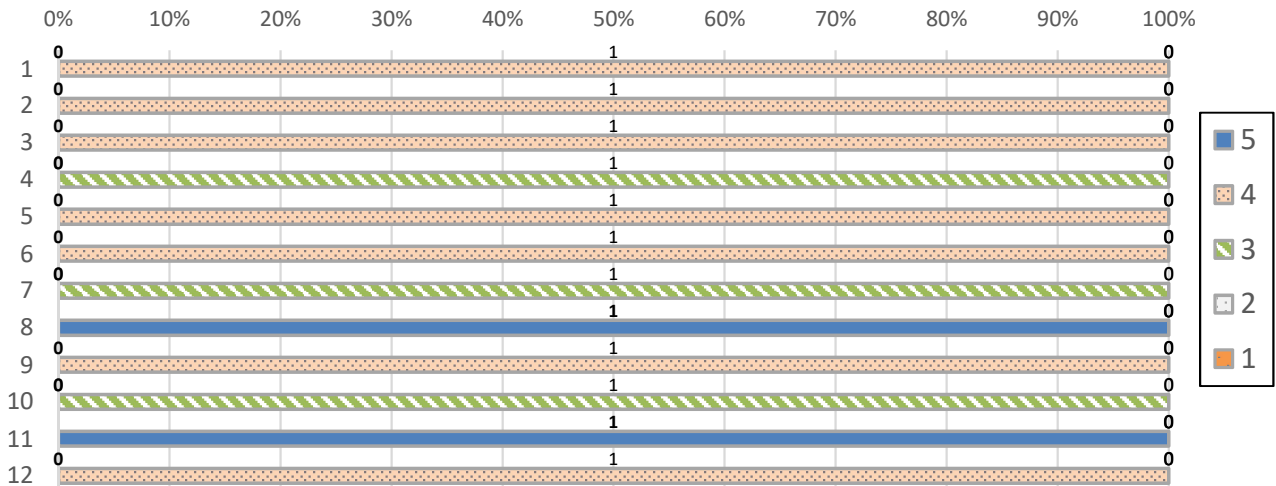
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53259
授業科目名	電気電子工学演習ⅢB
担当者	清山 浩司
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	6

## 質問項目

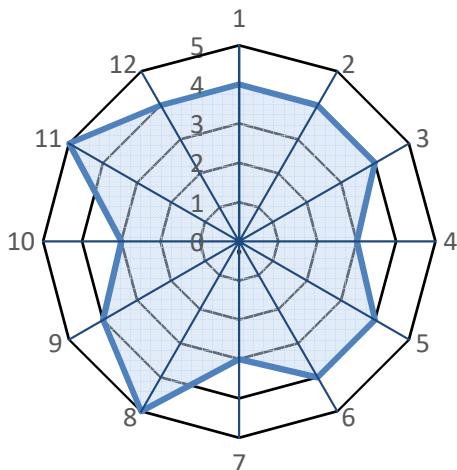
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>



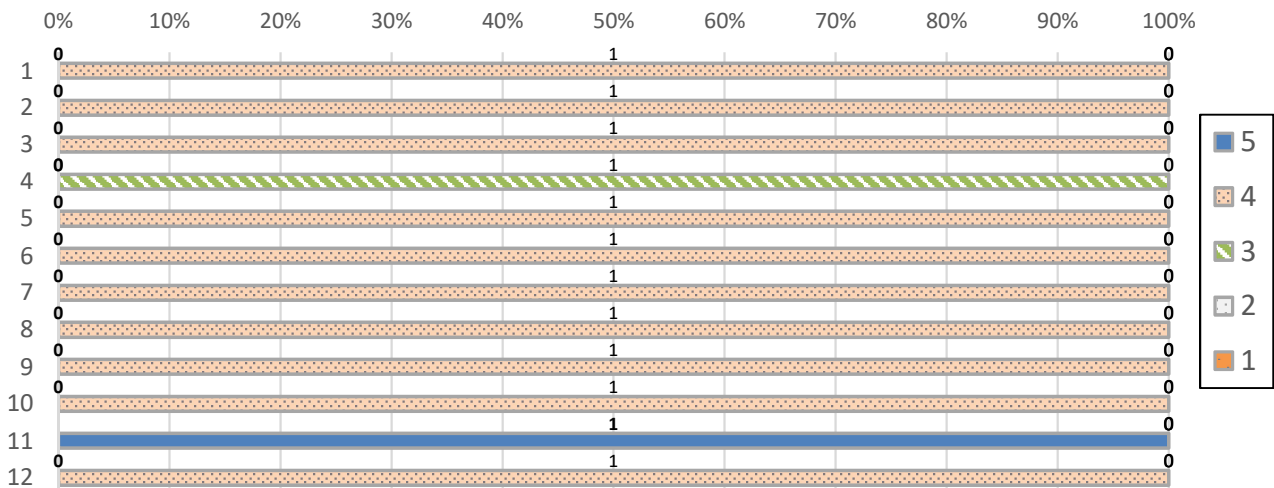
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53251
授業科目名	パワーエレクトロニクスⅡ
担当者	梶原 一宏
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	6

## 質問項目

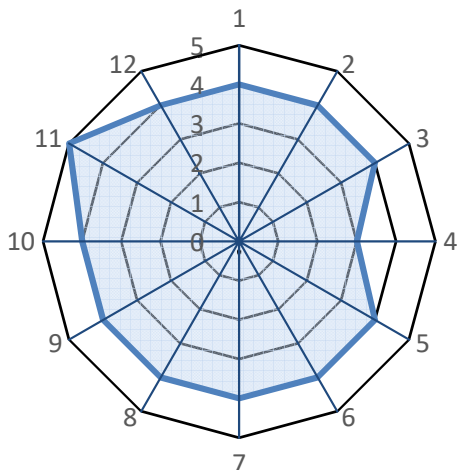
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

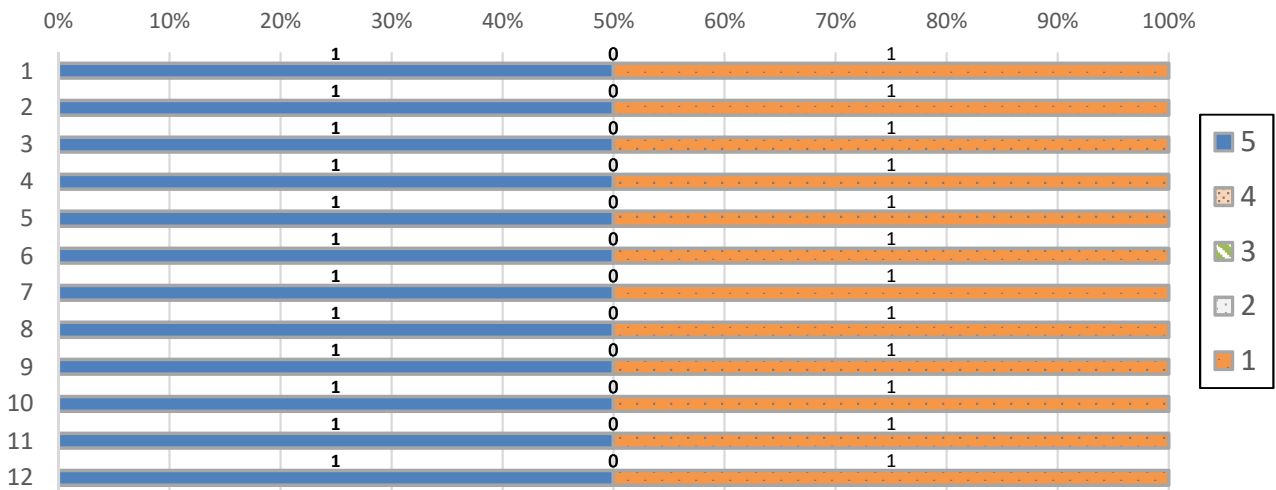
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	54252
授業科目名	電気電子工学演習IVB
担当者	梶原 一宏
所属	電気電子工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	4

## 質問項目

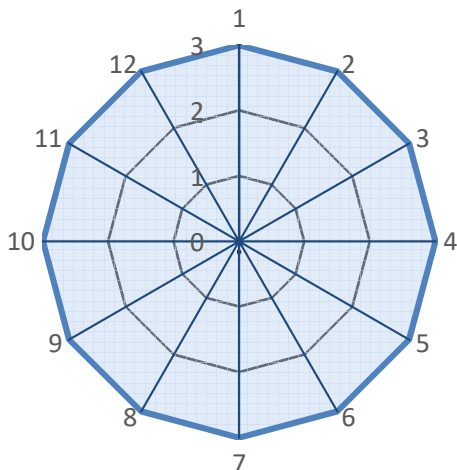
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

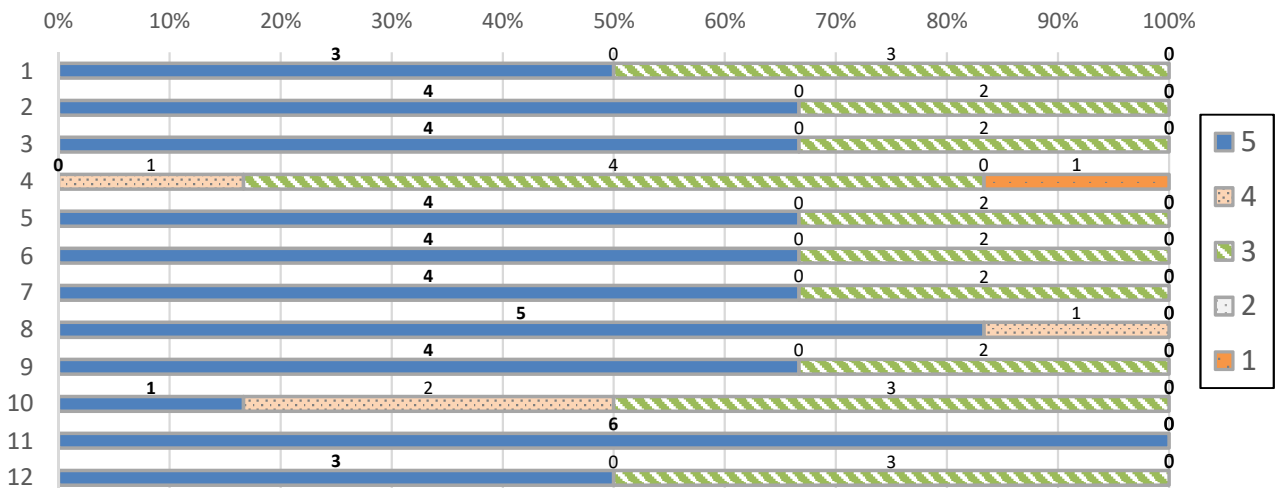
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62252
授業科目名	医用工学概論
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

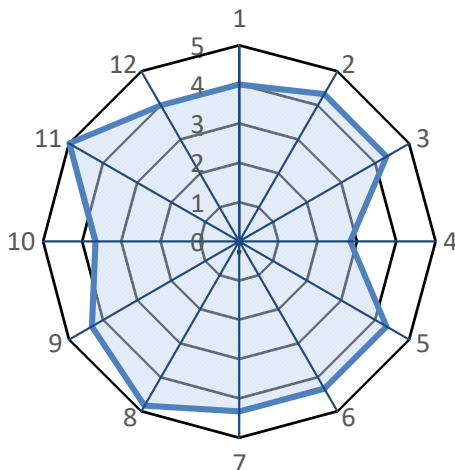
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>講義内容については少し難しいと感じた学生もいたが、概ね好評な結果を頂いたと思います。講義への出席率も良く、自己学習を積極的に行っていた学生が多く見られた。国家試験に必要な科目であるため、学生の学習に対する意識は高かったと考えられる。</p> <p>改善点は、課題の難易度を易しいものから難しいものまで学生個々に応じたレベルで学習できるように幅広い問題を出題できればと考えている。</p>

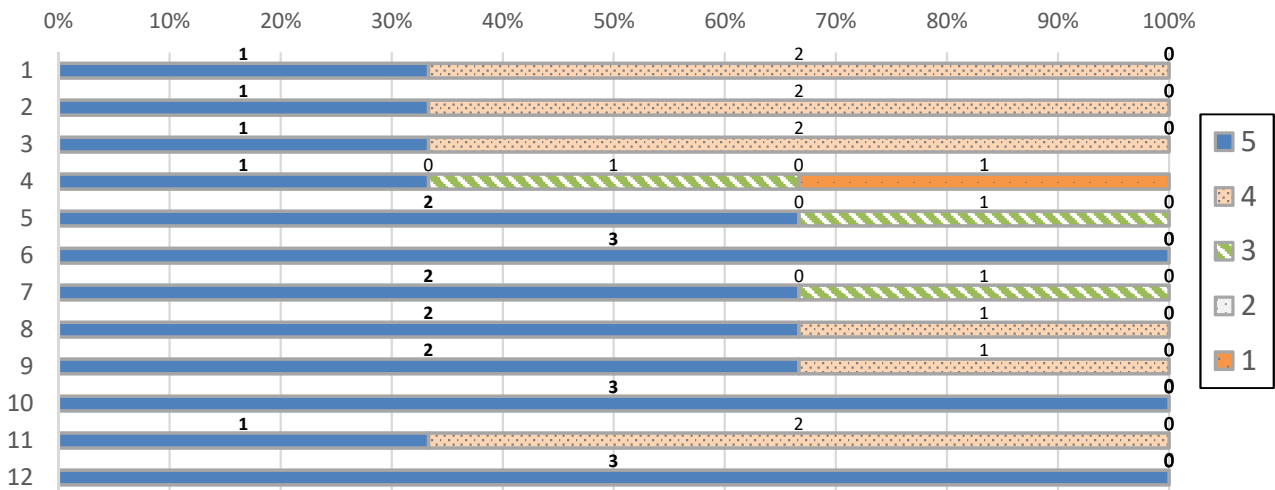
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63254
授業科目名	血液浄化装置
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



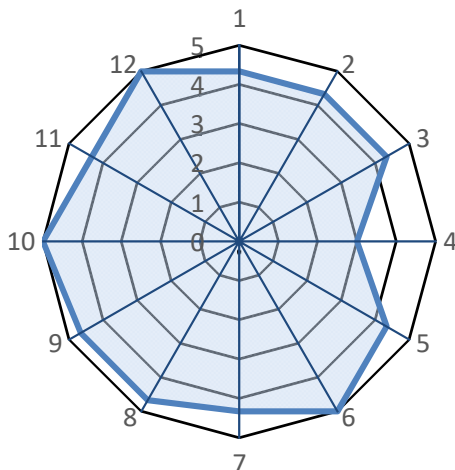
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>本年度から担当になった講義であり、説明が十分でない点もあったかと思いますが、概ね良好な結果を頂けたと思います。今後は、資料や課題の量をブラッシュアップし、次年度以降の講義に繋げていきたいと考えております。</p>

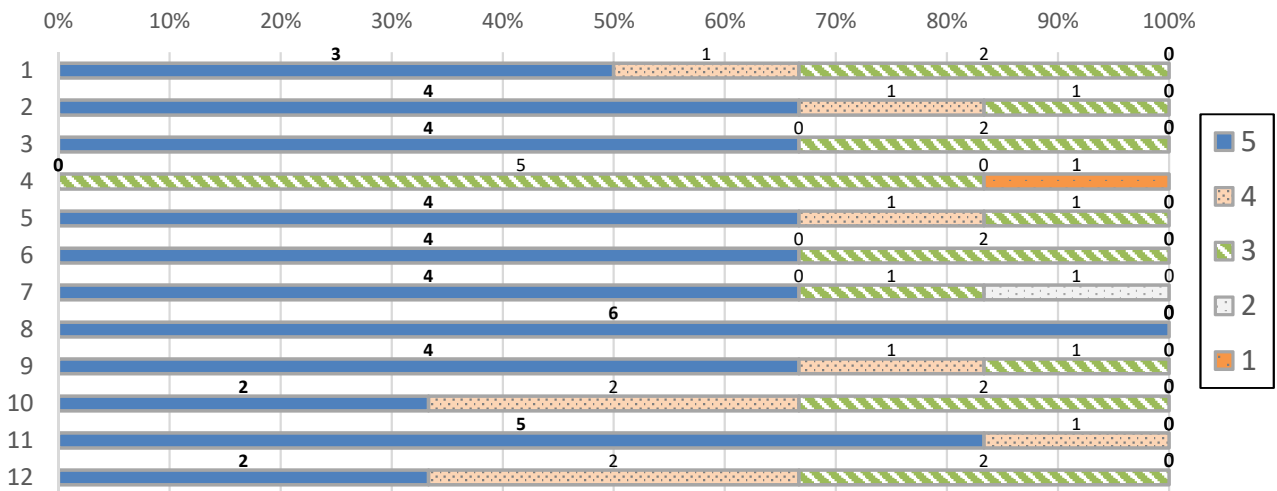
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62257
授業科目名	電子回路
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



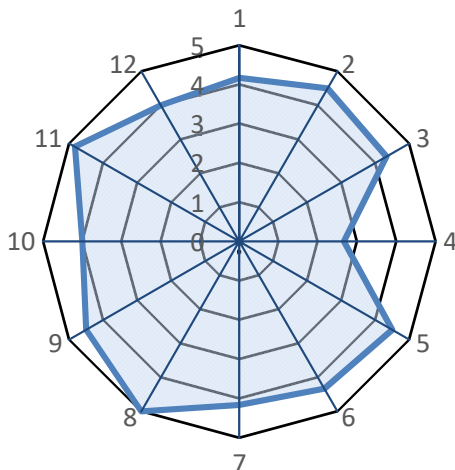
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

全体的に高い評価をして頂けていると思います。自己学習の呼びかけが弱かったようなので、来年度の講義ではその点を意識して改善して行きたいと思います。

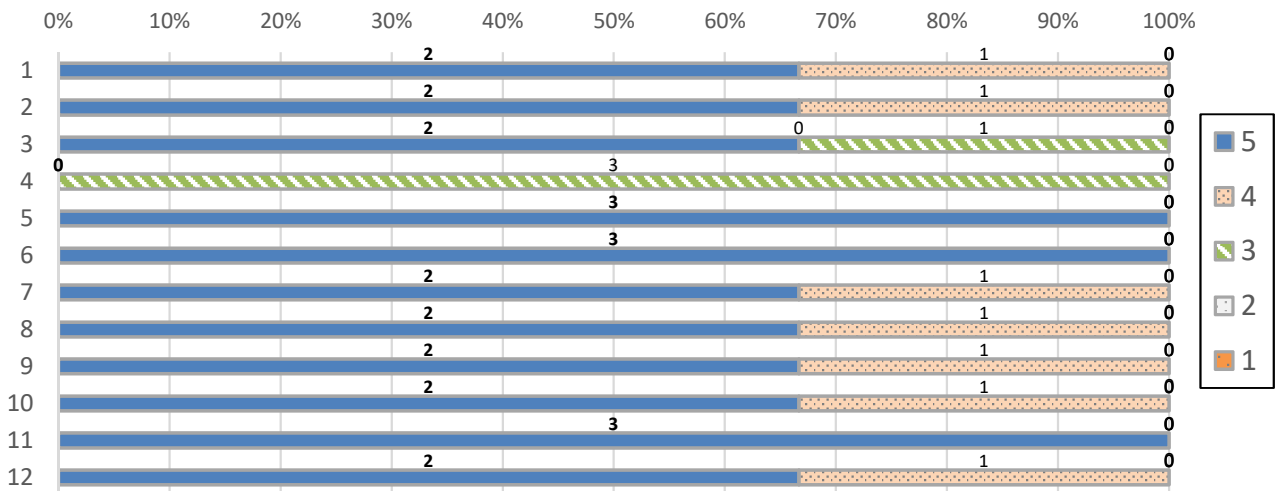
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64251
授業科目名	医学特別演習Ⅱ
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	16

## 質問項目

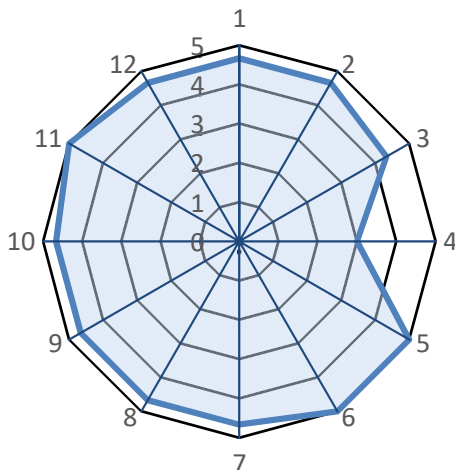
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。



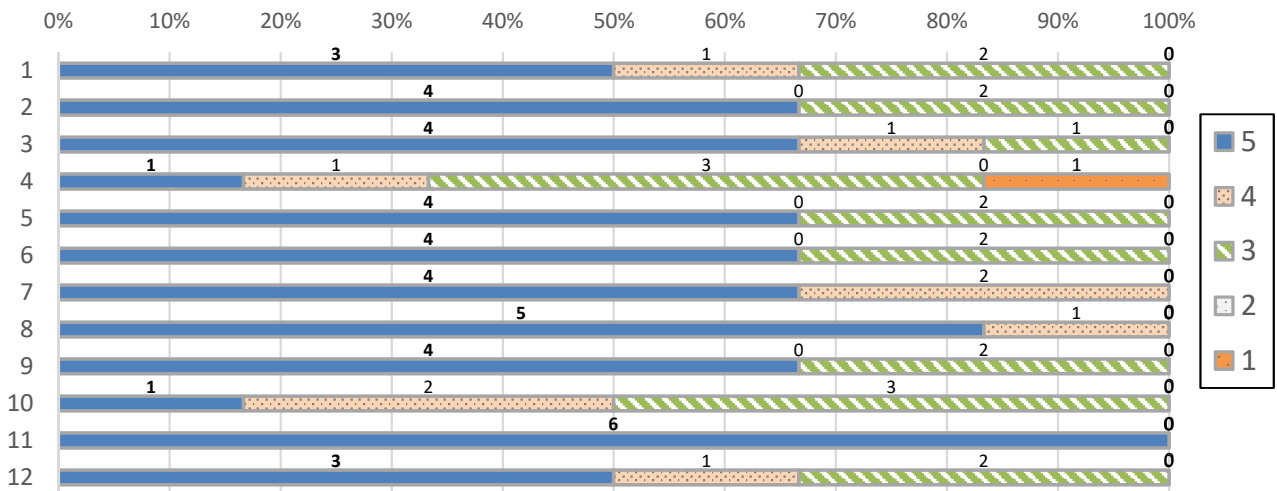
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62254
授業科目名	医用機器安全管理学
担当者	池 浩司
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

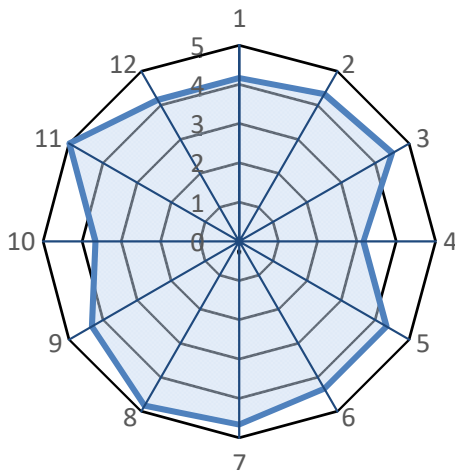
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>講義の内容については概ね好評な結果を頂けたと考えております。一方、講義の難易度についての学生の感じ方はバラツキがおおいため、難しいと感じている学生には易しめの課題を出すなどフォローしたい。</p>

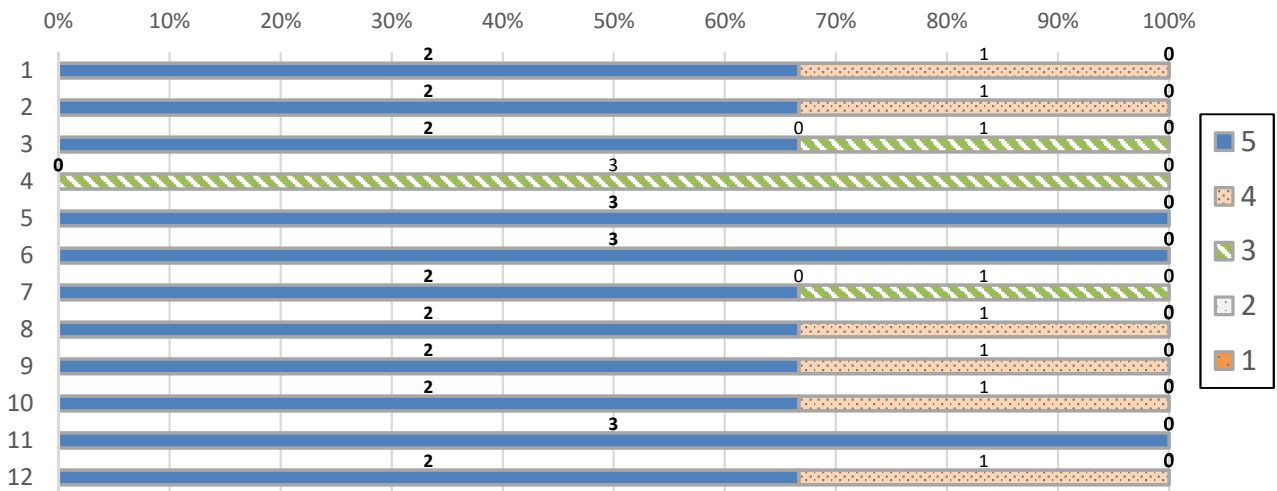
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64254
授業科目名	医用工学特別演習Ⅱ
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	15

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



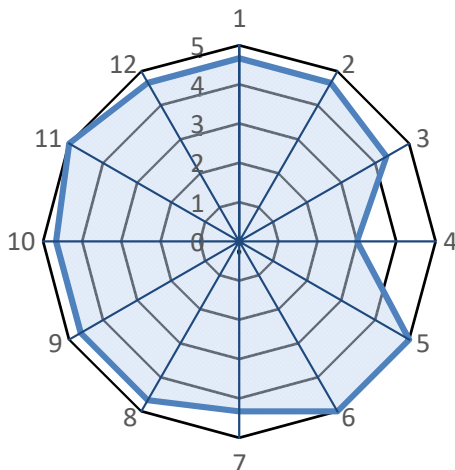
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
全体的に高い評価をして頂けていると思います。全体的に内容を改善しながら、今後も満足して頂けるような講義に行きたいと思います。

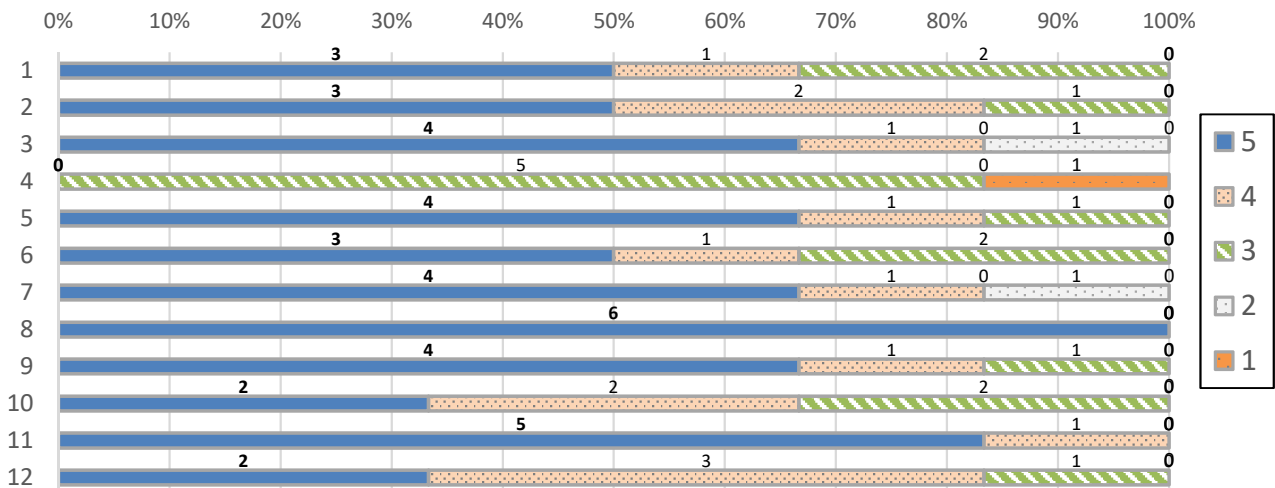
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62259
授業科目名	医療情報工学
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

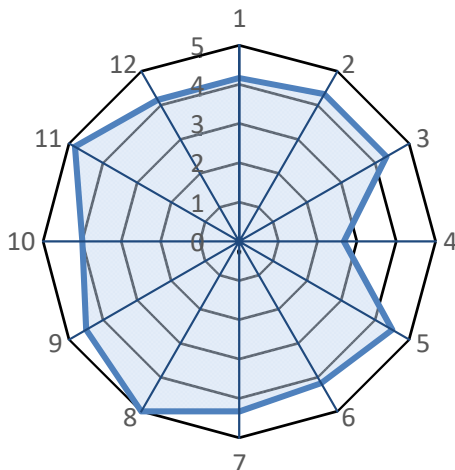
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 全体的に高い評価をして頂けていると思います。自己学習の呼びかけが弱かったようなので、来年度の講義ではその点を意識して改善して行きたいと思います。

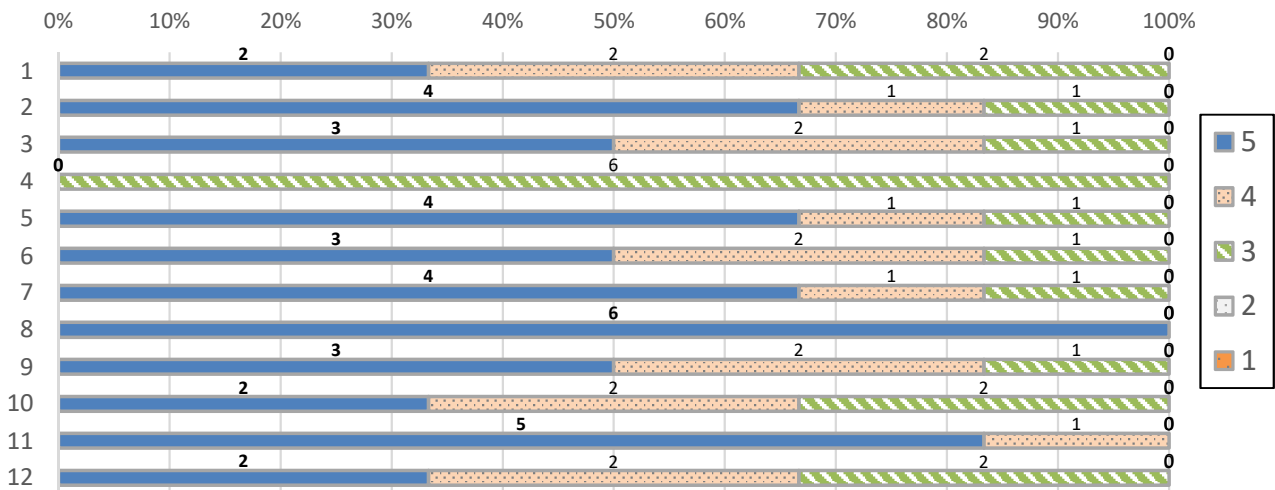
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62250
授業科目名	放射線工学概論
担当者	清水 悦郎
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

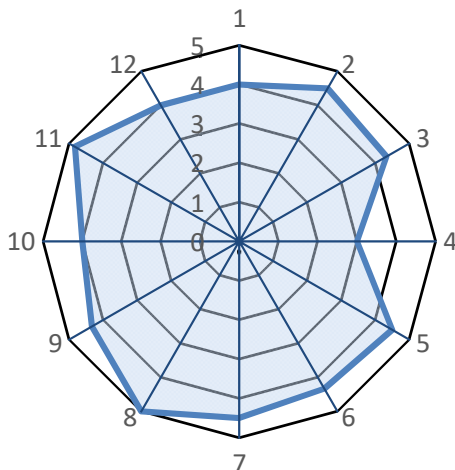
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

全体的に高い評価をして頂けていると思います。シラバスやルーブリックの説明や、自己学習の呼びかけなどが足りていないようなので、来年度の講義ではこの点を意識して改善して行こうと思います。

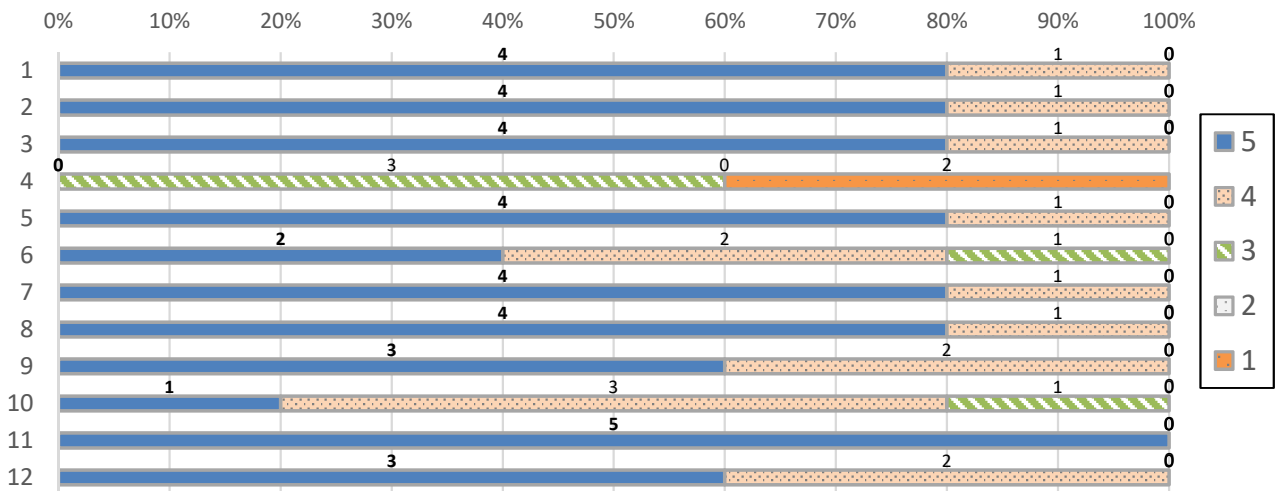
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62508
授業科目名	医用計測工学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	27

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



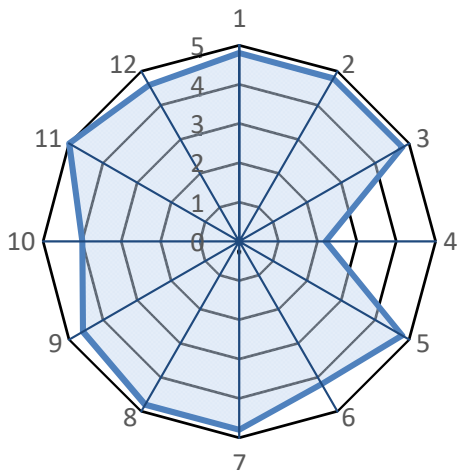
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
現時点では、講義の難易度も学生の自己学習意思も良い段階でございます、今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。



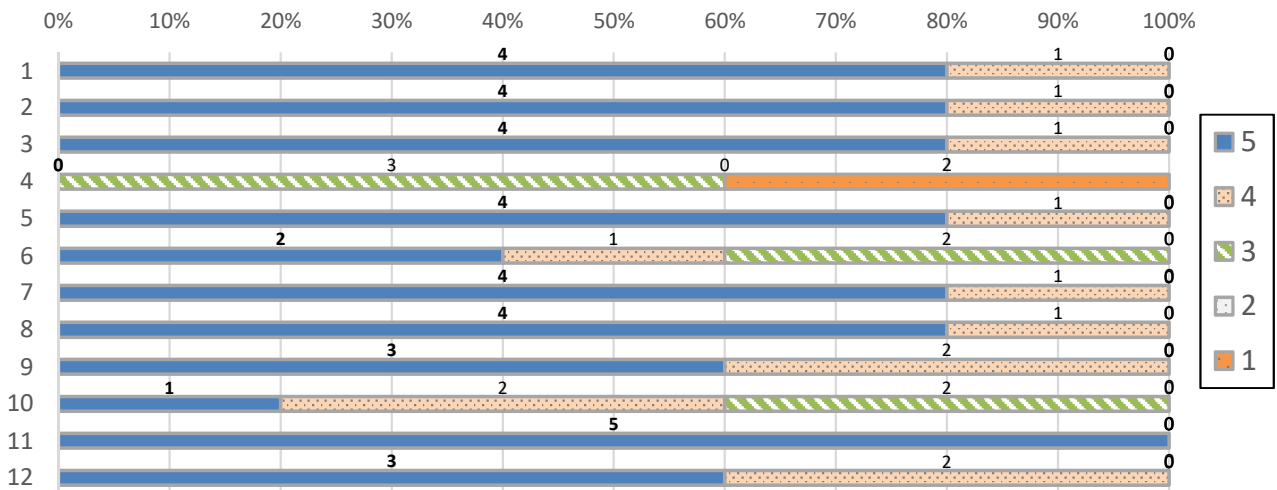
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62109
授業科目名	生体物性工学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	28

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



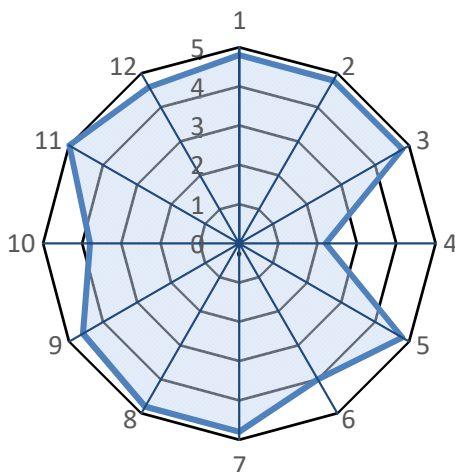
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
現時点では、講義の難易度も学生の自己学習意思も良い段階でございます、今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。



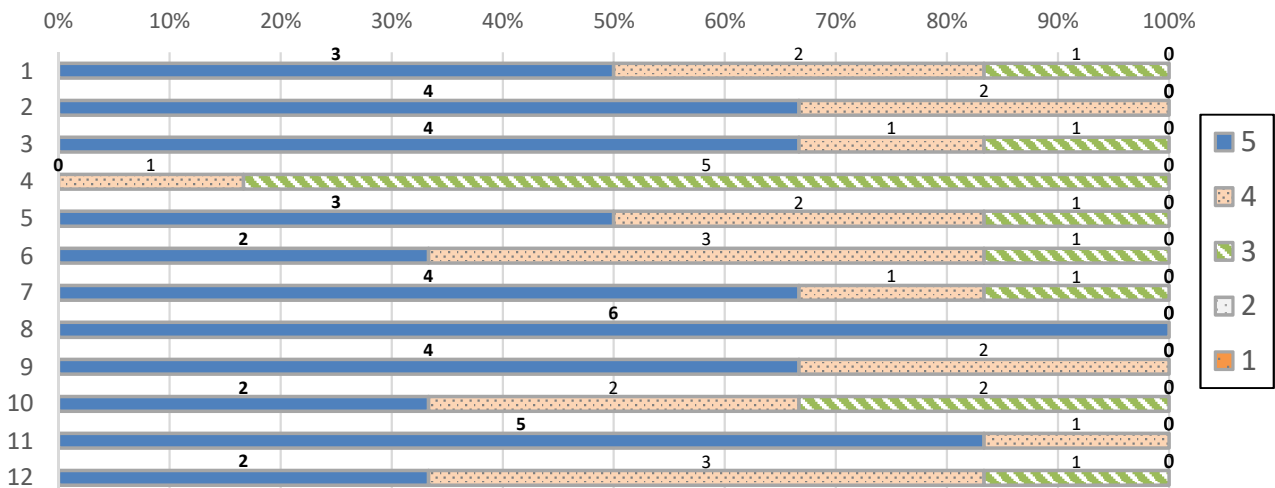
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62258
授業科目名	医用機械工学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



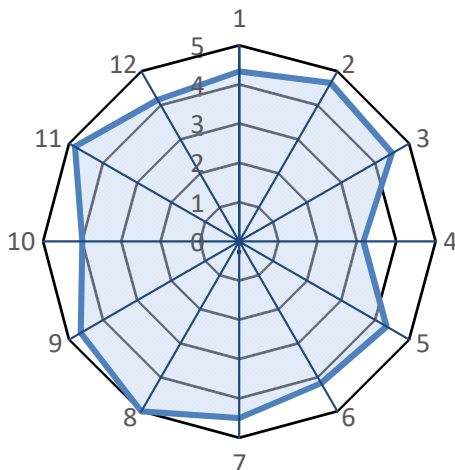
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
現時点では、講義の全体状態と学生の自己学習意思も良い段階でございます、難易度については物理が苦手な学生に対してより詳しい説明を加えて講義を行う予定です。今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。

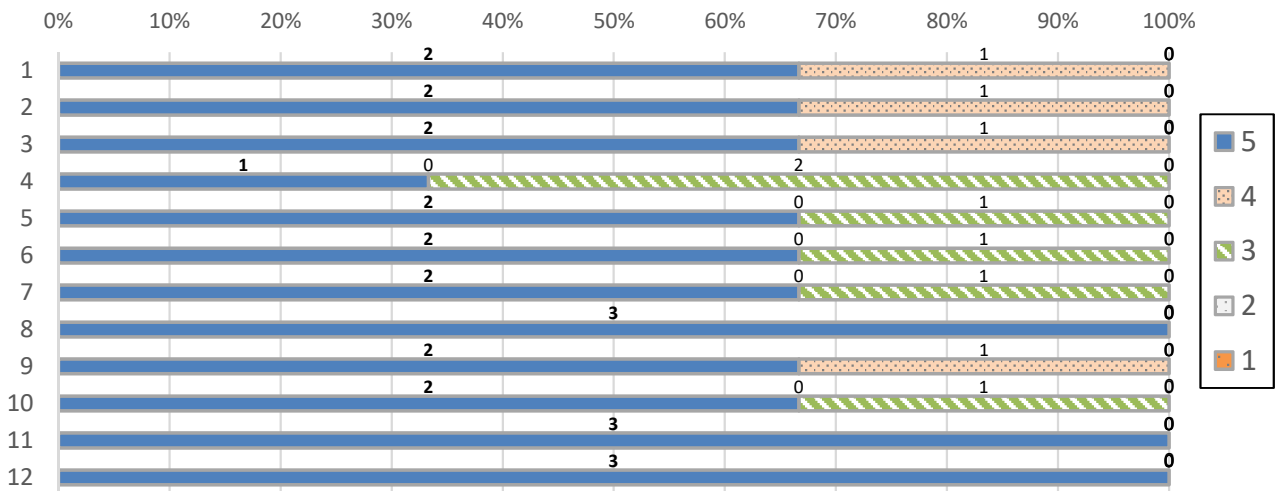
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63250
授業科目名	医用治療機器学
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



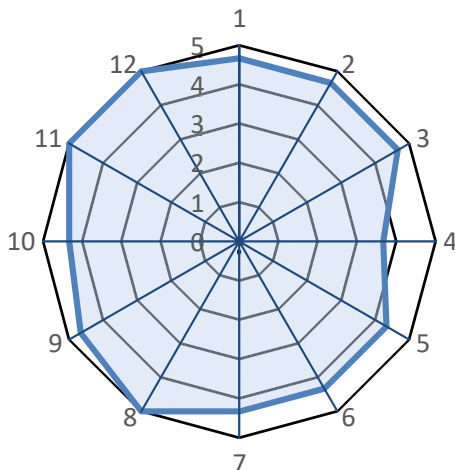
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
現時点では、講義の難易度も学生の自己学習意思も良い段階でございます、今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。

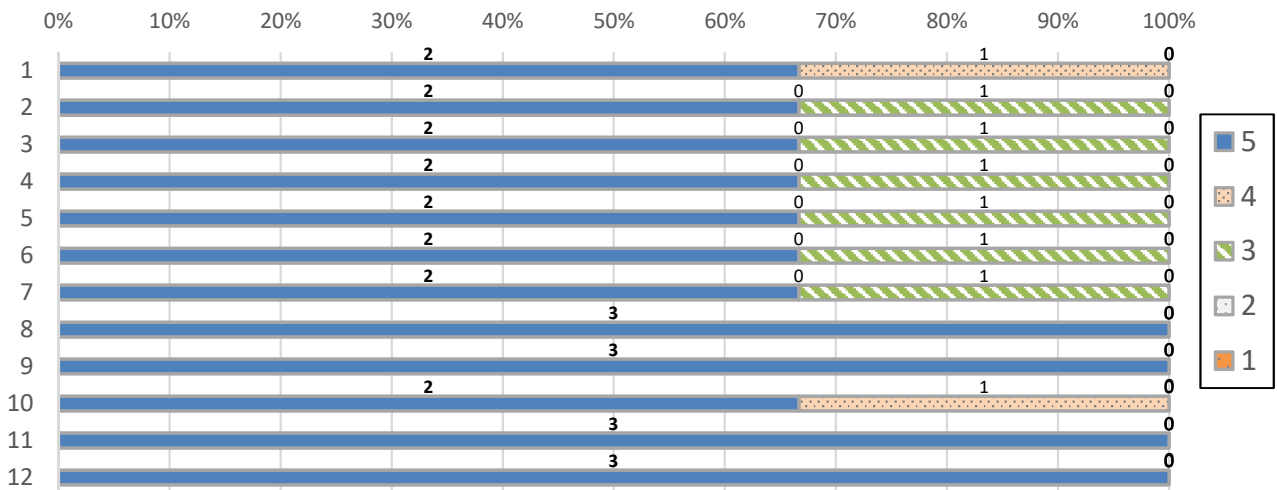
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63251
授業科目名	医用治療機器学実習
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

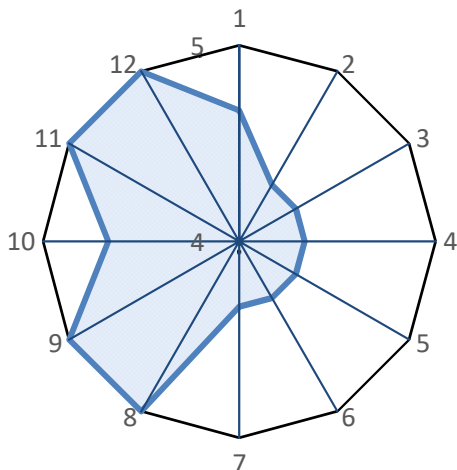
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 現時点では、実習の難易度も学生の自己学習意思も良い段階でございます、今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。

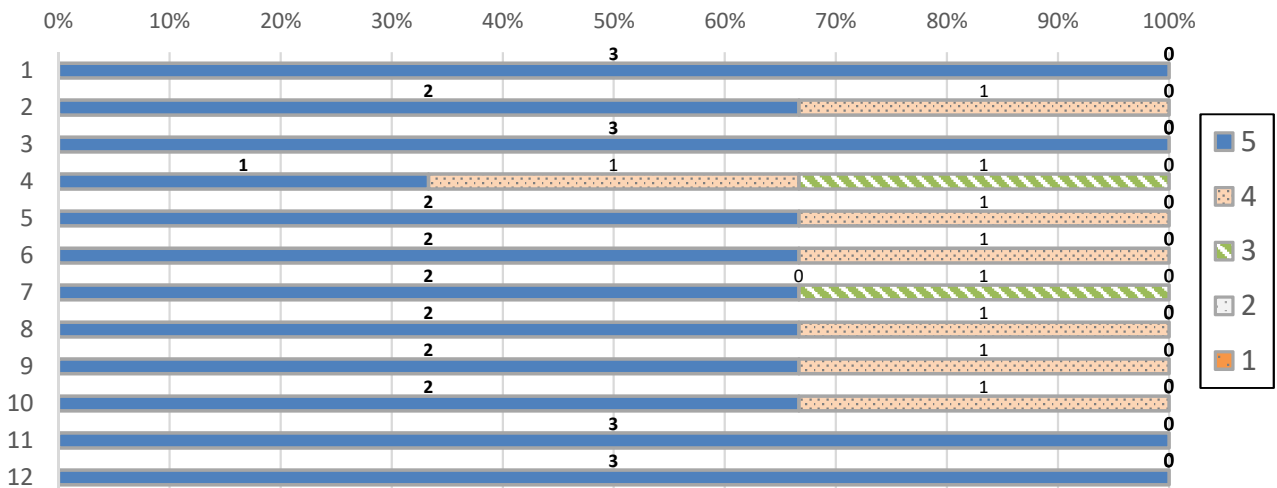
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63257
授業科目名	生体計測装置学実習
担当者	成功
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



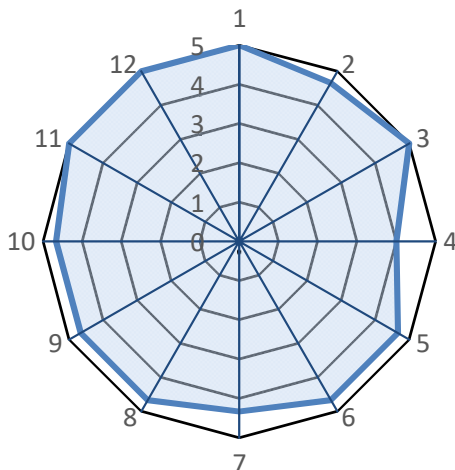
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
現時点では、実習の難易度も学生の自己学習意思も良い段階でございます、今後はこの調子で教育を実施していきたいと考えております。

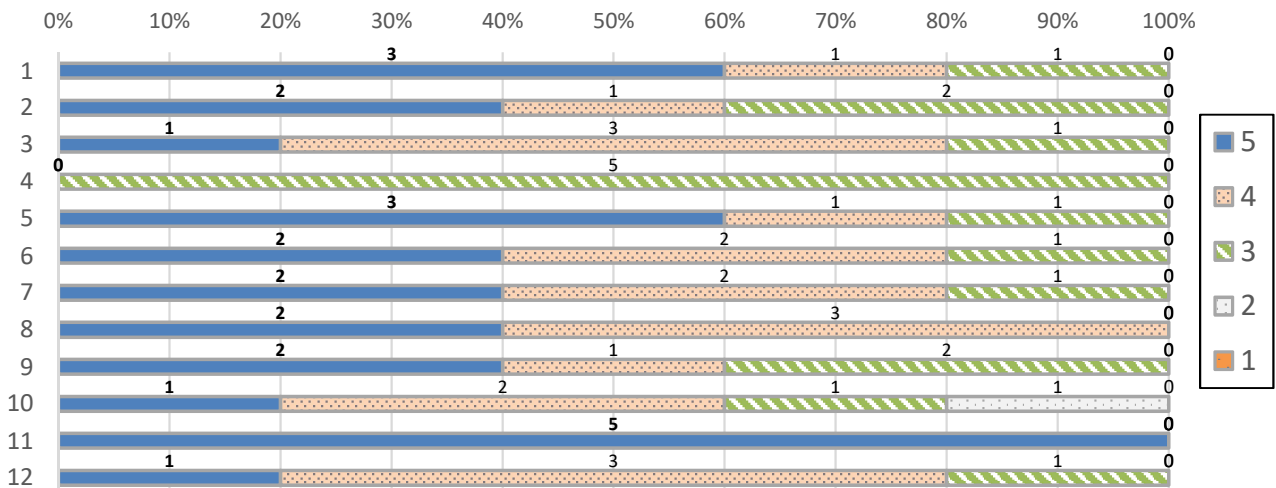
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61104
授業科目名	工学フォーラム(医)
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



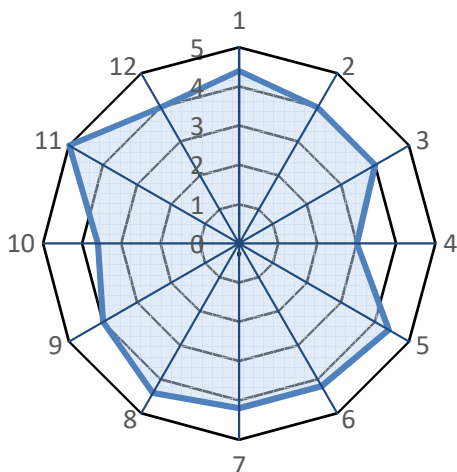
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

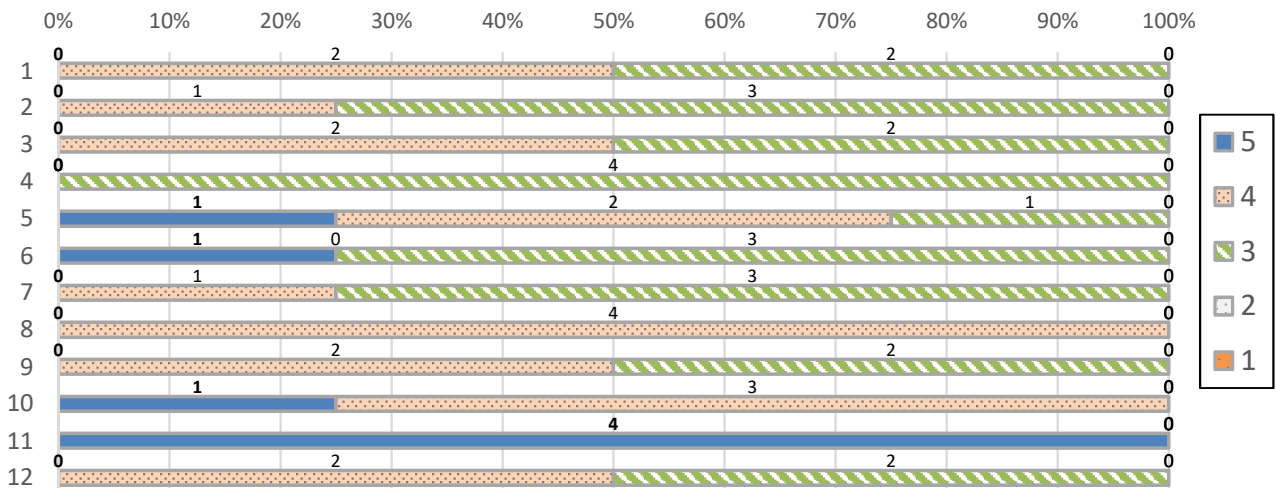
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62106
授業科目名	人の構造及び機能
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



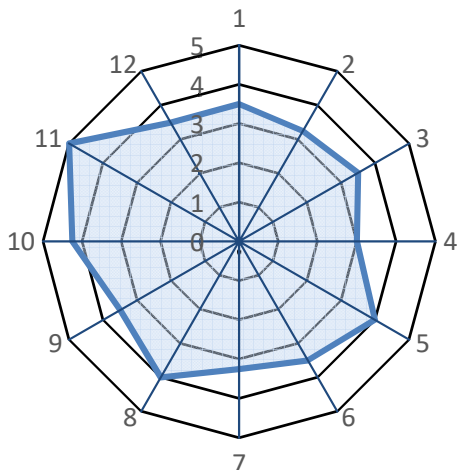
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



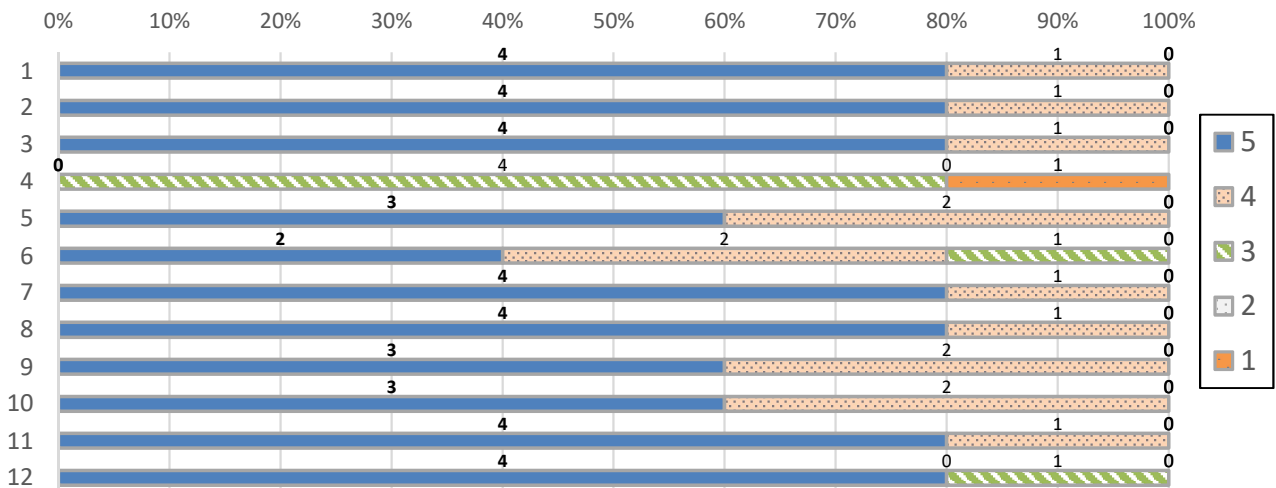
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62108
授業科目名	病理学概論
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	26

## 質問項目

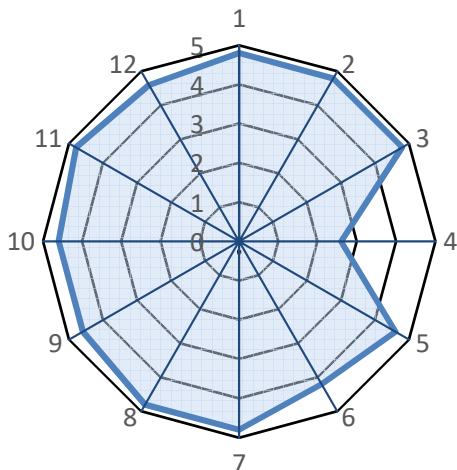
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

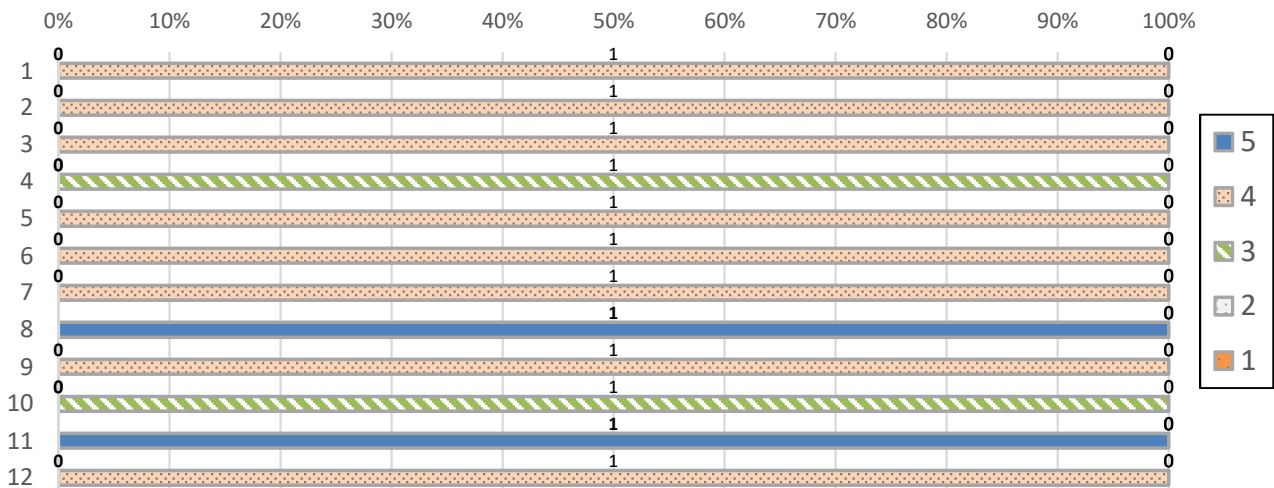
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64101
授業科目名	臨床実習
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	13

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



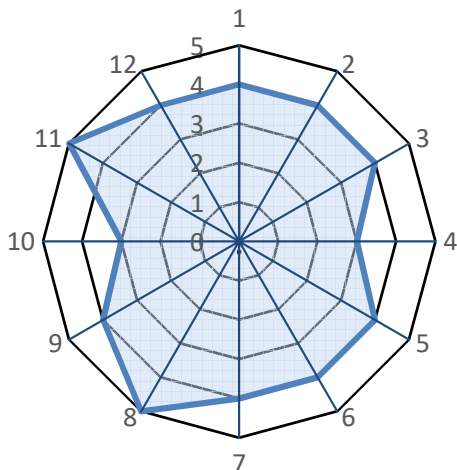
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

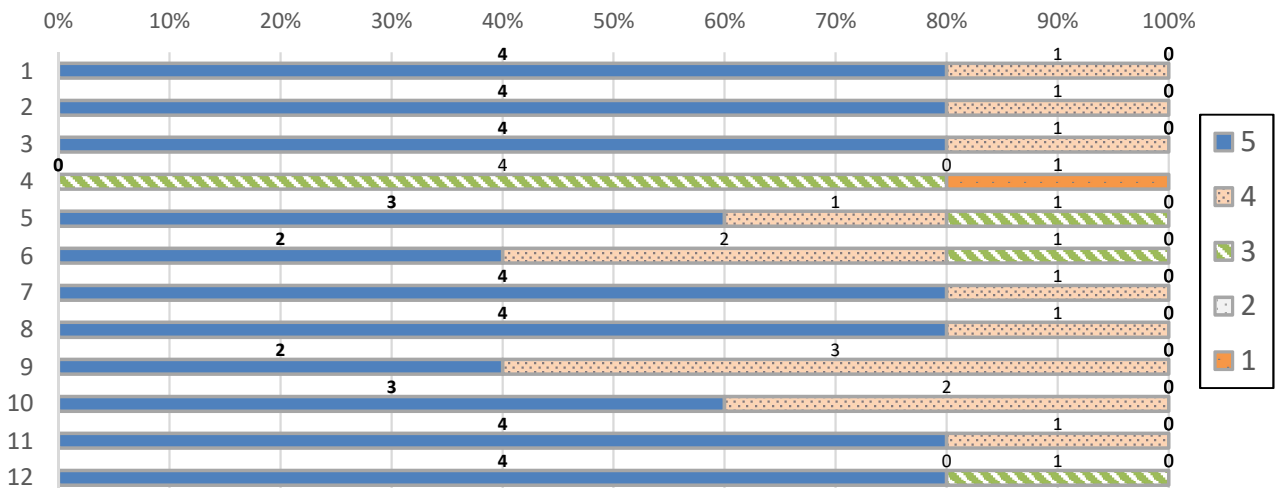
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62110
授業科目名	臨床薬理学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	26

## 質問項目

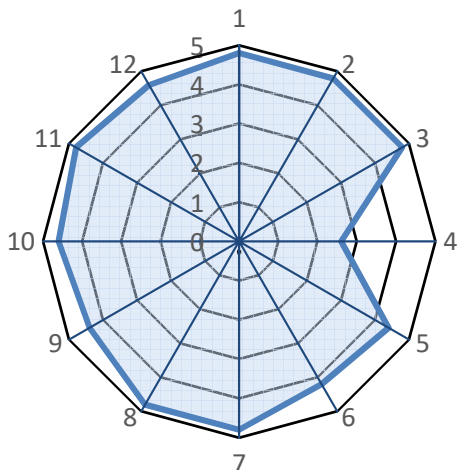
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

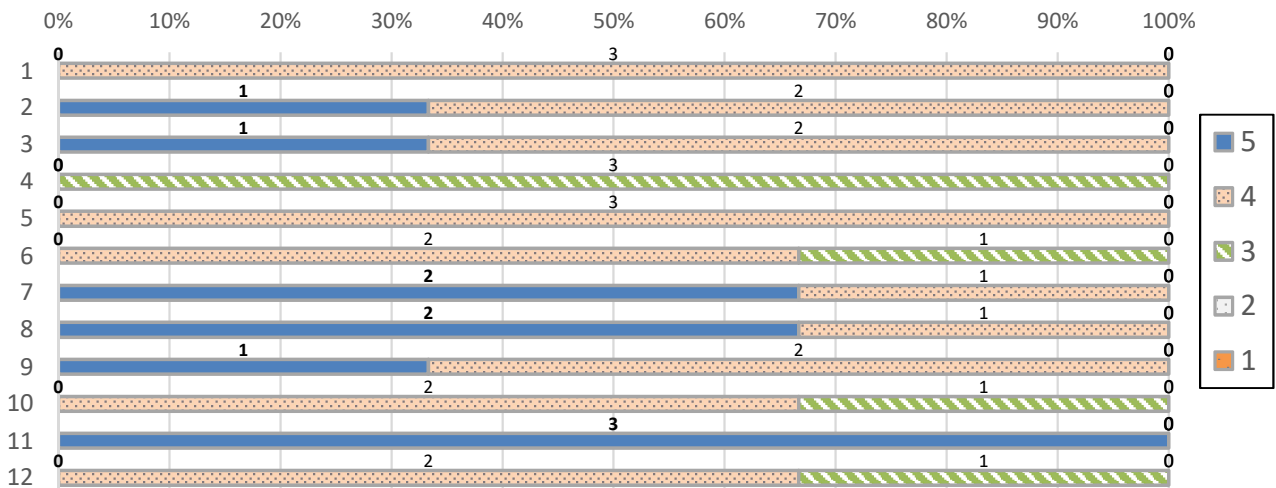
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61252
授業科目名	臨床生化学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

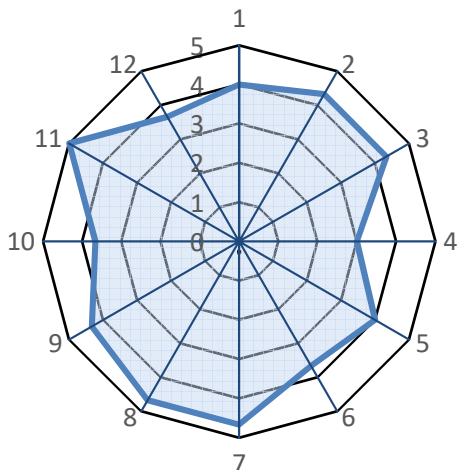
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

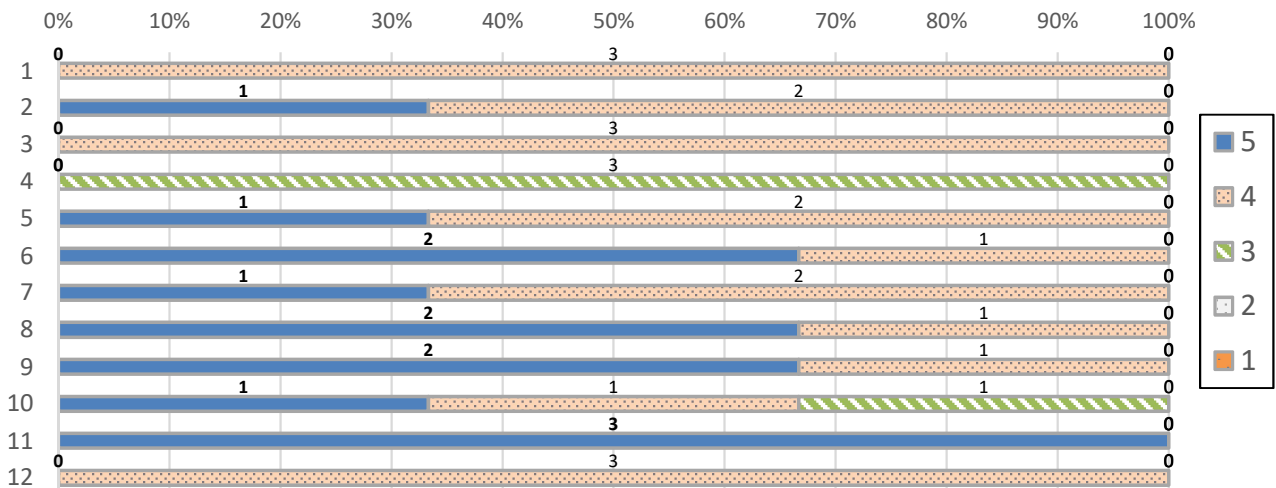
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61253
授業科目名	臨床免疫学
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



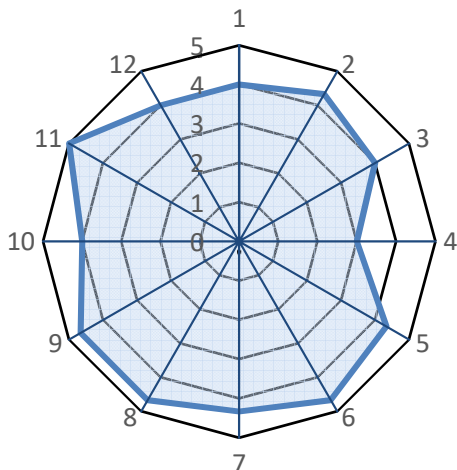
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

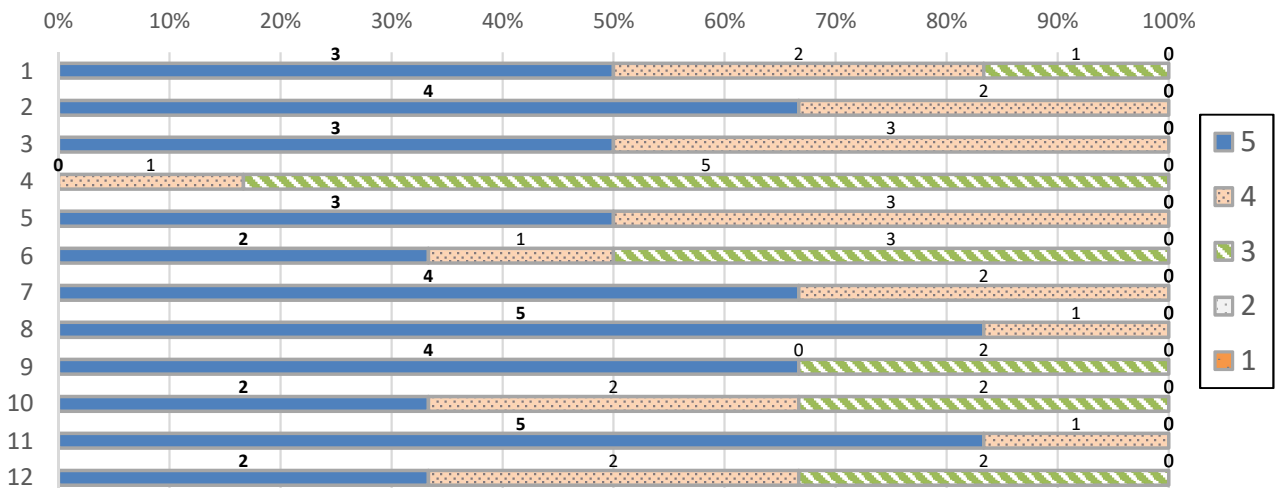
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62107
授業科目名	基礎医学及び同実習
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	25

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



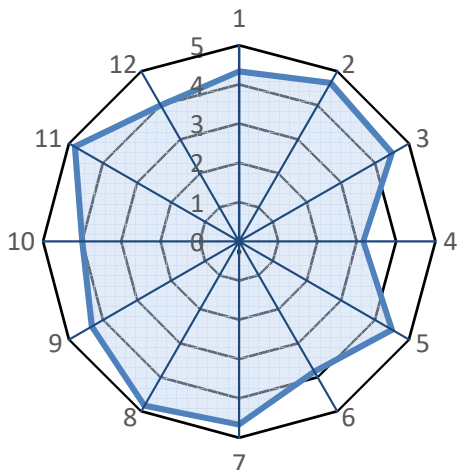
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



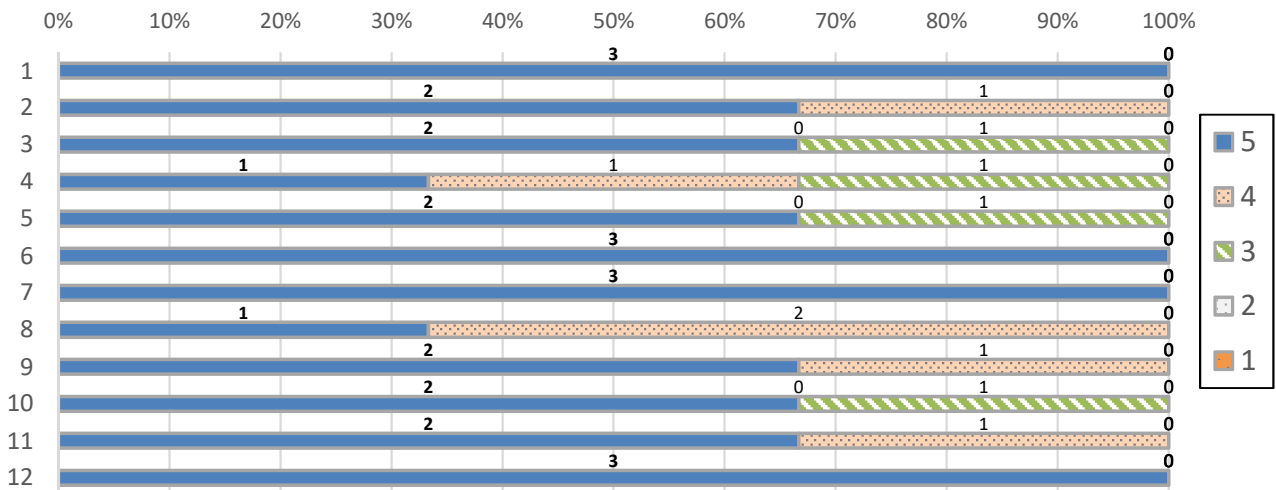
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63256
授業科目名	医学特別演習 I
担当者	本村 政勝
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



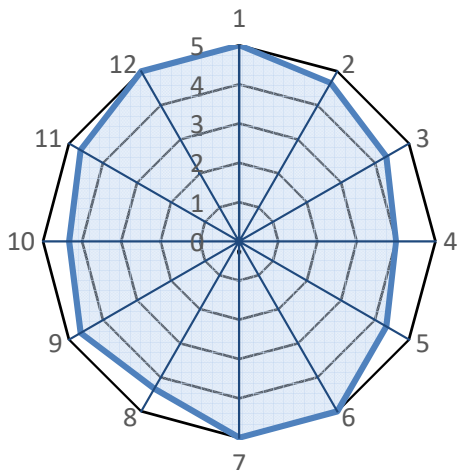
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

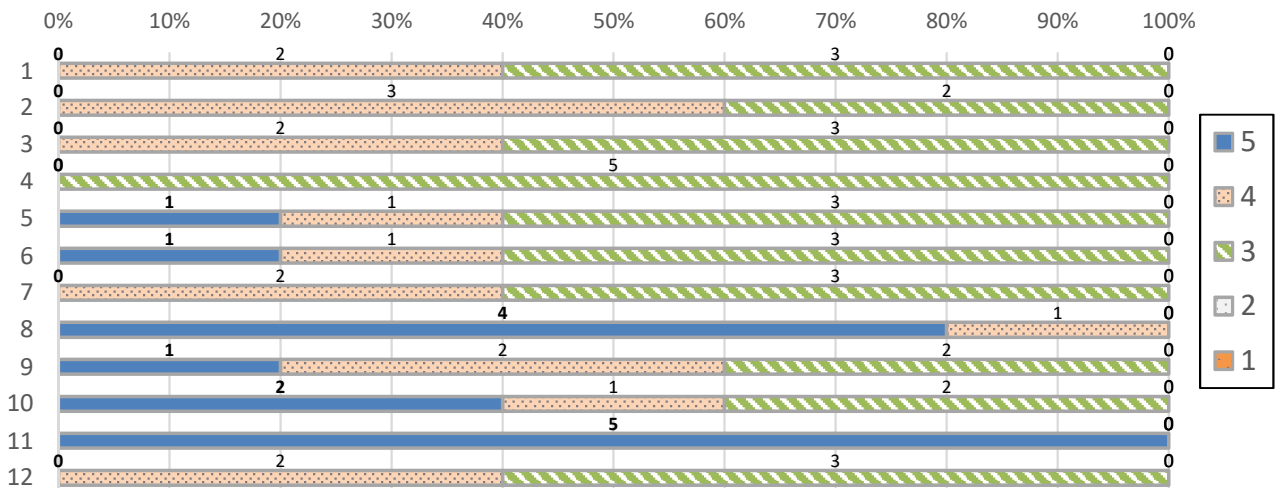
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61102
授業科目名	看護学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	28

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



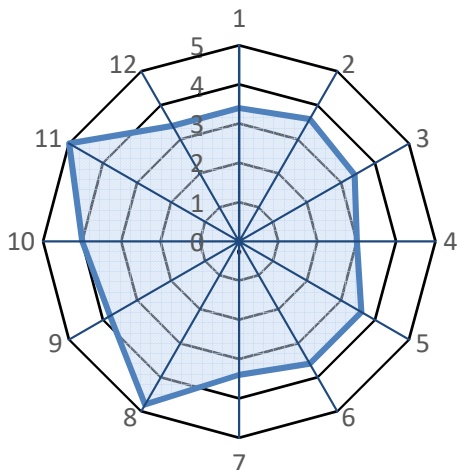
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

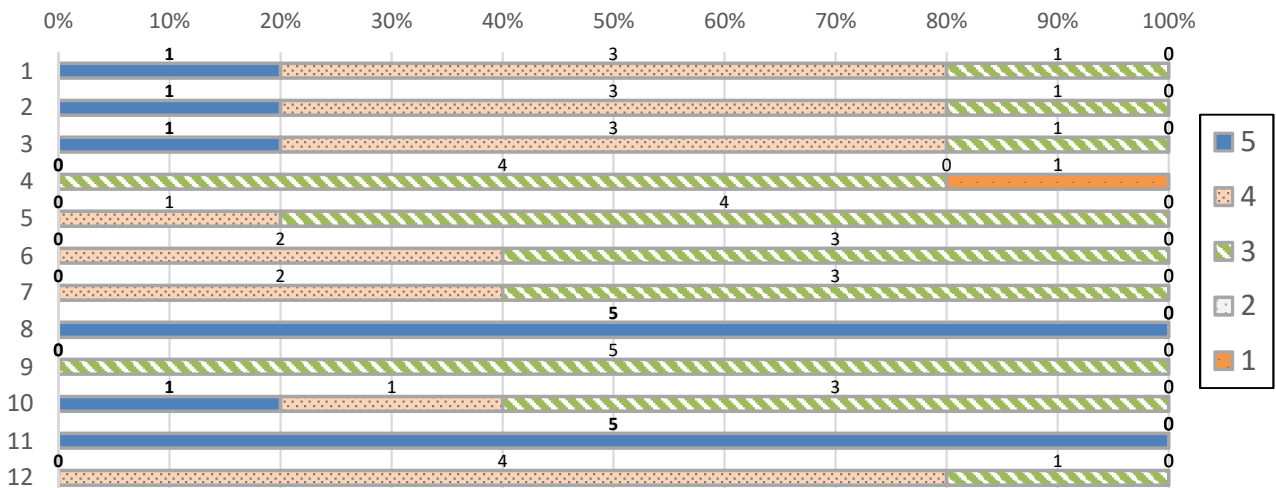
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61103
授業科目名	医学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



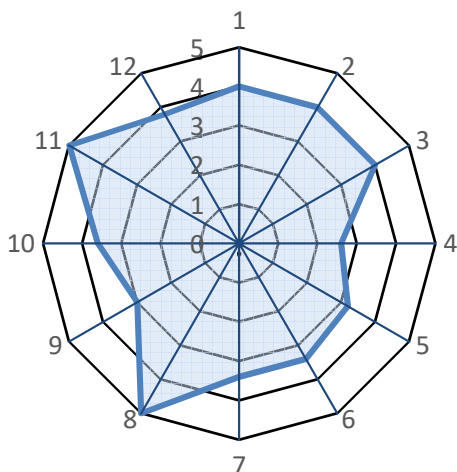
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

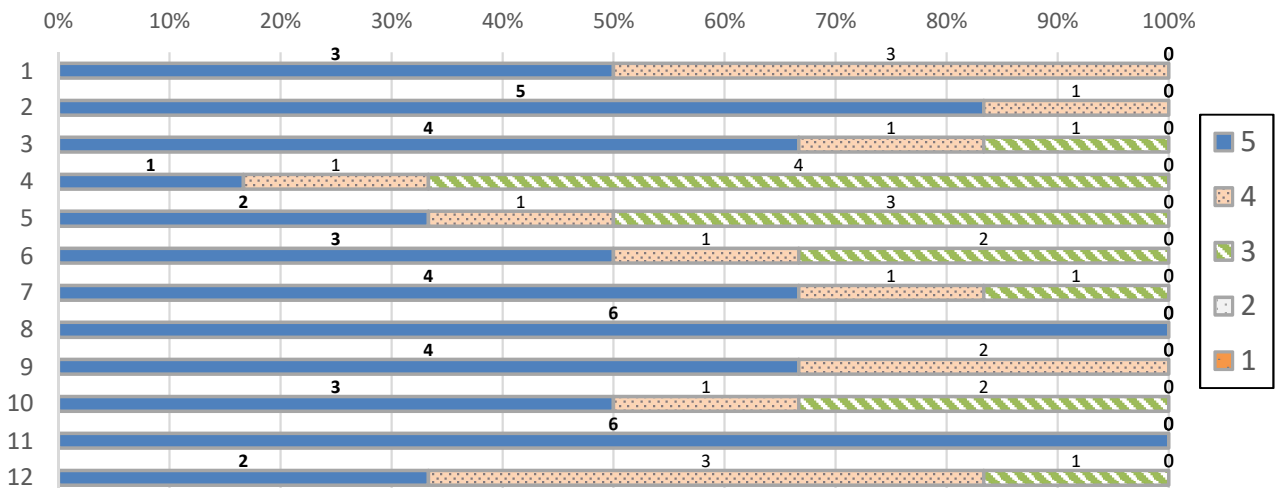
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62102
授業科目名	公衆衛生学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	35

## 質問項目

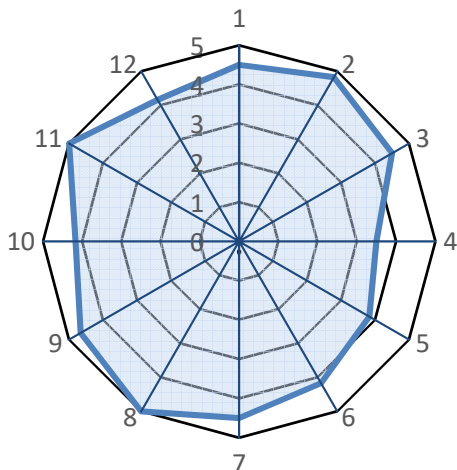
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

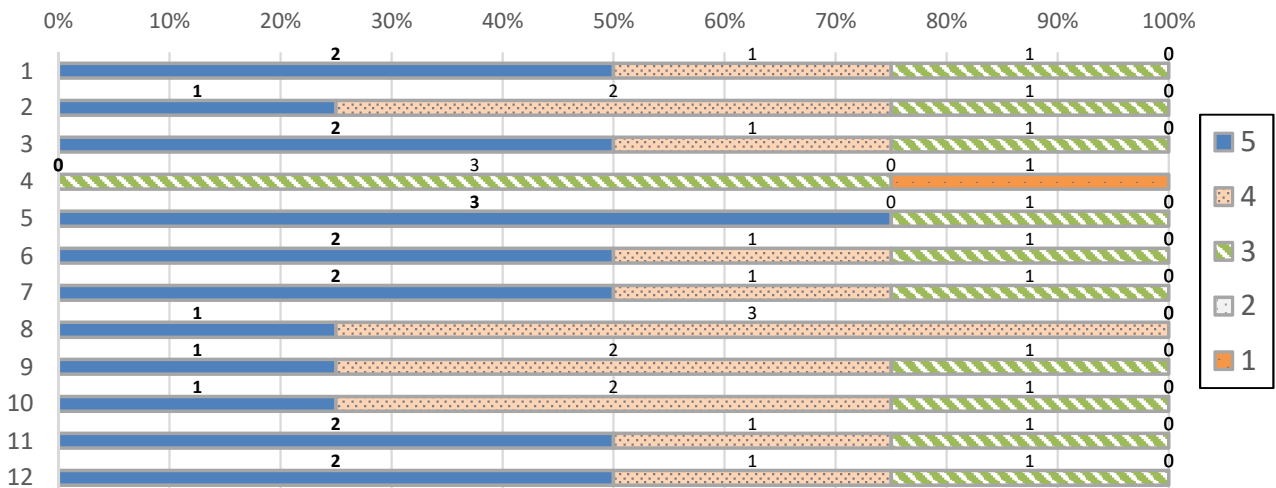
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62255
授業科目名	関係法規
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	21

## 質問項目

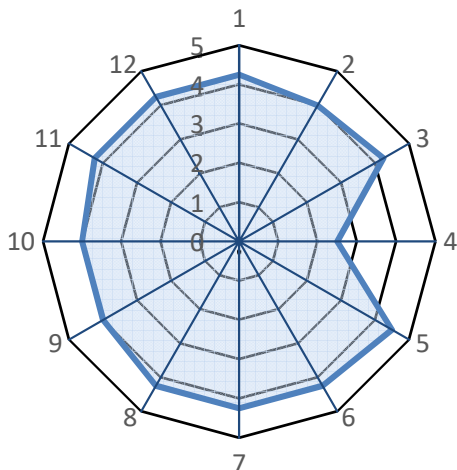
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

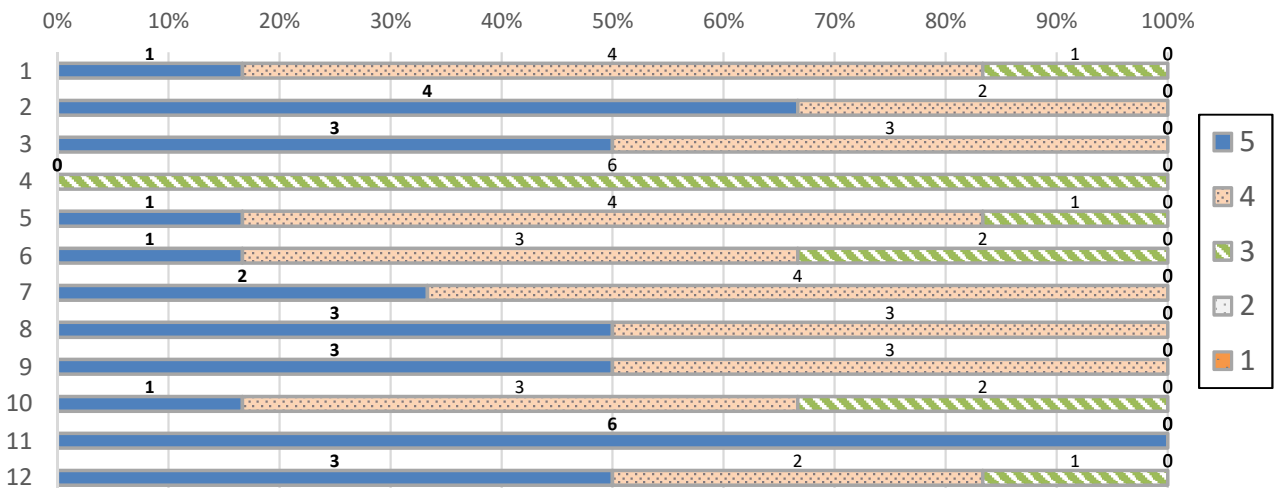
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61250
授業科目名	臨床生理学
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	36

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



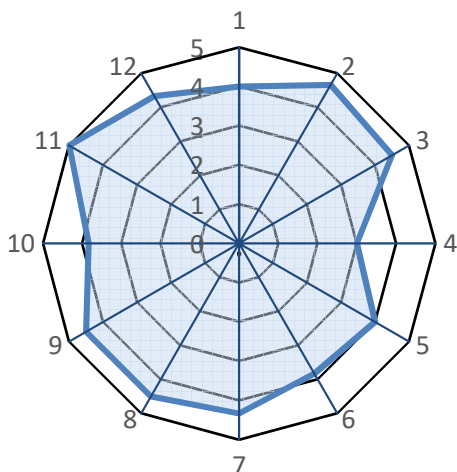
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



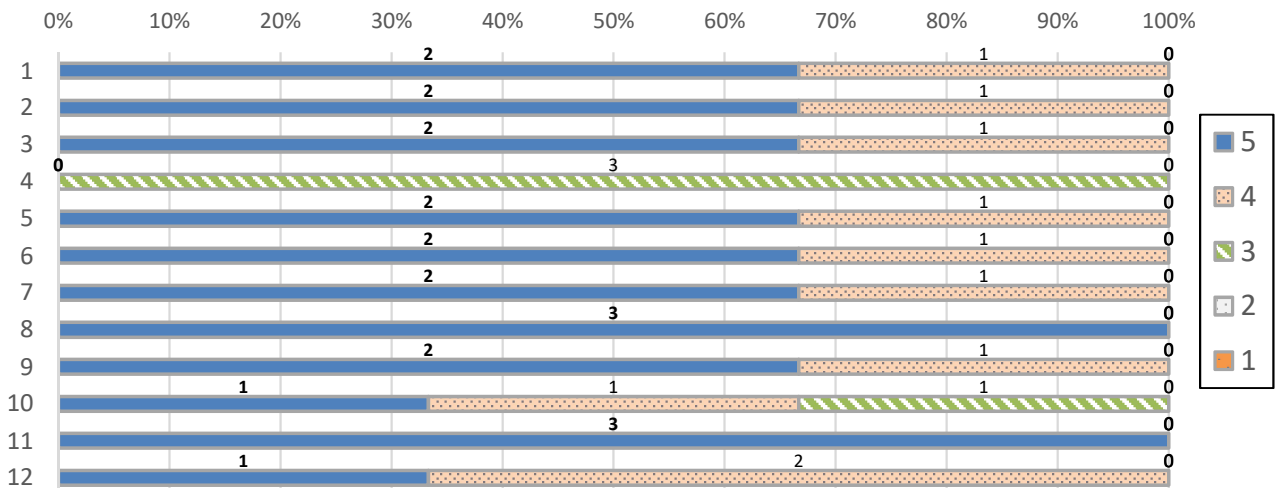
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	61255
授業科目名	医用機器学概論
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	26

## 質問項目

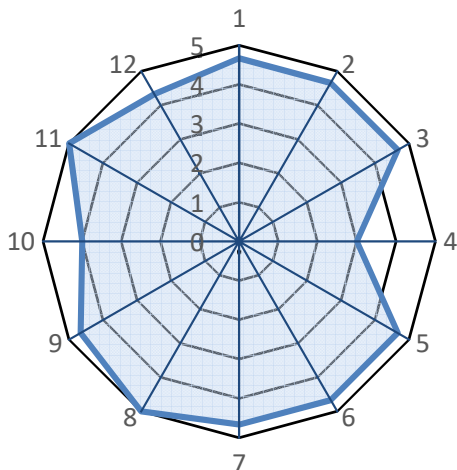
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

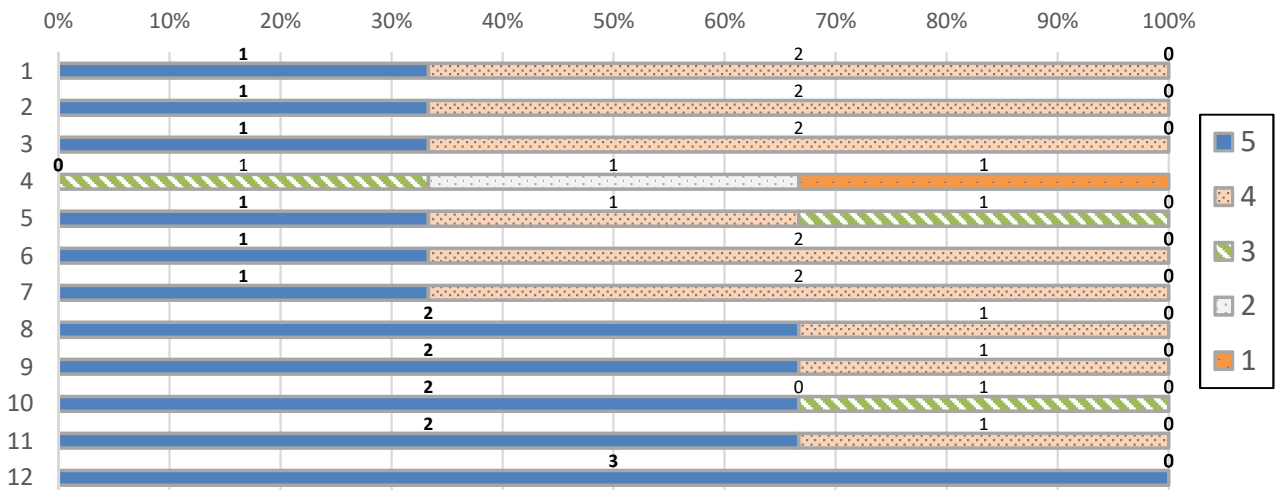
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63252
授業科目名	血液浄化装置実習
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	25

## 質問項目

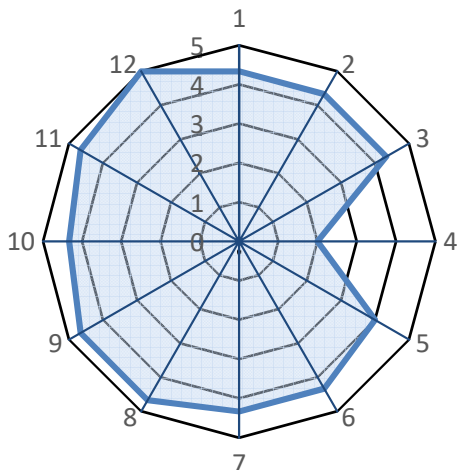
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

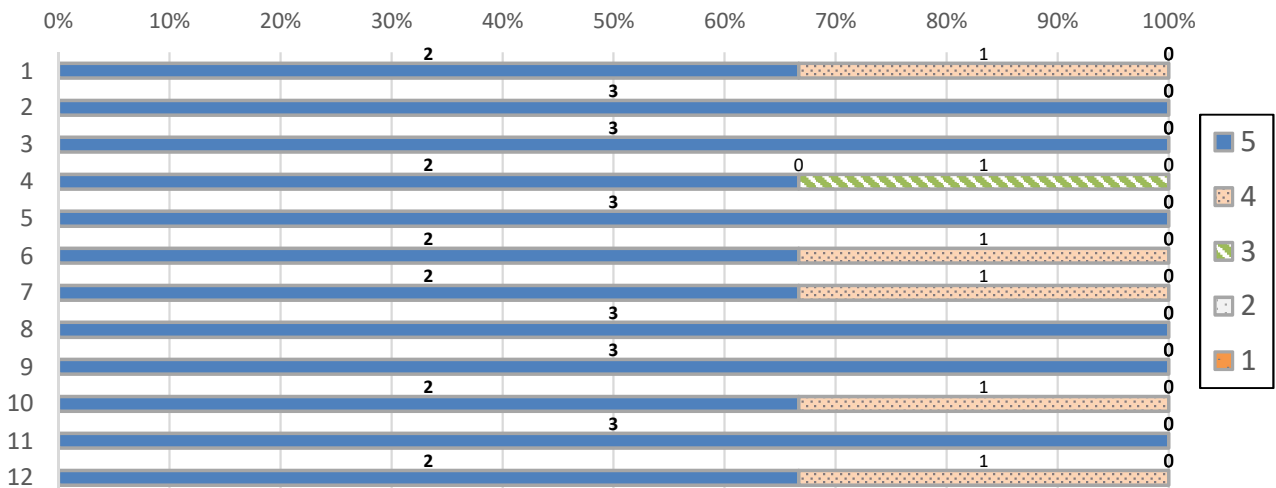
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	63255
授業科目名	医工学ゼミナール
担当者	川添 薫
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



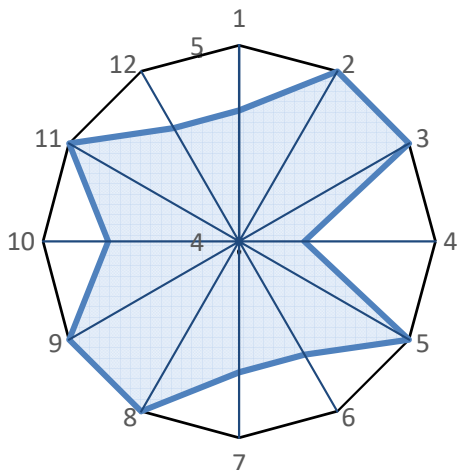
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

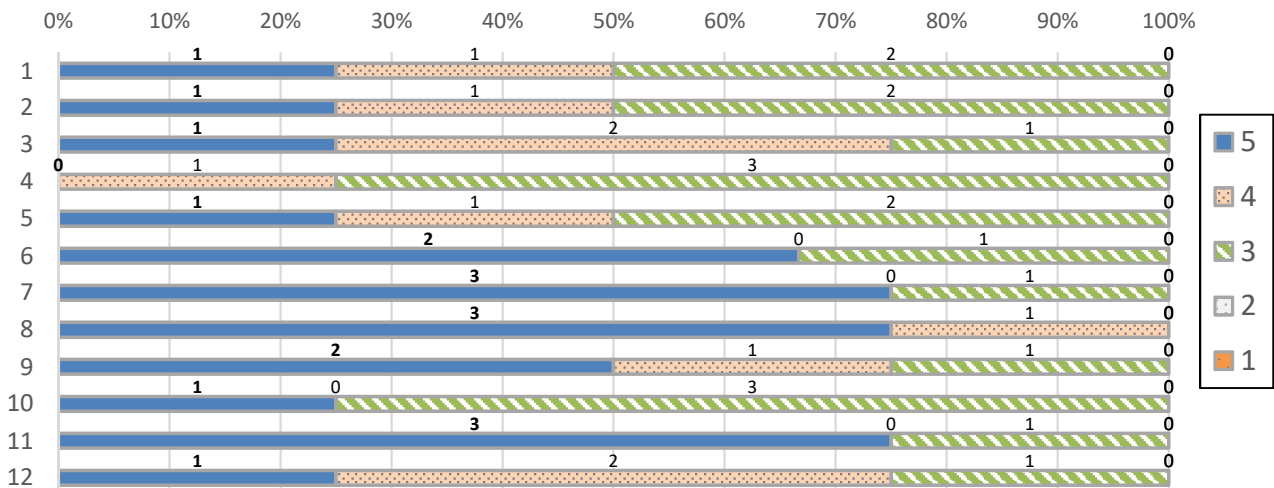
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64102
授業科目名	体外循環装置
担当者	山口 雅史
所属	総合情報学部

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



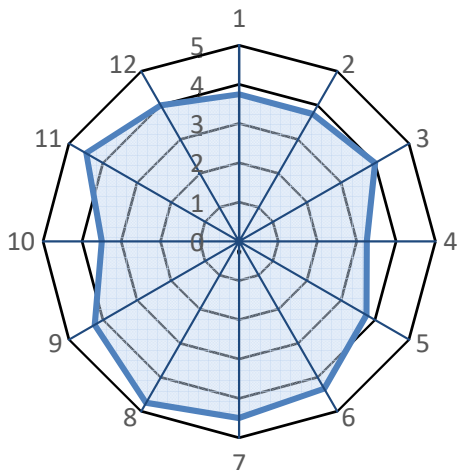
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

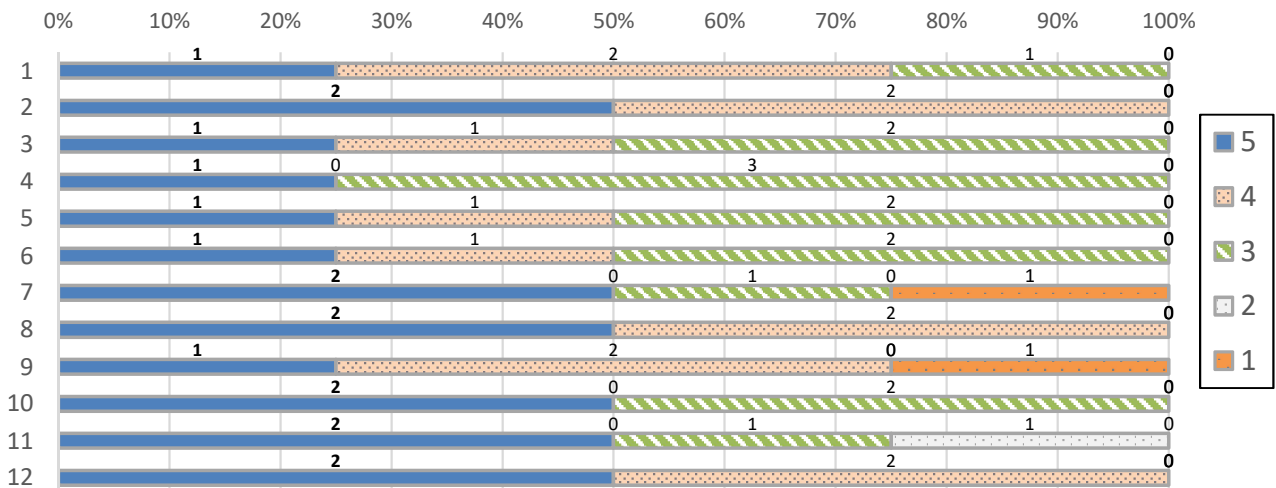
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	64103
授業科目名	体外循環装置実習
担当者	山口 雅史
所属	総合情報学部

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	20

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



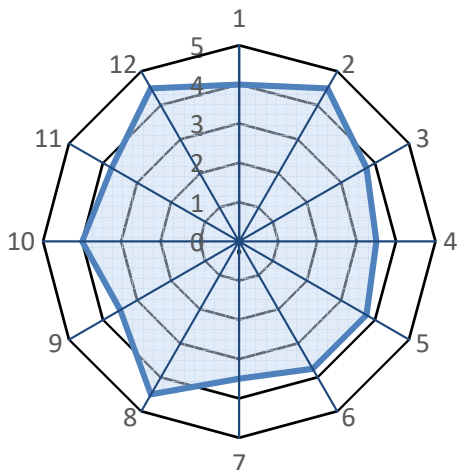
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

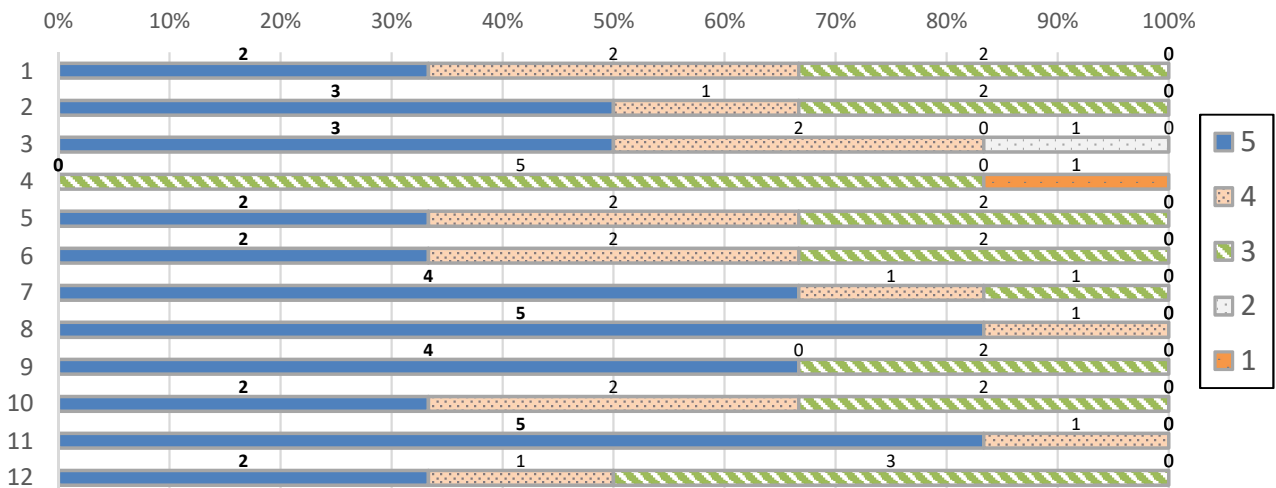
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	62103
授業科目名	臨床医学総論 I
担当者	松岡 弘親
所属	医療工学

調査実施日	2022年1月
回答者数	6
対象者数	26

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



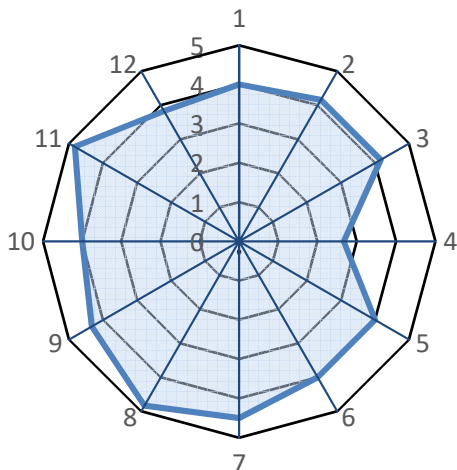
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



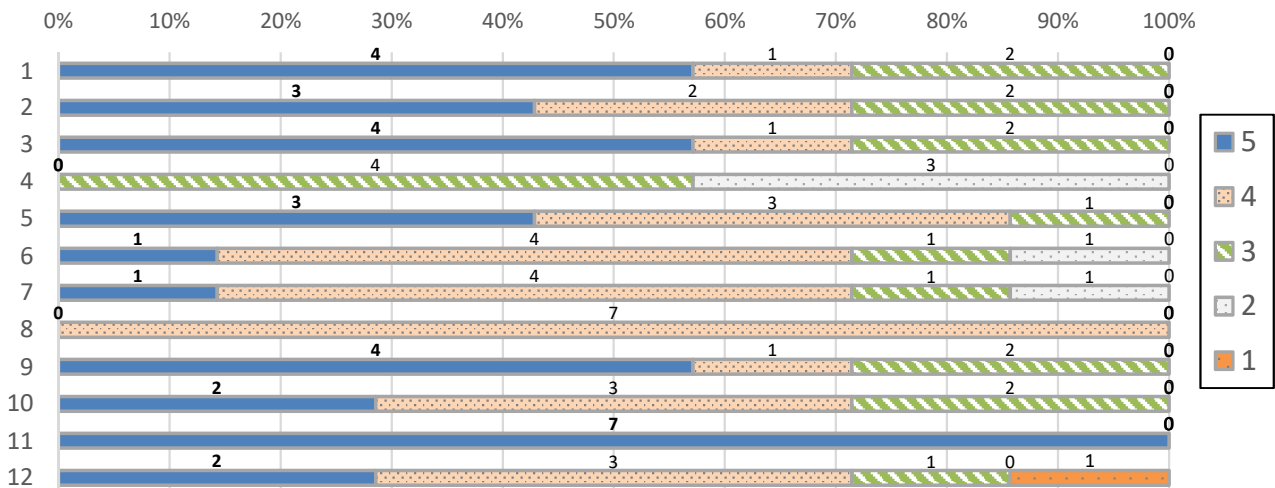
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73102
授業科目名	計測工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	7
対象者数	33

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



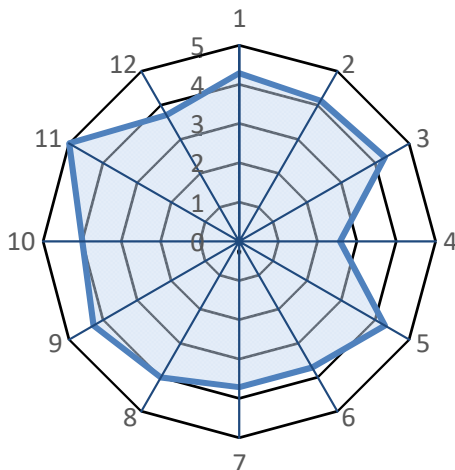
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
Q4の難易度や量について、もう少し増やそうと考えていたが量が多いという意見もあるので加減したい。自己学修する仕組みを取り入れたい。

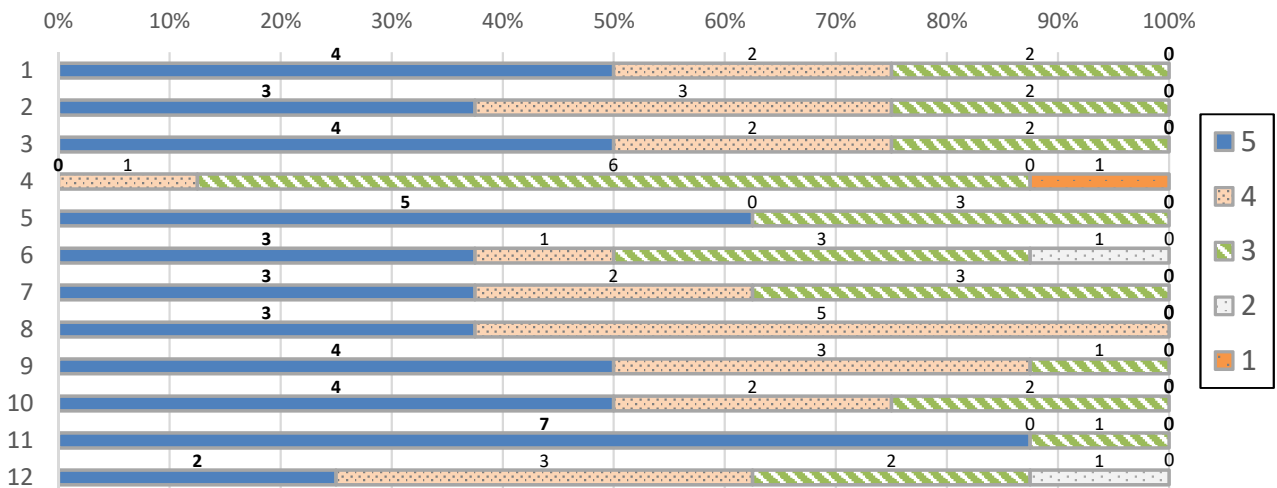
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73103
授業科目名	制御工学
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	38

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



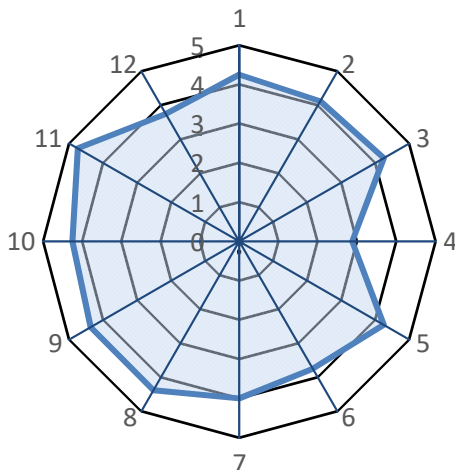
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
概ね良好な結果となった。レポート課題が多い抗議となっており、自己学修も十分されているように思える。	

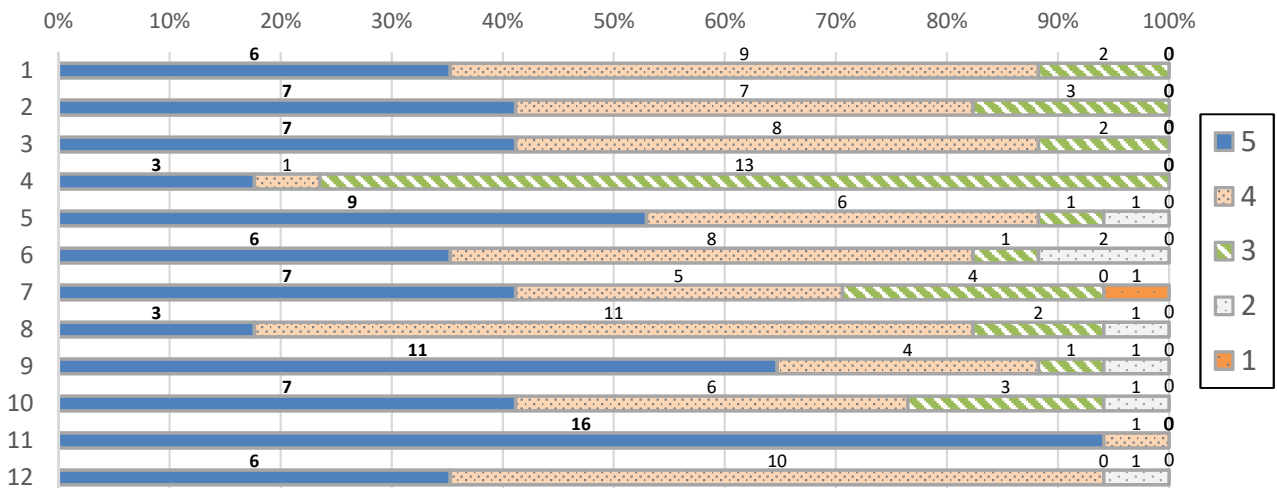
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73255
授業科目名	メカトロニクス
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	17
対象者数	38

## 質問項目

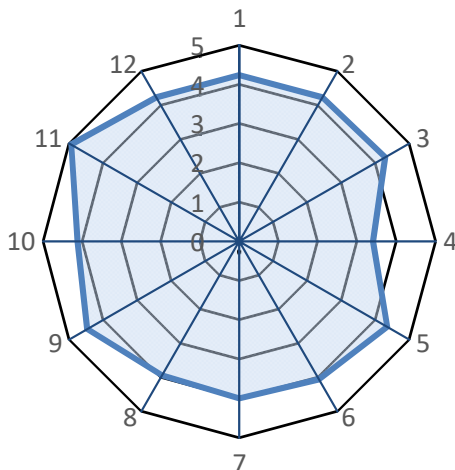
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な結果となった。自由記述に「頑張ってください」とあったので頑張ることにする。全員がアンケートに回答したわけではないので、回答していない学生の意見が気になる。もう少し自己学修するような仕組みを取り入れたい。

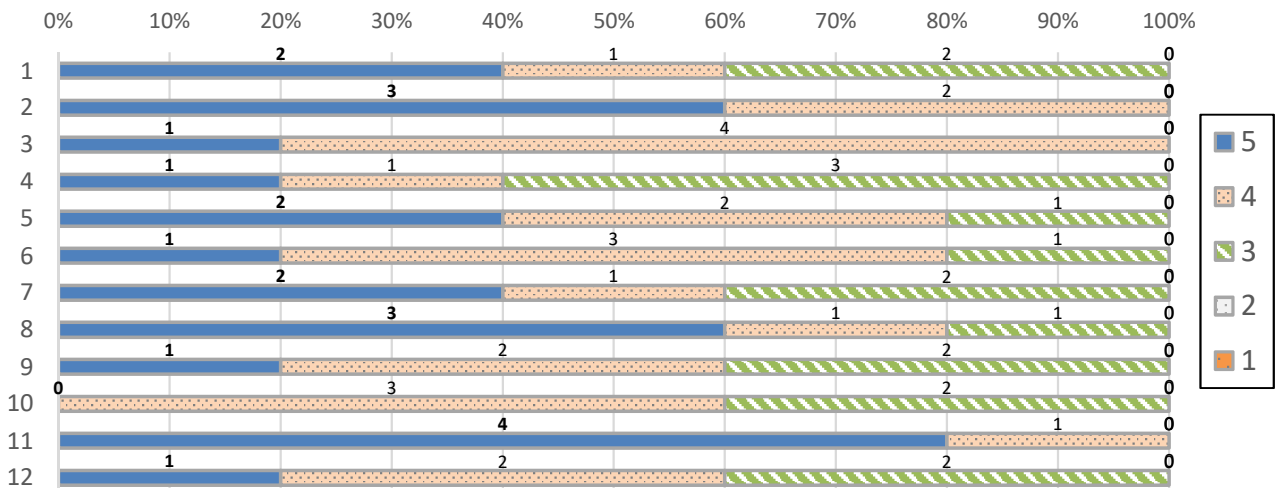
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	31255
授業科目名	ロボット工学概論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	13

## 質問項目

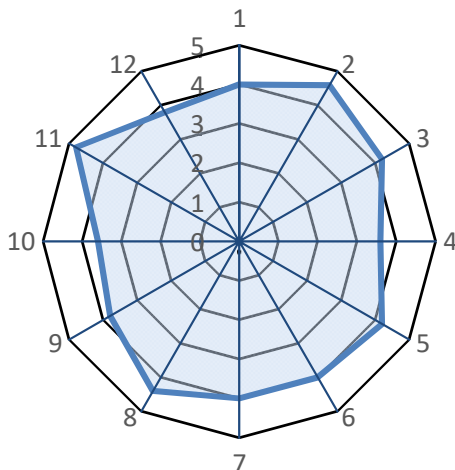
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
概ね良好な結果となった。遠隔講義の実施についてもわかりやすかった、と自由記述にあったので良かった。全員がアンケートに回答したわけではないので、回答していない学生の意見が気になる。もう少し自己学修するような仕組みを取り入れたい。

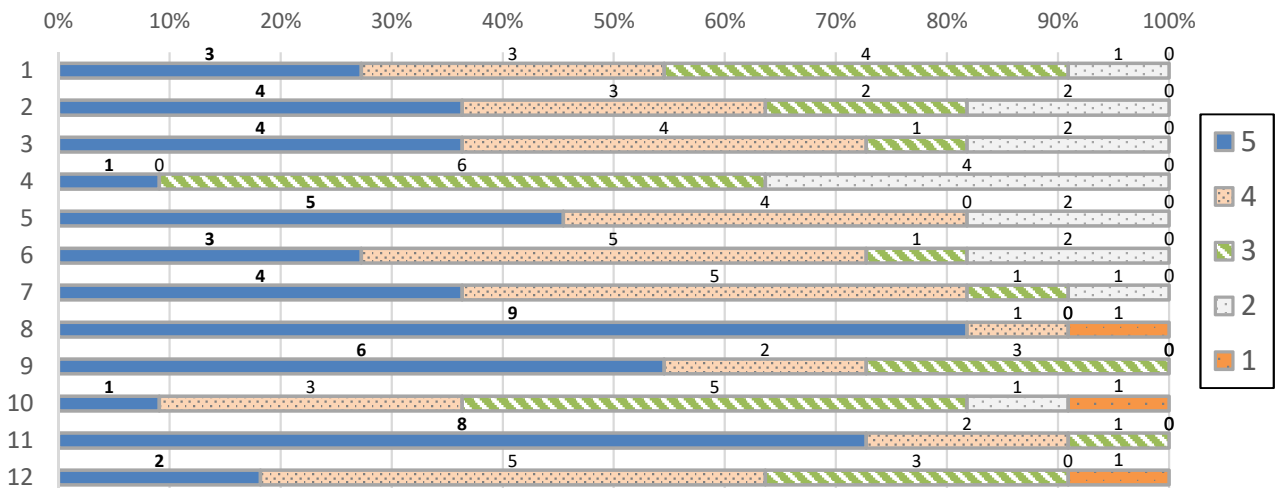
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72262
授業科目名	情報理論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	11
対象者数	44

## 質問項目

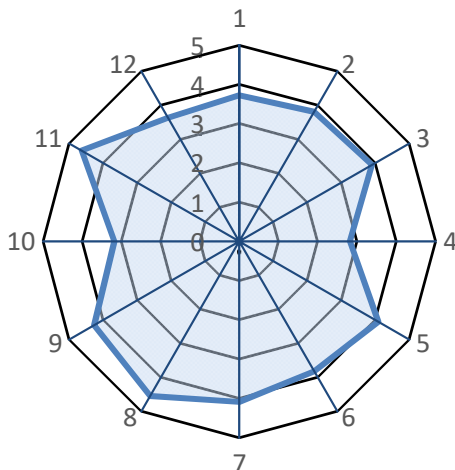
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**  
 Q4で成績が悪かったと思い改善案を考えていたが、適切な難易度と量と理解したので安心した。自己学修するような仕組みを取り入れたい。



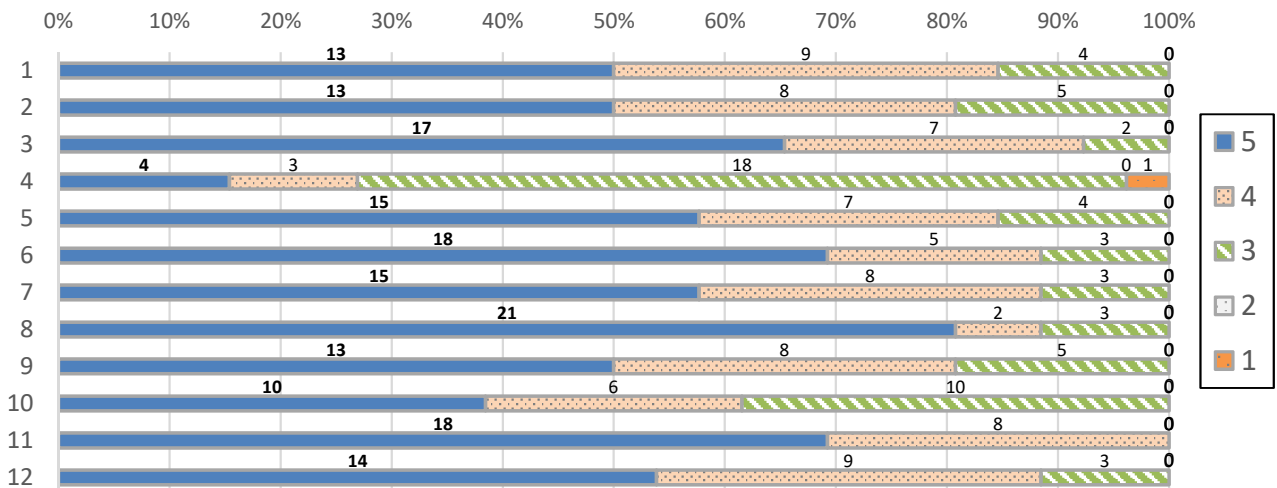
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71255
授業科目名	知能情報学概論
担当者	佐藤 雅紀
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	26
対象者数	61

## 質問項目

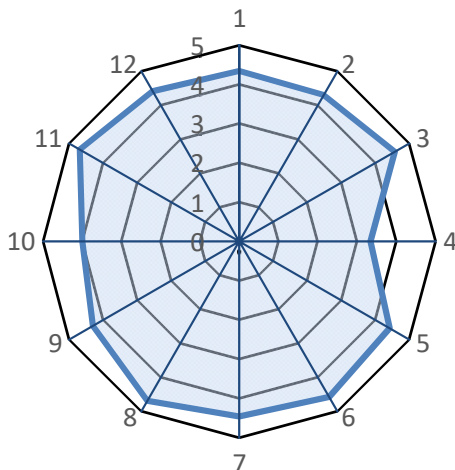
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>概ね良好な結果となった。遠隔講義の実施について、教員側がZoomの機能を理解していないのが気掛かり、とあったのでそんなことはないといえるように改善する。全員がアンケートに回答したわけではないので、回答していない学生の意見が気になる。もう少し自己学修するような仕組みを取り入れたい。</p>



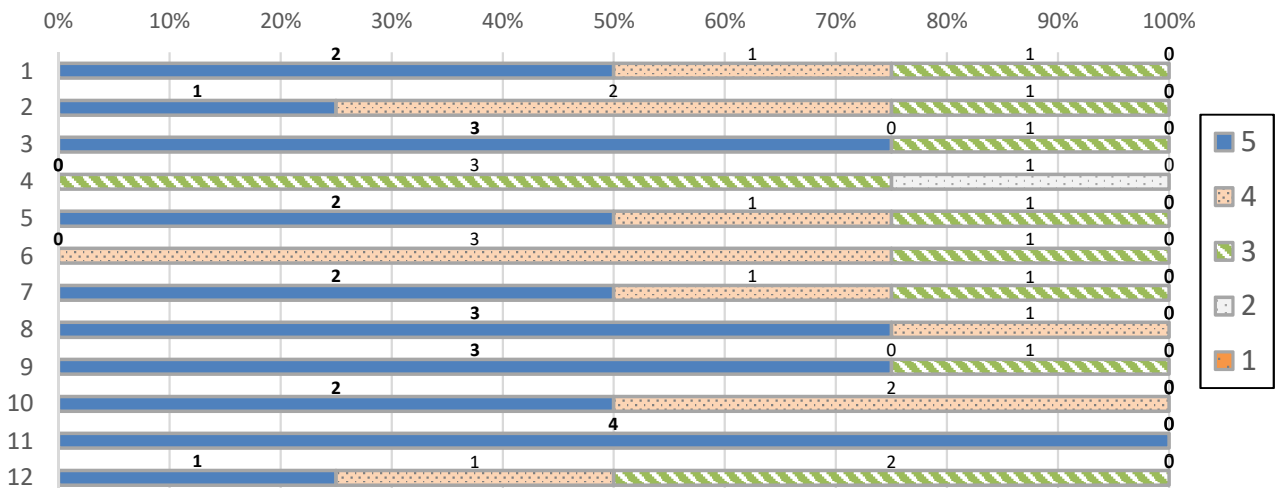
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73116
授業科目名	信号処理
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	30

## 質問項目

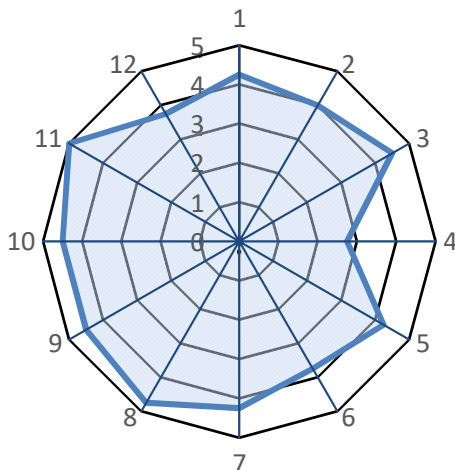
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Q4がやや落ち込んでいるので、より説明が分かりやすくなるように改善する</li> <li>・回答者数が少ないので、改善に務める</li> </ul>

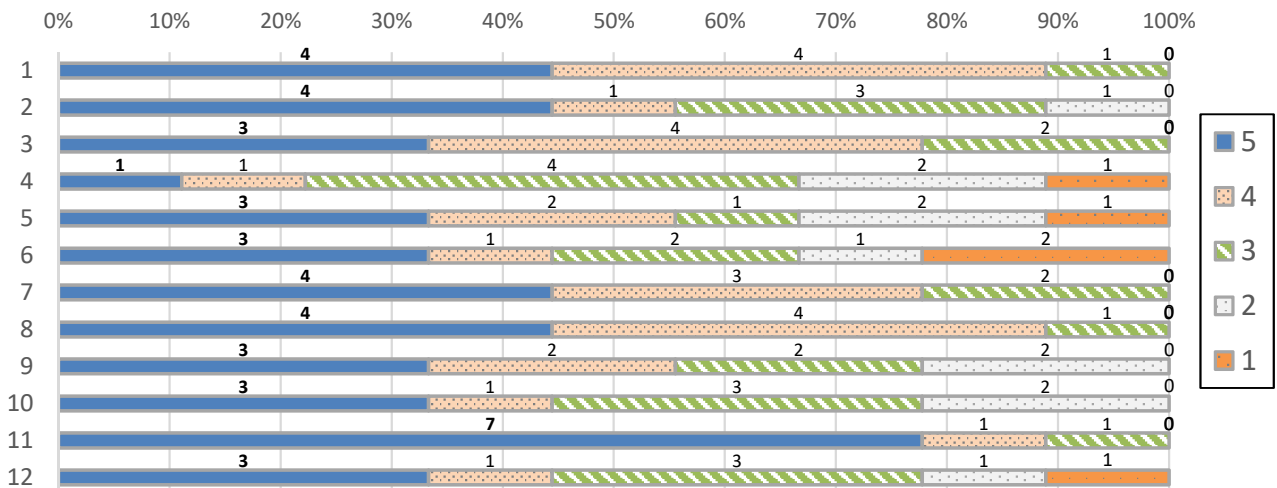
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73257
授業科目名	人工知能基礎
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	9
対象者数	43

## 質問項目

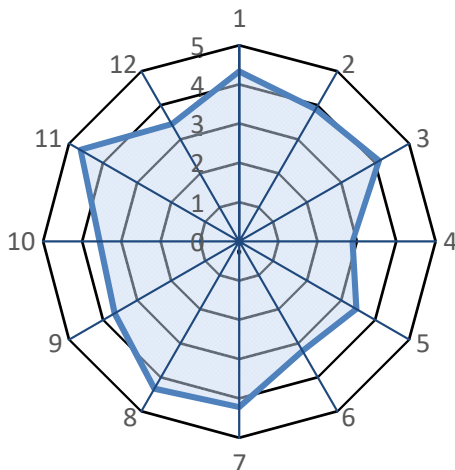
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>分かりにくいという回答がある一方で平易過ぎるとい回答もあり、学生のレベルが二極化していると考えられる。分かりにくいと感じる理由として、数式の取り扱いおよびプログラミングの不得手が考えられる。それらの対処法として、授業の前半に実施しているプログラミング基礎と数学的基礎をより丁寧に指導することが必要と思われる。</p>

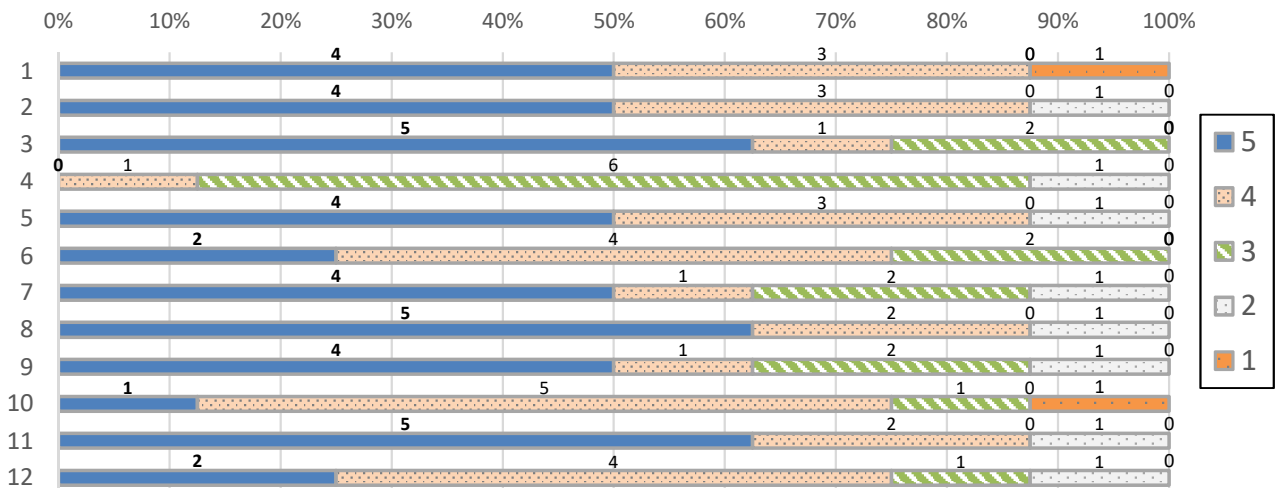
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73260
授業科目名	人工知能
担当者	田中 雅晴
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	31

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



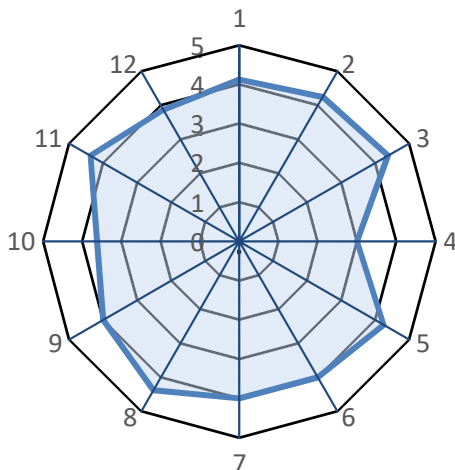
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	
<p>・特に大きな問題なかったように思うが、授業の内容や配布物に若干問題があるようなので、説明の分かりにくい点など細かい問題点をリストアップしさらにブラッシュアップしていきたい。</p>	

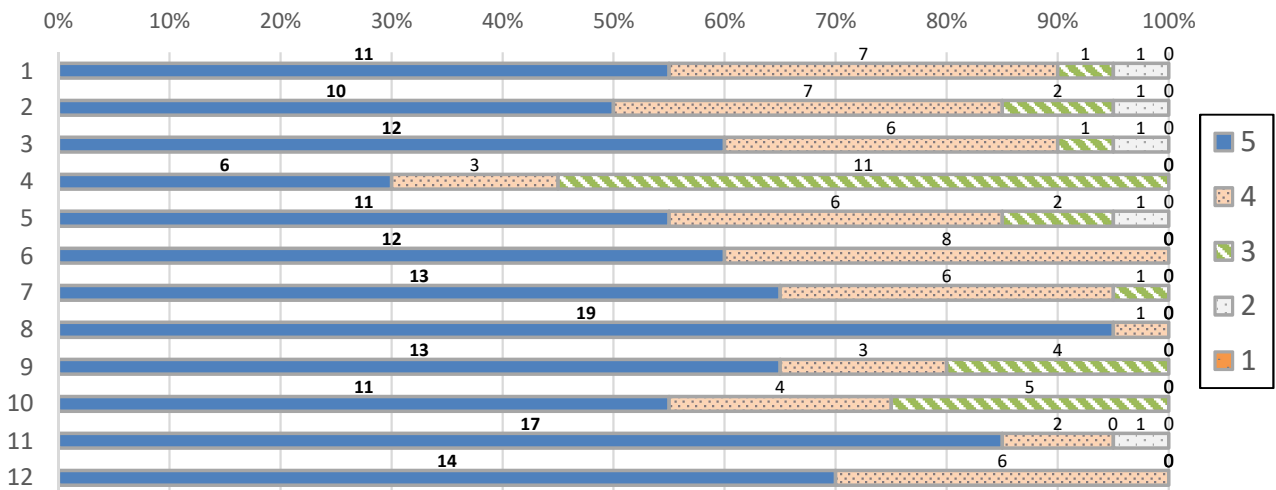
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71105
授業科目名	総合情報学フォーラム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	20
対象者数	74

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



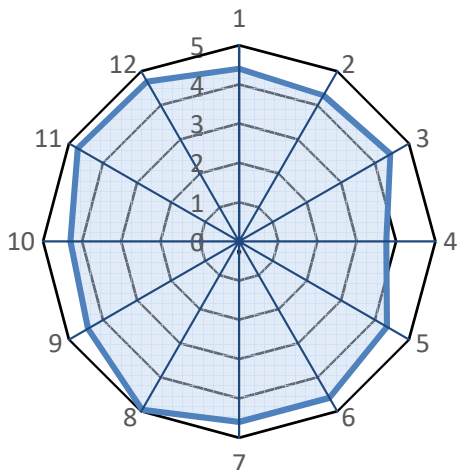
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

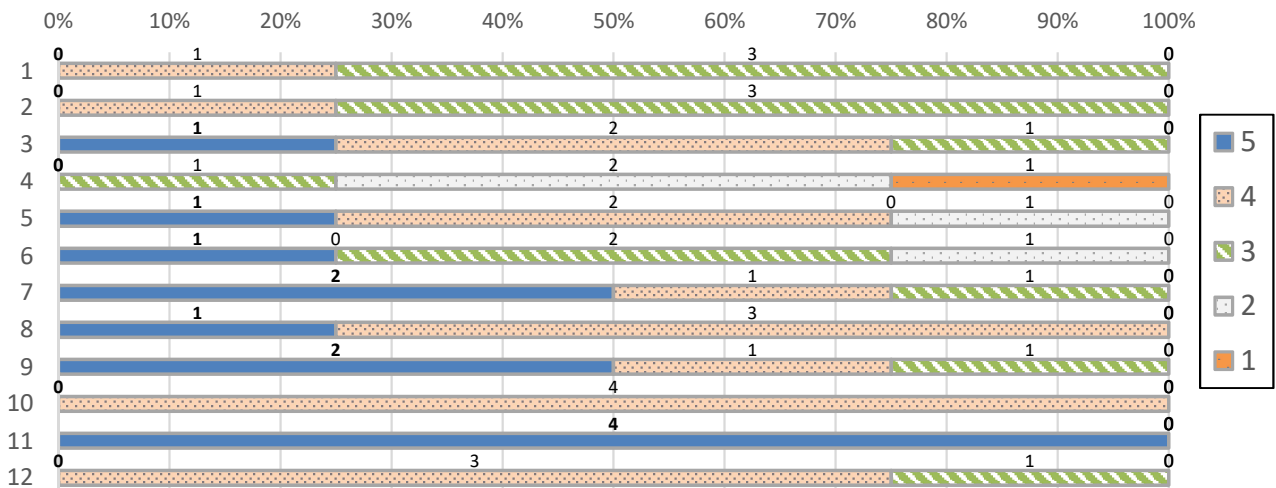
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73101
授業科目名	プログラミングⅡ
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



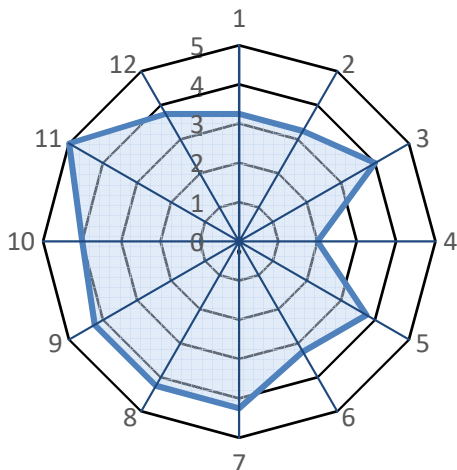
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

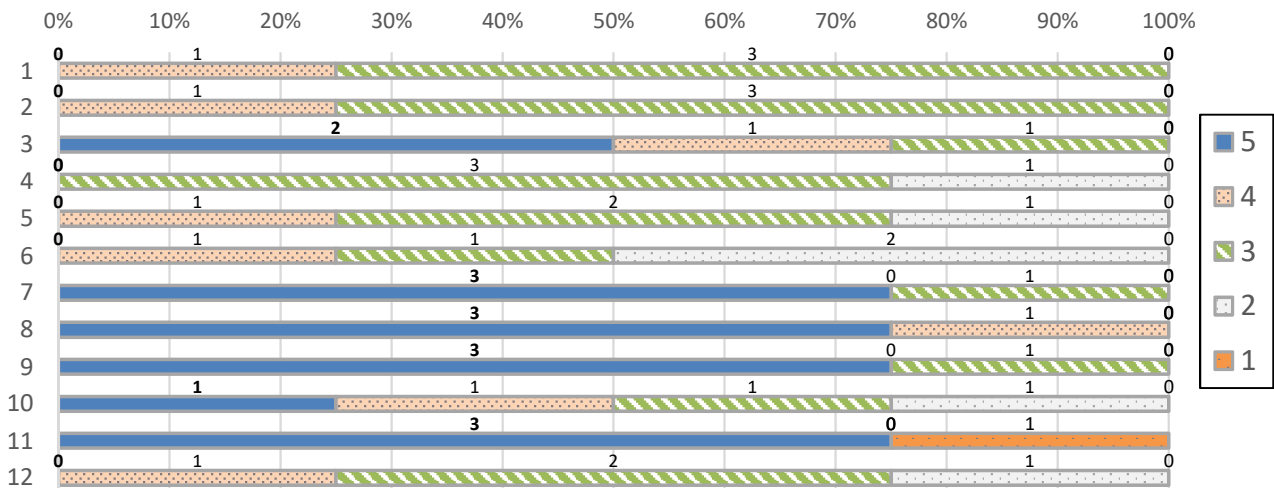
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73109
授業科目名	オペレーティングシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	32

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



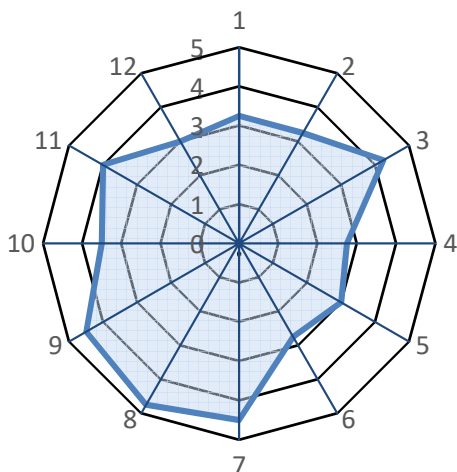
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



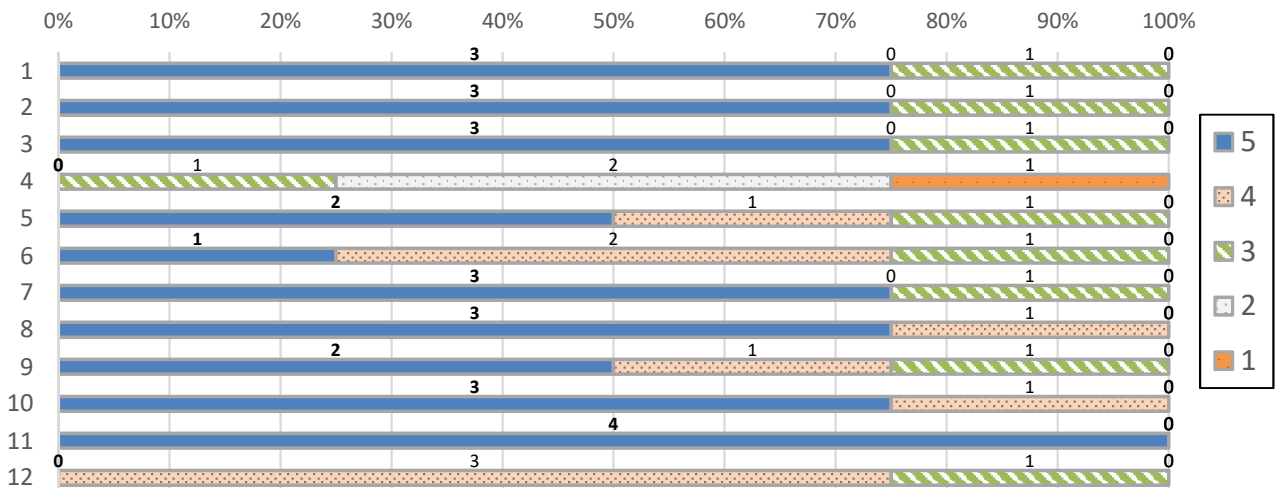
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73111
授業科目名	知能情報学実験II
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	4
対象者数	31

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



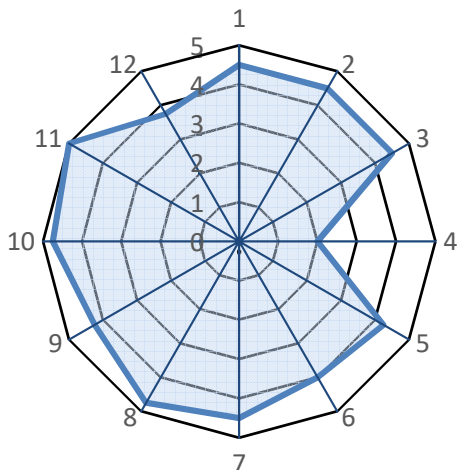
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

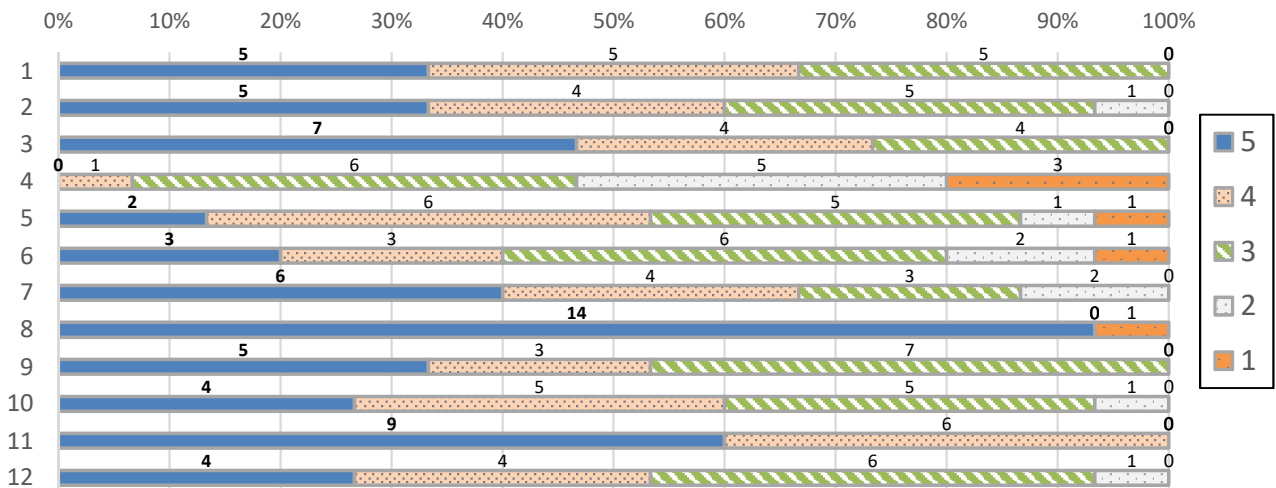
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	44451
授業科目名	データベース基礎
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	15
対象者数	95

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



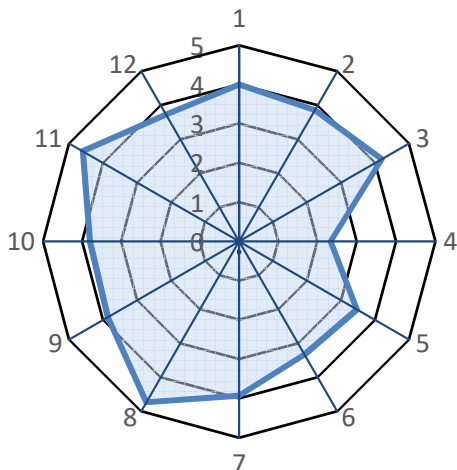
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

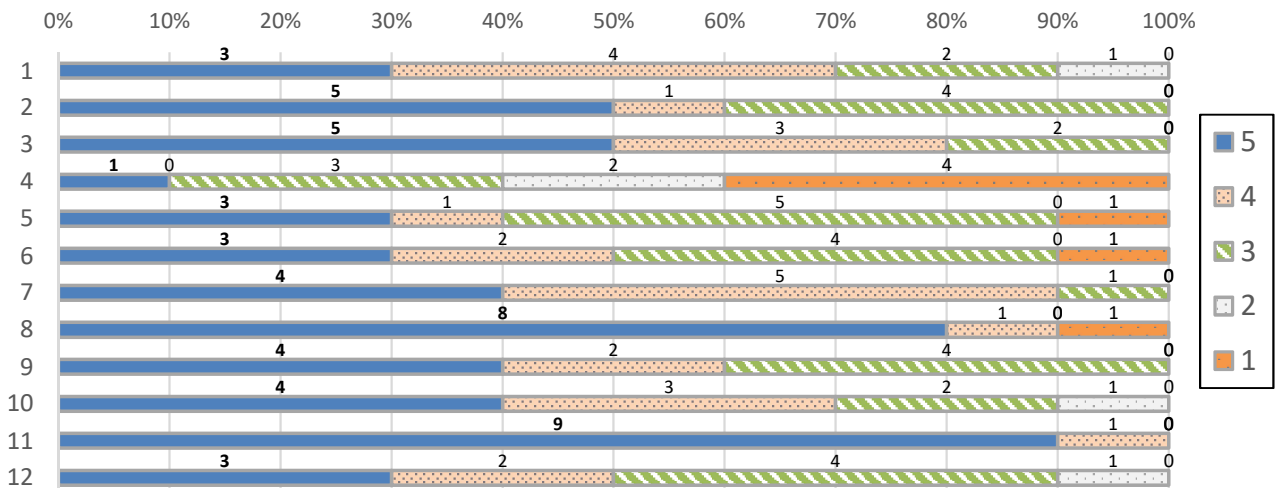
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72252
授業科目名	知能情報学実験 I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	46

## 質問項目

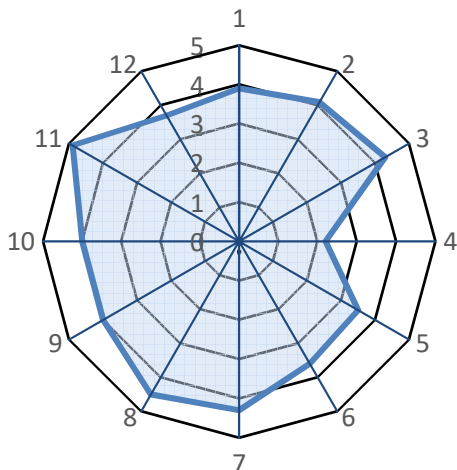
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

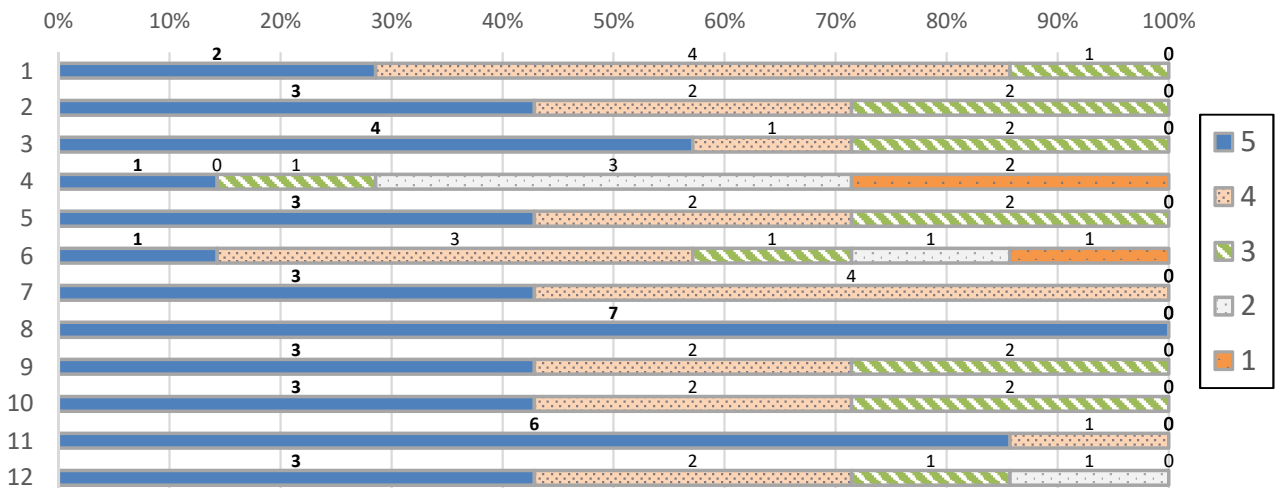
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72258
授業科目名	プログラミング I
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	61

## 質問項目

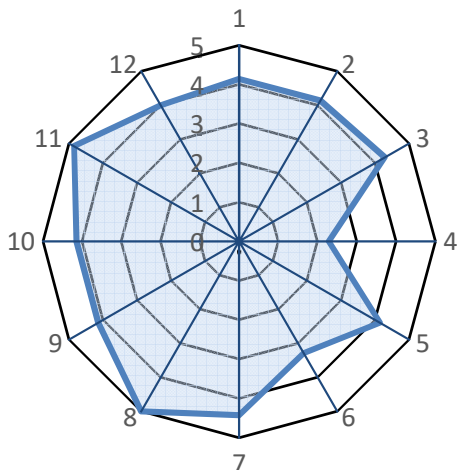
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

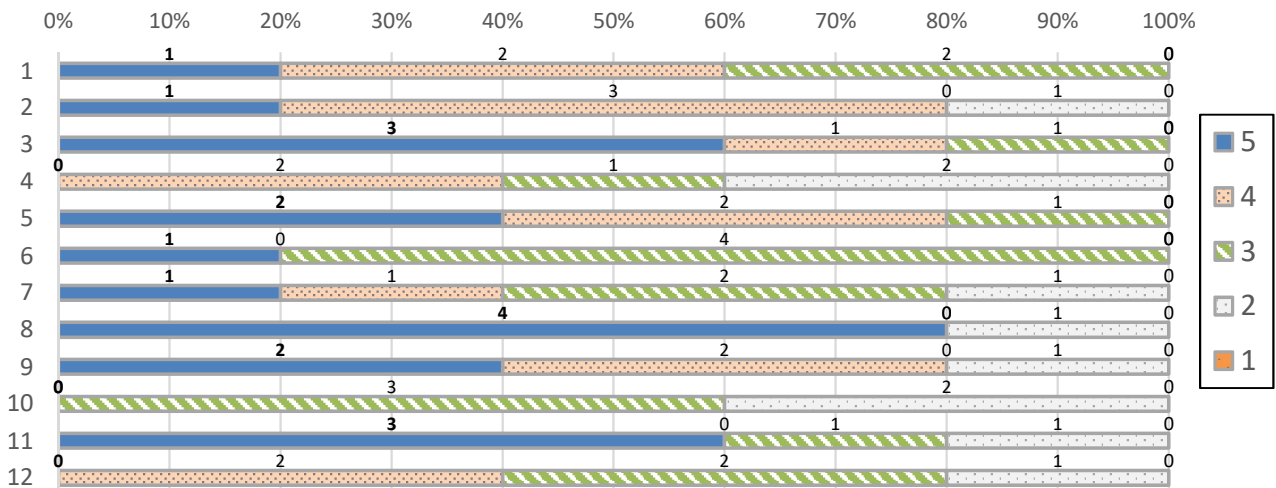
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73250
授業科目名	組込みシステム
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



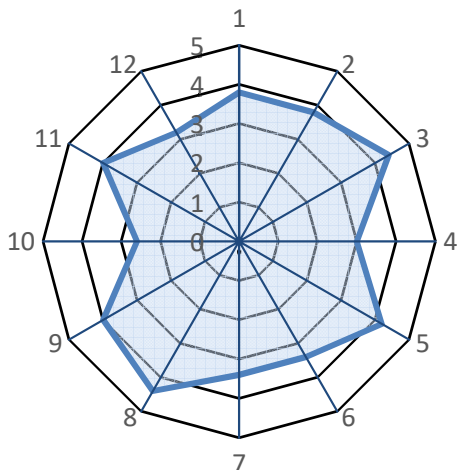
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

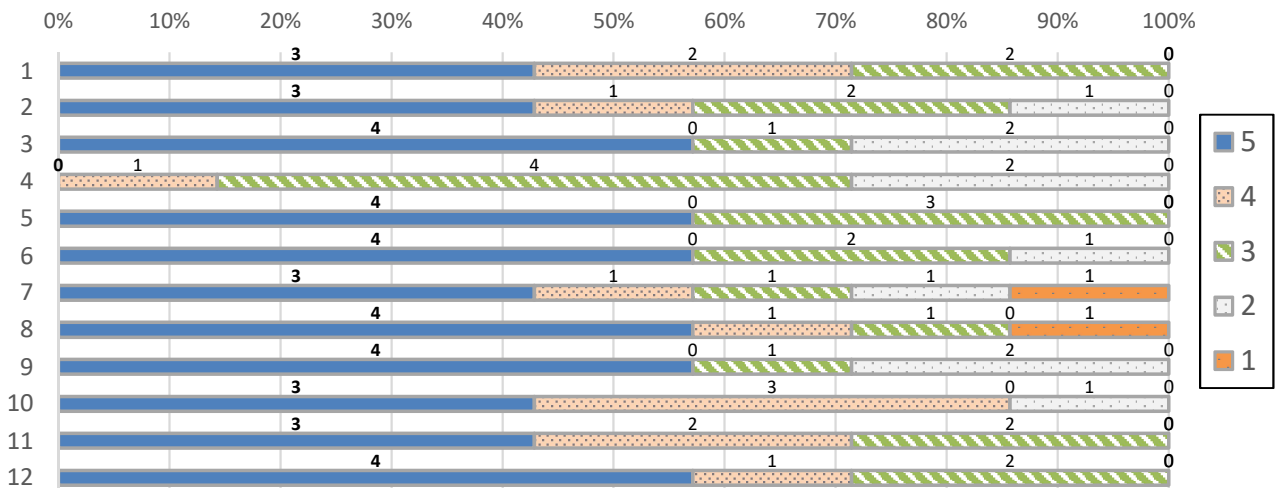
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73254
授業科目名	知能情報学実験Ⅲ
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	29

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



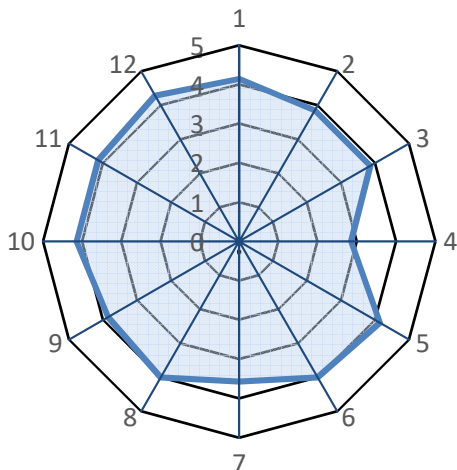
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



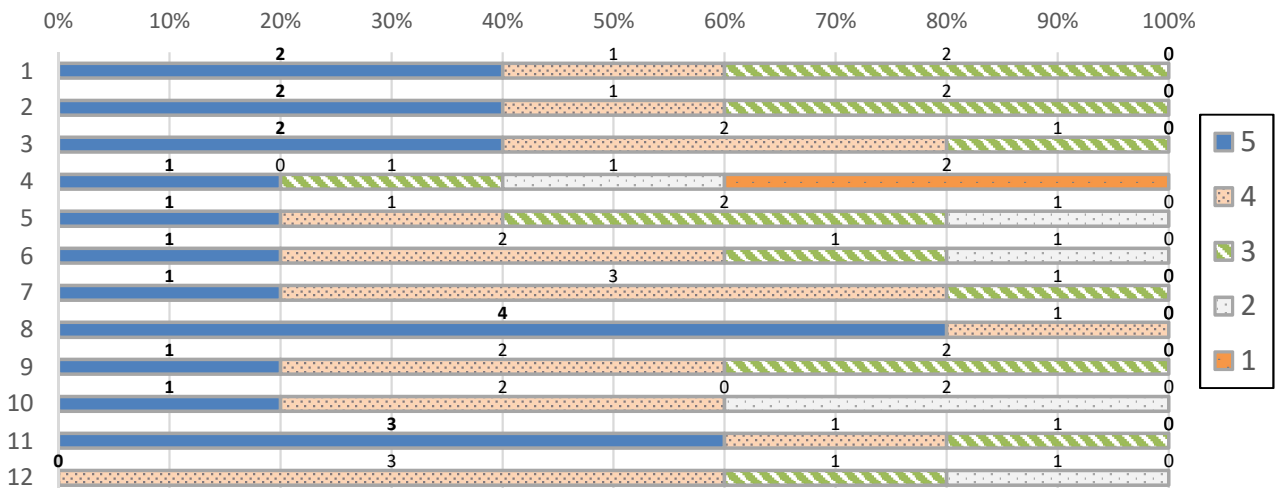
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73258
授業科目名	プログラミング演習
担当者	下島 真
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	14

## 質問項目

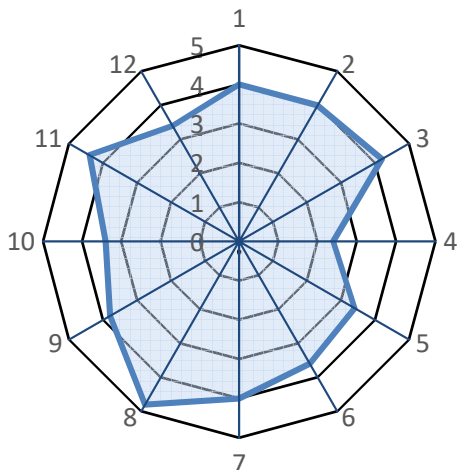
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

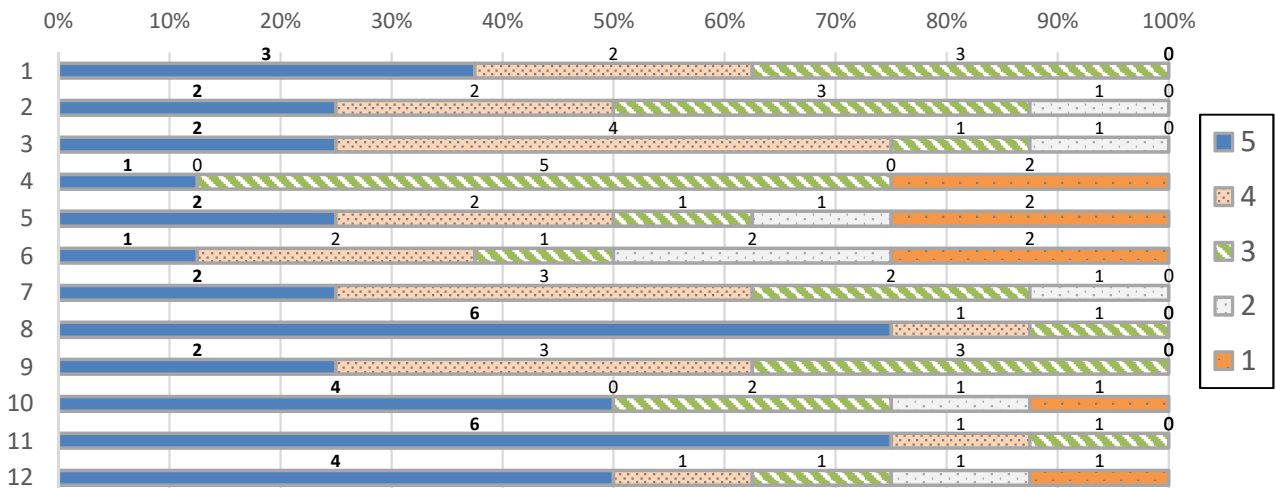
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	53107
授業科目名	コンピュータシステム
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	8
対象者数	33

## 質問項目

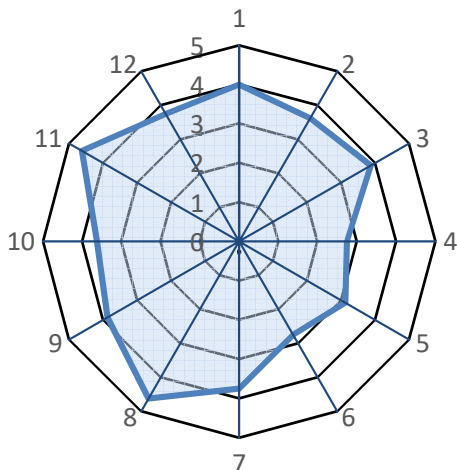
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

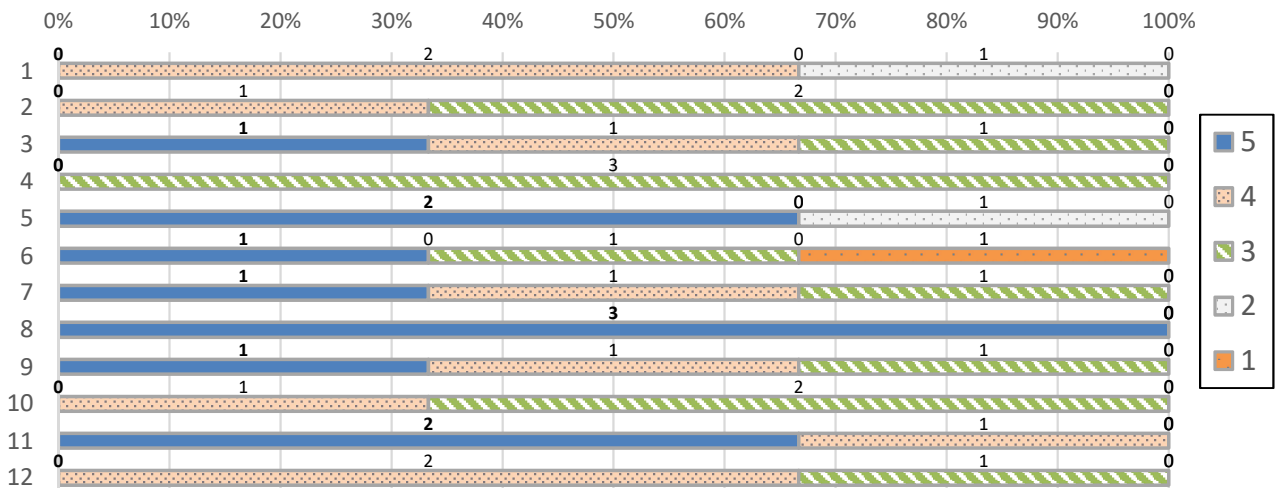
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72253
授業科目名	インタラクティブデザイン
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	28

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



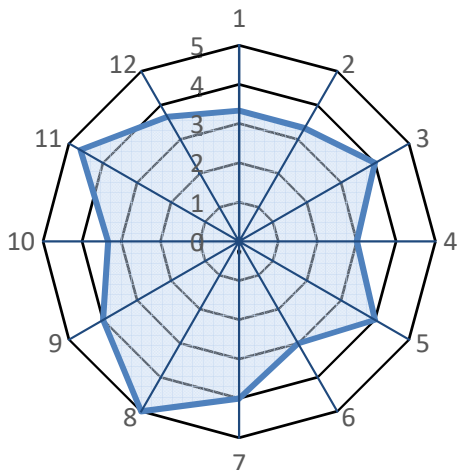
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

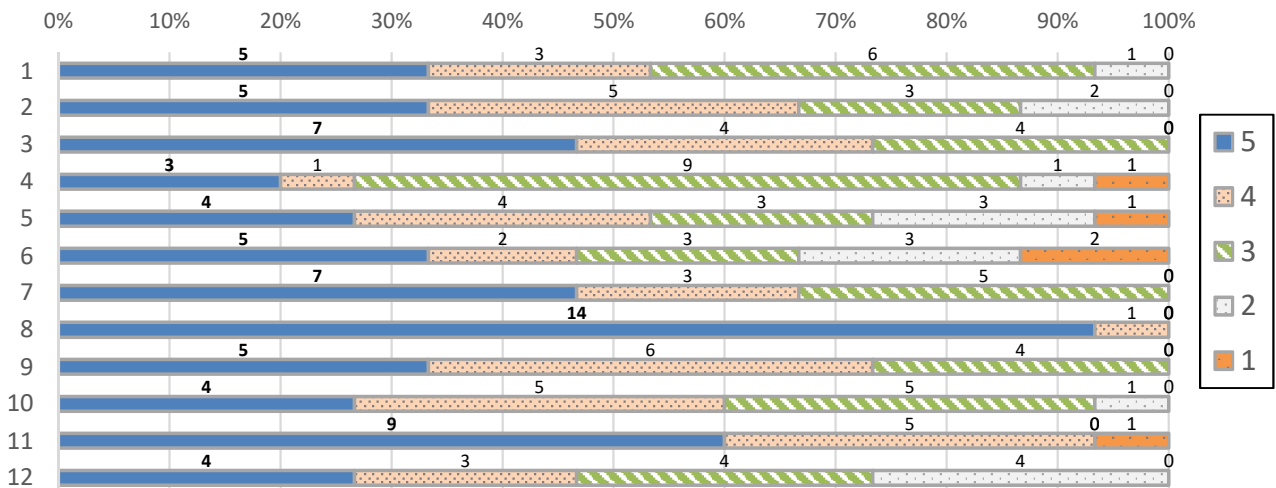
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18275
授業科目名	情報セキュリティ概論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	15
対象者数	88

## 質問項目

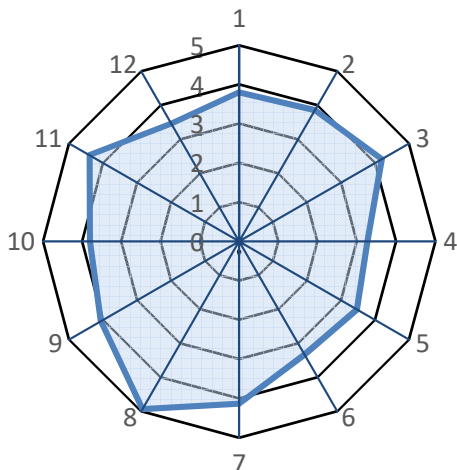
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

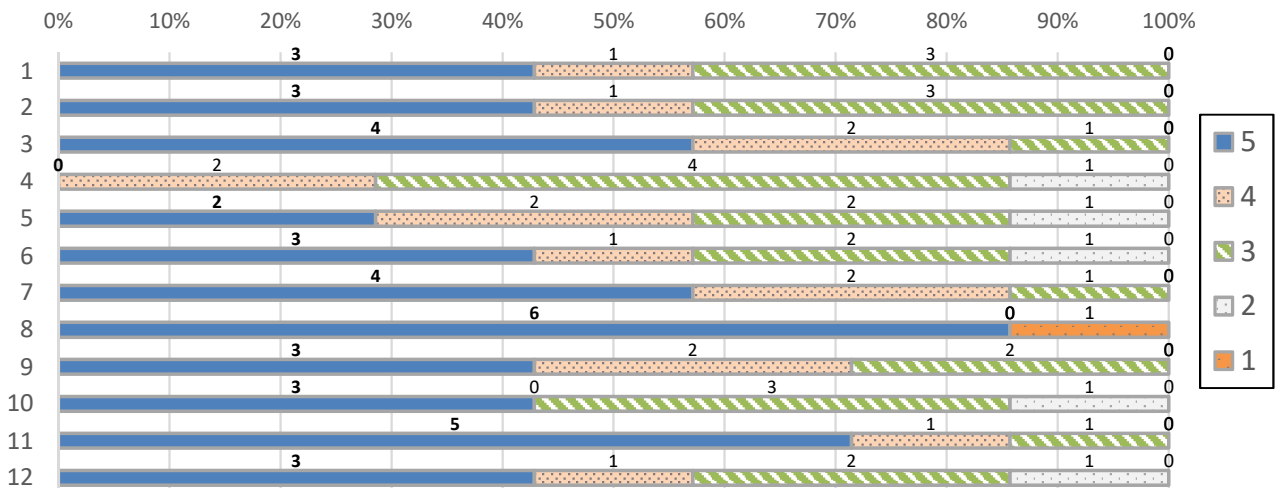
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72263
授業科目名	マルチメディア論
担当者	劉 震
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	7
対象者数	41

## 質問項目

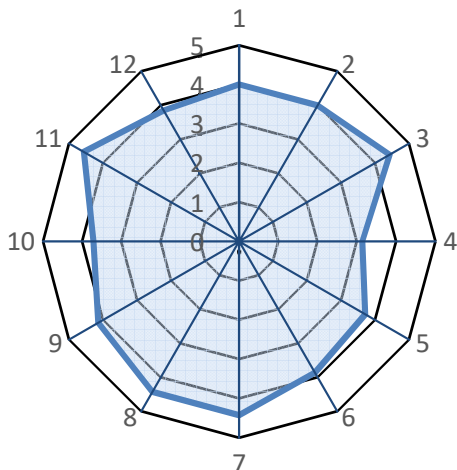
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

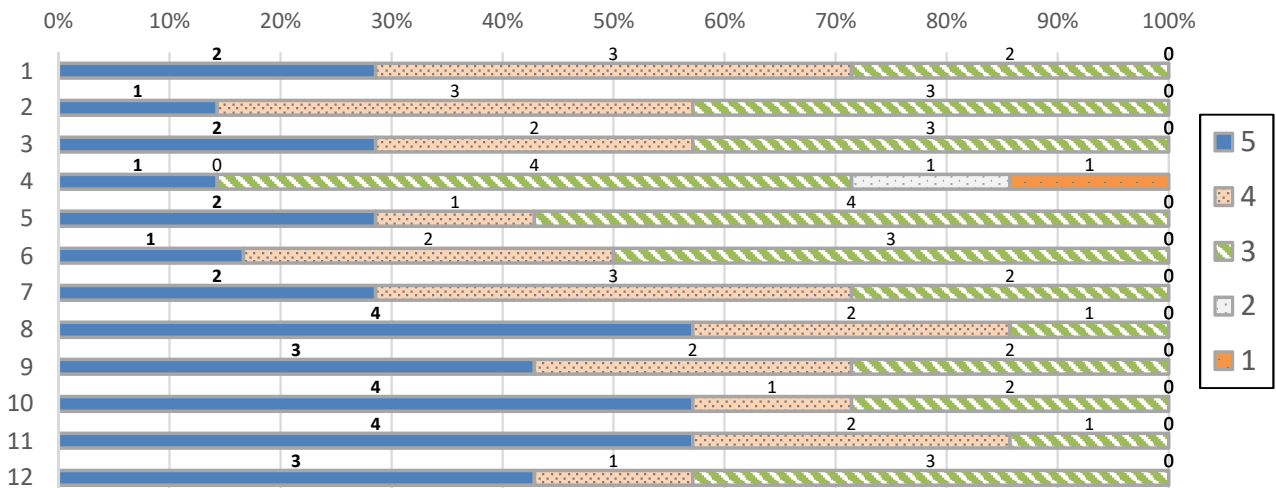
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72254
授業科目名	情報デザイン論
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	7
対象者数	33

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



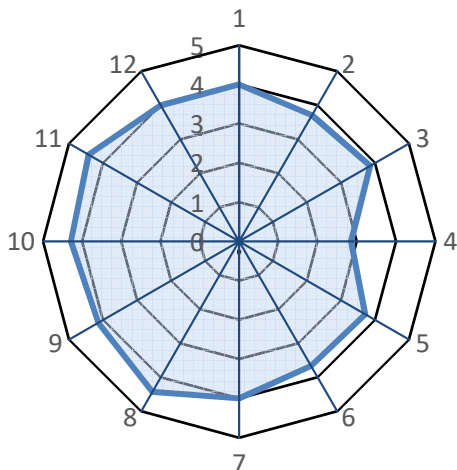
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



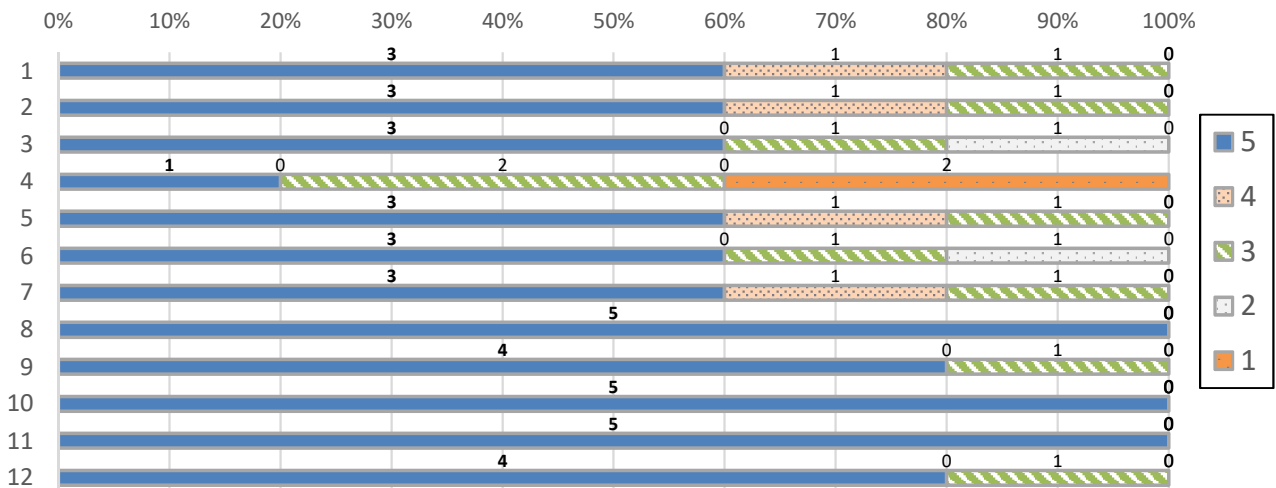
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71256
授業科目名	視覚伝達デザイン
担当者	崔 智英
所属	知能情報

調査実施日	2022年1月
回答者数	5
対象者数	14

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



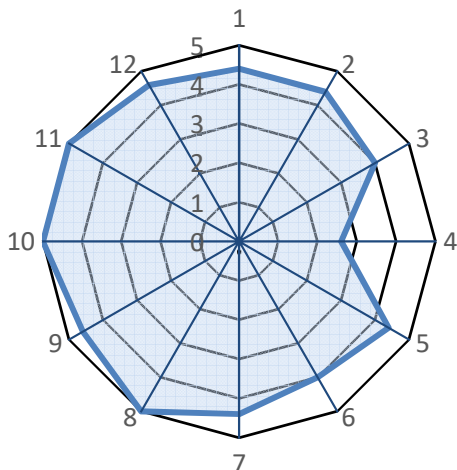
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

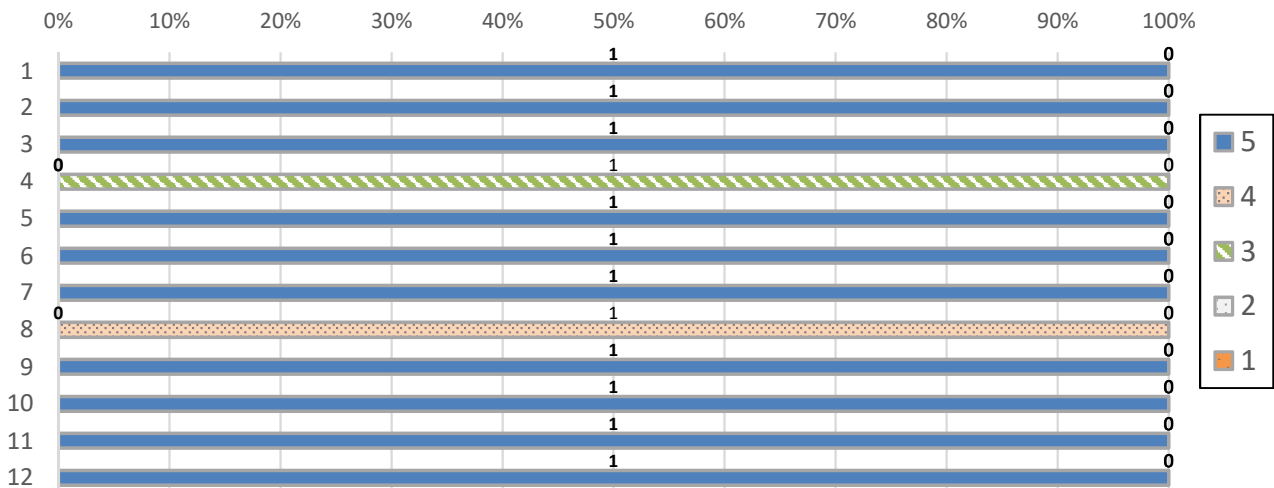
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72105
授業科目名	ネットワークとセキュリティ
担当者	前田 勝之
所属	知能情報

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	37

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



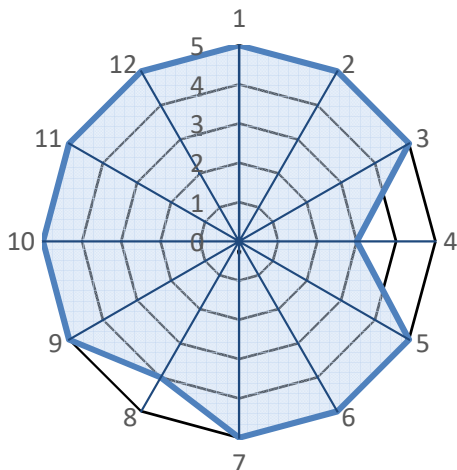
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

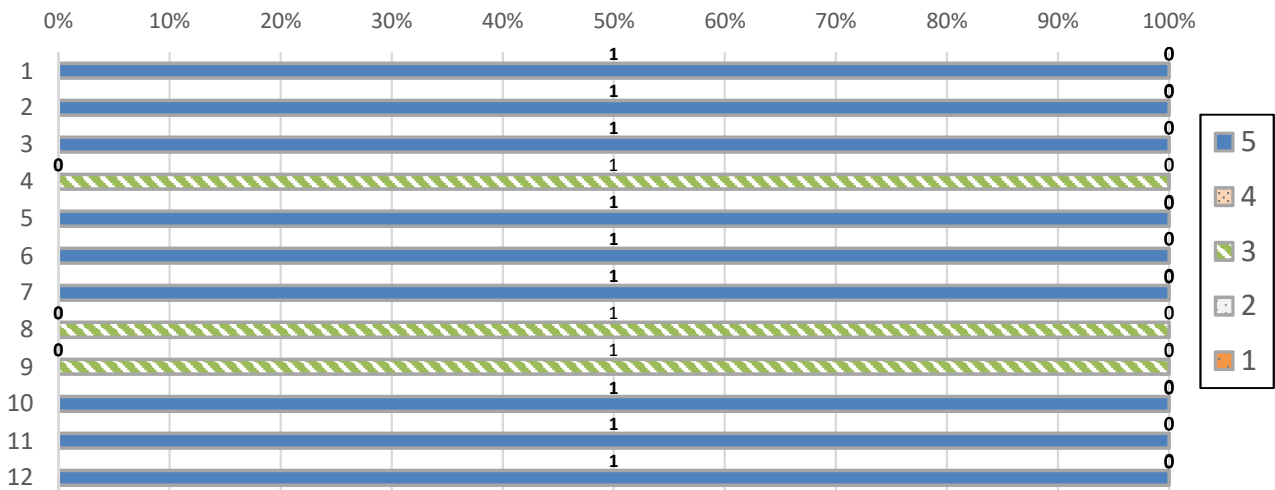
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82253
授業科目名	財務会計
担当者	渡瀬 一紀
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	40

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



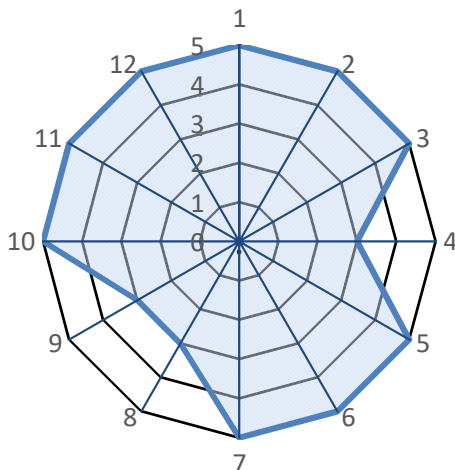
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



**現状分析と改善点**

40名ほどの受講者があったが回答が1名のみなので全体的な傾向は見ることはできないだろう。従前は2年前期の簿記に引き続いて講義が行われていたが、この科目は隔年開講になったので、簿記を引き継いで行うことができなくなった(2学年対象なので教科書が異なってしまうため)。毎回課題を出していたので出席率はよかったと思う。最後にコロナの影響でオンラインになったが回線がダウンするなど学生には迷惑をかけてしまった。また、対面での試験が実施できなかったことも反省点である。

経営の学生には簿記の素養は必要なので資格の取得を通して学習に取り組んでほしいと思う。

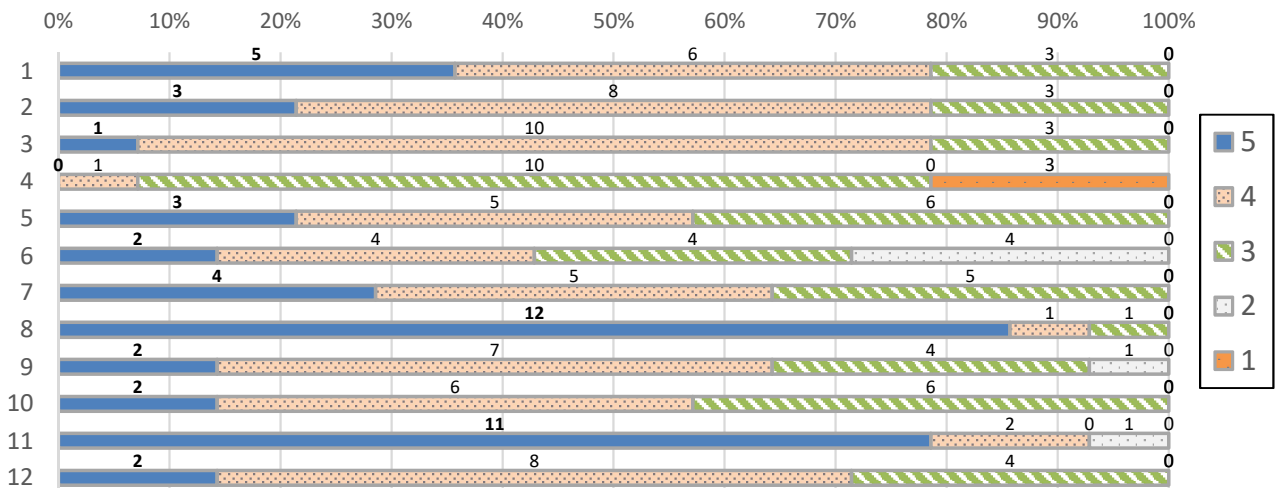
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15116
授業科目名	微分積分学 I 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	14
対象者数	49

## 質問項目

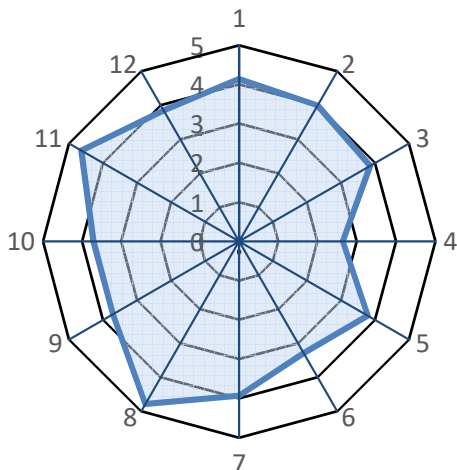
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

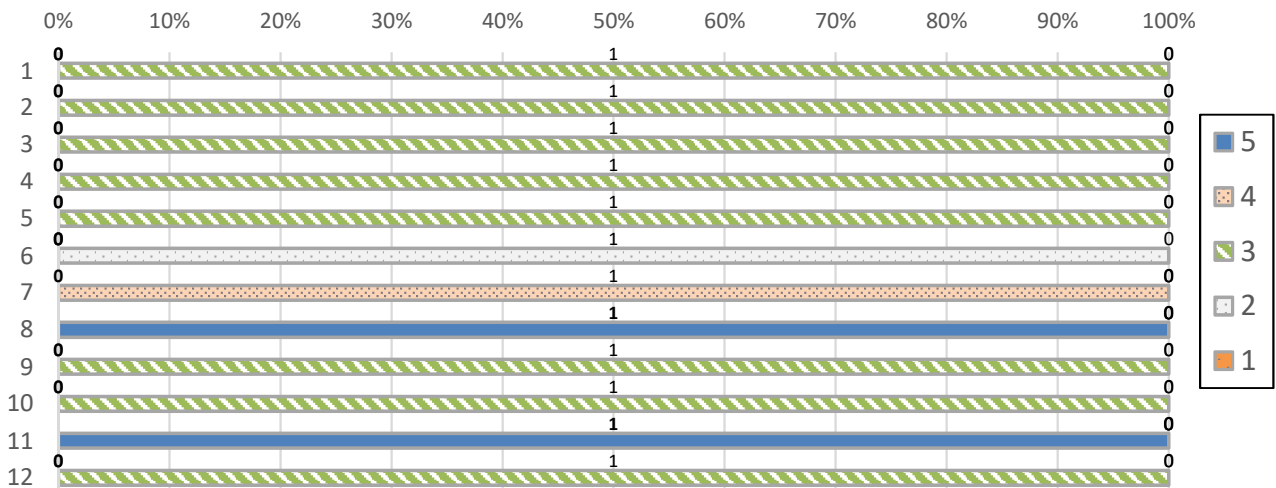
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18110
授業科目名	情報化社会における労働と職業倫理
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	17

## 質問項目

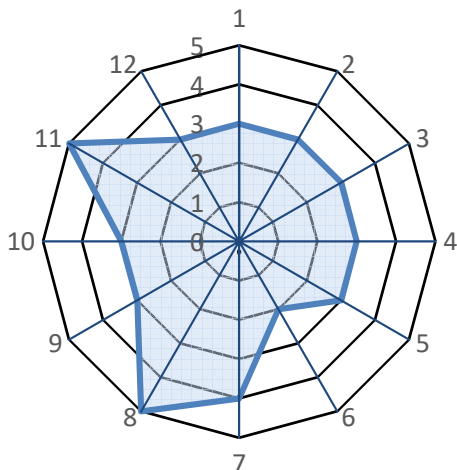
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

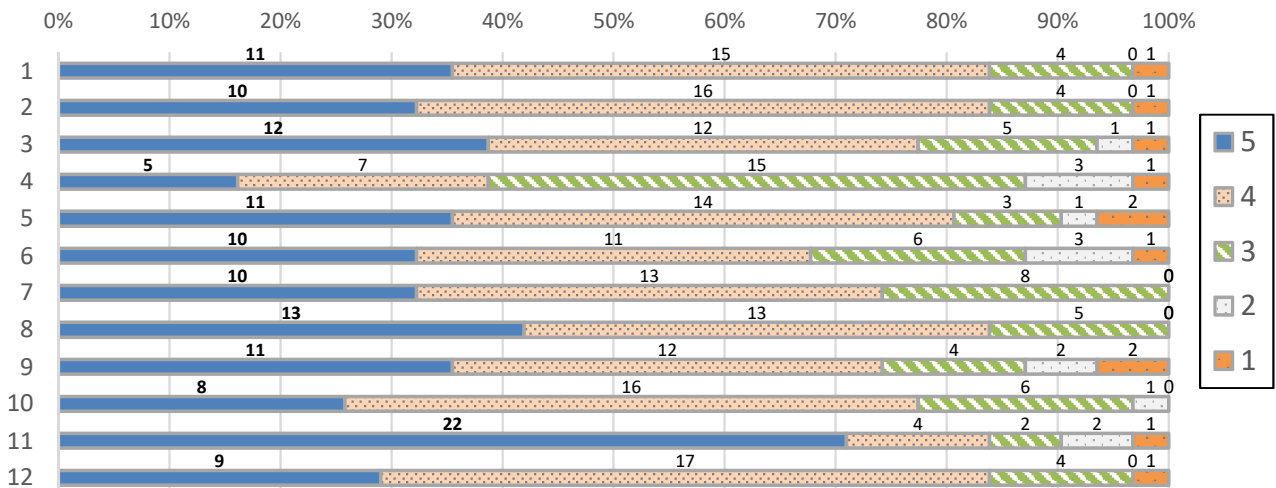
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18113
授業科目名	データ構造とアルゴリズム
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	31
対象者数	108

## 質問項目

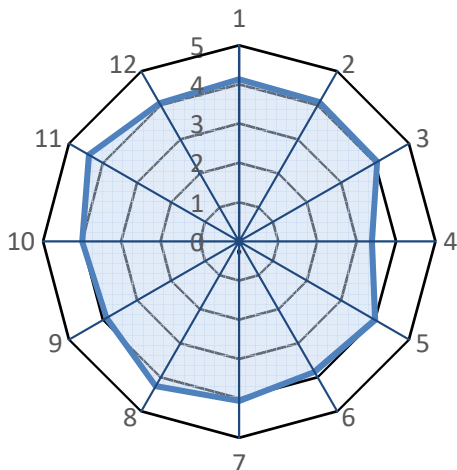
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



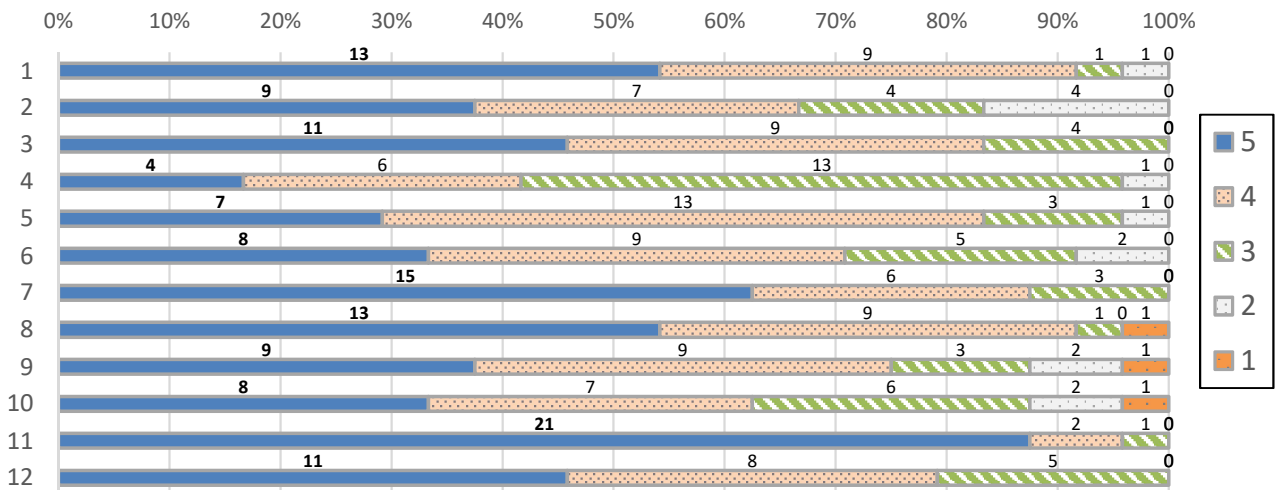
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71106
授業科目名	総合情報学概論
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	24
対象者数	79

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



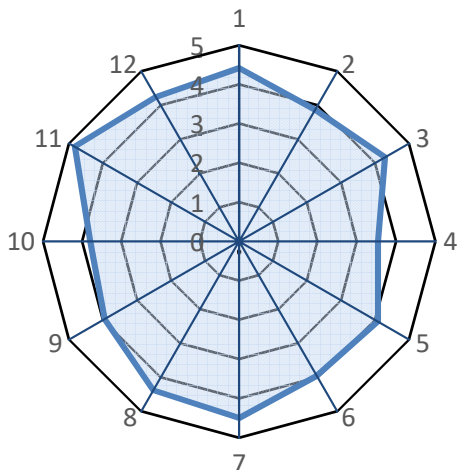
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

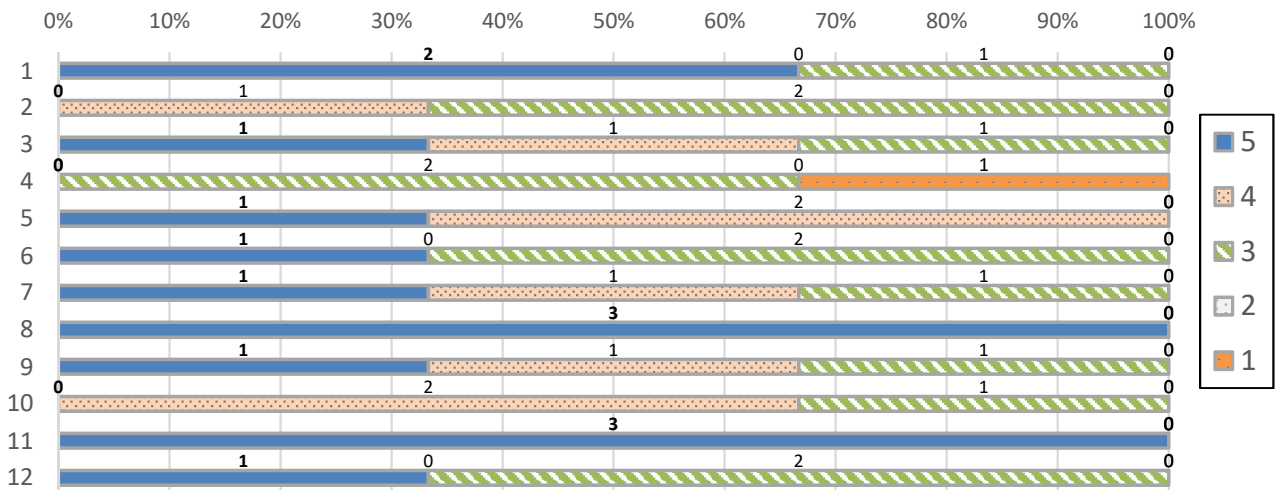
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	73106
授業科目名	WebアプリケーションII
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	23

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



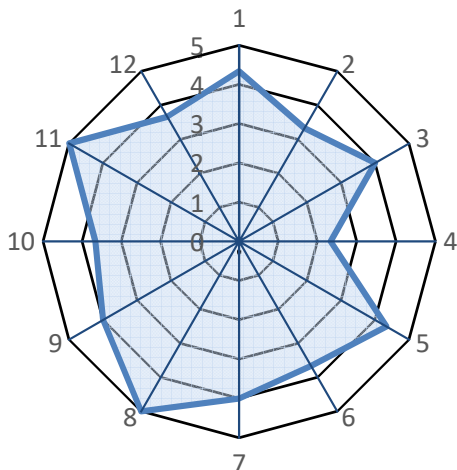
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

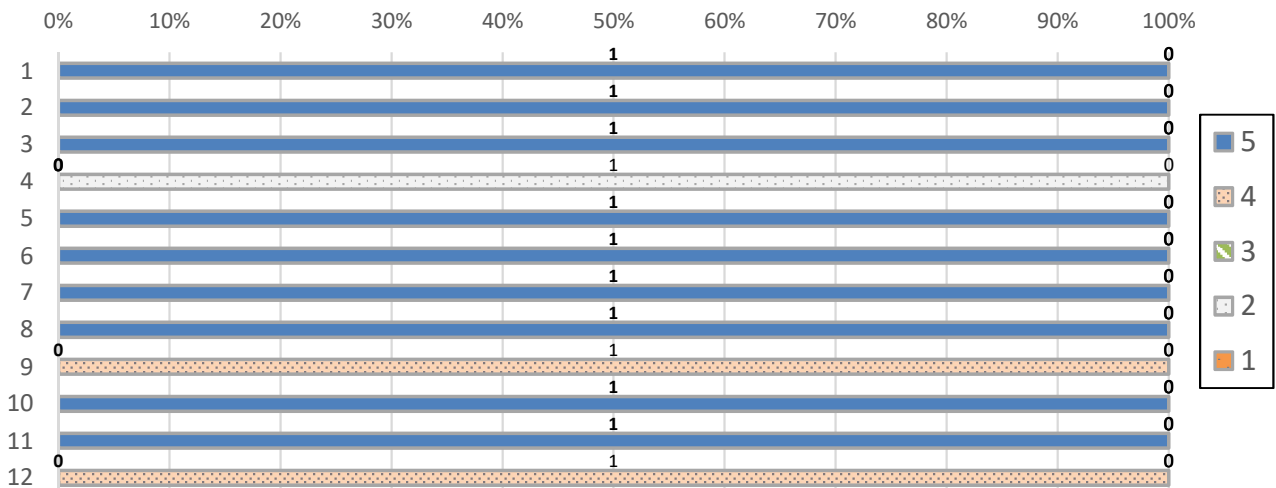
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82110
授業科目名	MプロジェクトⅡ
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	24

### 質問項目

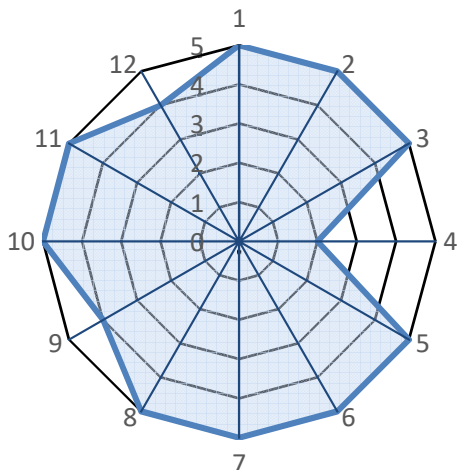
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多  
 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった  
 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

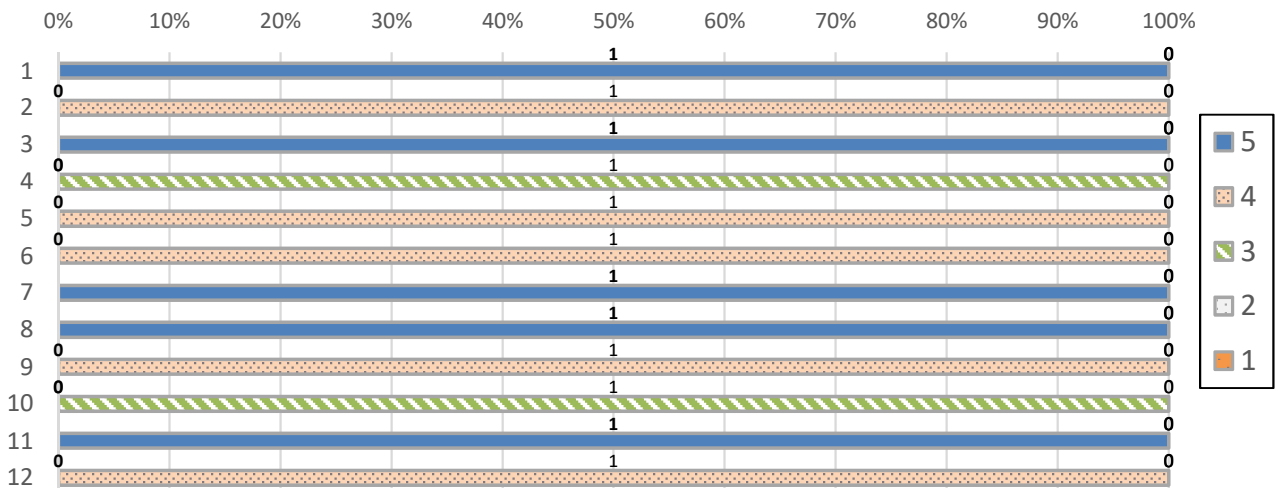
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15116
授業科目名	微分積分学 I 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	49

## 質問項目

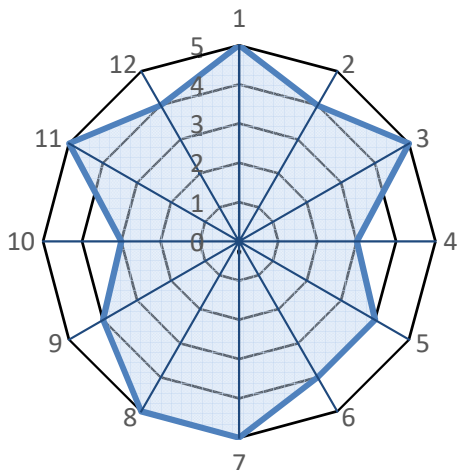
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

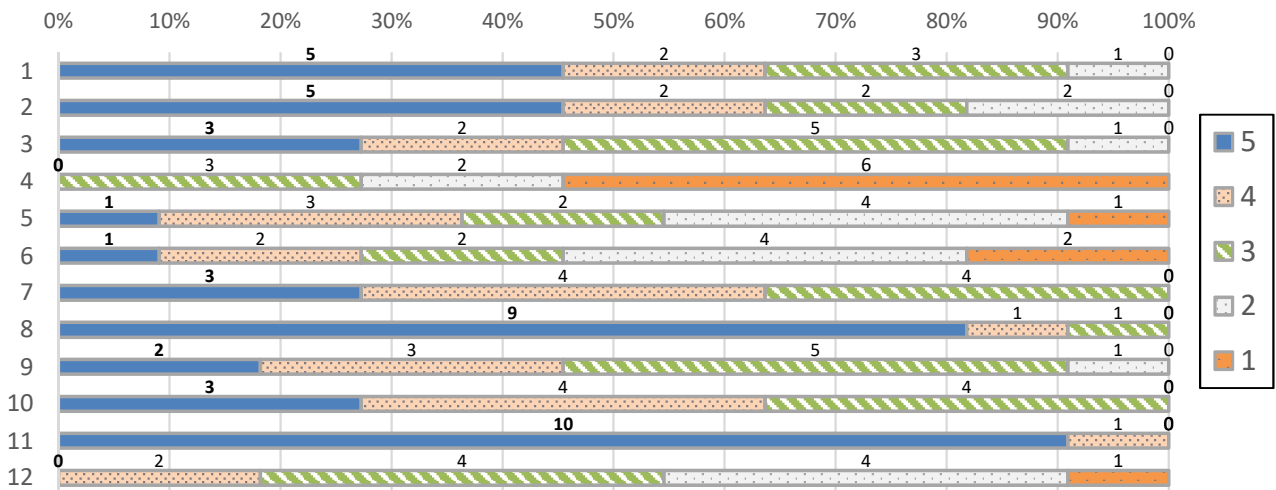
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15259
授業科目名	微分積分学Ⅱ 4組
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	11
対象者数	45

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



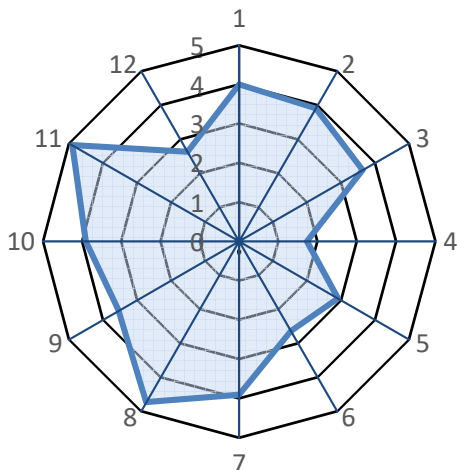
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

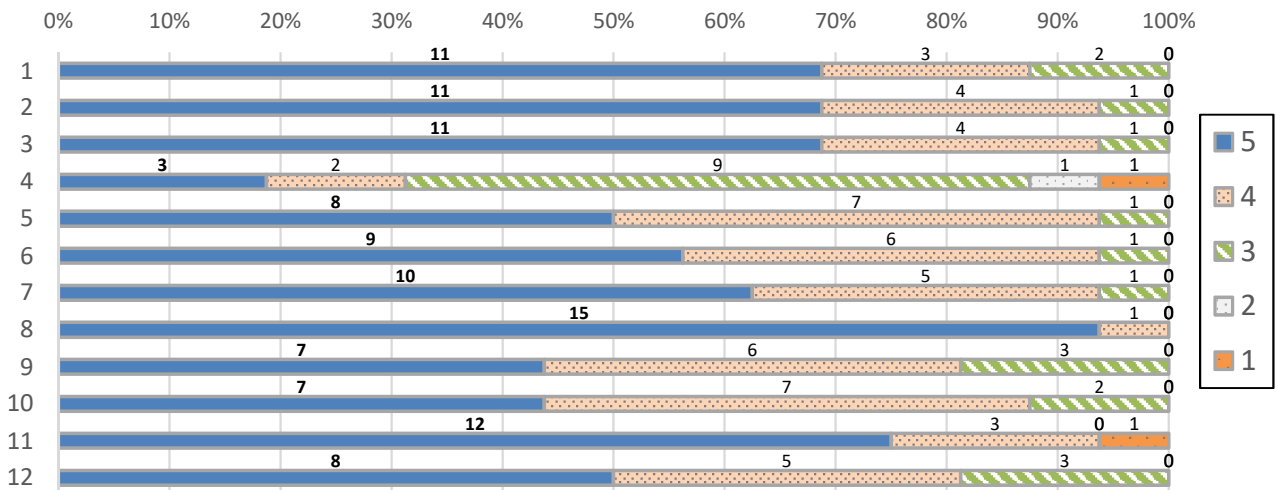
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	71254
授業科目名	総合情報学キャリア I
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	16
対象者数	80

## 質問項目

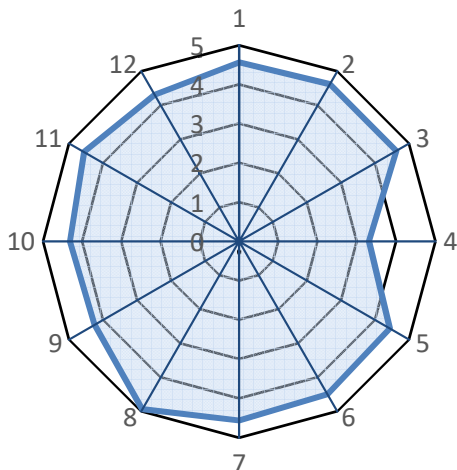
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



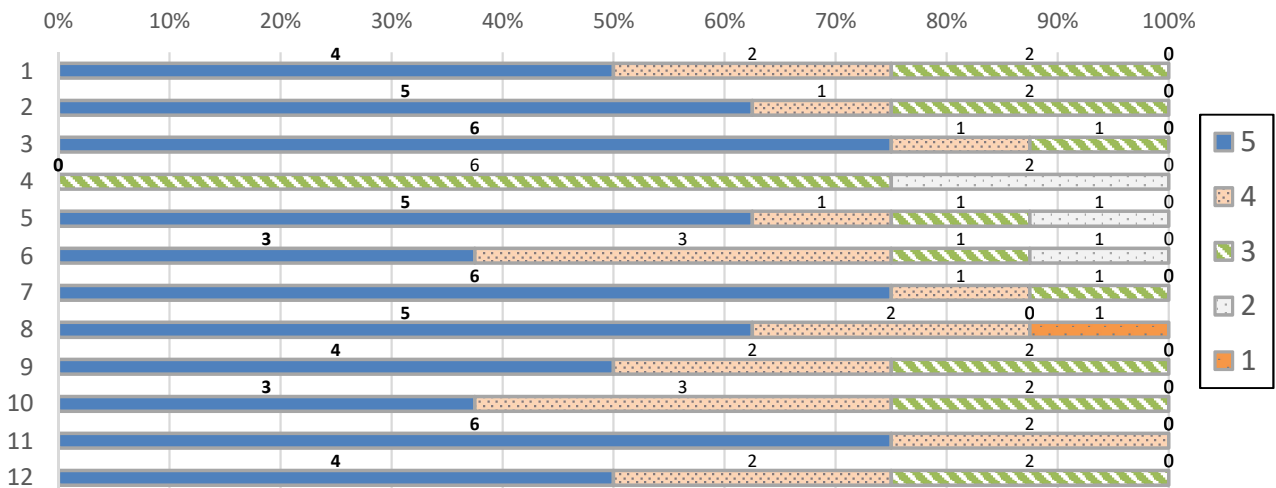
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72250
授業科目名	WebアプリケーションI
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	8
対象者数	55

## 質問項目

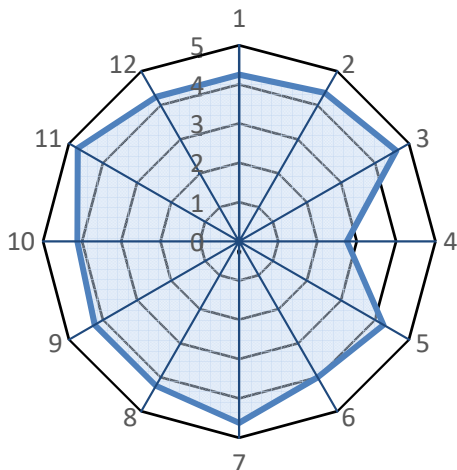
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

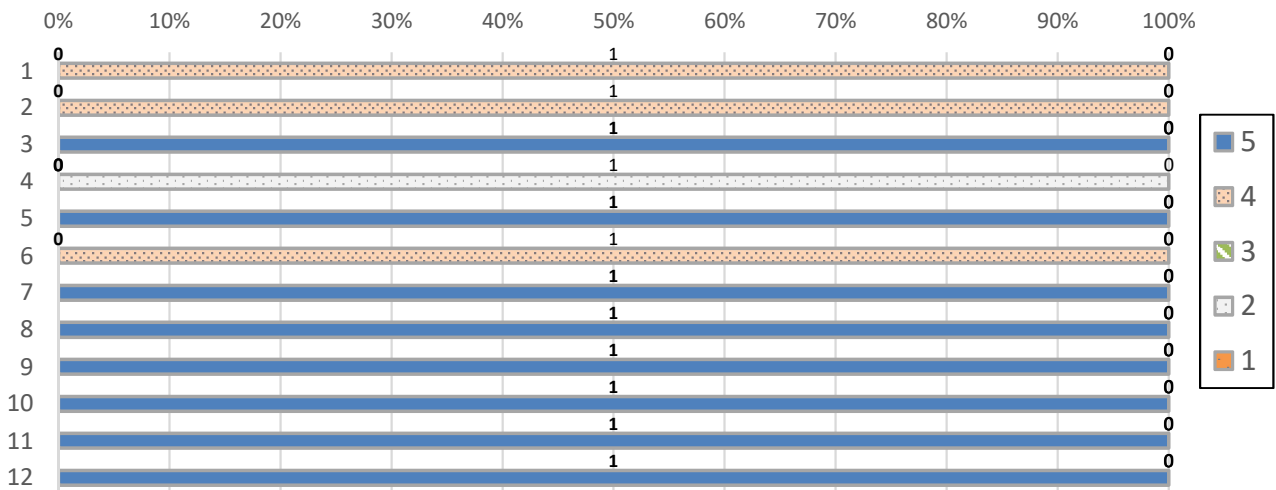
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82263
授業科目名	MECゼミ I
担当者	日當 明男
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	24

## 質問項目

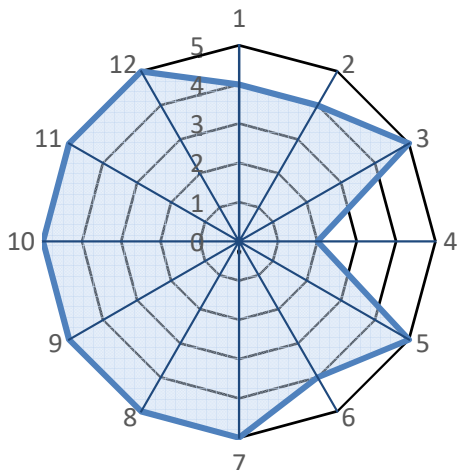
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

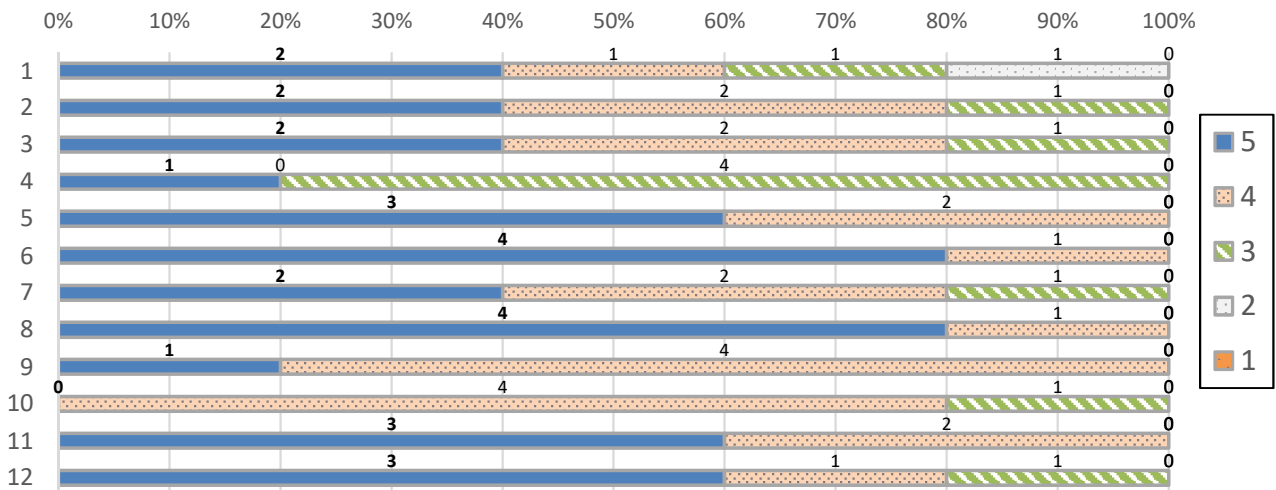
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16119
授業科目名	ながさを学ぶ
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	49

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



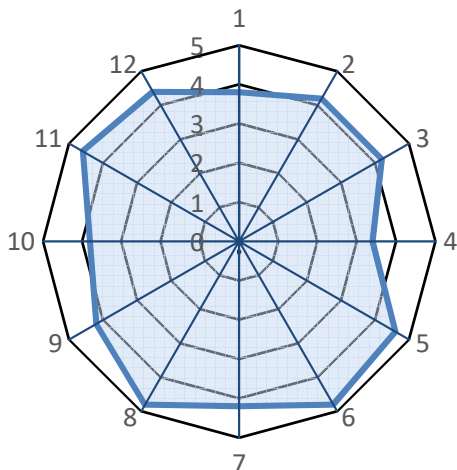
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

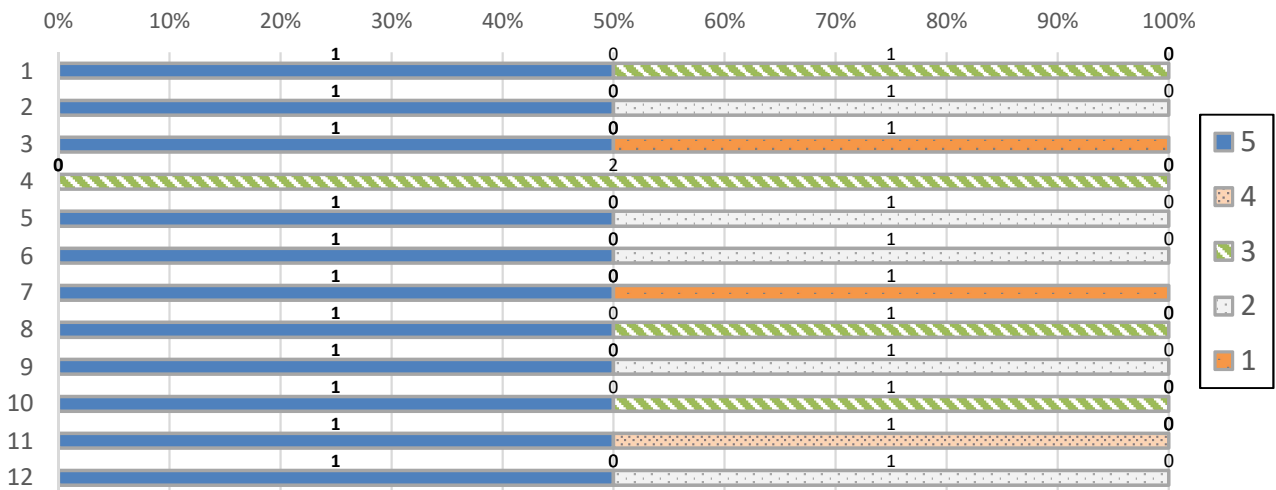
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16277
授業科目名	文学
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	13

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



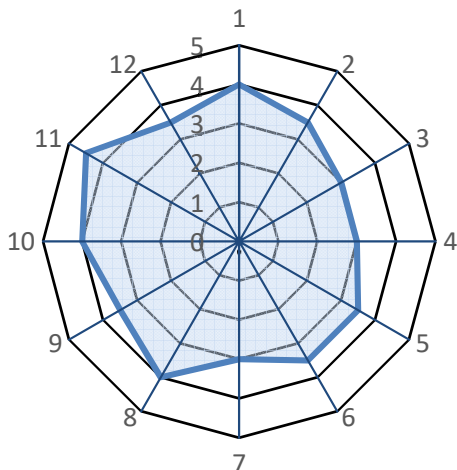
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

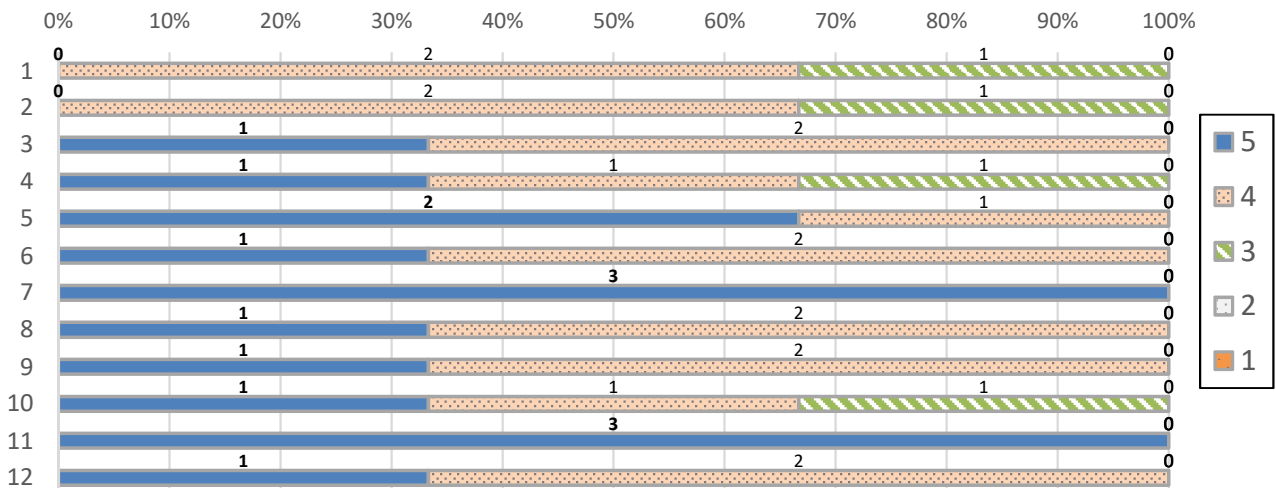
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	33256
授業科目名	機械と国際化
担当者	B・F・パークガフニ
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	14

## 質問項目

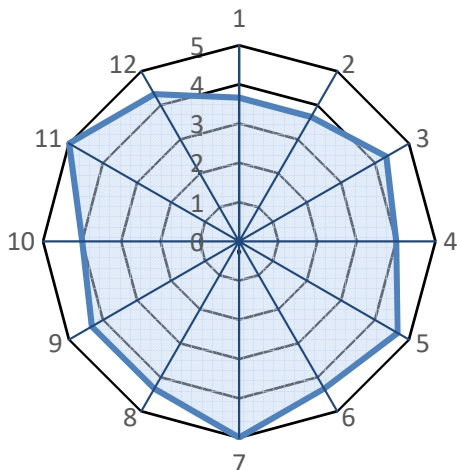
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

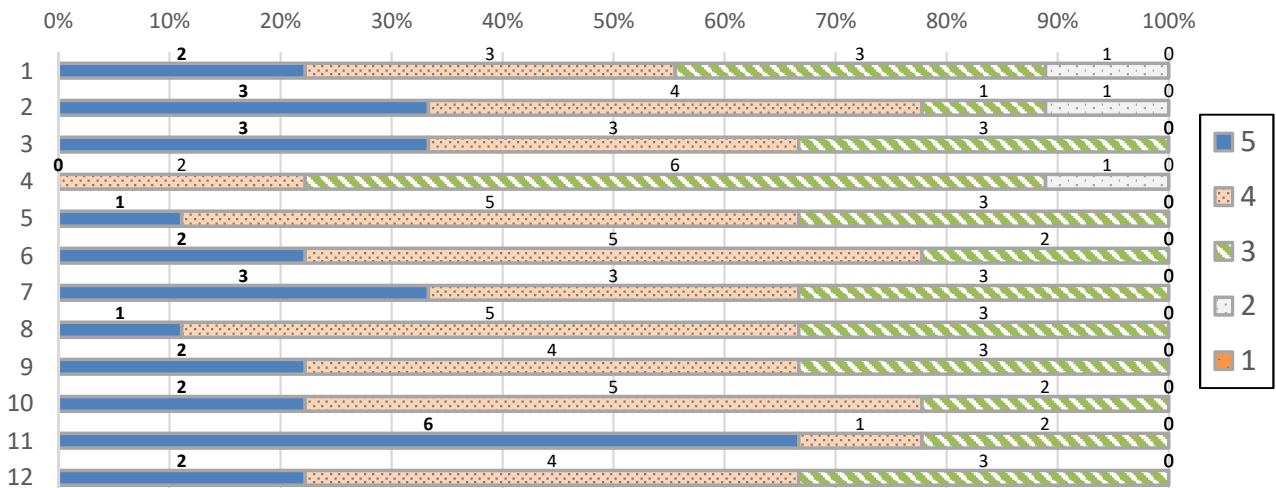
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	16257
授業科目名	経済学
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	9
対象者数	83

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



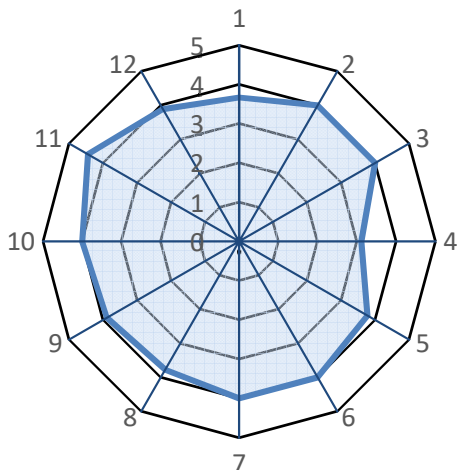
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



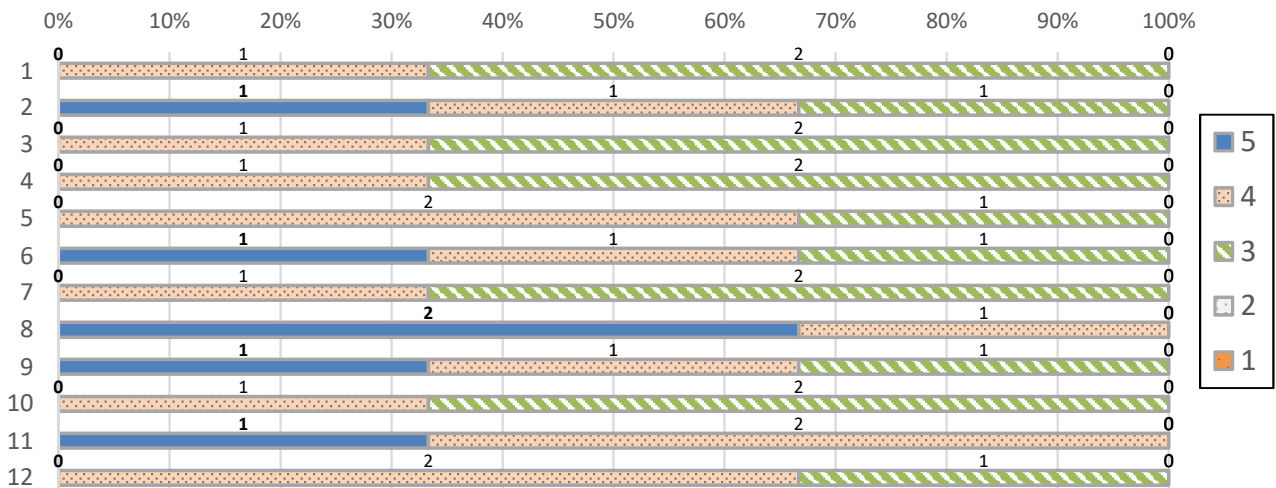
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82254
授業科目名	経営管理論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	32

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



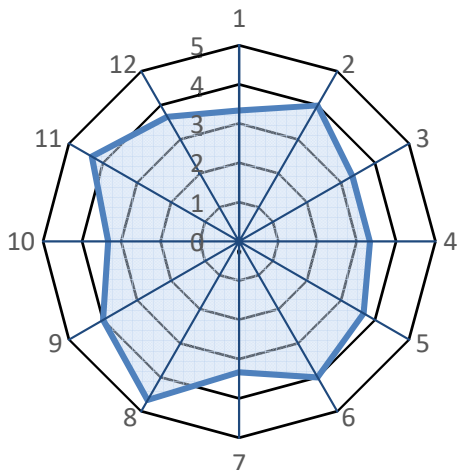
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

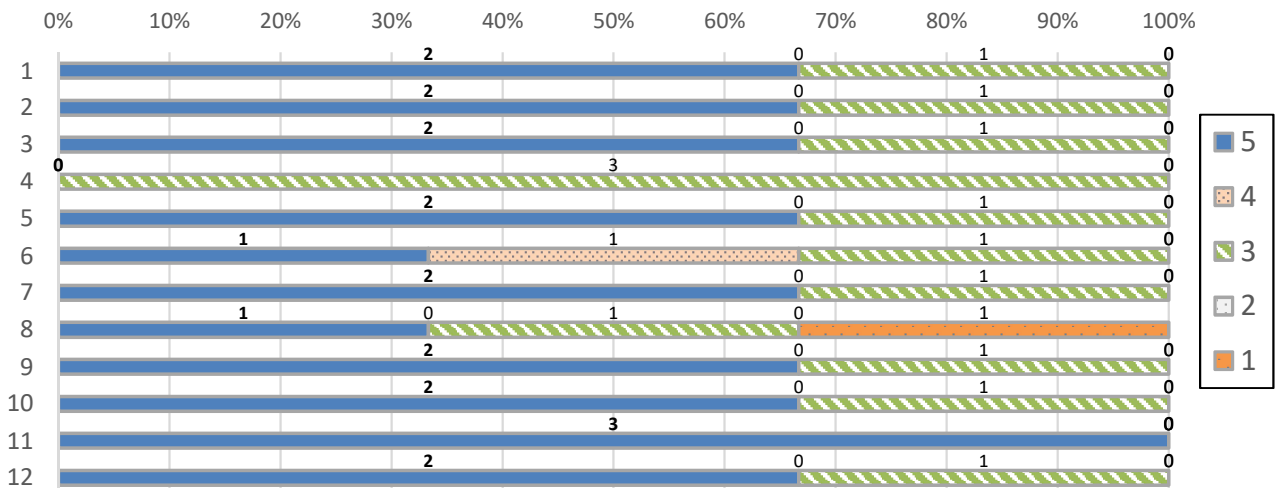
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83104
授業科目名	マーケティング論
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	40

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



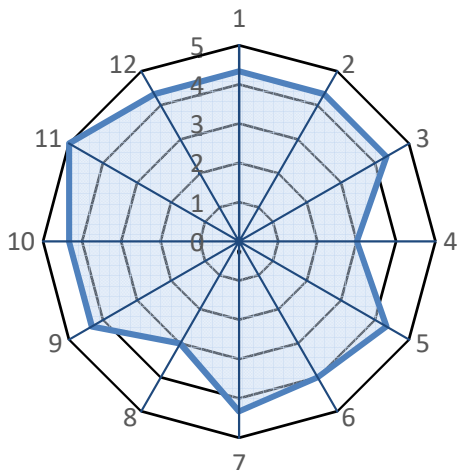
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

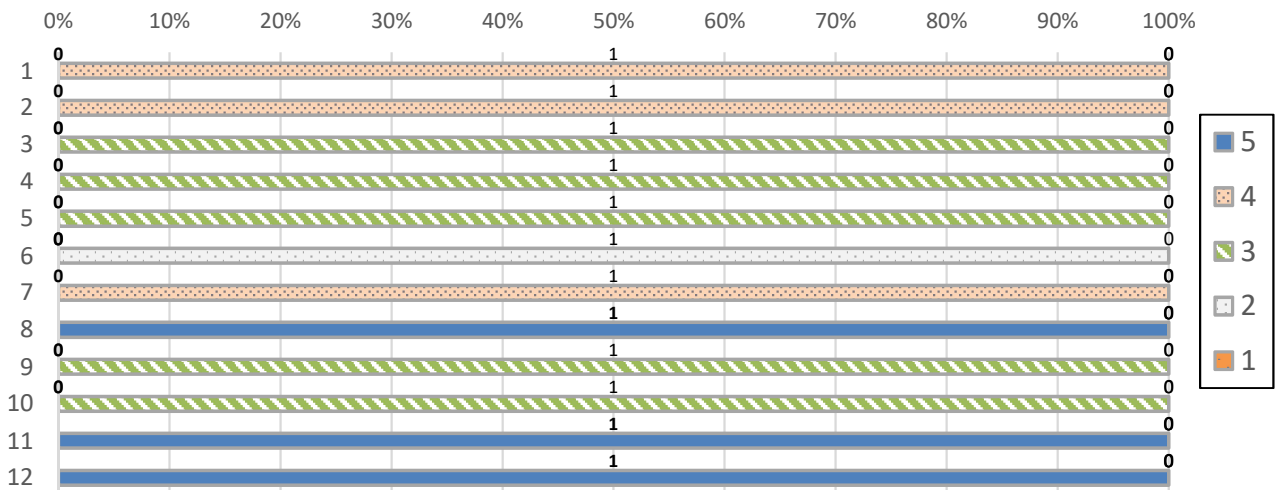
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83255
授業科目名	技術マネジメント
担当者	藤原 章
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	16

## 質問項目

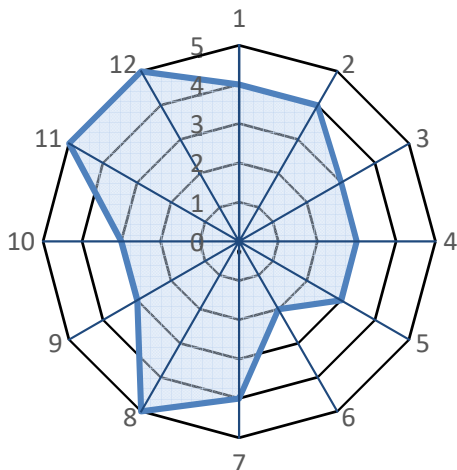
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

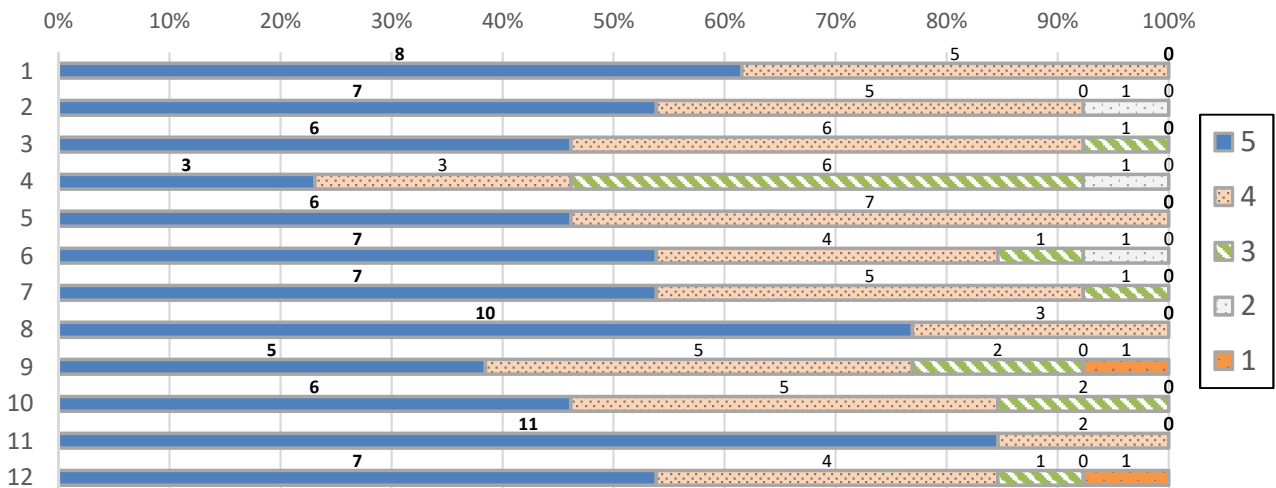
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	81101
授業科目名	マネジメント工学概論
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	13
対象者数	44

## 質問項目

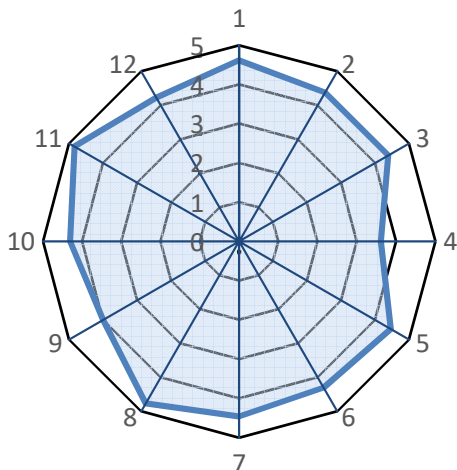
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

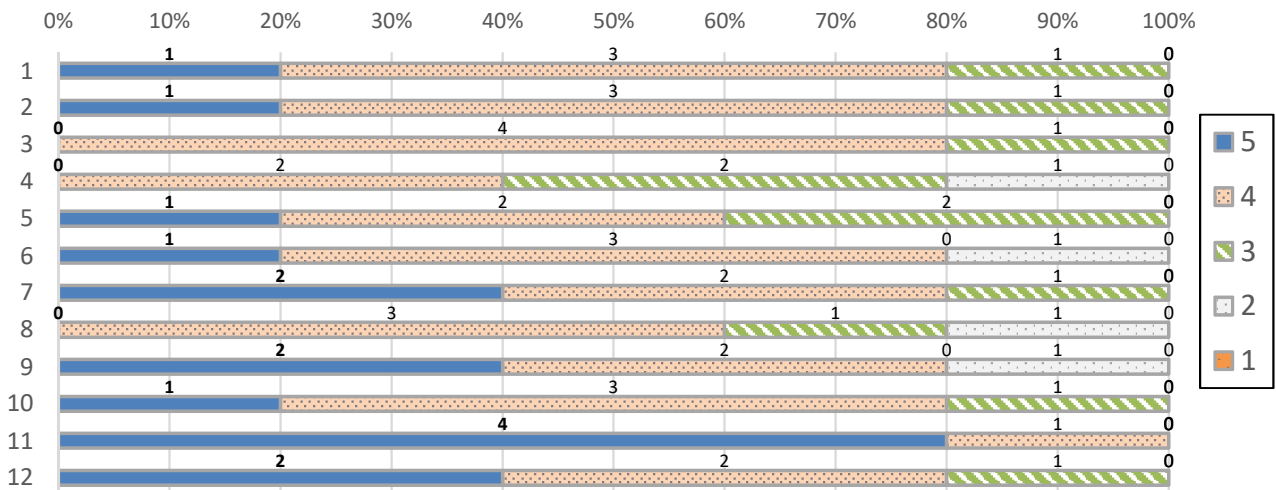
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82106
授業科目名	生産と品質の管理
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	5
対象者数	49

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



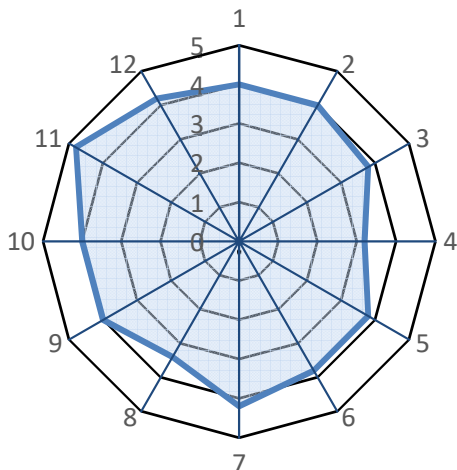
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

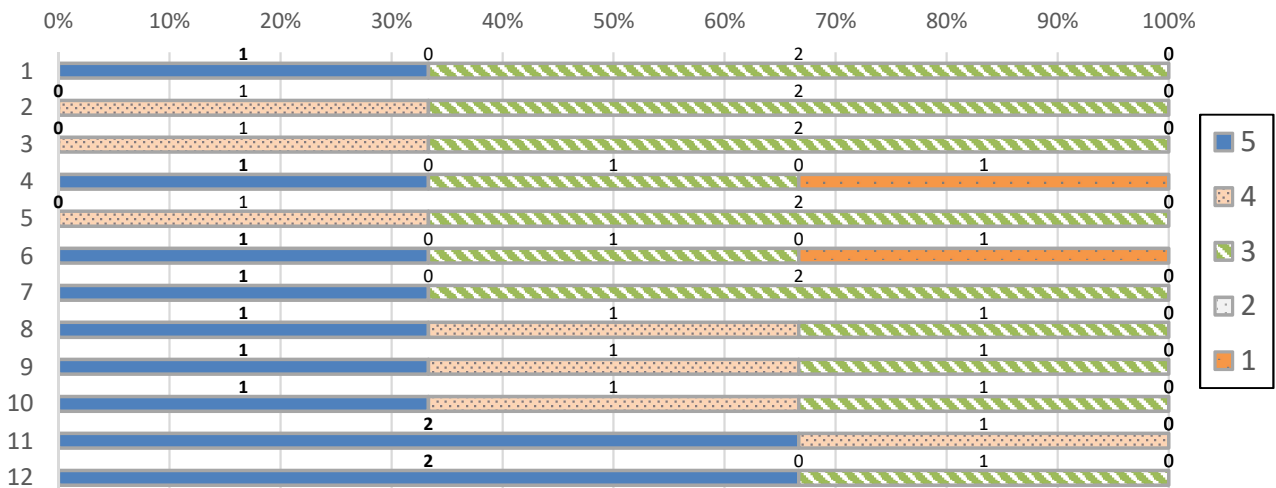
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82107
授業科目名	データサイエンス実験 I
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	40

## 質問項目

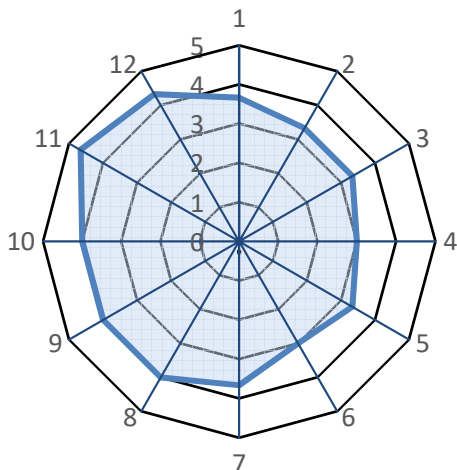
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



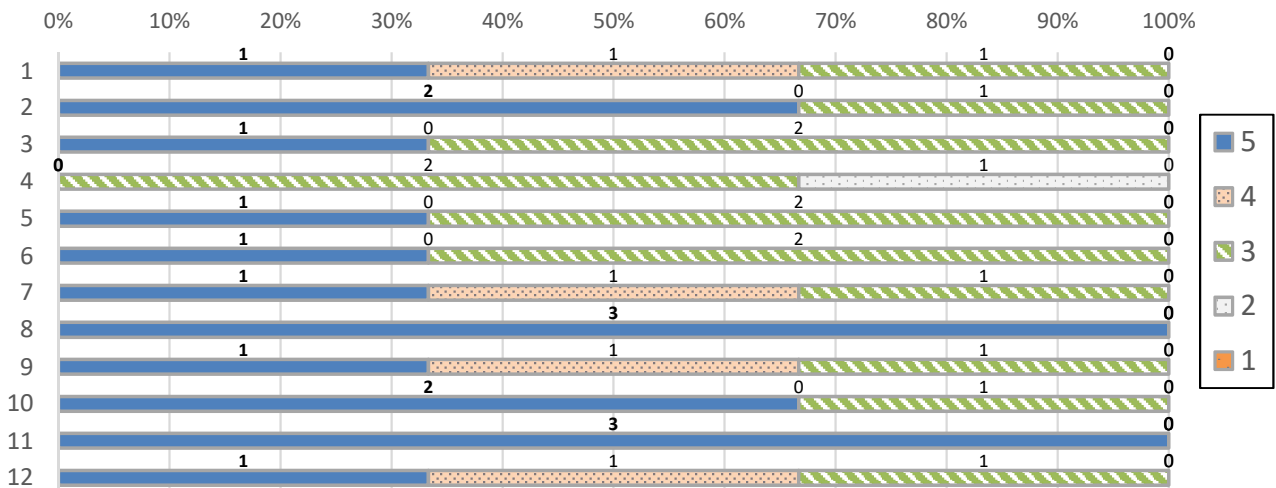
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82259
授業科目名	データサイエンス実験Ⅱ
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	30

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



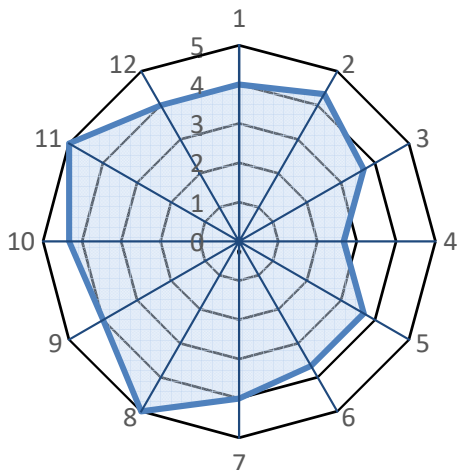
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

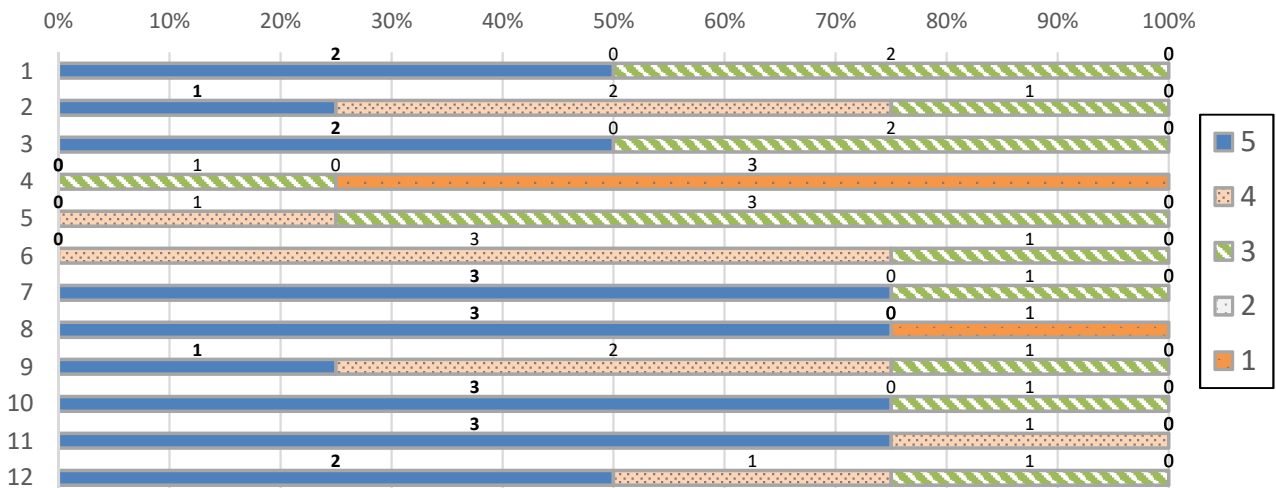
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	83102
授業科目名	社会情報システム
担当者	山路 学
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	59

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



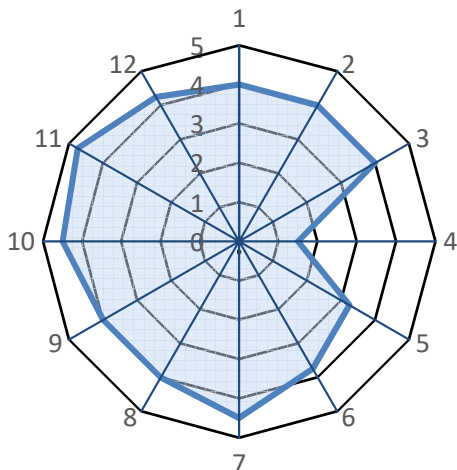
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

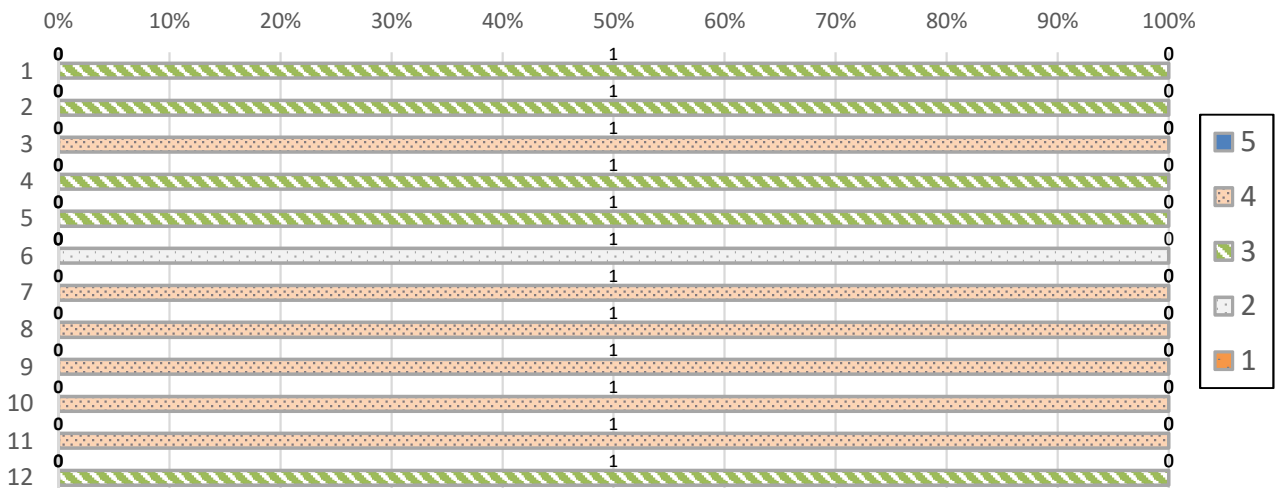
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15536
授業科目名	確率・統計
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	6

## 質問項目

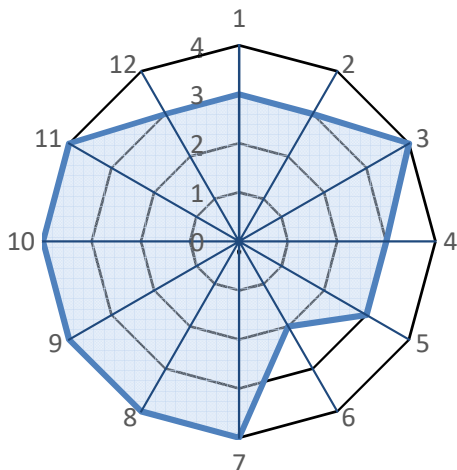
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

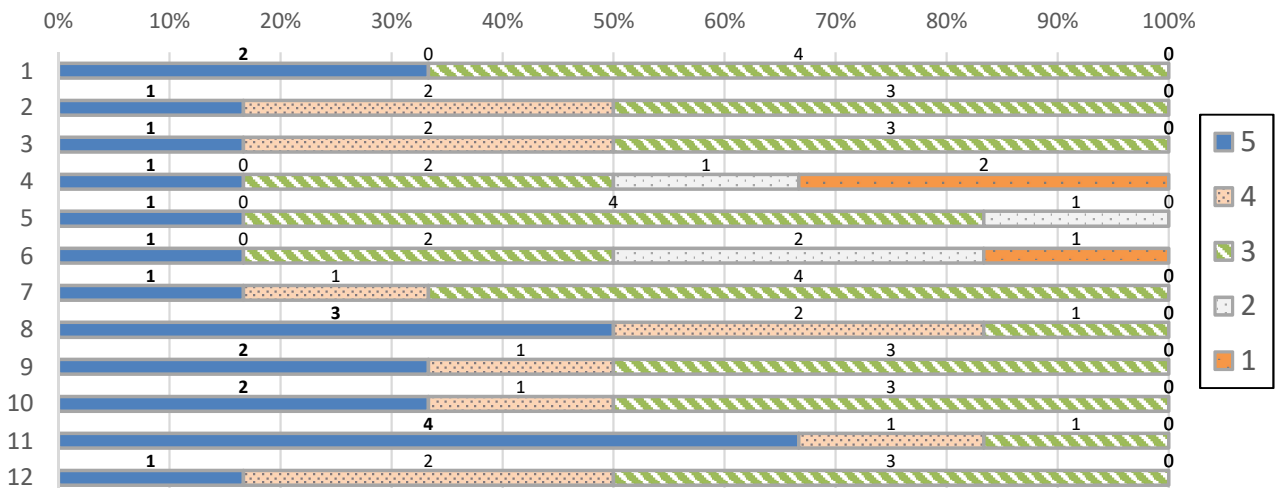
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18114
授業科目名	数理統計学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	57

## 質問項目

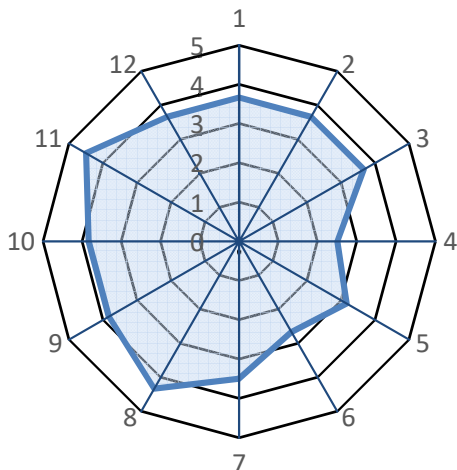
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

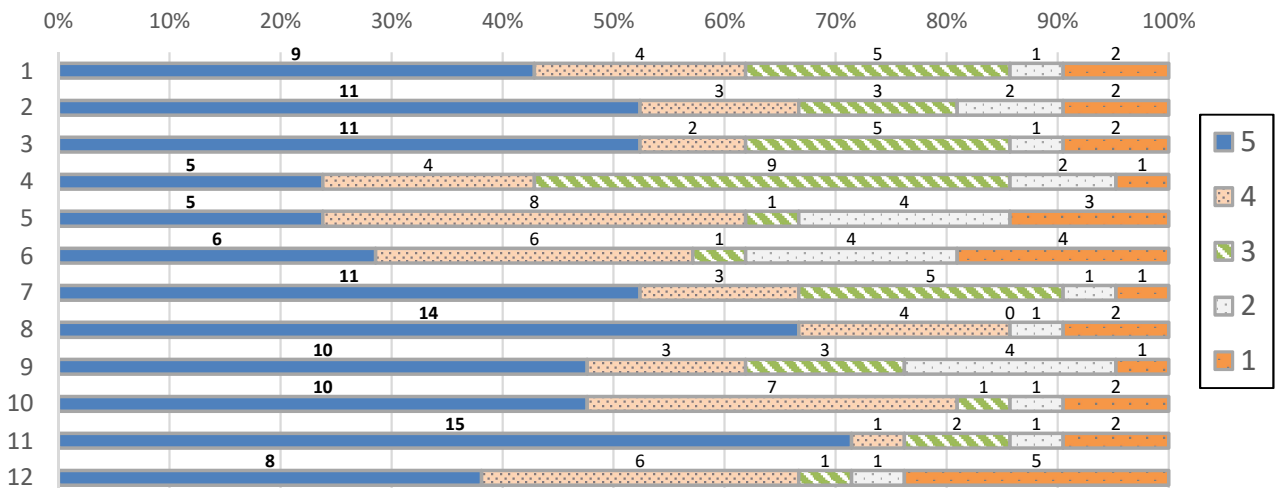
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18260
授業科目名	情報代数学
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2021年7月
回答者数	21
対象者数	91

## 質問項目

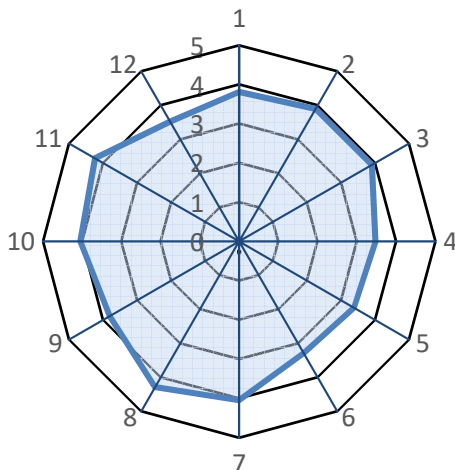
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



<b>現状分析と改善点</b>

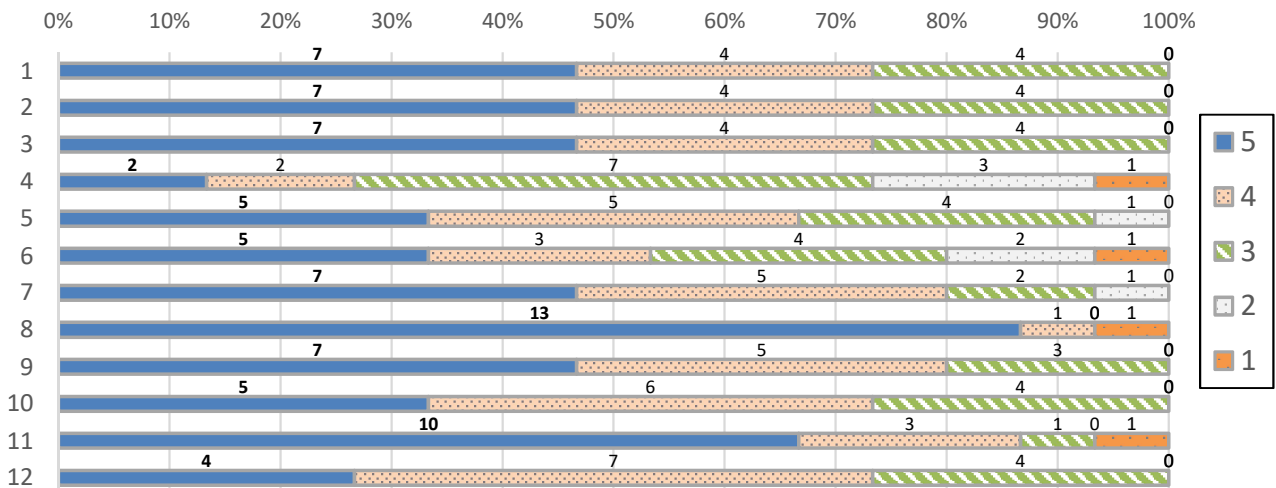
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18108
授業科目名	統計概論
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	15
対象者数	89

## 質問項目

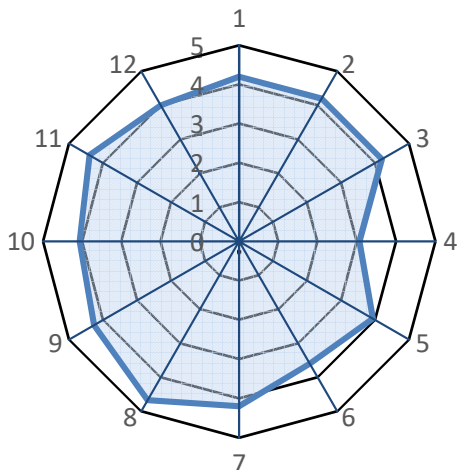
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	



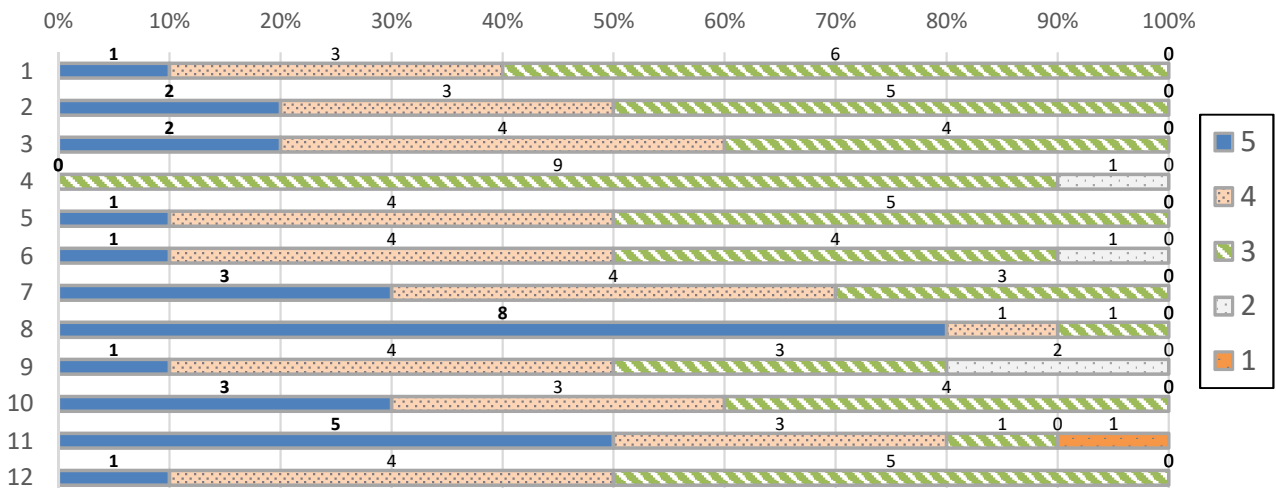
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18274
授業科目名	統計実習
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	10
対象者数	34

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



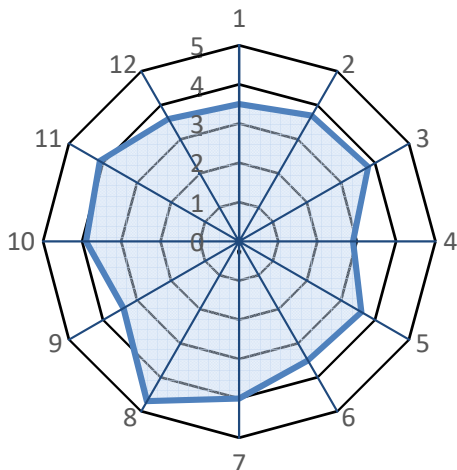
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

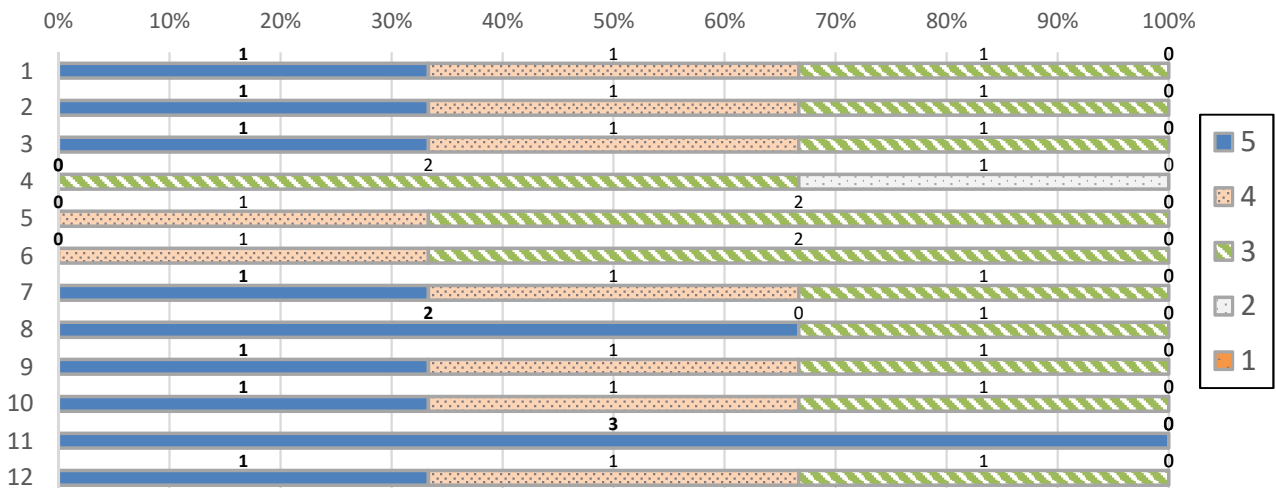
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	82250
授業科目名	数理計画法
担当者	王 琦
所属	マネジメント

調査実施日	2022年1月
回答者数	3
対象者数	52

## 質問項目

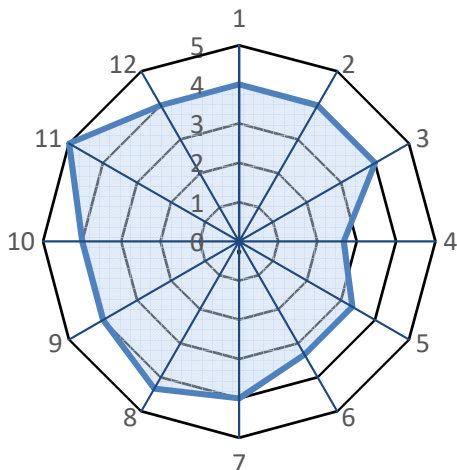
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

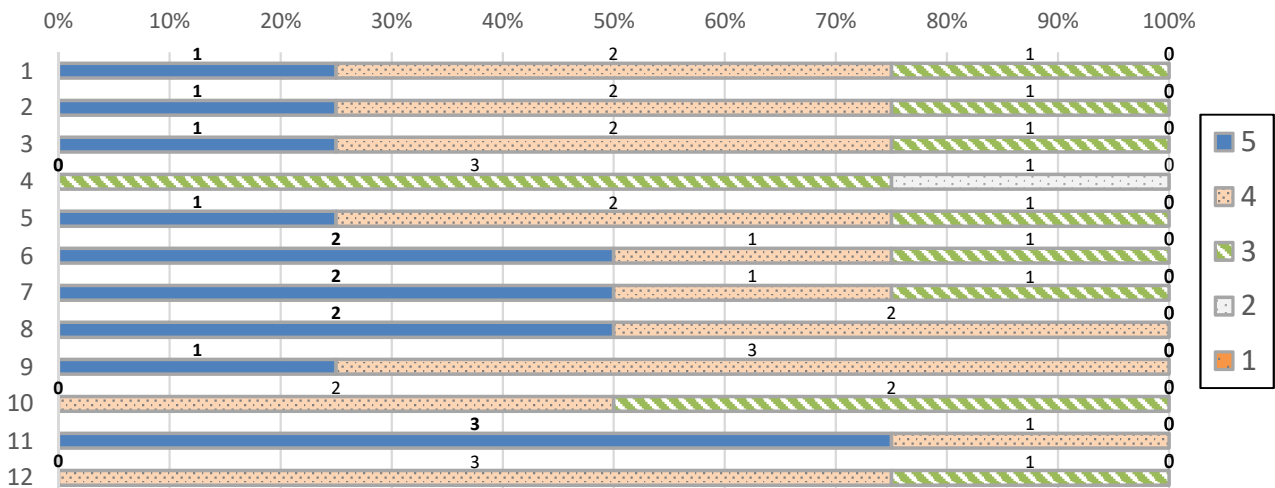
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92106
授業科目名	生態の科学
担当者	持田 浩治
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	18

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



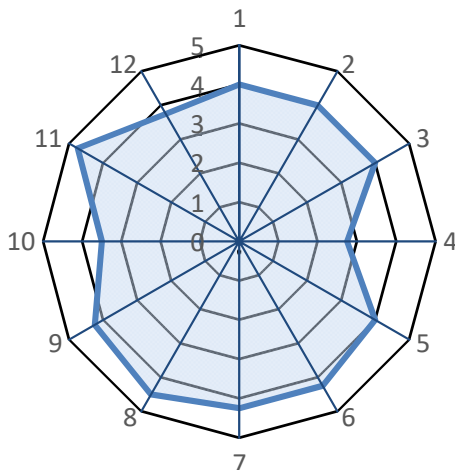
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点
<p>適度な課題やレポートを与え、学生の講義時間外の学習時間を延ばしていきたい。その際は、積極的に課題に取り組めるように、講義時間を利用して学生の能動性を高めていきたい。講義についていくのが難しい学生のフォローアップも心がけたい。</p>

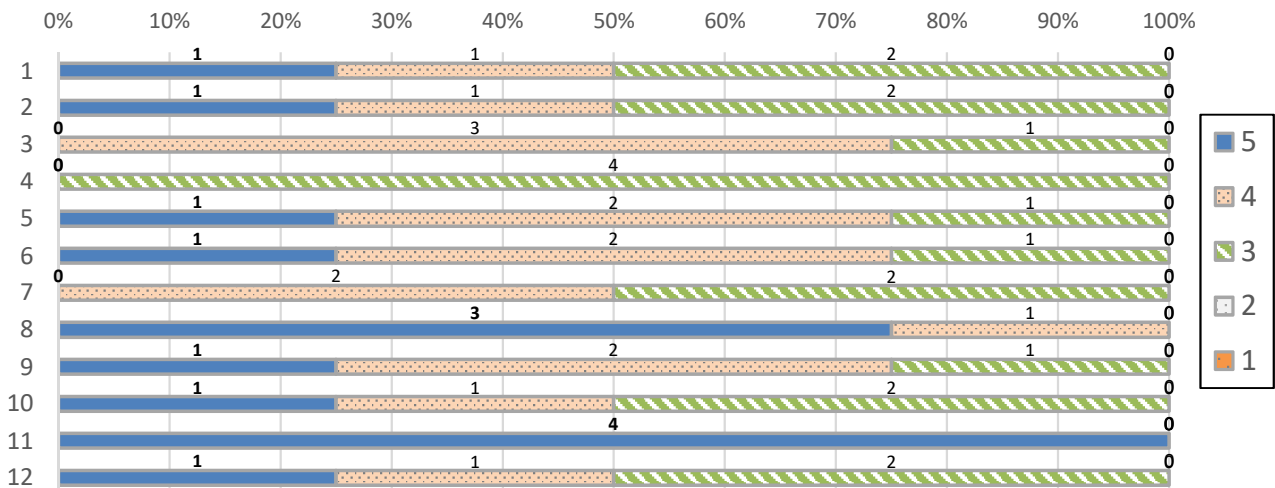
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92253
授業科目名	生物化学
担当者	市瀬 実里
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	18

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



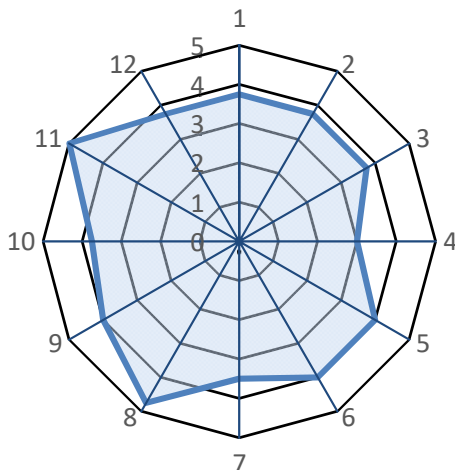
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

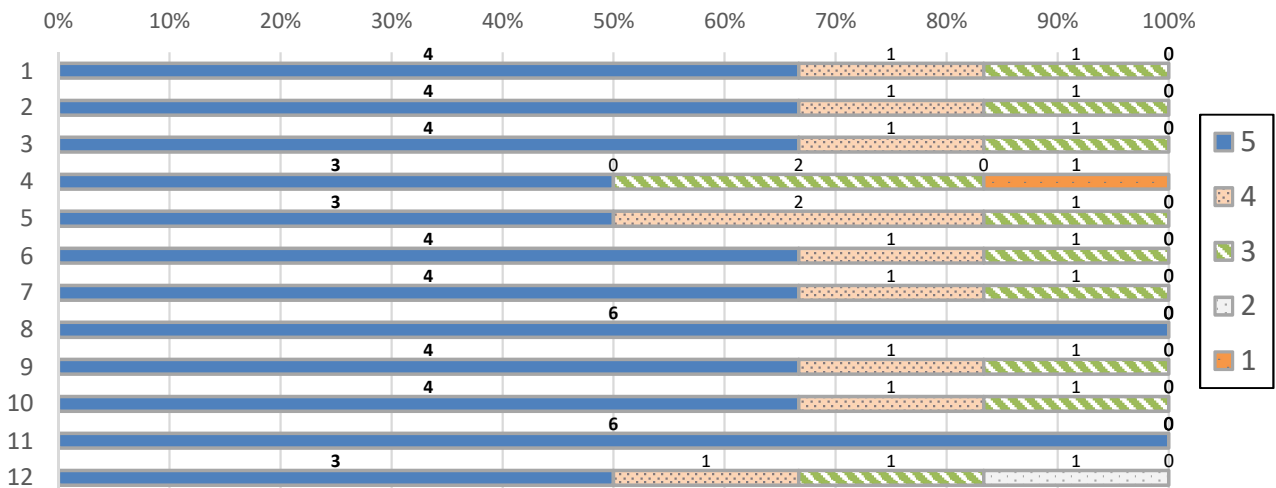
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	15143
授業科目名	情報基礎 3組
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	39

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



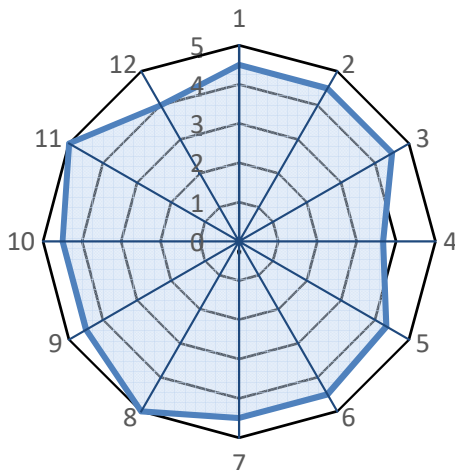
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

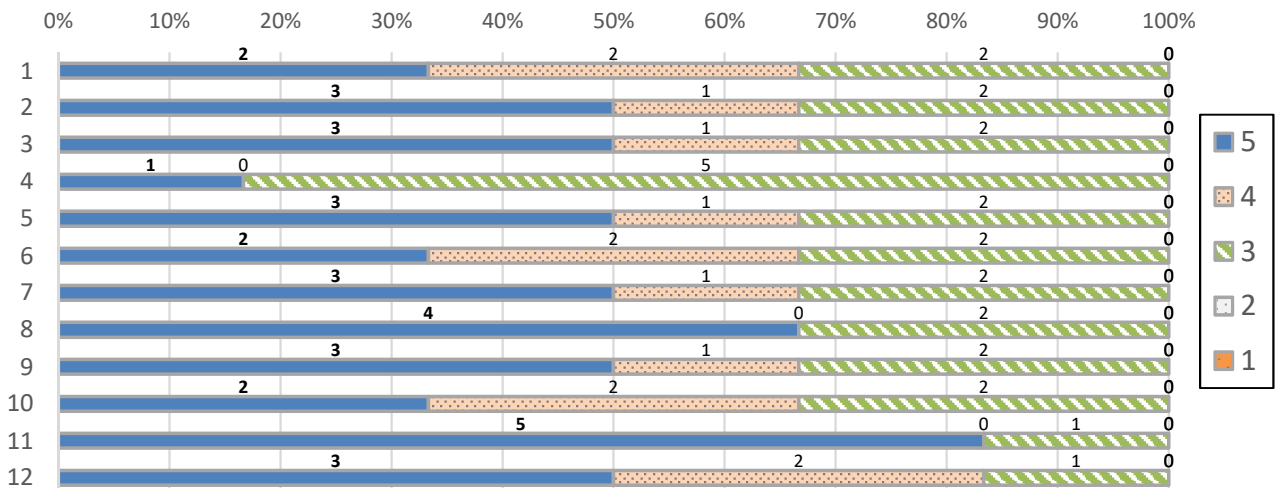
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	72102
授業科目名	Webデザイン
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	6
対象者数	44

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



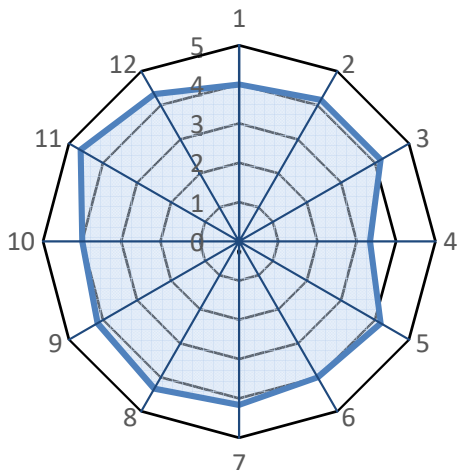
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



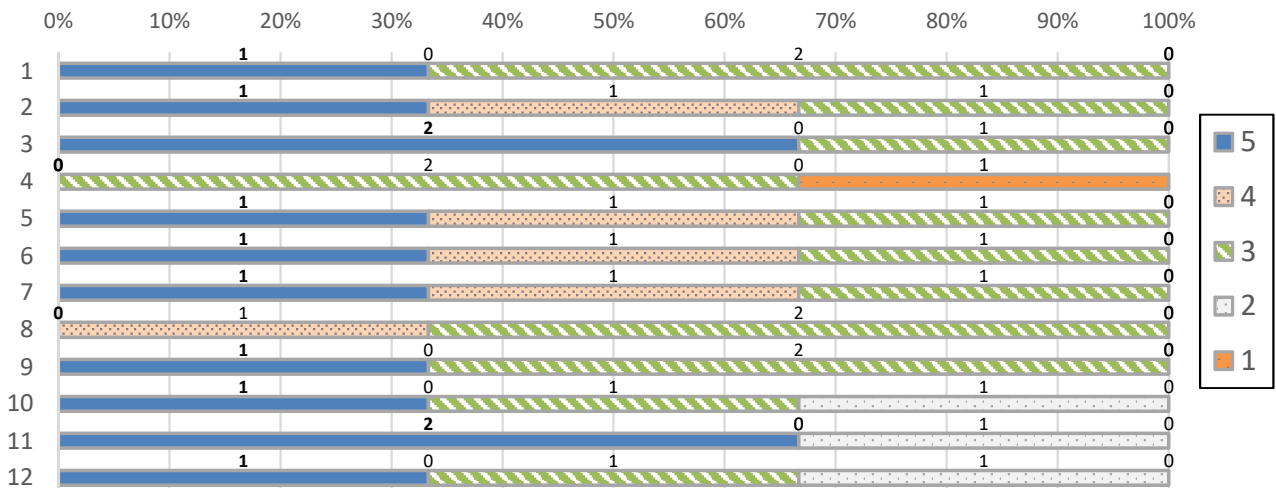
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92103
授業科目名	環境マネジメントシステム
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	8

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



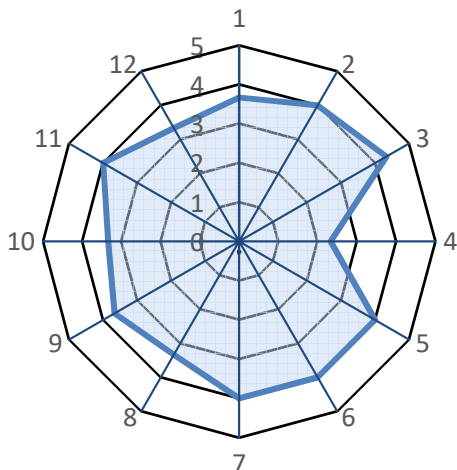
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

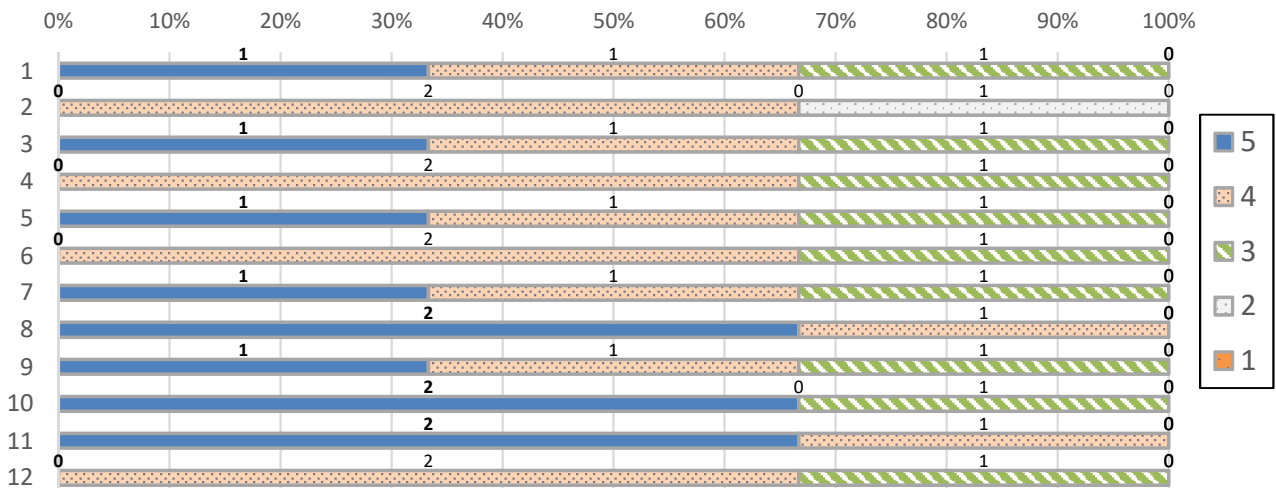
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92111
授業科目名	生態系調査法
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



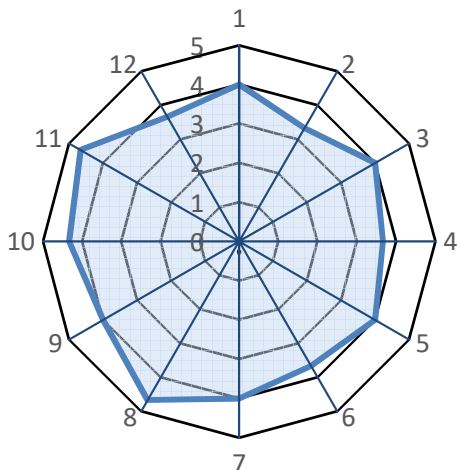
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

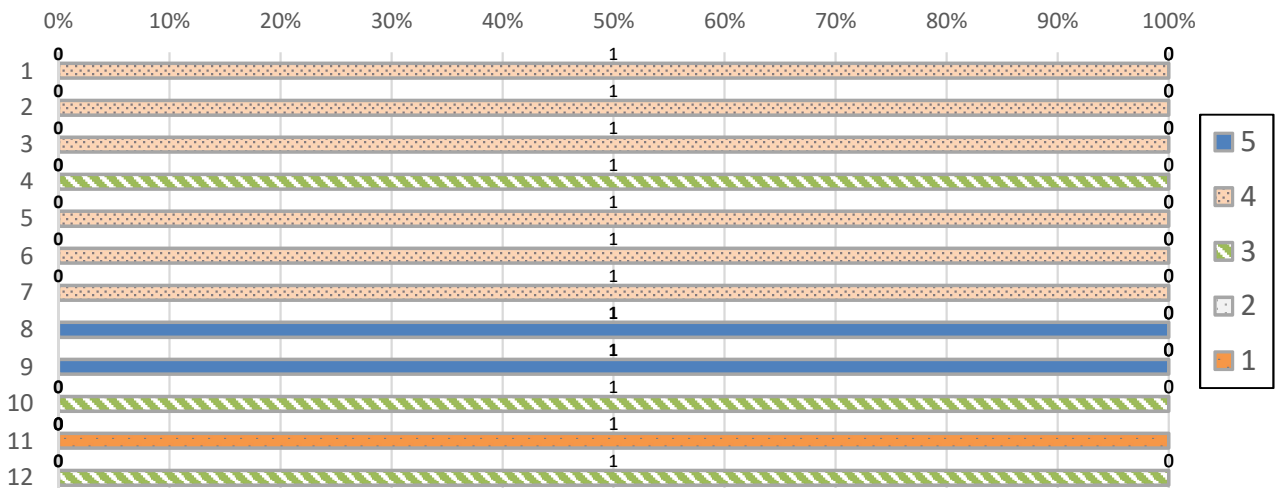
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	18261
授業科目名	物理学概論
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	18

## 質問項目

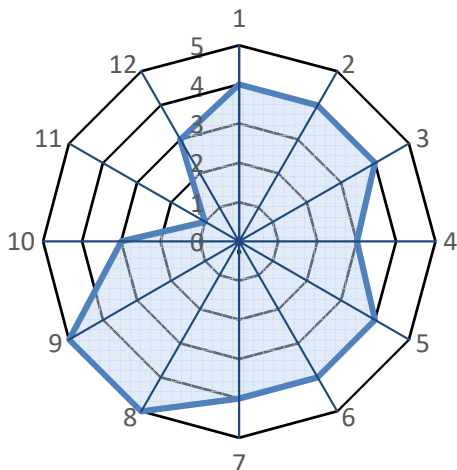
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

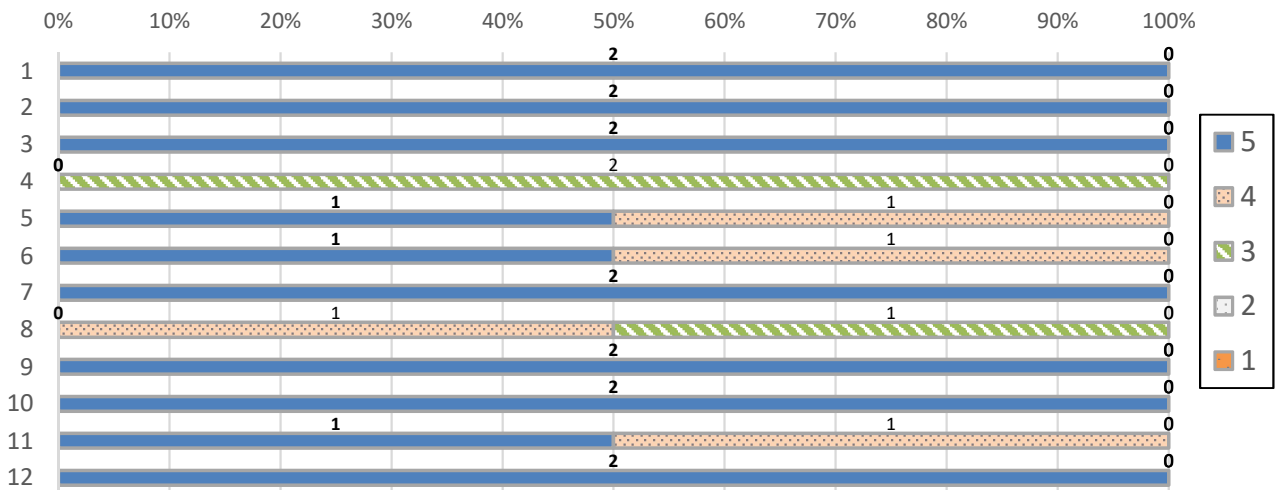
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92104
授業科目名	環境シミュレーション
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	15

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



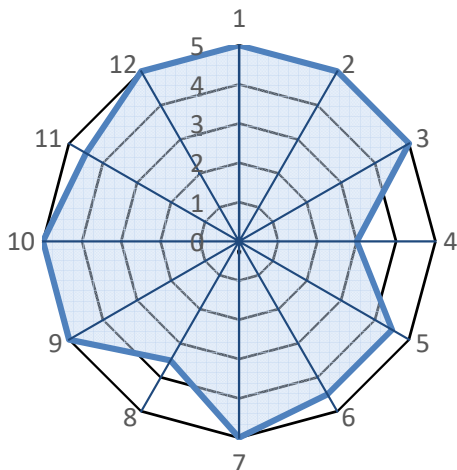
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

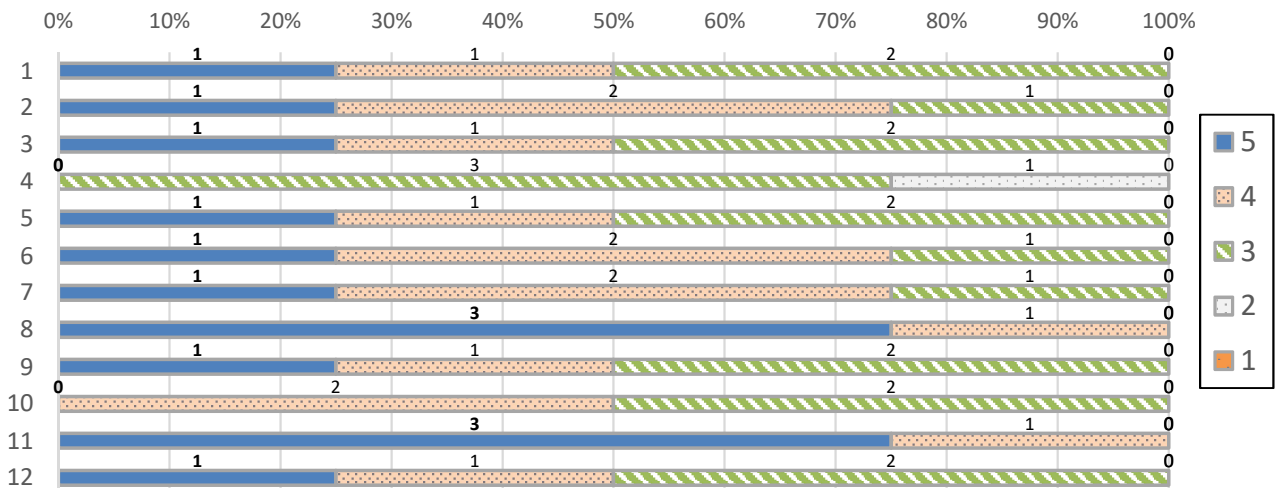
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92261
授業科目名	省エネルギー工学基礎
担当者	蒲原 新一
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



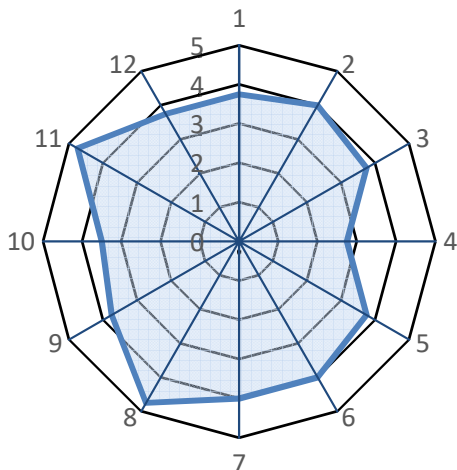
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

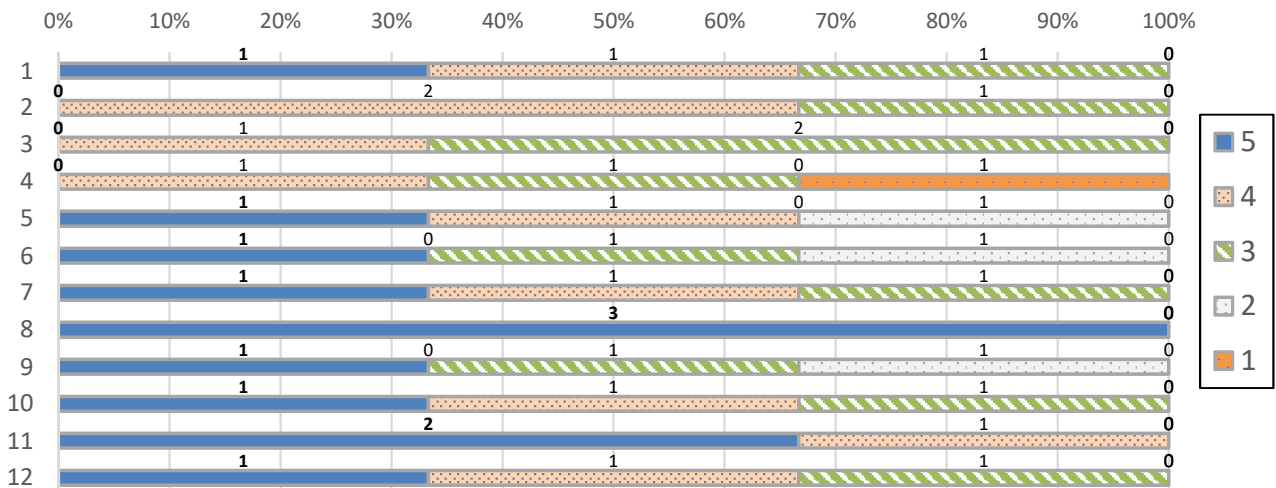
## 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92107
授業科目名	土壌学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	20

### 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



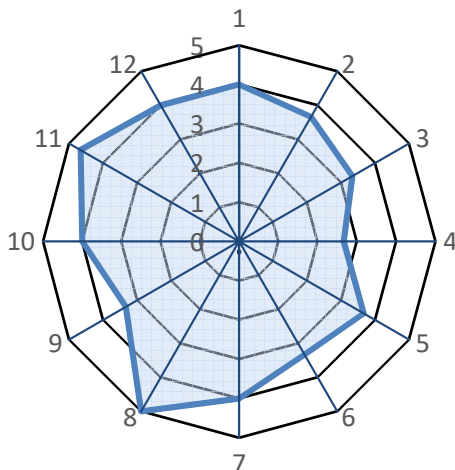
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



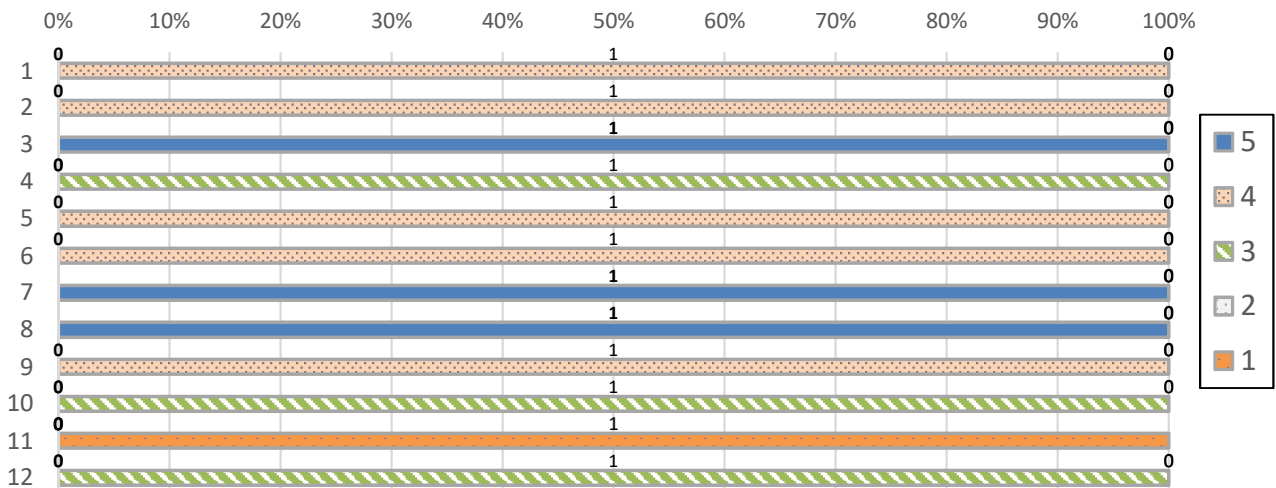
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	91251
授業科目名	生命環境工学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	41

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



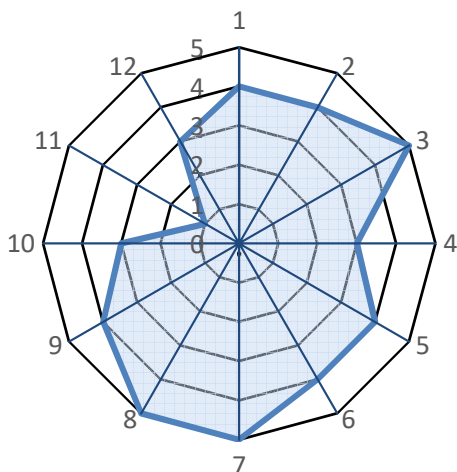
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

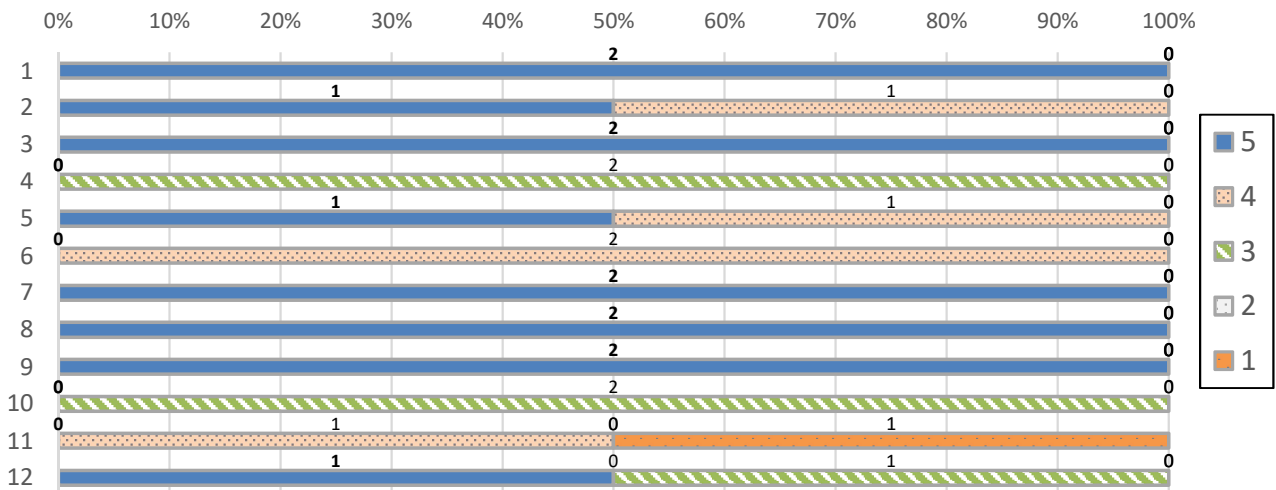
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92108
授業科目名	地学概論
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	2
対象者数	16

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



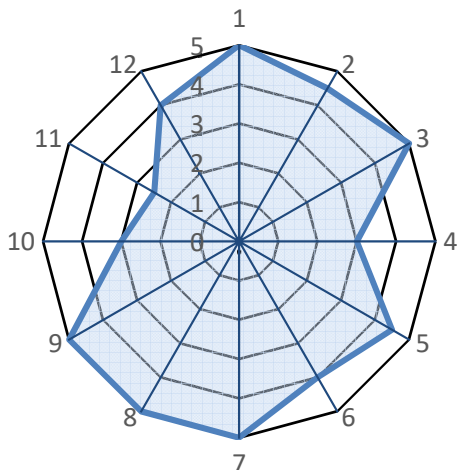
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

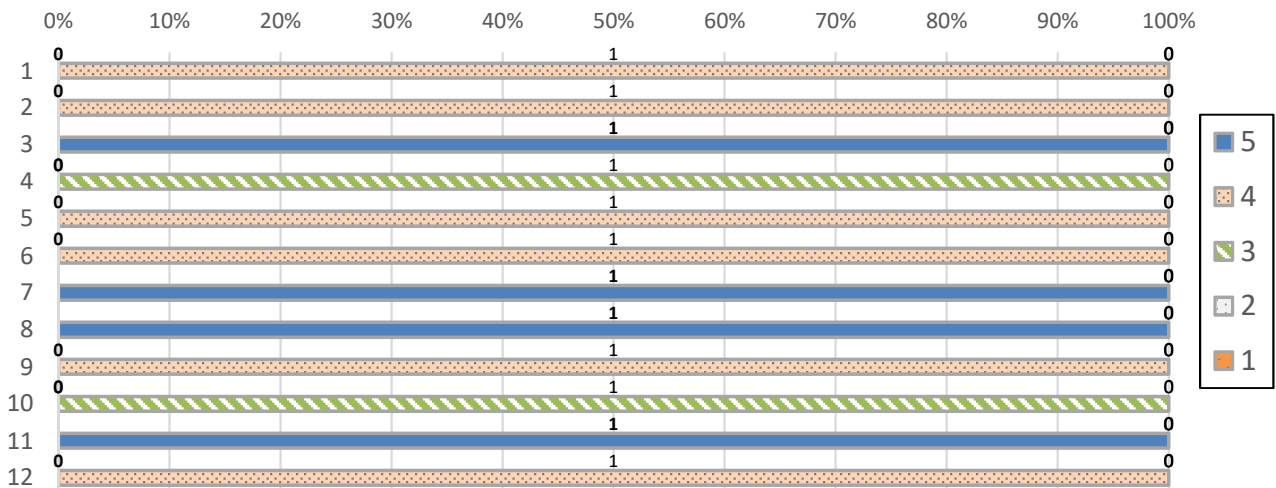
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92251
授業科目名	植物栄養学
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	18

## 質問項目

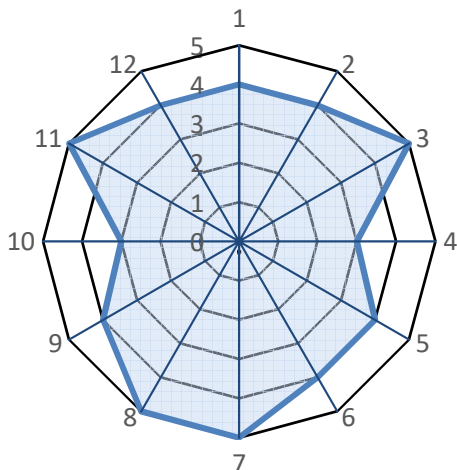
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

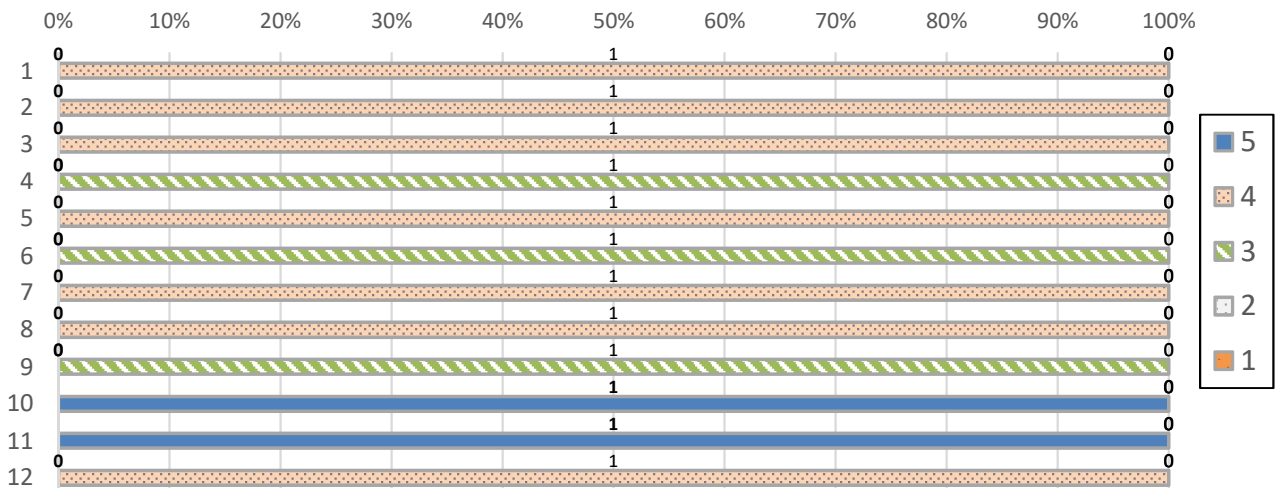
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	93253
授業科目名	環境調節工学実験
担当者	井上 弦
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	1
対象者数	17

## 質問項目

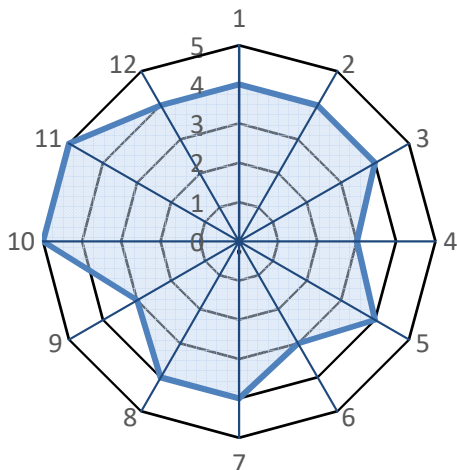
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

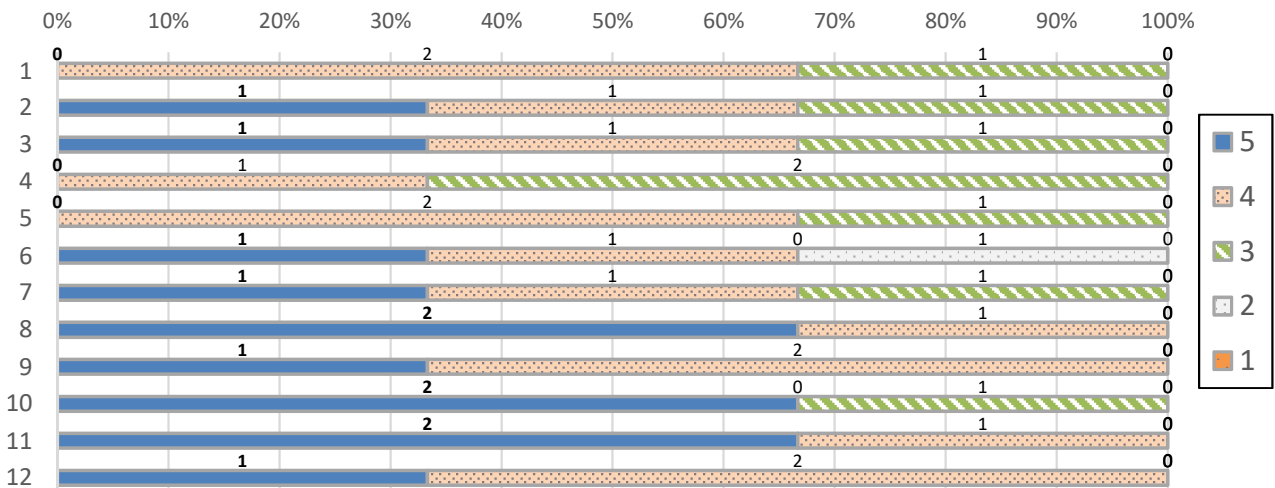
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92113
授業科目名	環境化学基礎実習
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



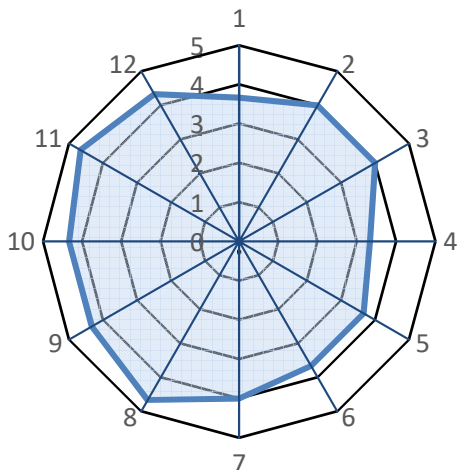
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点

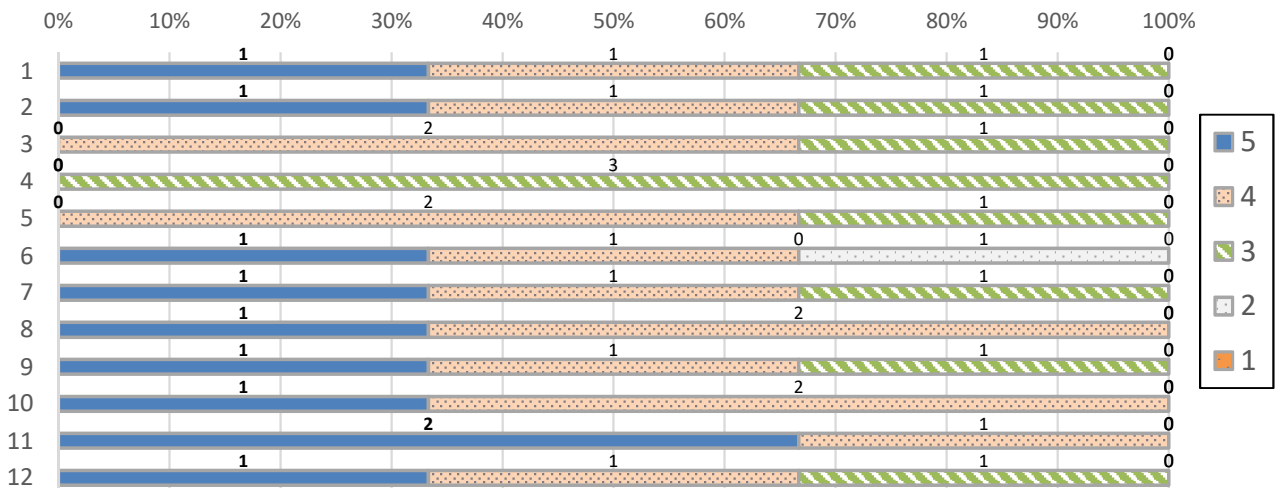
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92114
授業科目名	環境毒性学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	3
対象者数	21

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



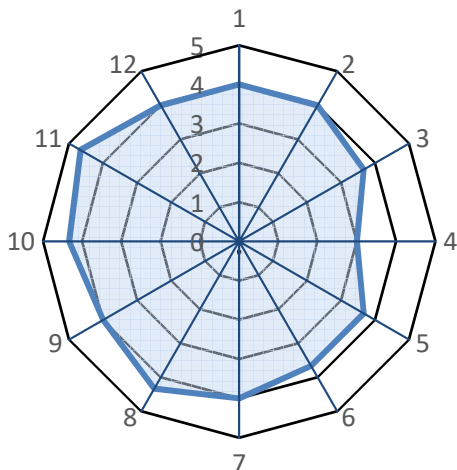
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点



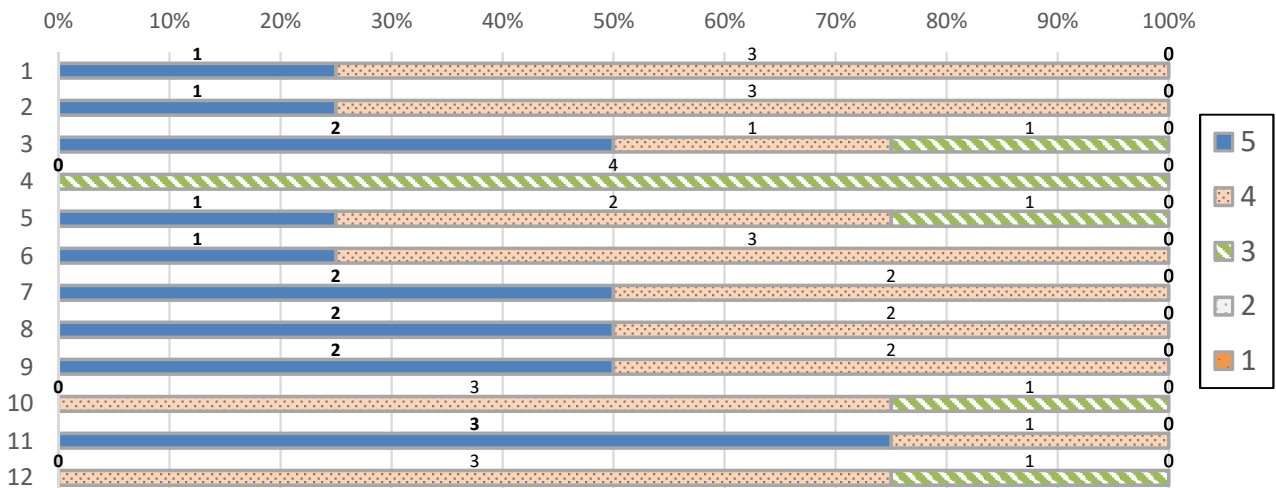
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92255
授業科目名	環境分析学
担当者	中道 隆広
所属	生命環境

調査実施日	2022年1月
回答者数	4
対象者数	16

## 質問項目

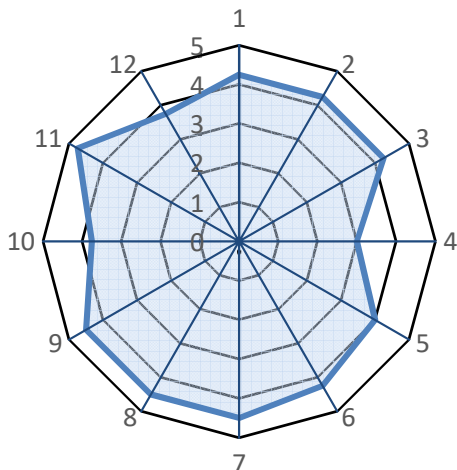
Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

- 4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多
- 8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった
- 11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点	

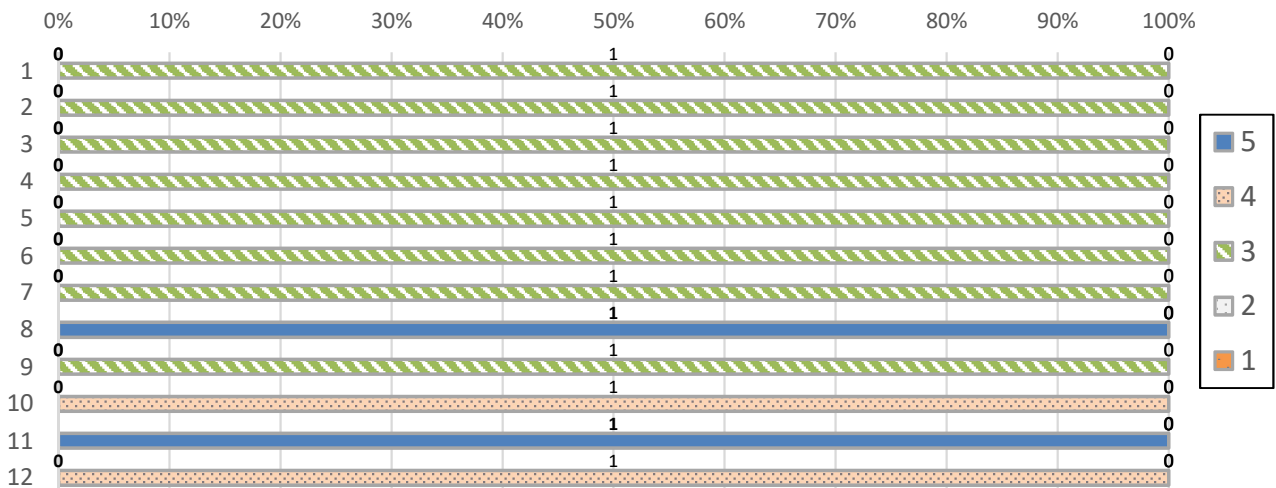
# 授業評価アンケート(集計表)

時間割コード	92250
授業科目名	生態系の保全とビオトープ
担当者	繁宮 悠介
所属	生命環境

調査実施日	2021年7月
回答者数	1
対象者数	24

## 質問項目

Q1	シラバス、ルーブリック、ガイダンスなどでこの授業に関する説明はしっかりなされましたか。
Q2	カリキュラムの中における設置目的や教育目標など、科目の必要性、動機付けの説明は十分なされていましたか。
Q3	授業計画の説明通りに授業が実施されましたか。
Q4	履修条件にある前提科目の指定なども含めて、授業内容の難易度や量は適切でしたか。
Q5	板書や情報機器利用、配布プリントや教科書の利用など授業方法はわかりやすく構成されていましたか。
Q6	教員の説明は分かり易かったですか。
Q7	教員は大学暦や時間割などの時間通り授業を行いましたか。
Q8	休講のために補講の必要があった場合、その実施について十分相談、説明がされましたか。
Q9	私語を抑えたりして静穏を確保したり、質問を促すなど授業を受講しやすい環境作りがなされていましたか。
Q10	授業以外の自己学修を十分しましたか。
Q11	授業に出席し、積極的または主体的に参加していた回数をお答え下さい。
Q12	学修が充実していたかを省み、この授業に対する満足度をお答え下さい。



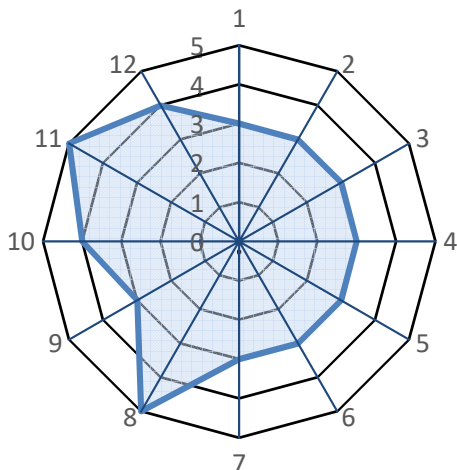
5段階評価	5:非常に良い	4:良い	3:普通	2:あまり良くない	1:良くない
-------	---------	------	------	-----------	--------

※質問4、8、11については回答の形式が以下になります。

4 5:平易過ぎ、量少 4:平易過ぎ、量多 3:適切 2:難、量少 1:難、量多

8 5:休講なし 4:相談、合意の上実施 3:相談はあったが教員の都合 2:土曜以外を一方向的に指定 1:補講しなかった

11 5:15週全て 4:13~14週 3:10~12週程度 2:8週以上10週未満程度 1:7週以下



現状分析と改善点